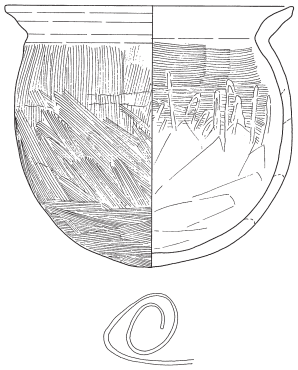
三重県埋蔵文化財調査報告３７０

# 中坪遺跡（第１次）発掘調査報告

～ 松阪市立田町 ～



２０１７（平成29）年3月

三重県埋蔵文化財センター

A区全景（東から）

B区前半調査全景（南から）

B区前半調査全景（北から）

B区後半調査全景（北から）

Ｂ区後半調査全景（西から）

ＳＥ75井戸枠材（南東から）

ＳＥ81井戸枠材（南から）

ＳＥ７井戸枠材（東から）

ＳＥ43井戸枠材（北から）

ＳＥ54井戸枠材（北から）

ＳＥ76曲物（東から）

ＳＥ52竹材詳細状況（北から）

ＳＥ82馬の歯出土状況（南から）

# 例　言

1　本書は三重県松阪市立田町に所在する中坪遺跡の第１次発掘調査にかかる発掘調査報告書である。

2　本遺跡の調査は高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴い、三重県教育委員会が三重県農林水産部から経費の執行委任を受けて実施した。

3　発掘調査期間は平成25年５月10日～平成26年２月12日である。

4　第１次発掘調査面積は、本調査1,955.6㎡である。

5　発掘調査体制は次の通りである。

調査主体　三重県教育委員会

［現地調査　平成25年度］

調査担当　三重県埋蔵文化財センター　調査研究１課

技　師　小原雄也

主　査　萩原義彦

主　幹　伊藤裕偉

主　幹　東　清隆

主　査　伊藤　亘

研修員　大倉敏敬

研修員　萩野和洋

発掘調査作業委託　安西工業株式会社

［整理作業　平成26～28年度］

整理担当　三重県埋蔵文化財センター

技　師　小原雄也

保存処理委託　株式会社吉田生物研究所

自然科学分析　樹種同定　パリノ・サーヴェイ株式会社

獣骨同定　株式会社パレオ・ラボ

6　本書の執筆は小原があたり、第Ⅴ章の樹種同定はパリノ・サーヴェイ株式会社による分析報告を小原が再編集した。遺物写真の撮影は小原が行った。

7　発掘調査及び整理作業に際しては、地元朝見上地区の方々をはじめ、下記の諸氏や機関に御指導・御協力を賜った。記して感謝したい（敬称略、組織名称は当時）。

今西敏典、大山幹成、榎本義譲、木野本和之、鈴木伸哉、藤澤良祐、星野安治、朝見上地区土地改良区、松阪市立朝見小学校、松阪市教育委員会、松阪市文化財センター（敬称略、順不同）

8　調査図面・写真・出土遺物は三重県埋蔵文化財センターが保管している。

# 凡　例

1　本書では、国土地理院発行の１：25,000 数値地図（「松阪」相当、平成20年10月発行）、三重県共有デジタル地図の１：2,500 地形図（06PF811番）を用いた。
　三重県共有デジタル地図は、三重県市町総合事務組合の承認を得て使用した（三総合地第93号）。

2　標高は東京湾平均海水面（T.P.）を基準とした。

3　本書で用いた座標は世界測地系に基づくものである。方位は第Ⅵ座標系の座標北で示した。

4　本書で用いる遺構略号は以下のとおりである。
　ＳＥ：井戸　ＳＫ：土坑　ＳＤ：溝　Pit：柱穴

5　土色の表記は、小山正忠・竹原秀雄編『新版標準土色帖』（日本色研事業株式会社、1967年初版）に拠った。遺物観察表における土器の色調表記もこれに従う。

6　遺物実測図の縮尺は１：４を基本とし、遺物によってはその他の縮尺を適宜用いた。

7　木製品（井戸枠材結物）の遺物実測図は、出土時の配列に従ってレイアウトした。

8　註は各節の文末に付し、参考文献も註に記した。

9　遺構一覧表、遺物観察表は各章末に付した。

10　遺物観察表の凡例は以下のとおりである。
　・実測番号は、当センター所蔵の遺物実測図番号である。
　・色調は標準土色帖の色名（「黄橙色」など）を記す。
　・土器の残存率は全周を12分割して示す（例：口縁部３/12）。１/12以下のものは「口縁部片」など。
　・胎土の緻密さは、粗・やや粗・やや密・密の４段階である。
　・計測値は完存ないし復元の値である。口径・底径は実測時の接地面で計測した値とした。また、土師器皿の底径は記していない。

11　写真図版中の遺物に付した番号は、各遺物の報告番号と対応する。遺物写真は縮尺不同である。

12　古代・中世の時期区分は、明和町斎宮跡における土師器編年（斎宮歴史博物館2001）、南伊勢系土師器を中心とした中世土器の編年（伊藤2005）に即して示した（第Ⅳ章）。共伴陶磁器などでさらに年代の絞り込みが可能な場合は、各陶磁器編年や暦年代観を記している。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 平安時代 | 前期（斎宮Ⅱ期１～３段階） | ８世紀末～９世紀 | |
| | 中期（斎宮Ⅱ期４段階） | 10世紀前半 | 古代 |
| | 後期（斎宮Ⅲ期） | 10世紀後半～11世紀前半 | |
| 中世Ⅰ期（ａ・ｂ） | | 11世紀中葉～12世紀後半、平安末期 | 中世前期 |
| Ⅱ期（ａ・ｂ） | | 12世紀末～14世紀前葉、平安末期～鎌倉時代 | |
| Ⅲ期（ａ・ｂ） | | 14世紀中葉～15世紀前半、南北朝～室町時代 | 中世後期 |
| Ⅳ期（ａ・ｂ・ｃ） | | 15世紀後半～16世紀末、戦国期 | |

# 目　次

巻頭図版

例言・凡例 …… i・ii

目　次 …… iii～vii

Ⅰ　前　言 …… 1

1　調査の経緯と経過 …… 1
2　発掘調査の方法 …… 2

Ⅱ　位置と環境 …… 8

1　地理的環境 …… 8
2　歴史的環境 …… 8

Ⅲ　遺　構 …… 11

1　基本層序と微地形 …… 11
2　A区の遺構 …… 13
3　B区の遺構 …… 25

Ⅳ　遺　物 …… 47

1　出土遺物の概要 …… 47
2　範囲確認調査出土遺物 …… 47
3　A区出土土器・土製品・石製品 …… 47
4　B区出土土器・土製品・石製品 …… 48
5　A区出土木製品 …… 52
6　B区出土木製品 …… 76
7　B区出土金属製品 …… 92

Ⅴ　自然科学分析 …… 152

1　分析の種類と対象 …… 152
2　樹種同定 …… 152
3　獣骨同定 …… 157

Ⅵ　総　括 …… 166

1　各時代における遺構の様相 …… 166
2　井戸の構造 …… 167
3　木材利用と流通 …… 170
4　課題と展望 …… 178

巻末図版 …… 180

# 挿図目次


第１図　遺跡分布図……３
第２図　地形分類図……４
第３図　遺跡範囲及び範囲確認調査坑位置図……５
第４図　調査区位置及びグリット割付図……７
第５図　Ａ区遺構全体図……11
第６図　Ａ区土層断面図……12
第７図　Ａ区ＳＫ86・90・91……14
第８図　Ａ区ＳＥ81……15
第９図　Ａ区ＳＥ79・80……16
第10図　Ａ区ＳＥ82……17
第11図　Ａ区ＳＥ83・84……18
第12図　Ａ区ＳＥ87・92……19
第13図　Ａ区ＳＥ88・89……20
第14図　Ｂ区遺構全体図……21
第15図　Ｂ区土層断面図……22
第16図　Ｂ区ＳＥ64・75……24
第17図　Ｂ区ＳＥ21・26……30
第18図　Ｂ区ＳＥ29・39、ＳＫ42……31
第19図　Ｂ区ＳＥ23・27……32
第20図　Ｂ区ＳＥ54・58……33
第21図　Ｂ区ＳＥ７・10・13……34
第22図　Ｂ区ＳＥ32－Ａ・Ｂ・Ｃ……35
第23図　Ｂ区ＳＥ11・12・22……36
第24図　Ｂ区ＳＥ25－Ａ・Ｂ……37
第25図　Ｂ区ＳＥ30・52……38
第26図　Ｂ区ＳＥ43……39
第27図　Ｂ区ＳＥ37・40・41……40
第28図　Ｂ区ＳＥ71・76……41
第29図　Ｂ区ＳＫ18・34・35・69・72・73……42
第30図　Ｂ区ＳＤ３・８・９……43
第31図　Ｂ区ＳＫ63、ＳＤ36・46・59・61……44
第32図　Ｂ区ＳＤ65……45
第33図　範囲確認調査、ＳＥ79・80出土遺物……53
第34図　ＳＥ81～84・87～89・92、ＳＫ86出土遺物……54
第35図　ＳＫ90・91、ＳＤ78、ＳＥ64・75出土遺物……55
第36図　ＳＥ７・13・22出土遺物……56
第37図　ＳＥ11・12・54出土遺物……57
第38図　ＳＥ10・21・23・26・27出土遺物……58
第39図　ＳＥ25－Ａ・Ｂ・32－Ａ・37・40・41・43出土遺物……59
第40図　ＳＥ29・30・39・52出土遺物……60
第41図　ＳＥ58・71・76、ＳＫ15・35・48・49・53出土遺物……61
第42図　ＳＫ６・16～18・24・34・42・57・63・69・72～74・77出土遺物……62
第43図　ＳＤ１・14・20・36・46・55・65～67出土遺物……63
第44図　ＳＤ３出土遺物①……64
第45図　ＳＤ３出土遺物②……65
第46図　ＳＤ３出土遺物③……66
第47図　ＳＤ３出土遺物④……67
第48図　ＳＤ３出土遺物⑤……68
第49図　ＳＤ２・３・８・９・62出土遺物……69
第50図　ＳＤ56出土遺物①……70
第51図　ＳＤ56出土遺物②……71
第52図　ＳＤ56出土遺物③……72
第53図　ＳＤ56出土遺物④……73
第54図　ＳＤ56出土遺物⑤……74
第55図　ＳＤ56、包含層出土遺物……75
第56図　表土他出土遺物……76
第57図　ＳＥ81井戸枠材①……77
第58図　ＳＥ81井戸枠材②……78
第59図　ＳＥ81井戸枠材③……79
第60図　ＳＥ75井戸枠材①……80
第61図　ＳＥ75井戸枠材②……81
第62図　ＳＥ75井戸枠材③……82
第63図　ＳＥ75井戸枠材④……83

第64図　ＳＥ27井戸枠材①……84
第65図　ＳＥ27井戸枠材②……85
第66図　ＳＥ27井戸枠材③……86
第67図　ＳＥ７井戸枠材①……87
第68図　ＳＥ７井戸枠材②……88
第69図　ＳＥ13井戸枠材①……89
第70図　ＳＥ13井戸枠材②……90
第71図　ＳＥ13井戸枠材③……91
第72図　ＳＥ13井戸枠材④……92
第73図　ＳＥ12井戸枠材①……93
第74図　ＳＥ12井戸枠材②……94
第75図　ＳＥ25－Ａ井戸枠材①……95
第76図　ＳＥ25－Ａ井戸枠材②……96
第77図　ＳＥ25－Ａ井戸枠材③……97
第78図　ＳＥ37井戸枠材①……98
第79図　ＳＥ37井戸枠材②……99
第80図　ＳＥ37井戸枠材③…… 100
第81図　ＳＥ39井戸枠材…… 101
第82図　ＳＥ43井戸枠材①…… 102
第83図　ＳＥ43井戸枠材②…… 103
第84図　ＳＥ43井戸枠材③…… 104
第85図　ＳＥ54井戸枠材①…… 105
第86図　ＳＥ54井戸枠材②…… 106
第87図　ＳＥ54井戸枠材③…… 107
第88図　ＳＥ71井戸枠材①…… 108
第89図　ＳＥ71井戸枠材②…… 109
第90図　ＳＥ11・25－Ａ・Ｂ・27曲物…… 110
第91図　ＳＥ30・32－Ａ・Ｂ曲物…… 111
第92図　ＳＥ54・58・80曲物…… 112
第93図　ＳＥ76・81曲物…… 113
第94図　ＳＥ82・89曲物…… 114
第95図　ＳＥ80・81・83・84・87木製品…… 115
第96図　ＳＥ87～89木製品…… 116
第97図　ＳＥ23・75・89、ＳＫ86木製品…… 117
第98図　ＳＥ25・25－Ａ・Ｂ・27・39木製品
…… 118
第99図　ＳＥ39・54木製品…… 119
第100図　ＳＥ11・54木製品…… 120
第101図　ＳＥ11・12・32－Ａ木製品…… 121
第102図　ＳＥ32・32－Ａ・Ｂ・64木製品…… 122
第103図　ＳＥ13・37・64・71木製品…… 123
第104図　ＳＥ71・76、ＳＤ36木製品、ＳＥ10・13・43、ＳＫ34、ＳＤ１・３、包含層金属製品
…… 124
第105図　Ａ・Ｂ区時期別遺構状況…… 168
第106図　中坪遺跡における井戸の分類と変遷 …… 169
第107図　樹種同定分析遺跡位置図…… 172
第108図　樹種変遷グラフ…… 177

# 表目次

第１表　高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴う調査一覧表……６
第２表　範囲確認調査結果一覧表……６
第３表　遺構一覧表……46
第４表　遺物観察表…… 125
第５表　井戸部材の樹種同定結果…… 161
第６表　木製品の樹種同定結果…… 164
第７表　井戸部材の時期別・遺構別種類構成…… 164
第８表　中坪遺跡（第１次）から出土したウマ
…… 165
第９表　樹種同定分析遺跡一覧…… 172
第10表　遺跡別樹種同定一覧…… 174
第11表　器種別樹種一覧…… 175
第12表　伊勢・伊賀地域樹種一覧…… 176
第13表　朝見・堀町・中坪遺跡樹種一覧…… 176
第14表　伊勢・伊賀地域井戸枠材樹種一覧…… 176
第15表　朝見・堀町・中坪遺跡井戸枠材
樹種一覧…… 176
第16表　曲物水溜樹種一覧…… 176
第17表　曲物側板・底板・折敷樹種一覧…… 176
第18表　斎串・形代樹種一覧…… 176
第19表　下駄樹種一覧…… 176
第20表　漆器樹種一覧…… 176
第21表　井戸枠木取一覧…… 176

# 写真一覧

写真１　発掘成果報告会の様子……２
写真２　出土木製品の光学顕微鏡写真（１）
……158
写真３　出土木製品の光学顕微鏡写真（２）
……159
写真４　出土木製品の光学顕微鏡写真（３）
……160
写真５　中坪遺跡（第１次）から出土したウマ
……165
巻頭図版
・巻頭図版１（調査区全景）
Ａ区全景
・巻頭図版２（調査区全景）
Ｂ区前半調査全景
・巻頭図版３（調査区全景）
Ｂ区前半調査全景、Ｂ区後半調査全景
・巻頭図版４（調査区全景）
Ｂ区後半調査全景
・巻頭図版５（井戸）
ＳＥ75井戸枠材、ＳＥ81井戸枠材
・巻頭図版６（井戸）
ＳＥ７井戸枠材、ＳＥ43井戸枠材
・巻頭図版７（井戸）
ＳＥ54井戸枠材、ＳＥ76曲物
・巻頭図版８（井戸）
ＳＥ52竹材詳細状況、ＳＥ82馬の歯出土状況
巻末図版
・写真図版扉　朝見上地区遠景
・写真図版１（航空写真）
調査地周辺航空写真
・写真図版２（調査前風景）
Ａ区調査前風景、Ｂ区調査前風景
・写真図版３（作業風景）
Ｂ区前半調査風景、Ｂ区後半調査風景
・写真図版４（調査区全景）
Ａ区調査全景
・写真図版５（調査区全景）
Ａ区調査全景
・写真図版６（調査区全景）
Ｂ区前半調査全景
・写真図版７（調査区全景）
Ｂ区後半調査全景
・写真図版８（井戸）
ＳＥ81井戸枠材
・写真図版９（井戸）
ＳＥ82半裁状況、ＳＥ82馬の歯出土状況
・写真図版10（井戸）
ＳＥ82曲物内土器出土状況、ＳＥ82完掘状況
・写真図版11（井戸、土坑）
ＳＥ79土器出土状況、ＳＥ80曲物、ＳＥ84曲物、ＳＥ88曲物、ＳＥ89曲物、ＳＫ86草履芯出土状況、ＳＫ86草履芯詳細状況、ＳＫ90土器出土状況
・写真図版12（井戸）
ＳＥ75井戸枠材
・写真図版13（井戸）
ＳＥ75土器出土状況、ＳＥ64曲物
・写真図版14（井戸）
ＳＥ25－Ａ・Ｂ・ＳＥ27井戸枠材曲物、ＳＥ25－Ａ井戸枠材
・写真図版15（井戸）
ＳＥ27井戸枠材、ＳＥ27井戸枠内状況
・写真図版16（井戸）
ＳＥ７井戸枠材、ＳＥ13井戸枠材
・写真図版17（井戸）
ＳＥ11タガ・楔出土状況、ＳＥ12井戸枠材
・写真図版18（井戸）
ＳＥ54石組出土状況、ＳＥ54石組・結物出土状況
・写真図版19（井戸）
ＳＥ54井戸枠材、ＳＥ37井戸枠材
・写真図版20（井戸）
ＳＥ39井戸枠材、ＳＥ43井戸枠材
・写真図版21（井戸）
ＳＥ71井戸枠材、ＳＥ71・ＳＥ76曲物
・写真図版22（井戸）
ＳＥ76曲物
・写真図版23（井戸）

ＳＥ10完掘状況、ＳＥ23曲物、ＳＥ26曲物、ＳＥ30曲物、ＳＥ32－Ａ・Ｂ・Ｃ曲物、ＳＥ52竹材出土状況、ＳＥ52竹材詳細状況、ＳＥ58曲物
・写真図版24（溝）
ＳＤ３土層断面、ＳＤ３・８土層断面
・写真図版25（土器類）
・写真図版26（土器類）
・写真図版27（土器類）
・写真図版28（土器類）
・写真図版29（土器類）
・写真図版30（土器類）
・写真図版31（土器類）
・写真図版32（石器類）
・写真図版33（金属製品）
・写真図版34（木製品　曲物）
・写真図版35（木製品　曲物）
・写真図版36（木製品　小型品）
・写真図版37（木製品　小型品）
・写真図版38（木製品　曲物底板）
・写真図版39（木製品　曲物底板・楔）
・写真図版40（木製品　楔）
・写真図版41（木製品　ＳＥ75井戸枠材）
・写真図版42（木製品　ＳＥ75井戸枠材）
・写真図版43（木製品　ＳＥ75井戸枠材）
・写真図版44（木製品　ＳＥ75井戸枠材）
・写真図版45（木製品　ＳＥ81井戸枠材）
・写真図版46（木製品　ＳＥ27井戸枠材）
・写真図版47（木製品　ＳＥ７・13井戸枠材）
・写真図版48（木製品　ＳＥ13井戸枠材）
・写真図版49（木製品　ＳＥ12井戸枠材）
・写真図版50（木製品　ＳＥ25－Ａ井戸枠材）
・写真図版51（木製品　ＳＥ37井戸枠材）
・写真図版52（木製品　ＳＥ37・39井戸枠材）
・写真図版53（木製品　ＳＥ43井戸枠材）
・写真図版54（木製品　ＳＥ54井戸枠材）
・写真図版55（木製品　ＳＥ71井戸枠材）

# Ⅰ　前　　言

## １　調査の経緯と経過

（１）調査に至る経緯

松阪市東部に位置する朝見上地区（朝田・立田・和屋・幸生・上七見・上川町）は広大な水田景観が広がる地域である。この地域を対象とした県営ほ場整備事業（高度水利機能確保基盤整備事業）が計画されたため、調査原因者の三重県松阪農林事務所と当該地域の遺跡に関する保護措置を協議した。事前協議の経過は、本事業を対象とした刊行済み発掘調査報告書を参照されたい[(1)]。ほ場整備事業区域は159haに及ぶため平成21年度に分布調査、平成22～25年度に渡り範囲確認調査を行った（第１表）。

（２）範囲確認調査の概要

中坪遺跡は平成24年度に範囲確認調査を実施し、74箇所の調査坑を設定した（第３図、第２表）。調査では土坑、溝、旧河川などを検出し、遺跡中央付近から南側に古墳時代～室町時代の遺物が出土している。

調査結果を受けて、田面は極力保護層を確保することで埋蔵文化財への影響が生じないよう図り、農業集落道路や幹線用水路、ポンプ場は調査対象とすることとなった。

（３）調査の経過

平成25年度の調査対象地は２箇所に分かれており、西側調査区はＡ区（544.8㎡）、東側調査区はＢ区（1410.8㎡）とし、全体で1955.6㎡の調査を行った。第１次調査はＢ地区から開始し、排土置き場の制約から平成25年５月10日～７月19日、９月30日～平成26年１月31日の期間に分けて調査を行った。Ａ地区は平成26年12月２日～平成27年１月31日に調査を実施した。平成26年度にはＢ区東側の隣接する範囲で第２次調査を行っている。

調査の経過に関しては以下の通りである。

2013年（平成25年）

５月28日　Ｂ区（調査区北半分）表土掘削開始。
５月31日　Ｂ区（調査区北半分）表土掘削完了。
６月４日　Ｂ区遺構検出及び遺構掘削開始。
６月10日　ＳＥ７を掘削し、結物井戸と確認。
６月18日　調査区全景写真の撮影。
６月24日　20日から続く雨天のため調査区水没。
　　ＳＥ7・13の井戸枠の一部が外れる。
６月25日　調査区平面図の作成開始。
７月19日　調査区北半分の埋戻し完了。
９月30日　Ｂ区（調査区南半分）表土掘削開始。
10月７日　Ｂ区（調査区南半分）表土掘削完了。
10月22日　遺構検出開始。井戸６基を確認。
10月23日　台風接近のため午後から25日まで休工。
10月30日　遺構検出・掘削作業の再開。
11月１日　井戸８基の掘削作業。
12月２日　Ｂ区井戸・溝の遺構掘削。Ａ区の重機掘削開始。
12月６日　ＳＥ75の横板組井戸枠内から土師器甕、須恵器長頸壺、斎串等が出土。
12月11日　Ｂ区調査区南半分の全景写真撮影。Ａ区遺構検出・掘削作業の開始。
12月20日　ＳＥ82の掘削作業で、上層から馬の歯及び完形の山茶椀が出土。
12月24日　Ａ区全景写真撮影。
12月25日　ＳＥ82出土の馬の歯を取り上げる。
　　Ａ区の遺構掘削が完了。
１月７日　Ｂ区埋戻し開始。
１月14日　Ｂ区下層確認と調査区土層断面図の補足作業。
１月20日　Ａ区下層確認と調査区土層断面図の補足作業。
１月31日　Ａ・Ｂ区とも埋戻し完了。

（４）文化財保護法にかかる諸手続

①県埋蔵文化財保護条例第48条第１項「周知の埋蔵文化財包蔵地における土木工事等の発掘通知書」（県教育長あて三重県知事通知）
　平成22年９月９日付　松農環第4236‐1号
②文化財保護法第99条第１項（県教育委員会教育長あて埋蔵文化財センター所長通知）
　平成25年５月24日付　教埋第85号
③文化財保護法第100号第２条「埋蔵文化財の発見・認定について」（松阪警察署長あて県教育委員会

委員長通知）

平成26年３月７日付　教委第12‐4419号

（５）普及公開

発掘成果報告会や刊行物の作成等により埋蔵文化財の普及公開に努めた。

①発掘成果報告会

「おもろいもんでましたんやわ@三重2013」展示解説、平成26年３月15日、於：三重県埋蔵文化財センター嬉野分室、72名参加

「おもろいもんでましたんやわ@三重2014」展示解説、平成27年３月14日、於：三重県埋蔵文化財センター嬉野分室、141名参加

②出前講座

平成26年５月22日、於：松阪市朝見公民館、52名参加

③刊行物（パンフレット）

三重県埋蔵文化財センター『水と大地といにしえの人びと～松阪市朝見上地区の発掘調査から～』2015年

## ２　発掘調査の方法

（１）地区設定

調査区内の地区割は世界測地系を採用し、４m四方の地区設定を行った（第４図）。Ａ区はＸ＝－158,800m、Ｙ＝52,500m、Ｂ区はＸ＝－158,900m、Ｙ＝52,600mを原点に、西から東へ１～25、北から南へＡ～Ｚとして、北西隅が起点となる地区名（例：Ａ10）を与えた。

（２）遺構検出･掘削

表土から遺構面までの堆積土は重機（バックホー）で除去し、遺構検出・掘削は人力で行った。なお、重機は井戸や溝、下層確認用サブトレンチの掘削において補助的に用いている。

（３）記録･図化

遺構検出段階でグリット単位の１/40略測図（遺構カード）を作成し、これをもとに１/100の遺構略測図を作成することで、調査区全体の遺構の位置関係を把握した。遺構平面図・土層断面図については１/20の手書き実測で行った。

各遺構の詳細な平面図・断面図・立面図は基本的に１/10の手書き実測を行い、状況に応じて縮尺のより小さい図を作成した。

遺跡の調査写真については、調査全景や重要な個別遺構は４×５判（モノクロ、カラーリバーサル）で撮影した。また、調査前状況や遺構、土層断面などは35㎜判（モノクロ、カラーリバーサル）で撮影した。使用したカメラについて、４×５判はウィスタフィールド、35㎜判はニコンＦＭ２である。また、コンパクトデジタルカメラでの撮影も適宜行った。

なお、これらの図面・フィルム・作業日誌の記録類は当センターで保管している。

（４）出土遺物の管理

出土遺物は遺構別に層位、グリット、出土年月日単位で区分して取り上げている。また、報告書掲載遺物及びその参考資料（Ａ遺物）と未掲載資料（Ｂ遺物）に分けて整理を行い、保存している。

保存処理はＡ遺物の一部に限定している。金属製品はＡ遺物の全てを保存処理対象予定である。木製品は特に残存状況が良いものを対象とした。この他は樹種同定・年輪年代測定法等の破壊・非破壊分析に供する予定である。

註

（１）朝見上地区県営ほ場整備事業（高度水利機能確保基盤整備事業）にかかる刊行済み発掘調査報告書は下記の通りである。

①三重県埋蔵文化財センター『朝見遺跡（第１・２次）発掘調査報告』2014年

②三重県埋蔵文化財センター『堀町遺跡（第５次）発掘調査報告』2016年

写真１　発掘成果報告会の様子

**1. 中坪遺跡**　2. 堀町遺跡　3. 朝見遺跡　4. 瀬干遺跡　5. 大蓮寺遺跡　6. 西浦遺跡　7. 山添遺跡　8. 金剛坂遺跡　9. コドノＡ遺跡
10. 涌早崎遺跡　11. 杉垣外遺跡　12. 村竹コノ遺跡　13. 天王山遺跡・天王山古墳群　14. 織糸遺跡　15. 寺垣内遺跡　16. コドノＢ遺跡
17. 高田古墳群　18. 坊山古墳群　19. 権現山古墳群　20. 佐久米大塚山古墳　21. 丸山古墳　22. 糠塚古墳　23. 古轡通りＢ遺跡　24. 中の坊遺跡
25. 横地高畑遺跡　26. 北浦古墳　27. 狐楷古墳　28. 坂本古墳群　29. 東垣外古墳群　30. 神前山古墳群　31. 斎宮跡　32. 大雷寺廃寺
33. 貴田寺廃寺　34. 甘チ遺跡　35. 丸野遺跡・中谷遺跡　36. 琵琶垣内遺跡　37. 大川上遺跡　38. 奥ノ垣内遺跡　39. 神山城跡　40. 小狐遺跡
・西黒部塩釜跡・池ノ上遺跡・西黒部西山遺跡　41. 川島遺跡　42. 東村遺跡　43. 佐田城址　44. 古川遺跡　45. 岩内城址　46. 城堀遺跡
47. 斎宮城址　48. 上村城址　49. 下御糸中村城址　50. 浅堀木城跡　51. 服部遺跡　52. 南山遺跡　53. 東久保北浦遺跡　54. 魚見里前遺跡
55. 粟垣外遺跡　56. 西ノ垣内遺跡　57. 北野遺跡　58. 御堂山遺跡　59. 神服織機殿神社　60. 神麻績機殿神社

第１図　遺跡分布図（１：50,000）

国土地理院『治水地形分類図』2014年更新版をトレース後改変

第２図　地形分類図（１：50,000）

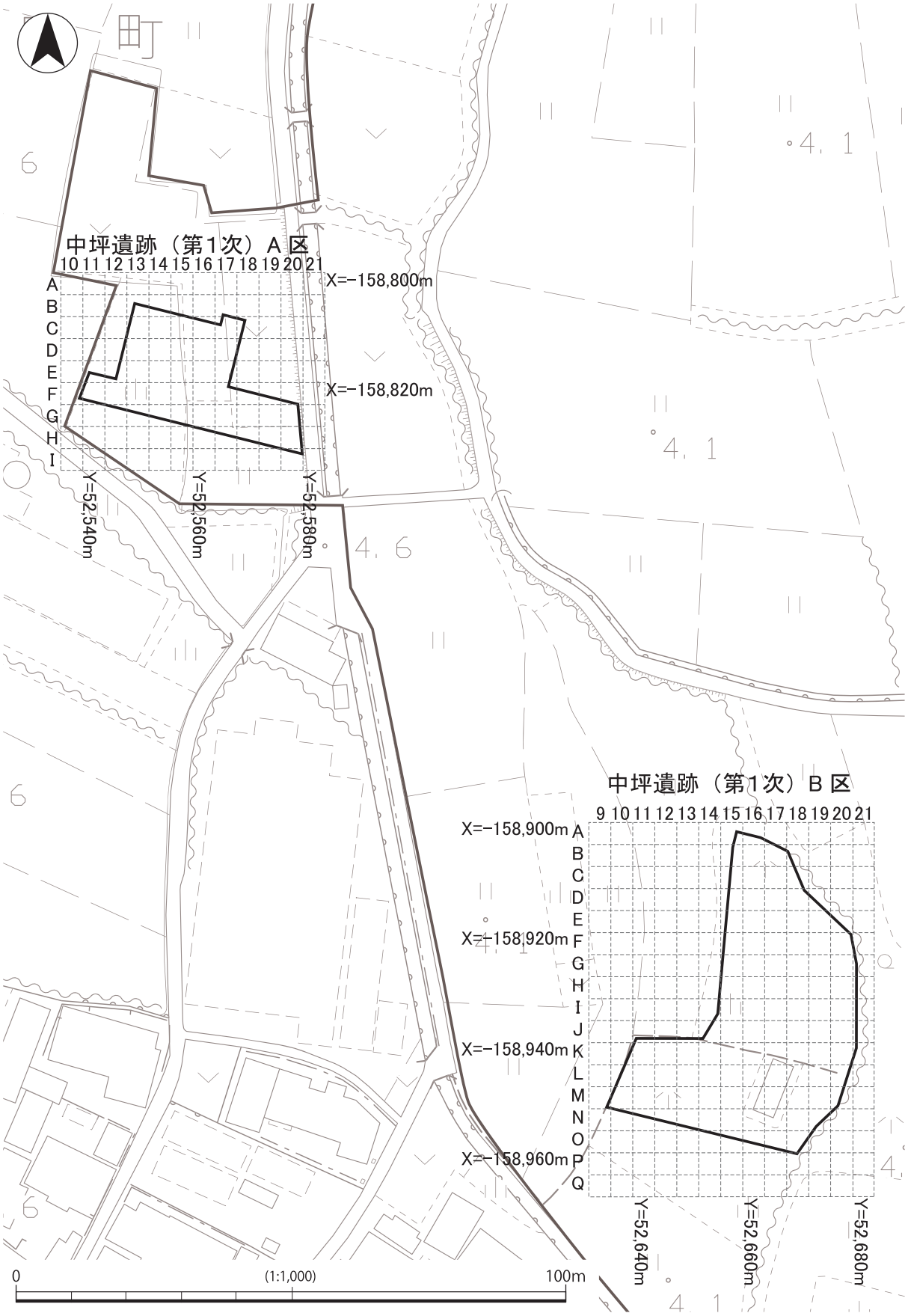
第３図　遺跡範囲及び範囲確認調査坑位置図（１：5,000）

## 第１表　高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴う調査一覧表

| 調査年度 | 範囲確認調査 | | | | | | | 発掘調査 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 遺跡名(所在地) | 確認面積 | 範囲確認調査坑数 | 現状 | 調査期間 | 主な遺構 | 対応 | 遺跡名・次数 | 調査面積 | 形式 |
| 平成22年度 | 朝見遺跡(和屋町) | 162,000㎡ | 160ヶ所(1,437㎡) | 水田 | 20100914～20101006 | 溝 | 要調査 | 朝見遺跡(第１次) | 205㎡ | 工事立会 |
| 平成23年度 | 堀町遺跡(朝田町) | 123,020㎡ | 66ヶ所(396㎡) | 水田 | 20111219～20111227 | 溝、土坑、井戸 | 要調査 | 朝見遺跡(第２次) | 3,412㎡ | 本調査<br>工事立会 |
| | 四常遺跡(朝田町) | 4,900㎡ | 3ヶ所(18㎡) | 水田 | 20111214 | なし | 施工可 | | | |
| | 大角遺跡(朝田町) | 1,060㎡ | 2ヶ所(12㎡) | 水田 | 20111214 | 溝 | 要調査 | | | |
| | 朝見遺跡 | 40,080㎡ | 29ヶ所(248㎡) | 水田 | 20111214～20111219 | 溝 | 要調査 | | | |
| 平成24年度 | 中坪遺跡(立田町) | 131,000㎡ | 74ヶ所(444㎡) | 水田 | 20121203～20121208 | 溝、土坑 | 要調査 | 堀町遺跡(第５次) | 4,396㎡ | 本調査 |
| | | | | | | | | 大角遺跡(第１次) | 64㎡ | 工事立会 |
| | 朝見遺跡 | 150,000㎡ | 55ヶ所(330㎡) | 水田 | 20121211～20121214 | 溝 | 要調査 | 朝見遺跡(第３次) | 236㎡ | 工事立会 |
| 平成25年度 | 朝見遺跡 | 187,000㎡ | 64ヶ所(384㎡) | 水田 | 20130904～20130913 | 溝、土坑 | 要調査 | 堀町遺跡(第６次) | 5,463㎡ | 本調査 |
| | | | | | | | | 中坪遺跡(第１次) | 1,955㎡ | 本調査 |
| | | | | | | | | 朝見遺跡(第４次) | 452㎡ | 工事立会 |
| 平成26年度 | 無 | | | | | | | 中坪遺跡(第２次) | 1,100㎡ | 本調査 |
| | | | | | | | | 朝見遺跡(第５次) | 9,996㎡ | 本調査 |
| | | | | | | | | 堀町遺跡(第７次) | 720㎡ | 工事立会 |
| 平成27年度 | 無 | | | | | | | 朝見遺跡(第６次) | 8,446㎡ | 本調査 |
| 平成28年度 | 無 | | | | | | | 朝見遺跡(第７次) | 5,742㎡ | 本調査 |
| | | | | | | | | 朝見遺跡(第８次) | 600㎡ | 工事立会 |
| 平成29年度 | 無 | | | | | | | 中坪遺跡(第３次) | 未定 | 本調査 |
| | | | | | | | | 朝見遺跡(第９次) | 未定 | 工事立会 |

## 第２表　範囲確認調査結果一覧表

| 調査坑№ | 包含層上面の深さ(cm) | 遺構上面の深さ(cm) | 遺構 | 遺物 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | — | — | — | — |
| 2 | — | — | — | — |
| 3 | — | — | — | — |
| 4 | — | — | — | — |
| 5 | — | 25 | 落ち込み | |
| 6 | — | — | — | — |
| 7 | — | 22 | 土坑・溝 | 土師器 |
| 8 | — | — | — | — |
| 9 | — | — | — | — |
| 10 | — | — | — | — |
| 11 | — | — | — | — |
| 12 | — | — | — | — |
| 13 | — | — | — | — |
| 14 | — | — | — | — |
| 15 | — | — | — | — |
| 16 | — | — | — | — |
| 17 | — | — | — | — |
| 18 | — | — | — | — |
| 19 | — | — | — | — |
| 20 | — | — | — | — |
| 21 | — | — | — | — |
| 22 | — | — | — | — |
| 23 | — | — | — | — |
| 24 | — | — | — | — |
| 25 | — | — | — | — |
| 26 | — | — | — | — |
| 27 | — | — | — | — |
| 28 | — | — | — | — |
| 29 | — | — | 河川氾濫堆積 | 土師器・須恵器 |
| 30 | — | — | 河川氾濫堆積 | 土師器・山茶椀 |
| 31 | — | — | — | 土師器 |
| 32 | — | — | — | — |
| 33 | — | — | — | — |
| 34 | — | — | 河川氾濫堆積 | — |
| 35 | — | — | 河川氾濫堆積 | 土師器・灰釉陶器 |
| 36 | — | 27 | 土坑 | 土師器 |
| 37 | — | 35 | 溝 | なし |
| 38 | — | — | — | — |
| 39 | — | — | — | — |
| 40 | — | 19 | 溝 | 土師器・須恵器 |
| 41 | — | 30 | 溝 | なし |
| 42 | — | — | — | — |
| 43 | — | 36 | 溝 | なし |
| 44 | — | — | — | — |
| 45 | 19 | 32 | 土坑 | 土師器・須恵器 |
| 46 | — | — | — | — |
| 47 | 27 | 46 | 土坑 | 土師器・須恵器 |
| 48 | — | — | — | 土師器・須恵器・灰釉陶器・山茶椀 |
| 49 | — | 45 | 溝 | なし |
| 50 | 25 | 35 | — | 土師器 |
| 51 | — | — | — | — |
| 52 | — | 17 | 溝 | — |
| 53 | — | — | — | — |
| 54 | — | — | — | — |
| 55 | — | — | — | — |
| 56 | — | — | — | — |
| 57 | — | — | — | — |
| 58 | — | — | — | — |
| 59 | — | — | — | — |
| 60 | — | — | — | — |
| 61 | — | 29 | 溝 | なし |
| 62 | — | 27 | 土坑・溝 | なし |
| 63 | — | 27 | 溝 | 土師器・須恵器・瓦 |
| 64 | — | 22 | ピット | 土師器 |
| 65 | — | 17 | 溝 | 土師器 |
| 66 | — | — | — | — |
| 67 | — | — | 河川氾濫堆積 | — |
| 68 | — | 26 | 溝・杭列 | 土師器 |
| 69 | — | 29 | 土坑 | 土師器 |
| 70 | — | — | — | — |
| 71 | — | — | — | — |
| 72 | — | — | — | — |
| 73 | — | — | — | — |
| 74 | — | — | — | — |




第４図　調査区位置及びグリット割付図（１：1,000）

# Ⅱ　位置と環境

## １　地理的環境（第１・２図）

中坪遺跡（１）は奈良時代～室町時代（戦国期）の遺跡で、隣接して堀町遺跡（２）や朝見遺跡（３）がある。当遺跡のある朝見上地区（朝田町・立田町・和屋町・幸生町・上七見町・上川町）は、古代・中世に由来する条里型地割の耕作地が一帯に見られ、田園風景が広がる地域である。朝見上地区の一帯は沖積平野（櫛田川低地）にあたり、伊勢湾に向けて北流する一級河川櫛田川や支流の氾濫により形成された旧河道や自然堤防といった地形が発達する。当地の西は松阪市街地（松阪低地）、南は丘陵、東は台地に囲まれている。北方は伊勢湾にあたるが、旧海岸線を示す砂堆が朝見上地区から北方1.5㎞程の郷津町や西黒部町、中坪遺跡から西方２㎞の幸生町に見られる。

朝見上地区の地形環境は、当地の南東に位置する朝見遺跡から北西の中坪遺跡に向かう旧河道、さらに中坪遺跡から西に位置する堀町遺跡へ向かう旧河道があり、この辺りは条里型地割の乱れが確認できる。堀町遺跡の発掘調査では旧河道のなごりと考えられる自然流路が確認されており、中世後期に埋没した状況が明らかとなった。また、堀町遺跡周辺のボーリング調査から沖積層（洪積層の可能性もある）は下部の砂礫層が大きく凹凸し、微高地上は比較的安定した地形であったことが推測され、縄文時代中・後期の遺構が見られる[1]。

櫛田川、祓川沿いの現集落の多くは自然堤防上に展開しており、朝見上地区では朝田町、立田町の集落も自然堤防上に形成される。こうした自然堤防に沿って中世伊勢道が推定されており、街道沿いの微高地に集落が形成されたことを伺わせる。堀町遺跡の発掘調査では、朝田町集落の北側にあたる旧河川範囲の土地利用が明らかになり、中世後期の井戸や溝跡が多く確認された一方で、建物跡は確認できなかった。自然堤防上の微高地に集落があり、旧河道にあたる低い土地を田畑等とする土地利用が推定される。

## ２　歴史的環境（第１・２図）

朝見上地区に関する縄文時代から近世の通史的なまとめ、縄文時代から古代までの周辺遺跡の詳細は、本事業を対象とした刊行済み発掘調査報告書を参照されたい[2]。ここでは中坪遺跡で主となる中世を中心として周辺遺跡の概説する。

朝見上地区の遺跡　近年の朝見上地区の調査において縄文時代～江戸時代に至る各遺構が数多く発見された。堀町遺跡では縄文時代後期中葉の埋設土器、弥生時代の銅鐸形土製品、自然流路から木製品祭祀具や平安時代の墨書土器、灰釉陶器の風字硯といった特徴的な遺物も多く出土している[3]。平安時代末期の山茶椀に「盛法寺」の墨書があり、逸名寺院の存在が想定される。鎌倉時代～室町時代（戦国期）には100基近くの井戸が確認された。

朝見遺跡では縄文時代中期中葉～後期中葉の石囲炉や埋設土器があり、遺物量も多い特徴がある。堀町遺跡の調査成果と合わせて、県内の臨海平野において定住を示す調査成果を得られたのは初事例である。平安時代前期には初期貿易陶磁や緑釉陶器、製塩土器、石帯、転用硯、木製品祭祀具が出土しており、斎宮跡の遺物構成に近似した特徴が挙げられる。一帯の土地開発に斎宮寮の貴族や官人層が関与したことが想定された。平安時代中期の二面庇付大型建物を中心とした建物群や平安後期の自然流路から複数の青銅鏡が出土していることも特筆される。鎌倉時代～室町時代には農耕用の条里溝で杭列や堰といった水利施設がある。条里溝の底部から石組と共に牛の頭蓋骨が出土しており、水口における雨乞い祭祀跡と想定された。朝見遺跡周辺の瀬干遺跡（４）では弥生時代終末期～古墳時代初頭の方形周溝墓群やパレススタイル壺、大蓮寺遺跡（５）の平安時代後期の集落跡が確認された[4]。

縄文時代　低地における遺跡は先述した堀町遺跡、朝見遺跡のほか西浦遺跡（６）で里木Ⅱ式に相当する深鉢が出土している[5]。丘陵よりには前期の山添遺跡（７）、中期末～後期の金剛坂遺跡（８）、後期のコドノＡ遺跡（９）がある[6]。

弥生時代　櫛田川左岸から金剛川左岸にかけて涌早崎遺跡（10）、杉垣外遺跡（11）、村竹コノ遺跡（12）、天王山遺跡（13）などの中期・後期の集落跡がある[7]。櫛田川右岸には金剛坂遺跡（８）、織糸遺跡（14）、寺垣内遺跡（15）で前期の集落跡、中・後期の方形周溝墓が多く見られる。コドノＢ遺跡（16）で前期･後期の集落跡、中期の方形周溝墓がある[8]。

古墳時代　古墳時代前期の首長墓には高田２号墳（17）や坊山１号墳（18）が丘陵上に見られる。古墳時代中期以降には低地にも展開し、佐久米大塚山古墳（20）があり金銅装眉庇付冑が出土している。後期には、金銅装馬具や捩り環頭太刀が出土した山添２号墳（７）がある[9]。この他には古轡通りＢ遺跡（23）では古墳時代前期の四面庇付掘立柱建物や井戸、中期・後期の円墳・方墳が見られる。中の坊遺跡（24）で中期の大型竪穴建物や韓式系土器の軟質土器甕が確認されている。横地高畑遺跡（25）では後期の方墳が検出された[10]。

奈良時代　櫛田川右岸には斎王の宮殿跡となる斎宮跡（31）があり、伊勢神宮と都を結ぶ古代伊勢道が通る。櫛田川左岸域は伊勢国飯野郡の領域で、一帯の条里型地割は古代伊勢道を基準線（N15°E）としている。寺院跡には奈良時代後期とされる大雷寺廃寺（32）、貴田寺廃寺（33）がある。集落跡には廿チ遺跡（34）、丸野遺跡（35）、中谷遺跡（35）、天王山遺跡（13）、琵琶垣内遺跡（36）がある[11]。琵琶垣内遺跡で「下厨前」「厨前」等の墨書土器が出土し、斎宮寮に貢納する供物の供給地と想定される。

平安時代　飯野郡・多気郡において東寺の荘園が成立し、延暦22年（803年）に川合荘、弘仁12年（821年）に大国荘ができる。両郡の櫛田川洪水被害に関する記録があり、永保３年（1083年）には中流域で発生した洪水により飯野郡・多気郡の郡界が変わるほどの影響を受け、保安２年（1121年）には大国荘に甚大な被害があったと記されている[12]。櫛田川下流域においても同様な影響があったことが想定できる。周辺の遺跡は、大川上遺跡（37）で９世紀後半の「神宮寺」墨書土器が出土している。杉垣外遺跡（11）は平安時代前期の集落跡で井戸から木製祭祀具（斎串・人形）が出土している[13]。

中世　周辺地域の遺跡で櫛田川左岸にあたる奥ノ垣内遺跡（38）は鎌倉時代～江戸時代までの集落跡で、戦国期～江戸時代の石組井戸が確認されている[14]。時期不明であるが、縦板組枠材と石組を組み合わせた井戸も見られる。琵琶垣内遺跡（36）は鎌倉時代～室町時代の集落遺跡で、鎌倉時代の土坑墓がある[15]。山添遺跡（７）は鎌倉時代～室町時代の集落跡で掘立柱建物や屋敷地の区画溝、石組井戸、方形石組土坑がある。出土遺物は土師器等の日常雑器が多くを占め、青磁や白磁などの貿易陶磁や石臼、石硯、五輪塔などの石製品が見られる。山添遺跡の南西１㎞の丘陵頂には室町時代の神山城跡（39）があり、興国３年（1342年）に落城するまで北畠氏の拠点であった[16]。小狐遺跡・西黒部塩釜跡・池ノ上遺跡・西黒部西山遺跡（40）は鹹水槽といった製塩遺構がある。遺跡の所在する西黒部町周辺では、中世後期には北畠氏の支配下で塩業を行っていた記録が残る[17]。

櫛田川右岸では、川島遺跡（41）は奈良時代～江戸時代の集落遺跡で、鎌倉時代の石組井戸や室町時代の庇を伴う総柱建物が見られる。永禄年間（1558～1570年）に焼失したとされる宏徳寺との関連性も指摘される[18]。東村遺跡（42）は鎌倉時代の集落跡で素掘り井戸や溝がある。遺跡の西隣には北畠教具の三男佐田具郷の居城、佐田城址（43）の推定地とされる[19]。中の坊遺跡（24）は鎌倉時代～室町時代の集落跡で、室町時代の遺構には区画溝とされる大溝が３条確認され、その内１条には石組が伴う。別の大溝からは和鏡が出土していることから、有力階層の屋敷地が存在したと想定される[20]。古川遺跡（44）、横地高畑遺跡（25）、古轡通りＢ遺跡（23）は鎌倉時代～室町時代の掘立柱建物や石組井戸が見られる[21]。岩内城址（45）は独立丘陵上の中世城館で、北畠氏氏族の岩内主膳正光安の居城とされる。城堀遺跡（46）では戦国期の土塁や区画溝があり、岩内城址との関係性も指摘されている[22]。周囲には斎宮城址（47）、上村城址（48）といった城館跡も見られる[23]。

周辺地域には中世墓も確認されており、坊山１・３号墳（18）では古墳の墳丘裾部に15世紀代と考えられる火葬墓、土坑墓が計24箇所確認された[24]。服部遺跡（51）では鎌倉時代の青磁椀が副葬された

土坑墓、土坑に常滑産陶器甕を倒立させて据えた中世墓がある[25]。常滑産陶器甕を据えた中世墓は寺垣内遺跡（15）においても確認されており、時期は15世紀後半と考えられる[26]。

註

（１）三重県埋蔵文化財センター『堀町遺跡（第５次）発掘調査報告』2016年

（２）註１前掲及び三重県埋蔵文化財センター『朝見遺跡（第１・２次）発掘調査報告』2014年

（３）本書内で報告書未刊行の近年の発掘調査成果について触れる際は、各年度の現地説明会資料及び次の文献による。三重県埋蔵文化財センター『水と大地といにしえの人びと～松阪市朝見地区の発掘調査から～』2015年

（４）①三重県埋蔵文化財センター『瀬干遺跡･綾垣内遺跡･大蓮寺遺跡・柳辻遺跡・北ノ垣内遺跡』1996年

②三重県埋蔵文化財センター『瀬干遺跡（第２次）発掘調査報告』2000年

③三重県埋蔵文化財センター『大蓮寺遺跡（第２次）発掘調査報告』2015年

（５）明和町教育委員会『西浦遺跡を発掘調査中です』（地元回覧）2014年

（６）①三重県埋蔵文化財センター『山添遺跡（第４次）発掘調査報告』2007年

②三重県埋蔵文化財センター『コドノＡ遺跡・コドノＢ遺跡（第１次）発掘調査報告』1998年

③明和町教育委員会『金剛坂遺跡発掘調査報告』1971年

（７）①松阪市教育委員会『涌早崎遺跡発掘調査報告』1992年

②松阪市『松阪市史』第２巻　1978年

③三重県埋蔵文化財センター『村竹コノ遺跡』2009年

（８）註６②・③前掲及び①三重県埋蔵文化財センター『織糸遺跡』2006年

②三重県埋蔵文化財センター『コドノＢ遺跡（第２次・第３次）発掘調査報告』2000年

（９）①松阪市教育委員会『坊山１号墳発掘調査報告』1986年

②松阪市教育委員会『坊山２・３号墳、権現山２号墳発掘調査報告書』1999年

③松阪市教育委員会『山添２号墳発掘調査報告書』1998年

（10）①三重県埋蔵文化財センター『中の坊遺跡』1997年

②三重県埋蔵文化財センター『横地高畑遺跡発掘調査報告』1998年

③三重県埋蔵文化財センター『古轡通りＢ遺跡・古轡通り古墳群発掘調査報告』2000年

（11）註７②前掲及び①三重県埋蔵文化財センター『山ノ花･廿チ・北上遺跡』1996年

②三重県埋蔵文化財センター『丸野・中谷遺跡発掘調査報告』2003年

③三重県埋蔵文化財センター『天王山遺跡・天王山古墳群発掘調査報告』2006年

④三重県埋蔵文化財センター『琵琶垣内遺跡（第１・４次）発掘調査報告』2006年

（12）水野章二「大国・川合荘」『講座日本荘園史』６　吉川弘文館　1993年

（13）①三重県教育委員会『昭和61年農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』1989年

②三重県埋蔵文化財センター『大川上遺跡発掘調査報告』1999年

（14）①三重県埋蔵文化財センター『櫛田地区内遺跡群発掘調査報告』Ⅱ　池ノ端地区　かん志ゆう地区　1997年

②三重県埋蔵文化財センター『櫛田地区内遺跡群発掘調査報告』Ⅱ　奥ノ垣内地区　1997年

（15）註11④前掲及び三重県埋蔵文化財センター『琵琶垣内遺跡（第３次）発掘調査報告』2007年

（16）三重県教育委員会『三重の中世城館』1978年

（17）松阪市教育委員会「沢氏古文書」『松阪市史』巻三　1980年

（18）①三重県埋蔵文化財センター『川島遺跡群（第１次）発掘調査報告』2002年

②三重県埋蔵文化財センター『川島遺跡（第２次）ほか発掘調査報告』2004年

（19）三重県教育委員会『昭和54年県営圃場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』1980年

（20）註10①前掲

（21）註10②・③前掲及び三重県埋蔵文化財センター『古川遺跡・山口遺跡発掘調査報告』1996年

（22）三重県埋蔵文化財センター『城堀遺跡発掘調査報告』2003年

（23）註16前掲

（24）註９①・②前掲

（25）三重県教育委員会『昭和57年農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』1983年

（26）三重県教育委員会『三重県埋蔵文化財年報』17　1987年

# Ⅲ　遺　　構

## 1　基本層序と微地形

（1）基本層序（第６図）

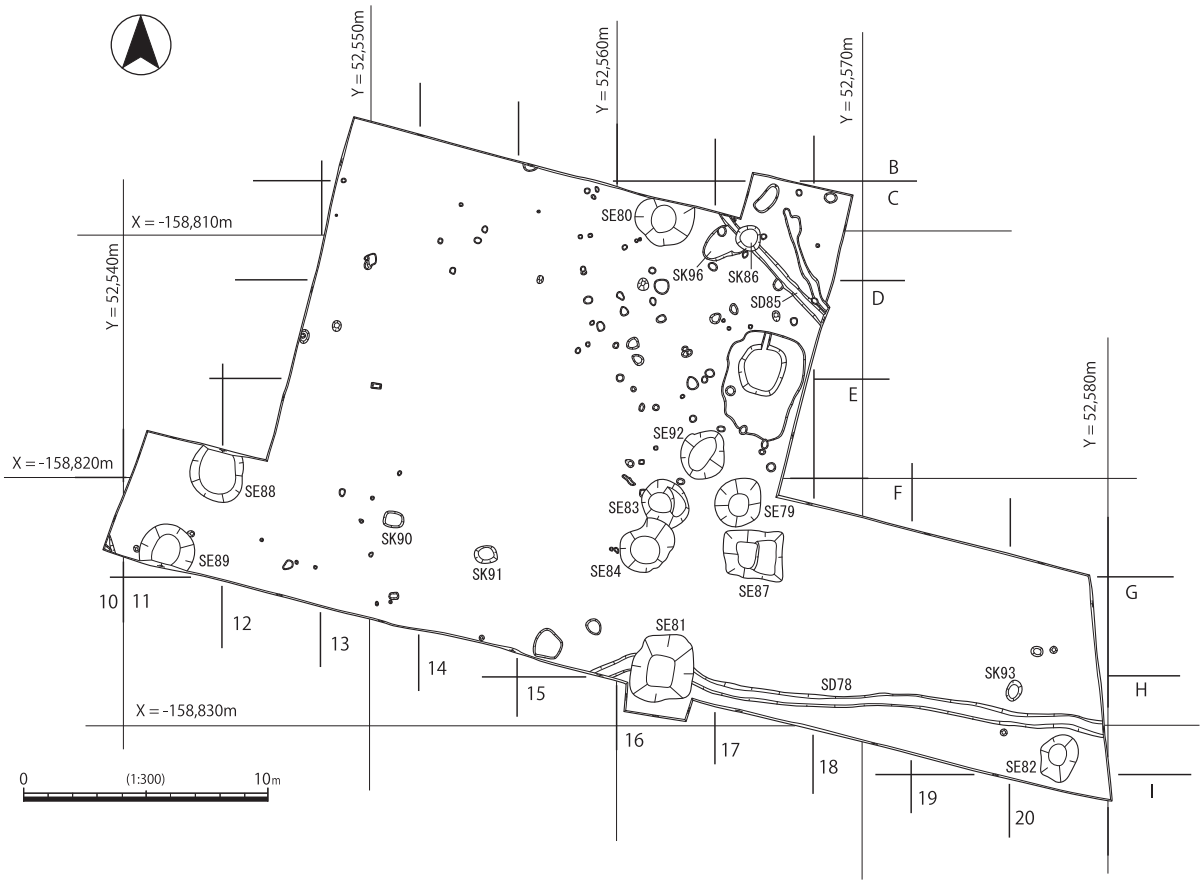
当地の基本層序は以下の通りである。

Ⅰ：現耕土及び床土。

Ⅱ：奈良時代～江戸時代の基盤層。淡黄色シルトを主体とする沖積層（ａ層）で縄文土器を包含する。

Ⅲ：沖積層。旧河道の堆積層と考えられる極粗砂から極細砂層（ｂ～ｋ層）。ｂ層は縄文土器を包含するが、ｃ層以下では確認できなかった。

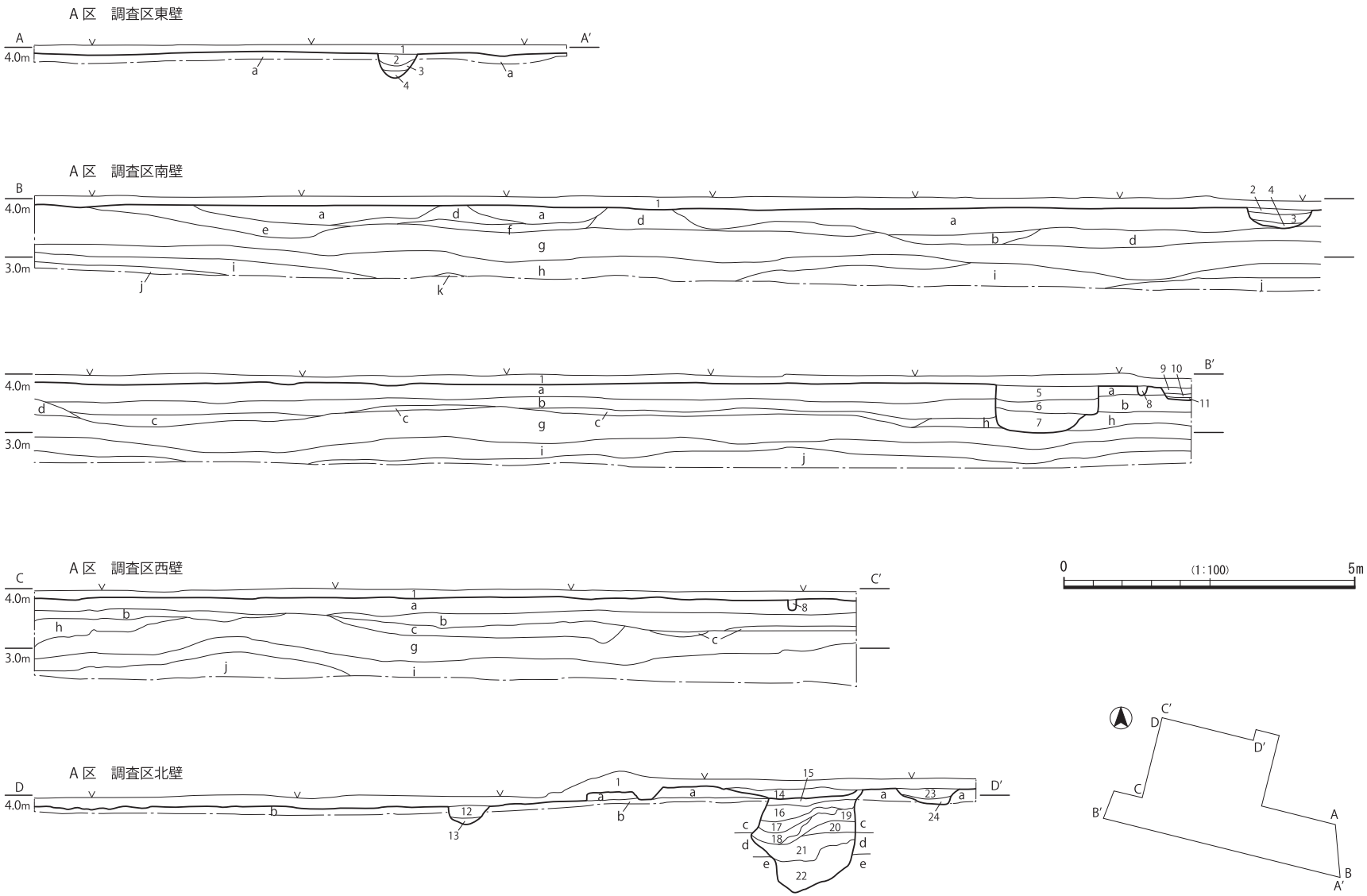
遺構検出はⅡ層上面で行った。Ⅲ層の遺構確認は




第５図　Ａ区遺構全体図（１：300）

Ａ区調査区壁土層断面注記（第６図）

1．表土
2．5Y6/1 灰色極細砂層（極粗砂 25%、炭片少し含む）
3．2.5Y6/1 黄灰色極細砂層（10mm 程の礫 5%含む）
4．5Y5/1 灰色極粗細砂層（極粗砂～ 5mm の礫多く含む）　SD78
5．2.5Y8/3 淡黄色シルト層 (2.5Y6/1 黄灰色シルトブロック 25%含む )
6．2.5Y8/4 淡黄色シルト層 (2.5Y6/1 黄灰色シルトブロック 5%含む )
7．7.5Y8/1 灰白色粘土層 ( 細砂多く、N6/ 灰色粘土ブロック 25%含む )　SE89
8．5Y6/1 灰色シルト層（2.5Y8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）— Pit
9．2.5Y7/1 灰白色シルト層（2.5Y8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
10．N7/ 灰白色シルト層
11．N7/ 灰白色シルト層（2.5GY8/1 灰白色シルトブロック 5%含む）　溝
12．N6/ 灰色シルト層（2.5Y8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む）
13．N5/ 灰色シルト層　Pit
14．10YR6/2 灰黄褐色極細砂層 — 土坑
15．2.5Y6/1 黄灰色極細砂層
16．2.5Y8/3 淡黄色シルト層 (2.5Y5/1 黄灰色シルトブロック 25%含む )
17．2.5Y6/1 黄灰色シルト層 (2.5Y8/3 黄灰色シルトブロック 5%含む )
18．2.5Y5/1 黄灰色シルト層 ( 土器多く、2.5Y8/3 黄灰色シルトブロック 5%含む )　SE80
19．2.5Y5/1 黄灰色シルト層 (2.5Y8/3 黄灰色シルトブロック 1%含む )
20．N5/ 灰色粘土層 (2.5GY8/1 灰白色粘土ブロック 25%含む )
21．N5/ 灰色粘土層 (10BG7/1 明緑灰色粘土ブロック 25%含む、板材出土 )
22．10BG7/1 明緑灰色粘土層　SE80
23．2.5Y7/2 灰黄色極細砂層
24．2.5Y6/1 黄灰色極細砂層（土器少し含む）　溝
a．2.5Y8/4 淡黄色シルト層
b．2.5Y7/3 浅黄色極細砂層
c．2.5Y7/2 灰黄色極細砂層
d．2.5Y5/2 暗灰黄色極粗砂層（1 ～ 3 ㎝の礫多く含む）
e．2.5Y6/2 灰黄色細砂層
f．5Y7/1 灰白色細砂層
g．N8/ 灰白色極粗砂～細礫層
h．5Y7/2 灰白色細礫層（1 ～ 3 ㎝の礫多く含む）
i．5Y7/1 灰白色極粗砂層（5 ～ 10 ㎝の礫 25%含む）
j．7.5Y7/1 灰白色極粗砂～細礫層（1 ～ 3 ㎝の礫 10%含む）
k．7.5YR7/4 にぶい橙色極細砂層　基盤層




第６図　Ａ区土層断面図（１：100）

調査区沿いにサブトレンチを設定し平面及び断面で遺構の有無を確認したが、縄文時代の遺構は確認できなかった。

（２）調査地の微地形

Ａ・Ｂ区の地形はともに平坦地であった。土地利用の様子はＡ区が水田、Ｂ区が樹木・笹竹の茂る荒蕪地で、南側には旧宅地があった。Ｂ区東側の第２次調査地は盛土状の高まりが見られた。

## ２　Ａ区の遺構（第５図）

本調査区では平安時代末期～室町時代の遺構が中心で井戸10基や土坑、溝が確認された[1]。井戸は覆屋等の地上施設に関する遺構は検出されていない。

（１）平安時代前期の遺構

①溝

ＳＤ78（第５・６図）　G15～H20地区（以下地区省略）にかけて検出された溝である。ＳＥ81により一部削平される。延長21.0m、幅0.6m、深さ0.4mの直線的な形態であるがG16で南西方向に屈曲する。埋土は水平堆積層である。平安時代前期の土師器が出土し、遺構の時期は斎宮Ⅱ期２～３段階と考えられる。

（２）平安時代末期～鎌倉時代の遺構

①井戸

ＳＥ81（第８図）　G･H16で検出した井戸である。掘形平面は隅丸方形で、断面形は標高3.0～3.2m付近で角度が垂直に近くなる。上段上面は2.7×2.5m、下段上面は1.3×1.1m、深さは全体で1.6m、下段のみで約1.1mとなる。縦板・横板組横桟止めの井戸枠で東西面に縦板、南北面に横板を据え、横桟を下から２段目の横板に架け縦板を支持する構造である。井戸枠の内法は0.6×0.6m、高さ0.8mまで残存する。掘形底部には水溜として曲物（遺物№1103、以下遺物№省略）を１基据えている。曲物は直径42㎝、高さ32㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土となる。地下水位は標高2.5m付近に達すると常時水が湧く状態であった。斎宮Ⅲ期２～３段階のロクロ土師器や山茶椀が出土しており、遺構の時期は平安時代後期～末期と考えられる。

ＳＥ79（第９図）　F17で検出した井戸である。掘形平面は円形で直径2.0m、深さ1.5mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を１基据えている。曲物は直径42㎝、高さ40㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土となる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。井戸枠抜き取り埋土最下層より中世Ⅰｂ期の南伊勢系土師器の鍋が出土したことから、遺構の時期は平安時代末期と考えられる。

ＳＥ82（第10図）　H20で検出した井戸である。掘形平面は不整形な楕円形で規模1.9×1.4m、深さ1.3mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を２基据えている。上段の曲物（1104）は直径47㎝、高さ28㎝、下段は直径34㎝、高さ23㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土となる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。井戸枠抜き取り埋土の中～下層（３～７層）にかけて完形の山茶椀（60～68・70）、上層からは馬の歯が出土した。左右両顎の歯が確認されており、本来は頭部であったものが腐朽し、歯のみが残存したものと推測できる（Ⅴ章－３に詳細）。井戸を埋める際に一連で納められた祭祀に関連するものであろう。掘形埋土からは陶器皿（69）が出土している。遺構の時期は中世Ⅰｂ期～Ⅱａ期と考えられる。

ＳＥ92（第12図）　E16･17で検出した井戸である。掘形平面は不整形で規模1.8×1.7m、深さ1.2mとなる。井戸枠、水溜施設は抜き取られている。埋土は井戸枠抜き取り埋土、掘形埋土となる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。山茶椀が出土しており遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＥ83（第11図）　F16で検出した井戸で掘形南側はＳＥ84に削平される。掘形平面は楕円形で規模2.0×1.8m、深さ1.6mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を２基据えている。上段の曲物は直径50㎝、高さ18㎝、下段は直径40㎝、高さ28㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、

井戸枠内埋土、掘形埋土となる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。土師器皿、山茶椀が出土しており、遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

②土坑

ＳＫ90（第７図）　Ｆ13で検出した楕円形土坑で規模0.9×0.6m、深さ1.0mとなる。底部は平坦で、立ち上がりが直立気味となる。最下層から完形の土師器皿（115）や底部のみ打ち欠かれた土師器鍋（114）が出土しており、遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＫ91（第７図）　Ｆ14で検出した楕円形土坑で、規模0.9×0.7m、深さ0.8mとなる。土師器鍋が出土しており、遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

（３）室町時代～戦国期の遺構

①井戸

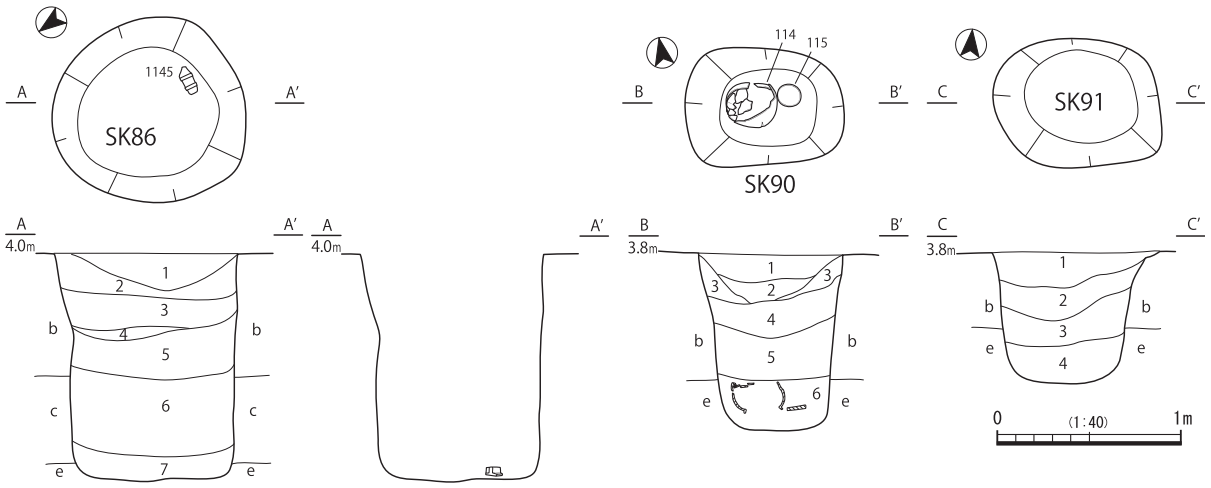
ＳＥ80（第９図）　Ｃ16で検出した井戸で井戸の北側は調査区外となる。掘形平面は円形と見られ直径2.5m、深さ1.5mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物（1096）を据えており、大きさは直径51㎝、高さ25㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土となる。井戸枠抜き取り埋土の最下層で井戸枠材とみられる板材（1108）が出土した。地下水位は標高2.6m付近に達すると常時水が湧く状態であった。土師器皿・鍋が出土しており、遺構の時期は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ84（第11図）　Ｆ16で検出した井戸でＳＥ83の掘形南側を削平する。掘形平面は不整形で規模2.2×1.7m、深さ1.3mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を１基据えている。大きさは直径52㎝、高さ34㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、掘形埋土、井戸枠内埋土となる。曲物内埋土には10～20㎝大の礫が充填されていた。また、楔が５点出土しており、井戸枠は結物であったと考えられる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。遺構の時期は中世Ⅲb期と考えられる。

ＳＥ89（第13図）　Ｆ11で検出した井戸で南側は調査区外となる。掘形平面は円形と見られ直径2.2m、深さ1.0mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物（1105）を１基据えており、大きさは直径39㎝、高さ27㎝である。

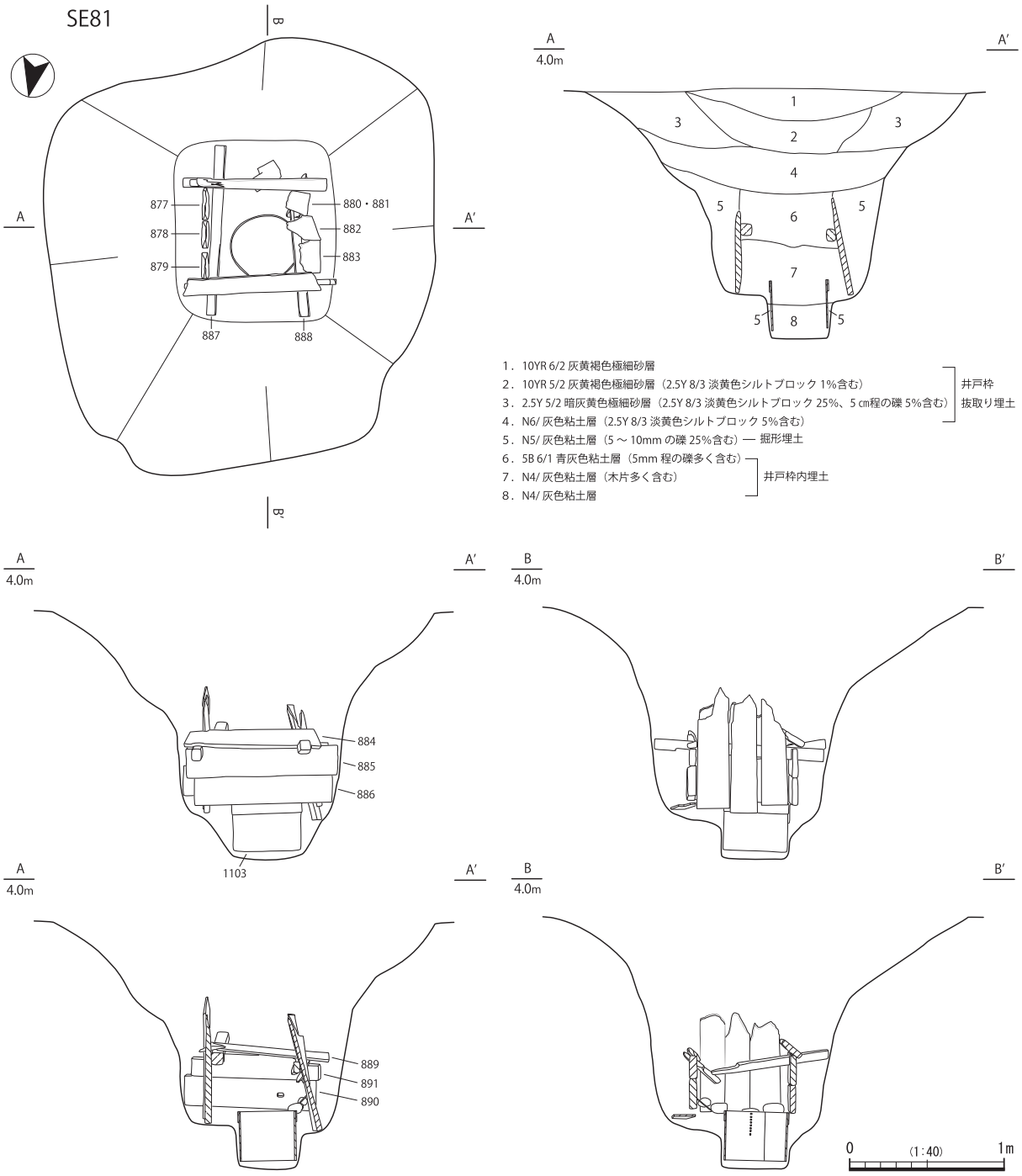



SK86
1．10YR 6/1褐灰色極細砂層
2．10YR 6/1褐灰色極細砂層（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック5%含む）
3．2.5Y 5/1黄灰色シルト層（N7/ 灰白色シルトブロック25%含む）
4．2.5Y 7/3浅黄色シルト層
5．N6/ 灰色粘土層（2.5GY 8/1灰白色粘土ブロック5%含む）
6．N5/ 灰色粘土層（2.5GY 8/1灰白色粘土ブロック25%、炭片少し含む）
7．5B 5/1青灰色粘土層（5B5/1 青灰色粘土ブロック25%含む、木製品出土）
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
c．2.5Y7/2 灰黄色極細砂層
e．2.5Y6/2 灰黄色細砂層

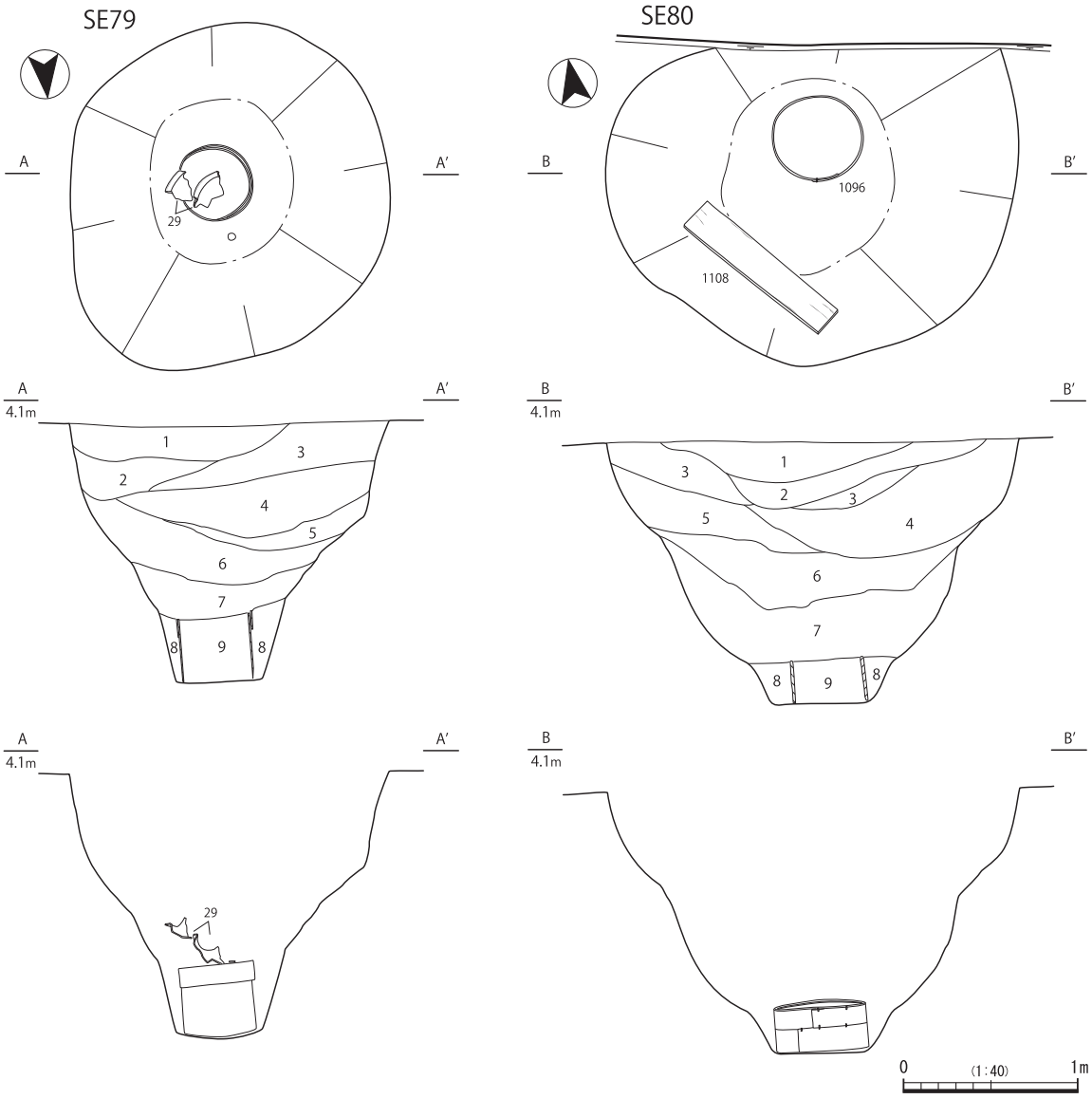
SK90
1．2.5Y 7/1灰白色シルト層（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック5%含む）
2．5Y 6/1灰色シルト層（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック5%含む）
3．N6/ 灰色粘土層（粗砂を少し含む）
4．N6/ 灰色粘土層（10YR 6/2灰黄褐色シルトブロック25%含む）
5．N5/ 灰色粘土層
6．10BG 7/1明青灰色粘土層（土器多く含む）
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
e．2.5Y6/2灰黄色細砂層

SK91
1．2.5Y 7/3浅黄色シルト層
（2.5Y 6/1黄灰色シルトブロック25%含む）
2．2.5Y 5/1黄灰色シルト層
（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック25%含む）
3．2.5Y 7/4浅黄色シルト層
（2.5Y 8/3淡黄色極細砂ブロック多く含む）
4．N6/ 灰色シルト層（細砂多く含む）
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
e．2.5Y6/2灰黄色細砂層

第７図　Ａ区ＳＫ86・90・91（１：40）




第８図　Ａ区ＳＥ81（１：40）




SE79

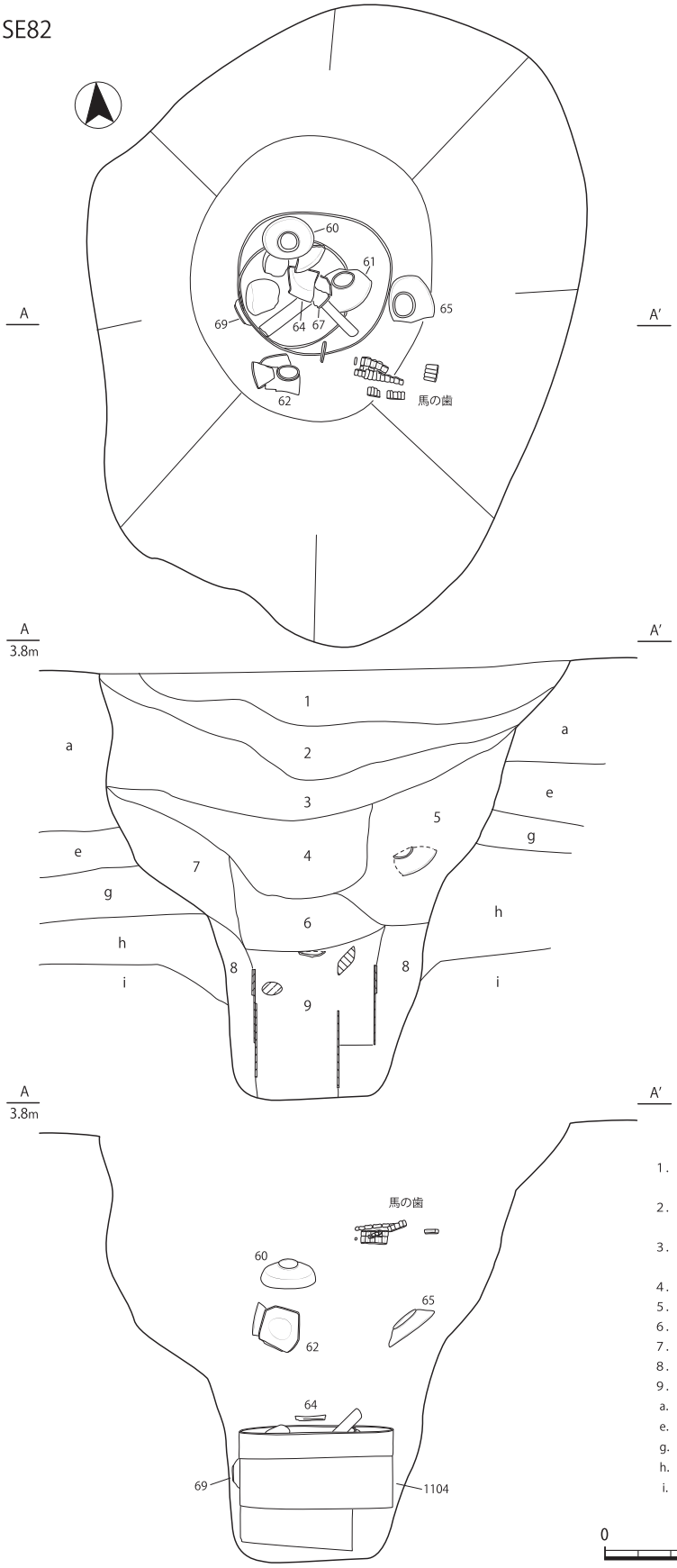
1．10YR 6/2 灰黄褐色極細砂層（1 ㎝程の礫 5%含む）
2．10YR 5/1 褐灰色極細砂層（1 ㎝程の礫 5%含む）
3．2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層（1 ㎝程の礫 25%含む）
4．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（1 ～ 3 ㎝の礫多く含む）
5．2.5Y 4/1 黄灰色粘土層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 25%含む）
6．N4/ 灰色粘土層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 5%含む）
7．2.5GY 8/1 灰白色粘土層（N4/ 灰色粘土ブロック 25%含む）
井戸枠抜取り埋土
8．2.5Y 6/2 灰黄色極粗砂層（1 ～ 3 ㎝の礫多く含む）── 掘形埋土
9．N5/ 灰色粘土層（10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）── 井戸枠内埋土

SE80

1．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層
2．2.5Y 8/3 淡黄色シルト層（2.5Y 5/1 黄灰色シルトブロック 25%含む）
3．2.5Y 6/1 黄灰色シルト層（2.5Y 8/3 黄灰色シルトブロック 5%含む）
4．2.5Y 5/1 黄灰色シルト層（土器多く、2.5Y 8/3 黄灰色シルトブロック 5%含む）
5．2.5Y 5/1 黄灰色シルト層（2.5Y 8/3 黄灰色シルトブロック 1%含む）
6．N5/ 灰色粘土層（2.5GY8/1 灰白色粘土ブロック 25%含む）
7．N5/ 灰色粘土層（10BG 7/1 明緑灰色粘土ブロック 25%含む、板材出土）
井戸枠抜取り埋土
8．10BG 7/1 明緑灰色中砂層（10BG 7/1 明緑灰色粘土ブロック 5%含む）── 掘形埋土
9．10BG 7/1 明緑灰色粘土層 ── 井戸枠内埋土

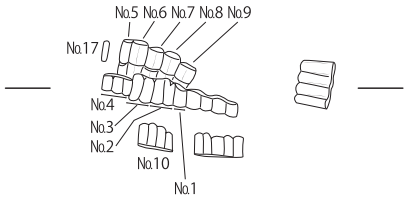
第９図　Ａ区ＳＥ79・80（１：40）

SE82

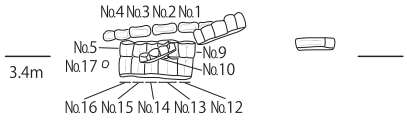



## 馬の歯出土状況

平面




立面




0 (1：8) 20cm

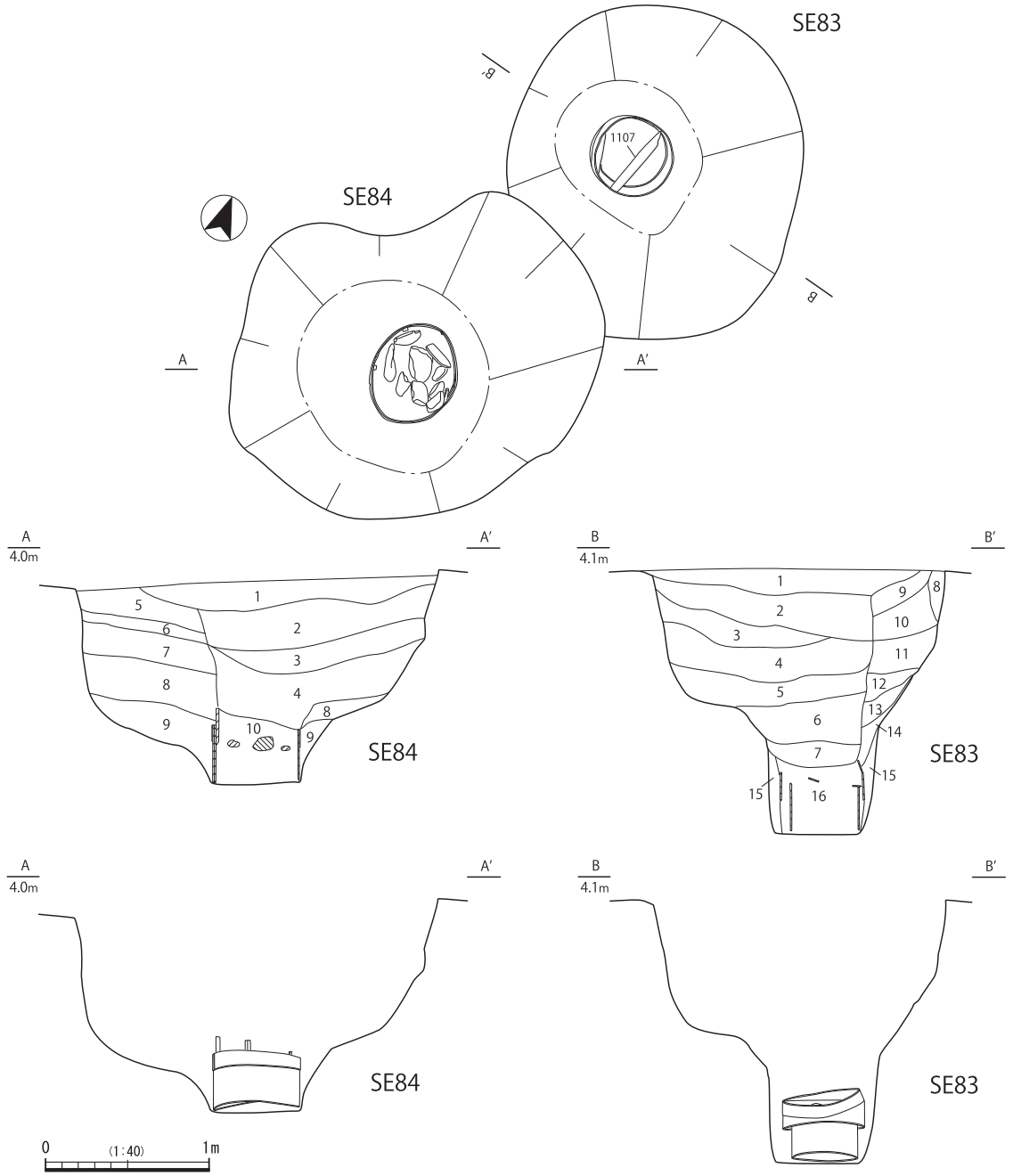
### 馬の歯一覧

| 骨No. | 部位 | 左右 | 歯種 |
|---|---|---|---|
| 1 | 下顎臼歯 | 左 | P2 |
| 2 | | | P3 |
| 3 | | | P4 |
| 4 | | | M1・M2 |
| 5 | 下顎臼歯 | 右 | M2 |
| 6 | | | M1 |
| 7 | | | P4 |
| 8 | | | P3 |
| 9 | | | P2 |
| 10 | 上顎臼歯 | 左 | 不明 |
| 11 | 臼歯 | 不明 | 不明 |
| 12 | 上顎臼歯 | 右 | P2 |
| 13 | | | P3 |
| 14 | | | P4 |
| 15 | | | M1 |
| 16 | | | M2 |
| 17 | 臼歯 | 不明 | 不明 |

1．10YR 7/2 にぶい黄橙色極細砂層
（7.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
2．2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層
（極粗砂多く、2.5Y 7/2 灰黄色シルトブロック 25%含む）
3．N6/ 灰色シルト層
（2.5Y 7/2 灰黄色シルトブロック・炭片 5%含む、馬の歯出土）
4．7.5Y 7/2 灰白色粘土層（N6/ 灰色粘土ブロック 25%含む）
5．7.5Y 4/1 灰色極細砂層（1 ～ 3 ㎝の礫 5%含む、山茶椀出土）
6．N5/ 灰色粘土層（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む）
7．7.5Y 5/1 灰色極細砂層（1 ～ 3 ㎝の礫 5%含む）
井戸枠抜取り埋土
8．N7/ 灰色粗砂層（山茶椀出土）── 掘形埋土
9．10BG 6/1 青灰色粘土層（1 ～ 3 ㎝の礫 5%含む）── 井戸枠内埋土
a．2.5Y8/4 淡黄色シルト層
e．2.5Y6/2 灰黄色細砂層
g．N8/ 灰白色極粗砂～細礫層
h．5Y7/2 灰白色細礫層（1 ～ 3 ㎝の礫多く含む）
i．5Y7/1 灰白色極粗砂層（5 ～ 10 ㎝の礫 25%含む）
基盤層

0 (1:20) 1m

第10図　A区ＳＥ82（１：20）




SE84

1．2.5Y 8/3 淡黄色極細砂層（1 ㎝程の礫 25%含む）
2．2.5Y 5/2 暗灰黄色シルト層
（極細砂多く、1 ～ 5 ㎝程の礫 25%含む）
3．2.5Y 5/1 黄灰色シルト層
（2.5Y 7/1 灰白色粘土ブロック 25%含む）
4．N5/ 灰色粘土層
（極細砂多く、2.5Y 7/1 灰白色粘土ブロック 25%含む）
井戸枠抜取り埋土

5．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層
6．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層（極粗砂少し含む）
7．N6/ 灰色粘土層
（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む）
8．N5/ 灰色粘土層
（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む）
9．10BG 6/1 青灰色粘土層
（中砂多く、10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
掘形埋土

10．N5/ 灰色粘土層（2 ～ 5mm の礫多く、木製品少し含む）— 井戸枠内埋土

SE83

1．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層（極粗砂多く含む）
2．2.5Y 7/1 灰白色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック・N7/ 灰白色シルトブロック 5%含む）
3．N7/ 灰白色極細砂層（極粗砂多く、10YR 5/2 灰黄褐色細砂ブロック 25%含む）
4．7.5Y 7/1 灰黄褐色シルト層（極粗砂多く、2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 1%含む）
5．N6/ 灰色粘土層（1 ㎝程の礫多く、2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
6．N5/ 灰色粘土層（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 25%含む）
7．N5/ 灰色粘土層
井戸枠抜取り埋土

8．2.5Y 8/2 灰白色シルト層（2.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 5%含む）
9．2.5Y 7/1 灰白色極細砂層（極粗砂多く含む）
10．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層（5 ～ 10mm の礫多く含む）
11．N6/ 灰色粘土層（5 ～ 10mm の礫多く含む）
12．N6/ 灰色粘土層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む）
13．5Y 6/1 灰色粘土層（1 ㎝程の礫多く含む）
14．N7/ 灰白色極粗砂層（5mm 程の礫多く含む）
15．2.5Y 5/1 黄灰色極粗砂層
掘形埋土

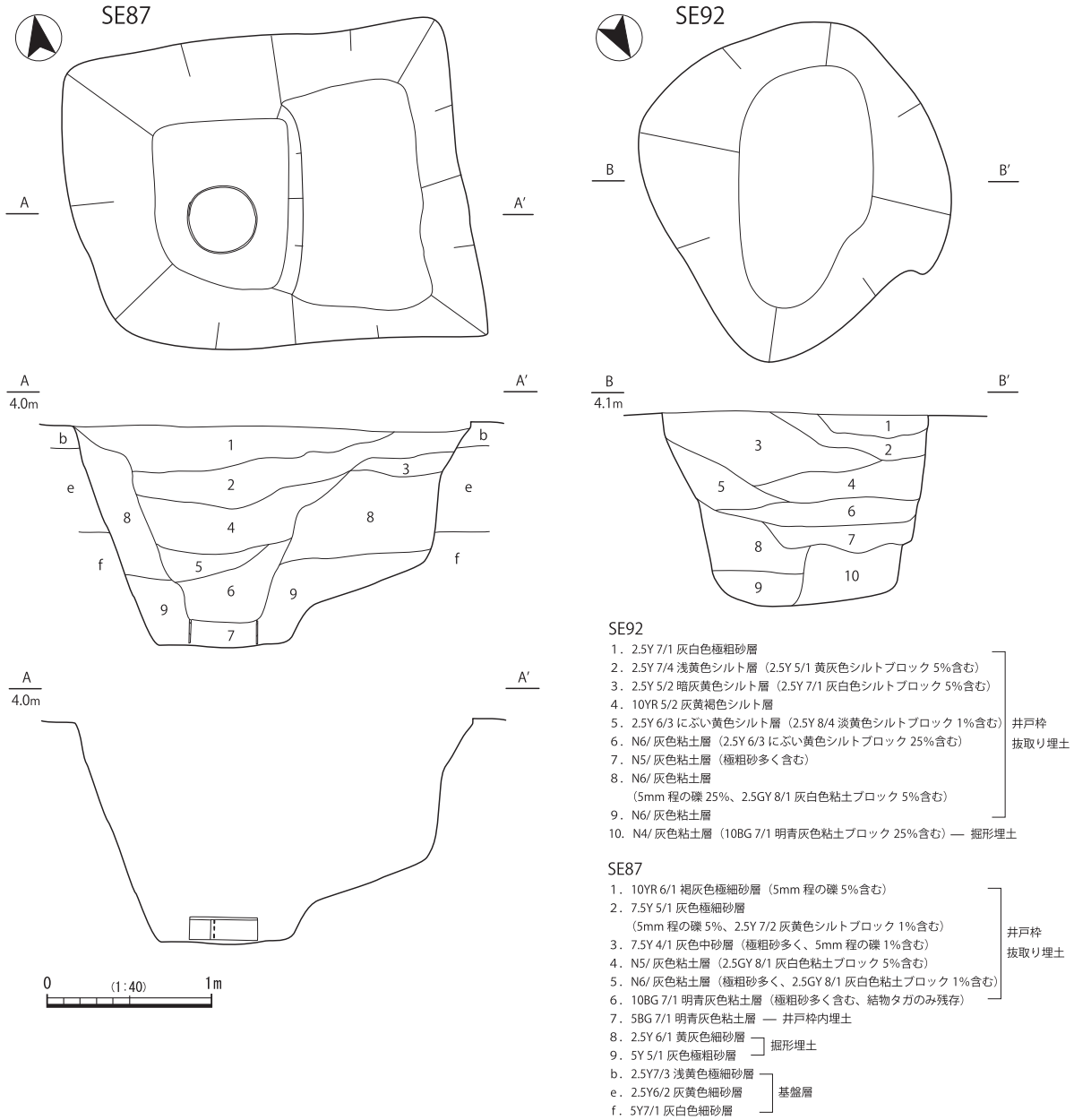
16．N5/ 灰色粘土層（木製品多く含む）— 井戸枠内埋土

第11図　A区ＳＥ83・84（１：40）

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、掘形埋土、井戸枠内埋土となる。抜き取り埋土から楔が14点出土しており、井戸枠は結物であったと考えられる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。土師器皿が出土しており、遺構の時期は中世Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ87（第12図）　Ｆ17で検出した方形井戸である。掘形平面は方形で規模2.4×1.9m、深さ1.3mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を１基据えており、大きさは直径32㎝、高さ16㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、掘形埋土、井戸枠内埋土となる。抜き取り埋土から楔が８点出土しており、井戸枠は結物であったと考えられる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。土師器皿が出土しており、




第12図　Ａ区ＳＥ87・92（１：40）

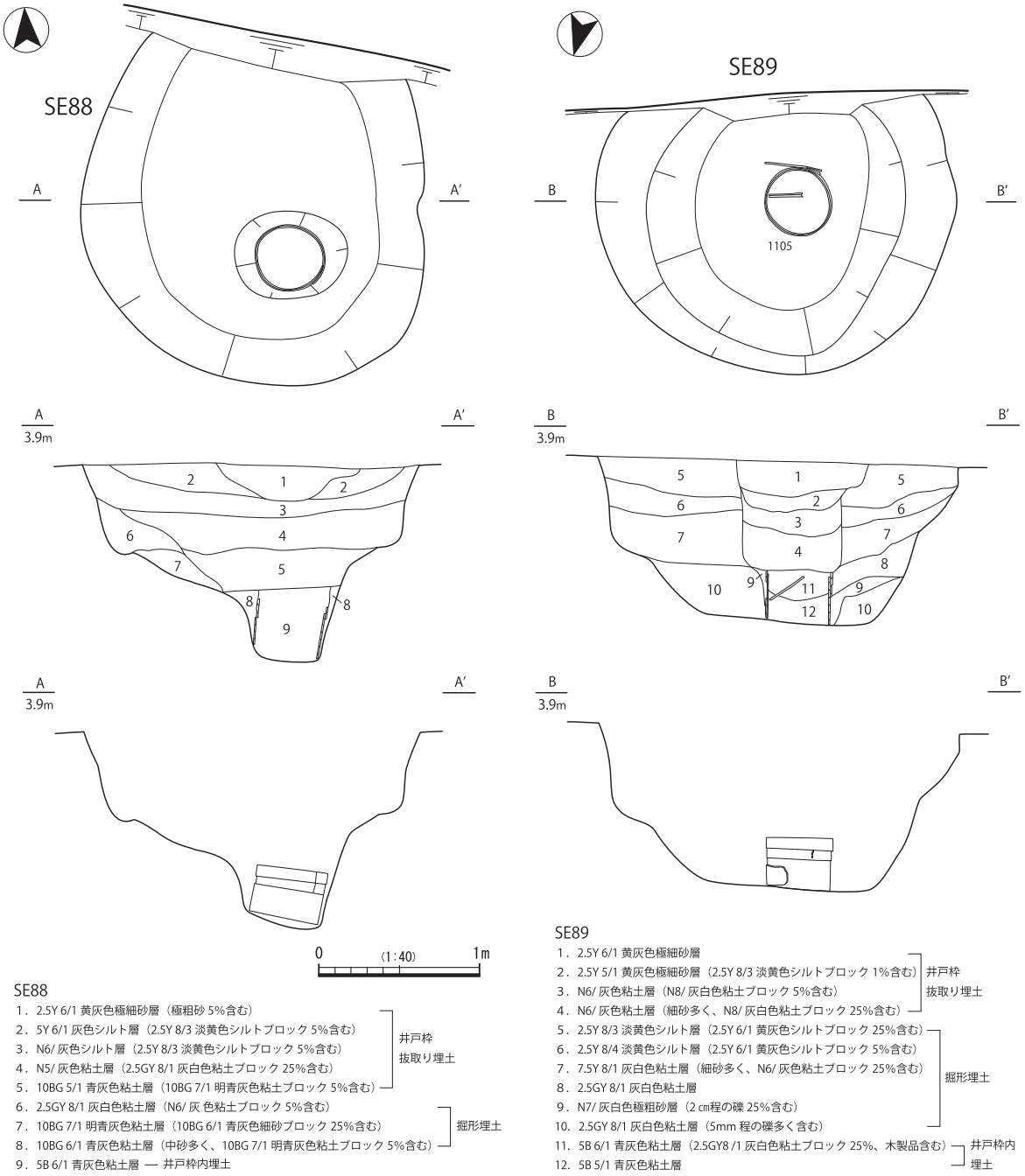
遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ88（第13図）　Ｅ・Ｆ11・12で検出した井戸で北側は調査区外となる。掘形平面は楕円形になると見られ、規模2.1×2.0m以上、深さ1.2mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を２基据えている。上段の曲物は直径40㎝、高さ16㎝、下段は直径40㎝、高さ27㎝である。

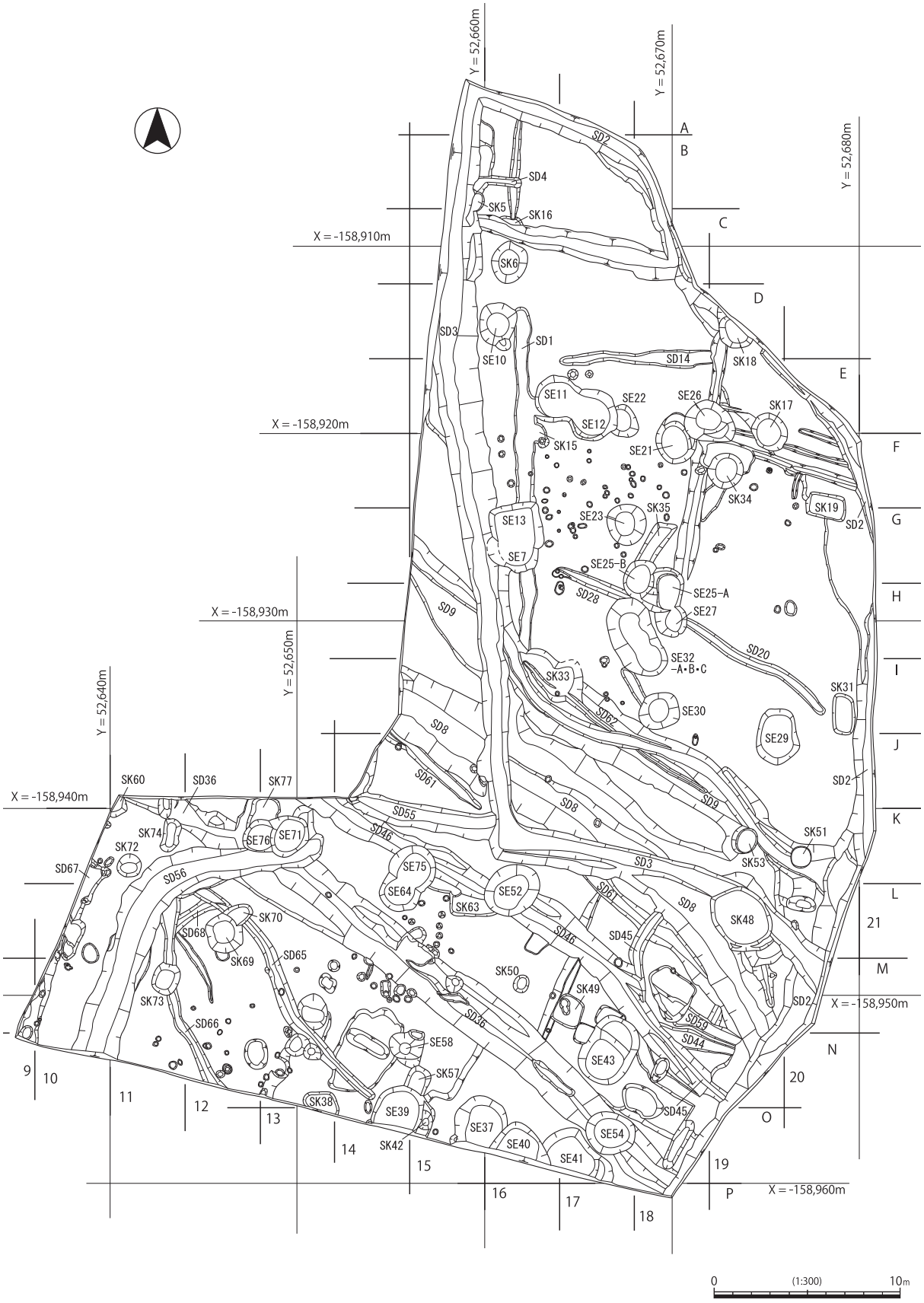
埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土となる。抜き取り埋土から楔が３点出土しており、井戸枠は結物であったと考えられる。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。土師器皿・羽釜が出土しており、遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

②土坑

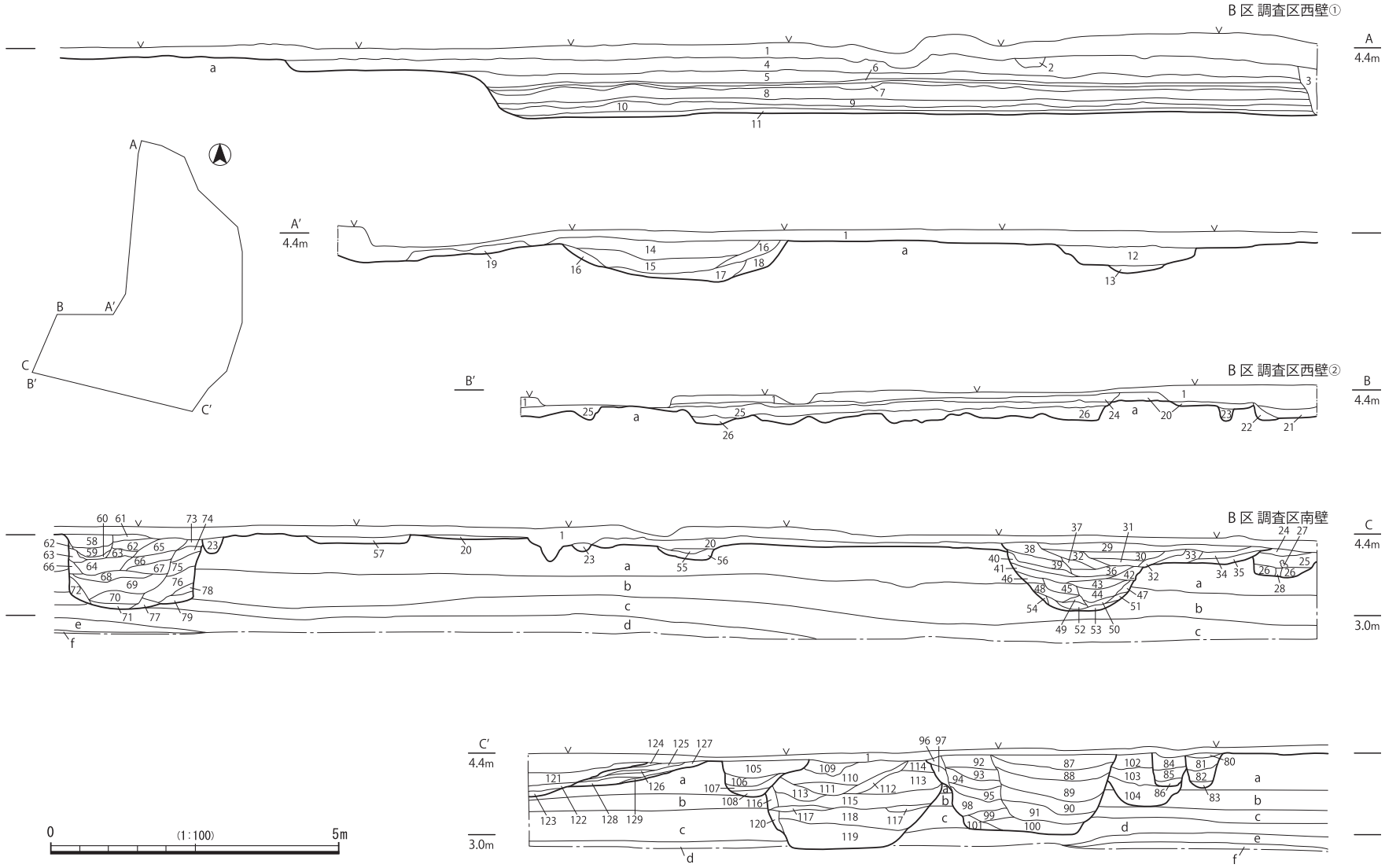
ＳＫ86（第７図）　Ｃ17で検出した円形土坑で径1.0m、深さ1.3mとなる。底部は平坦で、立ち上がり




第13図　Ａ区ＳＥ88・89（１：40）




第14図　B区遺構全体図（1：300）



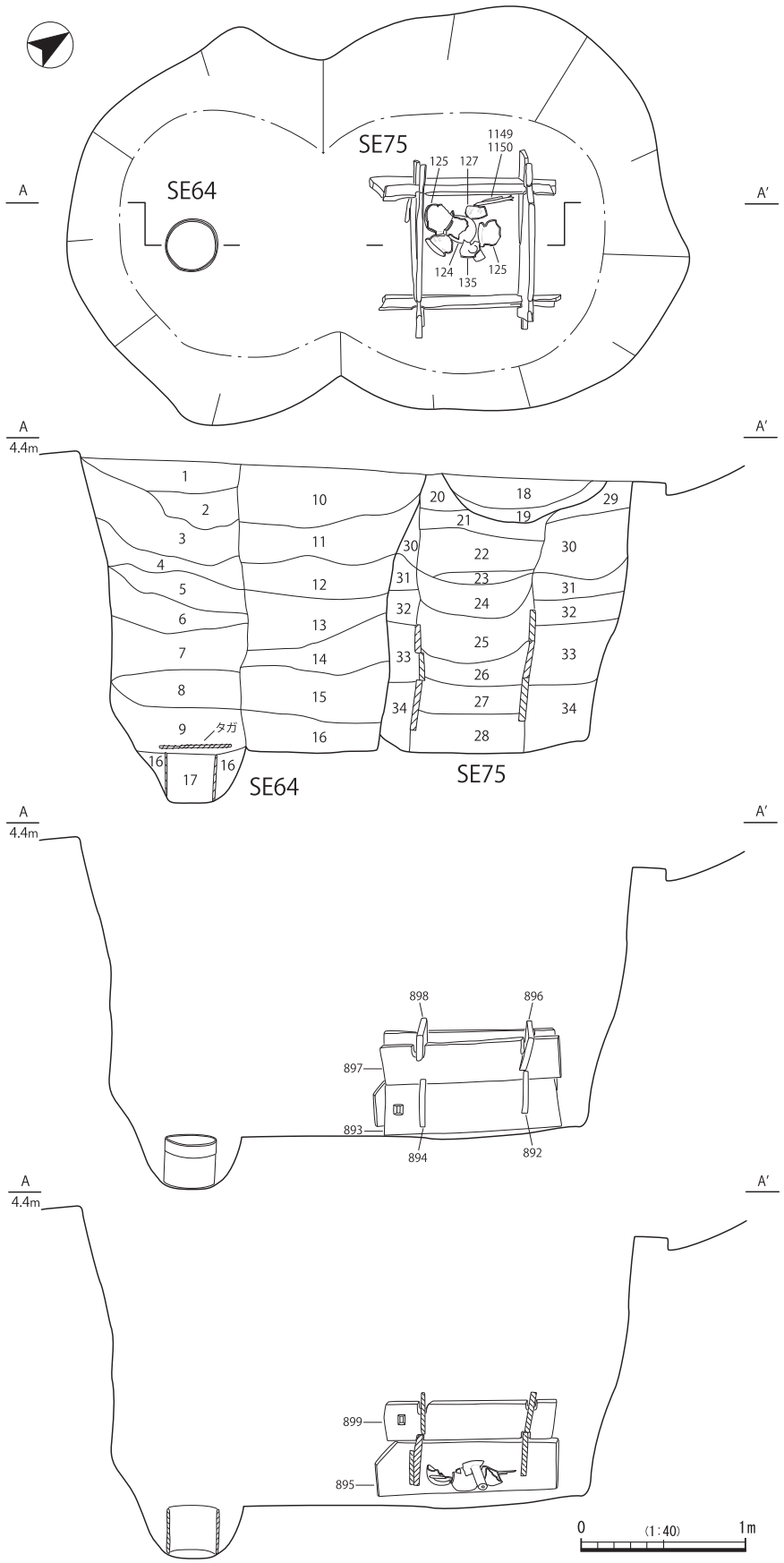

第15図　B区土層断面図（1：100）

## B 区調査区壁土層断面注記 ( 第 15 図 )

1．表土
2．10YR 3/4 暗褐色土層（撹乱）
3．10YR 3/1 黒褐色シルト層 ― SD2
4．10YR 5/8 黄褐色シルト層
5．2.5Y 6/1 黄灰色粗砂層 (2.5Y 7/2 灰黄色シルトブロック 5%含む )
6．2.5Y 5/1 黄灰色粗砂層
7．N7/ 灰白色極細砂層 ( 粗砂多く含む)
8．7.5Y 5/1 灰色粗砂層
(5 ～ 10mm の礫多く、2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む)
9．2.5Y 7/3 浅黄色粘土層
(2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック・N6/ 灰色中砂ブロック 5%含む)
10. N5/ 灰色中砂層 (2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む)
11. N6/ 灰色中砂層 (2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む)
（SD3）
12. 10YR 5/1 褐灰色極細砂層
13. 10YR 4/1 褐灰色シルト層
（SD9）
14. 2.5Y 8/1 灰白色極粗砂層
15. 2.5Y 8/1 灰白色極粗砂層 (5 ～ 10mm の礫多く含む)
16. 2.5Y 6/2 灰黄色細砂層
17. 2.5Y 6/2 灰黄色極粗砂層 (5 ～ 10mm の礫多く含む )
18. 2.5Y 5/2 暗灰黄色極粗砂層 (2.5Y 7/2 灰黄色細砂ブロック 25%含む )
（SD8）
19. 2.5Y 5/1 黄灰色細砂層
20. 2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層
21. 2.5Y 5/2 暗灰黄色極細砂層
22. 2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層
（SK60）
23. 2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層 ― Pit
24. N7/ 灰白色極細砂層
25. N7/ 灰白色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む)
26. N5/ 灰色細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
27. 2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック
28. 2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック
（SD67）
29. 10YR 7/2 にぶい黄橙色極細砂層
(2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 1%含む)
30. 2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 1%含む)
31. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層
32. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層 (2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む)
33. 2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む)
34. 5Y 6/1 灰色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 1%含む)
35. 5Y 5/1 灰色極細砂層 (2 ～ 5mm の礫 5%含む)
36. 2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層 (2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む)
37. 2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層 (2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む)
38. 2.5Y 8/3 淡黄色シルト層 (2.5Y 6/1 黄灰色シルトブロック 5%含む)
39. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層 (2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む)
40. 5Y 7/1 灰白色極細砂層 (2 ～ 5mm の礫 5%含む)
41. 10YR 7/1 灰白色シルト層 ( 細砂を多く含む)
42. 10YR 8/1 灰白色シルト層
43. 5Y 7/1 灰白色粘土層 ( 炭塊 1%含む)
44. N6/ 灰色粘土層 (7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む)
45. N5/ 灰色極細砂層 (5mm 程の礫多く含む)
46. N7/ 灰白色極細砂層
47. 7.5Y 8/1 灰白色粘土層
48. N5/ 灰色シルト層 (7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む)
49. 5B 7/1 明青灰色シルト層 (2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む)
50. 10BG 6/1 青灰色粘土層 (10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 1%含む)
51. 2.5GY 8/1 灰白色粘土層
52. 5B 6/1 青灰色細砂層
53. 7.5Y 7/1 灰白色細砂層
54. 7.5Y 8/2 灰白色細砂層 (7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む)
（SD56）
55. 7.5Y 6/1 灰色極細砂層
56. N6/ 灰色極細砂層
（SD66）
57. 10YR 5/2 灰黄褐色シルト層 ― SK38
58. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層 (2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 5%含む)
59. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層
60. N7/ 灰白色シルト層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
（SK42）
61. 5Y 6/1 灰色シルト層 ( 細砂多く含む)
62. 7.5Y 7/1 灰白色シルト層 (2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 50%含む)
63. N7/ 灰白色シルト層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
64. N6/ 灰色シルト層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む)
65. 2.5Y 6/2 灰黄色シルト層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む)
66. N6/ 灰色シルト層 (2.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 50%含む)
67. N7/ 灰白色シルト層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 50%含む)
68. N5/ 灰色シルト層 (7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 25%含む)
69. N5/ 灰色シルト層 (7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 50%含む)
（SE39）
70. 10BG 6/1 青灰色粘土層
( 細砂多く、10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む)
71. 5B 6/1 青灰色粘土層 (5B 6/1 青灰色粘土ブロック 5%含む)
72. 2.5Y 6/3 にぶい黄色シルト層 (7.5Y 5/1 灰色粘土ブロック 5%含む)
73. 2.5Y 6/1 黄灰色シルト層 (2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 50%含む)
74. 2.5Y 6/1 黄灰色シルト層 (2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 25%含む)
75. N6/ 灰色シルト層 (2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 5%含む)
76. 7.5Y 5/1 灰色粘土層 (7.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 25%含む)
77. 5B 6/1 青灰色粘土層 (5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む)
78. 2.5Y 6/3 にぶい黄色細砂層
79. 5B 7/1 明青灰色粘土層
（SE39）
80. 2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層
81. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層
82. N7/ 灰白色極細砂層
83. 2.5Y 5/2 暗灰黄色極細砂層
84. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層
85. N7/ 灰白色極細砂層
86. 10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層
（Pit）
87. 2.5Y 5/2 暗灰黄色細砂層
(2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%、2 ～ 5mm の礫少し含む)
88. 2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層
( 粗砂多く、2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
89. 7.5Y 5/1 灰色細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 50%含む)
90. 5PB 5/1 青灰色シルト層 (7.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 25%含む)
91. N4/ 灰色シルト層 (7.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 50%含む)
92. 2.5Y 7/1 灰白色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
93. N6/ 灰色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む )
94. 2.5Y 8/2 灰白色シルト層 (N6/ 灰色極細砂ブロック 25%含む)
95. 2.5Y 6/2 灰黄色シルト層 (2.5Y 7/3 浅黄色極細砂ブロック 5%含む )
96. N5/ 灰色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
97. 2.5Y 8/2 灰白色シルト層 (N5/ 灰色極細砂ブロック 25%含む)
98. 5B 5/1 青灰色極細砂層 (5B 7/1 明青灰色シルトブロック 25%含む)
99. 7.5Y 7/1 灰白色細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
100. 2.5Y 7/1 灰白色シルト層
101. 2.5Y 8/3 淡黄色シルト層 (2.5Y 6/1 黄灰色細砂ブロック 5%含む)
（SE40）
102. N7/ 灰白色極細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む)
103. 2.5Y 6/3 にぶい黄色極細砂層
(2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む)
104. 2.5Y 6/3 にぶい黄色極細砂層
(2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%、N5/ 灰色細砂 5%含む)
（SE39）
105. 2.5Y 6/2 灰黄色細砂層
106. 2.5Y 6/2 灰黄色細砂層 (2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む)
107. N7/ 灰白色シルト層
108. N7/ 灰白色シルト層 (N8/ 灰白色粘土ブロック 25%含む)
（土坑）
109. 10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層 (5mm 程の礫多く含む)
110. 10YR 6/1 褐灰色極細砂層
(5mm 程の礫 25%、10YR 8/4 浅黄橙色シルトブロック 5%含む)
111. 5Y 6/1 灰色極細砂層 (10YR 8/4 浅黄橙色シルトブロック 25%含む)
112. 5Y 5/1 灰色極細砂層 (10YR 8/4 浅黄橙色シルトブロック 5%含む )
113. 2.5Y 5/2 暗灰黄色極細砂層 (2.5Y 6/1 黄灰色極細砂ブロック 50%含む)
114. 2.5Y 7/3 浅黄色極細砂層
115. 2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層
116. 2.5Y 7/4 浅黄色粘土層 (N6/ 灰色シルトブロック 25%含む)
117. N6/ 灰色細砂層 (2.5Y 7/4 浅黄色粘土ブロック 25%含む)
118. N4/ 灰色細砂層 (10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 5%含む)
119. N4/ 灰色細砂層 (10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 25%含む)
120. N6/ 灰色粘土層 (10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 25%含む)
（SE41）
121. 2.5GY 8/1 灰白色シルト層 (10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 5%含む)
122. 7.5GY 6/1 緑灰色シルト層
123. N7/ 灰白色シルト層 (2.5GY 8/1 灰白色シルトブロック 5%含む)
（SD3）
124. 2.5Y 6/2 灰黄色細砂層 (2 ～ 5mm の礫多く含む)
125. 5Y 6/1 灰色細砂層 (2 ～ 5mm の礫多く含む)
126. 5Y 7/2 灰白色極細砂層 (2 ～ 5mm の礫多く含む)
127. 5Y 6/1 灰色極細砂層
128. 5Y 7/1 灰白色極粗砂層 (2 ～ 5mm の礫多く含む)
129. 2.5Y 5/2 暗灰黄色中砂層
（SD36）
a．2.5Y 8/4 淡黄色シルト層
b．2.5Y 7/3 浅黄色極細砂層
c．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層
d．2.5Y 5/2 暗灰黄色極粗砂層 (1 ～ 3 ㎝の礫多く含む)
e．2.5Y 6/2 灰黄色細砂層
f．5Y 7/1 灰白色細砂層
（基盤層）

## SE64、SE75( 第 16 図 )

1．10YR 6/1 褐灰色極細砂層
2．10YR 6/1 褐灰色極細砂層（粗砂多く、2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 1%含む）
3．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
4．10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
5．N7/ 灰白色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
6．N5/ 灰色シルト層（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む）
7．5B 5/1 青灰色粘土層（粗砂多く、5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
8．N4/ 灰色粘土層（細砂多く含む）
9．N5/ 灰色粘土層（結物タガが残存）
（井戸枠抜取り埋土）
10. 2.5Y 8/3 淡黄色シルト層（2.5Y 6/2 灰黄色極細砂ブロック多く含む）
11. 5Y 5/1 灰色極細砂層（5mm 程の礫多く、2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
12. 5Y 6/1 灰色細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
13. 7.5Y 5/1 灰色極細砂層（5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
14. N4/ 灰色シルト層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
15. N4/ 灰色粘土層（細砂多く含む）
16. 5B 6/1 青灰色中砂層
（掘形埋土）
17. 5B 6/1 青灰色粘土層 ― 井戸枠内埋土
18. 10YR 6/2 灰黄褐色粗砂層
19. 10YR 7/1 灰白色粗砂層
（土坑埋土）
20. 5Y 7/2 灰白色細砂層
21. 5Y 6/1 灰色細砂層
22. 5Y 5/1 灰色細砂層
23. 2.5Y 7/2 灰黄色細砂層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 5%含む）
24. 7.5Y 6/1 灰色細砂層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 10%含む）
（井戸枠内埋土か）
25. 2.5Y 7/2 灰黄色細砂層（N7/ 灰白色シルトブロック 5%含む）
26. N6/ 灰色シルト層（細砂多く、10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 1%含む）
27. N5/ 灰色粘土層（土器・細砂多く、10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 5%含む）
28. N4/ 灰色粘土層（土器・木製品・粗砂多く含む）
（井戸枠内埋土）
29. 2.5Y 6/1 黄灰色中砂層
30. 2.5Y 6/1 黄灰色中砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
31. 2.5Y 5/1 黄灰色中砂層（2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 5%含む）
32. 7.5Y 4/1 灰色細砂～中砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
33. N5/ 灰色シルト層（細砂多く含む）
34. N5/ 灰色粘土層
（掘形埋土）




第16図　B区ＳＥ64・75（1：40）

が直立気味となる。最下層の青灰色粘土層から下駄（1145）、草鞋芯（1146・1147）が出土した。南伊勢系土師器皿が出土しており、遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳｂ期と考えられる。

## ３　Ｂ区の遺構（第14図）

本調査区では平安時代末期～室町時代・戦国期の遺構が中心で井戸、土坑、溝が確認された。井戸29基や区画溝と考えられる遺構が検出されたことが特筆される。井戸は覆屋等の地上施設に関する遺構は検出されていない。

（１）奈良時代以前の遺構

①井戸

ＳＥ75（第16図）　K14・15で検出した井戸で南西側をＳＥ64に削平される。掘形平面は円形と見られ直径2.4m、深さ1.7mとなる。井戸枠は横板組で、板材は両端に仕口の欠き込みを持ち、井桁形に組み合わせた構造で最下段から３段目まで積み上げた状態を確認した。１・２段目の板材は良好な状態で残存していたが、３段目は腐朽しており三方の板材のみが残存していた。３段目より上段については、廃絶後に腐朽したものと推測できる。井戸枠の他に水溜施設は設けられていない。

地下水位は標高2.7m付近に達すると常時水が湧く状態であった。埋土は井戸枠内埋土、掘形埋土の大きく２層に分かれる。井戸枠内埋土の最下層から斎串（1149・1150）、斎宮Ⅰ期２～３段階の完形の土師器甕（124・125・127）、須恵器長頸壺（135）が出土しており祭祀に伴い一括で納められたものと考えられる。遺構の時期は奈良時代前期である。

ＳＥ21（第17図）　Ｅ・Ｆ18で検出した井戸で北東側はＳＥ26を削平する。掘形平面は楕円形で規模2.6×2.1m、深さ1.5mとなる。井戸枠、水溜施設は抜き取られたと考えられる。地下水位は標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土と見られる。掘形埋土からは板材片が出土している。出土遺物には奈良時代～平安時代と見られる土師器甕があるものの、小片のため図化できなかった。この他に飛鳥時代の須恵器杯がある。

②土坑

ＳＫ35（第29図）　G18で検出した長方形土坑で、規模2.2m以上×0.9m、深さ0.2mである。出土遺物には７世紀前半と見られる須恵器杯があるものの、小片のため図化できなかった。

ＳＫ15（第14図）　Ｅ・Ｆ16で検出した土坑である。ＳＤ１により削平されているため形態は不明である。規模1.3×0.6m以上、深さ0.3mとなる。出土遺物には土師器甕や須恵器杯蓋があり、斎宮Ⅰ期２～３段階と考えられる。

（２）平安時代前期の遺構

①溝

ＳＤ65（第32図）　L12～N14にかけて検出した溝である。延長15.0m、幅0.6m、深さ0.4mの直線的な形態であるが、Ｌ・M13でやや蛇行する。埋土は細砂を主体とする水平堆積層である。出土遺物には奈良時代前期の土師器皿・甕があり、遺構の時期は斎宮Ⅱ期２～３段階と考えられる。

（３）平安時代末期～鎌倉時代の遺構

①井戸

ＳＥ29（第18図）　Ｉ19・20～Ｊ19・20で検出した井戸である。堀形平面は楕円形で規模2.9×2.1m、深さ1.3m。井戸枠、水溜施設は抜き取られていると見られる。

地下水位は標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。埋土は大きく２層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、掘形埋土となる。南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＥ52（第25図）　K・L16で検出した井戸である。堀形平面は楕円形で規模3.0×2.5m、深さ1.6mとなる。底部中央の最下層には長さ30～60㎝、幅３㎝程の竹材が半円形に並び、竹材は先端を杭状に加工し地中に突き立てている。竹材を用いた井戸は津市里前遺跡ＳＥ68の方形縦板井戸で見られ、縦板の周囲に竹材を突き立て補強した例がある[2]。

地下水位は標高2.7m付近に達すると常時水が湧く状態であった。南伊勢系土師器皿・鍋や青磁椀が出土し、遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＥ27（第19図）　H18で検出した井戸で北側はＳＥ25に削平される。掘形平面は円形で直径1.7m、

深さ1.9mとなる。井戸枠は縦板組横桟止めで板材を縦方向で方形に配し、土居桁により支持する構造である。板材は抜き取られており一部が残存する。板材は幅や厚みが異なるため主に転用材を用いたと考えられ、井戸構造と関連しないホゾ穴が施されたもの（903～905・919・920）や板葺材と考えられる厚さ１㎝以下の板材（916）がある。掘形底部には水溜として曲物（1088）を１基据えている。曲物は直径39.8㎝、高さ16㎝である。地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土である。井戸枠内最下層から曲物容器（1165）が出土している。南伊勢系土師器皿・鍋が出土しており、遺構の時期は中世Ⅱb期後半と考えられる。

ＳＥ54（第20図）　Ｎ・Ｏ17で検出した井戸で、ＳＤ36に上層を削平される。掘形平面は円形で直径2.4m、深さ1.6mとなる。井戸枠は結物上段に石組みを配した構造である。結物は１段のみで、板材15点及び竹製タガで構築され、直径46㎝、高さ90㎝となる。石組みは内径50㎝、高さ30㎝で扁平な亜角礫を小口積みして構築する。掘形底部には水溜として曲物を２基据えており、上段の曲物（1095）は直径48㎝、高さ34㎝、下段は直径35㎝、高さ18㎝となる。地下水位は標高2.9m付近に達すると常時水が湧く状態であった。

埋土は大きく２層に分けられ井戸枠内埋土と掘形埋土である。南伊勢系土師器皿・鍋や山茶椀が出土し、遺構の時期は中世Ⅱｂ期後半～Ⅲａ期と考えられる。

②土坑

ＳＫ６（第14図）　Ｃ16で検出した円形の土坑で直径2.0m、深さ0.4mとなる。渥美型第６型式の山茶椀が出土しており、遺構の時期は13世紀前半と考えられる。

ＳＫ16（第14図）　Ｃ16で検出した土坑で、撹乱により大きく削平されるため形状は不明である。渥美型第６型式の山茶椀が出土しており、遺構の時期は13世紀前半と考えられる。

ＳＫ34（第29図）　Ｆ19で検出した円形の土坑で直径1.8m、深さ0.8mとなる。南伊勢系土師器皿・鍋、陶器鉢が出土しており、遺構の時期は中世Ⅱａ期と見られる。

ＳＫ63（第31図）　Ｌ15で検出した不整形土坑で規模2.5以上×1.1m以上、深さ0.1mである。出土遺物には中世Ⅱ期と見られる南伊勢系土師器鍋の小片がある。

③溝

ＳＤ９（第30図）　Ｇ15～Ｋ20にかけて検出した溝で延長25.0m以上、幅2.0m程の直線的な形状で南東から北西に広がる。南東側は複数の溝により削平を受けている。埋土は極粗砂から粗砂を主としたもので、洪水により短期間に堆積した状況が見られる。渥美型第７型式の山茶椀が出土しており、遺構の時期は13世紀中頃と考えられる。

（４）室町時代～戦国期の遺構

①井戸

ＳＥ10（第21図）　Ｄ15･16で検出した井戸である。掘形平面は楕円形で規模2.3×1.9m、深さ1.4mとなる。井戸枠、水溜施設は抜き取られている。地下水位は標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。最下層から刃物状工具（1261）が出土している。南伊勢系土師器皿・鍋が出土しており、遺構の時期は中世Ⅲａ期と見られる。

ＳＥ23（第19図）　Ｇ17･18で検出した井戸である。掘形平面は楕円形で規模2.2×2.0m、深さ1.9mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を１基据えており、直径34㎝、高さ22㎝となる。地下水位は標高2.9m付近に達すると常時水が湧く状態であった。

埋土は大きく２層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土である。抜き取り埋土から楔が出土していることから、井戸枠は結物と考えられる。南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅲa期と見られる。

ＳＥ26（第17図）　Ｅ18・19～Ｆ18・19で検出した井戸でＳＥ21を削平する。掘形平面は不整形で規模2.7×2.0m、深さ2.0mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を２基据えている。上段の曲物は直径40㎝、高さ28㎝、下段は直径38㎝、高さ28㎝である。地下水位は標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土である。南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅲa期と考えられる。

ＳＥ32－Ａ・Ｂ・Ｃ（第22図）　H17・18で検出した井戸である。３基の井戸が重複しておりＳＥ32－Ｃ、ＳＥ32－Ａ、ＳＥ32－Ｂの順に造り替えたと考えられる。掘形平面の規模4.5×2.4m、深さ1.9mである。

地下水位は標高2.9m付近に達すると常時水が湧く状態であった。ＳＥ32－Ａから楔が出土していることから、井戸枠は結物と考えられる。遺構の時期は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ11・12・22（第23図）　E16・17で検出した井戸である。３基の井戸が重複しておりＳＥ22、ＳＥ11、ＳＥ12の順に造り替えたと考えられる。地下水位は標高2.9m付近に達すると常時水が湧く状態であった。ＳＥ22は標高3.2m付近で、地下水が少量湧き始めた。

ＳＥ22の掘形平面は楕円形と見られ、規模1.6m×1.3m以上、深さ1.3mである。掘削深度が浅いため土坑の可能性もある。

ＳＥ11の掘形平面は円形で直径2.4m、深さ1.8mである。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物（1087）を１基据えており、直径20.4㎝、高さ20㎝となる。井戸枠抜き取り埋土からタガ、井戸枠内埋土から楔が出土しており、井戸枠は結物と考えられる。

ＳＥ12の掘形平面は円形で直径2.7m、深さ2.1mである。井戸枠は結物で、板材17点及び竹製タガで構築され直径64㎝、高さ105㎝以上となる。掘形底部に水溜施設は確認されない。

ＳＥ22は南伊勢系土師器皿・鍋・羽釜が出土し、遺構の時期は中世Ⅲｂ期と考えられる。ＳＥ11は南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期と考えられる。ＳＥ12は南伊勢系土師器皿が出土し、遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ25－Ａ・Ｂ（第24図）　G17・18～H17・18で検出した井戸である。規模はＳＥ25-Ａが2.5×1.8m以上、深さ1.9m、ＳＥ25-Ｂが2.2×1.7m以上、深さ1.8m以上となる。２基の井戸が重複し、ＳＥ25－Ｂ、ＳＥ25－Ａの順に造り替えたと見られる。

ＳＥ25－Ｂは井戸枠を抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物（1090）を１基据えており、直径38.6㎝、高さ17㎝となる。

ＳＥ25－Ａは井戸枠が結物で南側の板材は原位置を保っておらず一部が抜き取られたと見られ、板材22点と竹製タガが残存する。掘形底部には水溜として曲物（1089）を１基据えており、直径38.4㎝、高さ16.6㎝となる。遺構の時期は２基ともに中世Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ39（第18図）　N14・15～O14・15で検出した井戸で、南側は調査区外となるが掘形は楕円形になると見られる。掘形は規模2.5×2.3m以上、深さ1.9mとなる。井戸枠は結物であるが、一部が抜き取られており板材が11点と竹製タガが残存する状態であった。掘形底部には水溜施設は確認できない。

地下水位は標高2.6m付近に達すると常時水が湧く状態であった。埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土である。南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ76（第28図）　K12・13で検出した井戸でＳＤ36・56、ＳＥ71に一部削平される。掘形平面は円形と見られ直径1.7m、深さ1.7mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を４基据えている。最下段の１段目（1102）は直径30㎝、高さ16.8㎝、２段目（1101）は直径37.6㎝、高さ12.8㎝、３段目（1100）は直径40.8㎝、高さ24.4㎝、４段目は直径48㎝、高さ16㎝となる。

地下水位は標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。埋土は井戸枠内埋土を確認でき、曲物内から南伊勢系土師器皿・脚付椀が出土し、遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期と考えられる。

曲物を入子状に据える井戸は、多気郡明和町愛場遺跡において異なる径の曲物３基を用いた例があり、時期は鎌倉時代～室町時代である[3]。

ＳＥ58（第20図）　M14・15～N14・15で検出した井戸である。掘形平面は円形で直径1.8m、深さ1.9mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を３基据えている。上段の曲物（1097）は直径37㎝、高さ12.7㎝、中段（1099）は

直径36.3㎝、高さ9㎝、下段（1098）は直径35.8㎝、高さ12.5㎝である。

地下水位は標高2.8m付近に達すると常時水が湧く状態であった。埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土である。南伊勢系土師器皿が出土し、遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ７・13（第21図）　G16で検出した井戸で、２基の井戸が重複しておりＳＥ７からＳＥ13の順に造り替えたと考えられる。ＳＥ７の井戸枠は結物で、板材18点及び竹製タガで構築され、規模60×50㎝、高さ156㎝以上である。ＳＥ13の井戸枠は結物を２段以上積み上げた構造となり、最下段は直径50㎝、高さ86㎝、２段目は直径50㎝、高さ59㎝以上となる。両段の結物は竹製タガが確認された。ＳＥ７・13とも掘形底部に水溜施設は確認されない。

地下水位は標高2.5m付近に達すると常時水が湧く状態であった。ＳＥ７は南伊勢系土師器皿・鍋・羽釜が出土し、遺構の時期は中世Ⅲb期と考えられる。ＳＥ13は南伊勢系土師器鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ30（第25図）　Ｉ18で検出した井戸である。掘形平面は円形で直径2.0m、深さ1.8mとなる。井戸枠は抜き取られているが、掘形底部には水溜として曲物を２基据えている。上段（1091）の曲物は直径46㎝、高さ19.6㎝、下段（1092）は直径42.8㎝、高さ17.2㎝である。

地下水位は標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土である。南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ37・40・41（第27図）　N15・16、O15～17にかけて検出した井戸である。３基が重複しておりＳＥ41、ＳＥ37、ＳＥ40の順に造り替えたと見られる。地下水位は標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。

ＳＥ41は掘形南側が調査区外で、掘形西側はＳＥ40に削平される。掘形平面は不整楕形で規模3.2×2.2m以上、深さ1.6mとなる。井戸枠と水溜施設は確認できない。埋土は大きく２層に分けられ、井戸枠抜き取り埋土、掘形埋土となる。古瀬戸産陶器の天目茶椀が出土し、遺構の時期は15世紀後半である。

ＳＥ37は掘形南側が調査区外で、掘形東側はＳＥ40に削平される。掘形平面は円形になると見られ、直径2.8m、深さ1.7mとなる。井戸枠は結物で、板材13点及び竹製タガにより構築されたもので直径69㎝、高さ1.6mとなる。ＳＥ37は南伊勢系土師器の皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳb期と考えられる。

ＳＥ40は掘形南側が調査区外となるが、掘形平面は円形になると見られ、直径2.3m以上、深さ1.6mとなる。井戸枠は抜き取られているが、抜き取り埋土、掘形埋土から竹製タガが出土しており、井戸枠は結物と推測できる。掘形の形状から曲物等の水溜施設は設けられていなかったと考えられる。遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＥ43（第26図）　M・N17にかけて検出した井戸である。掘形平面は楕円形で規模3.7×2.8m、深さ1.8mとなる。井戸枠は結物を数段重ねた構造であるが、板材は抜き取られているため最下段の結物が残存する状況であった。結物は板材21点及び竹製タガで構築され、直径58㎝、高さ81㎝である。掘形底部には水溜施設は確認されない。

地下水位は標高2.7mに達すると常時水が湧く状態であった。埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土である。南伊勢系土師器鍋、古瀬戸産陶器が出土し、遺構の時期は15世紀後半～ 16世紀前半と考えられる。

ＳＥ64（第16図）　K14・15～Ｌ14・15で検出した井戸で、掘形北側はＳＥ75を削平する。掘形平面は円形と見られ直径2.2m、深さ2.1mとなる。井戸枠は抜き取られているが、抜き取り埋土から竹製タガや楔が出土していることから、井戸枠は結物と推測できる。掘形下段には水溜として曲物を１基据えている。曲物は直径31㎝、高さ28㎝である。

埋土は大きく３層に分けられ井戸枠抜き取り埋土、井戸枠内埋土、掘形埋土である。南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。地下水位は標高2.7mに達すると常時水が湧く状態であった。

ＳＥ71（第28図）　K13で検出した井戸で、ＳＤ36・56に掘形上層を削平されているが、掘形北西側

はＳＥ76を削平する。掘方平面は円形で直径2.0m、深さ1.6mとなる。井戸枠は結物で板材16点及び竹製タガにより構築されたもので直径68㎝、高さ124㎝である。掘形底部には水溜として曲物が１基据えられており、直径60㎝、高さ20㎝となる。

地下水位について、標高3.0m付近に達すると常時水が湧く状態であった。埋土は大きく２層に分けられ井戸枠内埋土、掘形埋土である。南伊勢系土師器皿・鍋・羽釜・茶釜が出土し、遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

②土坑

ＳＫ72（第29図）　K11で検出した円形土坑で直径1.2m、深さ1.0mである。南伊勢系土師器鍋が出土し遺構の時期は中世Ⅱ期と考えられる。

ＳＫ73（第29図）　M11で検出した楕円形土坑で規模1.6×1.4m、深さ0.6mである。出土遺物にはロクロ土師器椀があり、遺構の時期は中世Ⅱ期と考えられる。

ＳＫ17（第14図）　Ｅ・Ｆ19で検出した土坑で、平面は円形になると見られ、直径0.9m、深さ0.9mとなる。南伊勢系土師器皿が出土しており、遺構の時期は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＫ18（第29図）　D19で検出した土坑で、掘形平面は円形になると見られ、直径1.2m以上、深さ0.9mとなる。南伊勢系土師器鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳa期と考えられる。

ＳＫ69（第29図）　L12で検出した楕円形土坑で規模2.0×1.9m、深さ0.8mである。南伊勢系土師器皿・鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＫ77（第14図）　Ｊ・K12・13で検出した不整円形土坑で規模1.7×1.4m以上、深さ0.2mである。南伊勢系土師器鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

③溝

ＳＤ36（第28・31図）　Ｊ11～Ｏ18にかけての直線的な大溝で長さ35.0m以上、幅1.5 ～ 2.0m、深さ0.5mとなる。遺構の時期は中世Ⅲ期の遺物を含むが、ＳＥ71・ＳＤ56との重複関係から遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＤ８（第30図）　Ｉ14～N19にかけての直線的な大溝で長さ28.0m以上、幅2.6 ～ 3.6m、深さ1.1mとなる。遺構の時期は中世Ⅳ期と見られる。

ＳＤ46（第31図）　Ｊ13～M18にかけての直線的な大溝で長さ21.0m以上、幅1.4～1.8m、深さ0.4mとなる。南伊勢系土師器鍋が出土し、遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＤ55（第14図）　Ｊ14～K16にかけての直線的な溝で長さ8.0m以上、幅1.4m、深さ1.1mとなる。南伊勢系土師器鍋・羽釜が出土し、遺構の時期は中世Ⅳａ期～Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＤ56（第14図）　K13～N10にかけての溝でK11において南西方向に屈曲する。長さ18.0m以上、幅2.4m、深さ0.8mとなる。南伊勢系土師器、瀬戸美濃産陶器、瓦質土器が出土し、遺構の時期は中世Ⅳｂ期～Ⅳｃ期と考えられる。

ＳＤ３（第30図）　A15～M20にかけての溝で、K16で東西方向に屈曲する。長さ60.0m以上、幅1.2～2.0m、深さ1.1mである。南伊勢系土師器、瀬戸美濃産陶器が出土し、遺構の時期は中世Ⅳｂ期～Ⅳｃ期と考えられる。

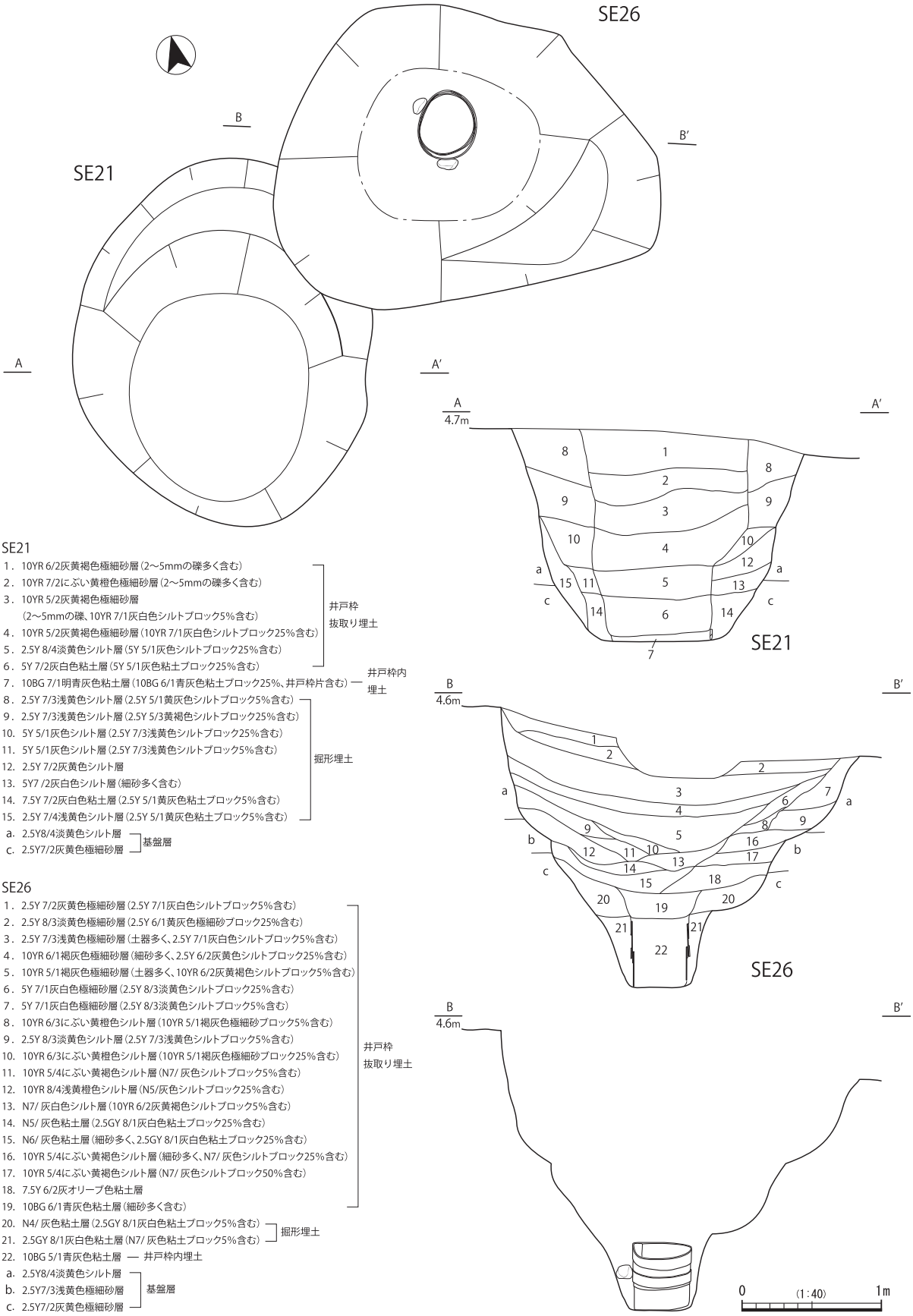
ＳＤ２（第14図）　A15～O18にかけての溝で、調査区東壁に沿って遺構が広がる。近世の遺物を含み、地表面にはＳＤ２の名残と見られる素掘り溝の水路が見られる。中世Ⅲｂ期～Ⅳｂ期の南伊勢系土師器皿・鍋・羽釜が出土するが、遺構の成立は近世以降であろう。

註

（１）本書では、A：井戸枠等の施設（残骸含む）を有する、B：底面が湧水層に達する、C：井戸に重複し再掘削の可能性が高い、などの基準を満たすものを井戸とした。しかし、井戸枠が抜き取られたもの、湧水を必要としない溜井の場合は土坑との分別が困難であり、実際にはさらに多くの井戸が存在したと考えられる。

（２）三重県埋蔵文化財センター『里前遺跡（第２次）発掘調査報告』2005年

（３）三重県教育委員会『昭和57年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』1983年



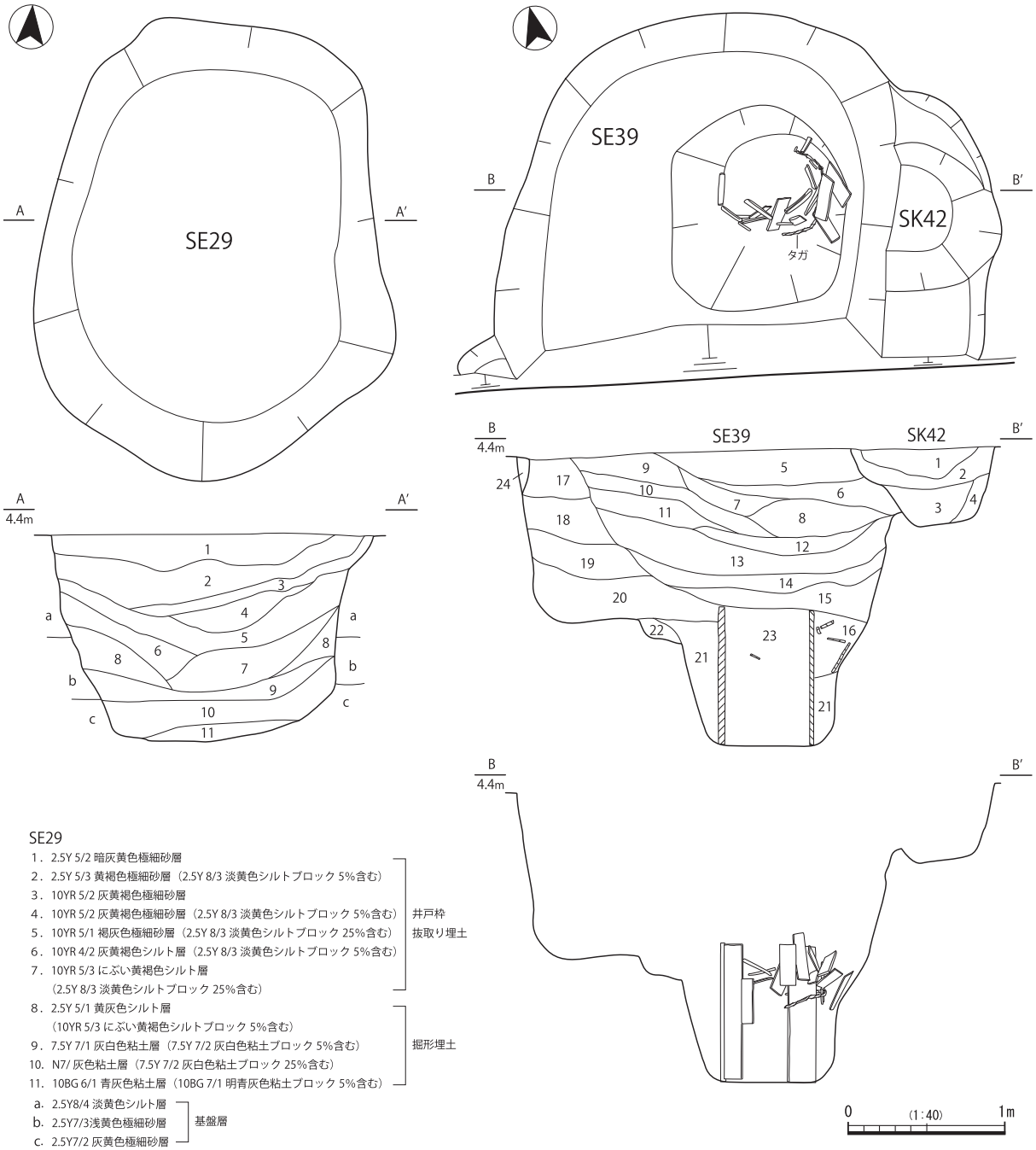

SE21

1．10YR 6/2灰黄褐色極細砂層（2～5mmの礫多く含む）
2．10YR 7/2にぶい黄橙色極細砂層（2～5mmの礫多く含む）
3．10YR 5/2灰黄褐色極細砂層
（2～5mmの礫、10YR 7/1灰白色シルトブロック5%含む）
4．10YR 5/2灰黄褐色極細砂層（10YR 7/1灰白色シルトブロック25%含む）
5．2.5Y 8/4淡黄色シルト層（5Y 5/1灰色シルトブロック25%含む）
6．5Y 7/2灰白色粘土層（5Y 5/1灰色粘土ブロック25%含む）
井戸枠抜取り埋土
7．10BG 7/1明青灰色粘土層（10BG 6/1青灰色粘土ブロック25%、井戸枠片含む）— 井戸枠内埋土
8．2.5Y 7/3浅黄色シルト層（2.5Y 5/1黄灰色シルトブロック5%含む）
9．2.5Y 7/3浅黄色シルト層（2.5Y 5/3黄褐色シルトブロック25%含む）
10．5Y 5/1灰色シルト層（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック25%含む）
11．5Y 5/1灰色シルト層（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック5%含む）
12．2.5Y 7/2灰黄色シルト層
13．5Y7 /2灰白色シルト層（細砂多く含む）
14．7.5Y 7/2灰白色粘土層（2.5Y 5/1黄灰色粘土ブロック5%含む）
15．2.5Y 7/4浅黄色シルト層（2.5Y 5/1黄灰色粘土ブロック5%含む）
掘形埋土
a．2.5Y8/4淡黄色シルト層
c．2.5Y7/2灰黄色極細砂層
基盤層

SE26

1．2.5Y 7/2灰黄色極細砂層（2.5Y 7/1灰白色シルトブロック5%含む）
2．2.5Y 8/3淡黄色極細砂層（2.5Y 6/1黄灰色極細砂ブロック25%含む）
3．2.5Y 7/3浅黄色極細砂層（土器多く、2.5Y 7/1灰白色シルトブロック5%含む）
4．10YR 6/1褐灰色極細砂層（細砂多く、2.5Y 6/2灰黄色シルトブロック25%含む）
5．10YR 5/1褐灰色極細砂層（土器多く、10YR 6/2灰黄褐色シルトブロック5%含む）
6．5Y 7/1灰白色極細砂層（2.5Y 8/3淡黄色シルトブロック25%含む）
7．5Y 7/1灰白色極細砂層（2.5Y 8/3淡黄色シルトブロック5%含む）
8．10YR 6/3にぶい黄橙色シルト層（10YR 5/1褐灰色極細砂ブロック5%含む）
9．2.5Y 8/3淡黄色シルト層（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック5%含む）
10．10YR 6/3にぶい黄橙色シルト層（10YR 5/1褐灰色極細砂ブロック25%含む）
11．10YR 5/4にぶい黄褐色シルト層（N7/ 灰色シルトブロック5%含む）
12．10YR 8/4浅黄橙色シルト層（N5/灰色シルトブロック25%含む）
13．N7/ 灰白色シルト層（10YR 6/2灰黄褐色シルトブロック5%含む）
14．N5/ 灰色粘土層（2.5GY 8/1灰白色粘土ブロック25%含む）
15．N6/ 灰色粘土層（細砂多く、2.5GY 8/1灰白色粘土ブロック25%含む）
16．10YR 5/4にぶい黄褐色シルト層（細砂多く、N7/ 灰色シルトブロック25%含む）
17．10YR 5/4にぶい黄褐色シルト層（N7/ 灰色シルトブロック50%含む）
18．7.5Y 6/2灰オリーブ色粘土層
19．10BG 6/1青灰色粘土層（細砂多く含む）
井戸枠抜取り埋土
20．N4/ 灰色粘土層（2.5GY 8/1灰白色粘土ブロック5%含む）
21．2.5GY 8/1灰白色粘土層（N7/ 灰色粘土ブロック5%含む）
掘形埋土
22．10BG 5/1青灰色粘土層 — 井戸枠内埋土
a．2.5Y8/4淡黄色シルト層
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
c．2.5Y7/2灰黄色極細砂層
基盤層

第17図　B区ＳＥ21・26（１：40）




SE29

1．2.5Y 5/2 暗灰黄色極細砂層
2．2.5Y 5/3 黄褐色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
3．10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層
4．10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
5．10YR 5/1 褐灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む）
6．10YR 4/2 灰黄褐色シルト層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
7．10YR 5/3 にぶい黄褐色シルト層
（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む）
井戸枠抜取り埋土

8．2.5Y 5/1 黄灰色シルト層
（10YR 5/3 にぶい黄褐色シルトブロック 5%含む）
9．7.5Y 7/1 灰白色粘土層（7.5Y 7/2 灰白色粘土ブロック 5%含む）
10. N7/ 灰色粘土層（7.5Y 7/2 灰白色粘土ブロック 25%含む）
11. 10BG 6/1 青灰色粘土層（10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
掘形埋土

a. 2.5Y8/4 淡黄色シルト層
b. 2.5Y7/3浅黄色極細砂層
c. 2.5Y7/2 灰黄色極細砂層
基盤層

SE39、SK42

1．2.5Y 7/1 灰白色極細砂層（2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 5%含む）
2．2.5Y 7/1 灰白色極細砂層（2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 1%含む）
3．N7/ 灰白色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
4．7.5Y 6/1 灰色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
SK42 埋土

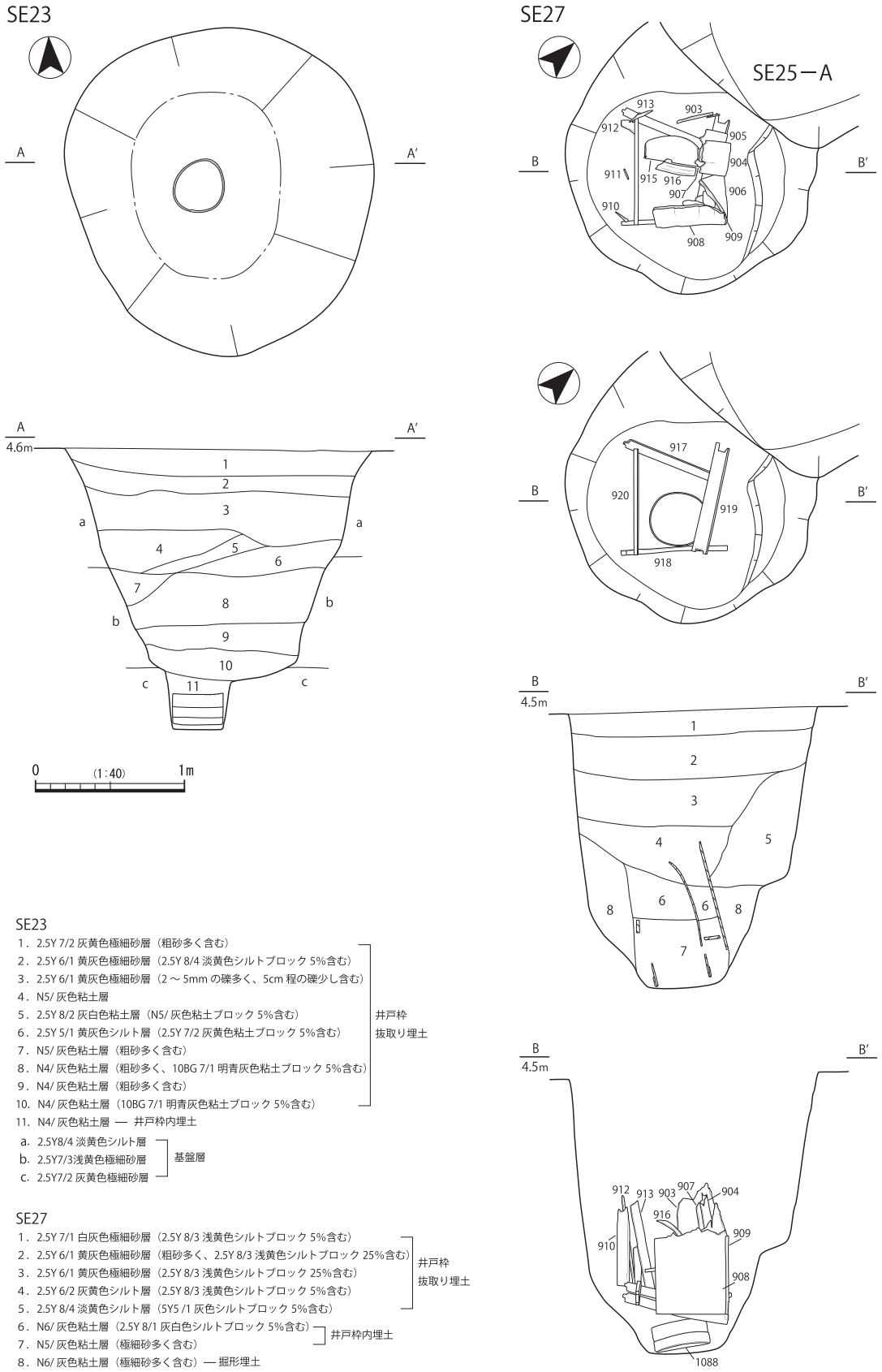
5．5Y 6/1 灰色シルト層（細砂多く含む）
6．7.5Y 7/1 灰白色シルト層（2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 50%含む）
7．N7/ 灰白色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
8．N6/ 灰色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
9．2.5Y 6/2 灰黄色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
10. N6/ 灰色シルト層（2.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 50%含む）
11. N7/ 灰白色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 50%含む）
12. N5/ 灰色シルト層（7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 25%含む）
井戸枠抜取り埋土

13. N5/ 灰色シルト層（7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 50%含む）
14. 10BG 6/1 青灰色粘土層（細砂多く、10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
15. 7.5Y 5/1 灰色粘土層（5B 6/1 青灰色粘土ブロック 5%含む）
16. 5B 6/1 青灰色粘土層（7.5Y 5/1 灰色粘土ブロック 5%含む）
井戸枠抜取り埋土

17. 2.5Y 6/1 黄灰色シルト層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 50%含む）
18. 2.5Y 6/1 黄灰色シルト層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 25%含む）
19. N6/ 灰色シルト層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 5%含む）
20. 7.5Y 5/1 灰色粘土層（7.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 25%含む）
21. 5B 6/1 青灰色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
22. 2.5Y 6/3 にぶい黄色細砂層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 1%含む）
掘形埋土

23. 5B 7/1 明青灰色粘土層 ― 井戸枠内埋土
24. 2.5Y 5/3 黄褐色シルト層 ― Pit 埋土

第18図　B区ＳＥ29・39、ＳＫ42（１：40）




SE23

1．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層（粗砂多く含む）
2．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 5%含む）
3．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層（2 ～ 5mm の礫多く、5cm 程の礫少し含む）
4．N5/ 灰色粘土層
5．2.5Y 8/2 灰白色粘土層（N5/ 灰色粘土ブロック 5%含む）
6．2.5Y 5/1 黄灰色シルト層（2.5Y 7/2 灰黄色粘土ブロック 5%含む）
7．N5/ 灰色粘土層（粗砂多く含む）
8．N4/ 灰色粘土層（粗砂多く、10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
9．N4/ 灰色粘土層（粗砂多く含む）
10．N4/ 灰色粘土層（10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
井戸枠抜取り埋土

11．N4/ 灰色粘土層 ― 井戸枠内埋土

a．2.5Y8/4 淡黄色シルト層
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
c．2.5Y7/2 灰黄色極細砂層
基盤層

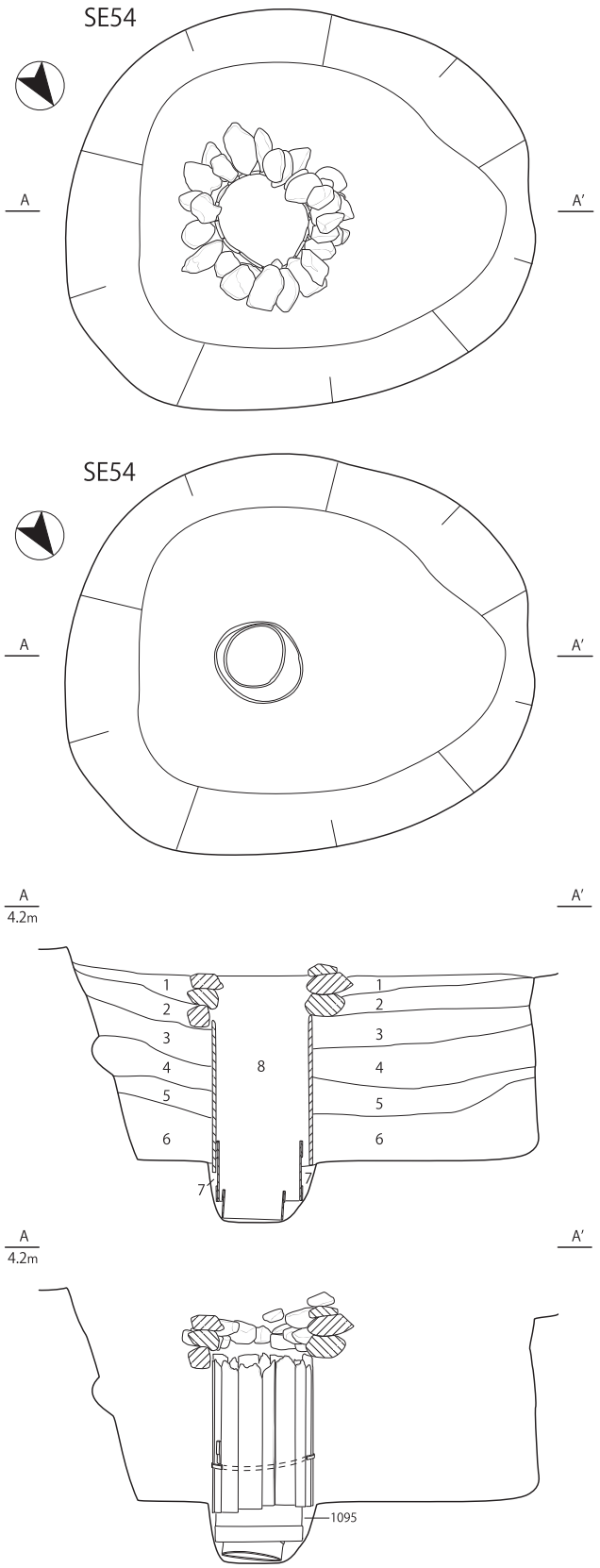
SE27

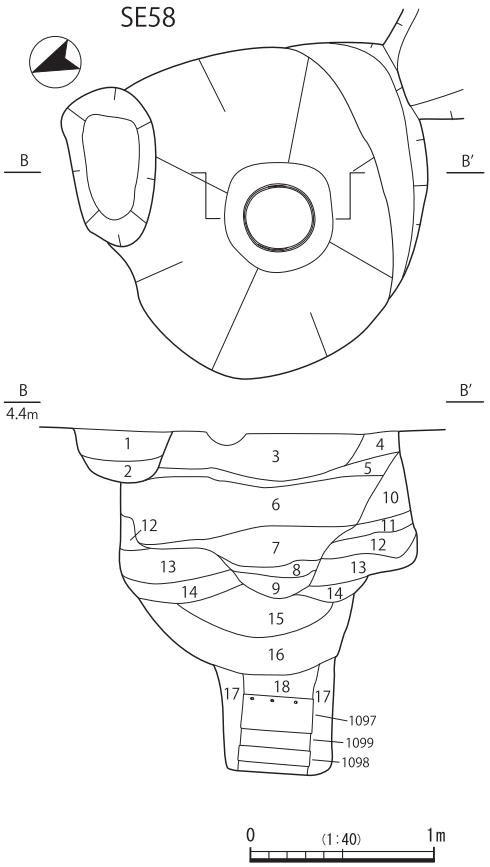
1．2.5Y 7/1 白灰色極細砂層（2.5Y 8/3 浅黄色シルトブロック 5%含む）
2．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層（粗砂多く、2.5Y 8/3 浅黄色シルトブロック 25%含む）
3．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 浅黄色シルトブロック 25%含む）
4．2.5Y 6/2 灰黄色シルト層（2.5Y 8/3 浅黄色シルトブロック 5%含む）
5．2.5Y 8/4 淡黄色シルト層（5Y5 /1 灰色シルトブロック 5%含む）
井戸枠抜取り埋土

6．N6/ 灰色粘土層（2.5Y 8/1 灰白色シルトブロック 5%含む）
7．N5/ 灰色粘土層（極細砂多く含む）
井戸枠内埋土

8．N6/ 灰色粘土層（極細砂多く含む）― 掘形埋土

第19図　B区ＳＥ23・27（１：40）




SE54

1．N5/ 灰色極細砂層（2.5GY 3/1 暗オリーブ灰色シルトブロック 5%含む）
2．N6/ 灰色極細砂層（2.5GY 7/1 明オリーブ灰色シルトブロック 25%含む）
3．N5/ 灰色シルト層（2.5GY 7/1 明オリーブ灰色シルトブロック 50%含む）
4．N4/ 灰色シルト層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
5．5B 5/1 青灰色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 50%含む）
6．5B 5/1 青灰色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
7．5B 4/1 暗青灰色粘土層

掘形埋土

8．2.5Y 4/1 黄灰色細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 50%含む）— 井戸枠内埋土

SE58

1．7.5Y 6/1 灰色極細砂層（2.5Y 7/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
2．7.5Y 8/1 灰白色シルト層（炭片多く含む）

Pit 埋土

3．5Y 6/1 灰色極細砂層（5Y 7/2 灰白色極細砂ブロック 25%含む）
4．5Y 6/1 灰色極細砂層（2.5Y 7/2 灰黄色シルトブロック 5%含む）
5．N6/ 灰色シルト層
6．N5/ 灰色シルト層（2.5Y 7/2 灰黄色シルトブロック 50%含む）
7．N5/ 灰色シルト層（7.5Y 8/1 灰白色粘土ブロック 25%含む）
8．7.5Y 7/1 灰白色粘土層
9．5B 6/1 青灰色粘土層

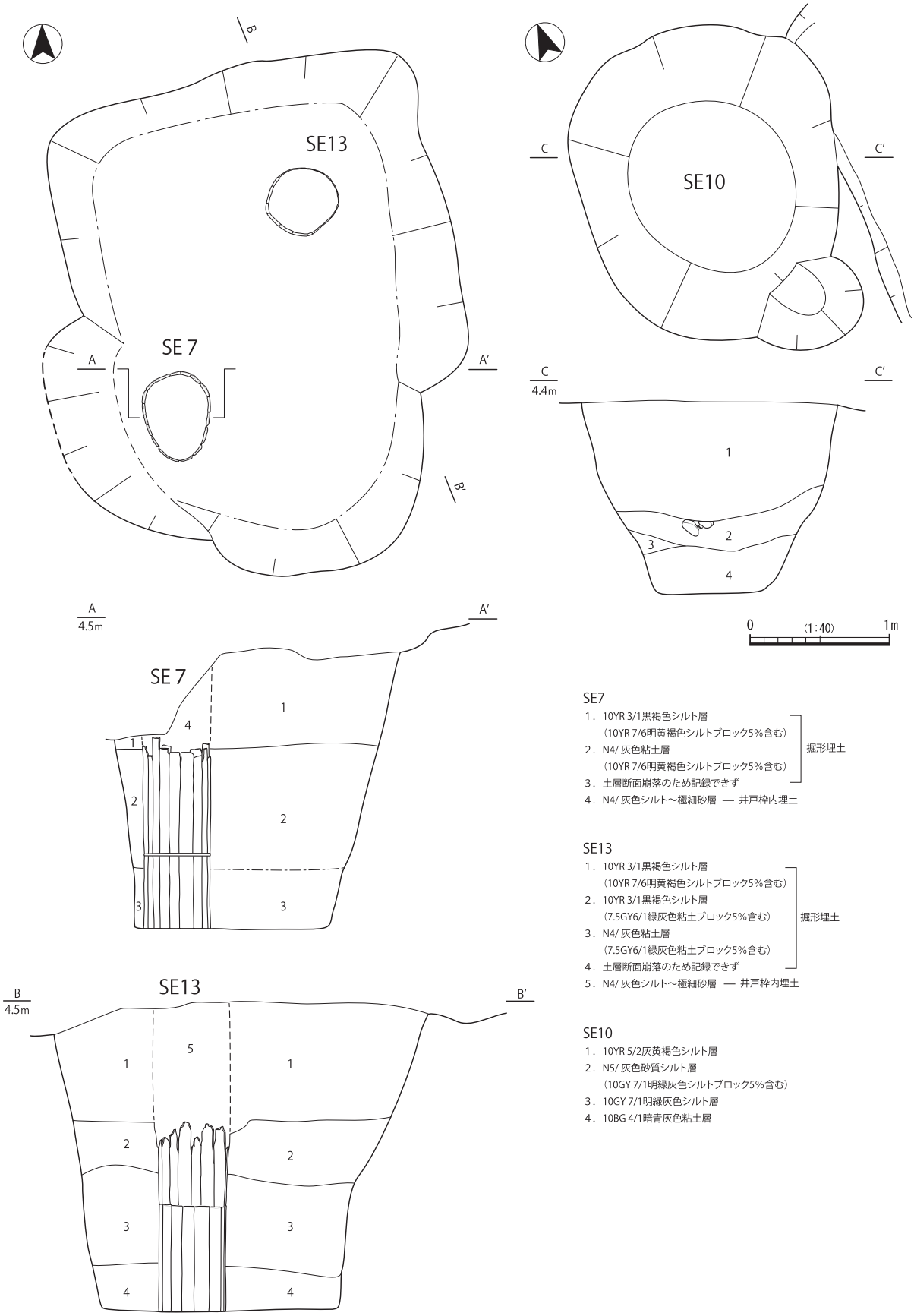
井戸枠抜取り埋土

10. N5/ 灰色極細砂層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 25%含む）
11. 2.5Y 7/2 灰黄色シルト層（N6/ 灰色シルトブロック 5%含む）
12. N6/ 灰色シルト層（N5/ 灰色極細砂ブロック 5%含む）
13. 5Y 8/1 灰白色粘土層（N6/ 灰黄色シルトブロック 5%含む）
14. N4/ 灰色粘土層
15. 10BG 7/1 明青灰色粘土層
16. 10BG 5/1 青灰色粘土層（10BG 6/1 青灰色細砂ブロック 25%含む）
17. 10BG 6/1 青灰色粘土層

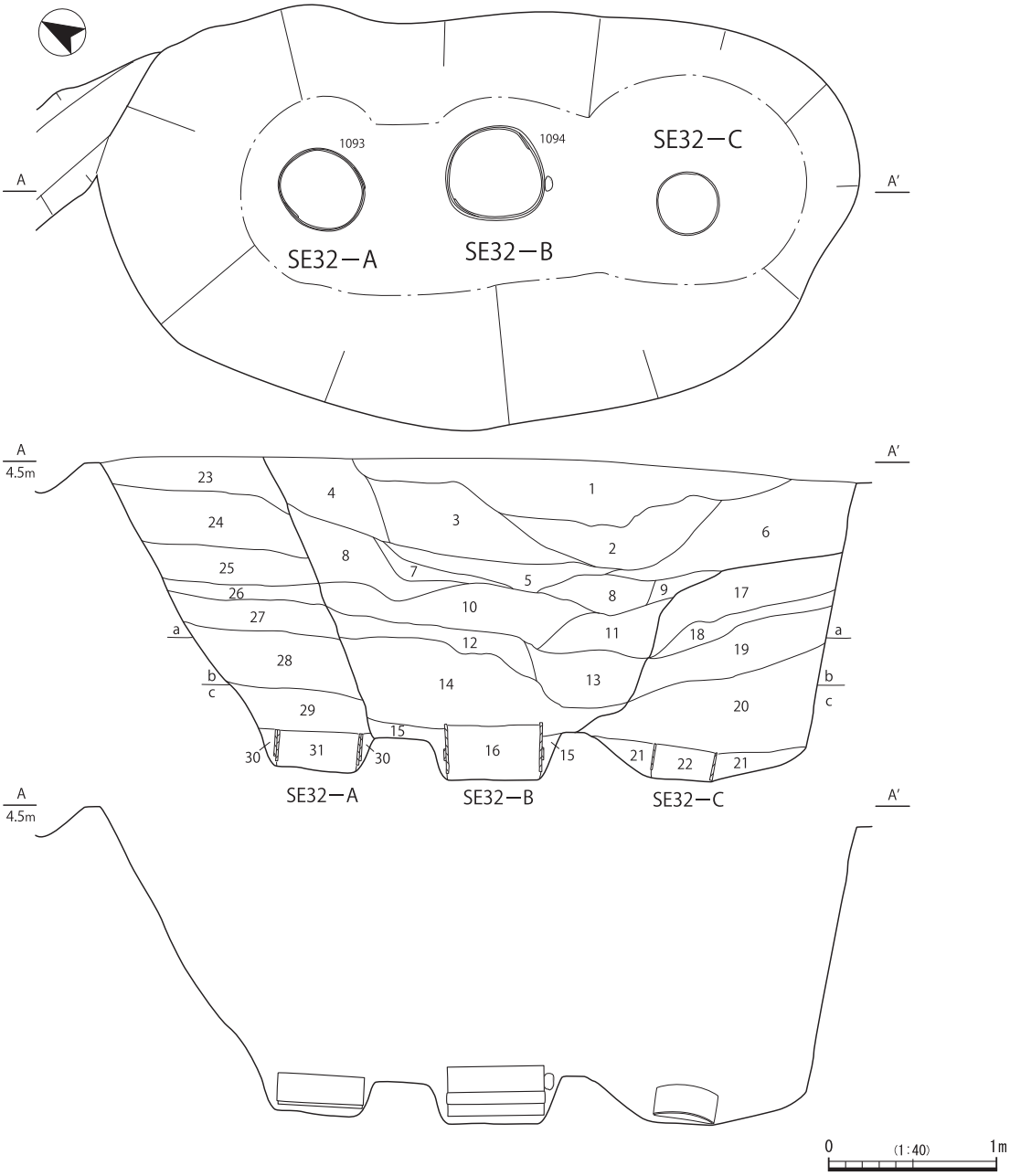
掘形埋土

18. 10BG 6/1 青灰色細砂層（10BG 5/1 青灰色粘土ブロック 5%含む）— 井戸枠内埋土

第20図　B区ＳＥ54・58（１：40）




第21図　B区ＳＥ７・10・13（１：40）



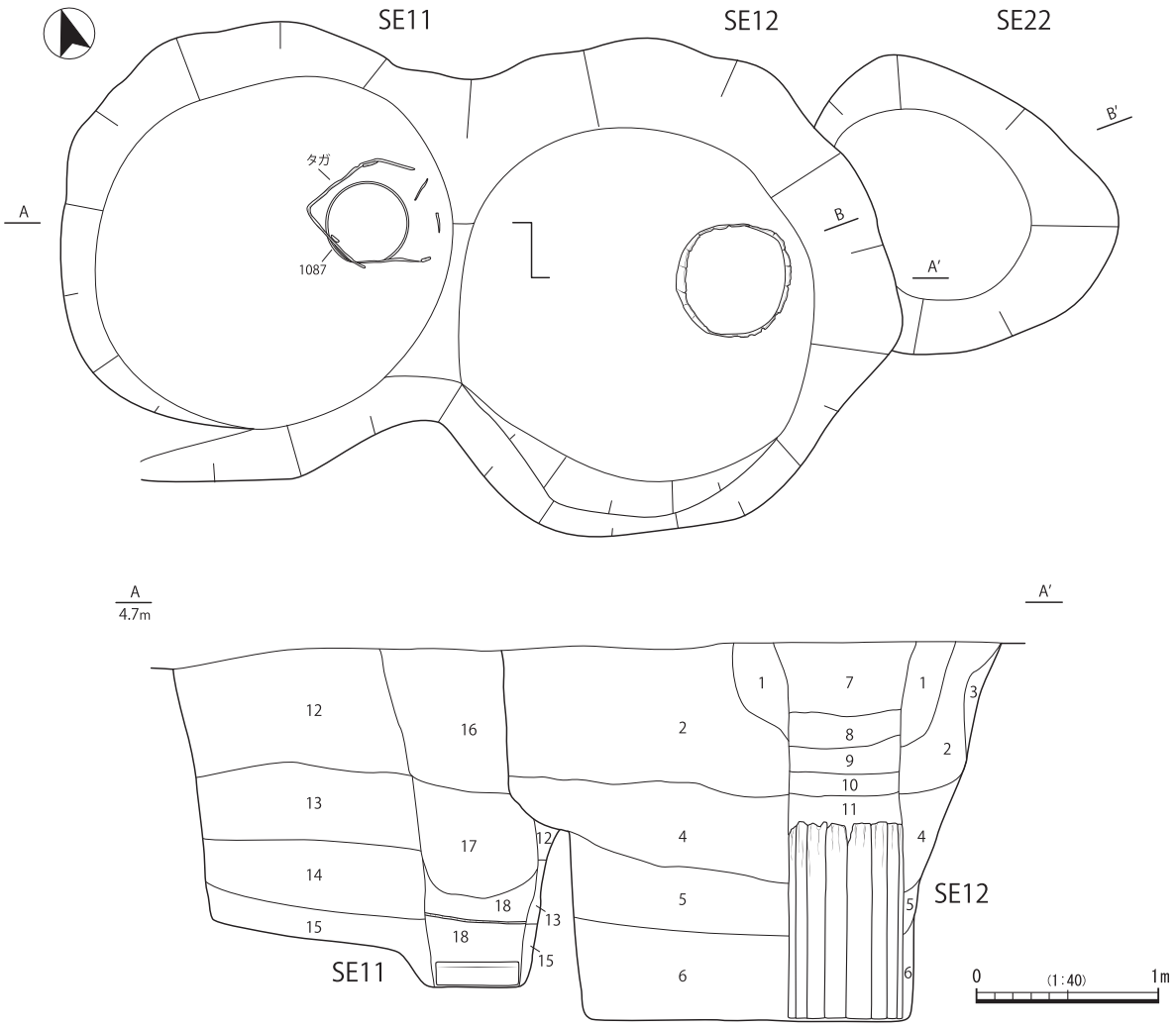

SE32－A・B・C

1．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%、炭片少し含む）
2．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む）
3．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 50%、1～2㎝の礫少し含む）
4．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
5．2.5Y 8/4 淡黄色シルト層（10YR 6/2 灰黄褐色極細砂ブロック 25%含む）
6．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
7．10YR 6/1 褐灰色極細砂層
8．10YR 6/1 褐灰色極細砂層（2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 50%含む）
9．10YR 6/1 褐灰色極細砂層
10．N6/ 灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色粘土ブロック 5%含む）
11．N6/ 灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色粘土ブロック 25%含む）
12．2.5Y 8/3 淡黄色粘土層（N5/ 灰色中砂 25%含む）
13．5B 5/1 青灰色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
14．5B 5/1 青灰色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
15．N4/ 灰色粘土層 ― SE32－B 掘形埋土
16．10BG 5/1 青灰色粘土層 ― SE32－B 井戸枠内埋土
17．5Y 5/1 灰色シルト層（2.5Y 8/3 淡黄色粘土ブロック 1%含む）― SE32－C 井戸枠抜取り埋土

（1～14：SE32－B 井戸枠抜取り埋土）

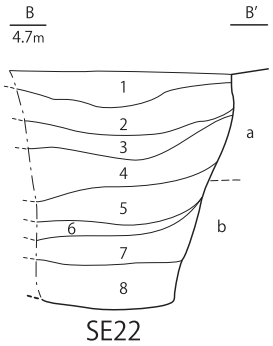
18．2.5Y 7/1 灰白色粘土層（中砂多く含む）
19．2.5Y 8/2 灰白色粘土層
20．5B5 /1 青灰色粘土層
（18～20：SE32－C 井戸枠抜取り埋土）
21．N4/ 灰色粘土層 ― SE32－C 掘形埋土
22．10BG 5/1 青灰色粘土層 ― SE32－C 井戸枠内埋土
23．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%、炭片少し含む）
24．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%含む）
25．N6/ 灰色極細砂層（粗砂多く、2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
26．2.5Y 6/1 黄灰色中砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む）
27．N5/ 灰色中砂層（2.5Y 8/3 淡黄色粘土ブロック 25%含む）
28．N4/ 灰色中砂層（2.5Y 8/2 灰白色粘土ブロック 5%含む）
29．N4/ 灰色中砂層
（23～29：SE32－A 井戸枠抜取り埋土）
30．N4/ 灰色粘土層 ― SE32－A 掘形埋土
31．10BG 5/1 青灰色粘土層 ― SE32－A 井戸枠内埋土
a．2.5Y8/4 淡黄色シルト層
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
c．2.5Y7/2 灰黄色極細砂層
（a～c：基盤層）

第22図　B区ＳＥ32－Ａ・Ｂ・Ｃ（１：40）




SE11・12

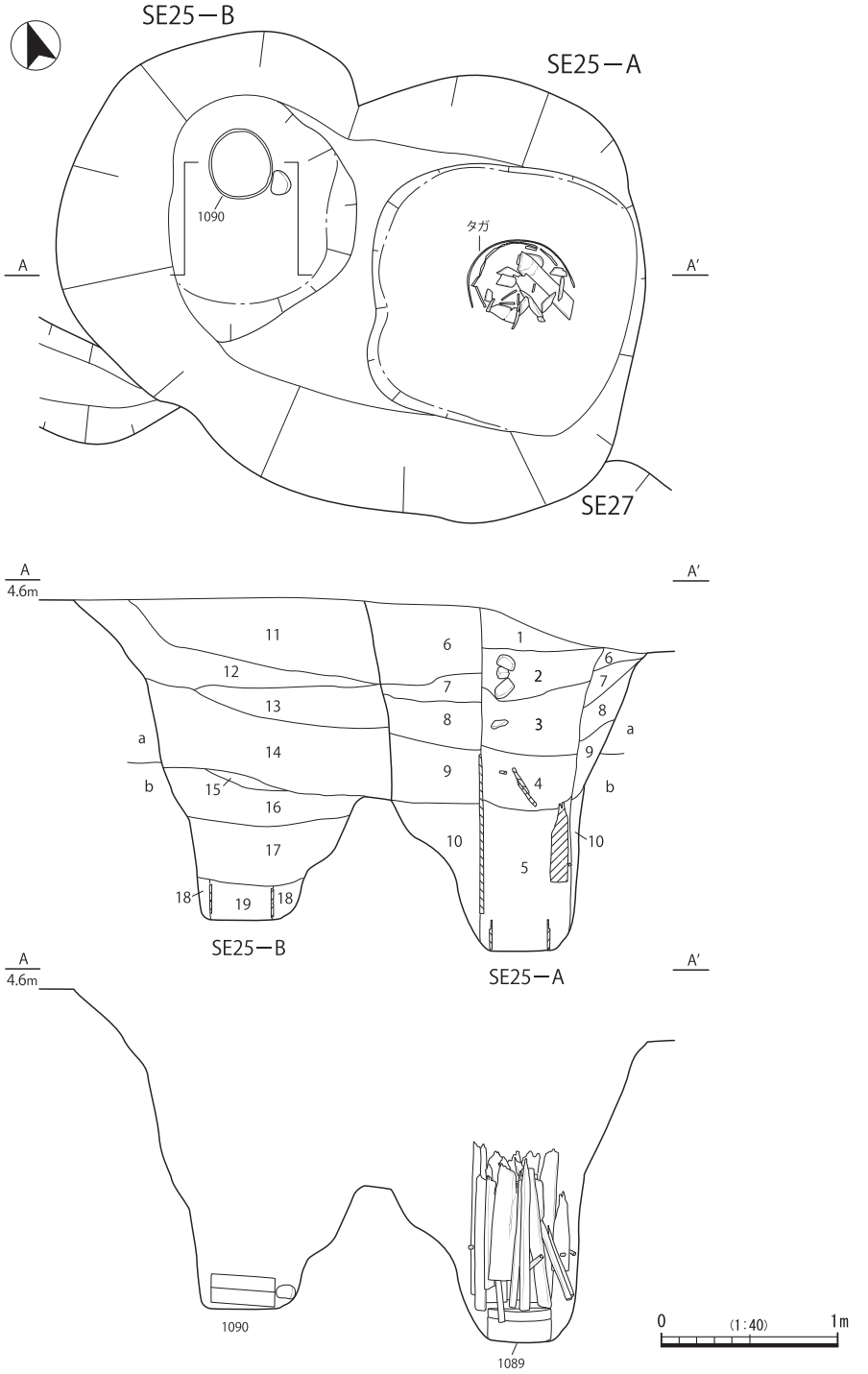
1．N5/ 灰色細砂層（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック25%含む）
2．2.5Y 7/3浅黄色細砂層
（10～30mmの礫、N5/灰色シルトブロック25%含む）
3．2.5Y 4/1黄灰色極細砂層（土器、炭片多く含む）
4．5Y 7/2灰白色細砂層（N5/ 灰色極細砂多く含む）
5．5Y 5/1灰色極細砂層（5Y 7/2灰白色細砂多く含む）
6．7.5Y 6/2灰オリーブ色シルト～極細砂層
（掘形埋土）
7．10YR 4/2灰黄褐色極細砂層
8．10YR 5/2灰黄褐色極細砂層（5cm程の礫多く含む）
9．10YR 4/1褐灰色極細砂層（炭片多く含む）
10．7.5Y 4/1灰色シルト～極細砂層（5cm程の礫多く含む）
11．N4/ 灰色シルト～極細砂層
（井戸枠内埋土）
12．2.5Y 5/3黄褐色極細砂層
（5mm程の礫、2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック25%含む）
13．N5/ 灰色極細砂層（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック25%含む）
14．N4/ 灰色シルト層（10BG 7/1明青灰色シルトブロック25%含む）
15．7.5Y 6/2灰オリーブ色シルト～極細砂層
（掘形埋土）
16．2.5Y 6/2灰黄色中砂層
（土器・炭片多く、N8/灰白色粘土ブロック25%含む）
17．N5/ 灰色極細砂層（1～3mmの礫多く含む）
18．N4/ 灰色シルト～極細砂層（結物タガが残存）
（井戸枠抜取り埋土）




SE22

1．2.5Y 6/1黄灰色極細砂層
（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック5%含む）
2．2.5Y 6/1黄灰色極細砂層
（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック25%、炭片少し含む）
3．2.5Y 5/1黄灰色極細砂層
（2.5Y 7/1灰白色極細砂ブロック25%、炭片少し含む）
4．2.5Y 5/1黄灰色極細砂層
（2.5Y 7/1灰白色シルトブロック5%、炭片少し含む）
5．N6/ 灰色粘土層（5Y 8/1灰白色粘土ブロック25%含む）
6．N5/ 灰色粘土層（細砂多く含む）
7．N5/ 灰色粘土層（5Y 8/1灰白色粘土ブロック25%含む）
8．N4/ 灰色粘土層（5Y 8/1灰白色粘土ブロック5%含む）
a．2.5Y8/4 淡黄色シルト層
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
（基盤層）

第23図　B区ＳＥ11・12・22（１：40）




1．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
2．2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層
（5cm 程の礫、2 ～ 5mm の礫少し含む）
3．10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層
（炭片多く、5cm 程の礫少し含む）
4．2.5Y 5/1 黄灰色粘土層
5．2.5Y 4/1 黄灰色粘土層
SE25－A 井戸枠内埋土

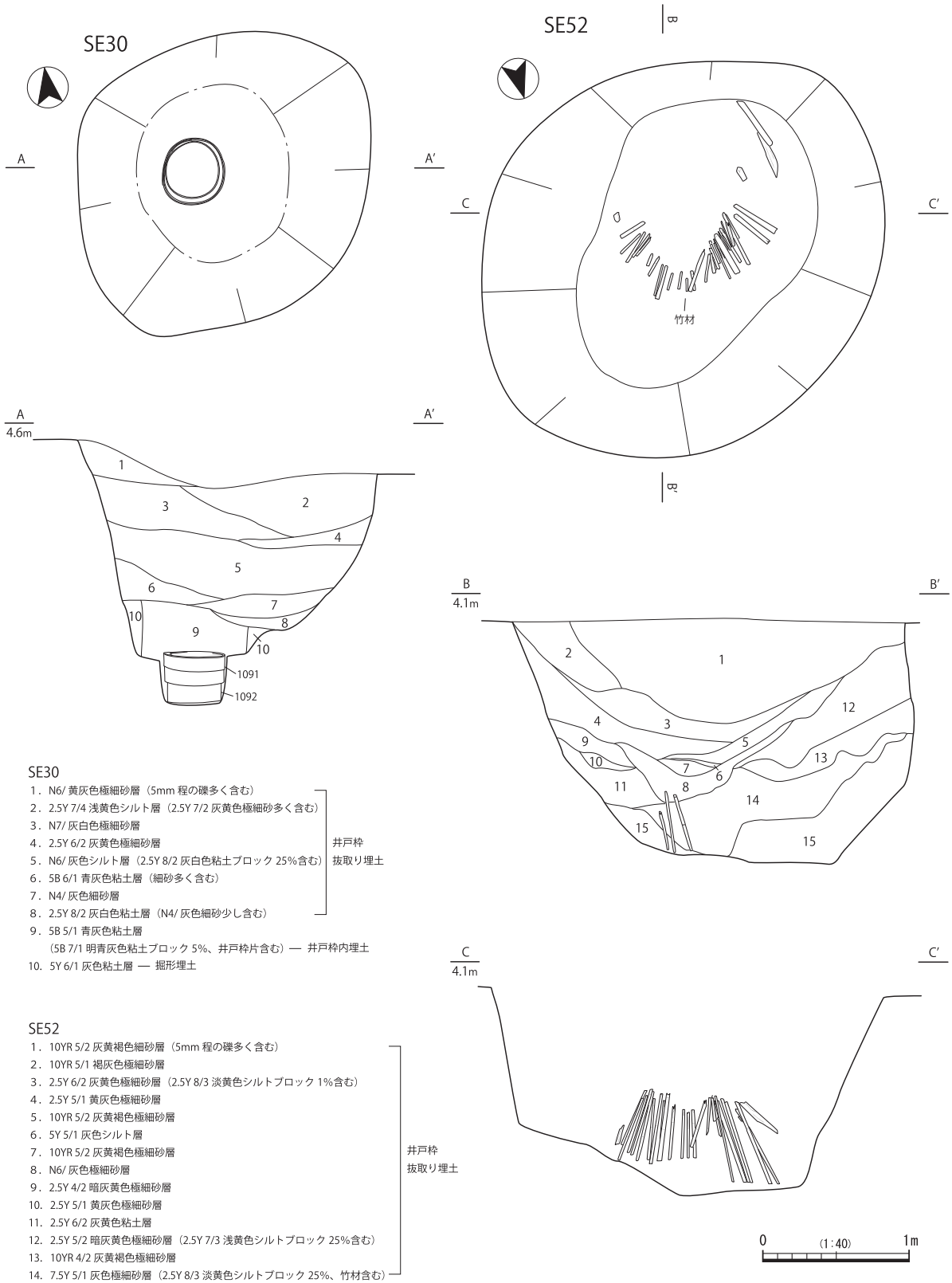
6．2.5Y 7/1 灰白色極細砂層
7．5Y 5/1 灰色極細砂層
（2.5Y 7/4 浅黄色シルトブロック 5%、粗砂少し含む）
8．5Y 5/1 灰色極細砂層（2.5Y 7/4 浅黄色シルトブロック 25%含む）
9．7.5Y 7/1 灰白色シルト層（5Y 6/1 灰色シルトブロック 25%含む）
10．10BG 7/1 明青灰色粘土層（細砂多く含む）
SE25－A 掘形埋土

11．2.5Y 7/1 灰白色極細砂層
（2 ～ 5mm の礫多く、2.5Y 7/4 浅黄色シルトブロック 25%含む）
12．5Y 6/1 灰色極細砂層（5 ～ 10mm の礫多く含む）
13．5Y 8/1 灰白色シルト層（5Y 6/1 灰色極細砂ブロック 25%含む）
14．N5/ 灰色シルト層（5Y 8/1 灰白色シルトブロック 25%含む）
15．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層
16．5B 5/1 青灰色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
17．N5/ 灰色粘土層（N8/ 灰色粘土ブロック 5%含む）
SE25－B 井戸枠 抜取り埋土

18．N4/ 灰色粘土層 ― SE25－B 掘形埋土
19．N5/ 灰色粘土層 ― SE25－B 井戸枠内埋土

a．2.5Y8/4 淡黄色シルト層
b．2.5Y7/3浅黄色極細砂層
基盤層

第24図　B区ＳＥ25－Ａ・Ｂ（１：40）




SE30

1．N6/ 黄灰色極細砂層（5mm 程の礫多く含む）
2．2.5Y 7/4 浅黄色シルト層（2.5Y 7/2 灰黄色極細砂多く含む）
3．N7/ 灰白色極細砂層
4．2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層
5．N6/ 灰色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色粘土ブロック 25%含む）
6．5B 6/1 青灰色粘土層（細砂多く含む）
7．N4/ 灰色細砂層
8．2.5Y 8/2 灰白色粘土層（N4/ 灰色細砂少し含む）
9．5B 5/1 青灰色粘土層
（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%、井戸枠片含む）— 井戸枠内埋土
10．5Y 6/1 灰色粘土層 — 掘形埋土

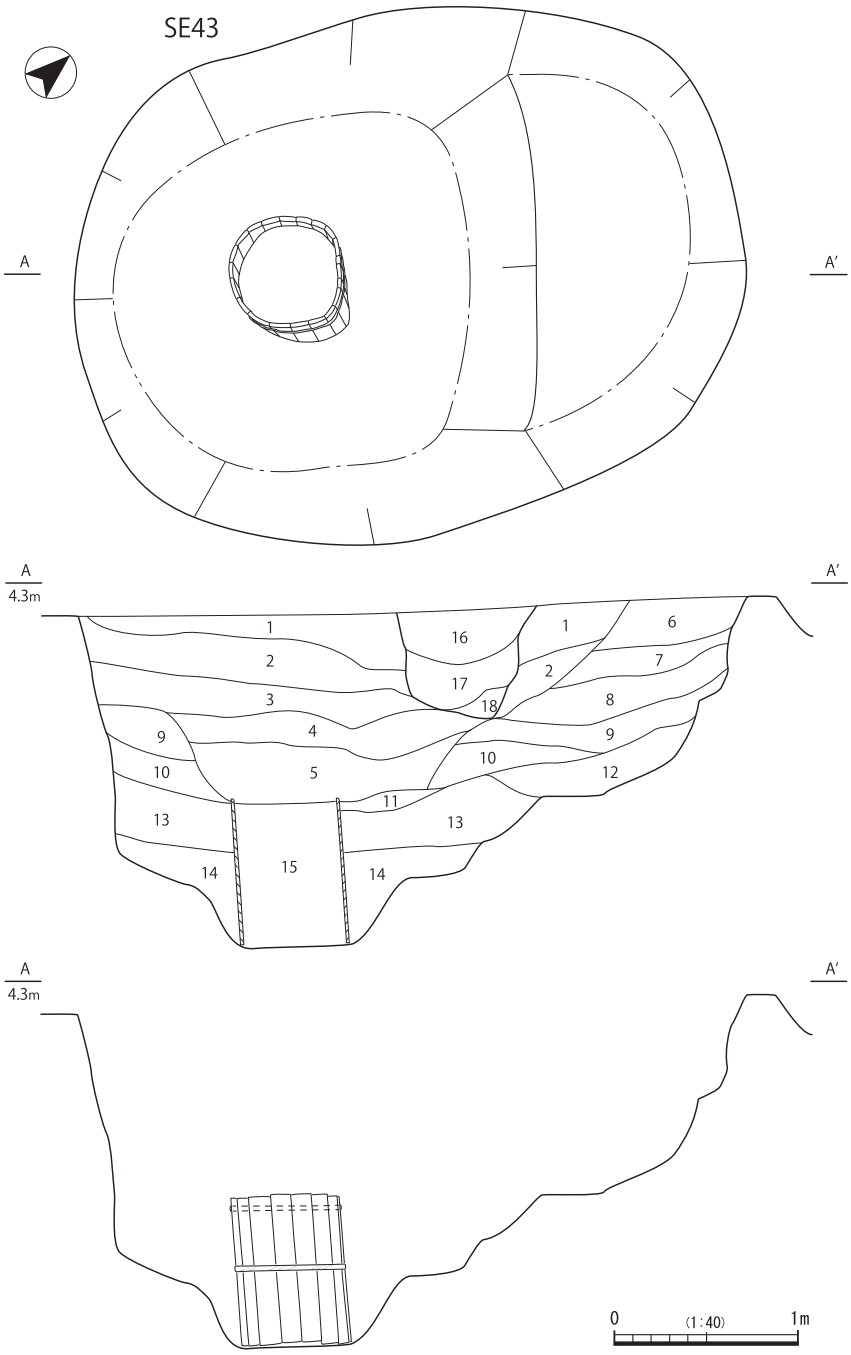
（1～8）井戸枠抜取り埋土

SE52

1．10YR 5/2 灰黄褐色細砂層（5mm 程の礫多く含む）
2．10YR 5/1 褐灰色極細砂層
3．2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 1%含む）
4．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層
5．10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層
6．5Y 5/1 灰色シルト層
7．10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層
8．N6/ 灰色極細砂層
9．2.5Y 4/2 暗灰黄色極細砂層
10．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層
11．2.5Y 6/2 灰黄色粘土層
12．2.5Y 5/2 暗灰黄色極細砂層（2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 25%含む）
13．10YR 4/2 灰黄褐色極細砂層
14．7.5Y 5/1 灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 25%、竹材含む）
15．N6/ 灰色粘土層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 5%含む、竹材含む）— 掘形埋土

（1～14）井戸枠抜取り埋土

第25図　B区ＳＥ30・52（１：40）




1．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（粗砂多く、2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
2．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 10%含む）
3．N5/ 灰色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 50%含む）
4．5B 4/1 暗青色シルト層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
5．5B 4/1 暗青色シルト層（粗砂多く、5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 50%含む）
井戸枠抜取り埋土

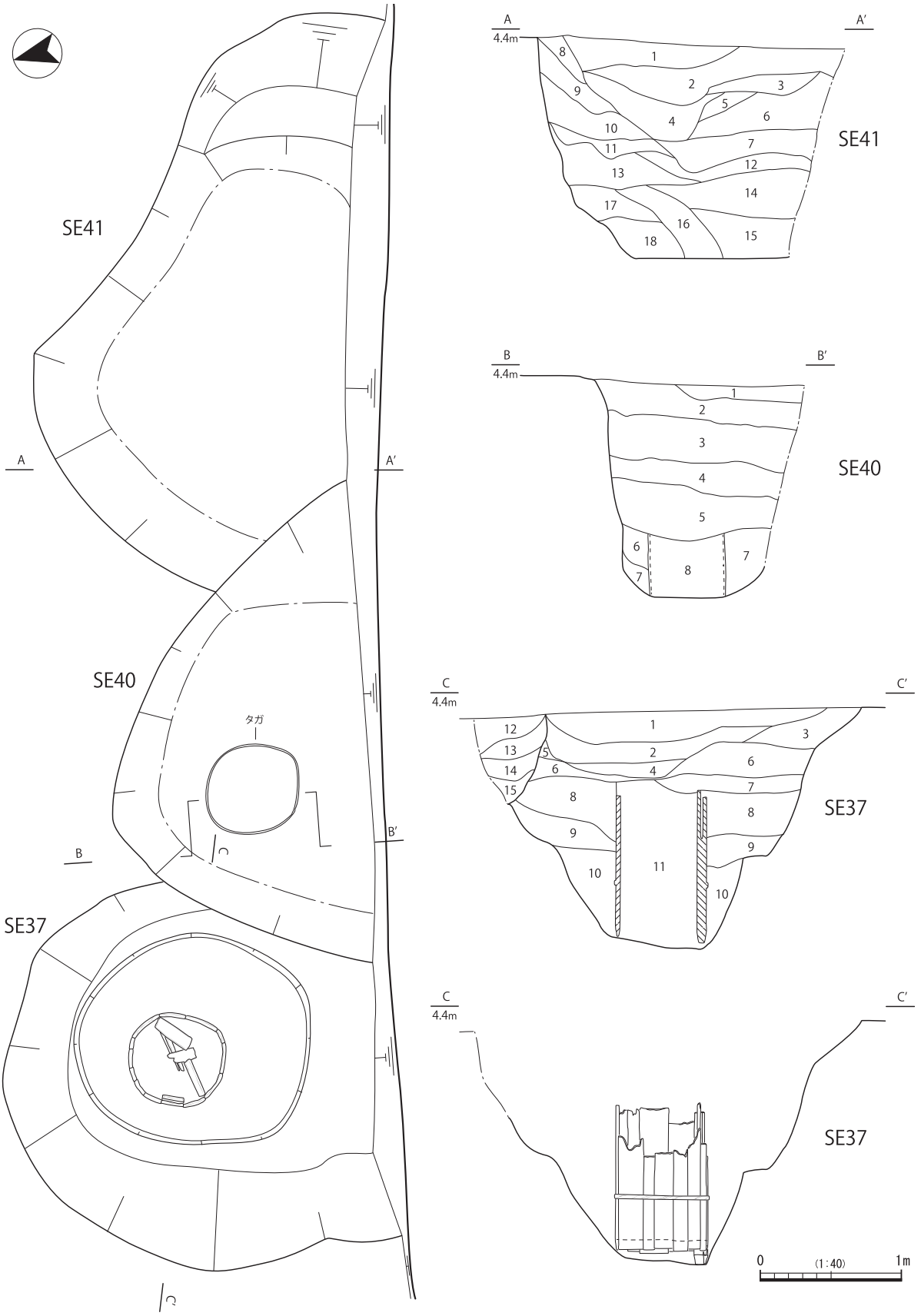
6．2.5Y 8/4 淡黄色シルト層（2.5Y 6/1 黄灰色細砂ブロック 25%含む）
7．2.5Y 7/2 灰黄色シルト層（2.5Y 6/1 黄灰色細砂ブロック 25%含む）
8．2.5Y 5/1 黄灰色細砂層（2.5Y 6/1 黄灰色粘土ブロック 5%含む）
9．5B 4/1 暗青色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 25%含む）
掘形埋土

10．5B 4/1 暗青色粘土層（粗砂多く、5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 50%含む）
11．5B 7/1 明青灰色粘土層
12．N5/ 灰色粘土層（5B 7/1 明青灰色粘土ブロック 50%含む）
13．5B 7/1 明青灰色細砂層（5B 4/1 暗青色粘土ブロック 25%含む）
14．5B 5/1 青灰色粘土層（5B 4/1 暗青色粘土ブロック 5%含む）
掘形埋土

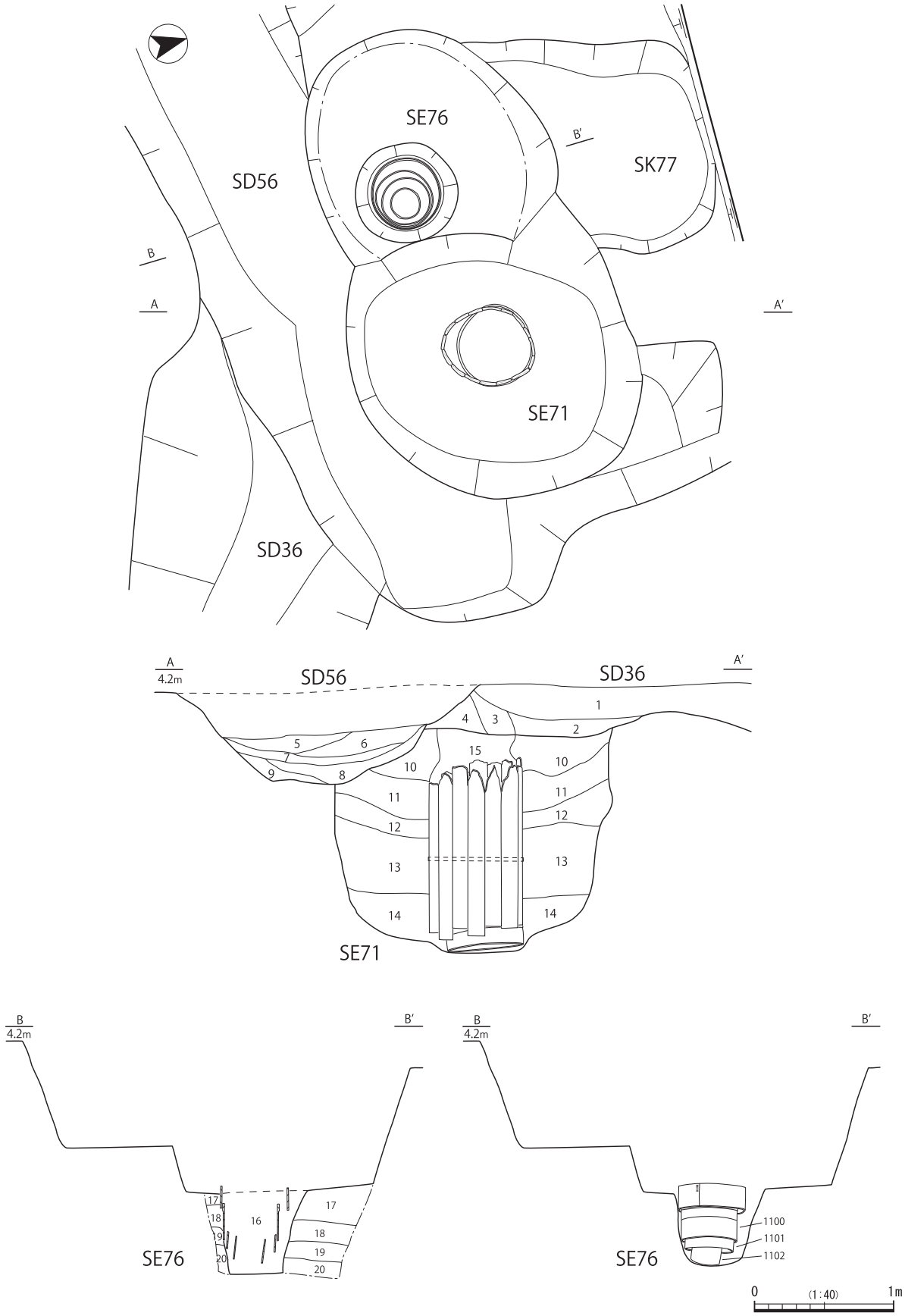
15．2.5Y 5/1 黄灰色細砂層 ── 井戸枠内埋土

16．2.5Y 4/1 黄灰色細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 50%含む）
17．2.5Y 4/1 黄灰色細砂層
18．2.5Y 5/1 黄灰色シルト層
土坑埋土

第26図　B区ＳＥ43（１：40）




第27図　B区ＳＥ37・40・41（１：40）




第28図　B区ＳＥ71・76（１：40）

### SE37 土層断面図注記（第 27 図）

1．N4/ 灰色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
2．N4/ 灰色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
3．N7/ 灰白色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
4．N4/ 灰色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
井戸枠抜取り埋土

5．2.5Y 8/4 淡黄色シルト層
6．2.5Y 6/3 にぶい黄色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
7．2.5Y 6/3 にぶい黄色極細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%、N5/ 灰色細砂ブロック 5%含む）
8．N5/ 灰色細砂層（N8/ 灰白色粘土ブロック 25%含む）
9．N4/ 灰色細砂層（N8/ 灰白色粘土ブロック 5%含む）
10．10BG 7/1 明青灰色粘土層（細砂ブロック 5%含む）
11．2.5Y 4/1 黄灰色細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 50%含む）— 井戸枠内埋土
掘形埋土

12．7.5Y 6/1 灰色細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%含む）
13．2.5Y 8/4 淡黄色シルト層（7.5Y 6/1 灰色細砂ブロック 1%含む）
14．N6/ 灰色極細砂層（2.5Y 8/4 淡黄色シルトブロック 25%含む）
15．N6/ 灰色極細砂層（2.5Y 7/2 灰黄色粘土ブロック 25%含む）
SE40 埋土

### SE40 土層断面図注記（第 27 図）

1．2.5Y 5/2 暗灰黄色細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 5%、2 ～ 5mm の礫少し含む）
2．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層（粗砂多く、2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
3．7.5Y 5/1 灰色細砂層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 50%含む）
4．5PB 5/1 青灰色シルト層（7.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 25%含む）
5．N4/ 灰色シルト層（7.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 50%含む）
6．7.5Y 6/1 灰色シルト層
井戸枠抜取り埋土

7．5B 5/1 青色細砂層（5B 7/1 明青色シルトブロック 25%含む）— 掘形埋土
8．5B 4/1 暗青色シルト～極細砂層（結物タガが残存）— 井戸枠内埋土

### SE41 土層断面図注記（第 27 図）

1．10YR 5/2 灰黄褐色極細砂層（5mm 程の礫多く含む）
2．10YR 6/1 褐灰色極細砂層
（5mm 程の礫 25%、10YR 8/4 浅黄橙色シルトブロック 5%含む）
3．2.5Y 6/1 黄灰色極細砂層
（10YR 8/4 浅黄橙色シルトブロック 5%含む）
4．5Y 6/1 灰色極細砂層
（10YR 8/4 浅黄橙色シルトブロック 25%含む）
5．5Y 5/1 灰色極細砂層
（10YR 8/4 浅黄橙色シルトブロック 5%含む）
6．2.5Y 5/1 黄灰色極細砂層
（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
7．N5/ 灰色シルト層（2.5Y 8/2 灰白色シルトブロック 25%含む）
井戸枠抜取り埋土

8．2.5Y 7/3 浅黄色極細砂層
9．2.5Y 5/2 暗灰黄色極細砂層
（2.5Y 6/1 黄灰色極細砂ブロック 50%含む）
10．2.5Y 6/2 灰黄色極細砂層
11．2.5Y 7/4 浅黄色粘土層（N6/ 灰色シルトブロック 25%含む）
12．N6/ 灰色細砂層（2.5Y 7/4 浅黄色粘土ブロック 25%含む）
13．N5/ 灰色シルト層
（粗砂多く、2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む）
14．N4/ 灰色粘土層（10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 5%含む）
15．N4/ 灰色粘土層（10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 25%含む）
16．N4/ 灰色粘土層（10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 50%含む）
17．10GY 8/1 明緑色粘土層（N7/ 灰白色粘土ブロック 25%含む）
18．N6/ 灰色粘土層（10GY 8/1 明緑色粘土ブロック 5%含む）
掘形埋土

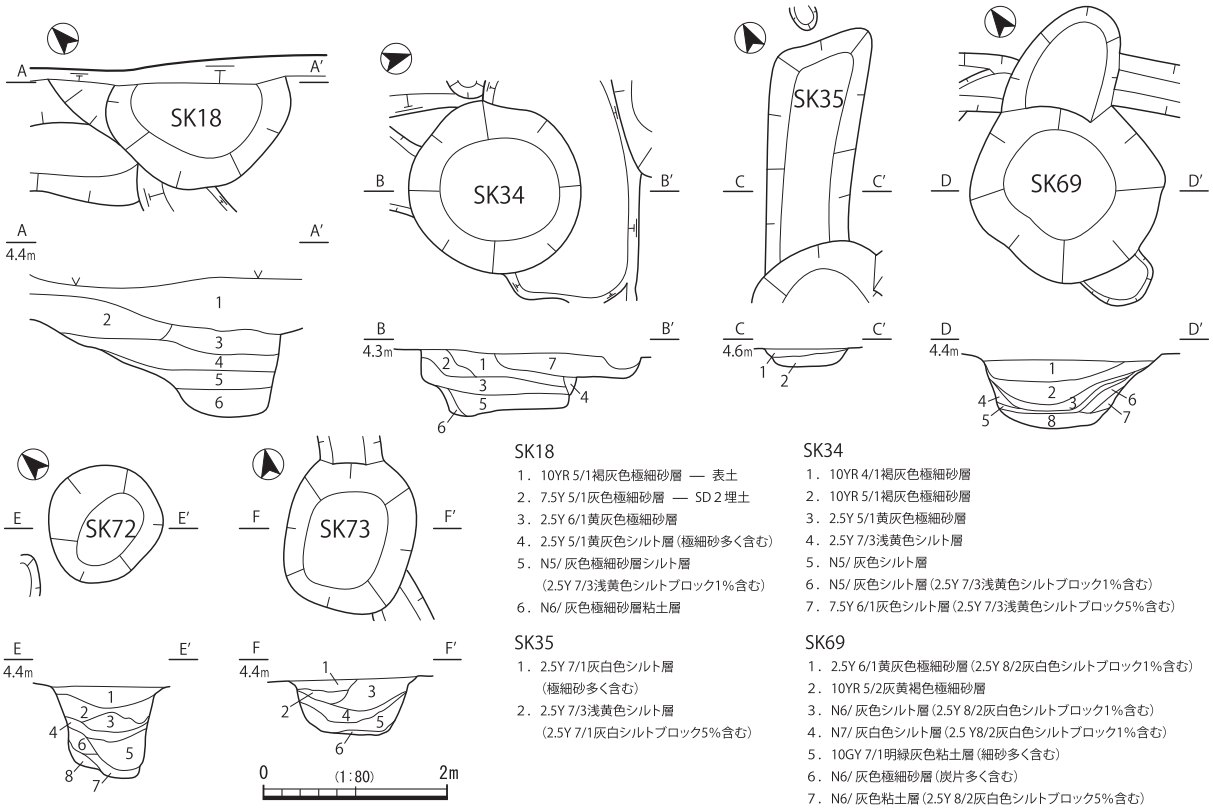
### SE71、SE76 土層断面図注記（第 28 図）

1．10YR 6/2 灰黄褐色極細砂層（粗砂多く含む）
2．10YR 7/4 にぶい黄橙色極細砂層
3．10YR 6/1 褐灰色極細砂層（10YR 5/1 褐灰色シルトブロック 5%含む）
4．10YR 7/3 にぶい黄橙色シルト層
SD36 埋土

5．10YR 7/1 灰白色シルト層（細砂多く含む）
6．2.5Y 6/1 黄灰色シルト層（2.5Y 5/2 暗灰黄色シルトブロック 50%含む）
7．5Y 6/1 灰色粘土層（10YR 7/4 にぶい黄橙色粘土ブロック 25%含む）
8．N6/ 灰色粘土層
9．5Y 6/1 灰色粗砂～極粗砂層
SD56 埋土

10．N4/ 灰色細砂層（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む）
11．N5/ 灰色細砂層
12．10BG 4/1 暗青灰色細砂層（10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
13．10BG 4/1 暗青灰色細砂層
14．N5/ 灰色細砂層（10BG 7/1 明青灰色粘土ブロック 5%含む）
SE71 掘形埋土

15．2.5Y 5/1 黄灰色細砂層 — SE71 井戸枠内埋土
16．5B 6/1 青灰色粘土層 — SE76 井戸枠内埋土
17．5BG 6/1 青灰色中砂層
18．5BG 7/1 明青灰色粗砂層
19．7.5YR 5/1 褐灰色細砂層
20．7.5YR 4/1 褐灰色細砂層
基盤層 c を細分




### SK18

1．10YR 5/1褐灰色極細砂層 — 表土
2．7.5Y 5/1灰色極細砂層 — SD 2 埋土
3．2.5Y 6/1黄灰色極細砂層
4．2.5Y 5/1黄灰色シルト層（極細砂多く含む）
5．N5/ 灰色極細砂層シルト層
（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック1%含む）
6．N6/ 灰色極細砂層粘土層

### SK34

1．10YR 4/1褐灰色極細砂層
2．10YR 5/1褐灰色極細砂層
3．2.5Y 5/1黄灰色極細砂層
4．2.5Y 7/3浅黄色シルト層
5．N5/ 灰色シルト層
6．N5/ 灰色シルト層（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック1%含む）
7．7.5Y 6/1灰色シルト層（2.5Y 7/3浅黄色シルトブロック5%含む）

### SK35

1．2.5Y 7/1灰白色シルト層
（極細砂多く含む）
2．2.5Y 7/3浅黄色シルト層
（2.5Y 7/1灰白シルトブロック5%含む）

### SK69

1．2.5Y 6/1黄灰色極細砂層（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック1%含む）
2．10YR 5/2灰黄褐色極細砂層
3．N6/ 灰色シルト層（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック1%含む）
4．N7/ 灰白色シルト層（2.5 Y8/2灰白色シルトブロック1%含む）
5．10GY 7/1明緑灰色粘土層（細砂多く含む）
6．N6/ 灰色極細砂層（炭片多く含む）
7．N6/ 灰色粘土層（2.5Y 8/2灰白色シルトブロック5%含む）
8．N5/ 灰色粘土層（炭片1%、2.5Y 8/2灰白色シルトブロック1%含む）

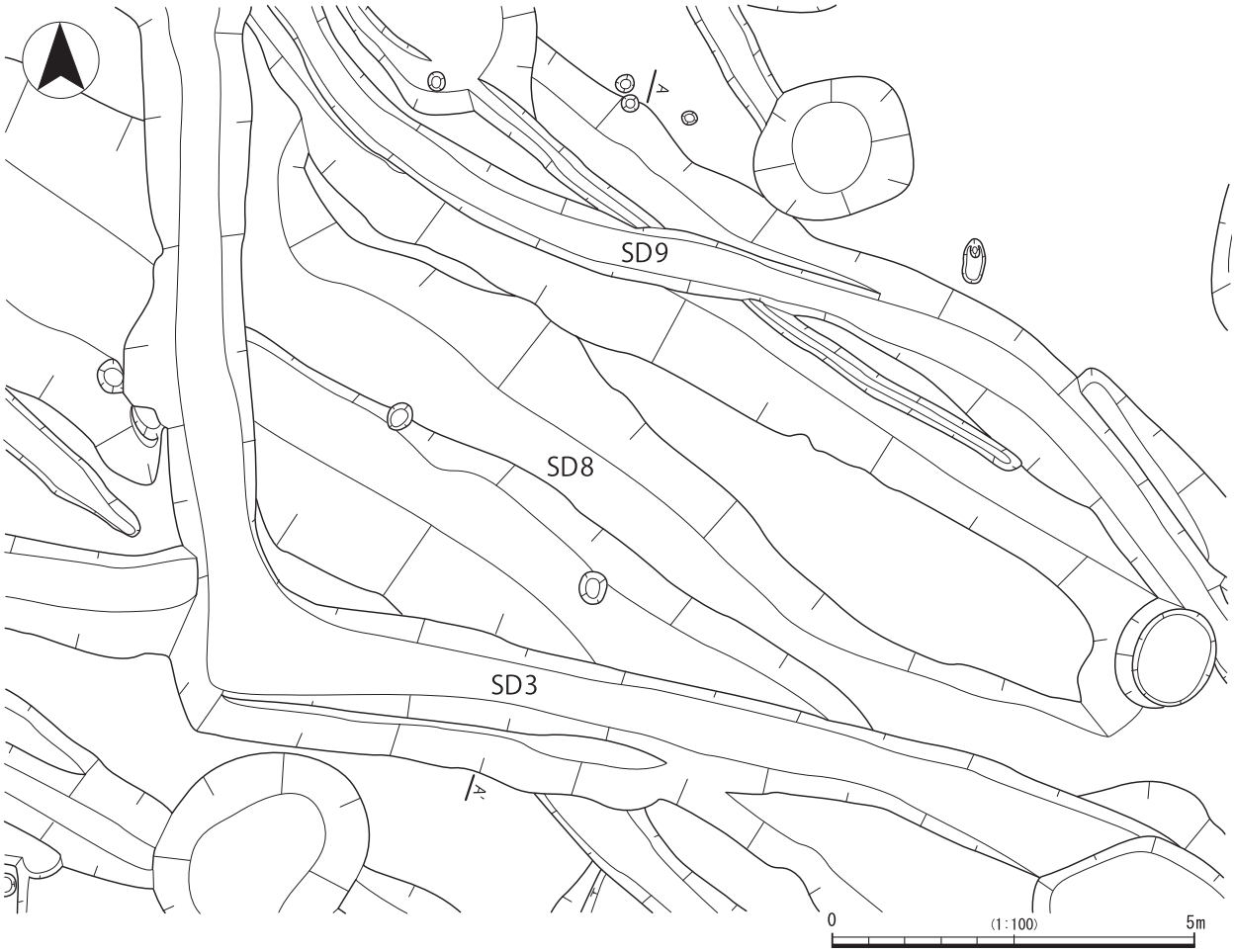
### SK72

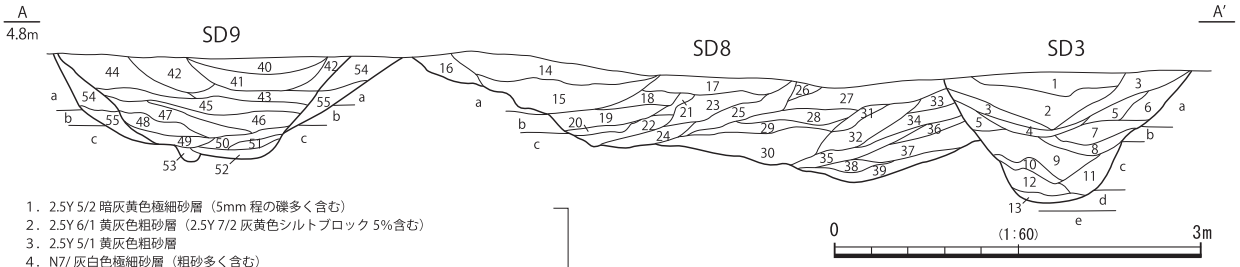
1．7.5Y 7/1灰白色極細砂層
（5mm程の礫多く含む）
2．7.5Y 7/1灰白色極細砂層
3．2.5Y 7/1灰白色極細砂層
（5Y 8/2灰白色シルトブロック1%含む）
4．N7/ 灰白色極細砂層
5．N6/ 灰色極細砂層
（7.5Y 8/2灰白色粘土ブロック1%含む）
6．7.5Y 8/2灰白色粘土層
（N7/ 灰白色粗砂ブロック5%含む）
7．7.5Y 8/1灰白色粘土層
8．2.5Y 6/2灰黄色中砂層
（5B 7/1明青灰色粘土ブロック5%含む）

### SK73

1．5Y 7/1灰白色極細砂層
2．5Y 5/1灰色極細砂層
（5Y 7/2灰白色シルトブロック1%含む）
3．7.5Y 7/1灰白色極細砂層
（5Y 8/2灰白色シルトブロック1%含む）
4．N6/ 灰色シルト層（炭片1%含む）
5．N6/ 灰色シルト層
（2.5Y 7/2灰黄色シルトブロック25%含む）
6．N7/ 灰白色粘土層

第29図　B区ＳＫ18・34・35・69・72・73（１：80）




1．2.5Y 5/2 暗灰黄色極細砂層（5mm 程の礫多く含む）
2．2.5Y 6/1 黄灰色粗砂層（2.5Y 7/2 灰黄色シルトブロック 5%含む）
3．2.5Y 5/1 黄灰色粗砂層
4．N7/ 灰白色極細砂層（粗砂多く含む）
5．10YR 7/1 灰白色粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
6．2.5Y 6/3 にぶい黄色シルト層
7．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層
8．N7/ 灰白色シルト層
9．7.5Y 5/1 灰色粗砂層（5 ～ 10mm の礫多く、2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む）
10．2.5Y 7/3 浅黄色粘土層（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック・N6/ 灰色中砂ブロック 5%含む）
11．2.5GY 8/1 灰白色粘土層（N6/ 灰色中砂ブロック 25%含む）
12．N5/ 灰色中砂層（2.5GY8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む）
13．N6/ 灰色中砂層（2.5GY8/1 灰白色粘土ブロック 5%含む）

SD3 埋土

14．2.5Y 8/1 灰白色極粗砂層
15．2.5Y 8/1 灰白色極粗砂層（5 ～ 10mm の礫多く含む）
16．2.5Y 6/2 灰黄色細砂層
17．2.5Y 6/2 灰黄色極粗砂層（5 ～ 10mm の礫多く含む）
18．2.5Y 5/2 暗灰黄色極粗砂層（2.5Y 7/2 灰黄色細砂ブロック 25%含む）
19．5Y 6/2 灰オリーブ色極粗砂層（細砂多く含む）
20．5Y 7/2 灰白色中砂層
21．5Y 8/2 灰白色極細砂層
22．2.5Y 6/1 黄灰色中砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
23．2.5Y 6/1 黄灰色極粗砂層（5 ～ 10mm の礫多く含む）
24．7.5Y 7/2 灰白色シルト層（7.5Y 6/1 灰色中砂ブロック 25%含む）
25．7.5Y 6/1 灰色中砂層（極粗砂多く含む）
26．7.5Y 5/1 灰色極粗砂層
27．2.5Y 6/2 灰黄色中砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
28．5Y 7/1 灰白色粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
29．2.5Y 5/2 暗灰黄色細砂層
30．2.5Y 5/1 黄灰色極粗砂層（5 ～ 10mm の礫多く、2.5Y 6/1 黄灰色粘土ブロック 5%含む）
31．2.5Y 6/1 黄灰色粗砂層
32．2.5Y 7/1 灰白色粗砂層

SD8 埋土

33．5Y 7/2 灰白色極粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
34．5Y 7/1 灰白色粗砂層
35．N7/ 灰白色中砂層
36．10YR 6/2 灰黄褐色粗砂層（5Y 8/1 灰白色シルトブロック 1%含む）
37．7.5Y 7/1 灰白色細砂層
38．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層
39．N7/ 灰白色中砂層

SD8 埋土

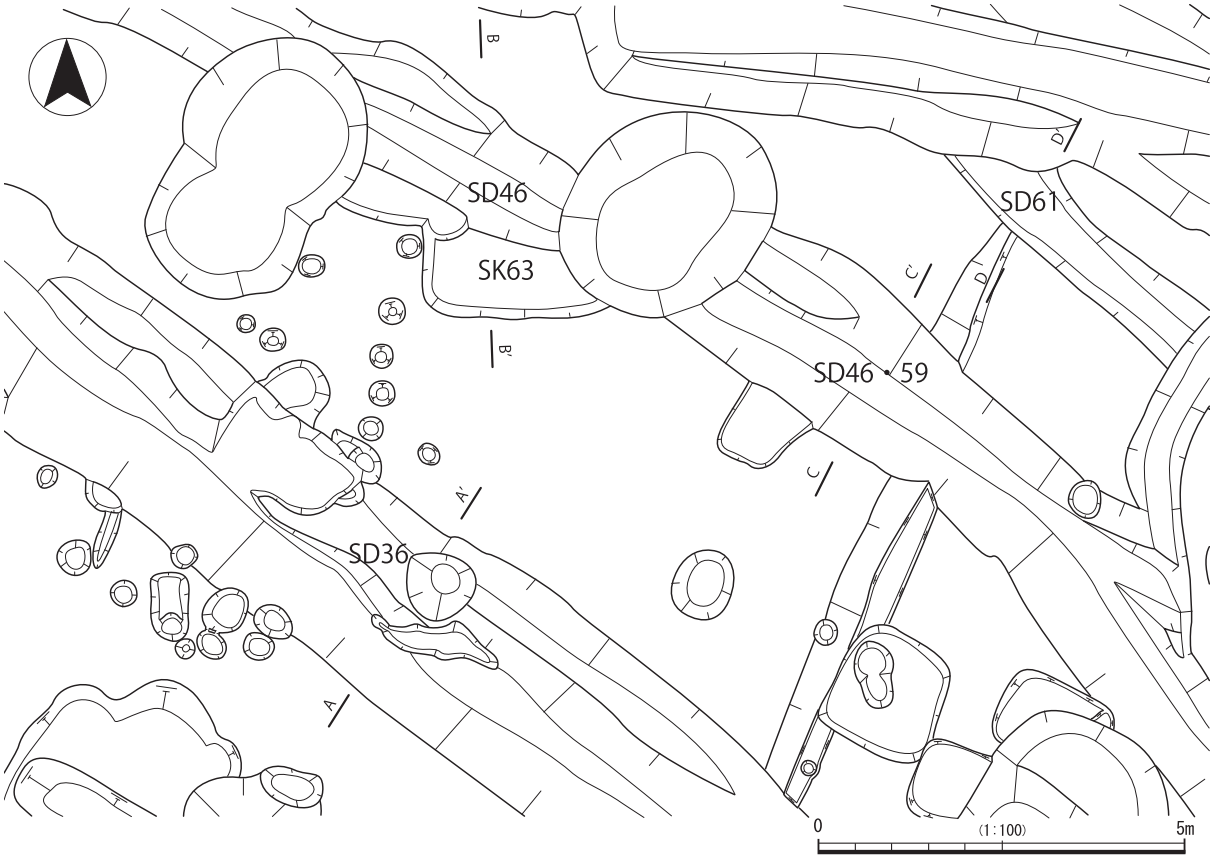
40．2.5Y 8/1 灰白色極粗砂層
41．2.5Y 8/2 灰白色極粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く、2.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 1%含む）
42．2.5Y 7/1 灰白色極粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く、2.5Y 7/1 灰白色シルトブロック 5%含む）
43．2.5Y 8/2 灰白色シルト層（2.5Y 6/2 灰黄色粗砂ブロック 25%含む）
44．2.5Y 8/1 灰白色極粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
45．2.5Y 7/2 灰黄色極粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く、2.5Y 6/2 灰黄色シルトブロック 5%含む）
46．5Y 7/1 灰白色細砂層（極粗砂多く含む）
47．5Y 6/1 灰色細砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
48．2.5Y 7/2 灰黄色中砂層（2 ～ 5mm の礫多く、2.5Y 7/3 浅黄色シルトブロック 1%含む）
49．5Y 7/2 灰白色粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
50．7.5Y 7/1 灰白色細砂層
51．5Y 8/1 灰白色中砂層
52．7.5Y6 /1 灰色中砂層
53．10YR 5/2 灰黄褐色シルト層（10YR 7/4 にぶい黄橙色シルトブロック 1%含む）
54．10YR 7/2 にぶい黄橙色シルト層（5Y 7/1 灰白色シルトブロック 1%含む）
55．10YR 6/2 灰黄褐色シルト層

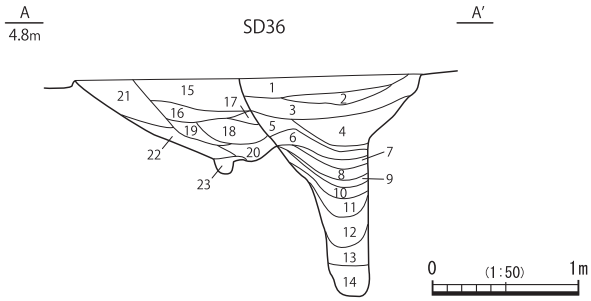
SD9 埋土

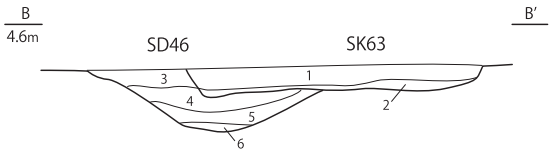
a．2.5Y 8/4 淡黄色シルト層
b．2.5Y 7/3 浅黄色極細砂層
c．2.5Y 7/2 灰黄色極細砂層
d．2.5Y 5/2 暗灰黄色極粗砂層 (1 ～ 3 ㎝の礫多く含む)
e．2.5Y 6/2 灰黄色細砂層

基盤層

第30図　B区ＳＤ３・８・９（平面図１：100、土層図１：60）




1．2.5Y 7/3 浅黄色シルト層（10YR 5/3 にぶい黄褐色シルトブロック 25%含む）
2．7.5Y 7/1 灰白色極細砂層（粗砂多く含む）
3．10YR 6/2 灰黄褐色シルト層（極細砂多く含む）
4．10YR 7/1 灰白色シルト層
5．2.5Y 7/1 灰白色シルト層
6．2.5Y 7/1 灰白色シルト層（細砂ブロック 25%含む）

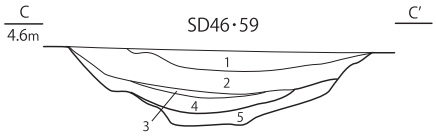
SD36

1．2.5Y 8/1 灰白色極粗砂層
2．2.5Y 8/2 灰白色シルト層（極粗砂ブロック 25%、土器少し含む）
3．2.5Y 7/1 灰白色粗砂層（土器少し含む）
4．5Y 7/1 灰白色極粗砂層（10YR 7/4 にぶい黄橙色シルトブロック 1%含む）
5．2.5Y 7/2 灰黄色シルト層（粗砂ブロック 25%含む）
6．2.5Y 6/1 黄灰色中砂層（2.5Y 7/2 灰黄色極細砂ブロック 25%含む）
7．2.5Y 7/2 灰黄色シルト層
8．2.5Y 6/1 黄灰色極粗砂層（2.5Y 7/2 灰黄色極細砂ブロック 25%含む）
9．2.5Y 7/2 灰黄色シルト層
10．2.5Y 6/1 黄灰色極粗砂層（10YR 6/4 にぶい黄橙色シルトブロック 5%含む）
11．2.5Y 6/1 黄灰色細砂層
（極粗砂ブロック 25%、10YR 6/4 にぶい黄橙色シルトブロック 5%含む）
12．N7/ 灰白色細砂層
（10YR 6/4 にぶい黄橙色シルトブロック 5%、2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 1%含む）
13．N6/ 灰色シルト層（10YR 6/4 にぶい黄橙色シルトブロック 25%含む）
14．N6/ 灰色シルト層（2.5GY 8/1 灰白色粘土ブロック 25%含む）

Pit 埋土

15．2.5Y 6/2 灰黄色細砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
16．5Y 6/1 灰色細砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
17．5Y 7/1 灰白色中砂層
18．5Y 7/2 灰白色極細砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
19．5Y 6/1 灰色極細砂層
20．5Y 7/1 灰白色極粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
21．2.5Y 6/2 灰黄色極粗砂層（2 ～ 5mm の礫多く含む）
22．2.5Y 5/2 暗灰黄色中砂層
23．2.5Y 8/1 灰白色中砂層

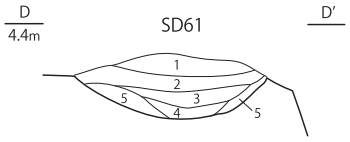
SD36 埋土




1．10YR 6/2 灰黄褐色シルト層（極細砂多く含む）
2．10YR 7/1 灰白色シルト層
3．2.5Y 7/1 灰白色シルト層
4．2.5Y 7/1 灰白色シルト層（細砂ブロック 25%含む）

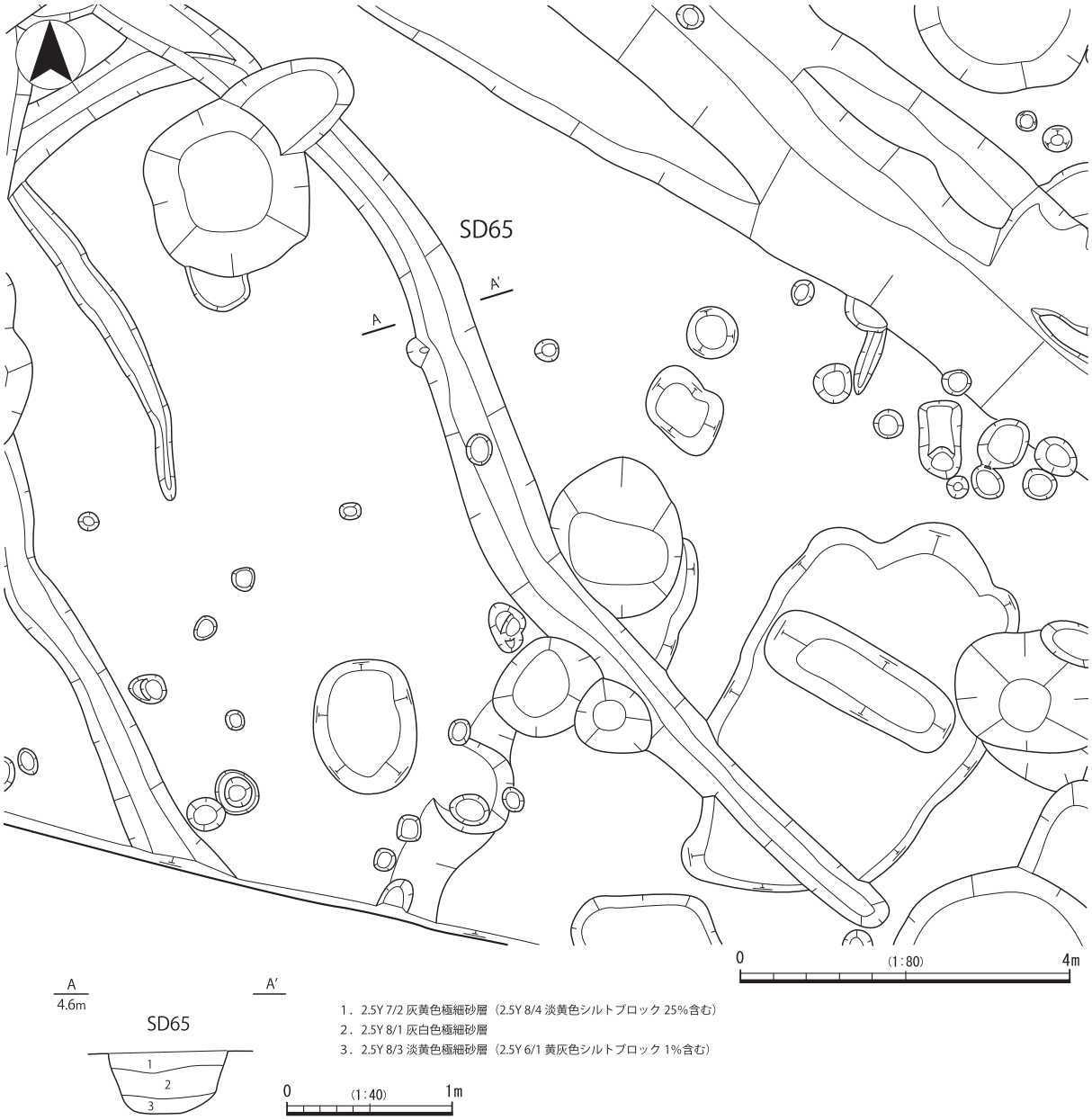
SD46 埋土

5．2.5Y 7/1 灰白色シルト層
（10YR 4/2 灰黄褐色シルトブロック 25%含む）— SD59 埋土




1．10YR 7/2 にぶい黄橙色極細砂層（10YR 7/1 灰白色シルトブロック 5%含む）
2．10YR 6/1 褐灰色極細砂層
3．5Y 7/1 灰白色極細砂層（10YR 6/2 灰黄褐色シルトブロック 5%含む）
4．N7/ 灰白色極細砂層（10YR 5/2 灰黄褐色シルトブロック 25%含む）
5．7.5YR 6/1 灰色極細砂層（2.5Y 8/3 淡黄色シルトブロック 1%含む）

第31図　B区ＳＫ63、ＳＤ36・46・59・61（平面図１：100、土層図１：50）




第32図　Ｂ区ＳＤ65（平面図１：80、土層図１：40）

## 第３表　遺構一覧表

| 遺構番号 | 調査区 | 地区 | 時代・時期 | 長・径（m） | 幅（m） | 深さ（m） | 主な出土遺物 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＳＤ　1 | B | D16～H16 | 中世Ⅲ～Ⅳ | 18.0 | 0.4 | 0.2 | 縄文土器、土師器 | |
| ＳＤ　2 | B | A15～O18 | 江戸 | 69.0 | 2.0以上 | 0.5 | 縄文土器、土師器、常滑陶器、山茶椀 | |
| ＳＤ　3 | B | A15～M20 | 中世Ⅳb～Ⅳc | 60.0 | 1.2 | 110.0 | 土師器、瀬戸美濃陶器、常滑陶器、青磁椀、瓦質土器、銭貨 | |
| ＳＤ　4 | B | B15・16 | 江戸 | 2.6 | 0.3 | 0.3 | 陶磁器 | |
| ＳＫ　5 | B | B・C15 | 江戸 | 1.0 | 0.3以上 | 0.3 | 桟瓦 | |
| ＳＫ　6 | B | C16 | 中世Ⅱ | 2.0 | 2.0 | 0.4 | 渥美陶器、山茶椀 | |
| ＳＥ　7 | B | G16 | 中世Ⅲb | 2.7以上 | ― | 2.1 | 土師器、常滑陶器、山茶椀、井戸枠材 | ＳＥ13と重複する |
| ＳＤ　8 | B | I14～N19 | 中世Ⅳか | 28.0 | 3.6 | 1.1 | 土師器 | |
| ＳＤ　9 | B | G15～K20 | 中世Ⅱb | 25.0 | 2.0 | 0.8 | 土師器、須恵器 | |
| ＳＥ　10 | B | D15・16 | 中世Ⅲa | 2.3 | 1.9 | 1.4 | 土師器、青磁椀、山茶椀、刃物状工具 | |
| ＳＥ　11 | B | E16・17 | 中世Ⅲb～Ⅳa | 2.4以上 | ― | 1.8 | 土師器、常滑陶器、山茶椀、曲物、楔 | ＳＥ12と重複する、竹製タガ残存 |
| ＳＥ　12 | B | E・F17 | 中世Ⅲb～Ⅳa | 2.7以上 | ― | 2.1 | 土師器、山茶椀、井戸枠材 | ＳＥ11と重複する |
| ＳＥ　13 | B | G16 | 中世Ⅳa | 2.7以上 | 2.4以上 | 2.2 | 土師器、常滑陶器、山茶椀、井戸枠材 | ＳＥ７と重複する |
| ＳＤ　14 | B | D・E17・18 | 中世Ⅱb | 8.0 | 0.4 | 1.3 | 山茶椀 | |
| ＳＫ　15 | B | E・F16 | 斎宮Ⅰ２～Ⅰ３ | 1.3 | 0.6 | 0.3 | 土師器、須恵器 | |
| ＳＫ　16 | B | C16 | 中世Ⅱ | 0.5以上 | ― | 0.2 | 土師器、山茶椀 | |
| ＳＫ　17 | B | E・F19 | 中世Ⅲa～Ⅲb | 2.0 | ― | 1.0 | 土師器、山茶椀 | |
| ＳＫ　18 | B | D19 | 中世Ⅳa | 1.2 | 1.1以上 | 0.95 | 土師器、常滑陶器、山茶椀 | |
| ＳＫ　19 | B | F・G20 | 江戸 | 2.2 | 1.3 | 0.4 | 陶磁器 | |
| ＳＤ　20 | B | H18～I20 | 中世Ⅱa | 9.0 | 0.3 | 0.2 | 山茶椀 | |
| ＳＥ　21 | B | E・F18 | 奈良～平安 | 2.6 | 2.1 | 1.5 | 土師器、須恵器 | |
| ＳＥ　22 | B | E17 | 中世Ⅲb | 1.6以上 | 1.3以上 | 1.3 | 土師器、古瀬戸陶器、山茶椀 | |
| ＳＥ　23 | B | G17・18 | 中世Ⅲa | 2.2 | 2.0 | 1.9 | 土師器、青磁椀、山茶椀、曲物、楔 | |
| ＳＫ　24 | B | I18 | 中世Ⅱb～Ⅲa | 0.5 | 0.3 | 0.2 | 土師器 | ＳＥ32→ＳＫ24 |
| ＳＥ　25-Ａ | B | G・H17・18 | 中世Ⅲb | 2.5 | 1.8 | 1.9 | 土師器、井戸枠材、曲物 | ＳＥ25-Ｂと重複 |
| ＳＥ　25-Ｂ | B | G・H17・18 | 中世Ⅲb | 2.2 | 1.7 | 1.8 | 古瀬戸陶器、曲物 | ＳＥ25-Ａと重複 |
| ＳＥ　26 | B | E・F18・19 | 中世Ⅲa | 2.7 | 2.0 | 2.0 | 土師器、山茶椀、曲物 | |
| ＳＥ　27 | B | H18 | 中世Ⅱb | 1.7 | 1.7 | 1.9 | 土師器、青磁椀、山茶椀、井戸枠材、曲物 | ＳＥ25と一部重複 |
| ＳＤ　28 | B | G・H17 | 中世Ⅱ | 4.0 | 0.3 | 0.2 | 土師器 | |
| ＳＥ　29 | B | I・J19・20 | 中世Ⅱa | 2.9 | 2.1 | 1.3 | 土師器、山茶椀 | |
| ＳＥ　30 | B | I18 | 中世Ⅳa | 2.0 | ― | 1.8 | 土師器、山茶椀、曲物 | |
| ＳＫ　31 | B | I20 | 中世 | 2.1 | 1.2 | 0.2 | 縄文土器、常滑陶器 | |
| ＳＥ　32-Ａ | B | H・I17・18 | 中世Ⅲa～Ⅲb | 2.3以上 | ― | 1.9 | 土師器、須恵器、曲物 | ＳＥ32-Ｂ・Ｃと重複 |
| ＳＥ　32-Ｂ | B | H・I17・18 | 中世Ⅲa～Ⅲb | 2.5以上 | ― | 1.0 | 土師器、曲物 | ＳＥ32-Ａ・Ｃと重複 |
| ＳＥ　32-Ｃ | B | H・I17・18 | 中世Ⅲa～Ⅲb | 2.1以上 | ― | 1.8 | 土師器、曲物 | ＳＥ32-Ａ・Ｂと重複 |
| ＳＫ　33 | B | I16・17 | 古代～中世 | 3.5 | 1.0以上 | 0.7 | 土師器、須恵器 | |
| ＳＫ　34 | B | F19 | 中世Ⅱa | 1.8 | ― | 0.8 | 土師器、山茶椀、釘 | |
| ＳＫ　35 | B | G18 | ７ｃ前半 | 2.2以上 | 0.9 | 0.2 | 土師器、須恵器 | |
| ＳＤ　36 | B | J11～O18 | 中世Ⅳb | 35.0 | 2.0 | 0.5 | 土師器、青磁椀、石包丁、杭 | |
| ＳＥ　37 | B | N・O15・16 | 中世Ⅳb | 2.8以上 | ― | 1.7 | 土師器、常滑陶器、井戸枠材、曲物 | ＳＥ40と一部重複 |
| ＳＫ　38 | B | N13・14 | 中世Ⅳ | 2.0 | 1.0以上 | 0.1 | 土師器 | |
| ＳＥ　39 | B | N・O14・15 | 中世Ⅲb | 2.3以上 | 2.5以上 | 1.9 | 土師器、山茶椀、井戸枠材、曲物 | |
| ＳＥ　40 | B | O16 | 中世Ⅳb | 2.3以上 | ― | 1.6 | 土師器 | ＳＥ37･41と一部重複、竹製タガが残存 |
| ＳＥ　41 | B | O16・17 | 中世Ⅳa | 3.2以上 | 2.2 | 1.6 | 土師器、古瀬戸陶器、山茶椀 | ＳＥ40と一部重複 |
| ＳＫ　42 | B | O15 | 中世Ⅰb | 1.0 | 0.3以上 | 0.5 | 土師器 | |
| ＳＥ　43 | B | M・N17 | 中世Ⅳa | 3.7 | 2.8 | 1.8 | 土師器、古瀬戸陶器、刀子、銭貨、井戸枠材 | |
| ＳＤ　44 | B | M・N18・19 | 中世Ⅳa | 4.0 | 0.5 | 0.1 | 土師器 | |
| ＳＤ　45 | B | L・M18 | 古代～中世 | 3.6 | 0.4 | 0.2 | 土師器片 | |
| ＳＤ　46 | B | J13～M19 | 中世Ⅳb | 27.0 | 1.6 | 0.4 | 土師器 | |
| 47 | 欠番 | | | | | | | |
| ＳＫ　48 | B | L19 | 弥生か | 3.5 | 2.9 | 1.4 | 弥生土器 | 自然木が多量に出土 |
| ＳＫ　49 | B | M16・17 | 中世 | 1.5 | 1.5 | 0.2 | 縄文土器、土師器 | |
| ＳＫ　50 | B | M16 | 中世 | 1.0 | 0.8 | 0.2 | 縄文土器、土師器 | |
| ＳＫ　51 | B | K20 | 古代か | 1.1 | ― | 0.5 | 土師器 | ＳＤ９により削平 |
| ＳＥ　52 | B | K・L16 | 中世Ⅱa | 3.0 | 2.5 | 1.6 | 土師器、青磁椀、山茶椀、竹材 | 竹材が半円形に並ぶ、ＳＫ63と重複 |
| ＳＫ　53 | B | K19 | 古代 | 1.5 | 1.3 | 1.2 | 土師器、須恵器 | ＳＤ９により削平 |
| ＳＥ　54 | B | N・O17 | 中世Ⅱb～Ⅲa | 2.4 | ― | 1.6 | 土師器、山茶椀、井戸枠材、曲物 | 井筒部が石組み、ＳＤ36により削平 |
| ＳＤ　55 | B | J14～K16 | 中世Ⅳa～Ⅳb | 8.0 | 1.4 | 1.1 | 土師器、加工円盤 | |
| ＳＤ　56 | B | K13～N10 | 中世Ⅳb～Ⅳc | 18.0 | 2.4 | 0.8 | 縄文土器、土師器、瀬戸美濃陶器、常滑陶器、瓦質土器 | |
| ＳＫ　57 | B | N14・15 | 中世Ⅲb | 1.3以上 | 1.2 | 0.3 | 土師器、陶器 | |
| ＳＥ　58 | B | M・N14・15 | 中世Ⅲb～Ⅳa | 1.8 | ― | 1.9 | 土師器、曲物 | |
| ＳＤ　59 | B | M17～N19 | 不明 | 3.4 | 0.5 | 0.3 | なし | |
| ＳＫ　60 | B | J11 | 中世Ⅲ～Ⅳ | 0.6以上 | ― | 0.2 | 土師器、須恵器 | |
| ＳＤ　61 | B | J14～M18 | 不明 | 0.7以上 | 0.3 | 0.5 | なし | |
| ＳＤ　62 | B | I17 | 弥生か | 6.0以上 | 0.7以上 | 1.0 | 弥生土器 | |
| ＳＫ　63 | B | L15 | 中世Ⅱ | 2.5 | 1.1以上 | 0.15 | 土師器 | ＳＥ52と重複 |
| ＳＥ　64 | B | K・L14・15 | 中世Ⅳa | 2.2 | ― | 2.1 | 土師器、須恵器、曲物、楔 | 竹製タガが残存、ＳＥ75と重複 |
| ＳＤ　65 | B | L12～N14 | 斎宮Ⅱ２～Ⅱ３ | 15.0 | 0.6 | 0.4 | 土師器 | |
| ＳＤ　66 | B | L11～N12 | 中世Ⅲ | 9.0 | 0.3 | 0.2 | 土師器 | |
| ＳＤ　67 | B | K10～M9 | 中世Ⅲ | 10.5以上 | 1.1 | 0.2 | 土師器、常滑陶器 | |
| ＳＤ　68 | B | L11・12 | 古代か | 2.5 | 0.6 | 0.2 | 土師器 | |
| ＳＫ　69 | B | L12 | 中世Ⅳb | 2.0 | 1.9 | 0.8 | 土師器、陶器 | |
| ＳＫ　70 | B | L12 | 不明 | 1.2以上 | 1.1 | 0.3 | なし | |
| ＳＥ　71 | B | K13 | 中世Ⅳb | 2.0 | ― | 1.6 | 土師器、瀬戸美濃陶器、井戸枠材、曲物 | ＳＤ36・56により削平、ＳＥ76と重複 |
| ＳＫ　72 | B | K11 | 中世Ⅱ | 1.2 | ― | 1.0 | 土師器 | |
| ＳＫ　73 | B | M11 | 中世Ⅱ | 1.6 | 1.4 | 0.6 | 土師器、須恵器 | |
| ＳＫ　74 | B | K11 | 中世Ⅲ～Ⅳ | 1.7 | 0.7 | 0.3 | 土師器 | |
| ＳＥ　75 | B | K14・15 | 斎宮Ⅰ２～３ | 2.4 | ― | 1.7 | 土師器、須恵器、井戸枠材、曲物、斎串 | ＳＥ64と重複 |
| ＳＥ　76 | B | K12・13 | 中世Ⅲb～Ⅳa | 1.7 | ― | 1.7 | 土師器、曲物 | ＳＤ36により削平、ＳＥ71と重複 |
| ＳＫ　77 | B | J・K12～13 | 中世Ⅳb | 1.7以上 | 1.4 | 0.25 | 土師器 | |
| ＳＤ　78 | A | G15～H20 | 斎宮Ⅱ２ ～3 | 21.0 | 0.6 | 0.4 | 土師器 | |
| ＳＥ　79 | A | F17 | 中世Ⅰb | 2.0 | ― | 1.5 | 土師器、灰釉陶器、山茶椀、曲物 | |
| ＳＥ　80 | A | C16 | 中世Ⅲa～Ⅲb | 2.5 | ― | 1.5 | 土師器、山茶椀、常滑陶器、曲物 | |
| ＳＥ　81 | A | G・H16 | 斎宮Ⅲ２ ～３ | 2.7 | 2.5 | 1.6 | 土師器、灰釉陶器、井戸枠材、曲物 | |
| ＳＥ　82 | A | H20 | 中世Ⅰb～Ⅱa | 1.9 | 1.4 | 1.3 | 土師器、山茶椀、曲物、馬の歯 | |
| ＳＥ　83 | A | F16 | 中世Ⅱa | 2.0 | 1.8 | 1.6 | 土師器、山茶椀、白磁椀、曲物 | |
| ＳＥ　84 | A | F16 | 中世Ⅲb | 2.2 | 1.7 | 1.3 | 土師器、土錘、曲物、楔 | |
| ＳＤ　85 | A | C・D17 | 不明 | 6.0 | 0.6 | 0.3 | なし | |
| ＳＫ　86 | A | C17 | 中世Ⅲb～Ⅳb | 1.0 | ― | 1.3 | 土師器、山茶椀、下駄、草履 | |
| ＳＥ　87 | A | F17 | 中世Ⅳa | 2.4 | 1.9 | 1.3 | 土師器、曲物、楔 | |
| ＳＥ　88 | A | E11・12 | 中世Ⅳb | 2.1 | 2.0以上 | 1.2 | 土師器、曲物、楔 | |
| ＳＥ　89 | A | F11 | 中世Ⅲb | 2.2 | ― | 1.0 | 土師器、曲物、楔 | |
| ＳＫ　90 | A | F13 | 中世Ⅱa | 0.9 | 0.6 | 1.0 | 土師器 | |
| ＳＫ　91 | A | F14 | 中世Ⅱa | 0.9 | 0.7 | 0.8 | 土師器 | |
| ＳＥ　92 | A | E16・17 | 中世Ⅱa | 1.8 | 1.7 | 1.2 | 土師器、山茶椀 | |
| ＳＫ　93 | A | H19・20 | 不明 | 0.8 | 0.6 | 0.2 | なし | |
| 94 | 欠番 | | | | | | | |
| 95 | 欠番 | | | | | | | |
| ＳＫ　96 | A | C16・17 | 不明 | 1.5以上 | 1.2 | 0.1 | なし | |

# Ⅳ　遺　　物

## １　出土遺物の概要

出土遺物は土器・陶磁器・石製品・木製品・金属製品など、コンテナ84箱の約278kgである（木製品を除く）。木製品が多く出土し井戸枠材や曲物の大型製品、斎串や下駄などの小型製品も見られる。

遺物の時代は縄文時代後期～近世まであり、鎌倉時代～室町時代（戦国期）までのものが最も多い。本報告では範囲確認調査、Ａ区、Ｂ区の調査区ごとに遺物を種類分けしており、土器・土製品・石製品、木製品、金属製品の順に記した[(1)]。各遺物の詳細は遺物観察表に記した（第４表）。

## ２　範囲確認調査出土遺物（第33図）

範囲確認調査では古墳時代～鎌倉時代までの遺物が見られる。１は調査坑№36出土の製塩土器で底部片である。２～４は調査坑№40出土で製塩土器（２）、土師器杯（３）、土師器高杯（４）である。５・６は調査坑№45出土で土師器甕（５）、須恵器杯身（６）である。７は調査坑№50出土の土師器甕である。８～11は調査坑№47出土で土師器甕（８・９）、土師器椀（10）、土師器皿（11）である。12は調査坑№48出土の山茶椀である。13・14は調査坑№63溝出土で須恵器杯蓋（13）、土師器甑（14）である。

## ３　Ａ区出土土器・土製品・石製品

出土遺物は平安時代～鎌倉時代が中心となり、井戸出土資料が多くを占める。

ＳＥ79（第33図）　南伊勢系土師器は中世Ⅰｂ期の皿（15～18）、鍋（29）があり抜き取り埋土最下層から出土した。16の口縁部にはユビオサエにより凸部が形成される。加工円盤（30）は土師器鍋の体部を打ち欠いたもの。ロクロ土師器皿（19・20）と椀（21）は、19・20の底部に回転糸切痕が見られる。灰釉陶器（22・23・25）はO53～H72新型式である。山茶椀（24・26）は尾張型第４型式で、26の体部外内面に煤が付着する。土師器甕（27・28）は斎宮Ⅱ期のもの。遺構の時期は中世Ⅰｂ期と考えられる。

ＳＥ80（第33図）　南伊勢系土師器は鍋（31～33）、皿（34～40）がある。31・32は中世Ⅰｂ期、33～40は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期のものである。山茶椀（41～45）は第６型式のもので、41の体部外内面に煤が付着する。46は常滑産陶器甕で２型式のものである。遺構の時期は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ81（第34図）　土師器は皿（47）、甕（49）があり中世Ⅰ期のものと見られる。ロクロ土師器椀（48）は底部に糸切痕が見られる。灰釉陶器（50）はO53型式で、内面が摩耗しており使用痕と見られる。山茶椀（51・52）は、渥美型第４～５型式であろう。53は須恵器の壺。遺構の時期は斎宮Ⅲ期２～３段階と考えられる。

ＳＥ82（第34図）　山茶椀（54～58・60～68）、陶器皿（59・69・70）は渥美型第４～５型式のもので、60～63・65・67には輪花がある。67は体部内面に墨書「大」が確認できる。69は掘形埋土、60～68・70は井戸枠抜き取り埋土出土で馬の歯が共伴する。南伊勢系土師器鍋（72）は中世Ⅰｂ期のものである。土師器甕（71）は斎宮Ⅱ期１段階のもの。遺構の時期は中世Ⅰｂ期～Ⅱａ期と見られる。

ＳＥ83（第34図）　土師器皿（73・74）は中世Ⅱ期のものか。山茶椀（75・76）は渥美型第５型式である。白磁椀（77）は口縁部がやや外反し、体部外面に縦箆花弁文がある。76・77は井戸枠内出土資料で、遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＥ84（第34図）　南伊勢系土師器は皿（78～82）、鍋（83～86）があり中世Ⅲｂ期のものであろう。土錘（87）は焼成が土師質である。

ＳＥ87（第34図）　南伊勢系土師器皿（88・89）は中世Ⅳａ期のものであろう。

ＳＥ88（第34図）　南伊勢系土師器は皿（90・91）、羽釜口縁部（92）があり中世Ⅳａ期のものであろう。

ＳＥ89（第34図）　南伊勢系土師器皿（93・94）は中世Ⅲｂ期のものであろう。

ＳＥ92（第34図）　山茶椀（95～97）は渥美型第５型式のもの。土師器甕（98）、皿（99）は斎宮Ⅲ期２段階のものであろう。遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＫ86（第34図）　南伊勢系土師器皿（100～106）は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期のもので、102は体部外面に見られる粘土の継ぎ目が顕著である。山茶椀（109～113）は第５～６型式のもので、110の底部外面には円形の墨書が見られる。107は土師器甕、108は土師器高杯であろう。遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＫ90（第35図）　南伊勢系土師器は鍋（114）、皿（115・116）で中世Ⅱa期のもの。114は底部が打ち欠かれているがほぼ完形、115も完形のもので土坑最下層から出土した。遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＫ91（第35図）　南伊勢系土師器は鍋（117・120）、皿（118･119）があり中世Ⅱａ期のもの。陶器椀（121）は無釉のもので高台に籾殻痕がある。土師器杯（122）、土師器甕（123）は斎宮Ⅱ期２～３段階のものである。遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

## ４　Ｂ区出土土器・土製品・石製品

出土遺物は鎌倉時代～室町時代（戦国期）の井戸･溝出土資料が中心となる。木製品（井戸枠･小型品）が多く出土した特徴がある。

ＳＥ75（第35図）　土師器甕（124～130・132）、須恵器長頸壺（135）、斎串（1149・1150）は井戸枠内最下層の一括資料である。土師器甕（124～134）は、124～126の底部外面にはヘラ状工具による焼成前に施された線刻が見られ、外内面には煤が付着する。土師器杯（136）は粘土紐の接合痕が残り、ユビオサエ成形後に口縁部をヨコナデで調整する。須恵器長頸壺（135）は肩部に列点文が巡る。須恵器杯身（137）は口縁部がわずかに外傾して開き、底部の調整はロクロケズリである。斎宮Ⅰ期２～３段階のものと考えられる。

ＳＥ64（第35図）　南伊勢系土師器は皿（138～140）、鍋（141）があり、138・140は中世Ⅳａ期、139・141は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期のものと見られる。土師器甕（142～144）、須恵器杯身（145）は斎宮Ⅰ期２～３段階にあたり、これらはＳＥ64がＳＥ75の一部を削平した際に混入したものと考えられる。遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ22（第36図）　南伊勢系土師器は皿（146～155）、鍋（157～163）、羽釜（165～167）があり、中世Ⅲｂ期にあたる。山茶椀（156）は渥美型第６型式のものか。古瀬戸産陶器の片口鉢（164）は後Ⅳ期のものであろう。遺構の時期は中世Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ７（第36図）　南伊勢系土師器は皿（168～171）、羽釜口縁部（174）、鍋（175～177）で、中世Ⅲｂ期のものである。山茶椀（172）は第７型式のものであろう。173は常滑産陶器の鉢か盤である。遺構の時期は中世Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ13（第36図）　南伊勢系土師器鍋（181）は中世Ⅳａ期のものと見られる。土師器皿（178）は斎宮Ⅲ期のものか。土師器甕（182）は７世紀中頃～後半のものか。山茶椀（179）は第５型式のもので、内面に煤が付着する。180は常滑産陶器の甕である。遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ54（第37図）　188～192は掘形出土資料である。山茶椀（189・190）は尾張型第７型式のもので、189は外内面に煤が付着する。南伊勢系土師器は皿（188）､鍋（191）で中世Ⅱｂ期後半のものと見られる。土師器鍋（192）とその把手（193）と見られ、斎宮Ⅱ期のものか。南伊勢系土師器皿（183・184）、鍋（187）は中世Ⅱｂ期後半～Ⅲａ期のものと見られる。山茶椀（185・186）は尾張型第７～８型式のもの。185はほぼ完形で内面に煤が付着する。遺構の時期は中世Ⅱｂ期後半～Ⅲａ期と考えられる。

ＳＥ11（第37図）　194～204は掘形出土である。南伊勢系土師器は皿（194～196）、鍋（199）があり、194・195は中世Ⅳａ期、196・199は中世Ⅱａ期～Ⅱｂ期のもの。197は土師器把手、198はロクロ土師器の椀か皿の底部である。山茶椀（200～202）、片口鉢（203・204）は200が渥美型、201～204が尾張型となり、共に第６～７型式。200～203は内面に煤が付着する。205～209は井戸枠内出土資料で、南伊勢系土師器皿（205～207）は中世Ⅲｂ期と見られる。208は土師器把手である。常滑産陶器の甕（209）は10型式。

須恵器杯蓋（210）、土師器皿（211）は斎宮Ⅰ期２段階のものか。南伊勢系土師器は皿（213～215）、鍋（216・217）は中世Ⅲａ期のもの。山茶椀（218～221）は第６～７型式のものであろう。常滑産陶器甕（222）は体部外面に押印文がある。遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ12（第37図）　226～228は掘形出土資料で、南伊勢系土師器皿（226・227）は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期のもの。山茶椀（228）は第７型式のものであろう。229～231は井戸枠内出土資料で、南伊勢系土師器は皿（229）、鍋（230・231）で中世Ⅲb期のもの。山茶椀（223～225）は第７型式のもので、225の内面には煤が付着する。遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ26（第38図）　南伊勢系土師器は皿（232～235）、鍋（236・237）があり中世Ⅲａ期のものである。238は土師器の甑口縁部で、外内面にハケを施す。山茶椀（239～244）、片口鉢（245・246）は240・245が尾張型、241～244が渥美型で第６型式にあたる。遺構の時期は中世Ⅲａ期と考えられる。

ＳＥ10（第38図）　南伊勢系土師器は皿（247）、鍋（249・250）があり中世Ⅲａ期のものである。251は青磁椀である。山茶椀（252・253）は第７型式のもので、外内面に煤が付着する。248は土師器皿である。遺構の時期は中世Ⅲａ期と見られる。

ＳＥ23（第38図）　南伊勢系土師器は皿（254・255）、鍋（256）で中世Ⅲａ期のものであろう。青磁皿（257）は外面に蓮弁文がある。山茶椀（258・259）は第６型式にあたる。遺構の時期は中世Ⅲa期と見られる。

ＳＥ21（第38図）　須恵器杯（260）は口縁部下半が内湾し、上端は外反しており、外面体部の調整はヘラケズリである。７世紀前半のものと考えられる。この他に奈良時代～平安時代と見られる土師器甕があるものの、小片のため図化できなかった。

ＳＥ27（第38図）　261～271は井戸枠内出土資料。山茶椀（261～266）、片口鉢（267・268）は尾張型（262・268）と渥美型（261・263～267）であり第５～６型式にあたる。262の底部外面に墨書がある。南伊勢系土師器皿（269）、鍋（270・271）は中世Ⅱｂ期後半のもの。掘形出土の山茶椀（272）は第６～７型式のもの。273は南伊勢系土師器皿。青磁椀（275）は体部外面に片彫りによる施文がある。片口鉢（274）、皿（276）、山茶椀（277～283）は尾張型（279・283）と渥美型（274～278・280～282）で第６～８型式である。遺構の時期は中世Ⅱｂ期後半と考えられる。

ＳＥ25－Ａ・Ｂ（第39図）　ＳＥ25-Ａ出土資料は土師器杯蓋（288）のみである。ＳＥ25-Ｂ出土資料は古瀬戸産陶器の擂鉢（294）で後Ⅱ期のもの。この他の資料は遺構を分けて取上げられなかった。南伊勢系土師器は皿（284・285）、鍋（286）で中世Ⅲｂ期のものか。山茶椀（287）は第６型式であろう。須恵器杯蓋（289）、土師器椀（290）は斎宮Ⅱ期１段階のものであろう。292・293は土師器甑で、293の蒸気孔は中央に板状の仕切りが付く形態となる。291は須恵器椀である。遺構の時期は２基ともに中世Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ32－Ａ・Ｂ・Ｃ（第39図）　306～308はＳＥ32－Ａ出土資料である。南伊勢系土師器は皿（306）、鍋（307）で中世Ⅲｂ期のものであろう。須恵器杯蓋（308）はＴＫ209型式のもの。この他の資料は遺構を分けて取上げられなかった。南伊勢系土師器は皿（295・296）、鍋（299）で中世Ⅲａ期のもの。土師器皿（297）は斎宮Ⅰ期２段階のもの。298は土師器椀、300は土師器甕である。山茶椀（301～303）、片口鉢（304）は尾張型第７型式のもので、302・304には煤が付着する。須恵器杯身（305）はＴＫ209型式のもの。砥石（309）は三面を使用している。遺構の時期は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ37（第39図）　南伊勢系土師器は皿（310～312）、鍋（314・315）で中世Ⅳｂ期のもの。古瀬戸産陶器の卸目付大皿（313）は後Ⅲ期のもの。常滑産陶器壺（320）は11型式のもので肩部に線刻が見られる。山茶椀（316～318）は渥美型第６～７型式のもので、317は内面に煤が付着する。319は須恵器長頸壺。遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＥ41（第39図）　南伊勢系土師器鍋（321～323）は中世Ⅱｂ期後半のものである。古瀬戸産陶器の天目茶椀（332）は後４期新のもの。陶器皿（324）、山茶椀（325～328）は尾張型第７～８型式にあたる。329は土師器把手。330は土師器皿、331は須恵器杯身である。遺構の時期は15世紀後半と考えられる。

ＳＥ40（第39図）　333は土師器壺と見られ体部外面に縦ハケが施され平底のもの。

ＳＥ43（第39図）　334は須恵器壺である。335は古瀬戸産の大皿又は深皿で後Ⅲ期～Ⅳ期のものであろう。土師器茶釜（336）は中世Ⅳｂ期のもので、二方にユビオサエで成形した摘みが付く。遺構の時期は15世紀後半～16世紀前半と考えられる。

ＳＥ29（第40図）　南伊勢系土師器鍋（337）は中世Ⅱａ期、山茶椀（338 ～ 341）は渥美型第５～６型式である。遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＥ39（第40図）　南伊勢系土師器は皿（343）、鍋（345）があり中世Ⅲｂ期のものと見られる。山茶椀（344）は尾張型第５型式のものか。土師器高杯（342）、甕（346・347）は混入したもので、遺構の時期は中世Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＥ30（第40図）　南伊勢系土師器は皿（348～360）、鍋（361～369）があり、中世Ⅲａ期～Ⅳａ期のもの。山茶椀（370～372）は尾張型第７・８型式のもので、371の体部外面には墨書、372は内面に煤が付着する。遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。

ＳＥ52（第40図）　南伊勢系土師器は皿（373～378）、鍋（379～386）で中世Ⅱa期のもの。山茶椀（387～395）は第５～６型式のもの。青磁椀（396）は体部外面鎬蓮弁文の中心線は稜を成し、13世紀前半のものと見られる。遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＥ58（第41図）　南伊勢系土師器皿（397～405）は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期のものである。406は台付椀と考えられる。遺構の時期は中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期である。

ＳＥ71（第41図）　瀬戸美濃産陶器の端反皿（407）は大窯第１段階のもの。古瀬戸産陶器は平椀（408）と大皿又は深皿（409）があり、408は後Ⅱ期のもの。常滑産陶器は鉢（410・411）、甕（412・413）、壺（414）で、414は肩部に線刻が見られる。南伊勢系土師器は皿（415～419）、茶釜（422）、羽釜（423）、鍋（424～431）で424～426は中世Ⅲb期、この他は中世Ⅳｂ期と考えられる。420は土師器鍋で体部が丸く平底で外面には煤が付着する。度会郡玉城町世古遺跡ＳＥ111で類例があり、時期は中世Ⅳｂ期のものである[2]。421は台付椀であろう。遺構の時期は中世Ⅳｂ期と考えられる。

ＳＥ76（第41図）　南伊勢系土師器は皿（433・444）、鍋（435）があり、中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期のものであろう。脚付椀（432）はユビオサエで成形した脚が三方に付く。

ＳＫ49（第41図）　436は縄文土器の鉢と見られ、平口縁で無文のもの。

ＳＫ48（第41図）　弥生土器の壺（437・438）は、437が口縁部外面に刺突文、内面に瘤状突起が見られる。438は口縁部外面に刺突文が巡る。

ＳＫ35（第41図）　439は須恵器杯身で、７世紀前半のもの。

ＳＫ53（第41図）　440は土師器高杯である。441は須恵器高杯で７世紀のものであろう。

ＳＫ15（第41図）　442～444は土師器甕、445は須恵器杯蓋で斎宮Ⅰ期２～３段階と考えられる。

ＳＫ６（第42図）　446～448は山茶椀で渥美型第６型式である。449は渥美産陶器の甕である。

ＳＫ16（第42図）　450は土師器甕である。451は山茶椀で渥美型第６型式であろう。

ＳＫ17（第42図）　南伊勢系土師器皿（452～456）は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期のものである。山茶椀（457・458）、片口鉢（459）は尾張型第６型式である。遺構の時期は中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期と考えられる。

ＳＫ18（第42図）　南伊勢系土師器鍋（460）は中世Ⅳａ期のものである。山茶椀（461・462）は尾張型第７型式である。常滑産陶器の壺（463）は11型式のものである。遺構の時期は中世Ⅳａ期と考えられる。

ＳＫ24（第42図）　464・465は南伊勢系土師器皿で中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期と見られる。

ＳＫ42（第42図）　466は土師器皿で中世Ⅰｂ期か。

ＳＫ57（第42図）　467は南伊勢系土師器皿で中世Ⅲｂ期か。468は陶器皿で底部外面に糸切痕が残る。

ＳＫ63（第42図）　469は南伊勢系土師器鍋の口縁部で中世Ⅱ期のものか。

ＳＫ72（第42図）　470は南伊勢系土師器鍋で中世Ⅱ期のものか。

ＳＫ73（第42図）　471は須恵器短頸壺。472はロクロ土師器の椀である。

ＳＫ74（第42図）　473は南伊勢系土師器羽釜の口縁部で中世Ⅲ期～Ⅳ期のものであろう。

ＳＫ34（第42図）　南伊勢系土師器は皿（474～477）と鍋（487）で中世Ⅱａ期のもの。片口鉢（488）は尾張型第５～６型式のもの。土師器皿（478 ～481）、甕（482～486）、把手（489）は斎宮Ⅱ期１～２段階のもの。遺構の時期は中世Ⅱａ期と考えられる。

ＳＫ69（第42図）　南伊勢系土師器は皿（490～492）、鍋（493・498・499）、羽釜（494）で中世Ⅳb期と見られる。497は陶器皿で底部外面に回転糸切痕が残る。495・496は土師器甕である。遺構の時期は中

世IVb期と考えられる。

ＳＫ77（第42図）　500は南伊勢系土師器鍋で、中世IVｂ期のものである。

ＳＤ１（第43図）　縄文土器の深鉢（502）と見られ、外面に横方向の条線が施される。501は弥生土器の壺口縁部か。

ＳＤ14（第43図）　503・504は山茶椀で渥美型第７～８型式のものである。

ＳＤ20（第43図）　505は山茶椀で渥美型第６型式である。

ＳＤ46（第43図）　506は南伊勢系土師器鍋で中世IVｂ期のものである。

ＳＤ55（第43図）　507は土師器甑である。南伊勢系土師器は鍋（508 ～ 510）、羽釜（511）があり中世IVａ期～IVｂ期のものであろう。加工円盤（512）は常滑産陶器甕の体部を打ち欠いて成形している。

ＳＤ67（第43図）　南伊勢系土師器皿（513～515）は中世III期のものであろう。516は常滑産陶器の香炉と見られ脚が三方に付く。

ＳＤ66（第43図）　517は南伊勢系土師器皿で中世III期のものであろう。

ＳＤ65（第43図）　518は土師器皿で底部外面に墨書がある。519・520は土師器甕である。斎宮II期２～３段階のものであろう。

ＳＤ36（第43図）　南伊勢系土師器は鍋（521）、皿（522）があり中世III期のもの。青磁椀（523）は無文で、高台部畳付から内部にかけて露胎であり12世紀中頃のものか。524～531は土師器で甕（524・525）、皿（526）、椀（527・528）は斎宮Ｉ期のものと見られる。529の高杯は廻間Ｉ式期のもの。530は甑、531は片口鉢である。大型石包丁（532）は有肩扇状形を呈しており、刃部は外彎し研磨され平滑であり、基部は打製で成形した後に研磨されるがやや荒い状態で凹凸が見られる。弥生時代中期のもの。

ＳＤ３（第44～49図）　土師器の高杯（535・536）、皿（537）、甕（538・539）、須恵器杯身（540）があり、これらは７世紀～平安時代のもので混入資料である。南伊勢系土師器は皿（541～558）、鍋（587～627・660～671）、蓋（570～574）、茶釜（575～585）、大型の茶釜（586）、羽釜（672～674）があり、中世IVｂ期～IVｃ期のものが主体となる。椀（533・534）はこの時期に属するものか。椀（559・560）と台部（561～564）は同一器種で台付椀になる。568は鉢と見られ、体部は球胴状になる。台付椀（559～564）と鉢（568）は度会郡玉城町世古遺跡で類例があり、台付椀は包含層、鉢は中世IVｂ期のＳＥ126から出土している[3]。565～567は台付鍋と見られ、566・567の器面には煤が付着する。569は鍋と見られ、胎土が淡赤橙色で外面調整にはハケ・工具ナデを施す。

灰釉陶器（628～630）はO53型式のものか。山茶椀（631～653）は第５～７型式のもの。瀬戸美濃産陶器は天目茶椀（654～656）、茶入（657）、平椀（658・659）、灯明皿（676）、丸皿（677・678）があり、大窯第３段階後半のものである。古瀬戸産陶器は緑釉卸皿（675）があり後Ｉ期のものである。この他に仏餉具（679）、花瓶（680）、鉢（681・682）、柄付片口（683）がある。常滑産陶器は壺（684～686）、擂鉢（691～694）、鉢（695～699）、甕（688・700～706）、加工円盤（687）があり、いずれも10型式のものである。加工円盤（687）は甕体部を打ち欠いて成形したもの。甕（688）の体部には押印文が見られる。689は青磁椀である。瓦質土器は浅鉢（707）、火鉢（708・709）がある。709は口縁部内面の受け部が欠損しており、接合沈線のみ確認できる。砥石（690）は砂岩製で四面を使用している。遺構の時期は中世IVｂ期～IVｃ期と考えられる。

ＳＤ62（第49図）　710は弥生土器壺で、口縁部が受け口状に屈曲する。

ＳＤ９（第49図）　711は土師器甕、712は須恵器壺である。713は山茶椀で渥美型第７型式と見られる。

ＳＤ８（第49図）　714・715は縄文土器鉢で、714の外面には円点、715には沈線が見られる。716・717は弥生土器壺で櫛歯状工具による列点文が口縁部に巡り、弥生時代後期のものか。土師器は甕（718・719）、皿（720）があり、720は斎宮II期のものか。染付磁器（721）は貿易陶磁と見られ、中世IV期のものであろう。

ＳＤ２（第49図）　722は縄文土器鉢と見られ平口縁のもので太い沈線が施される。南伊勢系土器は皿（723）、鍋（724～728）、羽釜（729）で中世III期～IVｂ期のもの。730・731が土師器甕である。山茶椀

(732〜740)、片口鉢（741・742）は、第５型式〜第６型式のもの。743は常滑産陶器の鉢。遺構の時期は中世Ⅳb期と考えられる。

ＳＤ56（第50〜55図）　縄文土器深鉢（744）は波状口縁のもので沈線と円点で文様が構成される。南伊勢系土師器は皿（751〜765）、鍋（766〜778・780〜831）、羽釜（779）、蓋（832）、茶釜（833〜838）があり、中世Ⅳｂ期後半〜Ⅳｃ期前半のもの。745・746は山茶椀で、745の体部外面には墨書がある。瀬戸美濃産陶器の稜皿（747）は大窯第２段階のもの。古瀬戸産袴腰形香炉（748）は後Ⅳ期新のもの。749は瓦質土器火鉢の底部である。加工円盤（750）は常滑産陶器甕の体部を打ち欠いたもの。常滑産陶器の甕（839〜842）は10〜11型式と見られる。遺構の時期は中世Ⅳｂ期〜Ⅳｃ期と考えられる。

包含層（第55図）　縄文土器深鉢（843）は外面に横方向の条線が施される。土師器高杯（844）は古墳時代後期のもの。須恵器杯蓋（845・846）は６世紀後半のもの。土師器皿（847・848）は847が中世Ⅲａ期、848が斎宮Ⅱ期３段階のもの。陶器皿（849・850）、山茶椀（851〜854）は第５型式〜第７型式のもの。855は瀬戸美濃産陶器の鉢である。856は中世Ⅰ期の土師器鍋。南伊勢系土師器鍋（857〜862）は中世Ⅲｂ期〜Ⅳ期のもの。863は瀬戸・美濃産陶器の羽釜形玩具で江戸時代のものである。砥石（845・864）は砂岩製で一面使用しており、865の二面に線刻が見られる。

表土他（第56図）　南伊勢系土師器の羽釜（866）は中世Ⅳ期のもの。土師器甕（867）は７世紀中〜後葉のものか。山茶椀（868 〜 870）、片口鉢（871〜873）は第５型式〜第６型式のもの。874は土製の紡錘車である。875は土師器把手である。加工円盤（876）は青磁椀を打ち欠いたものである。

## ５　Ａ区出土木製品

ＳＥ80（第92・95図）　曲物（1096）はヒノキ製で井戸底部の水溜に用いたもの。別作りの曲物２点を綴皮で接ぎ合わせたもので、共にタガ先端を面取りする。ヒノキ製井戸枠材（1108）は、主面をチョウナにより平滑に仕上げる。井戸枠抜き取り時の残材であろう。ヒノキ製曲物底板（1109）は、腐食により調整不明である。

ＳＥ81（第57 〜 59・93・95図）　877〜891は縦板・横板組井戸枠材でスギ・ヒノキ製の材が混在する。縦板（877〜883）の主面は打割後チョウナで仕上げる。東側縦板（877〜879）は幅18.0〜25.3㎝と規格が比較的近い材を用いており、底部は削り出している。西側縦板（880〜883）は幅4.4〜22.4㎝と幅の大きく異なる材を用いた特徴があり、転用材を用いたものであろう。横板（884〜886・889〜891）の主面はチョウナで仕上げており、885・890は井戸の構造と無関係のホゾ穴が見られ転用材と考えられる。横桟（887･888）は、887の両端に仕口が確認できるが、888は一方のみ仕口が見られる。横桟の仕口の無い側は横板に乗せるだけの構造である。ＳＥ81の井戸枠材は板材の形態的特徴や樹種構成からも、転用材を主とした構造と考える。

曲物（1103）は井戸底部の水溜に用いたもので、上部にタガが１段巡り、下部には木釘穴、内面には縦方向のケビキが見られる。側板はスギ製、タガはヒノキ製である。タガ先端は面取りされていない。ヒノキ製の箸（1106）は、刀子状工具で八角形に面取りされる。

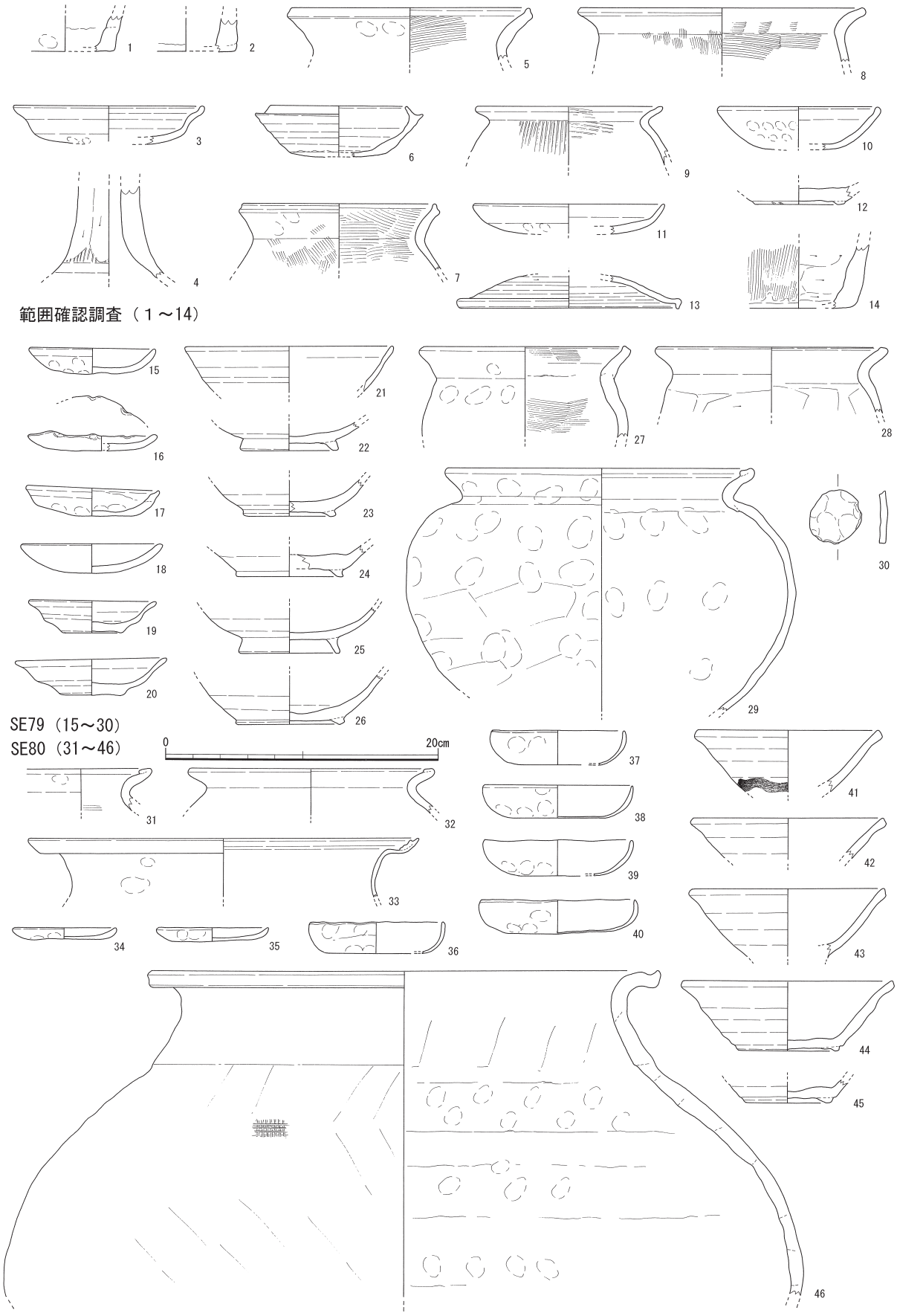
ＳＥ82（第94図）　曲物（1104）は井戸底部の水溜に用いたもので、側板にはタガが３段巡り、側板とタガの間には縦板が２箇所設けられている。タガは面取りされておらず、縦板は下方のみ面取りされる。側板・タガ・縦板はスギ製である。

ＳＥ83（第95図）　ヒノキ製の板状製品（1107）は一方を尖らせた形状のもの。

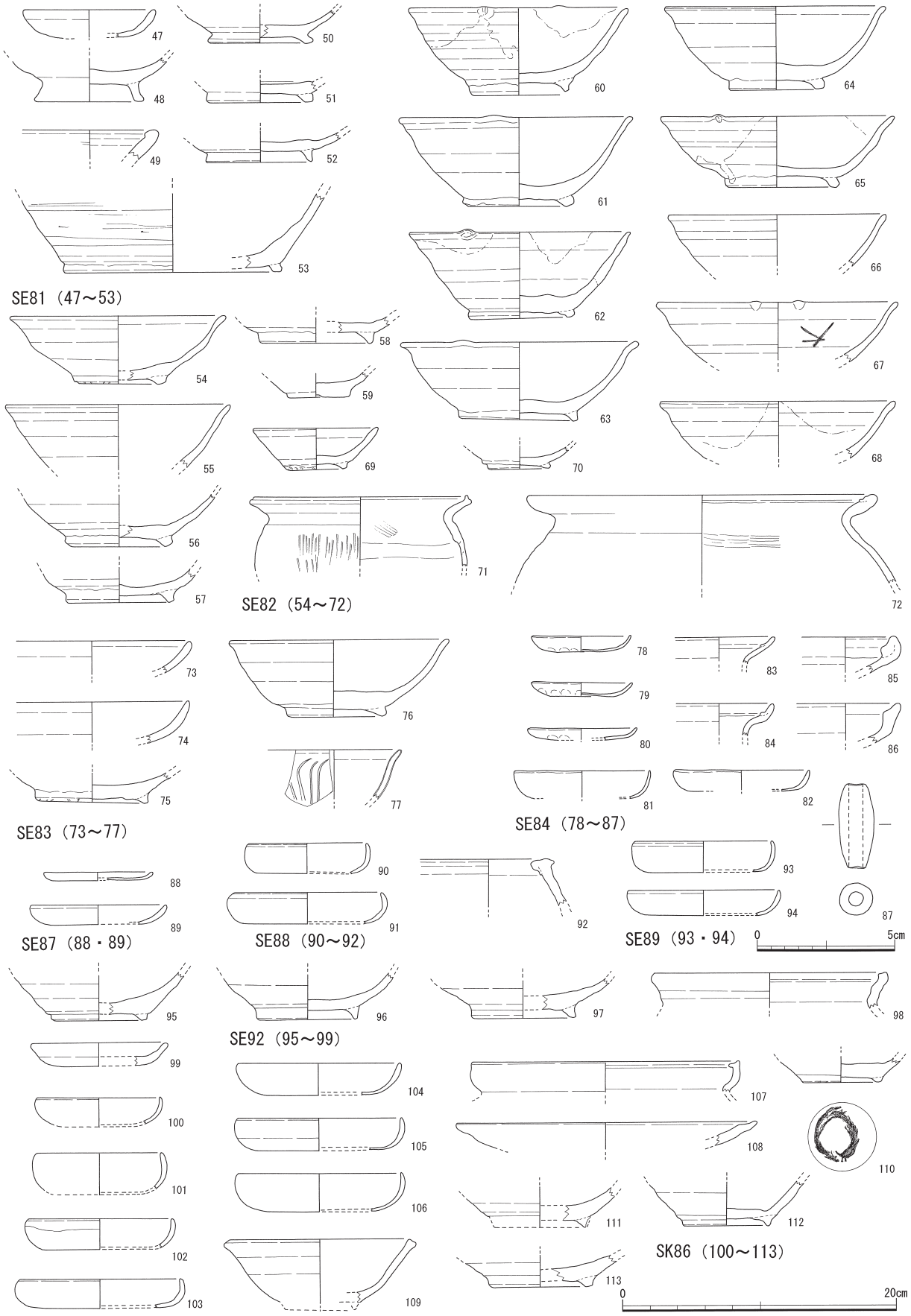
ＳＥ84（第95図）　楔（1110〜1114）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形しており、割肌が残在する。

ＳＥ87（第95・96図）　楔（1115〜1122）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。曲物底板（1123）は内面底部には擦痕が見られる。

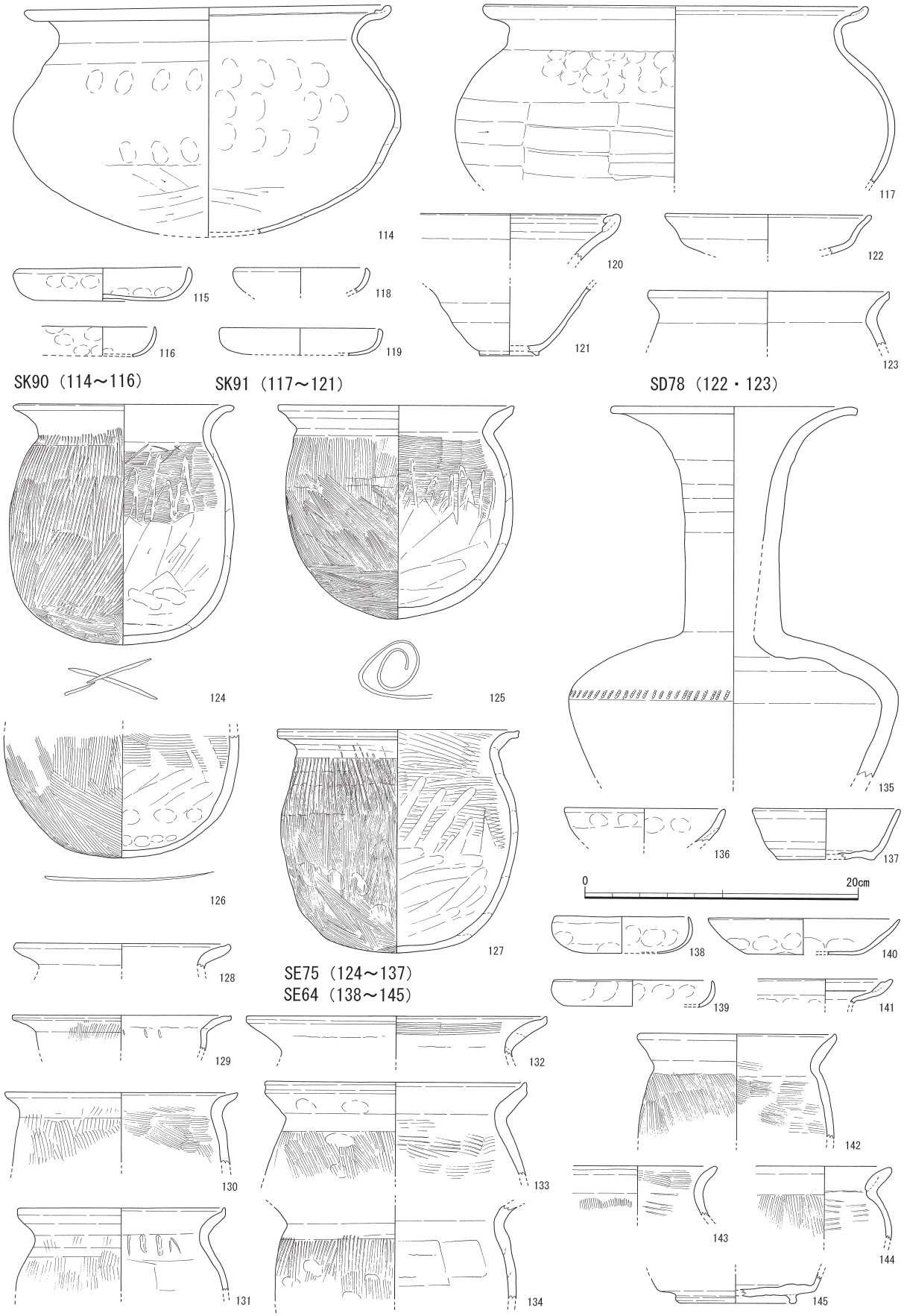
ＳＥ88（第96図）　曲物底板（1124〜1126）は全体を平滑に成形しており、1125にはヤリガンナの加工が見られる。1124には刃物の打痕が見られ、まな板に転用されたものと見られる。1126は２枚の板材を２箇所の木釘で接ぎ合せたもの。楔（1127〜1129）



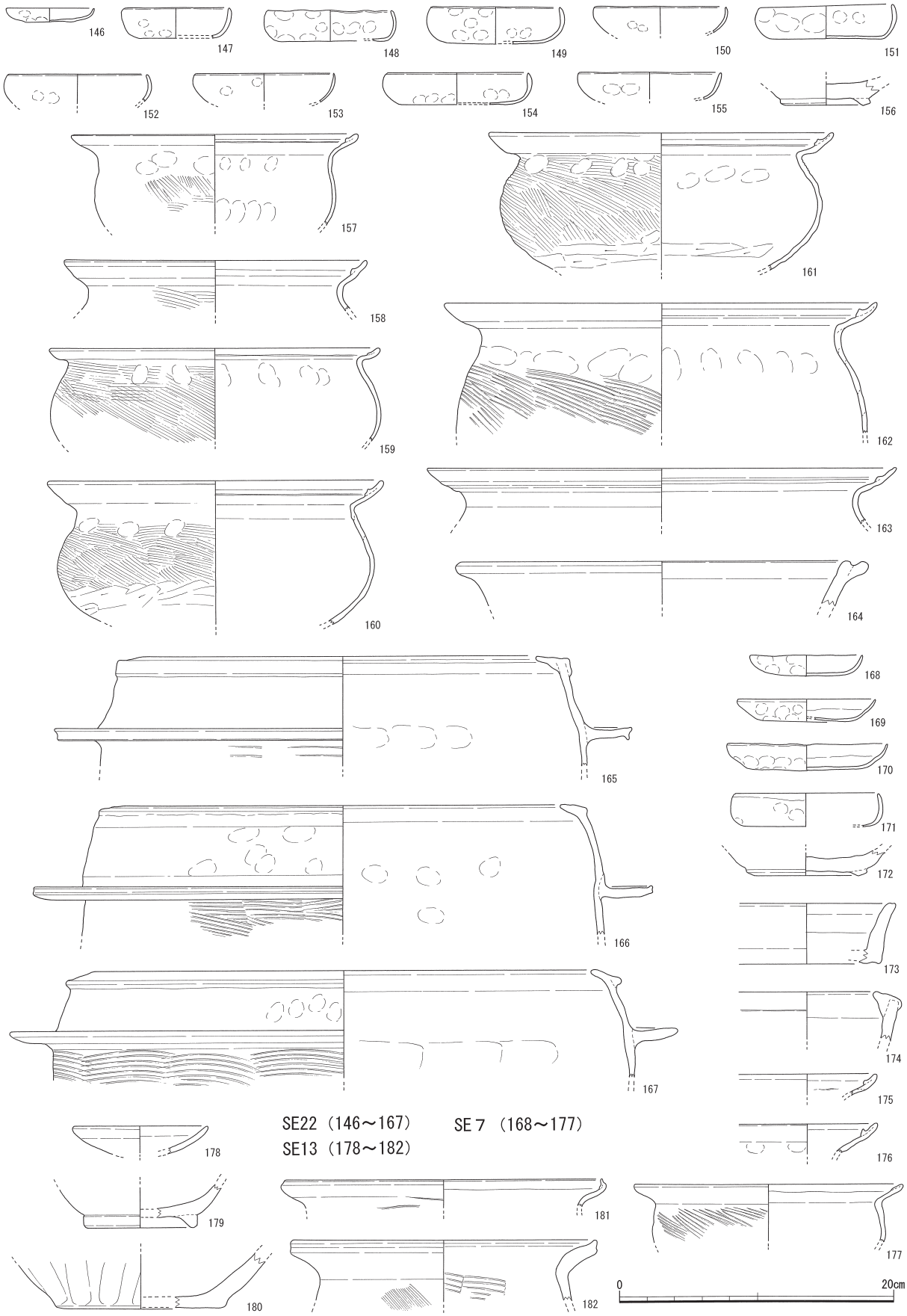

第33図　範囲確認調査、ＳＥ79・80出土遺物（１：４）



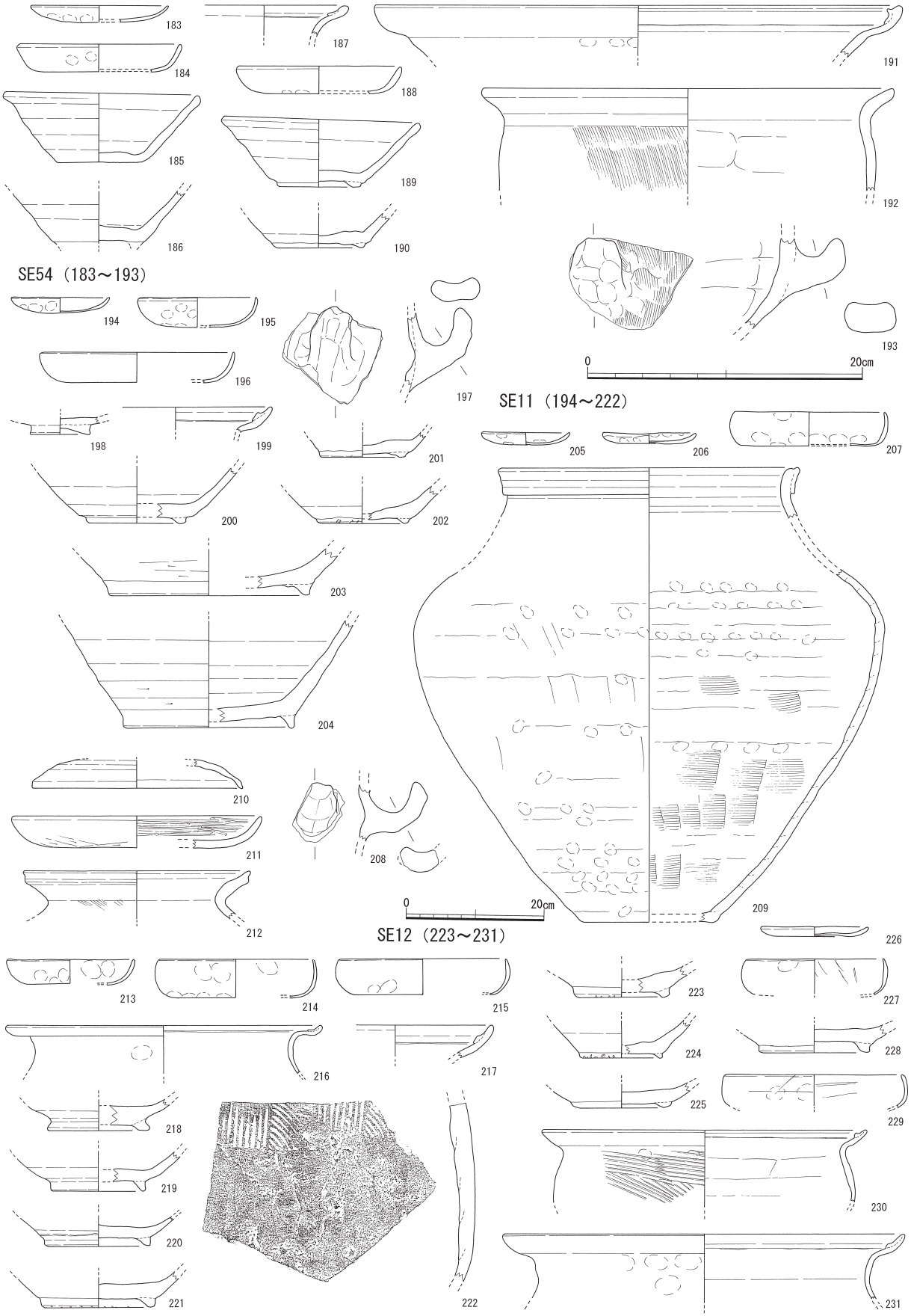

第34図　ＳＥ81～84・87～89・92、ＳＫ86出土遺物（１：４、87は１：２）



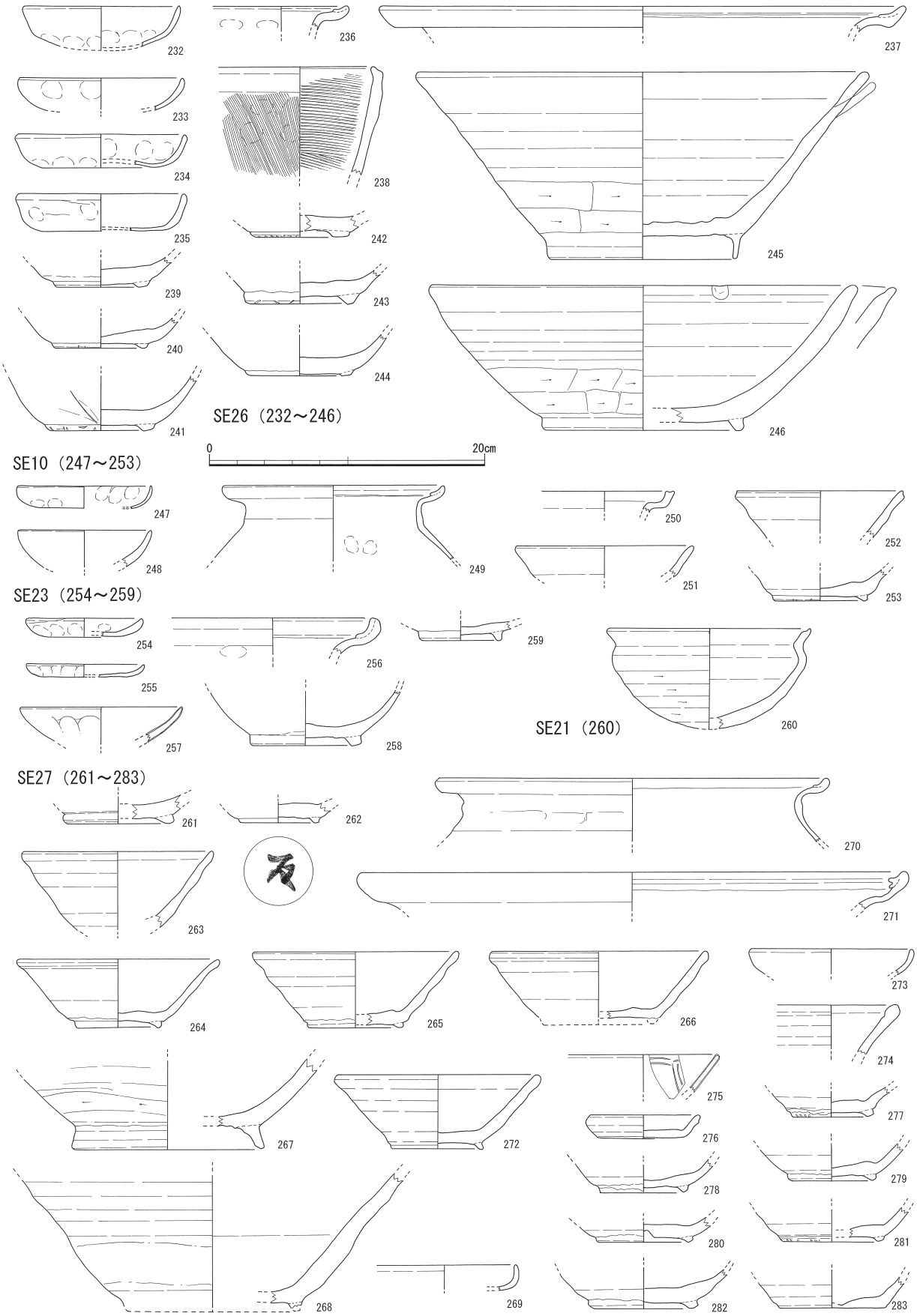

第35図　ＳＫ90・91、ＳＤ78、ＳＥ64・75出土遺物（１：４）



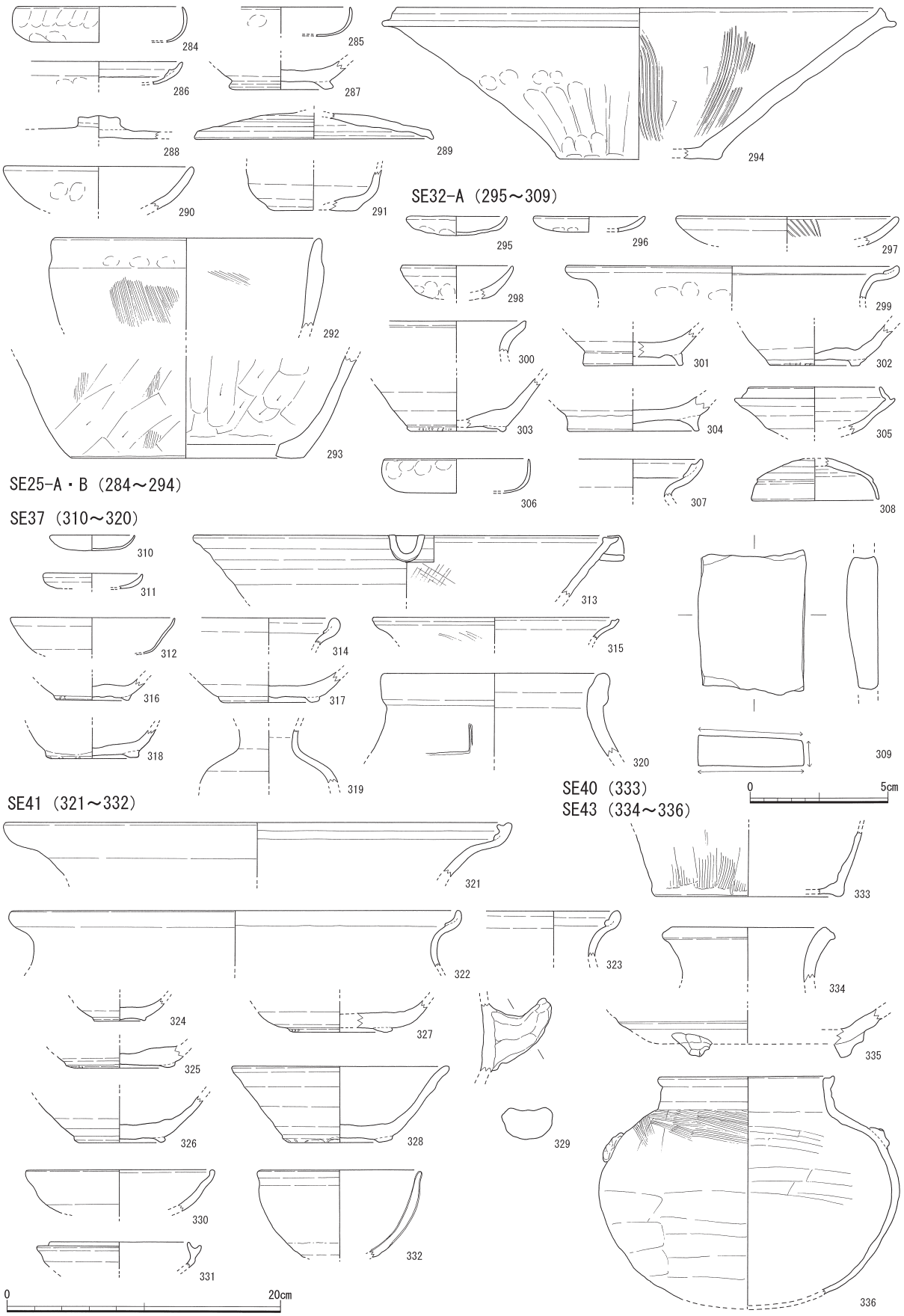

第36図　ＳＥ７・13・22出土遺物（１：４）



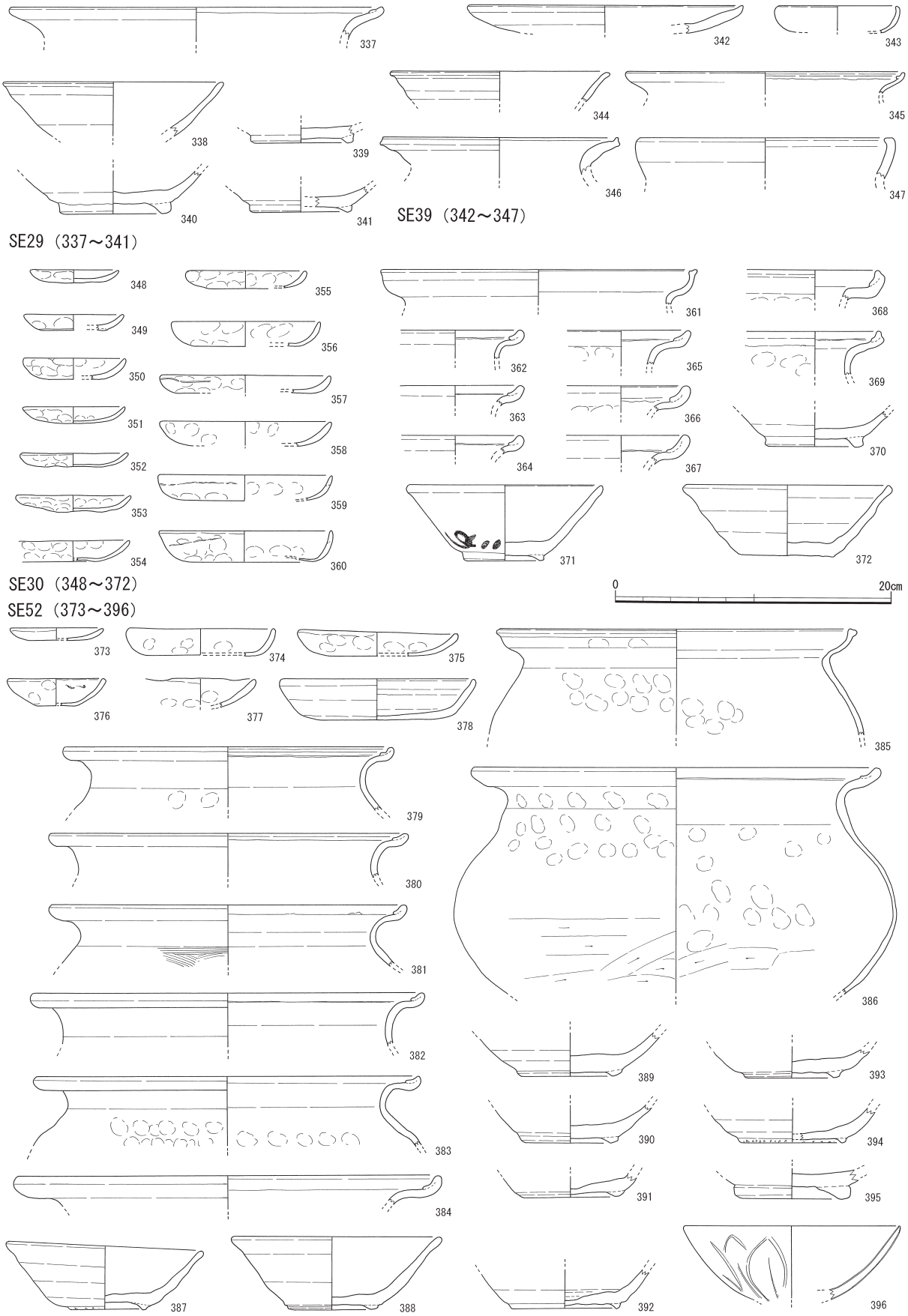

第37図　ＳＥ11・12・54出土遺物（１：４、208は１：８）



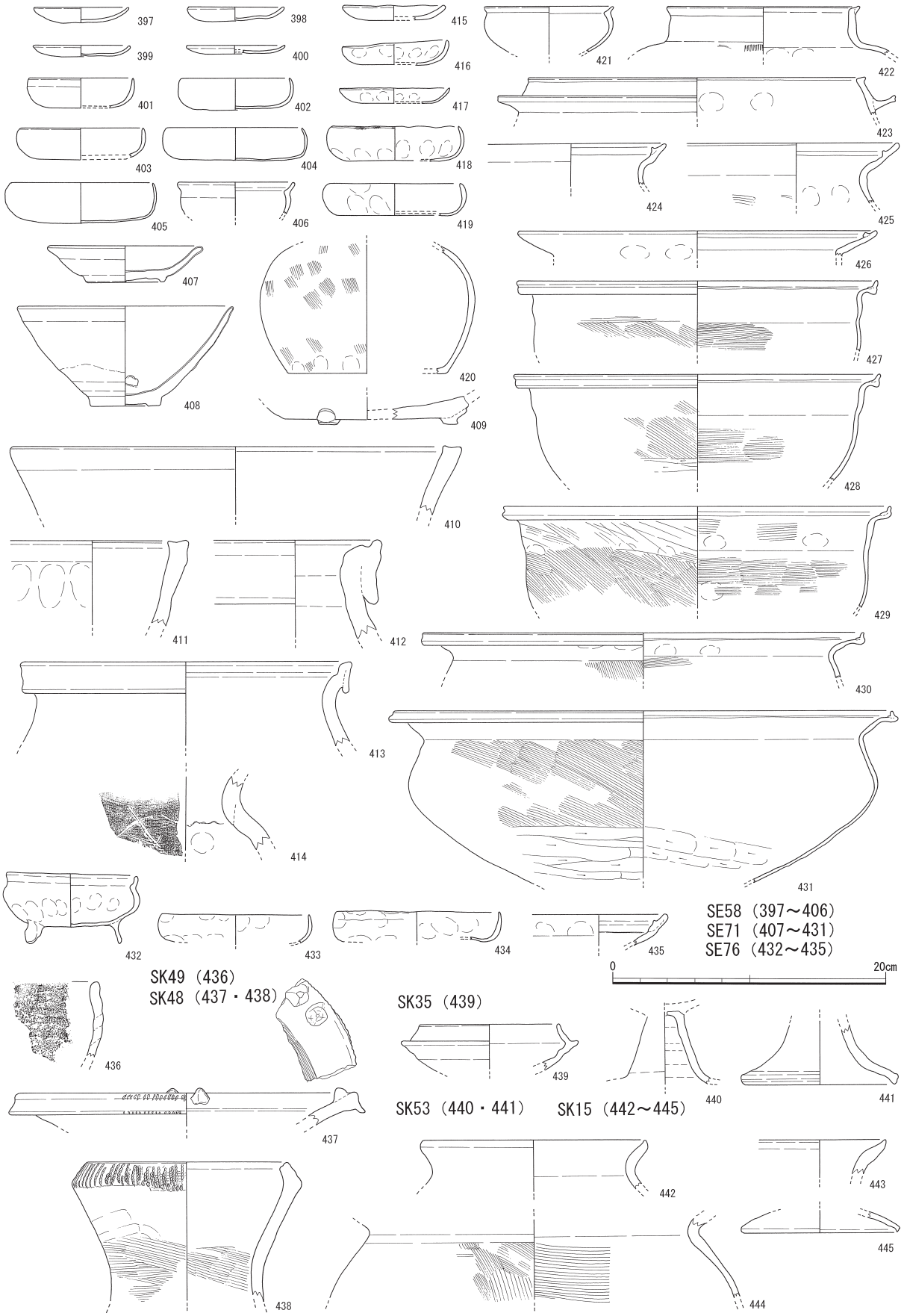

第38図　ＳＥ10・21・23・26・27出土遺物（１：４）



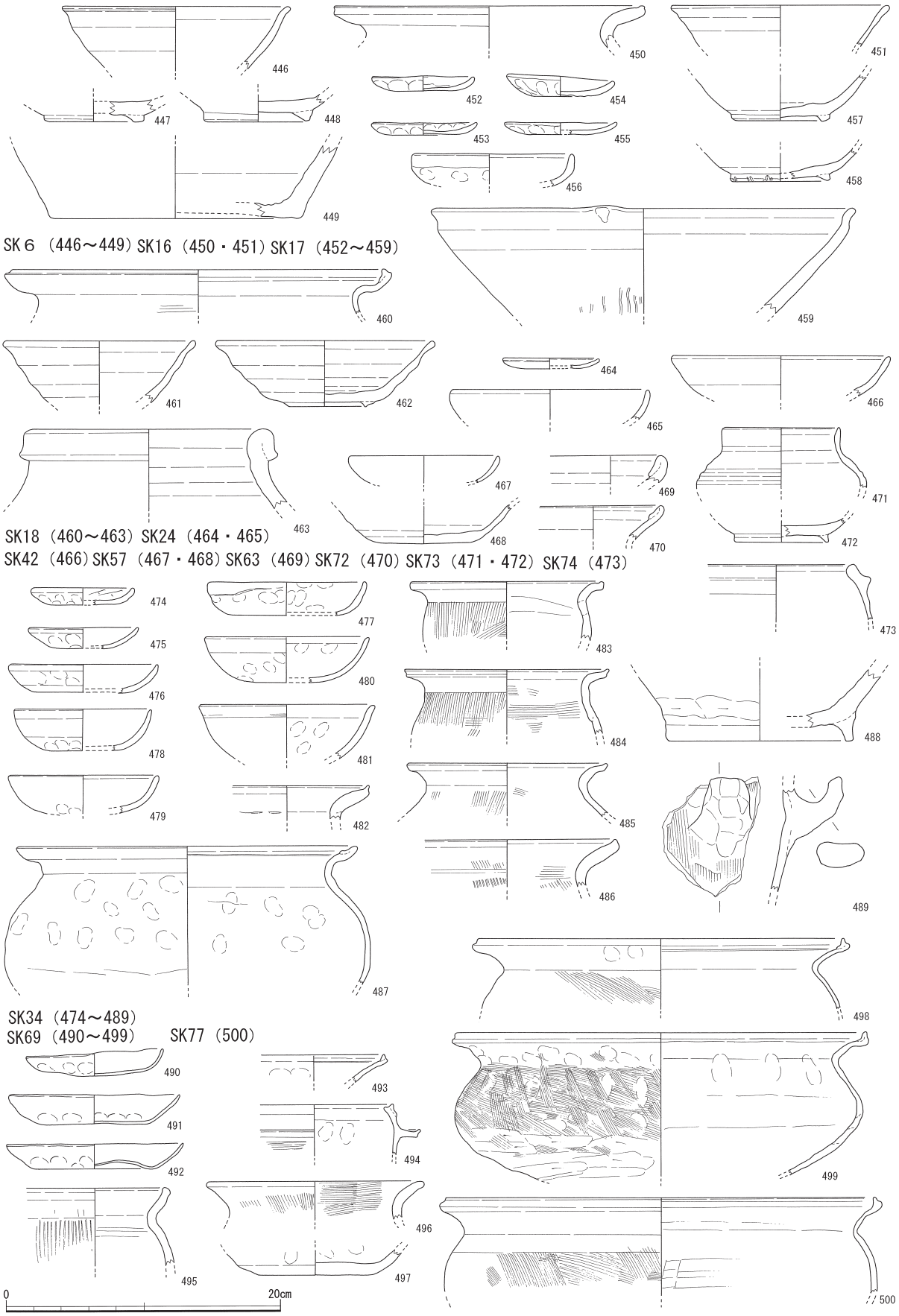

第39図　ＳＥ25－Ａ・Ｂ・32－Ａ・37・40・41・43出土遺物（１：４、309は１：２）



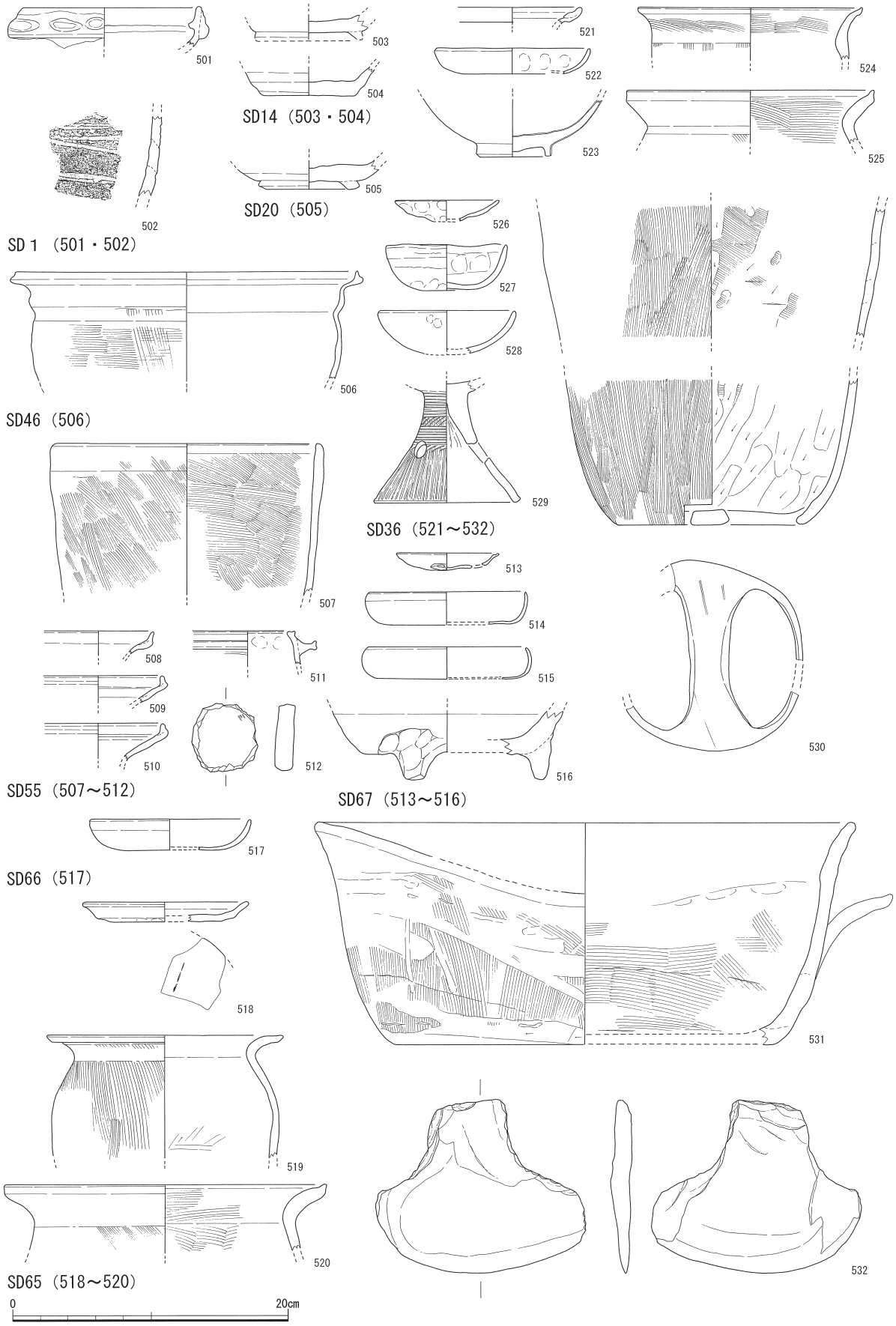

第40図　ＳＥ29・30・39・52出土遺物（１：４）



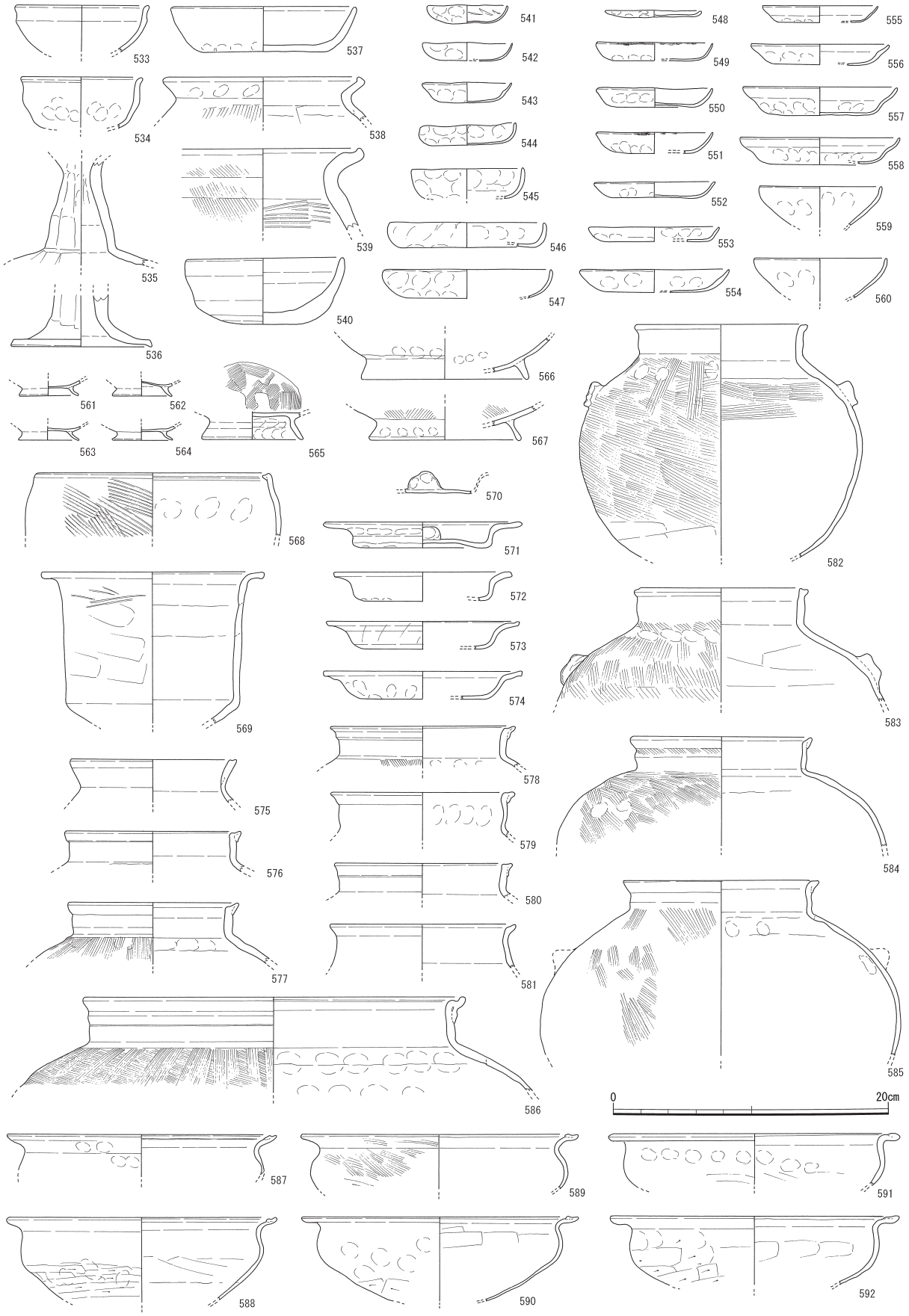

第41図　ＳＥ58・71・76、ＳＫ15・35・48・49・53出土遺物（１：４）




第42図　ＳＫ６・16～18・24・34・42・57・63・69・72～74・77出土遺物（１：４）

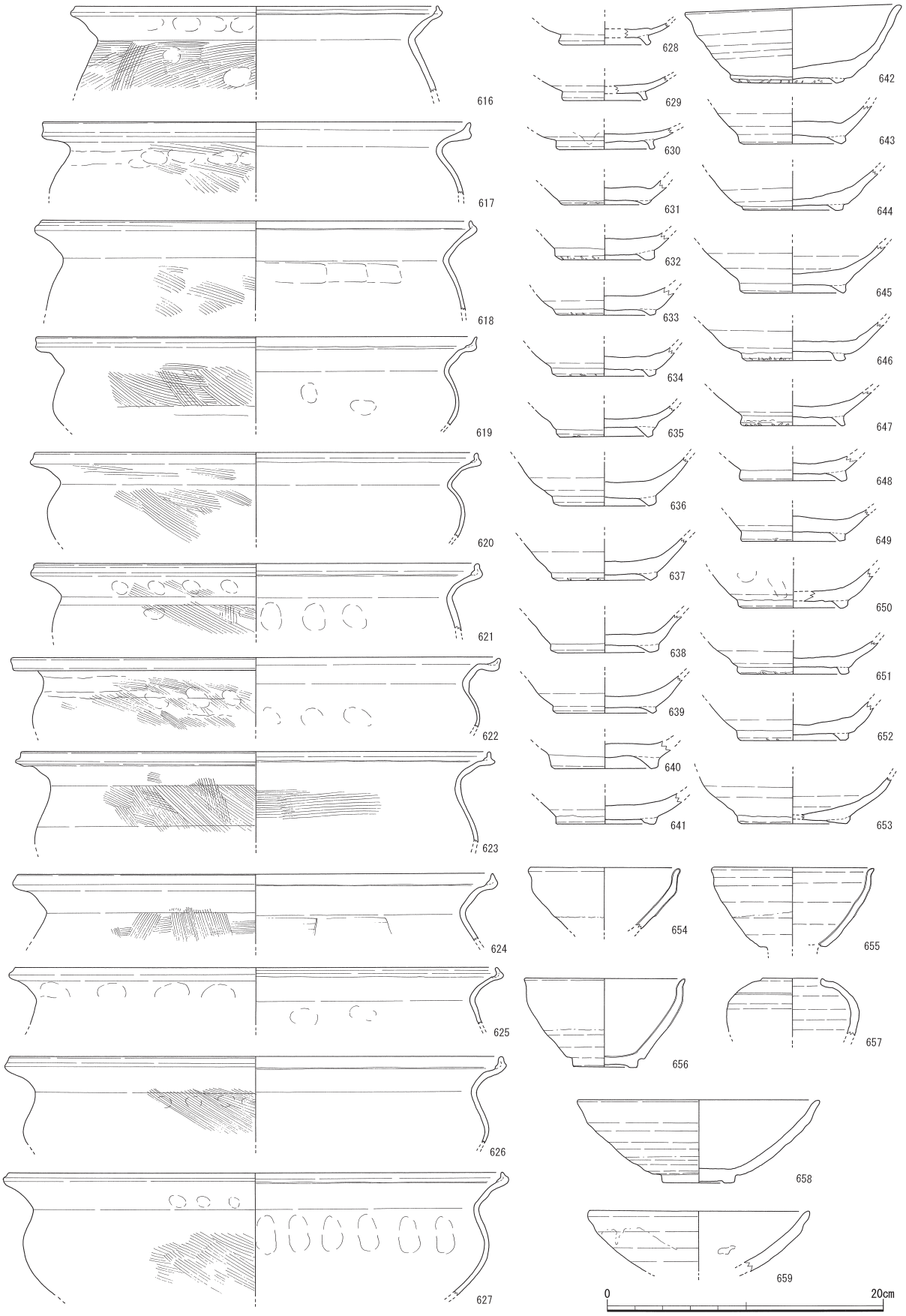



第43図　ＳＤ１・14・20・36・46・55・65～67出土遺物（１：４）

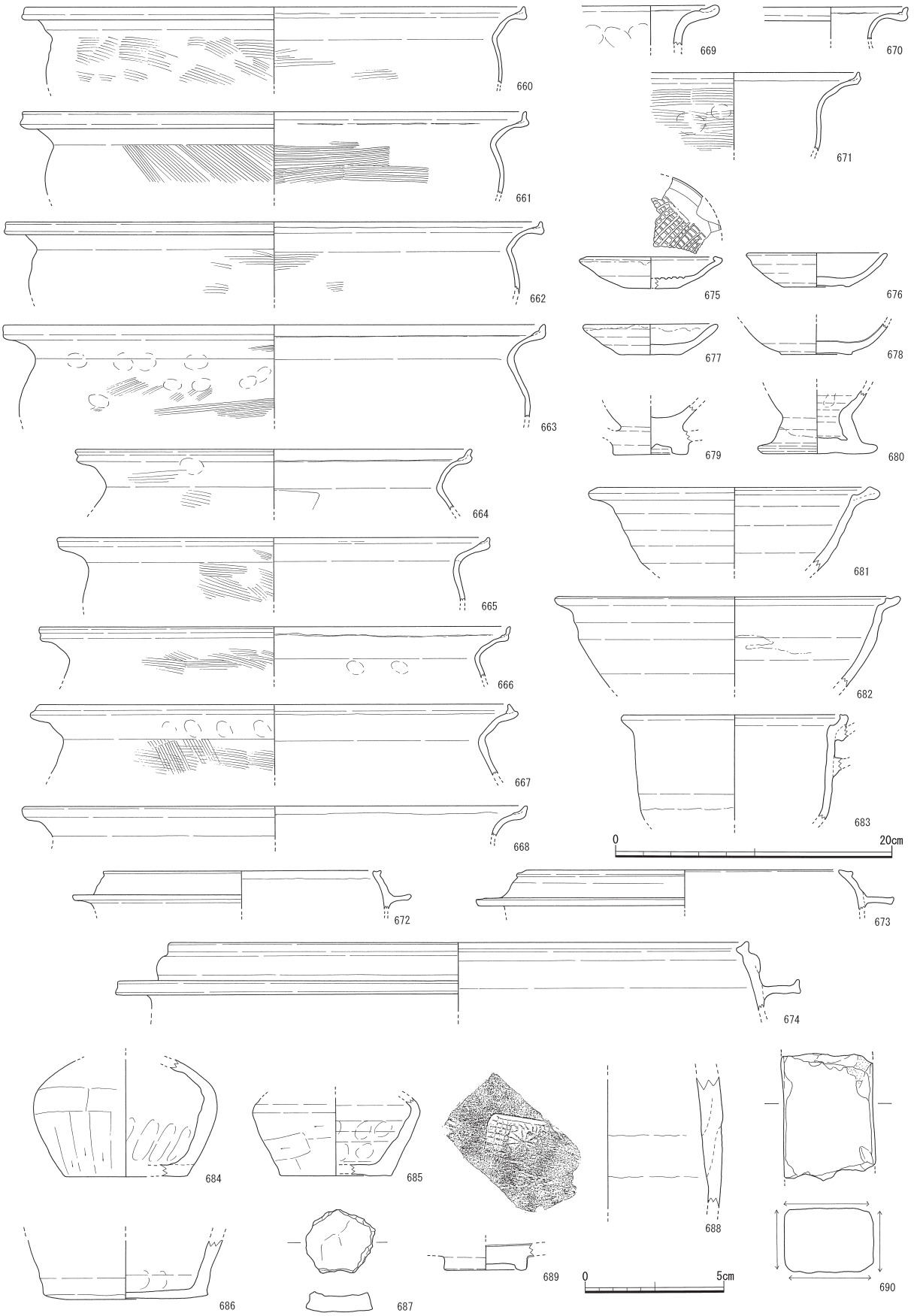



第44図　ＳＤ３出土遺物①（１：４）

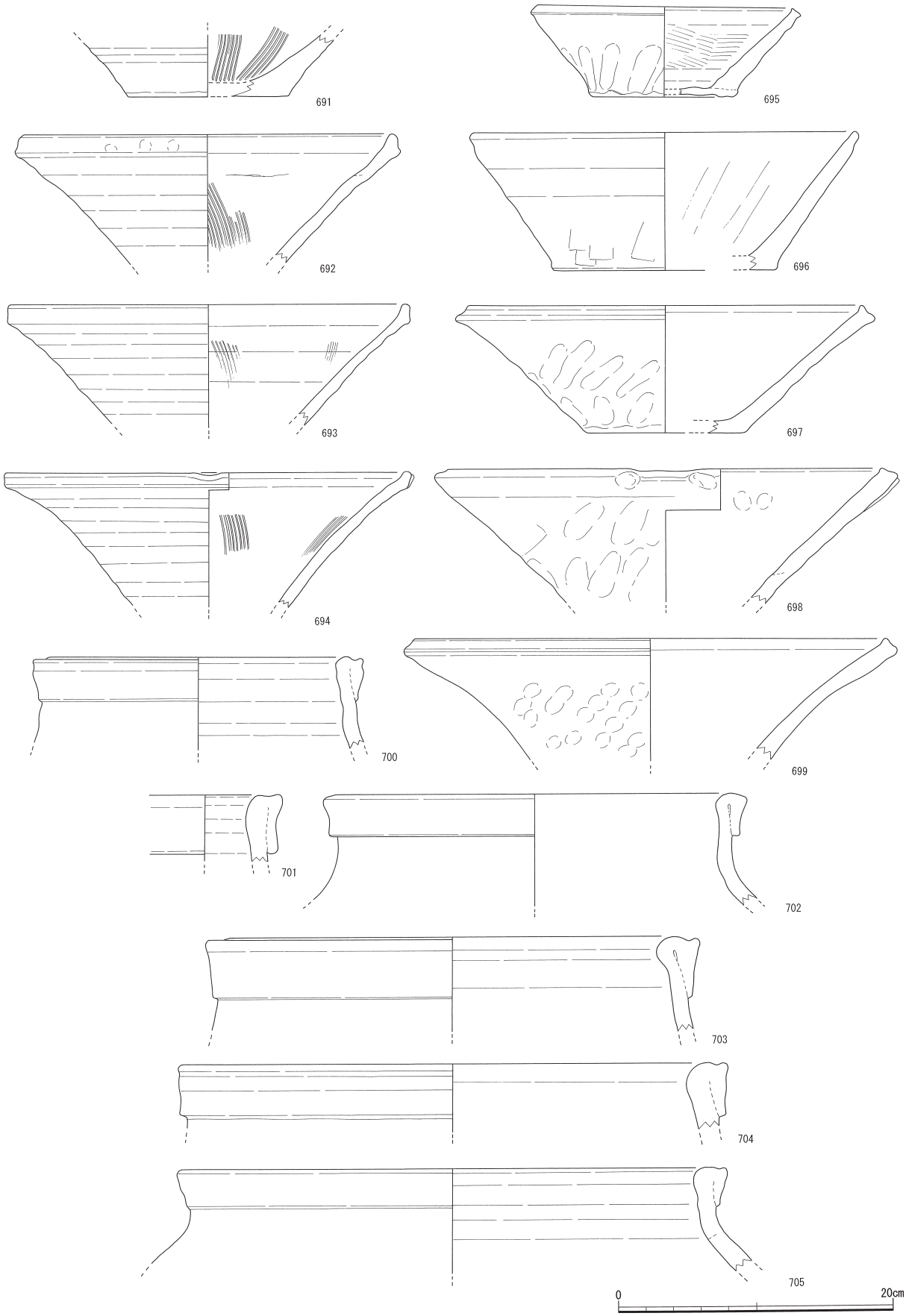
第45図　ＳＤ３出土遺物②（１：４）



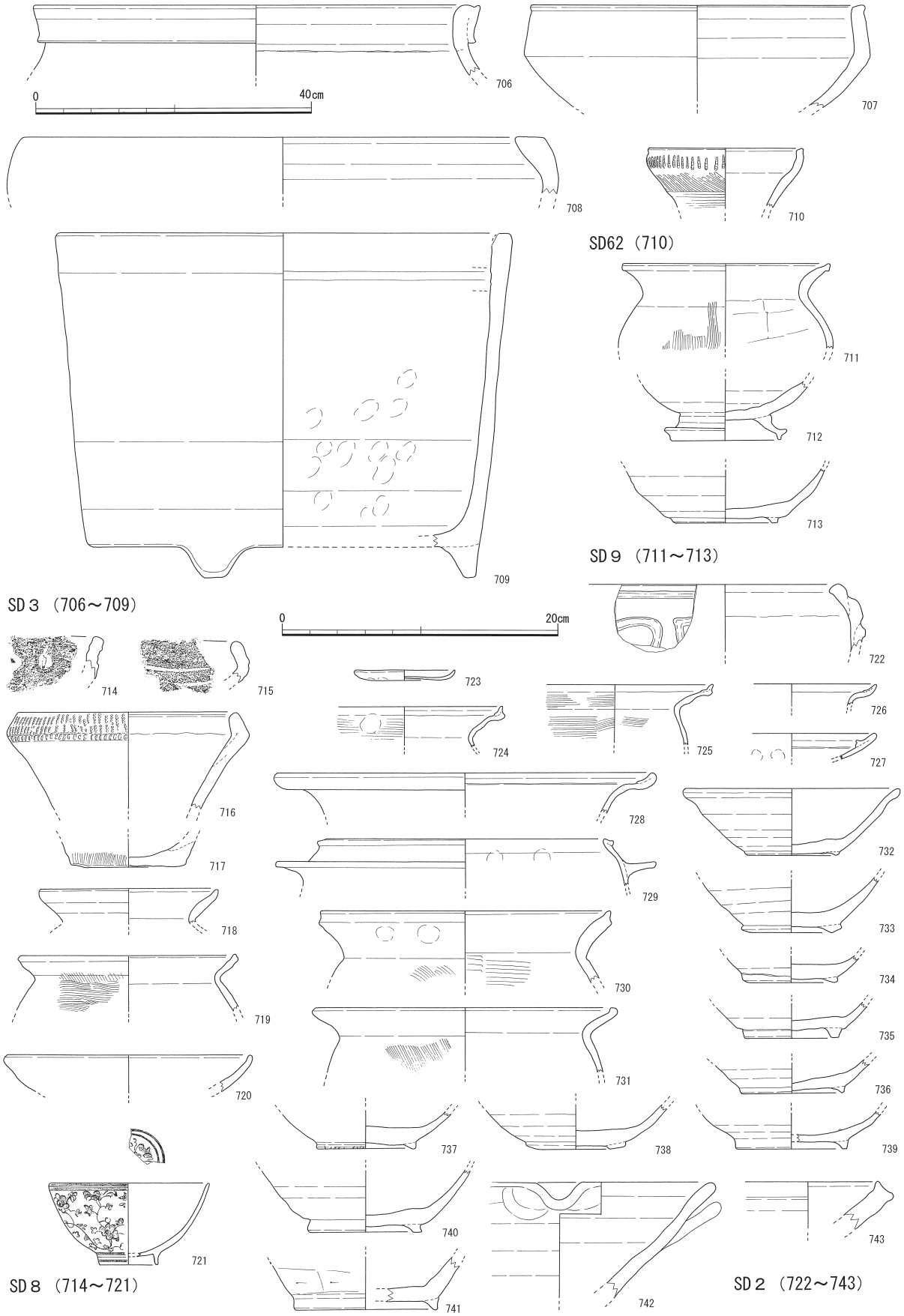

第46図　ＳＤ３出土遺物③（１：４）



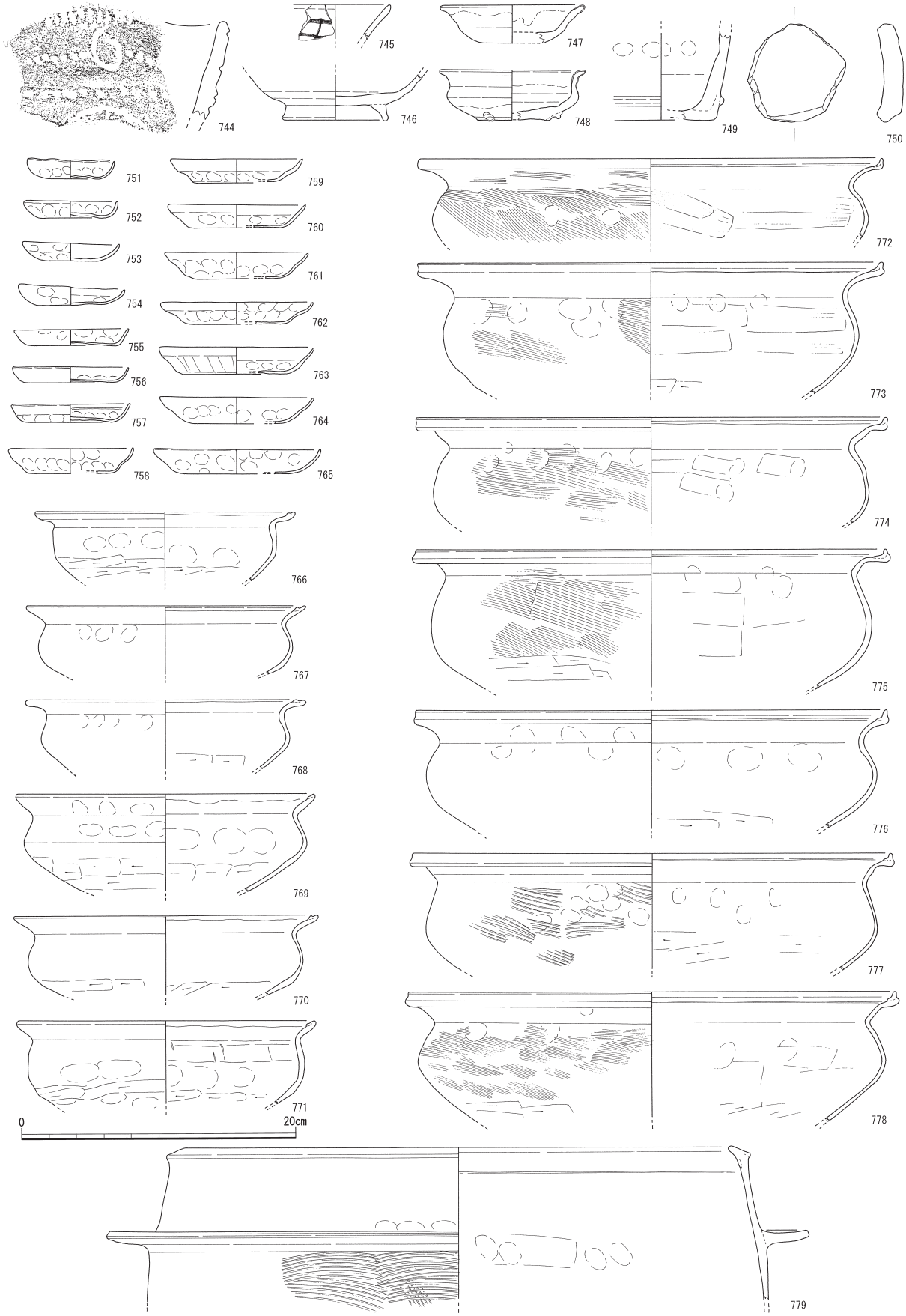

第47図　ＳＤ３出土遺物④（１：４、690は１：２）



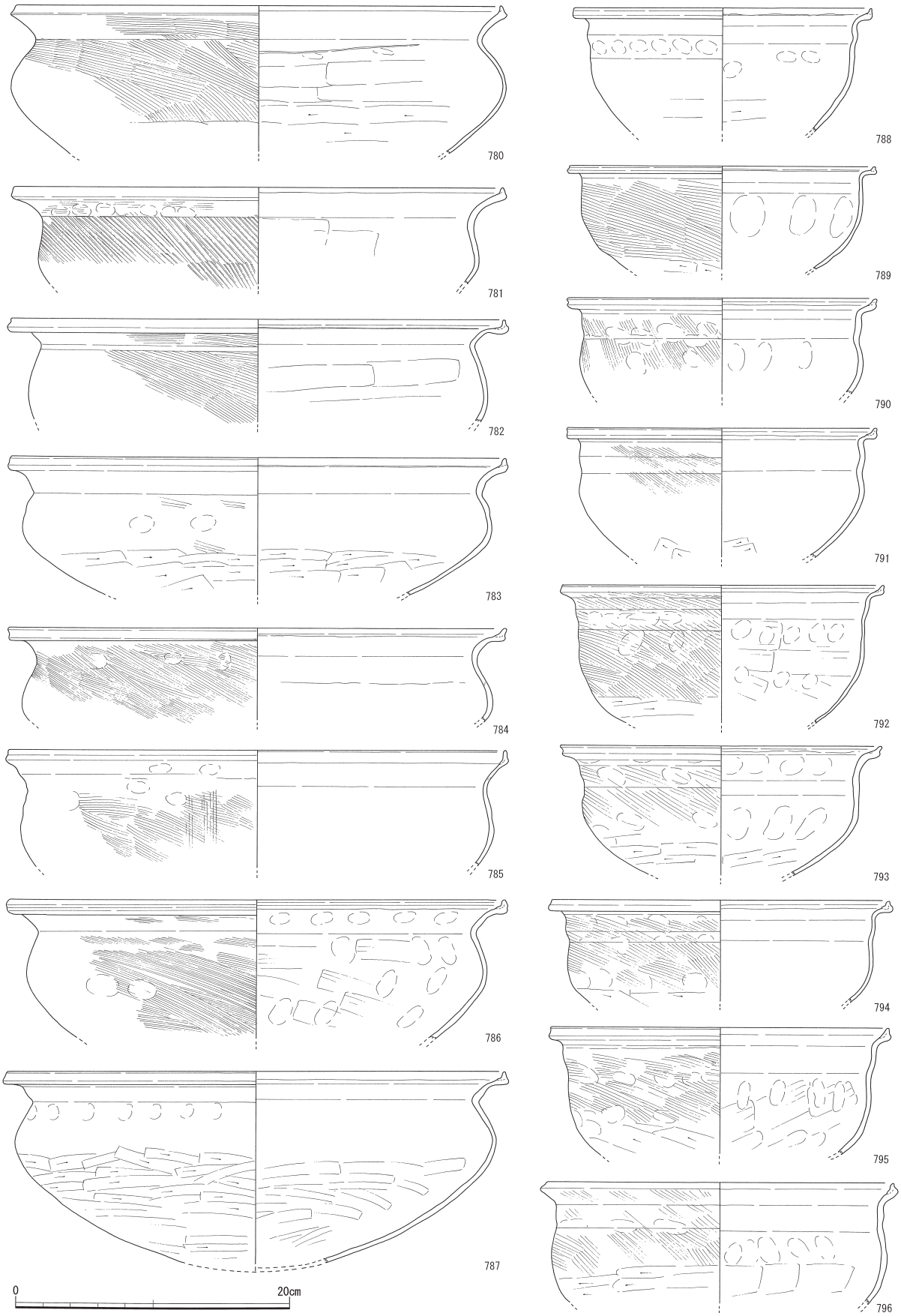

第48図　ＳＤ３出土遺物⑤（１：４）



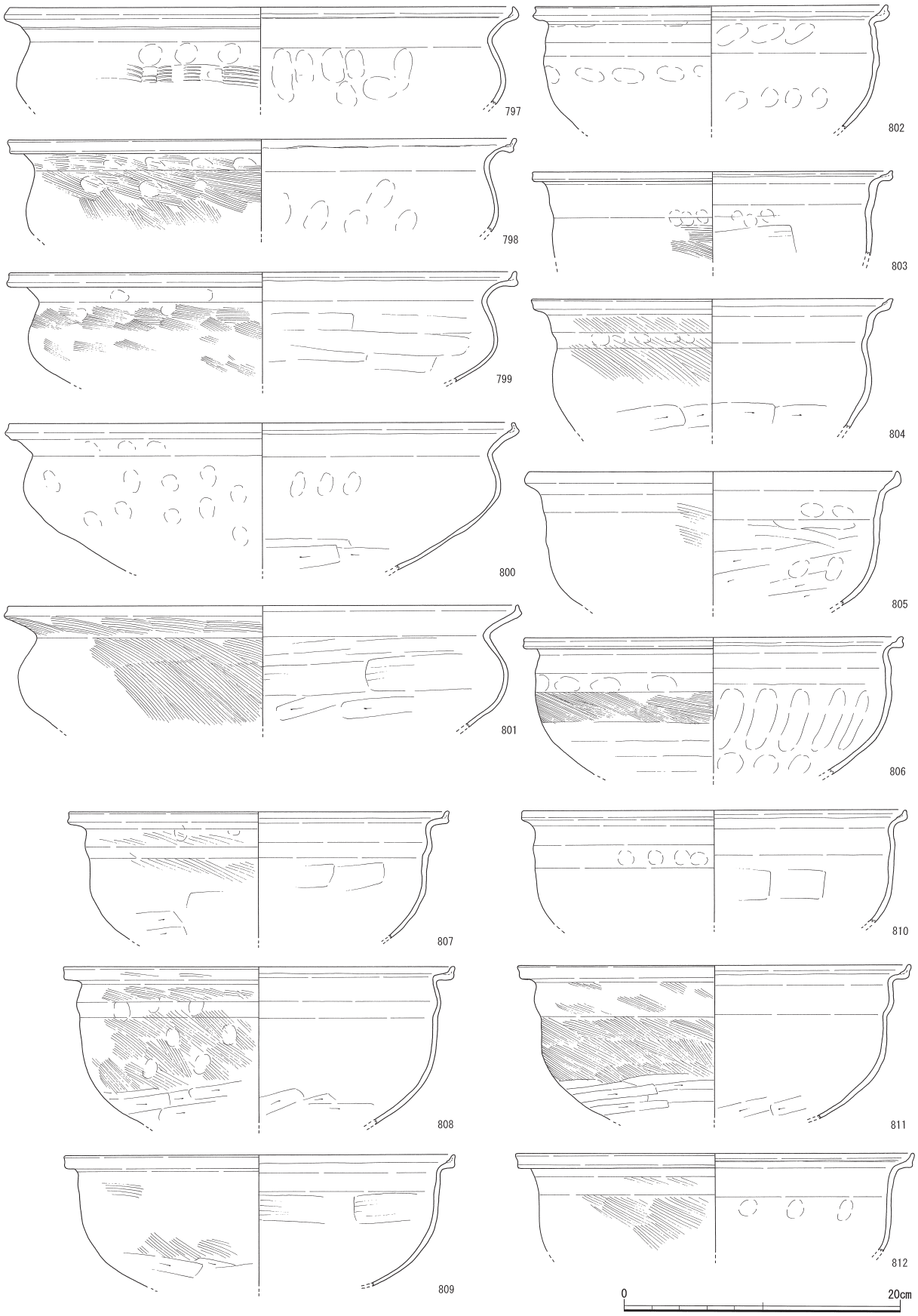

第49図　ＳＤ２・３・８・９・62出土遺物（１：４、706は１：８）



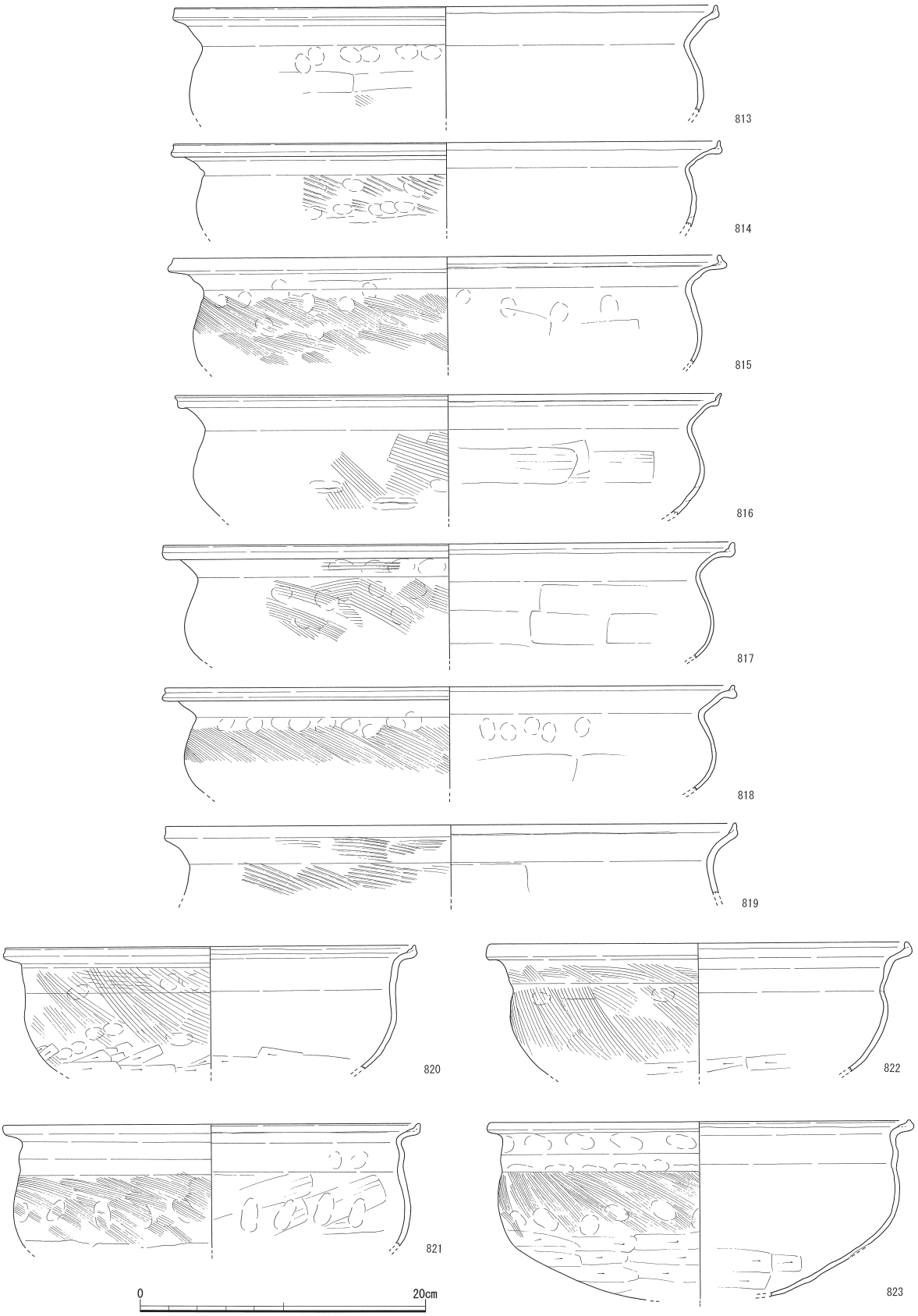

第50図　ＳＤ56出土遺物①（１：４）



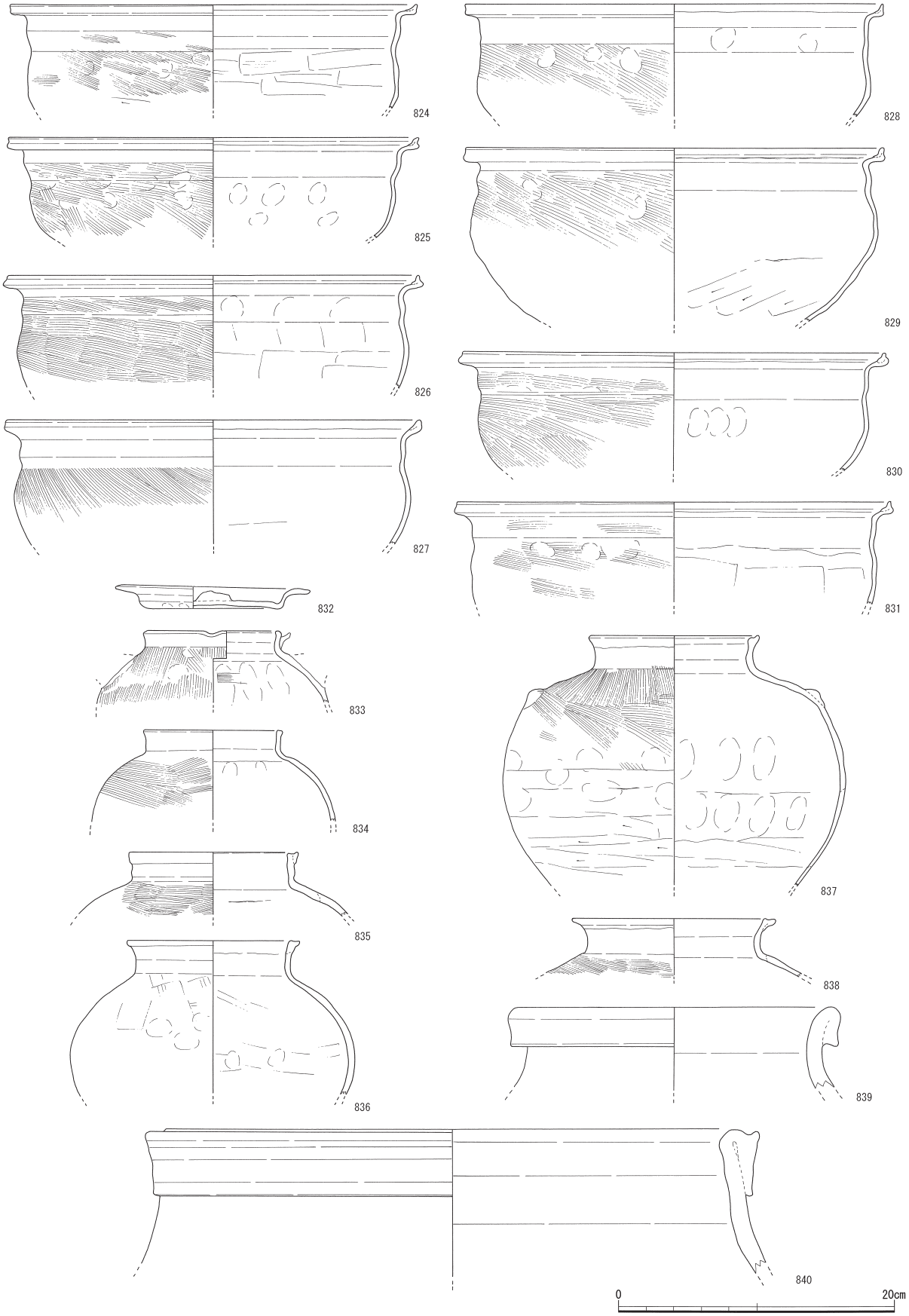

第51図　ＳＤ56出土遺物②（１：４）



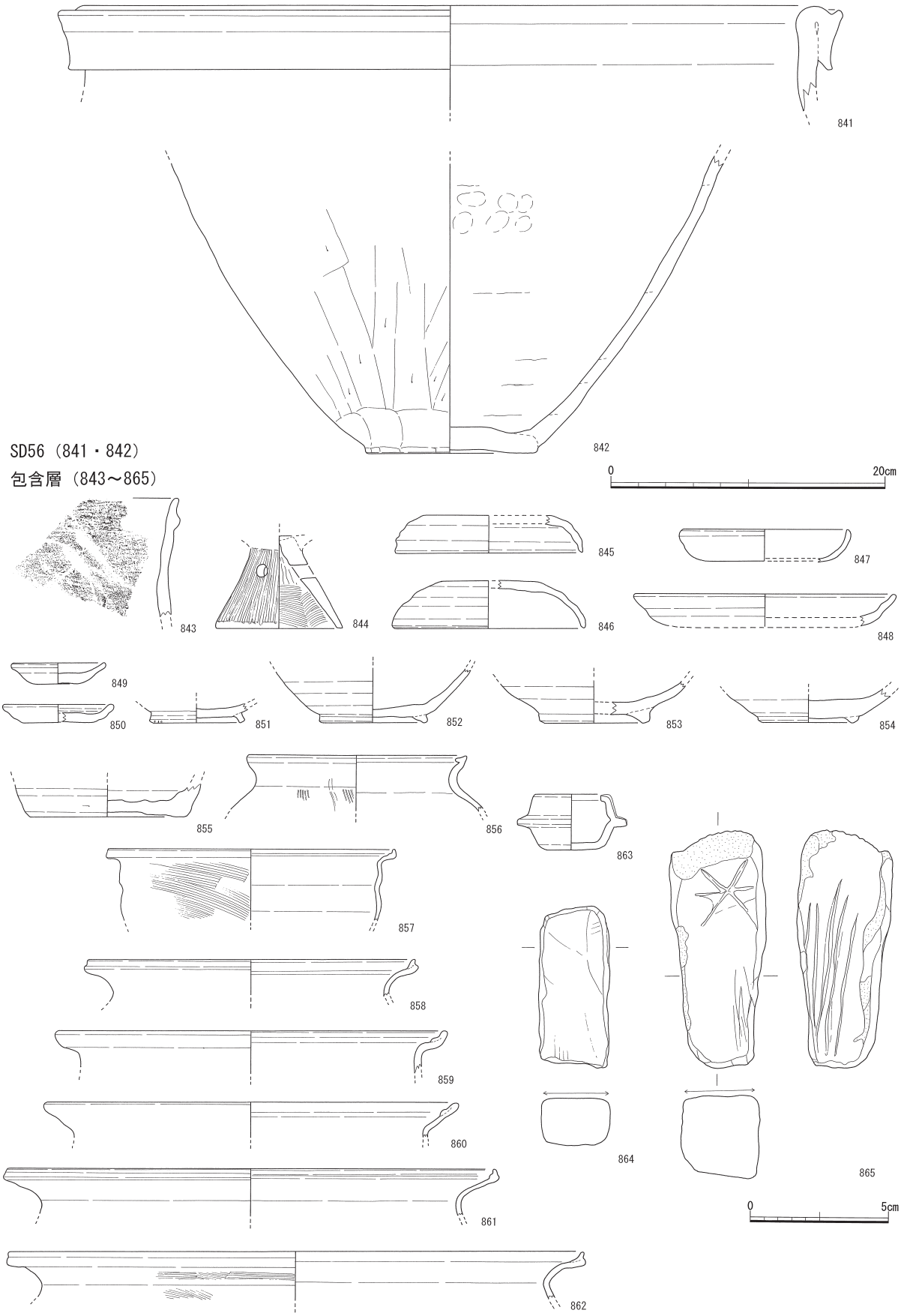

第52図　ＳＤ56出土遺物③（１：４）




第53図　ＳＤ56出土遺物④（１：４）




第54図　ＳＤ56出土遺物⑤（１：４）




第55図　ＳＤ56、包含層出土遺物（１：４、863～865は１：２）

は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。

ＳＥ89（第94・96・97図）　曲物（1105）は井戸底部の水溜に用いたもので、側板にはタガが２段巡り、下部には木釘穴、内面には縦・斜め方向のケビキが見られる。折敷底板（1130）はヤリガンナにより平滑に成形され１箇所に穿孔がある。楔（1131～1144）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。

ＳＫ86（第97図）　連歯下駄（1145）は長さ15.4㎝、幅7.1㎝、高さ5.2㎝でキハダ製のものである。草履芯（1146・1147）は、1146がコウヤマキ製で２枚の薄板を組み合わせて１つの草履芯としており、藁紐を巻き付けた圧痕が観察できる。前方には鼻緒を固定するため２箇所に穿孔が成されている。1147はヒノキ製で１枚の薄板から成るもの。

## ６　Ｂ区出土木製品

ＳＥ75（第60～63・97図）　横板組井戸枠材（892～902）はヒノキ製板材を「井」形に合わせ積み上げる構造で892～895は最下段、896～899は２段目、900～902は３段目となる。全ての板材は木表が外側を向いている。板材の主面はチョウナにより成形され、892・893・895・896の小口は平滑に加工された面とオノ状工具で荒く加工された面が見られる。892・893・899は井戸の構造と無関係のホゾ穴があり繰穴であろう。895の外面にはノコギリによる線刻がある。

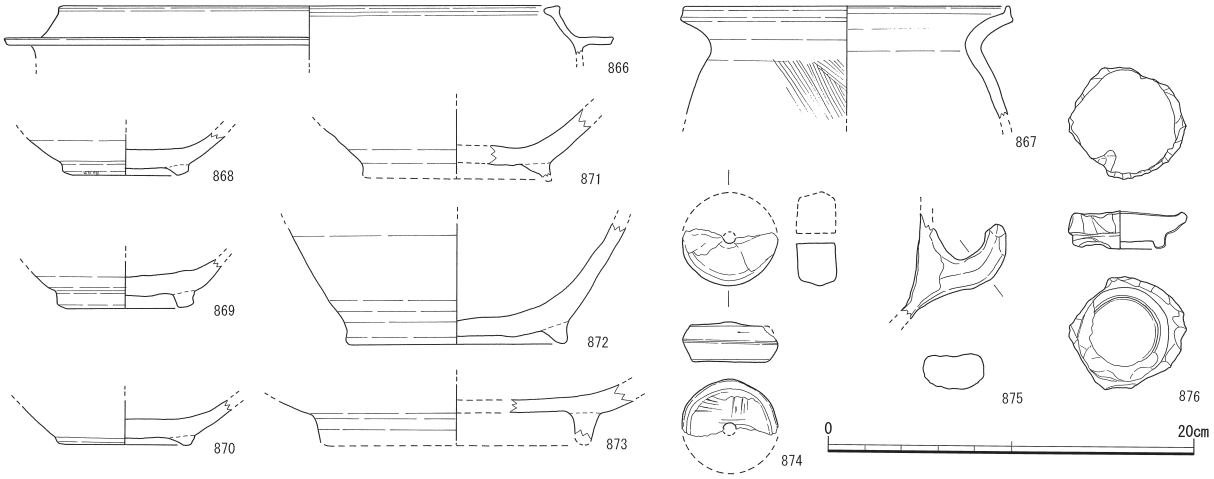
付木（1148）はヒノキ製で、板材を打割したもので全体に割肌が残る。斎串（1149・1150）の樹種は1149がアスナロ属、1150がヒノキ属である。1149は上端が圭頭状、下端が剣先状となり、切り込みは上端小口から割裂くことで成形している。

ＳＥ64（第102・103図）　曲物側板（1235）、底板（1236）は共にヒノキ製で、出土時は同一の製品であった。木釘穴が底板側面と側板の６箇所に見られるが、側板には底板を留めるには不要な木釘穴があり、補修を繰り返して使用されたと想定される。楔（1237～1244）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形しており、全体に割肌が残存する。

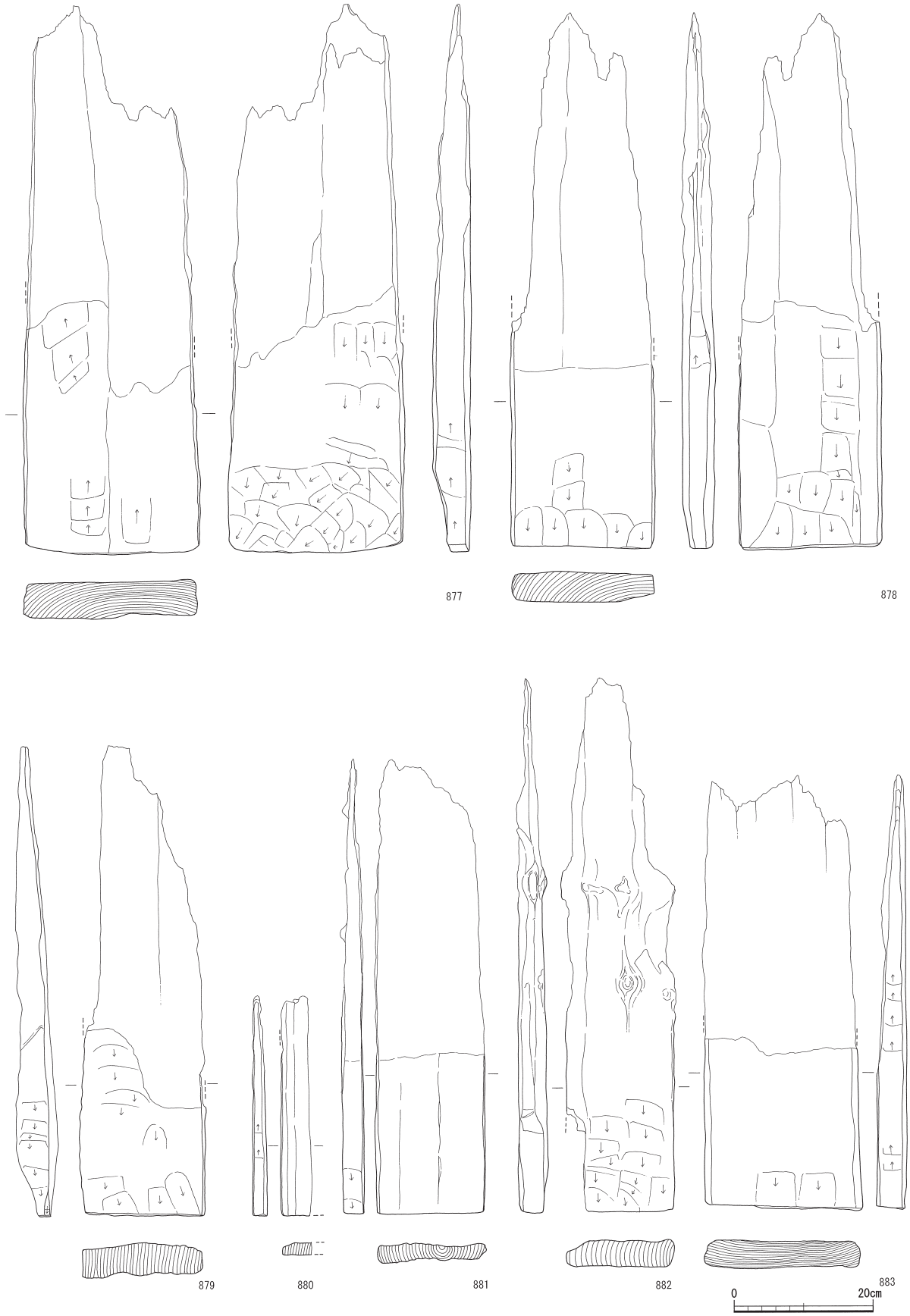
ＳＥ７（第67・68図）　結物井戸（921～938）はコウヤマキ製板材18点からなり、木表を外向きにして組む。板材は幅7.6～12.0㎝、長さ156.8㎝以上になる。外面は打割後チョウナで荒く仕上げる。内面と側面は平滑に仕上げており、ヤリガンナ又は台カンナを用いたと考えられる。

ＳＥ13（第69～72・103図）　結物井戸（939～971）はコウヤマキ製板材からなり、上段（939～954）の16点と下段（955～971）の17点は木表を外向きに組む。上段・下段とも外面に割肌を残すかチョウナで成形したものがあり荒い仕上がりとなる。内面・側面は平滑に仕上げており、台ヤリガンナを用いたと考えられる。964の外面に「×」、966の外面に「＊」状の線刻がある。

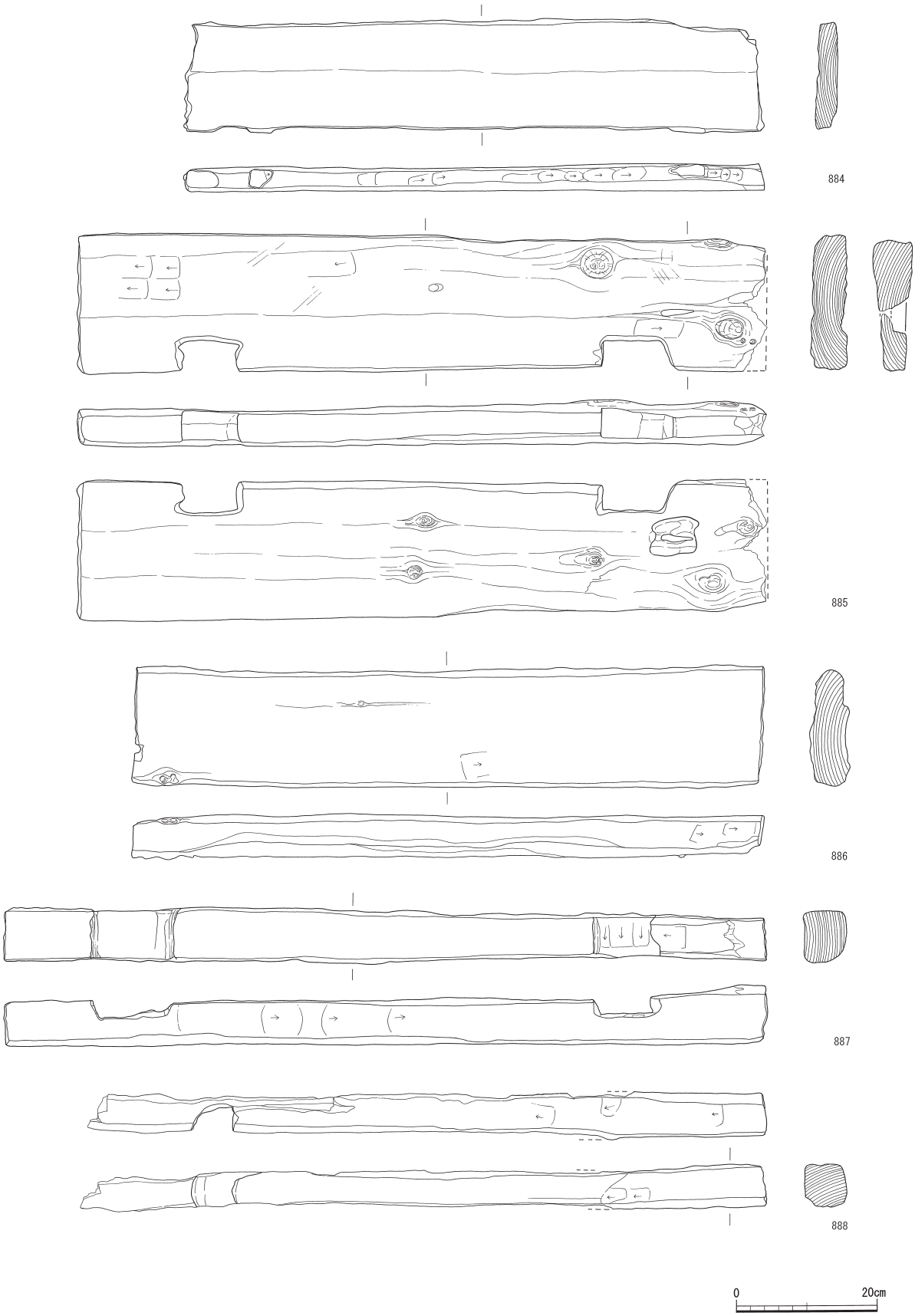
1245・1246は曲物底板。付木（1247）は全体に割肌が残る。1248は把手状製品と見られ、中央で十字




第56図　表土他出土遺物（１：４）




第57図　ＳＥ81井戸枠材①（１：８）




第58図　ＳＥ81井戸枠材②（１：８）

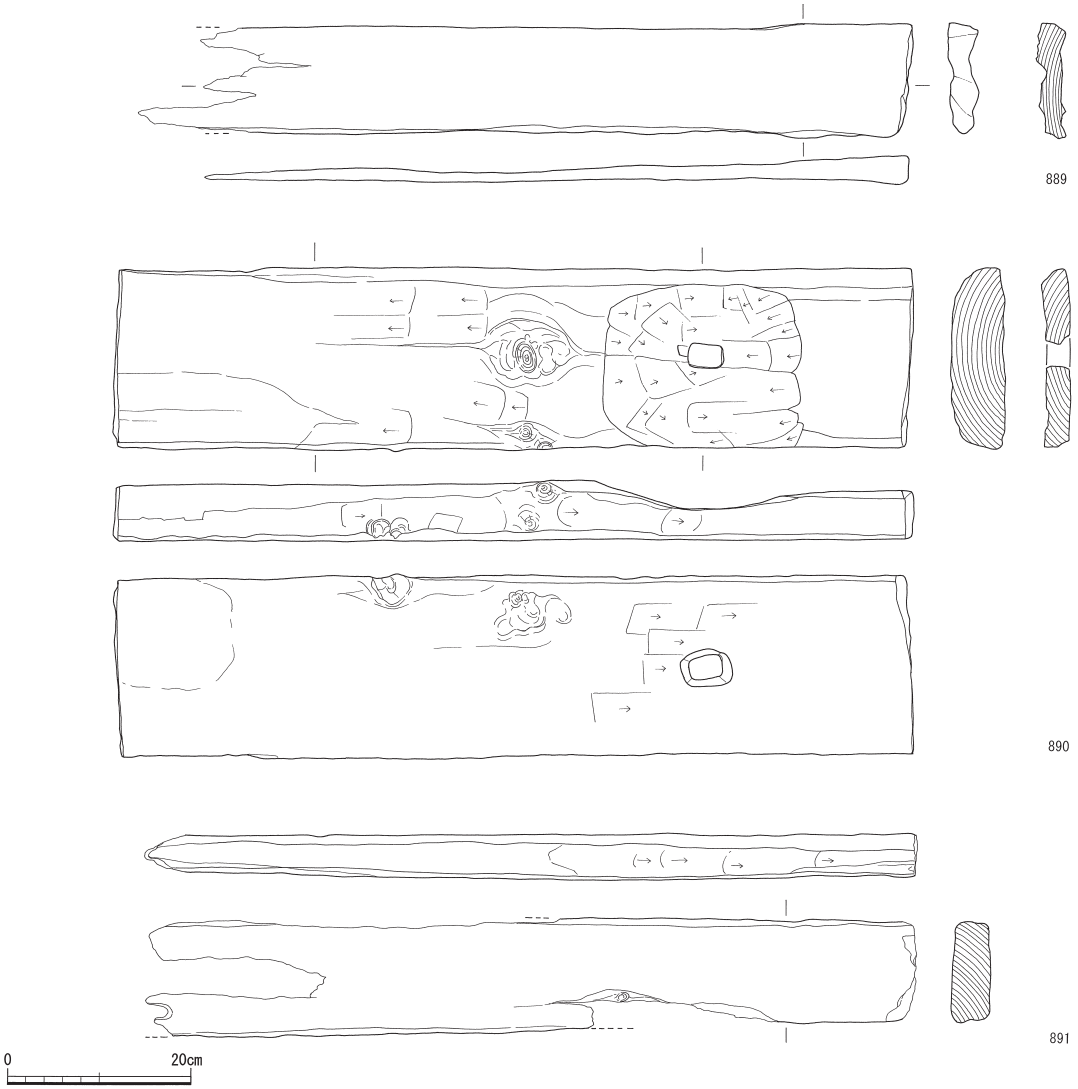
に組み合わせるものか。両小口には３㎜程の穿孔があり、木釘穴と見られる。横櫛（1249）はイスノキ製で歯が35本あり、背は曲線的で肩部に角を持つ。

ＳＥ54（第85～87･92･99･100図）　結物井戸（1056～1070）はコウヤマキ製の板材15点からなり、木表を外向きにして組む。板材は幅7.3～17.5㎝、長さ94㎝以上となる。外面は打割後にチョウナで荒く仕上げるものが多くある。内面・側面は平滑でヤリガンナを用いている。曲物（1095）は井戸底部の水溜に用いたものである。側板には２段のタガが巡り、タガの先端は面取され、底部には木釘穴が施される。

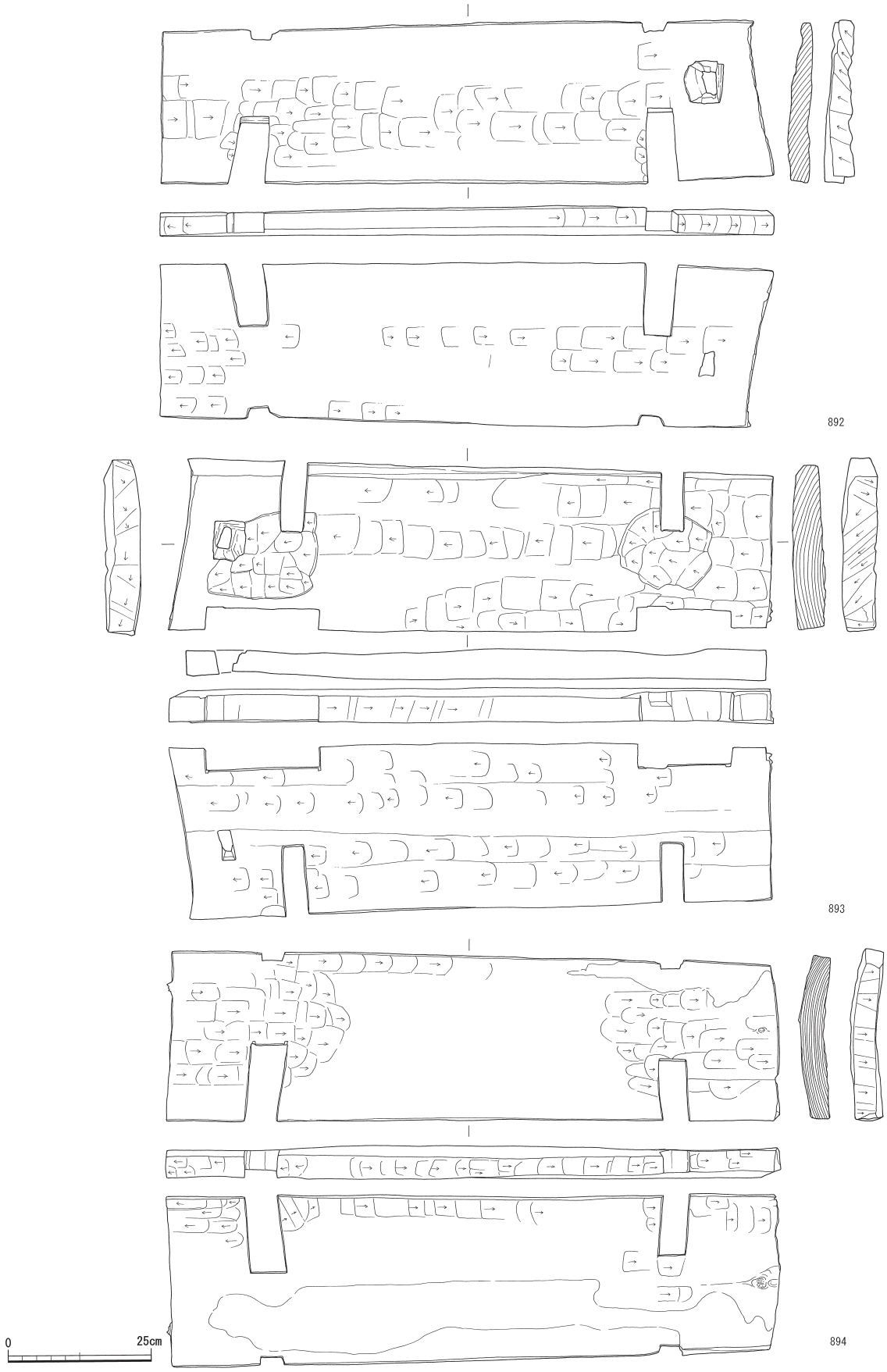
曲物側板（1174）は、小型容器のもので内面に縦方向のケビキが見られる。曲物底板（1175～1177）はヤリガンナにより平滑に仕上げる。楔（1178～1196）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。形態は板状楔（1178～1186）と角材状楔（1187～1196）があり、前者は割肌を残すものが多く見られ、後者は全体を平滑に成形する特徴がある。板状製品（1197・1198）は腐食しており形態は不明である。

ＳＥ11（第90・100・101図）　曲物（1087）は井戸底部の水溜に用いたもので底部が一部欠損する。タガが１段確認でき、先端は面取りされる。箸（1199）はコウヤマキ製である。板材（1200）は井戸枠の残材か。楔（1201～1212）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。板状楔（1201～1208）と角材状楔（1209～1212）がある。

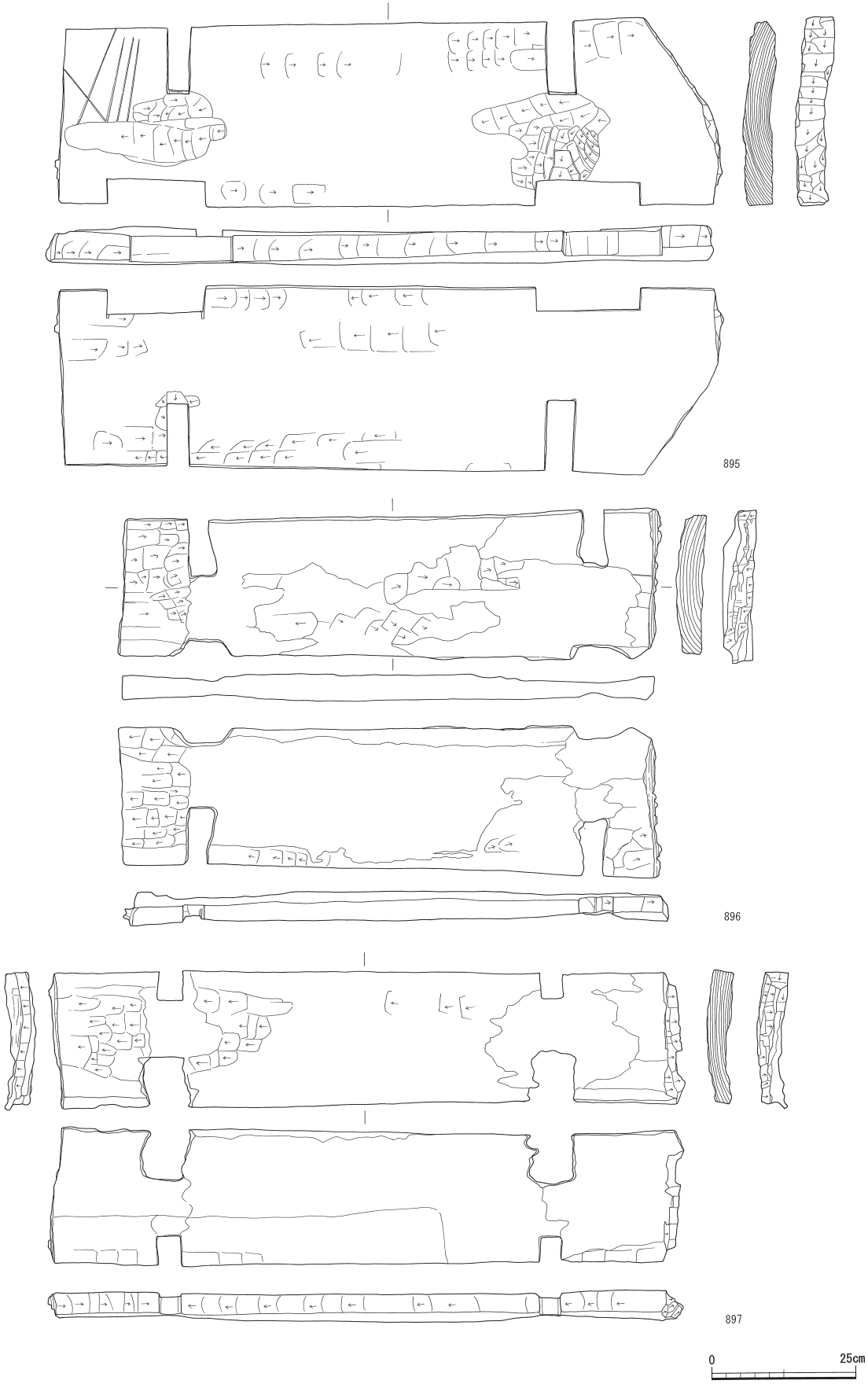
ＳＥ12（第73・74・101図）　結物井戸（972～988）




第59図　ＳＥ81井戸枠材③（１：８）




第60図　ＳＥ75井戸枠材①（１：10）



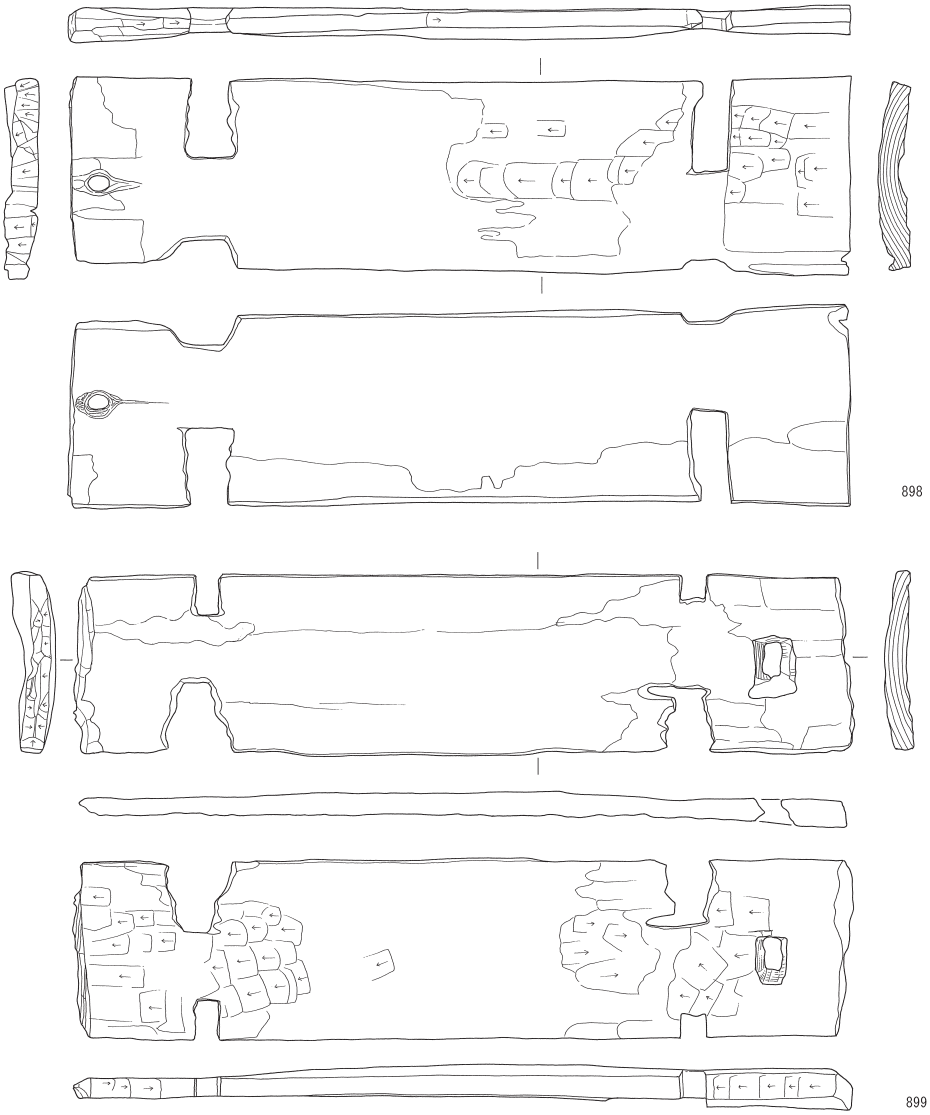

第61図　ＳＥ75井戸枠材②（１：10）

はスギ・ヒノキ・コウヤマキの材が混在した板材17点からなり、木表を外向きにして組む。板材は幅8.6～15.3㎝、長さ105.9㎝以上となり、985の両側面にはホゾ穴が見られる。樹種が複数あり、ホゾ穴がある板材が混じることから転用材を用いたことが考えられる。楔（1213～1217）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。付木（1218）はヒノキ製で全体を平滑に成形している。1219は板材片である。

ＳＥ23（第97図）　楔（1151～1156）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形しており、全体に割肌が残存する。

ＳＥ27（第64～66・90・98図）　縦板組井戸枠（903～920）は縦板材（903～916）と土居桁（917～920）があり、樹種はスギとコウヤマキ、モミ属が混在する。903～905、914・915はコウヤマキ製の板材で両側面にはホゾ穴があり、横断面は台形になると見られる。これらの板材はタガと雇いホゾで板材を留める結物井戸から転用したものと考えられる。909・911・916は幅５～10㎝、厚さ0.6～0.9㎜と薄い材であり、屋根の板葺材を転用した可能性がある。土居桁にも井戸構造と無関係のホゾ穴や溝がある。縦板・土居桁ともに転用材で構成されたと推測される。

曲物（1088）で井戸底部の水溜に用いたもので、面取りしたタガが１段巡り、底部には木釘穴が施される。1163は曲物底板である。折敷底板（1164）の外側中央に２箇所の穿孔がある。小型の曲物容器（1165）は井戸枠内出土資料で、側板と底板を４箇




第62図　ＳＥ75井戸枠材③（１：10）

所の木釘で接ぎ合わす。側板の先端は面取りし、内面には縦方向のケビキが施される。

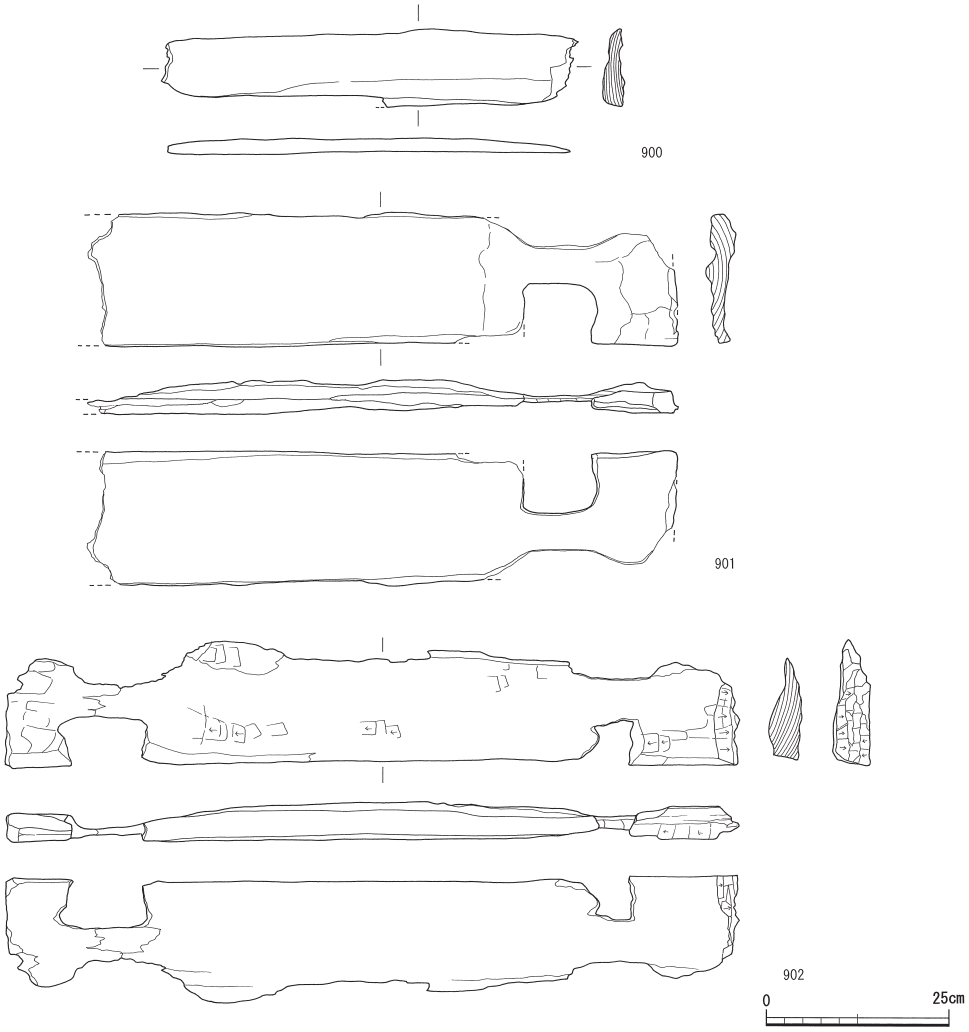
ＳＥ25－Ａ・Ｂ（第75～77・90・98図）　結物井戸（989～1008）はコウヤマキ製板材で、井戸枠は一部抜き取られ、1009・1010はその板材片であろう。板材は幅6.5～15.1㎝、長さ88.2㎝以上になり、木表が外・内向きの材が混在する。外面は打割後チョウナかヤリガンナで荒く仕上げたものが多く、内面・側面はヤリガンナで平滑に仕上げる。

曲物（1089）はヒノキ製でＳＥ25－Ａ底部の水溜に用いたもので、タガが１段巡り、先端は面取りされていない。曲物（1090）はヒノキ製でＳＥ25－Ｂ底部の水溜に用いたもので、タガが２段巡り、先端は面取りされる。楔（1157～1159）はＳＥ25－Ａから出土した結物タガを締めるもので、丸太材を半裁した後に先端を荒く削り成形する。1161はＳＥ25－Ｂ出土の曲物底板である。楔（1160）と曲物底板（1162）はＳＥ25－Ａ・Ｂの遺構別に取上げられなかったもので、1162は板材２枚を樺皮で連結したもの。

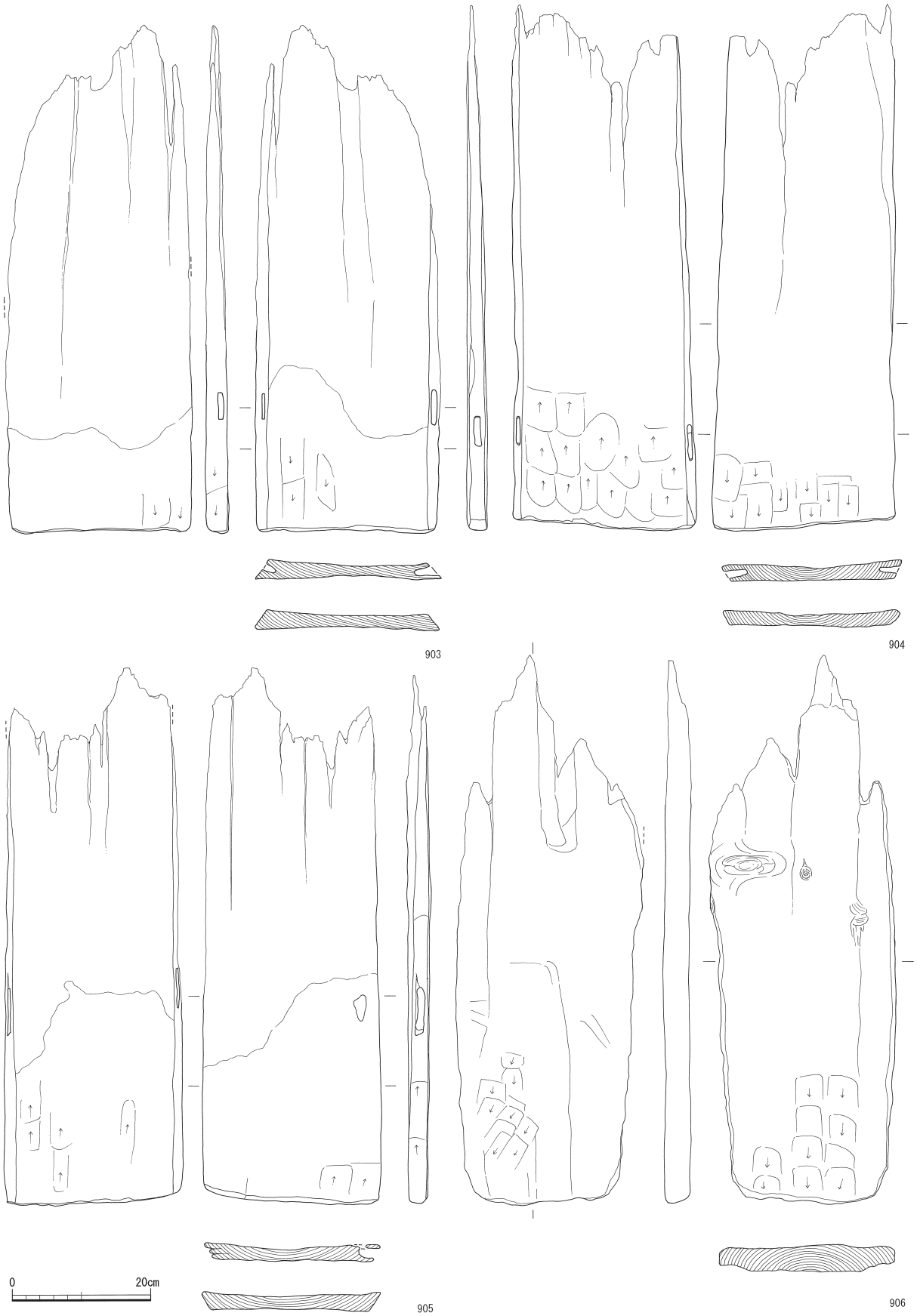
ＳＥ32－Ａ・Ｂ・Ｃ（第91・101・102図）　曲物（1093）はヒノキ製ＳＥ32－Ａ底部の水溜に用いたもので、タガが１段巡り、先端は面取りされる。曲物（1094）はＳＥ32－Ｂ底部の水溜で、タガが１段巡る。

楔（1220～1227・1232～1234）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。1228～1231はＳＥ32－Ｂから出土し、1228はヒノキ製曲物底板、1229～1231は付木で全体に割肌が残る。

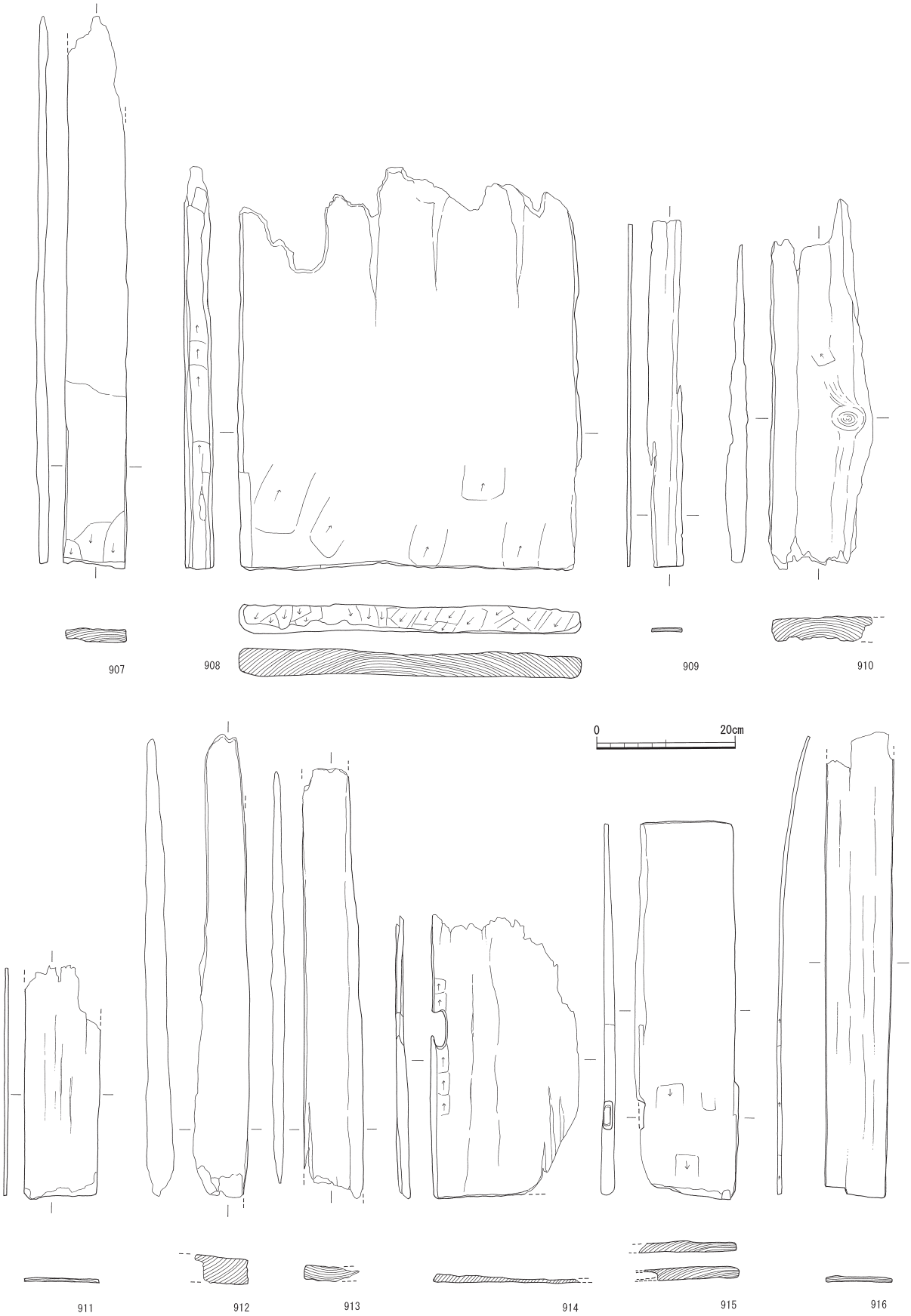
ＳＥ37（第78～80・103図）　結物井戸（1011～1023）は板材13点で、スギ・ヒノキ・コウヤマキの柾目材と板目材が混在する。板材は幅9.0～23.6㎝、長さ106.0㎝以上となり、板目材は木表を外向きに組む。




第63図　ＳＥ75井戸枠材④（１：10）




第64図　ＳＥ27井戸枠材①（１：８）



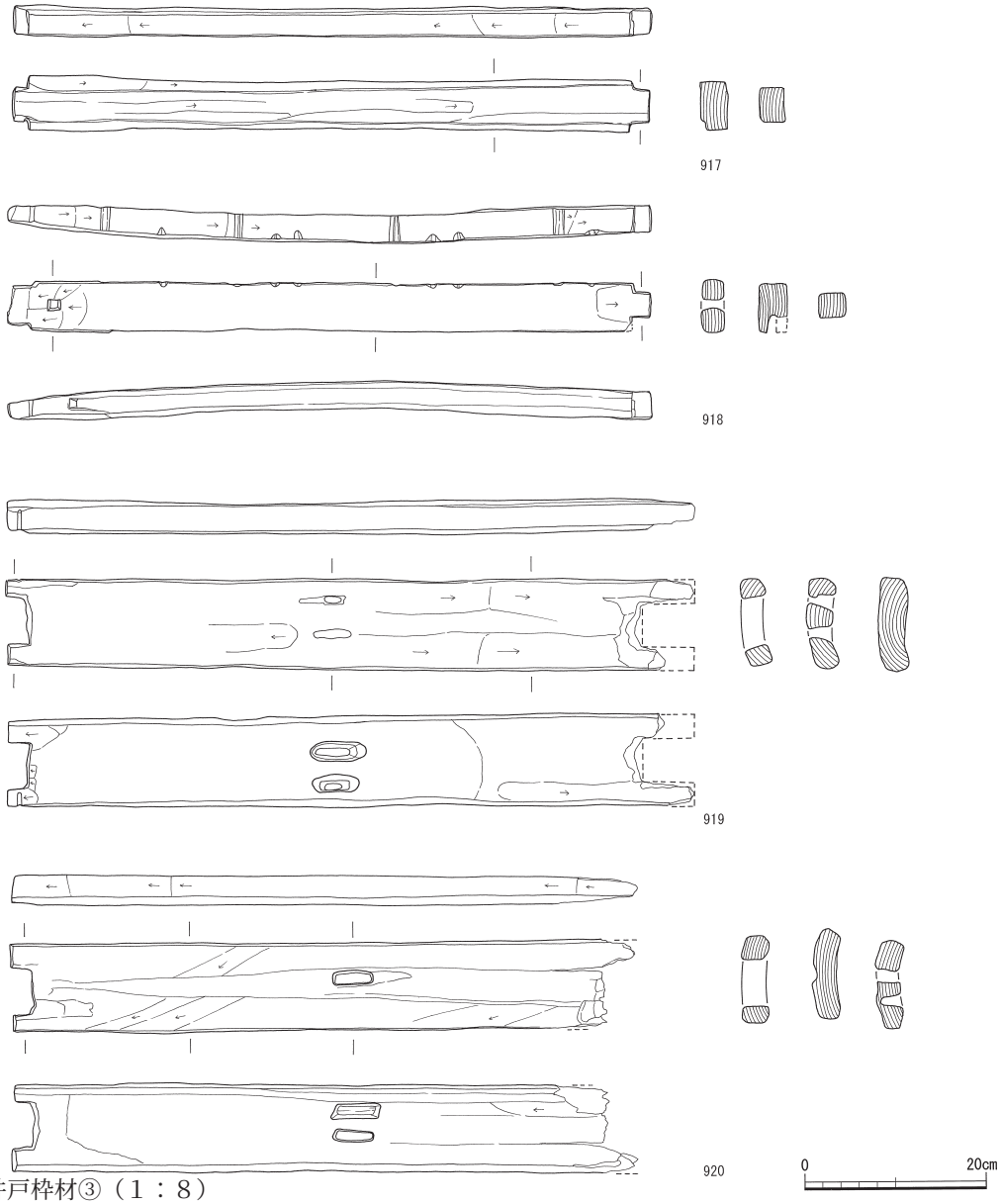

第65図　ＳＥ27井戸枠材②（１：８）

両側面には木釘があり、木釘とタガで板材を接ぎ合わす。板材外面は打割後チョウナかヤリガンナで仕上げる。チョウナで仕上げたものには、縁のみヤリガンナで平滑にしたものがある。内面はヤリガンナで平滑にしており、内面底部は杭状に尖らす。側面は台カンナを用いている。1012の柾目板は第Ⅴ章で、オガを用いて加工したと推定された。曲物底板（1250）はヤリガンナで平滑に成形している。付木（1251）は割材を使用しており、焼けの範囲は表面のみで内部までは達していない。

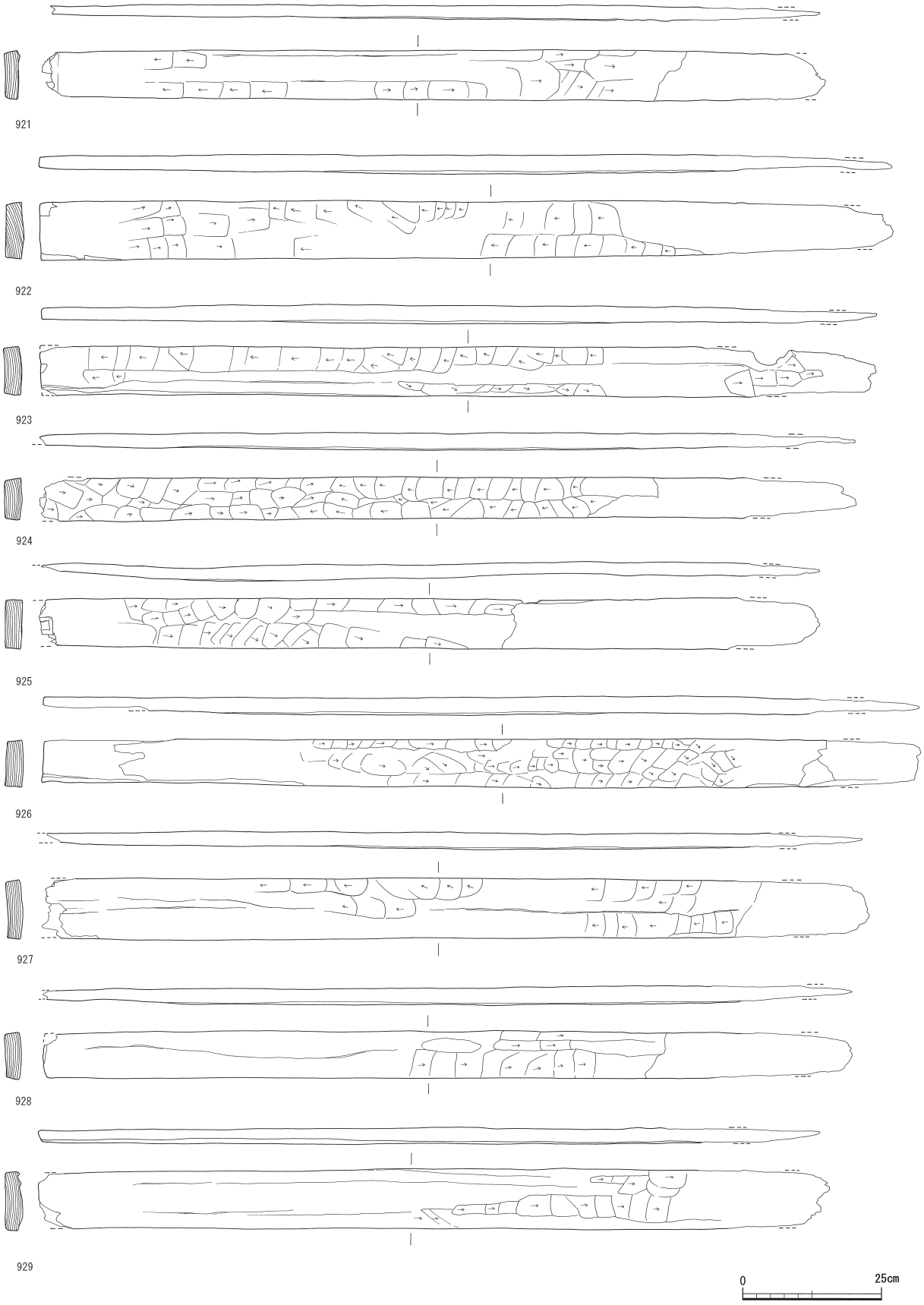
ＳＥ43（第82～84図）　結物井戸（1035～1055）はスギ製の板材21点で、柾目材と板目材が半数ずつとなる。板材は幅5.8～13.1㎝、長さ81.4㎝となり、板目材は木表を外向きに組む。外・内・側面はヤリガンナで仕上げる。1043・1044・1047・1048の側面には刃物による打痕が見られる。

ＳＥ39（第81・98・99図）　結物井戸（1024～1034）は抜き取られていたが、上段（1024～1031）と下段（1032～1034）の結物を積み上げた構造となる。板材はコウヤマキ製で、木表を外向きに組むと見られる。上段は幅9.2～11.7㎝、長さ32.7㎝以上で、下段は幅15.0～22.2㎝、長さ89.5㎝以上となる。上段は外面が割肌の残るものとヤリガンナで仕上げたものがある。下段は外面を打割後に縁のみヤリガンナで仕上げる。

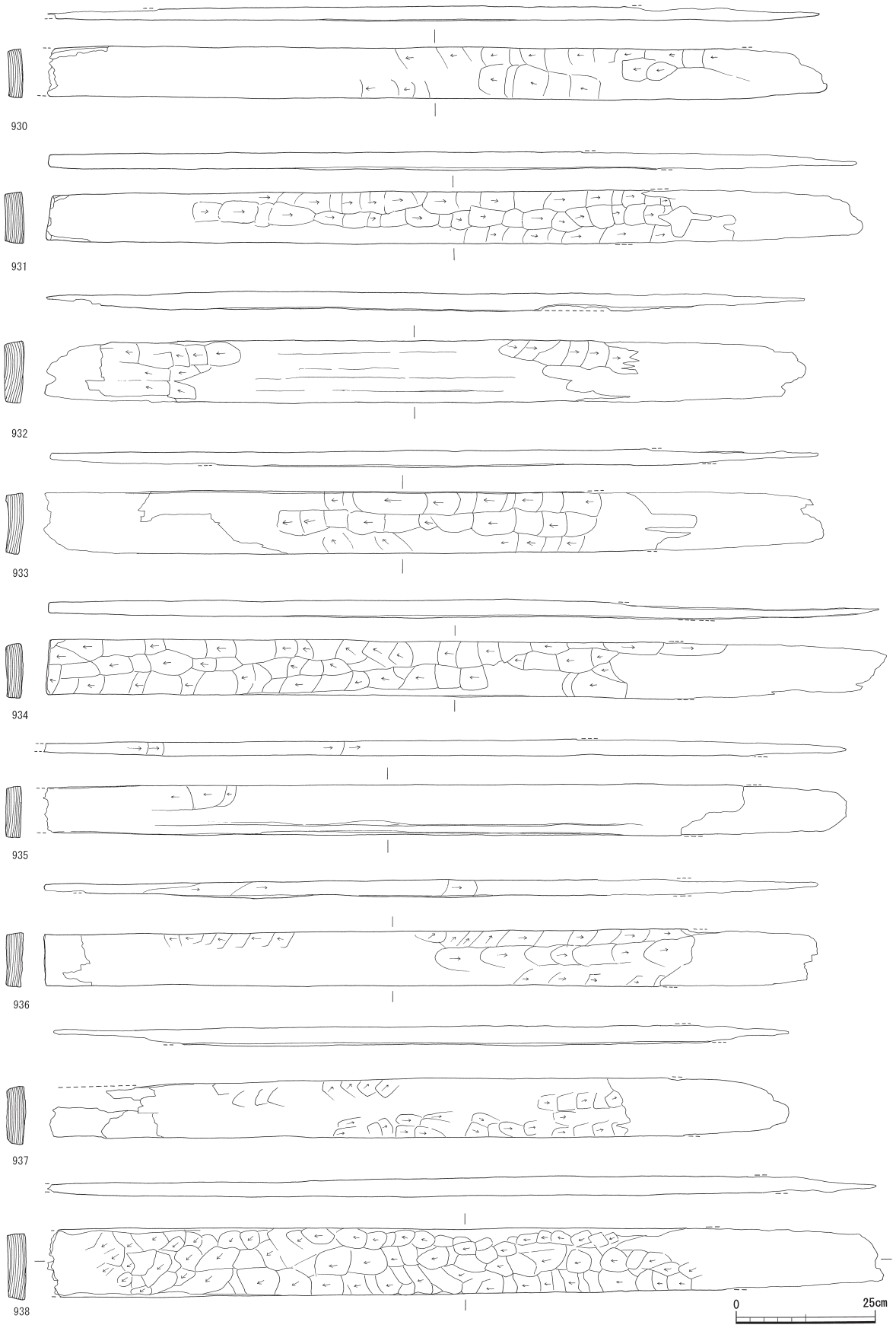
曲物底板（1166・1167）は1166が側面の４箇所に木釘穴が見られる。付木（1168～1170）は全体に割肌が残るが、1169のみ工具で荒く仕上げる。楔（1171



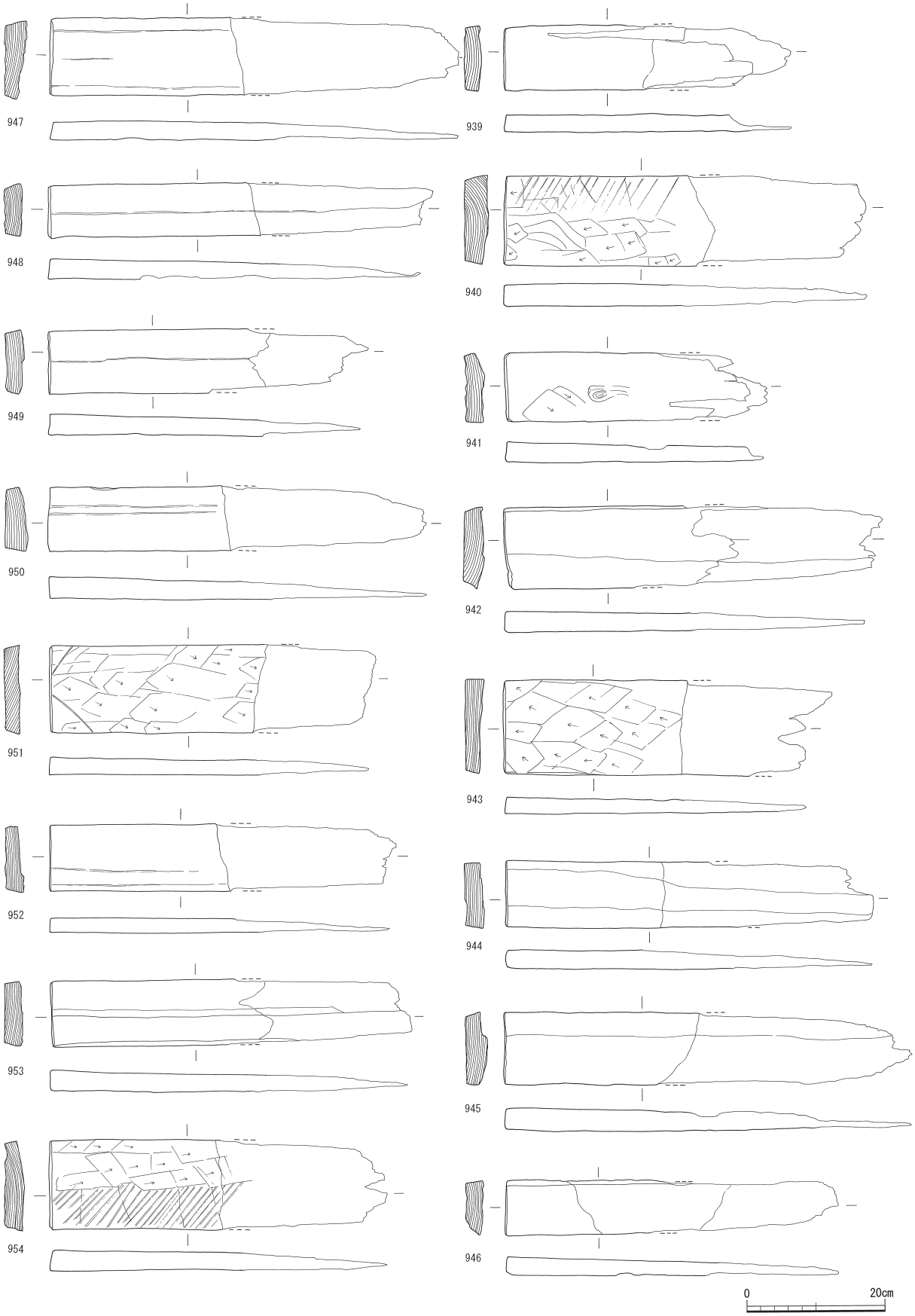

第66図　ＳＥ27井戸枠材③（１：８）



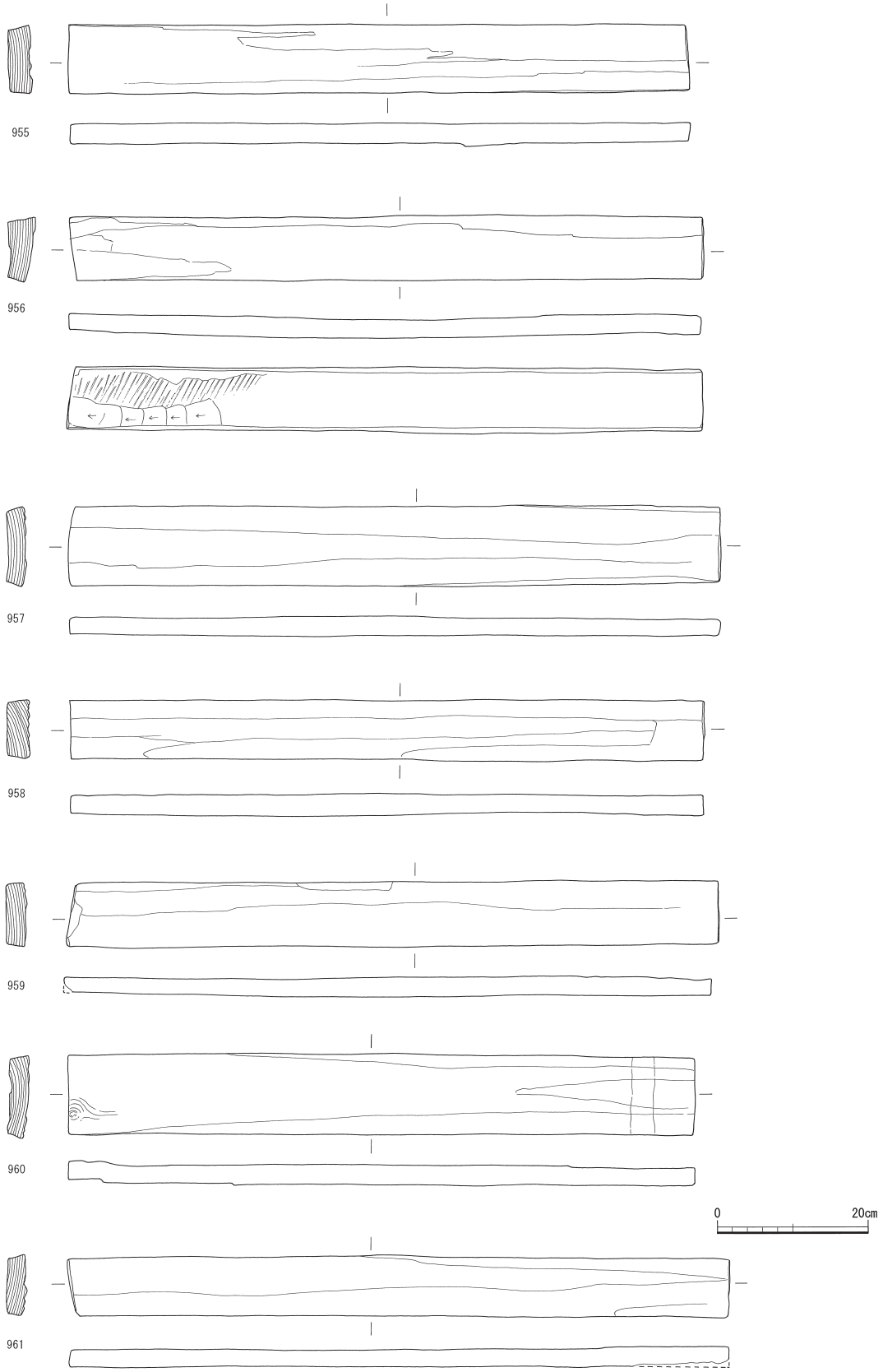

第67図　ＳＥ７井戸枠材①（１：10）



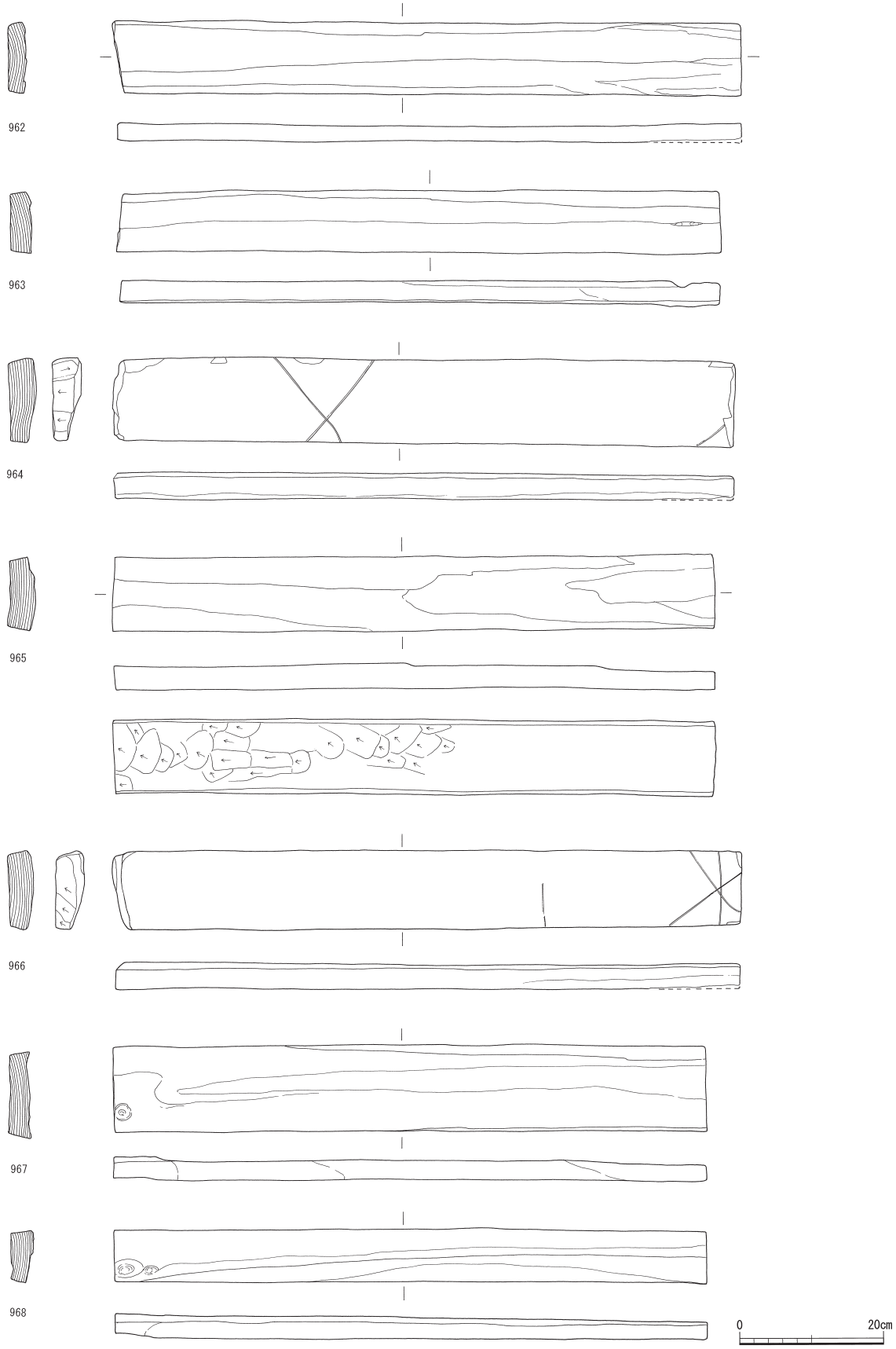

第68図　ＳＥ７井戸枠材②（１：10）




第69図　ＳＥ13井戸枠材①（１：８）




第70図　ＳＥ13井戸枠材②（１：８）




第71図　ＳＥ13井戸枠材③（１：８）

～1173）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。

ＳＥ30（第91図）　曲物（1091・1092）はヒノキ製で井戸底部の水溜に用いたもので1091が上段、1092が下段となる。1091は端を面取りしたタガが１段巡り、底部には木釘穴が見られる。1092は側板のみで、底部に径１㎝程の水入れ穴がある。

ＳＥ58（第92図）　曲物（1097～1099）は井戸底部の水溜に用いたもので1097が上段、1099が中段、1098が下段である。1097は端を面取りしたタガが１段巡り、径１㎝程の水入れ穴がある。1099は側板のみとなる。1098は端を面取りしたタガが１段巡る。

ＳＥ71（第88・89・103・104図）　結物井戸（1071～1086）はコウヤマキ製板材16点で、柾目材と板目材が半数ずつとなる。板材は幅8.5～14.3㎝、長さ124.7㎝以上となり、板目材は木表を外向きで組む。外面は打割後に縁のみヤリガンナで仕上げるが全体的に荒い仕上がりとなり、中・側面はヤリガンナで平滑に仕上げている。1081の外面には「×」の線刻がある。1252～1255は曲物底板で、1255は底板を木釘で接ぎ合わす。楔（1256・1257）は結物タガを締めるもので、板材を打割した後に先端を荒く削り成形する。

ＳＥ76（第93・104図）　曲物（1100～1102）は井戸底部の水溜に用いたもので、1102が最下段、1101は２段目、1100は３段目で、４段目は状態が悪く記録できなかった。1102は側板のみとなる。1101はタガの端を面取りする。1100は端を面取りしたタガが２段巡り、径１㎝程の水入れ穴がある。曲物底部（1259・1260）は側面に木釘が残存する。

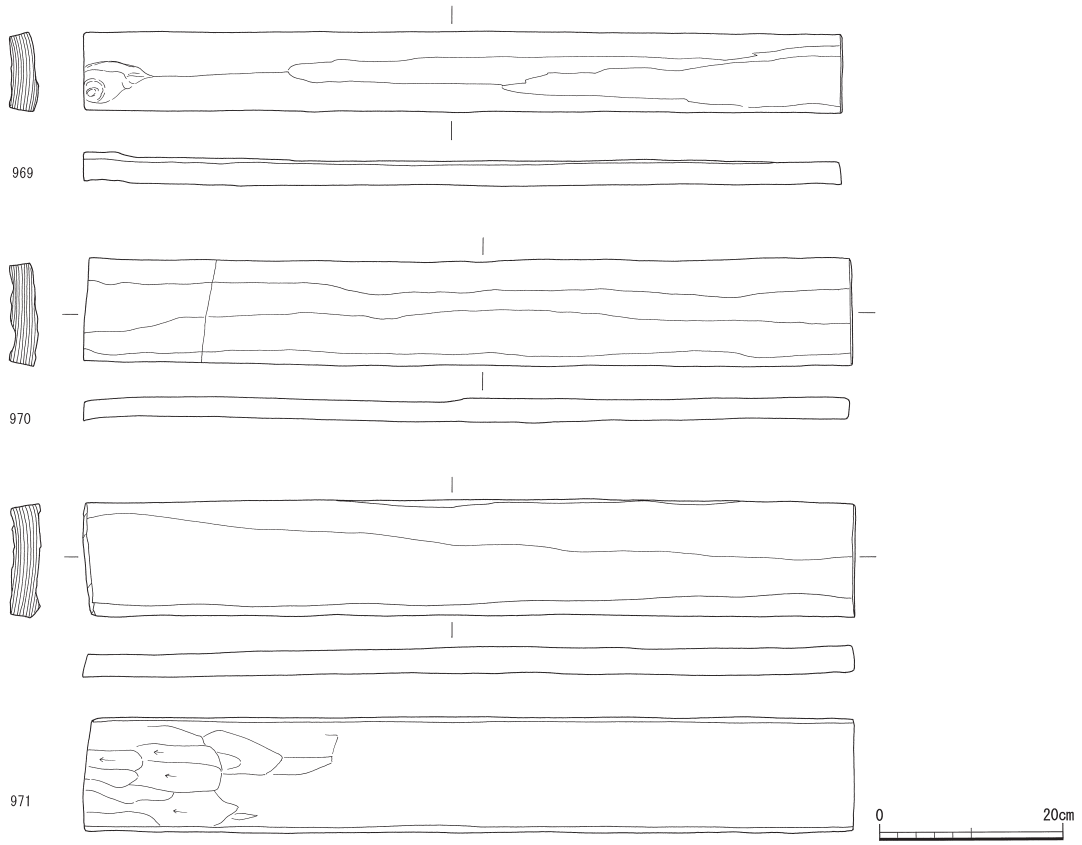
ＳＤ36（第104図）　杭（1258）はヒノキ製で杭先をオノ状工具で荒く加工する。

## ７　Ｂ区出土金属製品（第104図）

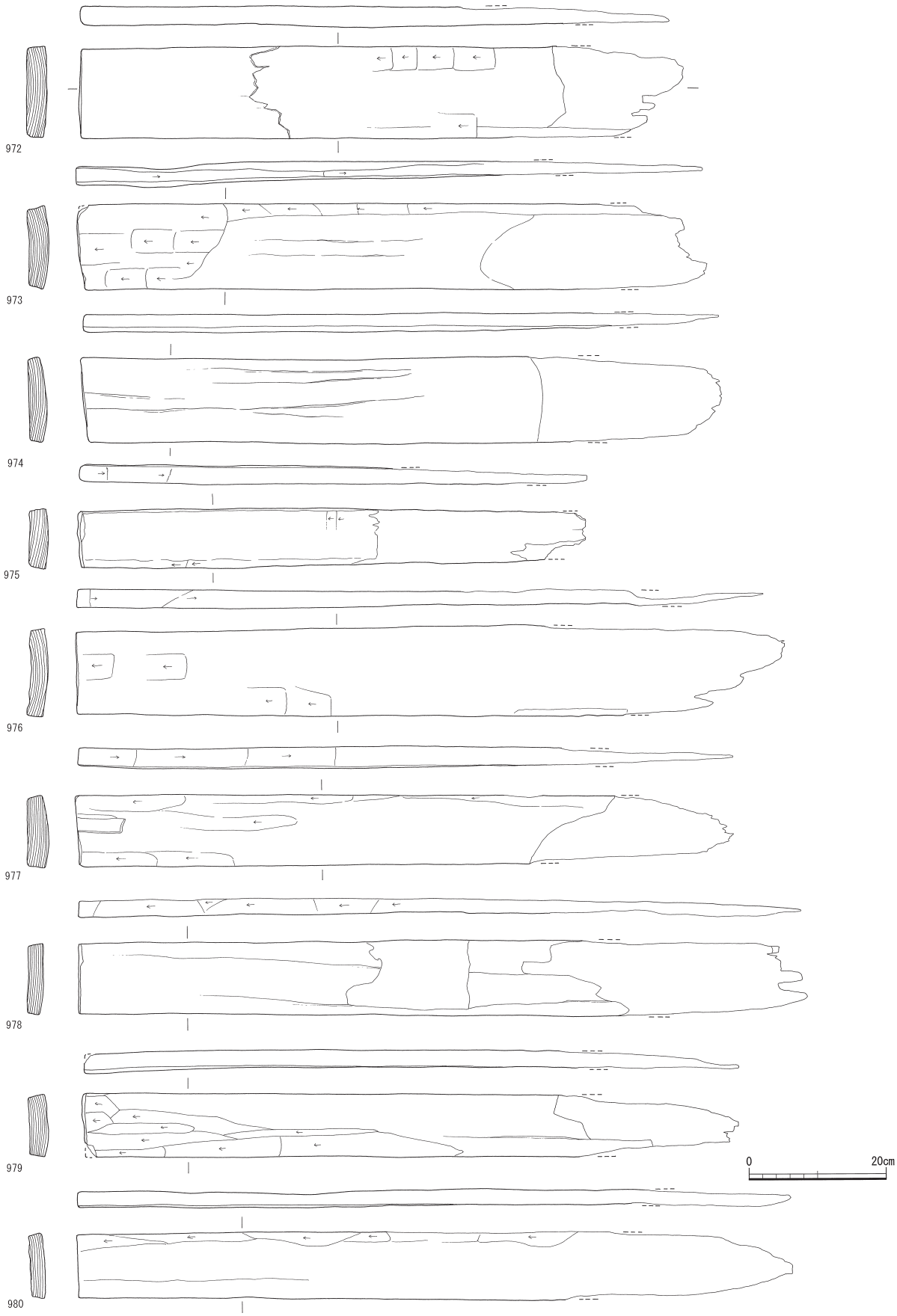
ＳＥ10　刃物状工具（1261）は刃部が中ほどで折れ曲がっており、樹皮付木製柄の柄先には刃物による切り込みがある。茎には目釘穴が施される。

ＳＥ13　鉄鍋（1262）は口縁部のみ残存する。銭貨（1269）は開元通宝である。

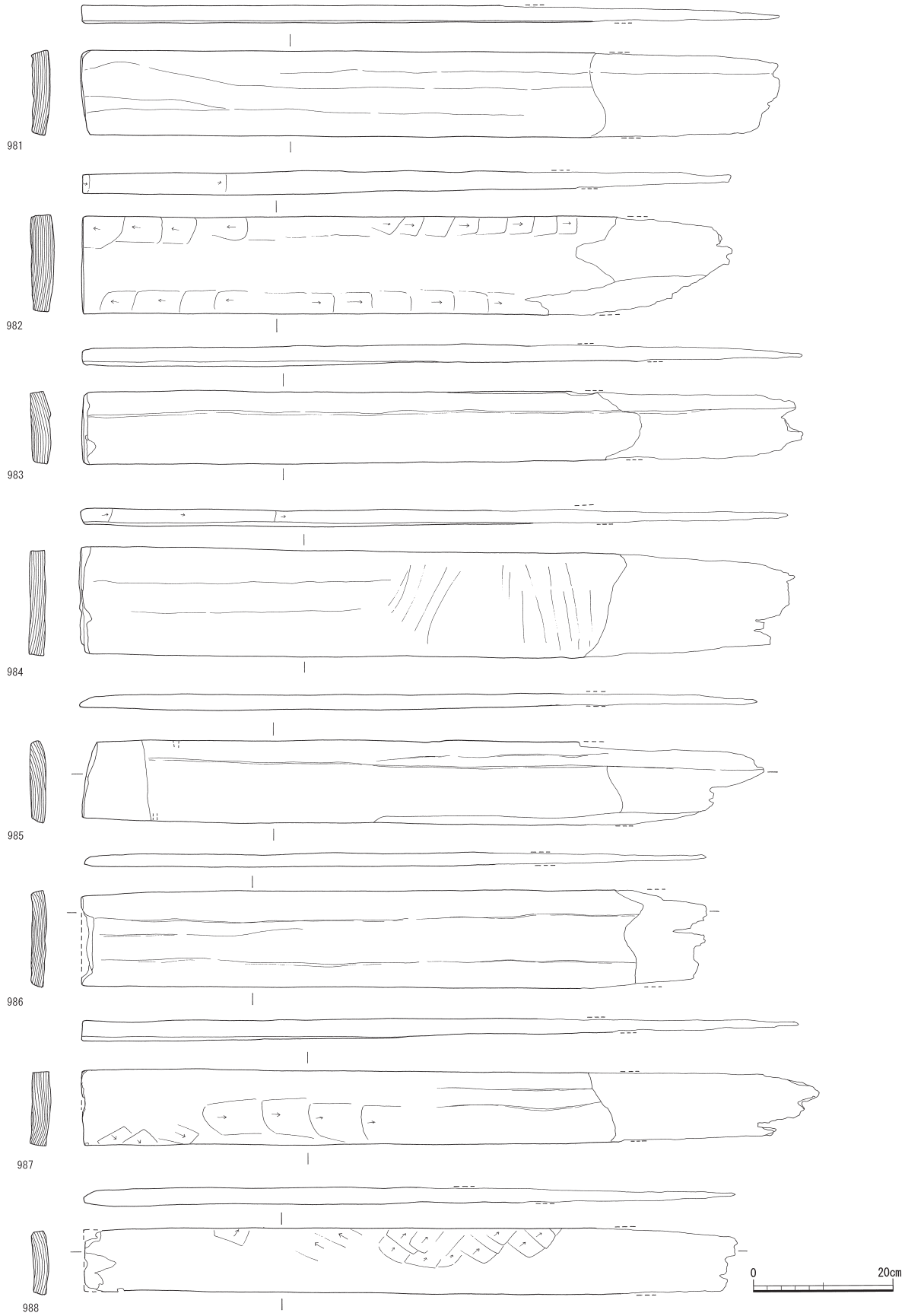
ＳＥ43　刀子（1263）は茎の一部が残存する。銭貨



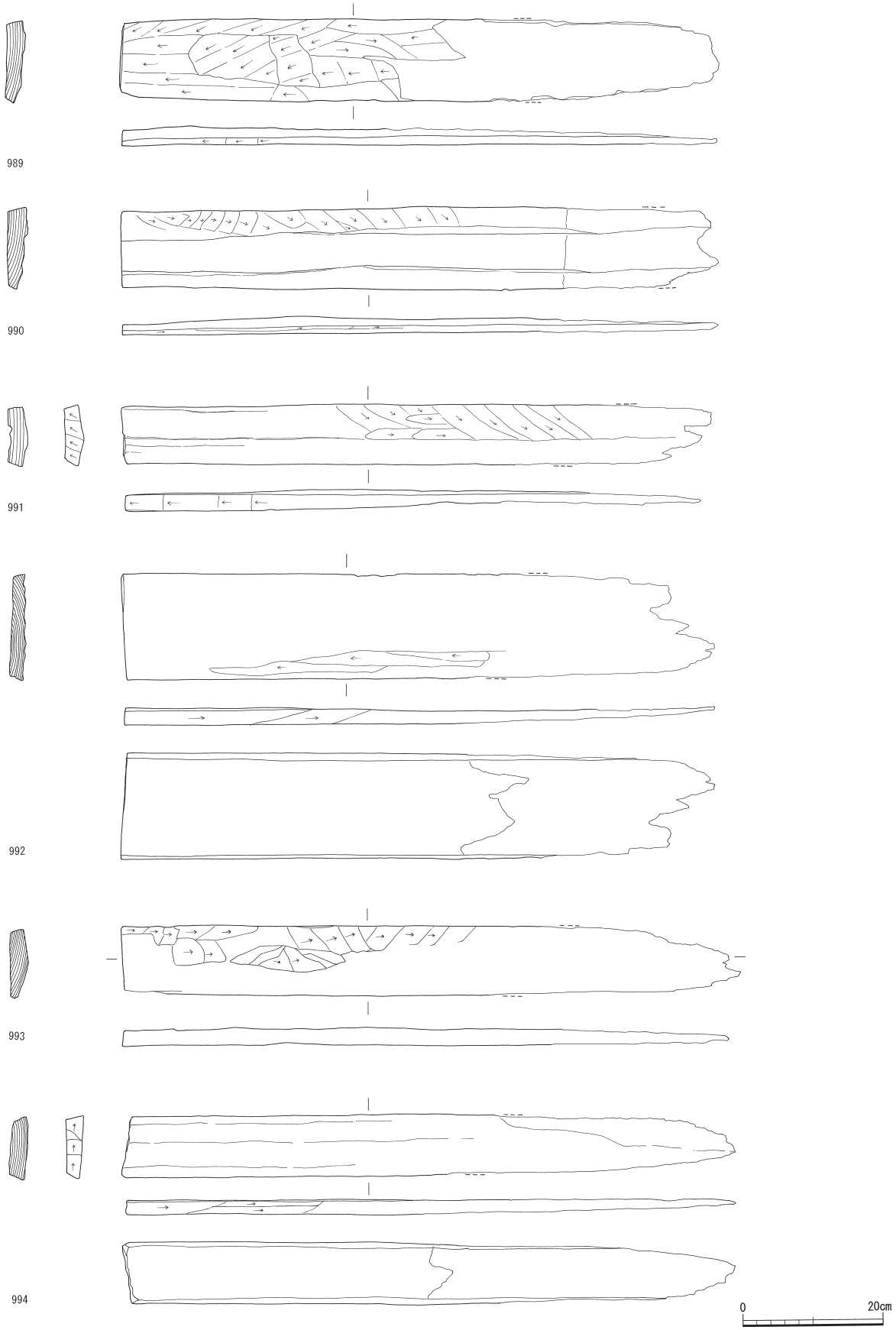

第72図　ＳＥ13井戸枠材④（１：８）



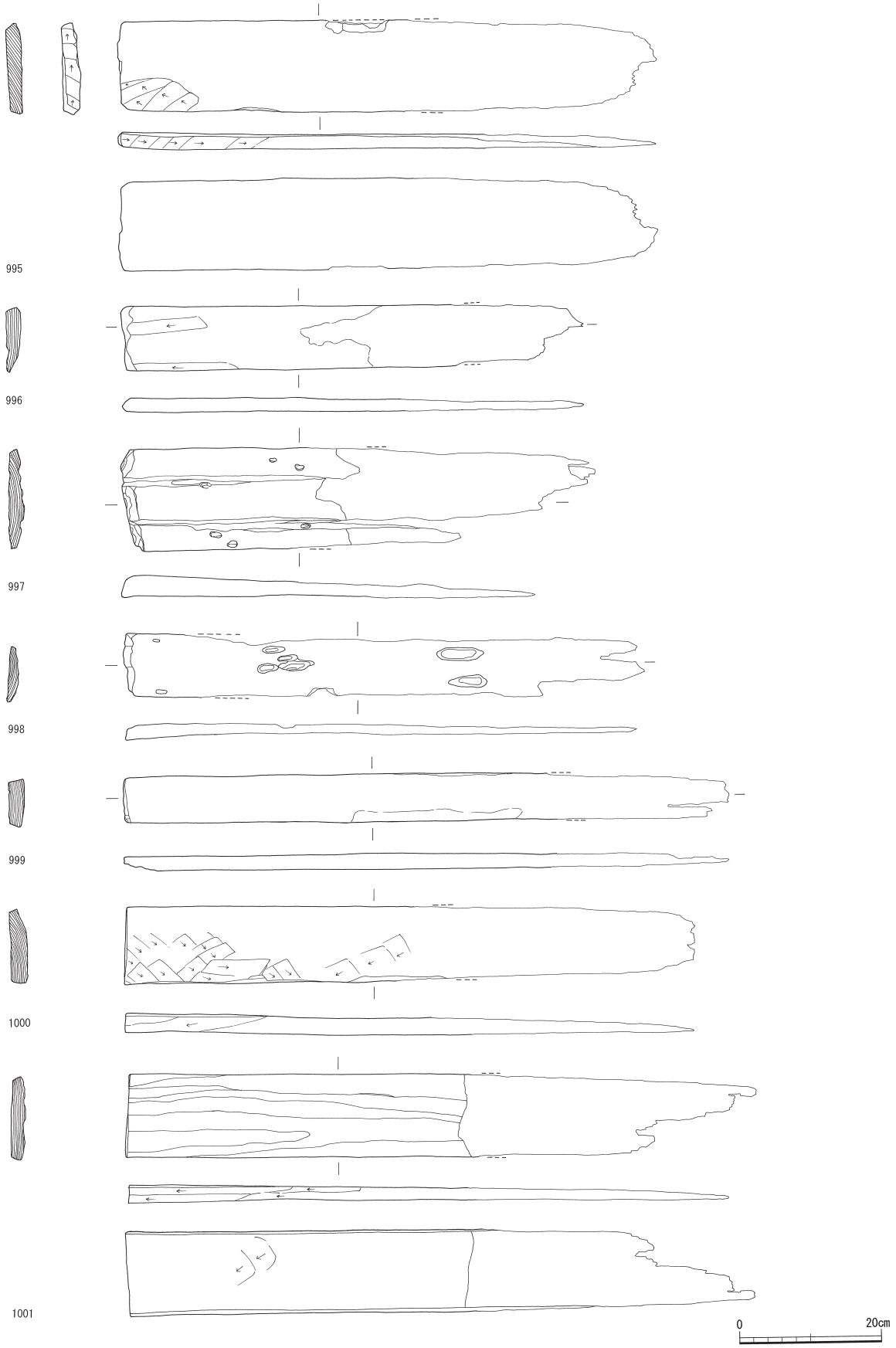

第73図　ＳＥ12井戸枠材①（１：８）



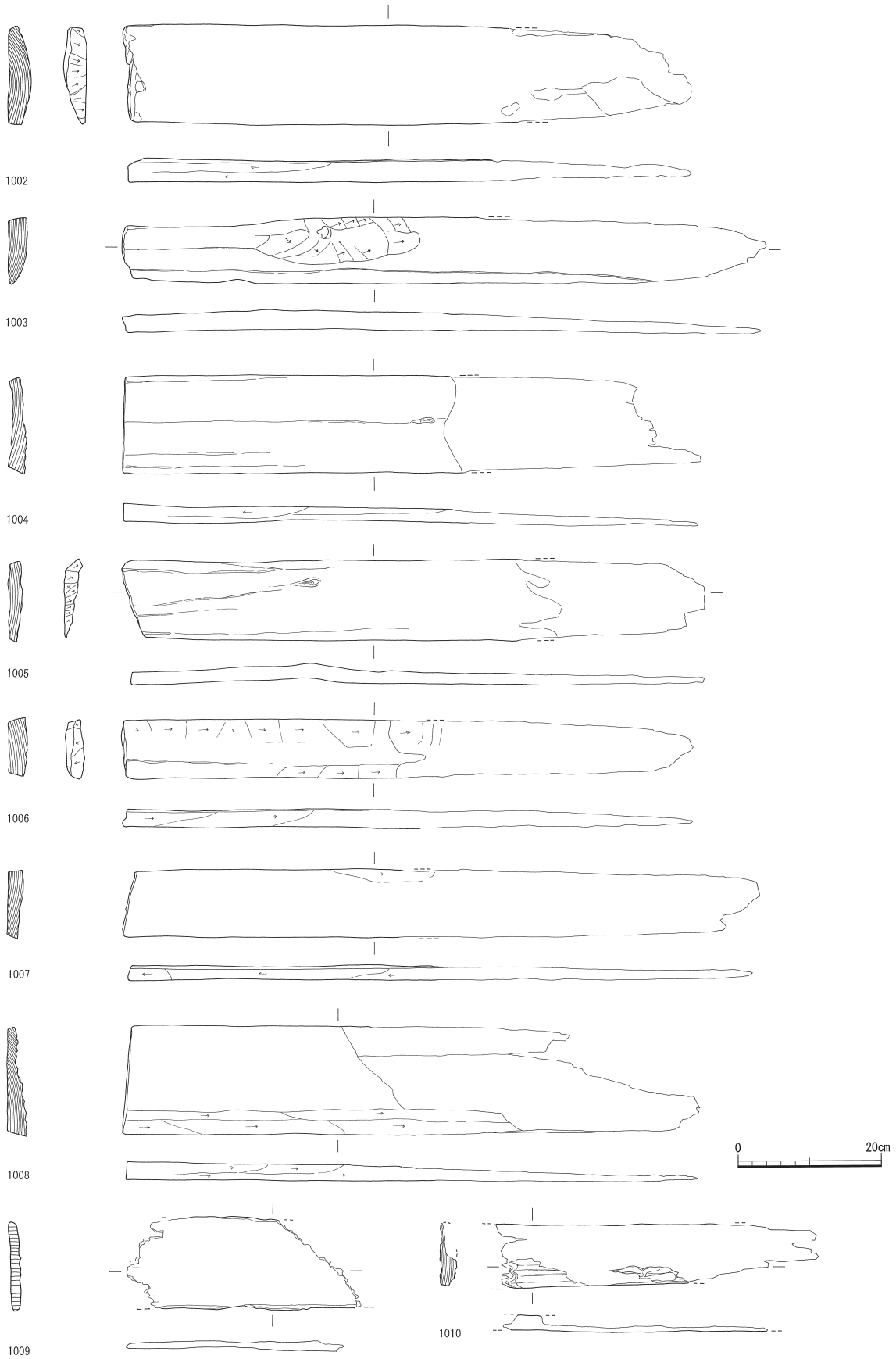

第74図　ＳＥ12井戸枠材②（１：８）



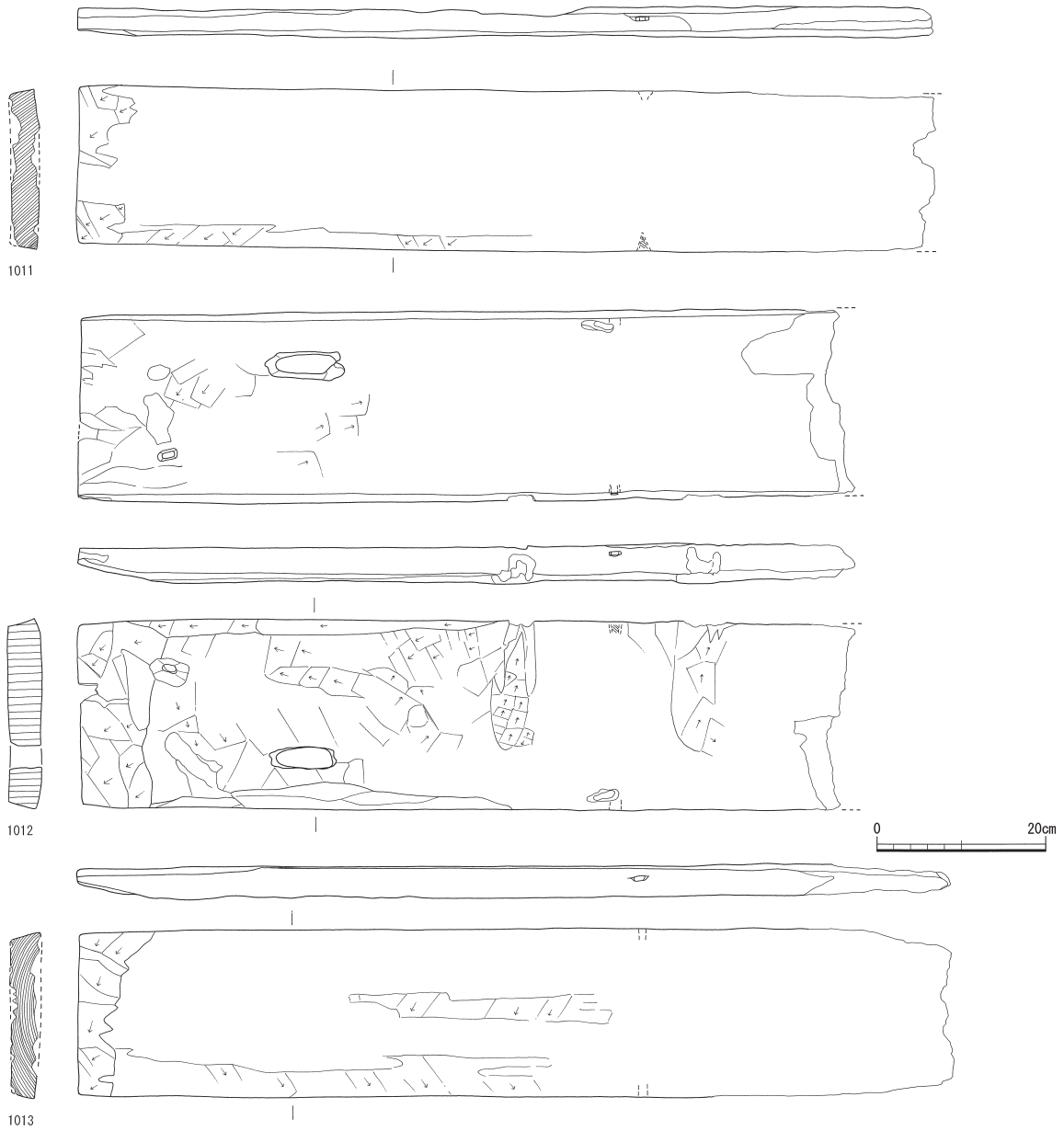

第75図　ＳＥ25－Ａ井戸枠材①（１：８）



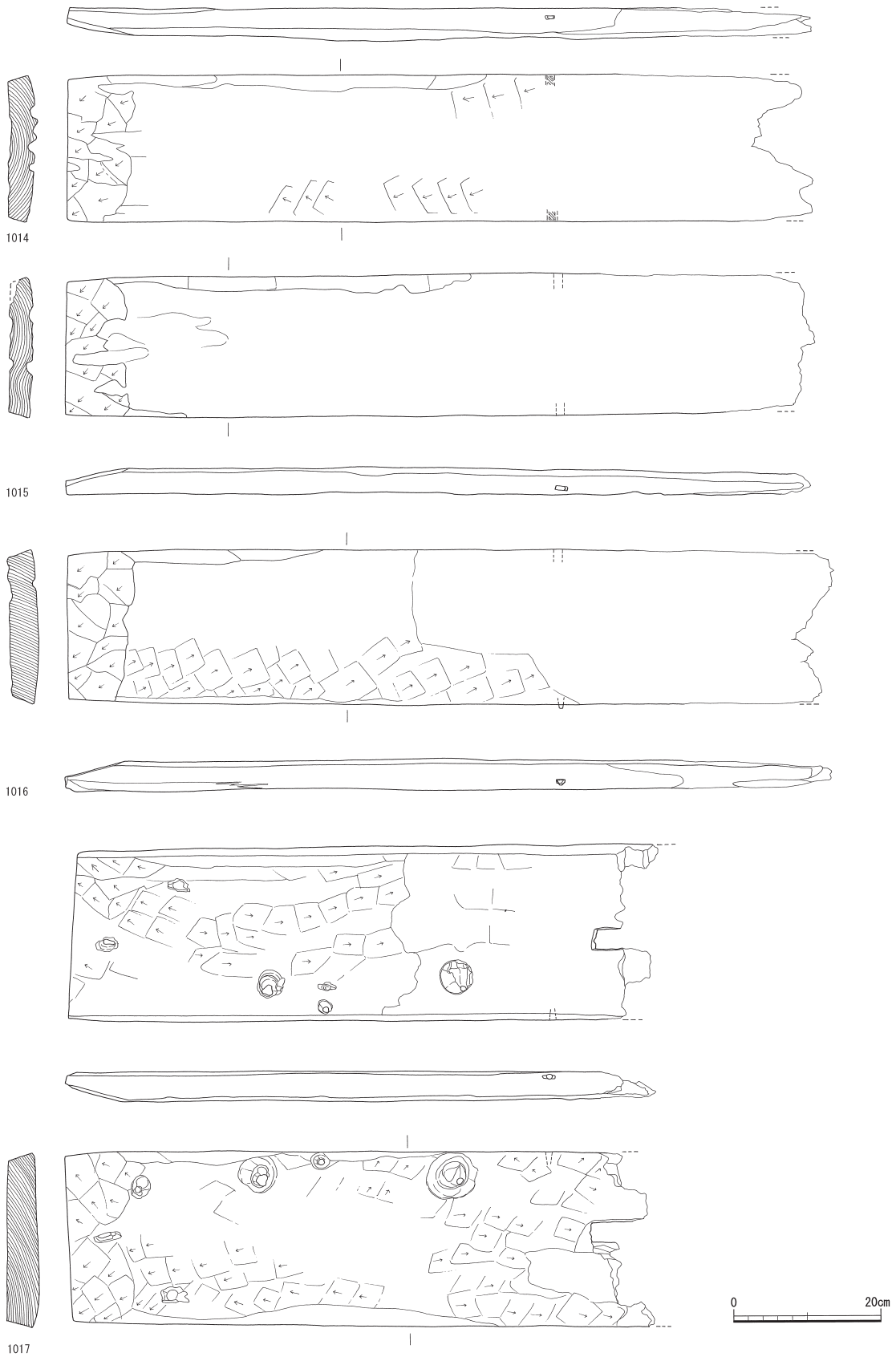

第76図　ＳＥ25－Ａ井戸枠材②（１：８）



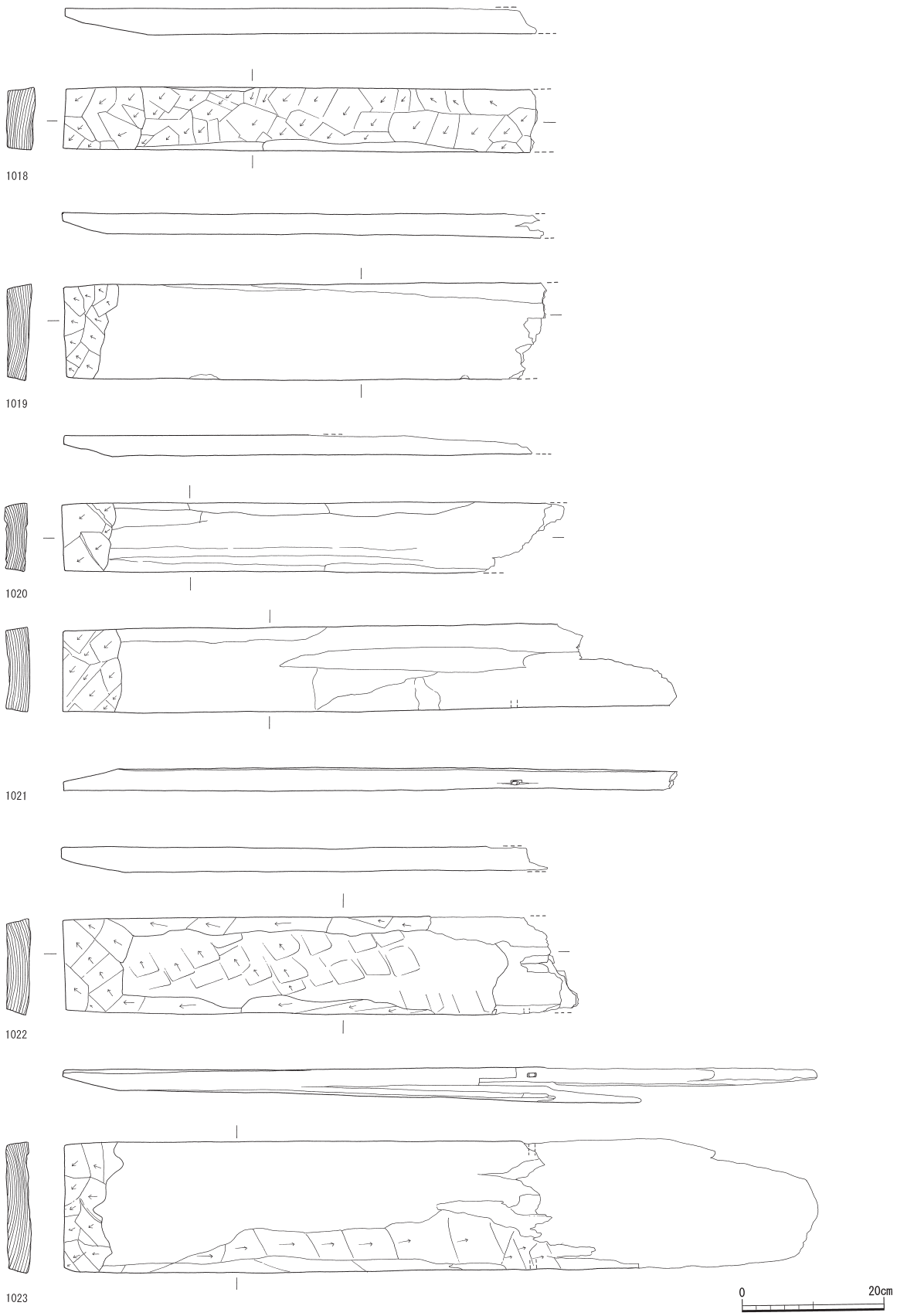

第77図　ＳＥ25－Ａ井戸枠材③（１：８）



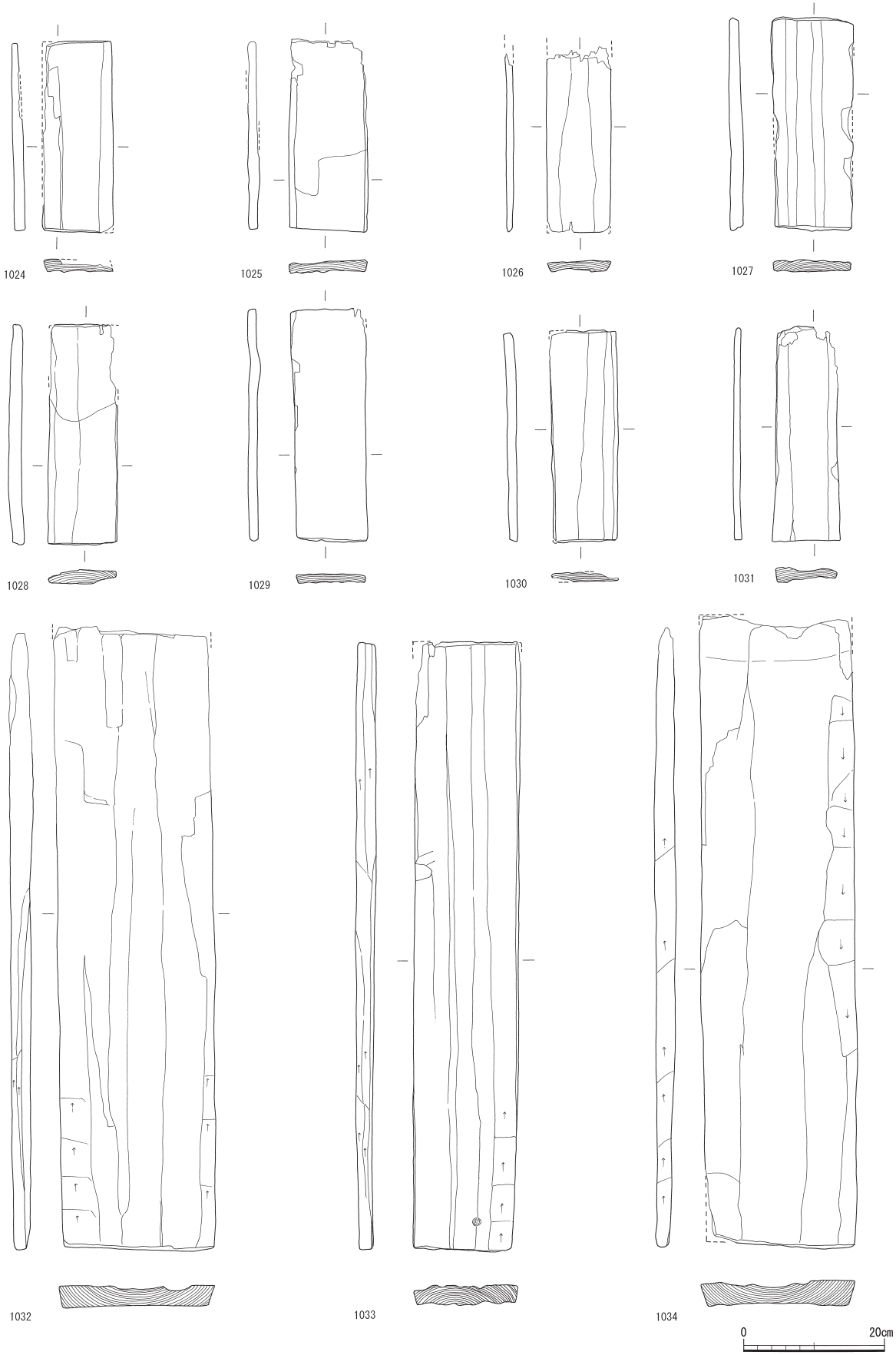

第78図　ＳＥ37井戸枠材①（１：８）



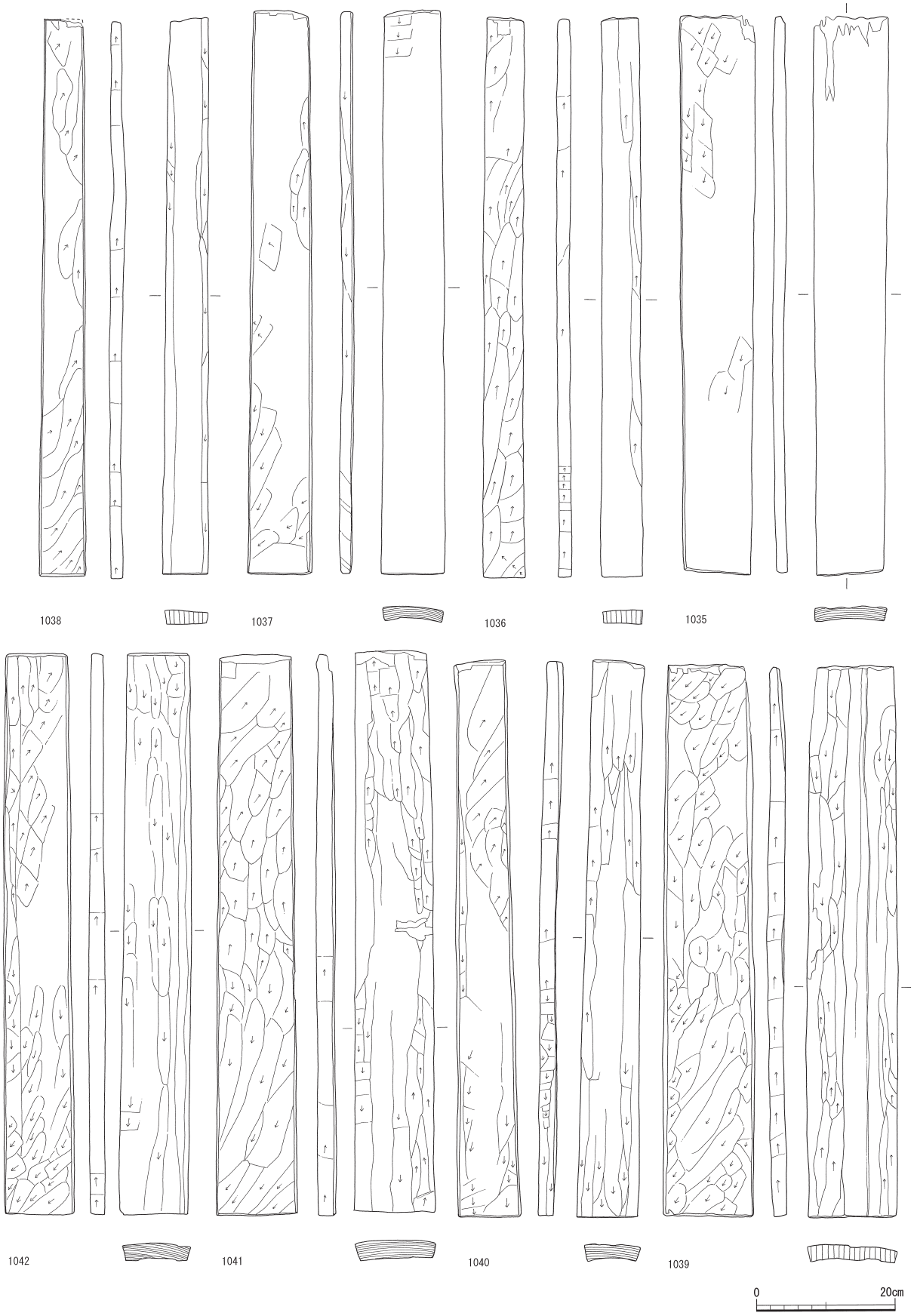

第79図　ＳＥ37井戸枠材②（１：８）




第80図　ＳＥ37井戸枠材③（１：８）

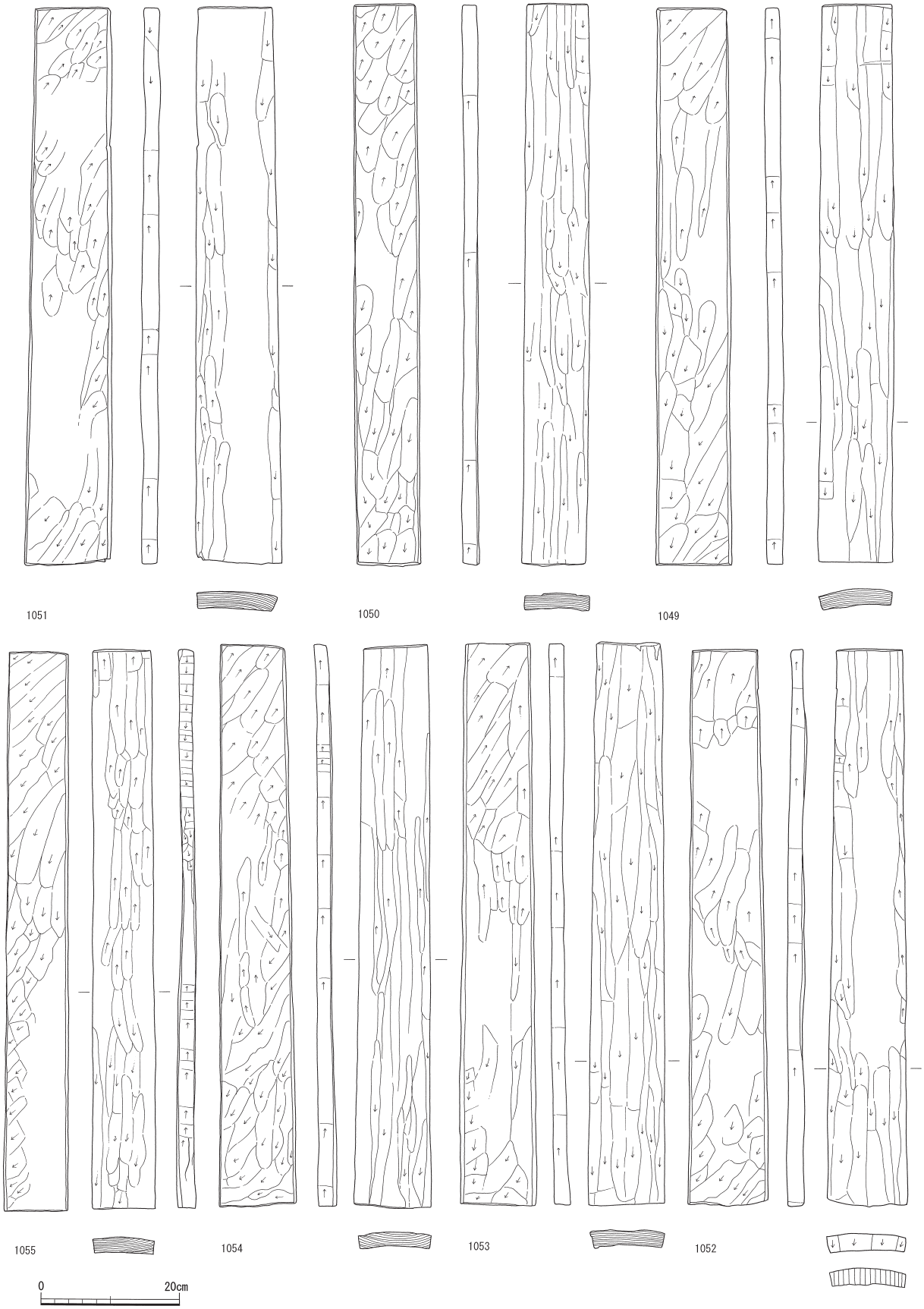



第81図　ＳＥ39井戸枠材（１：８）

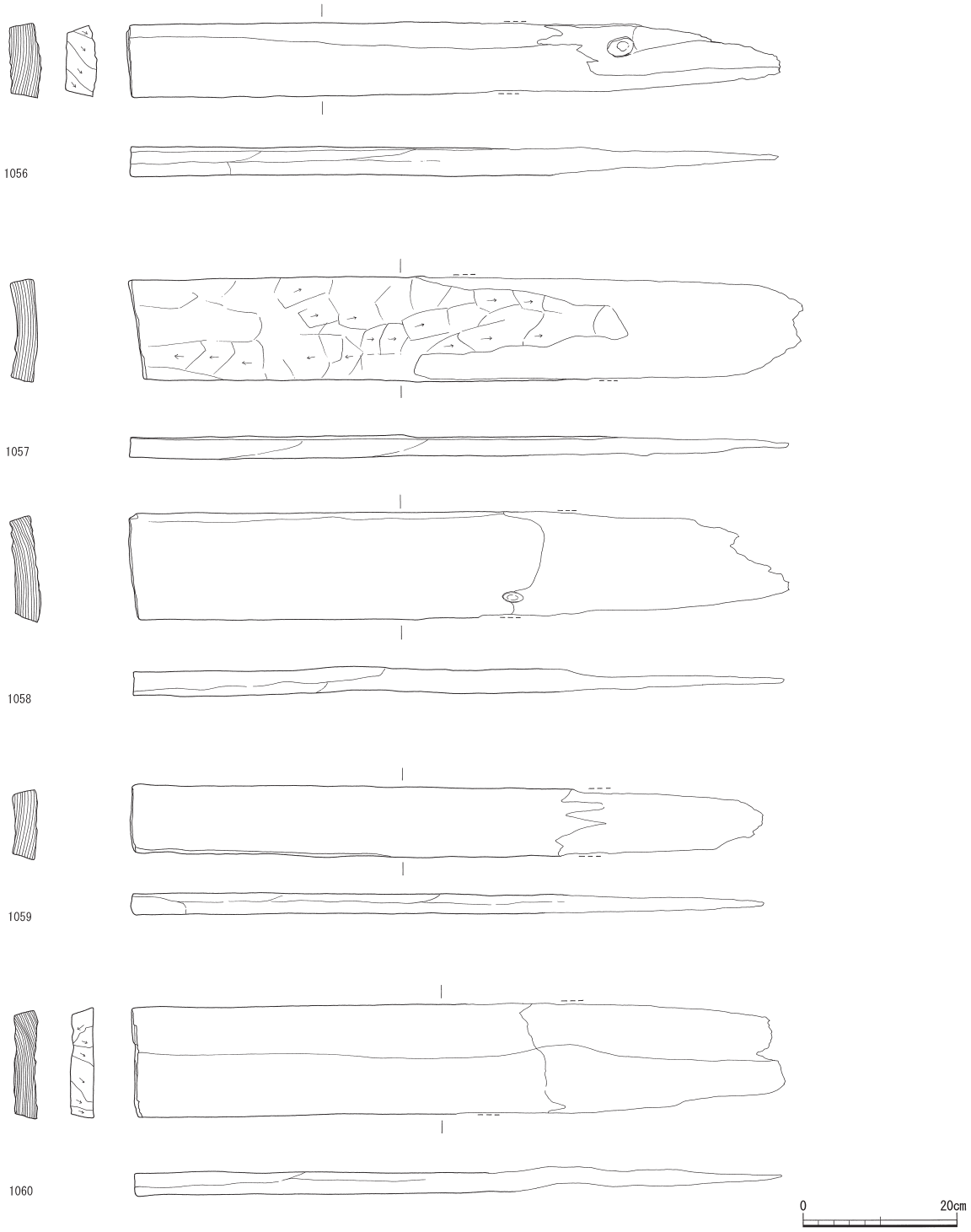



第82図　ＳＥ43井戸枠材①（１：８）

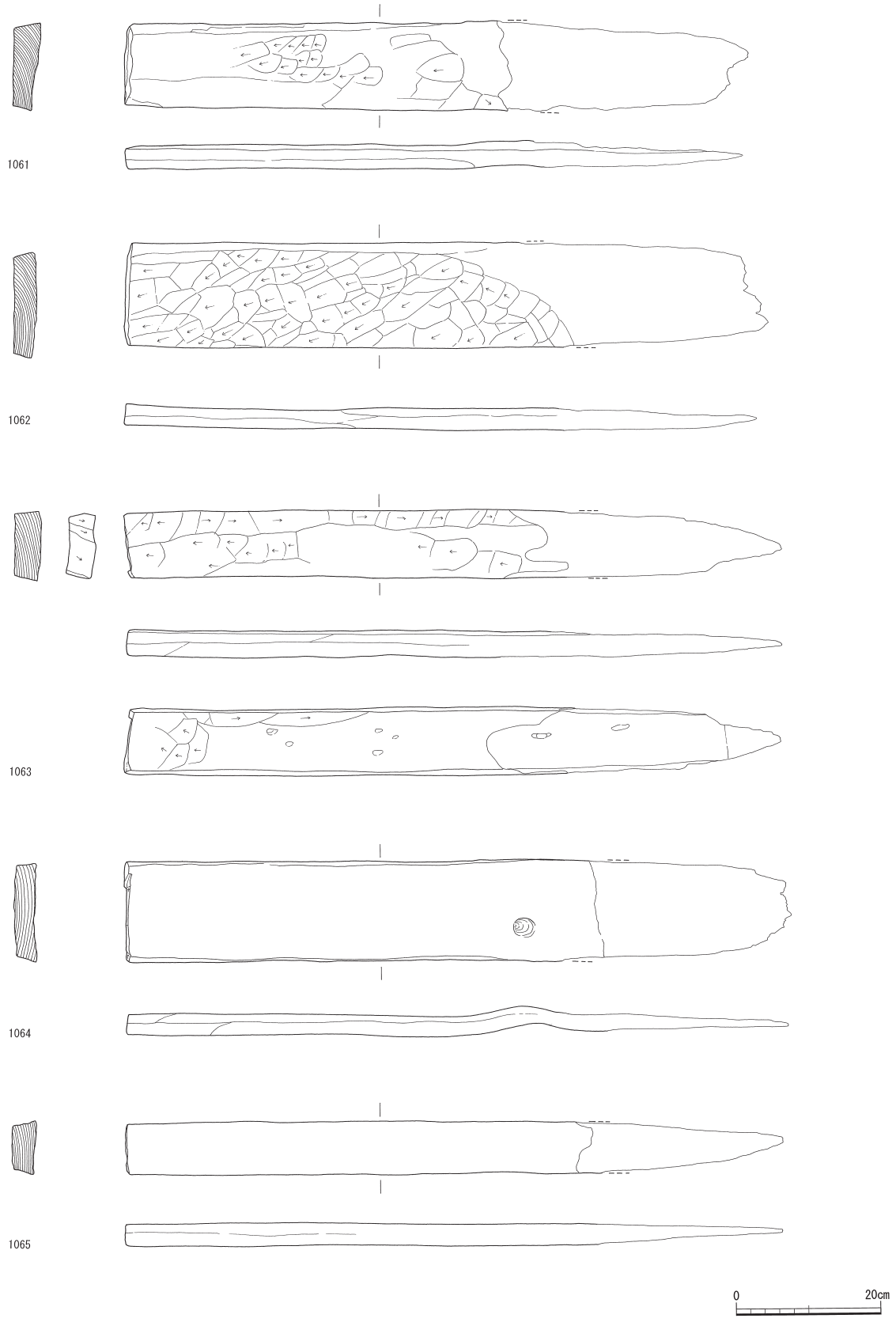
第83図　ＳＥ43井戸枠材②（１：８）



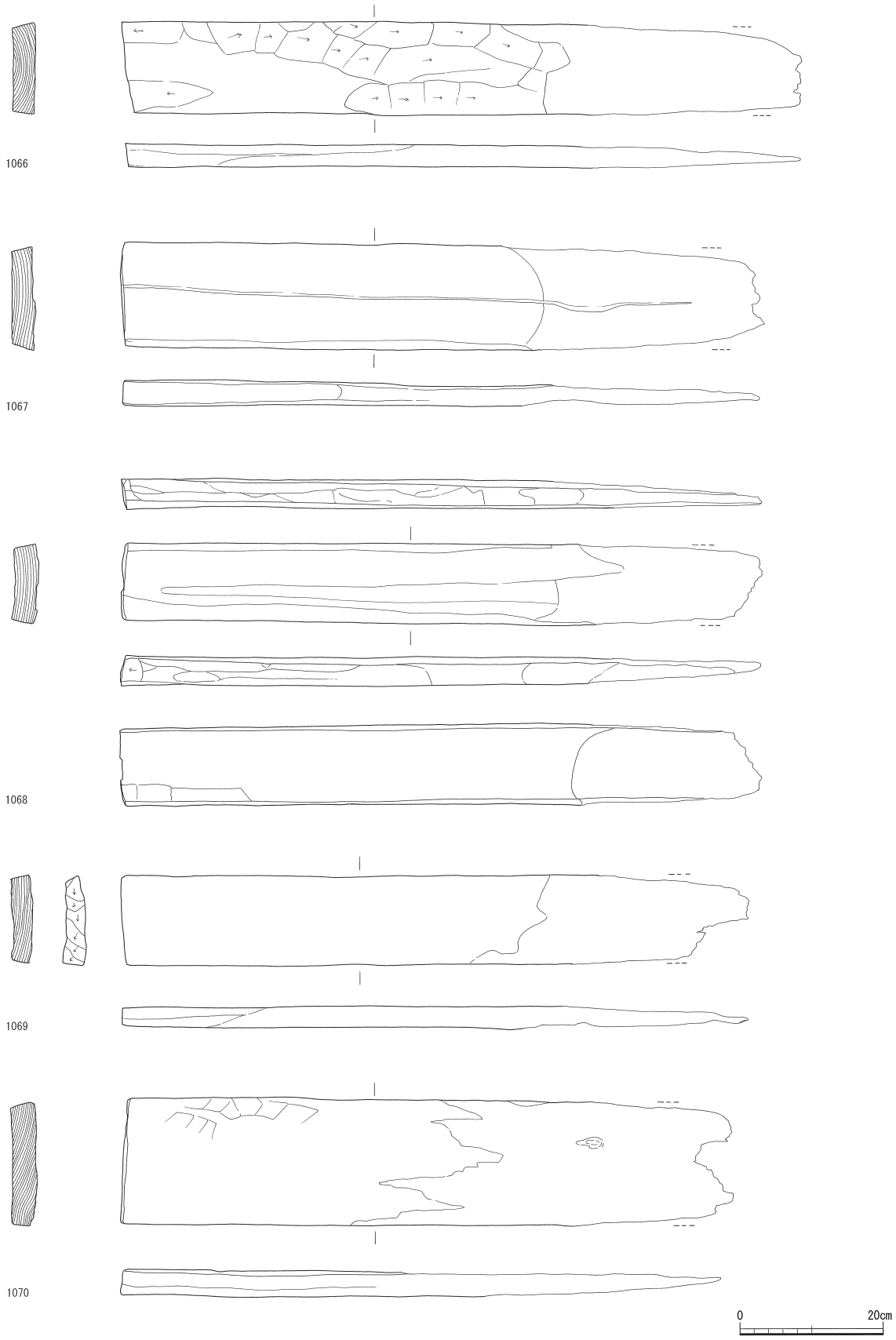

第84図　ＳＥ43井戸枠材③（１：８）



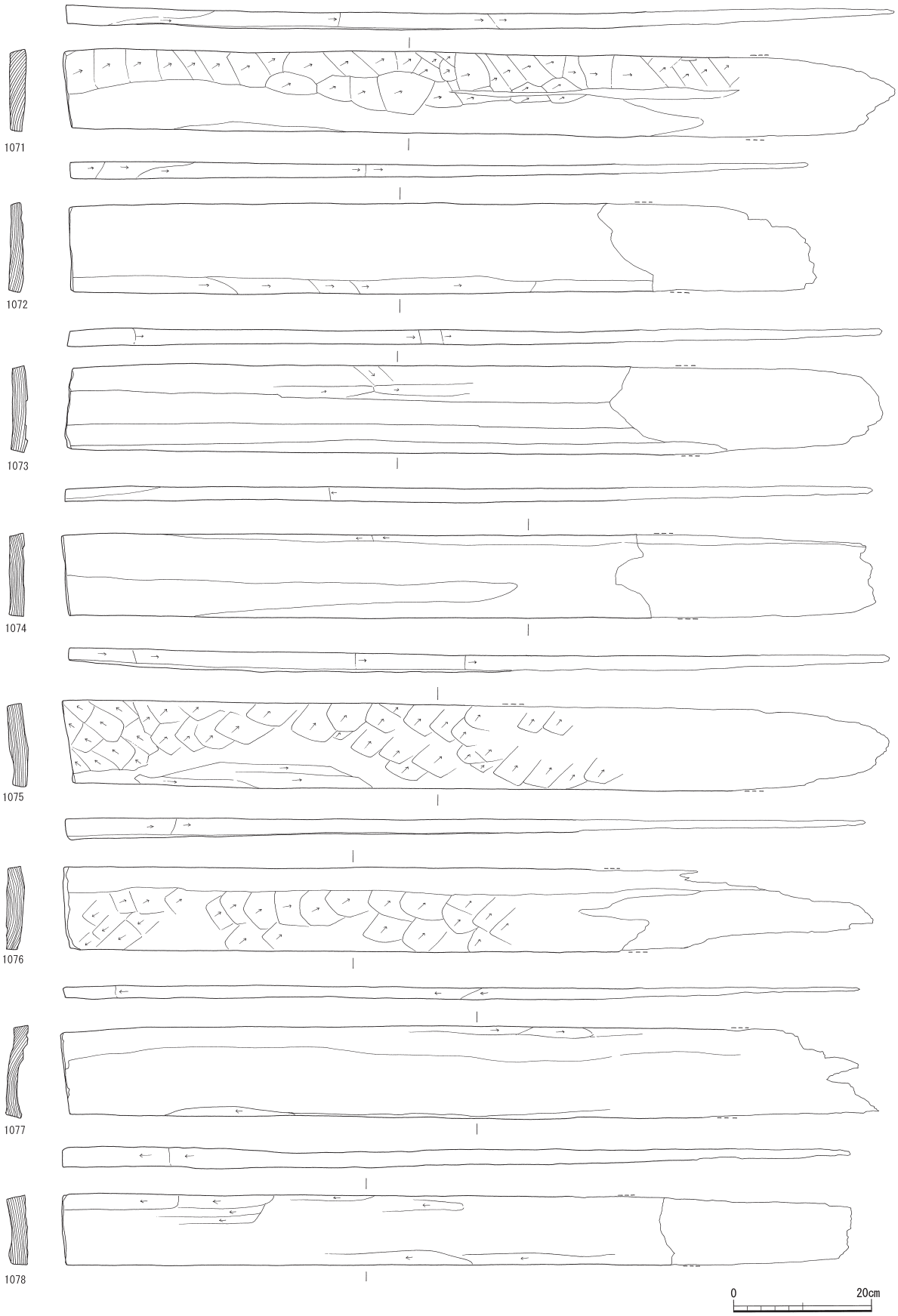

第85図　ＳＥ54井戸枠材①（１：８）



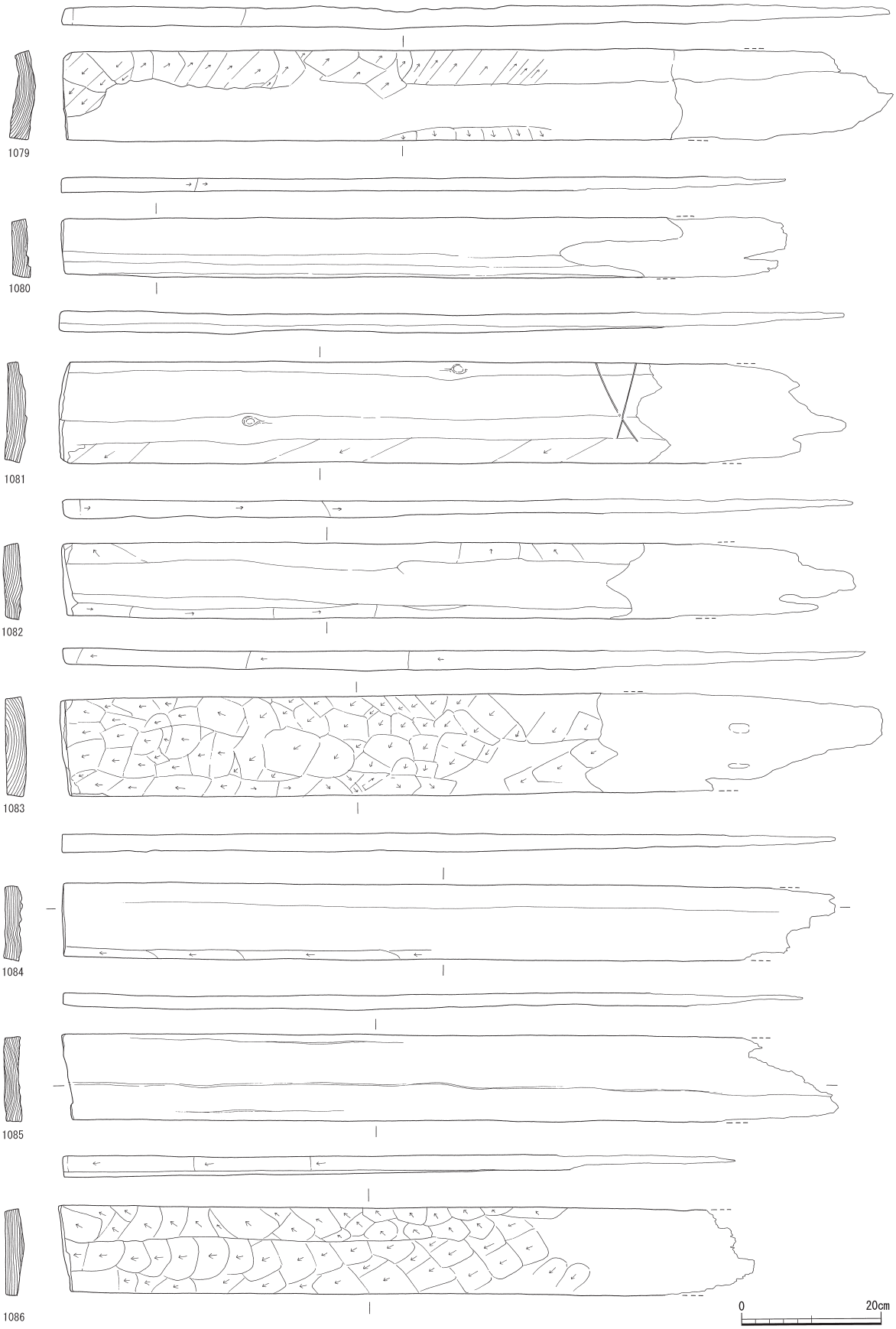

第86図　ＳＥ54井戸枠材②（１：８）



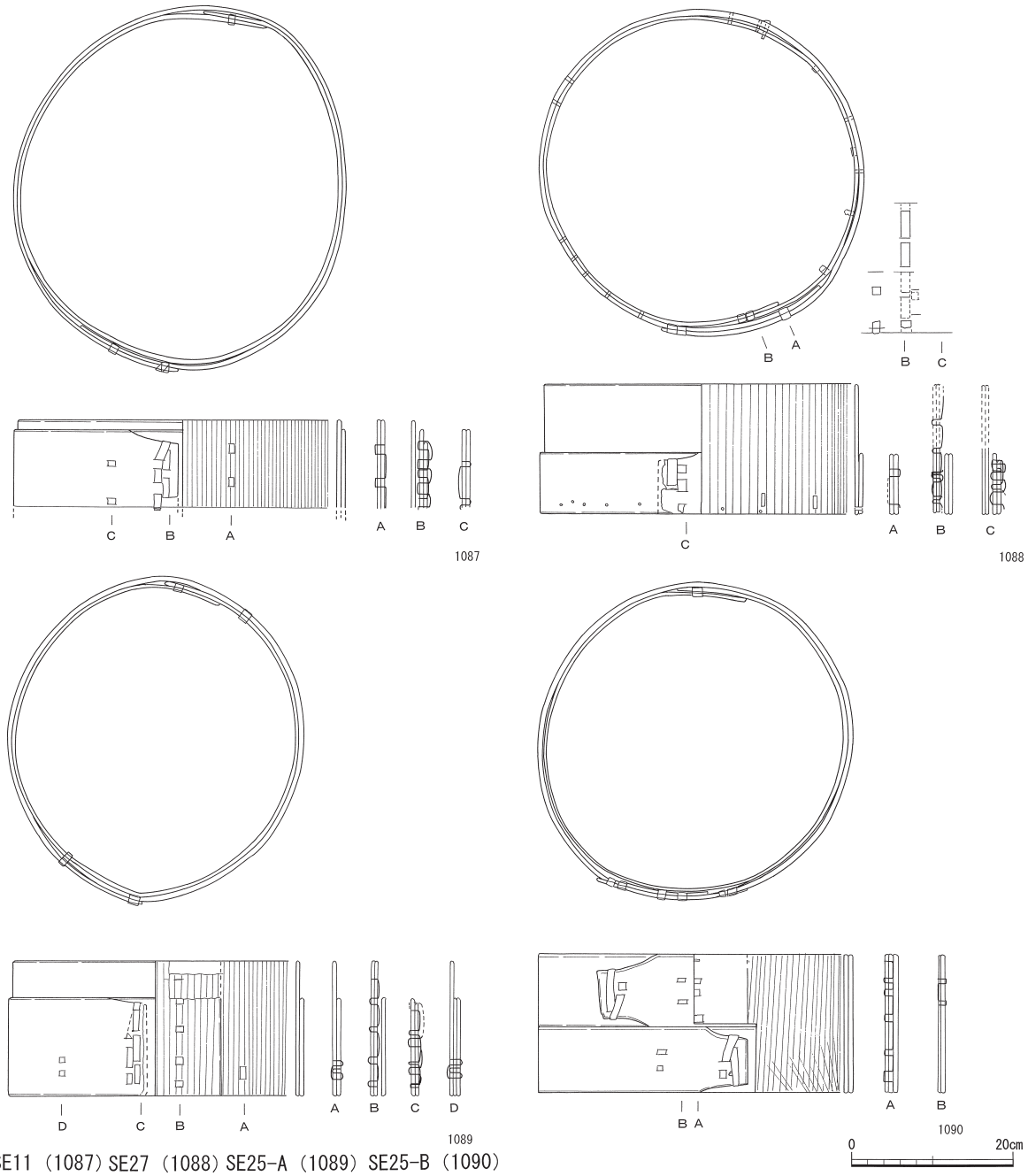

第87図　ＳＥ54井戸枠材③（１：８）




第88図　ＳＥ71井戸枠材①（１：８）

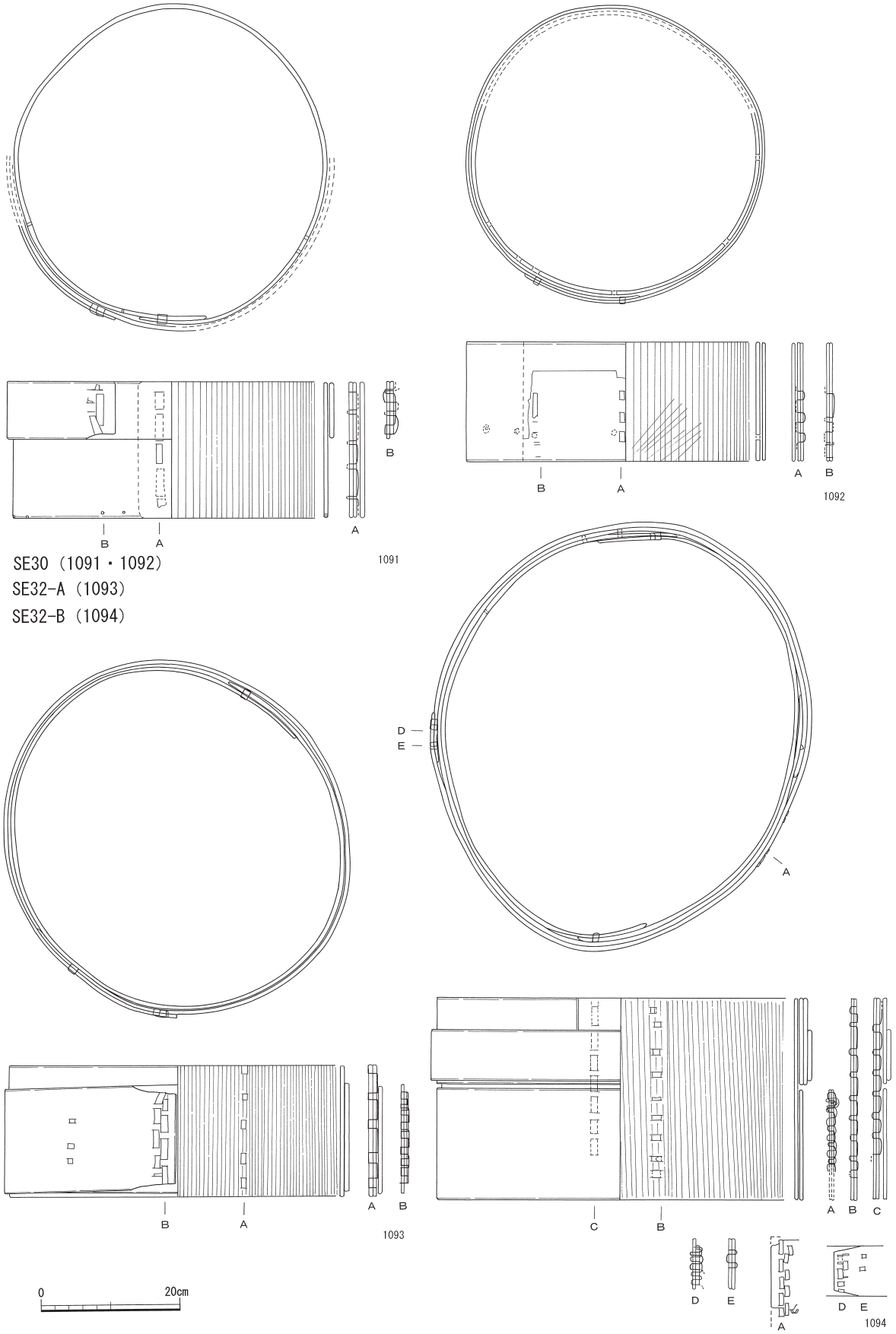



第89図　ＳＥ71井戸枠材②（１：８）

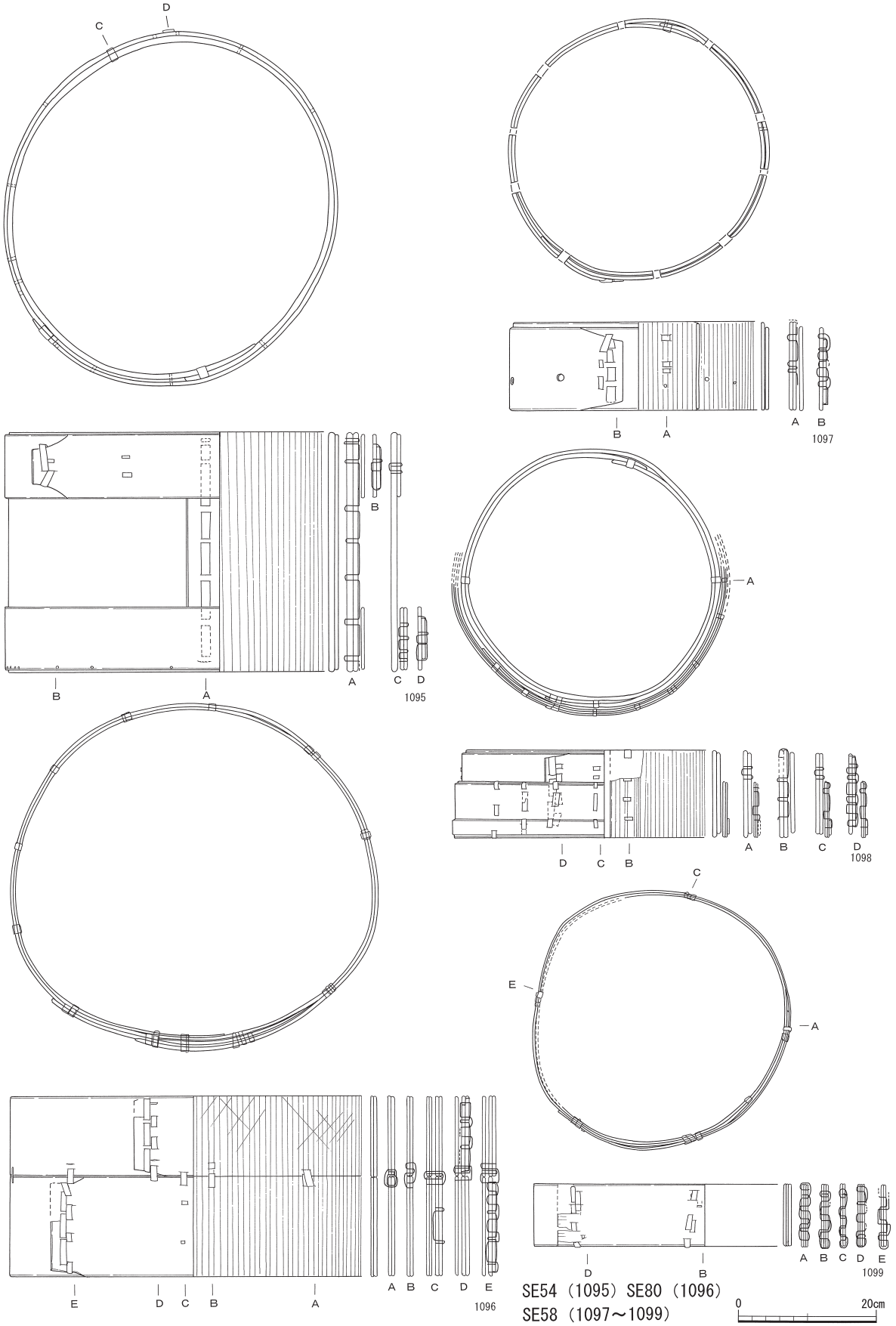



SE11（1087）SE27（1088）SE25-A（1089）SE25-B（1090）

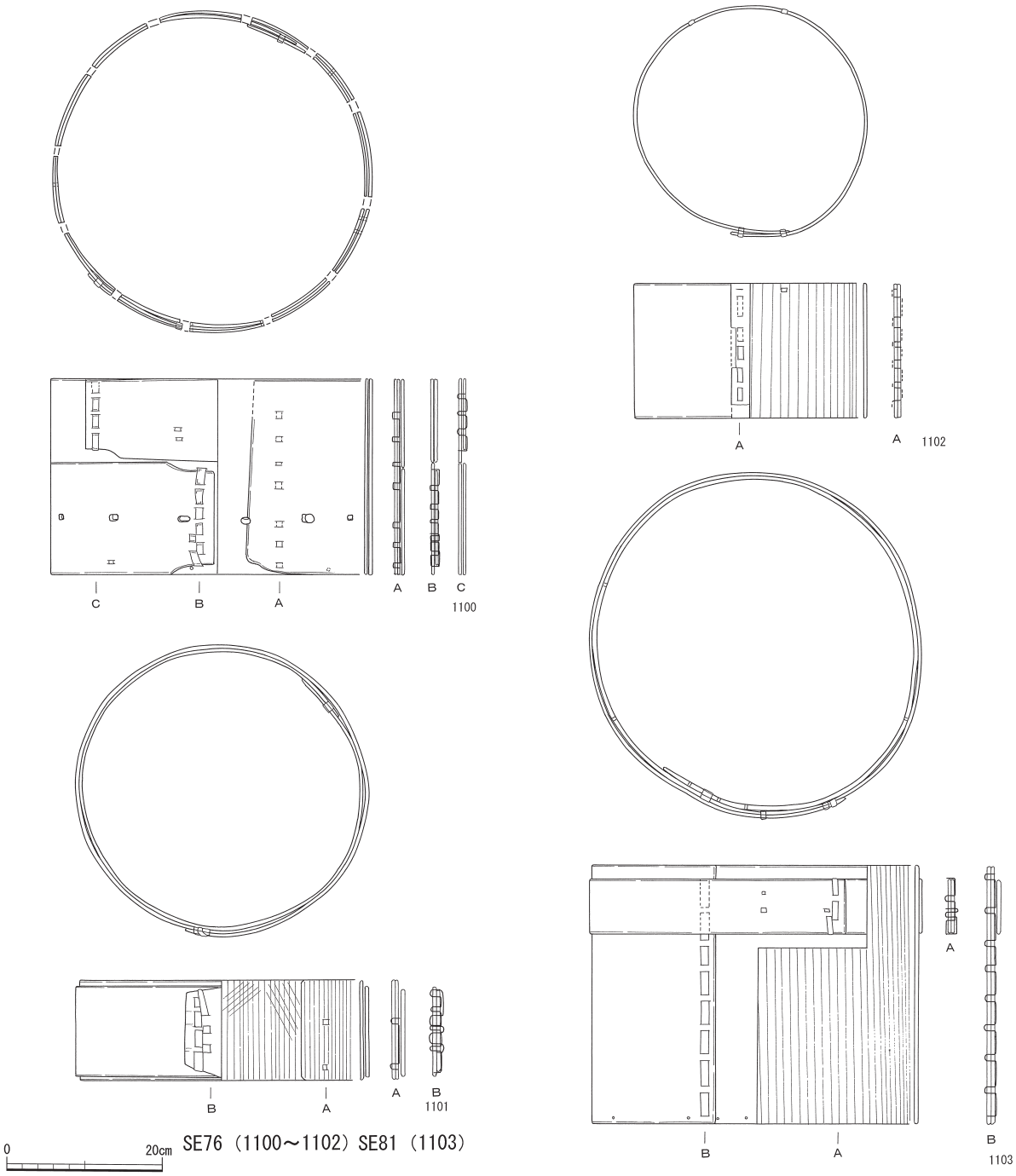
第90図　ＳＥ11・25－Ａ・Ｂ・27曲物（１：８）




第91図　ＳＥ30・32－Ａ・Ｂ曲物（１：８）




第92図　ＳＥ54・58・80曲物（１：８）




第93図　ＳＥ76・81曲物（１：８）

（1266～1268）は、1266が咸平元宝、1267が祥符通宝、1268が紹聖元宝である。

ＳＫ34　釘（1264）は断面長方形で、頭部の形状は不明である。

ＳＤ１　鉄鎌（1265）は刃先と柄が欠損する。

ＳＤ３　銭貨（1270）は２枚が付着しており、銭種は不明である。

包含層　銭貨（1271）は「元宝」のみが残存する。

註

（１）土器・陶磁器等の分類・編年は以下の文献による。

縄文土器：伊藤正人「第三章六　東海」『日本の考古学３縄文時代』上　2012年　青木書店

弥生土器・古式土師器：①三重県埋蔵文化財センター『村竹コノ遺跡』2000年

②愛知県埋蔵文化財センター『廻間遺跡』1990年

古代土師器・須恵器：斎宮歴史博物館『斎宮跡発掘調査報告Ⅰ』2001年

山茶椀・灰釉陶器：①楢崎彰一「猿投窯の編年について」『愛知県古窯跡群分布調査報告』Ⅲ　愛知県教育委員会　1983年

②藤澤良祐「山茶椀研究の現状と課題」『研究紀要』３　三重県埋蔵文化財センター　1994年

③愛知県『愛知県史別編　窯業２』2007年

④愛知県『愛知県史別編　窯業３』2012年

中世土器：伊藤裕偉「南伊勢・志摩地域の中世土器」『三重県史』資料編考古２　三重県　2008年

古瀬戸・瀬戸美濃産陶器：①藤澤良祐「瀬戸美濃大窯編年の再検討」『瀬戸市埋蔵文化財センター研究紀要』第10輯　2002年

②愛知県『愛知県史別編　窯業２』2007年

常滑産陶器：愛知県『愛知県史別編　窯業３』2012年

貿易陶磁：①山本信夫「中世前期の貿易陶磁器」『概説中世の土器・陶磁器』真陽社　1995年

②續伸一郎「中世後期の貿易陶磁器」（同上）

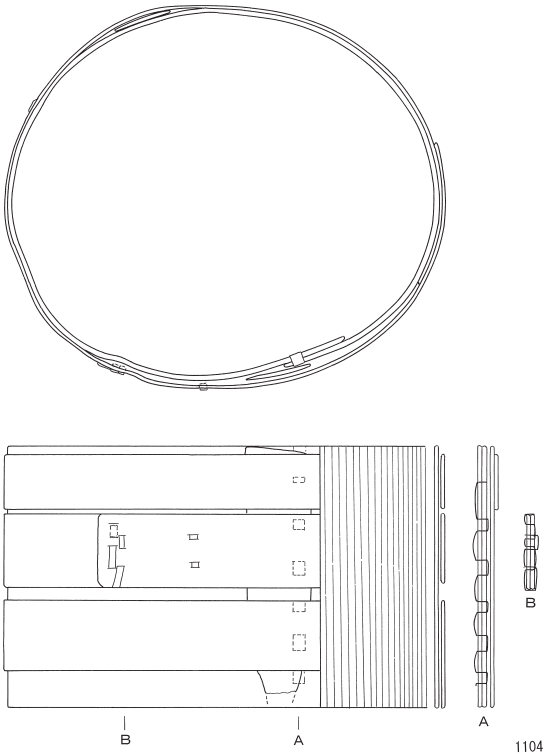
③大宰府市教育委員会『大宰府条坊跡XV－陶磁器分類編－』2000年

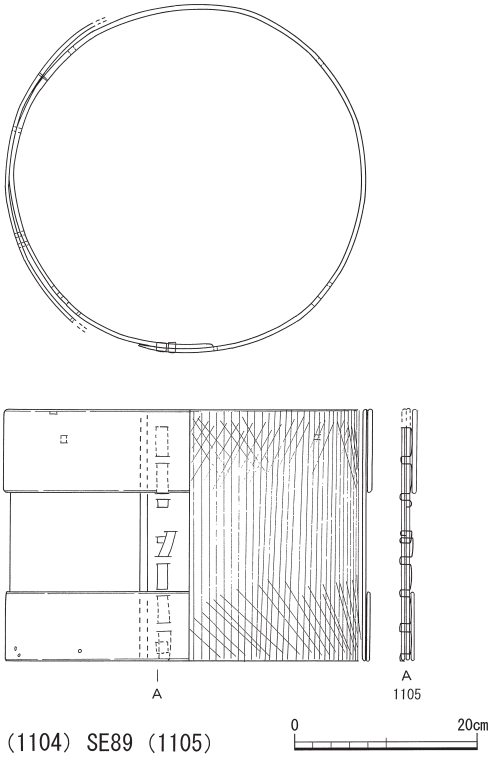
木製品：①伊藤隆夫・山田昌久編『木の考古学』海青社　2012年

②山口正紀「中世都市鎌倉の木の利用と役割」『木材の中世－利用と調達－』考古学と中世史研究12　高志書院　2015年

（２）三重県埋蔵文化財センター『南勢の考古資料１　世古遺跡・下沖遺跡・二ツ屋遺跡』2008年

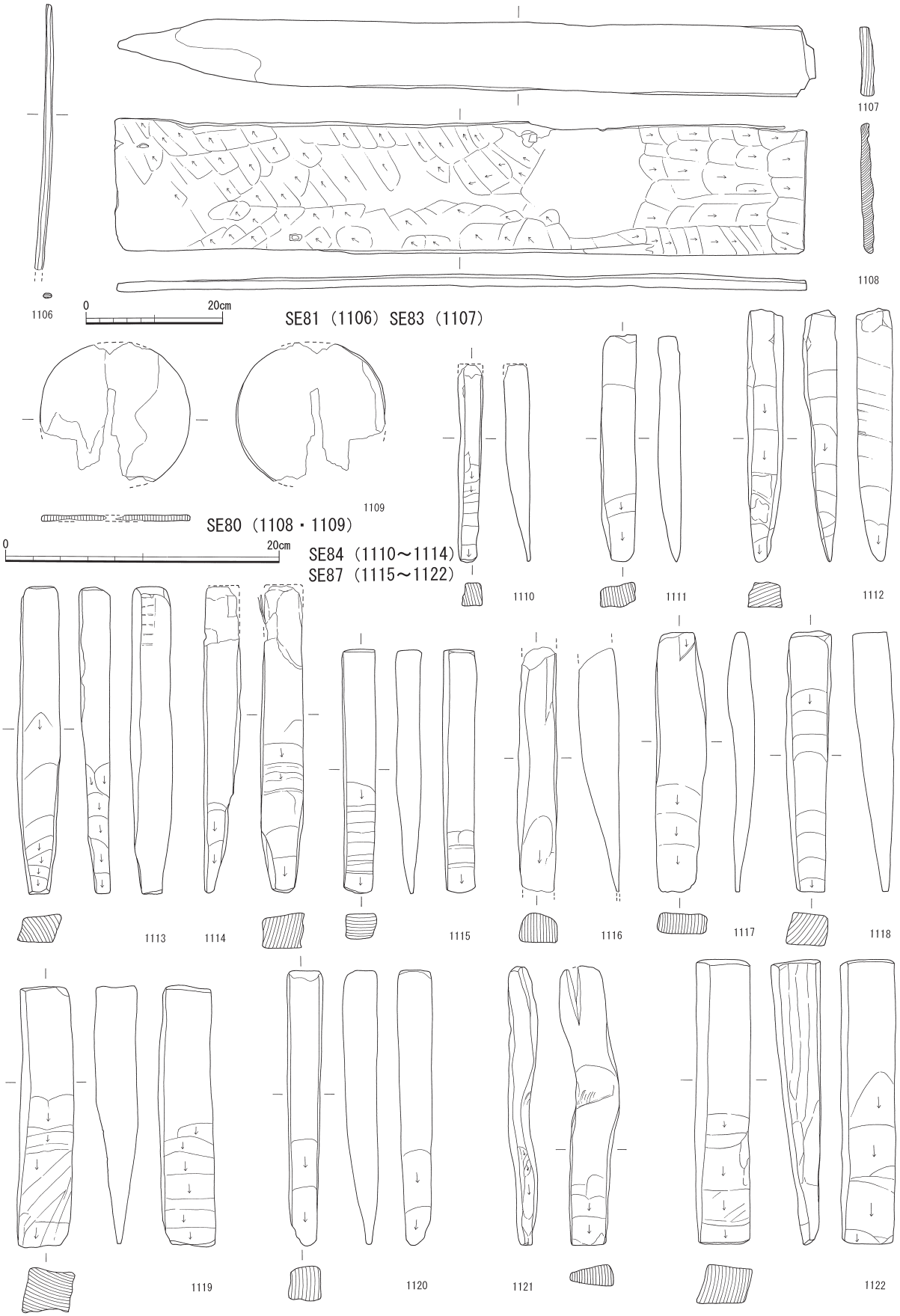
（３）註２前掲



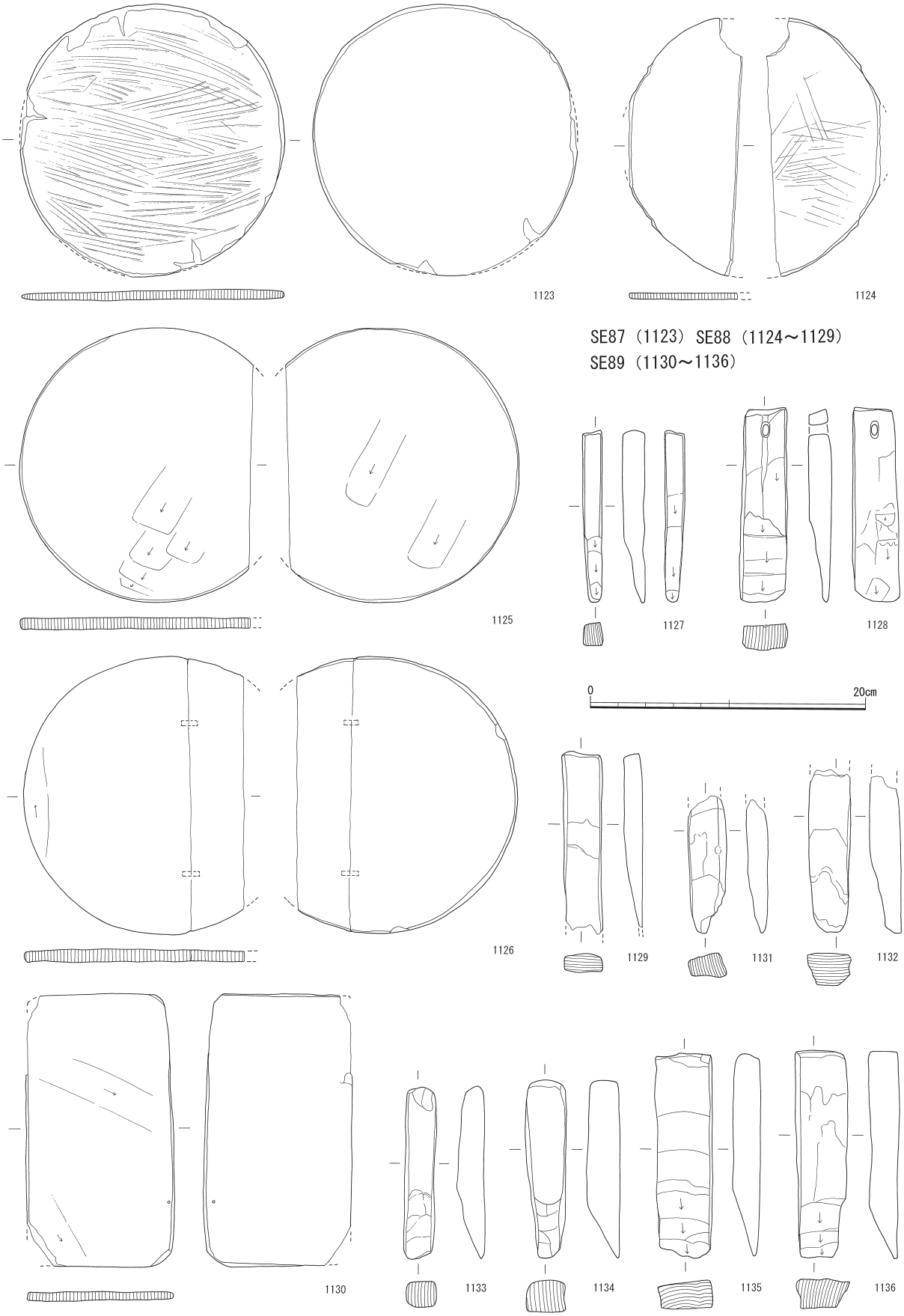




SE82（1104）SE89（1105）

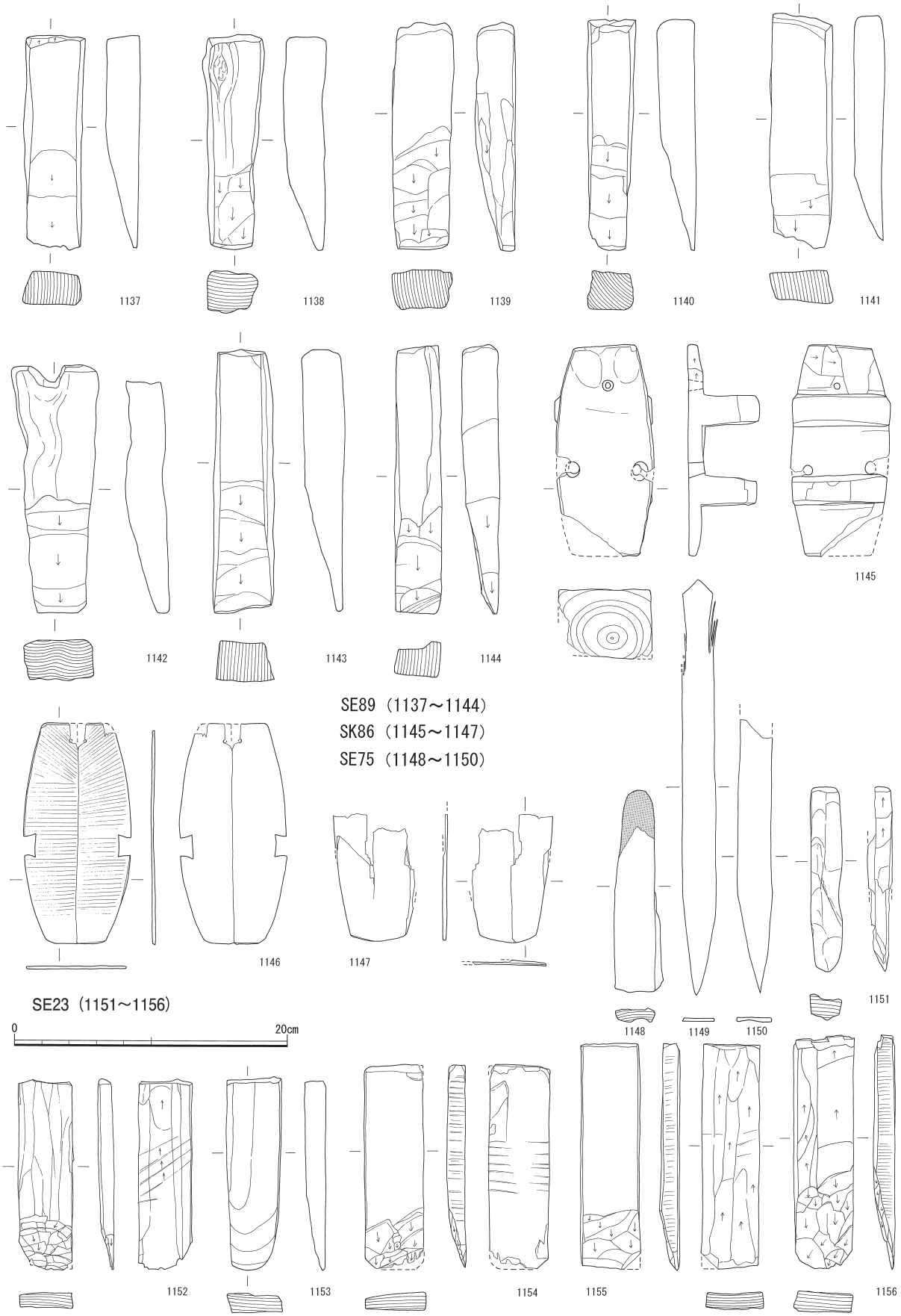
第94図　ＳＥ82・89曲物（１：８）



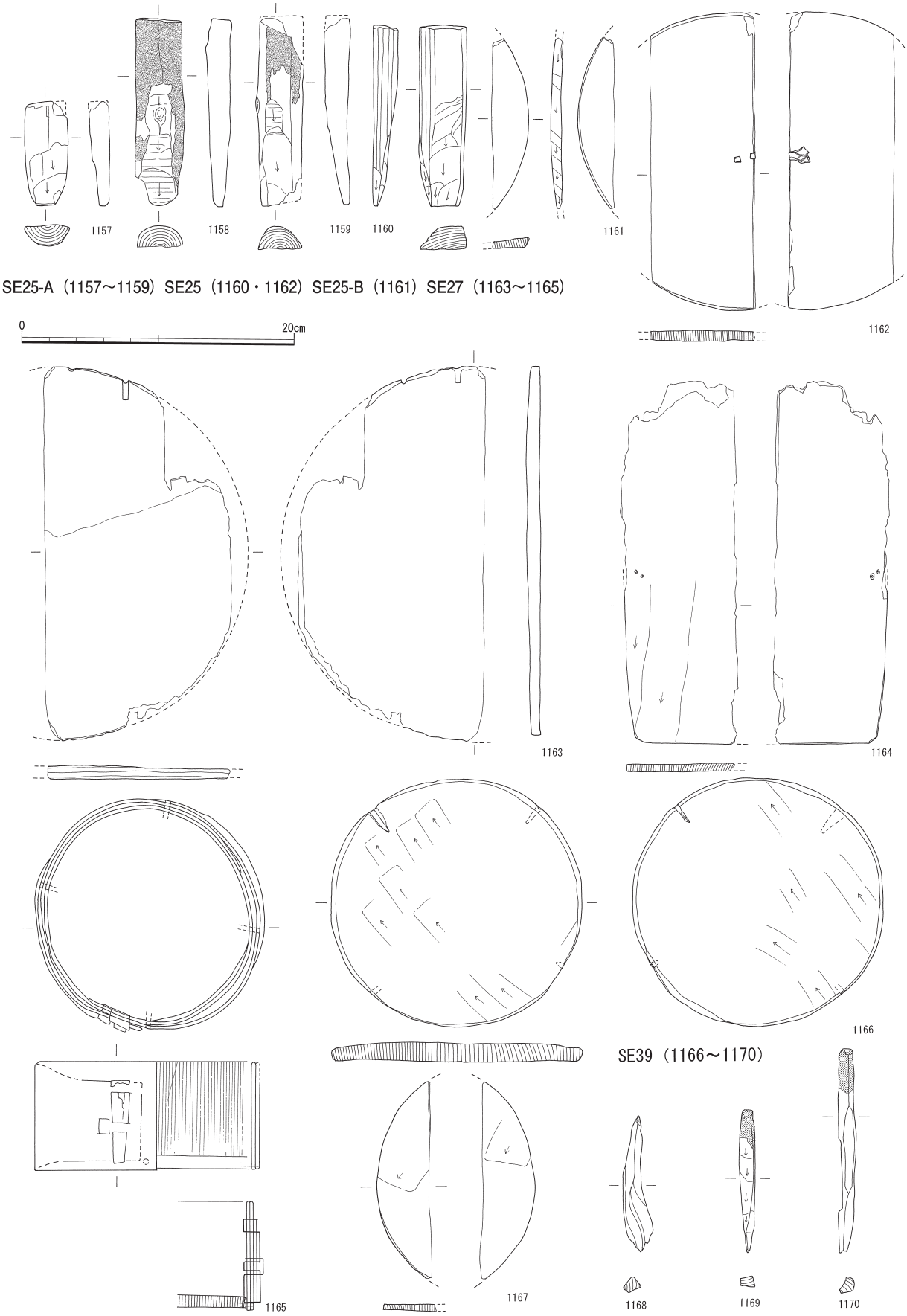

第95図　ＳＥ80・81・83・84・87木製品（１：４、1108は１：８）



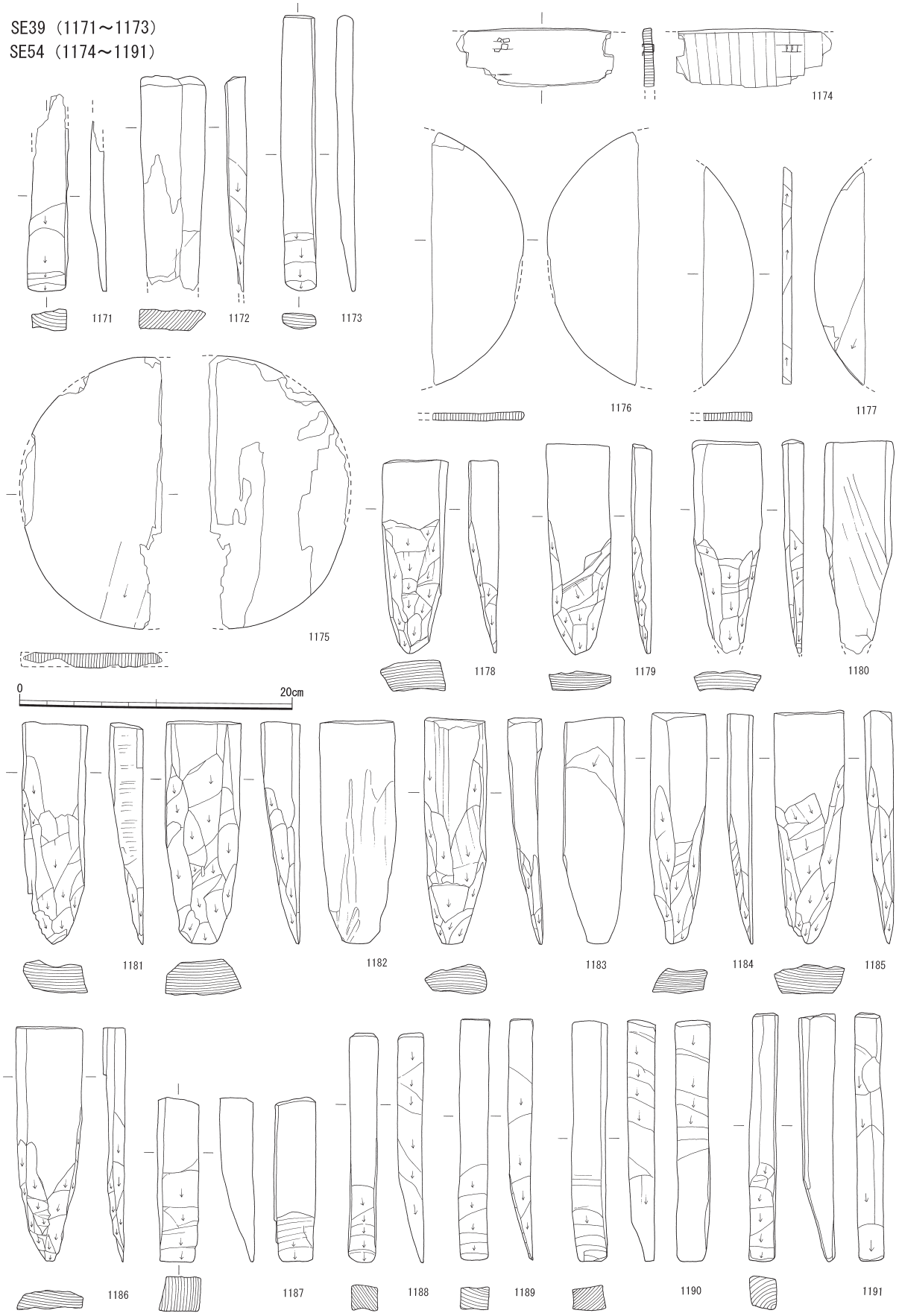

第96図　ＳＥ87～89木製品（１：４）



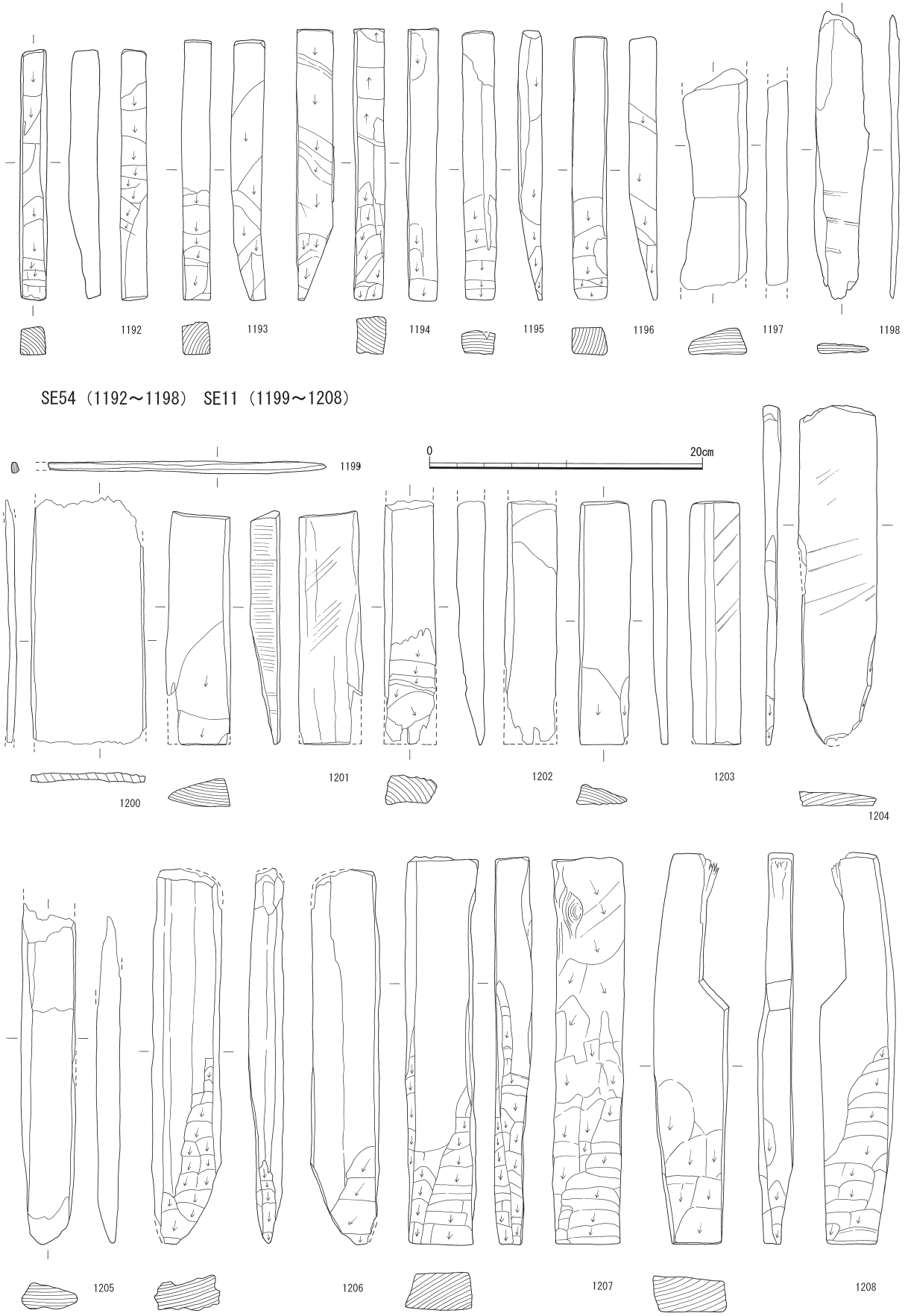

第97図　ＳＥ23・75・89、SK86木製品（１：４）



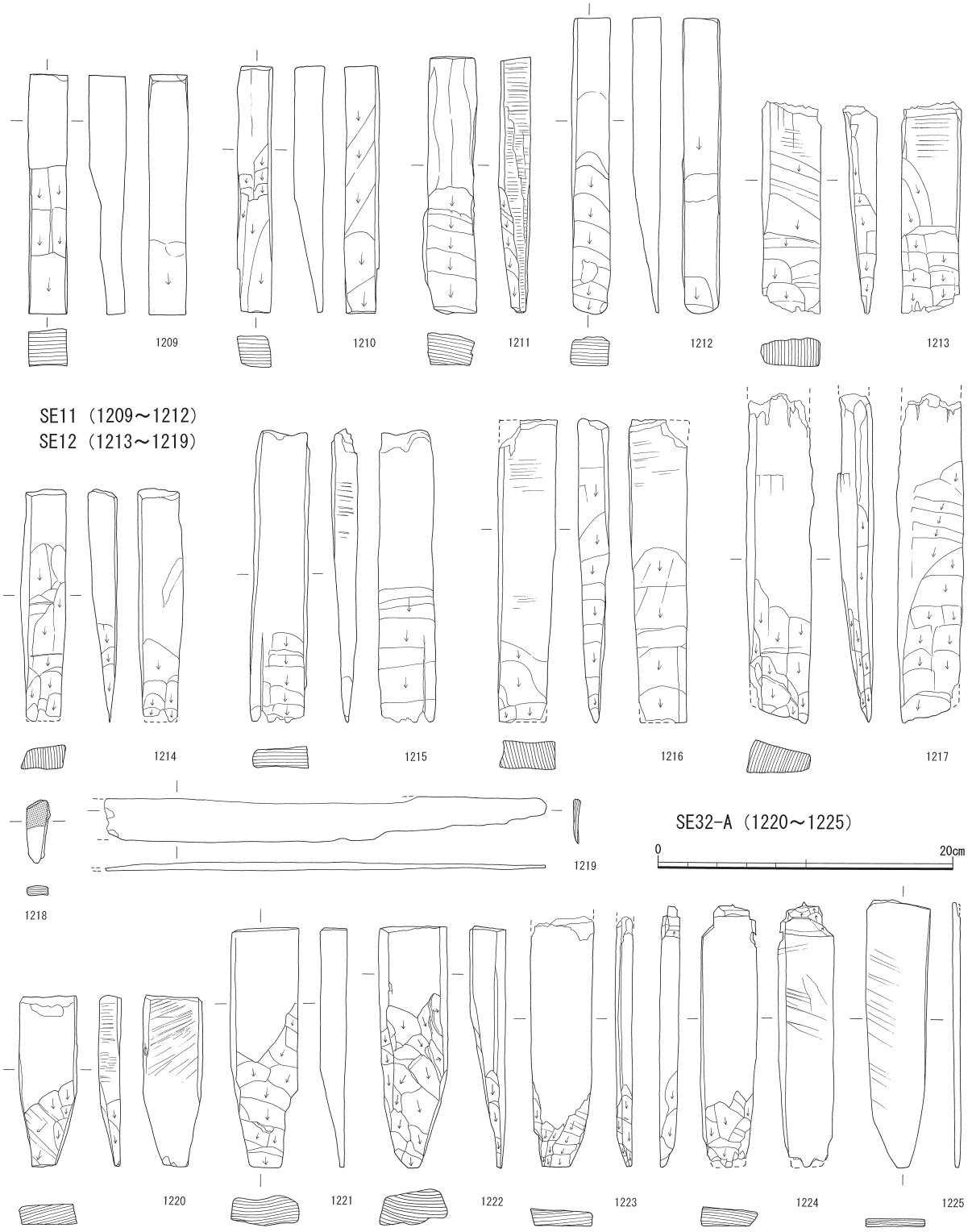

第98図　ＳＥ25・ＳＥ25－Ａ・Ｂ・27・39木製品（１：４）



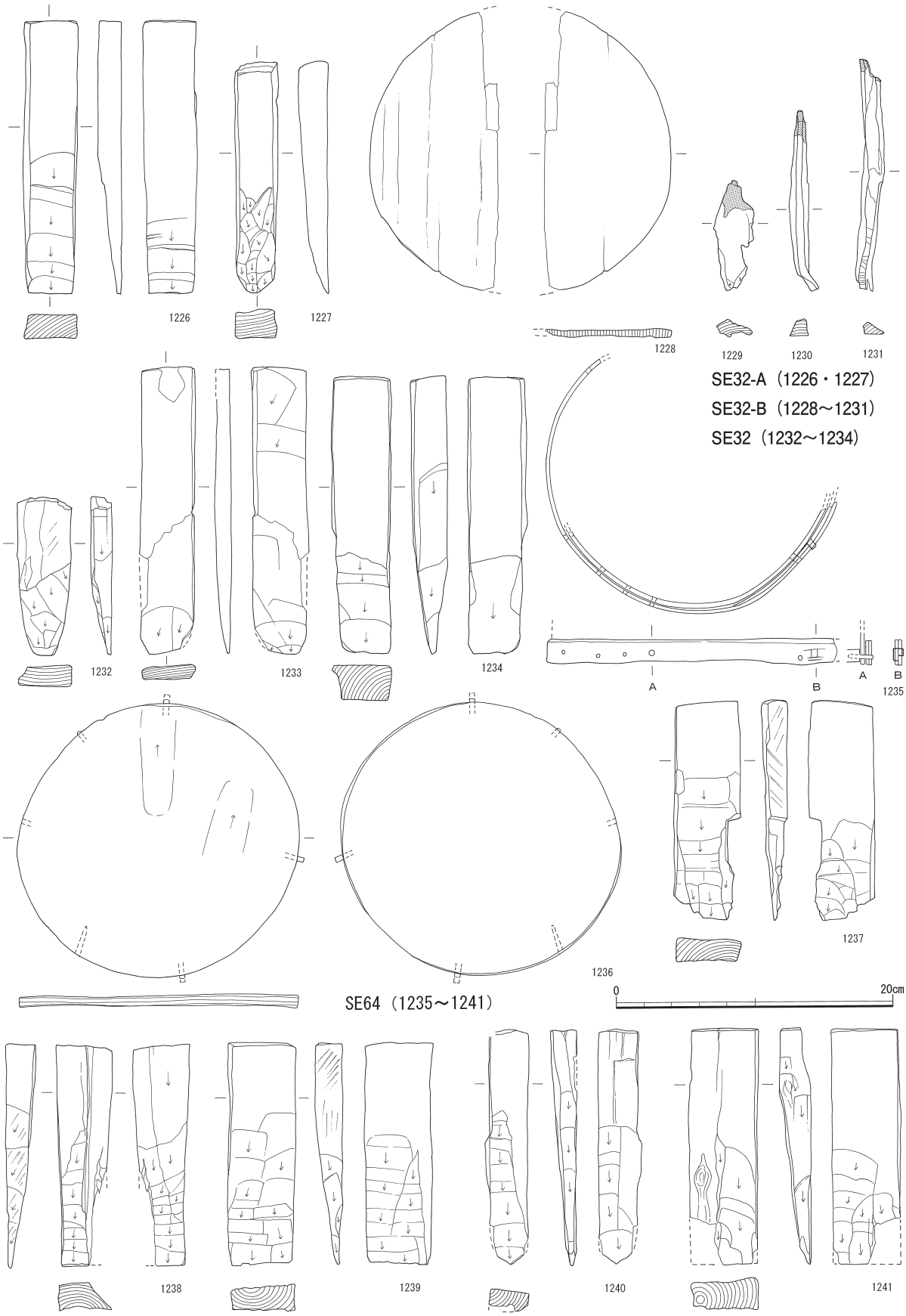

第99図　ＳＥ39・54木製品（１：４）



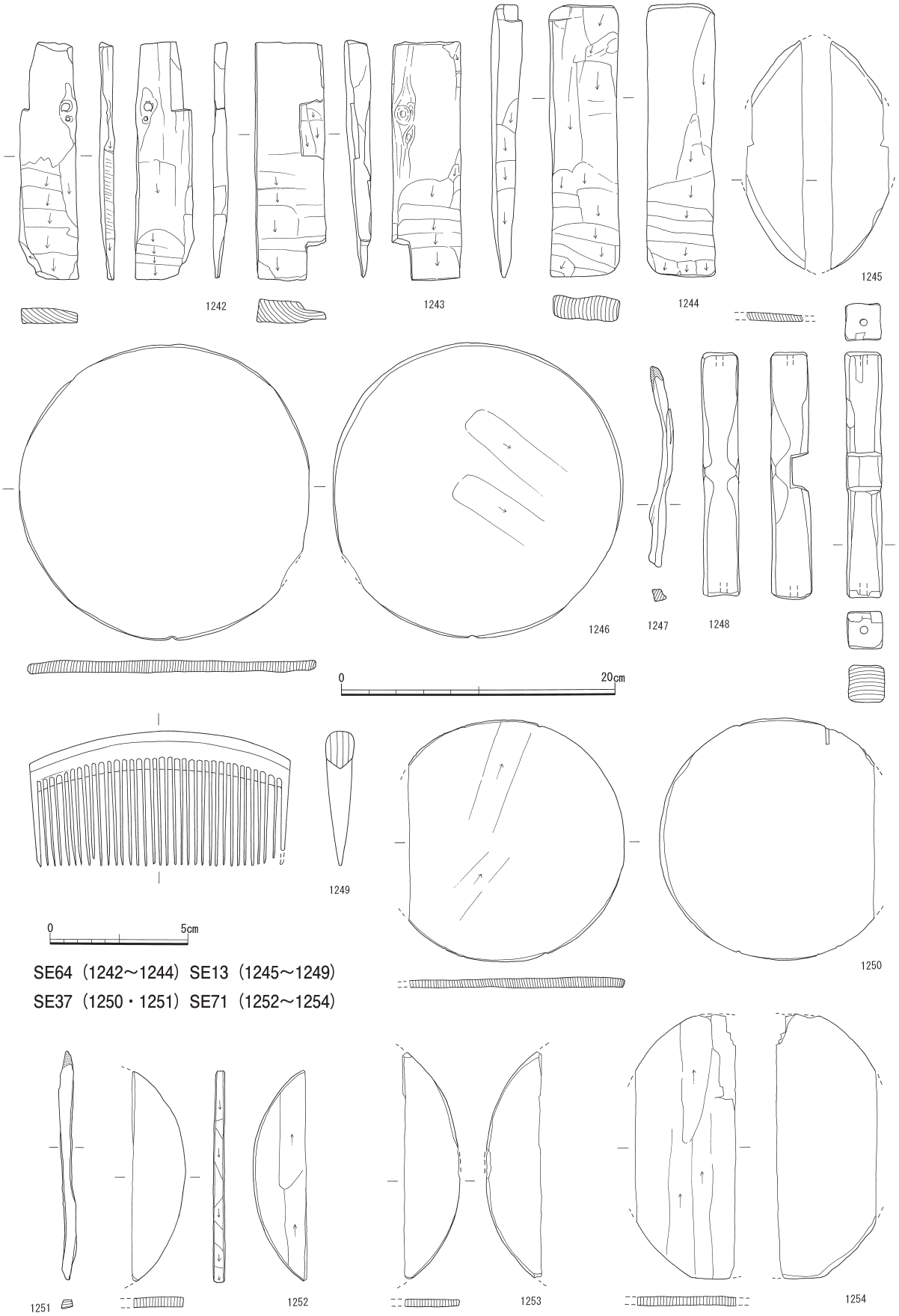

第100図　ＳＥ11・54木製品（１：４）



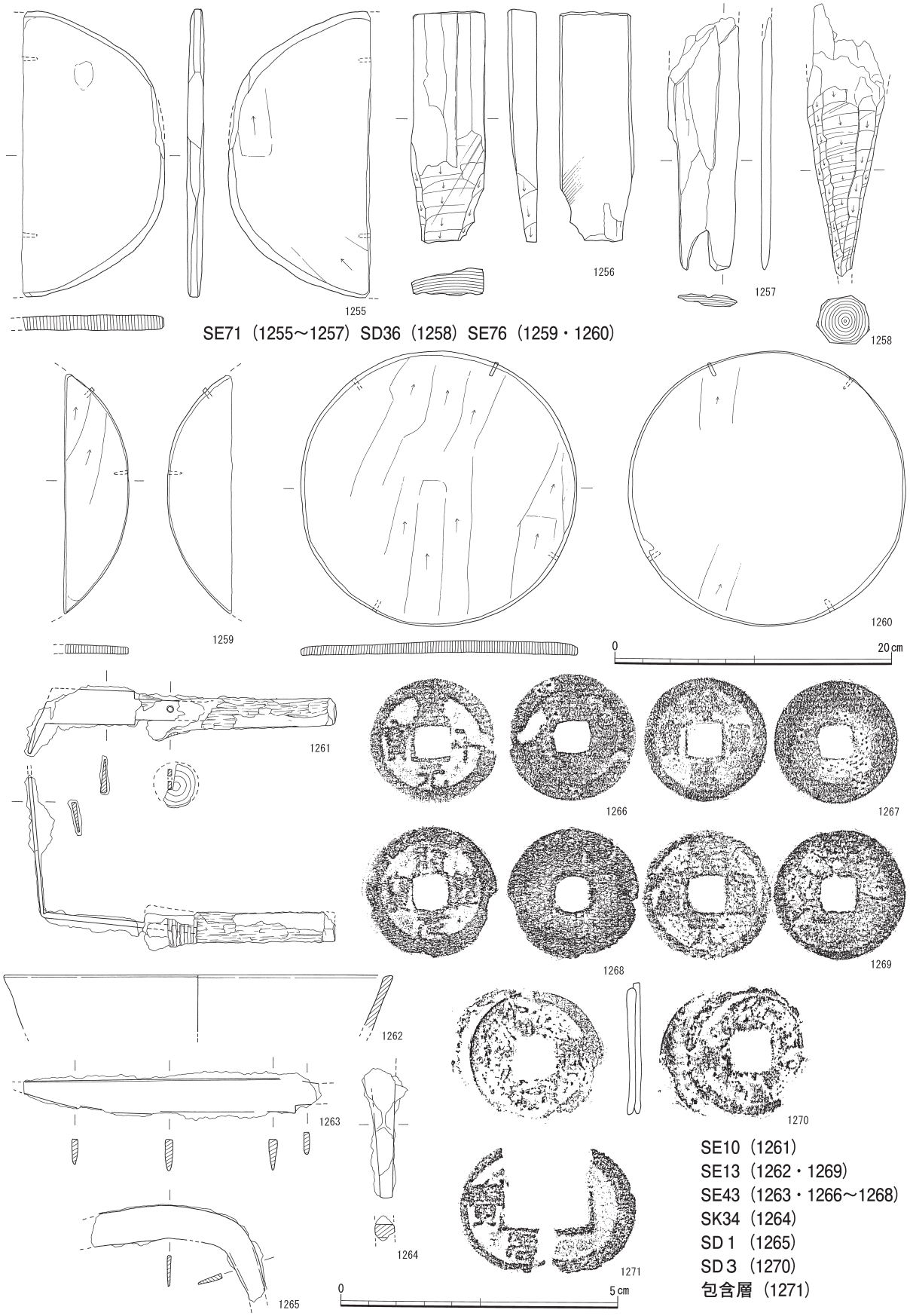

第101図　ＳＥ11・12・32－Ａ木製品（１：４）




第102図　ＳＥ32・32－Ａ・Ｂ・64木製品（１：４）




第103図　ＳＥ13・37・64・71木製品（１：４、1249は１：２）




第104図　ＳＥ71･76、ＳＤ36木製品、ＳＥ10･13･43、ＳＫ34、ＳＤ１・３、包含層金属製品（１：４、1266～1271は１：１）

## 第４表　遺物観察表

①土器・土製品（１）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 1 | 42-1 | 製塩土器 | — | — | — | 範確№36 | — | — | — | 底部<br>小片 | (外) ユビオサエ，ナデ<br>(内) ユビオサエ，ナデ | やや粗 | 橙2.5YR6/6 | |
| 2 | 42-2 | 製塩土器 | — | — | — | 範確№40 | — | — | — | 底部<br>小片 | (外) ユビオサエ，ナデ<br>(内) ユビオサエ，ナデ | 粗 | 橙5YR7/6 | |
| 3 | 42-4 | 土師器 | 杯 | — | — | 範確№40 | 14.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙5YR7/6 | |
| 4 | 42-3 | 土師器 | 高杯 | — | — | 範確№40 | — | — | — | 脚柱部<br>12/12 | (外) ケズリ，ハケ，ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 橙5YR7/8 | 面取り７面 |
| 5 | 43-1 | 土師器 | 甕 | — | — | 範確№45 | 17.4 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ後ユビオサエ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 6 | 43-2 | 須恵器 | 杯身 | — | — | 範確№45 | 10.0 | — | 3.7 | 5/12 | (外) ロクロナデ，ヘラオコシ後ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰N6/ | |
| 7 | 43-4 | 土師器 | 甕 | — | — | 範確№50 | 14.0 | — | — | 口縁部<br>4/12 | (外) ヨコナデ後ユビオサエ，ハケ<br>(内) ヨコナデ後ユビオサエ，ハケ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 8 | 42-8 | 土師器 | 甕 | — | — | 範確№47 | 20.8 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ハケ後ヨコナデ，ハケ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 9 | 42-7 | 土師器 | 甕 | — | — | 範確№47 | 13.6 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ハケ後ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい橙5YR7/4 | |
| 10 | 42-6 | 土師器 | 椀 | — | — | 範確№47 | 11.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰黄褐10YR6/2 | |
| 11 | 42-5 | 土師器 | 皿 | — | — | 範確№47 | 14.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙5YR7/8 | |
| 12 | 43-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | — | — | 範確№48 | — | 6.4 | — | 底部<br>4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 13 | 43-5 | 須恵器 | 杯蓋 | — | — | 範確№63<br>SD | 15.8 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，ロクロケズリ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰N6/ | |
| 14 | 43-6 | 土師器 | 甑 | — | — | 範確№63<br>SD | — | — | — | 底部<br>小片 | (外) ハケ，ユビオサエ，ナデ<br>(内) ケズリ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 15 | 91-2 | 土師器 | 皿 | A | F17 | SE79 | 9.2 | — | 1.9 | 9/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | |
| 16 | 91-5 | 土師器 | 皿 | A | F17 | SE79 | 9.4 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ナデ<br>(内) ナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | 輪花風押圧キザミ２か所残、内面赤彩？ |
| 17 | 91-1 | 土師器 | 皿 | A | F17 | SE79 | 9.6 | — | 2.1 | ほぼ完存 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや粗 | 灰白10YR8/2 | |
| 18 | 90-8 | 土師器 | 皿 | A | F17 | SE79 | 10.4 | — | 2.2 | 2/12 | 表面剥離で調整不明 | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 19 | 91-4 | ロクロ<br>土師器 | 皿 | A | F17 | SE79 | 9.3 | 4.5 | 2.3 | 11/12 | (外) ロクロナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 20 | 91-3 | ロクロ<br>土師器 | 皿 | A | F17 | SE79 | 11.1 | 4.8 | 2.6 | 7/12 | (外) ロクロナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | |
| 21 | 90-7 | ロクロ<br>土師器 | 椀 | A | F17 | SE79 | 15.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | やや粗 | 灰白10YR8/2 | |
| 22 | 90-3 | 灰釉陶器 | 椀 | A | F17 | SE79 | — | 6.6 | — | 底部<br>4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 黄灰2.5Y6/1 | 内面使用痕 |
| 23 | 90-5 | 灰釉陶器 | 椀 | A | F17 | SE79 | — | 6.8 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 24 | 90-2 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | F17 | SE79 | — | 7.8 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 黄灰2.5Y6/1 | 内面使用痕、籾殻痕 |
| 25 | 90-4 | 灰釉陶器 | 椀 | A | F17 | SE79 | — | 6.8 | — | 底部<br>7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 26 | 90-1 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | F17 | SE79 | — | 7.8 | — | 底部<br>6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5YR7/1 | 外内面煤付着、籾殻痕、砂粒痕 |
| 27 | 89-3 | 土師器 | 甕 | A | F17 | SE79 | 14.5 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ？<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ハケ | やや密 | にぶい黄橙10YR6/3 | |
| 28 | 89-2 | 土師器 | 甕 | A | F17 | SE79 | 16.4 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | やや粗 | 淡赤橙2.5YR7/4 | |
| 29 | 89-1 | 土師器 | 鍋 | A | F17 | SE79<br>№1・2 | 22.2 | — | — | 6/12 | (外) ユビオサエ後ヨコナデ・ナデ・ケズリ<br>(内) ユビオサエ後ヨコナデ・後ナデ | やや粗 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 30 | 90-6 | 土製品 | 加工<br>円盤 | A | F17 | SE79 | 長3.8 | 幅3.9 | — | 完形 | 打ち欠き | 密 | 灰白10YR8/2 | 土師器甕を転用、9.0ｇ |
| 31 | 93-1 | 土師器 | 鍋 | A | C16 | SE80 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | 内面煤付着 |
| 32 | 92-2 | 土師器 | 鍋 | A | C16 | SE80 | 17.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ？ | 密 | にぶい橙5YR7/4 | |
| 33 | 92-1 | 土師器 | 鍋 | A | C16 | SE80 | 28.4 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ？ | やや密 | 淡黄2.5Y8/3 | 外面煤付着 |
| 34 | 93-7 | 土師器 | 皿 | A | C16 | SE80 | 7.4 | — | 0.8 | 11/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 35 | 93-6 | 土師器 | 皿 | A | C16 | SE80 | 8.0 | — | 1.0 | 10/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 36 | 93-8 | 土師器 | 皿 | A | C16 | SE80 | 9.6 | — | 2.3 | 口縁部<br>3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 37 | 93-3 | 土師器 | 皿 | A | C16 | SE80 | 9.6 | — | 2.5 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 38 | 93-2 | 土師器 | 皿 | A | C16 | SE80 | 10.8 | — | 2.4 | 2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 39 | 93-4 | 土師器 | 皿 | A | C16 | SE80 | 10.8 | — | 2.6 | 口縁部<br>5/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 40 | 93-5 | 土師器 | 皿 | A | C16 | SE80 | 11.2 | — | 2.5 | 12/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 41 | 92-5 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | C16 | SE80 | 13.2 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 外内面煤付着 |
| 42 | 92-6 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | C16 | SE80 | 14.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | |
| 43 | 92-4 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | C16 | SE80 | 14.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 44 | 92-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | C16 | SE80 | 15.2 | 7.6 | 5.1 | 7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 45 | 92-7 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | C16 | SE80 | — | 6.0 | — | 底部<br>5/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 46 | 94-1 | 常滑 | 甕 | A | C16 | SE80 | 37.0 | — | — | 口縁部<br>3/12 | (外) ヨコナデ，格子タタキ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰赤2.5YR4/2 | |
| 47 | 2-2 | 土師器 | 皿 | A | G16 | SE81 | 9.7 | — | — | 口縁部<br>3/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 48 | 2-1 | ロクロ<br>土師器 | 椀 | A | G16 | SE81 | — | 7.9 | — | 底部<br>7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 褐灰10YR6/1 | |
| 49 | 2-3 | 土師器 | 甕 | A | G16 | SE81 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |

①土器・土製品（２）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 50 | 1-7 | 灰釉陶器 | 椀 | A | G16 | SE81<br>井戸枠内 | — | 7.6 | — | 底部<br>6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 51 | 2-5 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H16 | SE81 | — | 7.7 | — | 底部<br>6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | 打ち欠きか、内面使用痕 |
| 52 | 3-6 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H16 | SE81 | — | 7.8 | — | 底部<br>9/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 53 | 4-4 | 須恵器 | 壺 | A | G16 | SE81 | — | 16.2 | — | 底部<br>1/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ケズリ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 54 | 1-4 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82 | 15.8 | 6.6 | 4.9 | 5/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 籾殻痕、<br>内面使用痕 |
| 55 | 3-5 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82 | 16.4 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 56 | 4-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82 | — | 7.6 | — | 底部<br>4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 57 | 4-1 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82 | — | 8.0 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 58 | 4-2 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82 | — | 8.2 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 59 | 1-6 | 陶器<br>(山茶椀) | 皿 | A | H20 | SE82 | — | 4.6 | — | 底部<br>12/12 | (外) ロクロナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | 内面使用痕 |
| 60 | 3-1 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>№1 | 16.0 | 7.3 | 6.4 | 完形 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白N7/1 | 輪花４か所、漬け掛け、<br>内面使用痕 |
| 61 | 1-2 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>№6 | 17.0 | 8.1 | 6.6 | 8/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | 輪花２か所残、重ね焼き痕、<br>内面使用痕 |
| 62 | 3-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>№3 | 16.2 | 7.8 | 6.4 | 10/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白N7/1 | 輪花２か所、漬け掛け、<br>内面使用痕 |
| 63 | 1-1 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>井戸枠内 | 17.3 | 8.6 | 5.7 | 10/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 褐灰5YR6/1 | 輪花２か所残、<br>内面使用痕 |
| 64 | 1-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>№4 | 16.2 | 7.0 | 6.1 | 7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | 内面使用痕 |
| 65 | 3-2 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>№2 | 17.0 | 8.2 | 5.2 | 8/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白N7/1 | 輪花４か所、漬け掛け、<br>内面使用痕 |
| 66 | 3-7 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>№3 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 67 | 95-12 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>№5 | 17.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白10YR8/1 | 輪花１か所残、墨書「大」 |
| 68 | 95-11 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | H20 | SE82<br>井戸枠内 | 17.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 漬け掛け |
| 69 | 3-4 | 陶器<br>(山茶椀) | 皿 | A | H20 | SE82<br>№9 | 9.2 | 4.0 | 3.0 | 11/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 70 | 1-5 | 陶器<br>(山茶椀) | 皿 | A | H20 | SE82<br>井戸枠内 | — | 4.6 | — | 底部<br>12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 71 | 4-5 | 土師器 | 甕 | A | H20 | SE82 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 72 | 2-4 | 土師器 | 鍋 | A | H20 | SE82 | 25.5 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 73 | 8-2 | 土師器 | 皿 | A | F16 | SE83 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 74 | 8-3 | 土師器 | 皿 | A | F16 | SE83 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 75 | 8-1 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | F16 | SE83 | — | 8.2 | — | 底部<br>1/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰N6/1 | 籾殻痕、内面使用痕 |
| 76 | 8-6 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | F16 | SE83<br>井戸枠内 | 16.1 | 6.4 | 5.6 | 2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 77 | 8-5 | 白磁 | 椀 | A | F16 | SE83<br>井戸枠内 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | 施文、施釉 | 密 | 素地：灰白2.5Y8/1<br>釉：灰白2.5Y7/1 | |
| 78 | 95-8 | 土師器 | 皿 | A | F16 | SE84 | 7.2 | — | 1.2 | 6/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/2 | |
| 79 | 95-9 | 土師器 | 皿 | A | F16 | SE84 | 7.3 | — | 1.0 | 6/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/2 | |
| 80 | 95-6 | 土師器 | 皿 | A | F16 | SE84 | 8.0 | — | 0.9 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 81 | 95-5 | 土師器 | 皿 | A | F16 | SE84 | 9.8 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 82 | 95-7 | 土師器 | 皿 | A | F16 | SE84 | 9.8 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/2 | |
| 83 | 95-1 | 土師器 | 鍋 | A | F16 | SE84 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 84 | 95-2 | 土師器 | 鍋 | A | F16 | SE84 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 85 | 95-4 | 土師器 | 鍋 | A | F16 | SE84<br>井戸枠内 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 86 | 95-3 | 土師器 | 鍋 | A | F16 | SE84 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 87 | 95-10 | 土製品 | 土錘 | A | F16 | SE84 | 長<br>3.4 | 幅<br>1.3 | — | 完形 | ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/2 | 土師質、4.7ｇ |
| 88 | 23-10 | 土師器 | 皿 | A | F17 | SE87 | 8.0 | — | 0.6 | 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 89 | 24-8 | 土師器 | 皿 | A | F17 | SE87 | 10.0 | — | 1.4 | 1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 90 | 24-5 | 土師器 | 皿 | A | F11・12 | SE88 | 8.8 | — | 2.2 | 1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 91 | 24-7 | 土師器 | 皿 | A | E11・12 | SE88 | 11.0 | — | 2.2 | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ，オサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 92 | 24-1 | 土師器 | 羽釜 | A | F11・12 | SE88 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 明黄褐2.5Y6/6 | |
| 93 | 24-4 | 土師器 | 皿 | A | F11 | SE89 | 10.2 | — | 2.3 | 1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 94 | 24-2 | 土師器 | 皿 | A | F11 | SE89 | 11.1 | — | 1.8 | 1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 95 | 23-1 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | E16・17 | SE92 | — | 7.0 | — | 底部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 96 | 23-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | E16・17 | SE92 | — | 7.3 | — | 底部<br>8/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 97 | 23-2 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | A | E16・17 | SE92 | — | 7.6 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | 内面使用痕 |
| 98 | 23-8 | 土師器 | 甕 | A | E16・17 | SE92 | 17.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 淡黄2.5Y8/3 | |

①土器・土製品（３）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 99 | 23-5 | 土師器 | 皿 | A | E16・17 | SE92 | 10.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ロクロナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 100 | 29-7 | 土師器 | 皿 | A | C17 | SK86 | 9.2 | — | 2.1 | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 101 | 30-1 | 土師器 | 皿 | A | C17 | SK86 | 9.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y88/2 | |
| 102 | 29-10 | 土師器 | 皿 | A | C17 | SK86 | 10.5 | — | 2.2 | 口縁部 4/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 103 | 29-8 | 土師器 | 皿 | A | C17 | SK86 | 12.0 | — | 2.1 | 口縁部 6/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 104 | 30-3 | 土師器 | 皿 | A | C17 | SK86 | 12.0 | — | 2.3 | 口縁部 5/12 | (外) ナデ<br>(内) ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 105 | 29-9 | 土師器 | 皿 | A | C17 | SK86 | 12.0 | — | 2.4 | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 106 | 30-2 | 土師器 | 皿 | A | C17 | SK86 | 12.2 | — | 2.8 | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 107 | 30-6 | 土師器 | 甕 | A | C17 | SK86 | 19.6 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 108 | 30-5 | 土師器 | 高杯 | A | C17 | SK86 | 22.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙5YR7/6 | |
| 109 | 29-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | A | C17 | SK86 | 14.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 110 | 175-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | A | C17 | SK86 | — | 5.1 | — | 底部 8/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白7.5Y7/1 | 底部外面墨書 |
| 111 | 29-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | A | C17 | SK86 | — | 6.8 | — | 底部 1/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 112 | 29-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | A | C17 | SK86 | — | 6.2 | — | 底部 7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 113 | 29-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | A | C17 | SK86 | — | 7.6 | — | 底部 2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 114 | 96-1 | 土師器 | 鍋 | A | F13 | SK90 | 26.3 | — | — | 10/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ，ケズリ | やや密 | 灰黄褐10YR4/2 | 外面煤付着 |
| 115 | 96-2 | 土師器 | 皿 | A | F13 | SK90 | 12.5 | — | 2.4 | 完形 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 116 | 96-3 | 土師器 | 皿 | A | F13 | SK90 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 117 | 28-4 | 土師器 | 鍋 | A | F14 | SK91 | 28.2 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ，オサエ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 118 | 28-1 | 土師器 | 皿 | A | F14 | SK91 | 9.8 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | |
| 119 | 28-2 | 土師器 | 皿 | A | F14 | SK91 | 11.8 | — | 1.9 | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | |
| 120 | 28-5 | 土師器 | 鍋 | A | F14 | SK91 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 121 | 28-3 | 陶器 | 椀 | A | F14 | SK91 | — | 4.3 | — | 底部 2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | 籾殻痕 |
| 122 | 17-5 | 土師器 | 杯 | A | H19 | SD78 | 15.1 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ，オサエ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 橙5YR6/8 | |
| 123 | 17-8 | 土師器 | 甕 | A | H20 | SD78 | 17.6 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | |
| 124 | 37-2 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 №2 | 16.2 | — | 17.6 | 10/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ,ヨコハケ後ナデ,ケズリ,ユビオサエ,ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外内面煤付着、ヘラ記号 |
| 125 | 38-1 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 №3・5 | 17.6 | — | 15.6 | 11/12 | (外) ナデ，ハケ<br>(内) ナデ，ハケ，工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/3 | 外内面煤付着、ヘラ記号 |
| 126 | 41-1 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 井戸枠内 | — | — | — | 底部 12/12 | (外) ハケ後ユビオサエ<br>(内) ハケ後ナデ，ナデ後ユビオサエ | やや密 | 灰黄褐10YR6/2 | 外内面断面煤付着、ヘラ記号 |
| 127 | 37-1 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 №4・6・7 | 17.6 | — | 16.3 | 10/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ユビオサエ<br>(内) ハケ後ナデ，ユビオサエ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外内面煤付着 |
| 128 | 41-2 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 井戸枠内 | 15.6 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 129 | 40-3 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 井戸枠内 | 15.8 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 130 | 39-2 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 井戸枠内 | 16.8 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 131 | 38-3 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 | 15.2 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 132 | 40-4 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 井戸枠内 | 21.8 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 133 | 39-1 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 | 18.8 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ，ハケ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | |
| 134 | 38-2 | 土師器 | 甕 | B | K14・15 | SE75 | — | — | — | 頸部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 橙5YR7/6 | |
| 135 | 40-1 | 須恵器 | 長頸壺 | B | K14・15 | SE75 №1 | 17.8 | — | — | 6/12 | (外) ロクロナデ，列点文<br>(内) ロクロナデ，ナデ | やや粗 | 灰N4/ | |
| 136 | 40-5 | 土師器 | 杯 | B | K14・15 | SE75 | 11.6 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ後ユビオサエ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 137 | 40-2 | 須恵器 | 杯身 | B | K14・15 | SE75 | 10.5 | 7.0 | 3.7 | 2/12 | (外) ロクロナデ，ロクロケズリ，ナデ<br>(内) ロクロナデ，ナデ | やや粗 | 灰N4/ | |
| 138 | 79-2 | 土師器 | 皿 | B | L14・15 | SE64 | 9.6 | — | 2.7 | 口縁部 1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | |
| 139 | 79-3 | 土師器 | 皿 | B | L14・15 | SE64 | 11.6 | — | 1.9 | 口縁部 1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | 外内面煤付着 |
| 140 | 79-1 | 土師器 | 皿 | B | L14・15 | SE64 | 13.8 | — | 2.6 | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白5Y8/1 | |
| 141 | 79-5 | 土師器 | 鍋 | B | L14・15 | SE64 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ユビオサエ後ヨコナデ<br>(内) ユビオサエ後ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 142 | 79-6 | 土師器 | 甕 | B | L14・15 | SE64 | 14.3 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい橙7.5YR7/3 | |
| 143 | 79-7 | 土師器 | 甕 | B | L14・15 | SE64 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ハケ後ナデ，ハケ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 144 | 79-8 | 土師器 | 甕 | B | L14・15 | SE64 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | |
| 145 | 79-4 | 須恵器 | 杯身 | B | L14・15 | SE64 | — | 8.0 | — | 底部 3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ<br>(内) ロクロナデ，ナデ | やや密 | 灰N6/ | |
| 146 | 58-4 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 6.4 | — | 1.0 | 口縁部 2/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 147 | 58-6 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 7.6 | — | 2.2 | 2/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |

①土器・土製品（4）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 148 | 63-2 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 9.0 | — | 2.3 | 口縁部 4/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ナデ後ユビオサエ | 密 | 灰白10YR8/2 | 黒斑あり |
| 149 | 58-8 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 9.2 | — | 2.7 | 7/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 150 | 58-3 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 9.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 151 | 133-5 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 9.6 | — | 2.4 | 11/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | |
| 152 | 58-1 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 10.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 153 | 58-2 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 10.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 154 | 58-5 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 10.2 | — | 2.3 | 2/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/1 | |
| 155 | 58-7 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE22 | 10.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 156 | 58-9 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE22 | — | 5.5 | — | 底部 12/12 | （外）貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 157 | 63-1 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE22 | 20.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ，ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 158 | 59-2 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE22 | 21.8 | — | — | 口縁部 7/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 159 | 59-3 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE22 | 23.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ | 密 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 160 | 61-1 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE22 | 24.2 | — | — | 口縁部 9/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ユビオサエ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外内面煤付着 |
| 161 | 62-1 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE22 | 24.8 | — | — | 口縁部 4/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ，ケズリ | やや密 | 淡赤橙2.5YR7/4 | |
| 162 | 61-2 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE22 | 31.2 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 163 | 59-1 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE22 | 34.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 164 | 58-10 | 陶器（古瀬戸） | 片口鉢 | B | E17 | SE22 | 29.2 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白10YR8/1 | |
| 165 | 60-1 | 土師器 | 羽釜 | B | E17 | SE22 | 28.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，貼付ナデ，ハケ<br>（内）ナデ後ユビオサエ | 密 | 淡黄2.5Y8/3 | 外内面煤付着 |
| 166 | 62-2 | 土師器 | 羽釜 | B | E17 | SE22 | 31.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ，オサエ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | 外内面煤付着 |
| 167 | 60-2 | 土師器 | 羽釜 | B | E17 | SE22 | 36.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，貼付ナデ，ハケ<br>（内）ナデ後ユビオサエ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 168 | 47-9 | 土師器 | 皿 | B | G16 | SE7 井戸枠内 | 8.2 | — | 1.5 | 完形 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 169 | 47-7 | 土師器 | 皿 | B | G16 | SE7 井戸枠内 | 10.0 | — | 1.6 | 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 170 | 47-10 | 土師器 | 皿 | B | G16 | SE7 掘形 | 11.6 | — | 2.0 | 11/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 171 | 47-8 | 土師器 | 皿 | B | G16 | SE7 | 10.4 | — | 2.4 | 口縁部 2/12 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ<br>（内）ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 172 | 47-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | G16 | SE7 | — | 7.6 | — | 底部 7/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 重ね焼き痕 |
| 173 | 47-4 | 陶器（常滑） | 盤か鉢 | B | G16 | SE7 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰赤10R4/2 | |
| 174 | 47-3 | 土師器 | 羽釜 | B | G16 | SE7 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 175 | 47-1 | 土師器 | 鍋 | B | G16 | SE7 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR5/3 | 外面煤付着 |
| 176 | 47-2 | 土師器 | 鍋 | B | G16 | SE7 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄褐10YR5/3 | 外面煤付着 |
| 177 | 47-6 | 土師器 | 鍋 | B | G16 | SE7 | 19.5 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 178 | 50-4 | 土師器 | 皿 | B | G16 | SE13 井戸枠内 | 9.7 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 179 | 50-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | G16 | SE13 | — | 7.6 | — | 底部 2/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 180 | 50-3 | 陶器（常滑） | 甕 | B | G16 | SE13 | — | 12.0 | — | 底部 5/12 | （外）ナデ，ユビオサエ<br>（内）ナデ | やや粗 | 灰褐7.5YR4/2 | |
| 181 | 50-1 | 土師器 | 鍋 | B | G16 | SE13 井戸枠内 | 23.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | |
| 182 | 50-2 | 土師器 | 甕 | B | G16 | SE13 | 22.1 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ状工具痕<br>（内）ヨコナデ，ハケ | やや密 | 灰白10YR8/2 | |
| 183 | 77-1 | 土師器 | 皿 | B | N・O17 | SE54 | 10.0 | — | 1.2 | 1/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 184 | 77-2 | 土師器 | 皿 | B | N・O17 | SE54 | 11.8 | — | 2.0 | 1/12 | （外）ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 185 | 77-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | N・O17 | SE54 | 14.0 | 6.0 | 5.0 | ほぼ完存 | （外）ロクロナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 186 | 77-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | N・O17 | SE54 | — | 6.8 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 187 | 77-8 | 土師器 | 鍋 | B | O17 | SE54 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 188 | 77-3 | 土師器 | 皿 | B | N・O17 | SE54 掘形 | 11.8 | — | 2.0 | 1/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 189 | 77-7 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | N・O17 | SE54 掘形 | 14.1 | 5.6 | 4.9 | 9/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 褐灰10YR6/1 | 外内面煤付着 |
| 190 | 77-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | N・O17 | SE54 掘形 | — | 6.0 | — | 底部 5/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白N/ | |
| 191 | 78-1 | 土師器 | 鍋 | B | N・O17 | SE54 掘形 | 38.2 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰白7.5Y8/1 | 外面煤付着 |
| 192 | 78-2 | 土師器 | 鍋 | B | N・O17 | SE54 掘形 | 29.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | 193と同一個体か |
| 193 | 78-3 | 土師器 | 把手 | B | N・O17 | SE54 井戸枠内 | — | — | — | 把手のみ | （外）貼付ナデ，ユビオサエ，ハケ<br>（内）工具ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | 192と同一個体か |
| 194 | 52-6 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE11 掘形 | 7.2 | — | 1.1 | 7/12 | （外）ナデ後ユビオサエ<br>（内）ナデ後ユビオサエ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 195 | 52-7 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE11 掘形 | 8.4 | — | 2.2 | 口縁部 2/12 | （外）ナデ後ユビオサエ<br>（内）ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 196 | 52-8 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE11 掘形 | 14.0 | — | 2.2 | 口縁部 2/12 | （外）ナデ<br>（内）ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |

①土器・土製品（５）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 197 | 51-10 | 土師器 | 把手 | B | E16 | SE11 掘形 | — | — | — | 把手のみ | (外) ナデ，オサエ<br>(内) ハケ，ユビオサエ，ナデ | やや密 | 灰白10YR8/1 | |
| 198 | 52-5 | ロクロ土師器 | 椀 | B | E17 | SE11 掘形 | — | 4.2 | — | 底部 8/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 199 | 52-4 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE11 掘形 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | 外面煤付着 |
| 200 | 54-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE11 掘形 | — | 6.5 | — | 底部 4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面煤付着、使用痕 |
| 201 | 53-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE11 掘形 | — | 6.0 | — | 底部 12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着、籾殻痕 |
| 202 | 53-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE11 掘形 | — | 6.0 | — | 底部 4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着、籾殻痕 |
| 203 | 53-3 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | E17 | SE11 掘形 | — | 14.4 | — | 底部 2/12 | (外) ロクロナデ，ケズリ，貼付ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 204 | 54-1 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | E17 | SE11 掘形 | — | 12.0 | — | 底部 4/12 | (外) ロクロナデ，ロクロケズリ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ，ナデ | 粗 | 灰白5Y7/1 | |
| 205 | 54-4 | 土師器 | 皿 | B | E16・17 | SE11 井戸枠内 | 6.2 | — | 0.9 | 3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 206 | 54-5 | 土師器 | 皿 | B | E16・17 | SE11 井戸枠内 | 6.6 | — | 0.8 | 3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 207 | 54-6 | 土師器 | 皿 | B | E16・17 | SE11 井戸枠内 | 11.0 | — | 2.5 | 口縁部 3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，工具ナデ<br>(内) ナデ，ユビオサエ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 208 | 54-7 | 土師器 | 把手 | B | E16・17 | SE11 井戸枠内 | — | — | — | 把手のみ | (外) ユビオサエ，ナデ<br>(内) ユビオサエ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 209 | 55-1 | 陶器（常滑） | 甕 | B | E16・17 | SE11 井戸枠内 | 43.0 | 18.0 | — | 体部 2/12 | (外) ロクロナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ロクロナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰赤10R4/2 | |
| 210 | 51-7 | 須恵器 | 杯蓋 | B | E16 | SE11 | 15.2 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ロクロナデ，ロクロケズリ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰N6/ | |
| 211 | 51-8 | 土師器 | 皿 | B | E16 | SE11 | 18.0 | — | 2.3 | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ヘラケズリ<br>(内) ミガキ | やや密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 212 | 51-9 | 土師器 | 甕 | B | E16 | SE11 | 16.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 213 | 51-2 | 土師器 | 皿 | B | E16 | SE11 | 5.2 | — | 1.8 | 口縁部 2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 214 | 51-3 | 土師器 | 皿 | B | E16 | SE11 | 11.2 | — | 2.8 | 口縁部 2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | |
| 215 | 51-1 | 土師器 | 皿 | B | E16 | SE11 | 12.0 | — | 2.6 | 口縁部 2/12 | (外) ユビオサエ後ヨコナデ<br>(内) ユビオサエ後ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 216 | 52-2 | 土師器 | 鍋 | B | E16 | SE11 | 22.8 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | 外内面煤付着 |
| 217 | 52-3 | 土師器 | 鍋 | B | E16 | SE11 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | 外内面煤付着 |
| 218 | 51-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E16 | SE11 | — | 7.2 | — | 底部 2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 219 | 51-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E16 | SE11 | — | 6.4 | — | 底部 4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 220 | 51-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E16 | SE11 | — | 7.2 | — | 底部 8/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 221 | 54-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E16 | SE11 井戸枠内 | — | 7.6 | — | 底部 6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 222 | 52-1 | 陶器（常滑） | 甕 | B | E16 | SE11 | — | — | — | 体部 小片 | (外) タタキ<br>(内) ナデ後ユビオサエ | やや密 | 灰N5/1 | 体部外面に押印文 |
| 223 | 49-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE12 | — | 6.0 | — | 底部 3/12 | (外) ナデ，貼付ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白N7/ | 籾殻痕 |
| 224 | 49-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE12 | — | 6.0 | — | 底部 3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 粗 | 灰白5Y8/1 | 籾殻痕 |
| 225 | 49-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE12 | — | 6.0 | — | 底部 4/12 | (外) ナデ，貼付ナデ<br>(内) ロクロナデ，ナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 226 | 49-4 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE12 掘形 | 7.7 | — | 0.7 | 口縁部 1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 227 | 49-5 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE12 掘形 | 9.9 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 228 | 49-7 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E17 | SE12 掘形 | — | 8.1 | — | 底部 2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや粗 | 灰白5Y7/1 | |
| 229 | 49-6 | 土師器 | 皿 | B | E17 | SE12 井戸枠内 | 12.8 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 230 | 49-8 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE12 井戸枠内 | 23.5 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，工具ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 231 | 49-9 | 土師器 | 鍋 | B | E17 | SE12 井戸枠内 | 29.1 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 232 | 69-2 | 土師器 | 皿 | B | E18 | SE26 | 11.2 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ナデ，ユビオサエ | やや粗 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 233 | 69-4 | 土師器 | 皿 | B | E18 | SE26 | 11.8 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 234 | 69-5 | 土師器 | 皿 | B | F18・19 | SE26 | 12.0 | — | 2.4 | 口縁部 3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 235 | 69-3 | 土師器 | 皿 | B | F18・19 | SE26 | 12.0 | — | 2.7 | 口縁部 3/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 236 | 70-5 | 土師器 | 鍋 | B | E18 | SE26 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 237 | 70-4 | 土師器 | 鍋 | B | F18・19 | SE26 | 37.8 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 238 | 69-1 | 土師器 | 甑 | B | E18 | SE26 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | やや密 | 灰白10YR8/2 | |
| 239 | 70-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E18 | SE26 | — | 6.4 | — | 底部 12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 240 | 70-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E18 | SE26 | — | 6.5 | — | 底部 8/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや粗 | 灰白5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 241 | 70-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E18 | SE26 | — | 6.9 | — | 底部 12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | 外内面煤付着 |
| 242 | 69-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E18 | SE26 | — | 7.0 | — | 底部 4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 243 | 69-7 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | F18・19 | SE26 | — | 7.0 | — | 底部 12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y8/1 | 内面煤付着<br>籾殻痕 |
| 244 | 69-8 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E18 | SE26 | — | 7.2 | — | 底部 6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 245 | 71-2 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | E18・19 | SE26 | 32.4 | 13.4 | 13.6 | 5/12 | (外) ロクロナデ，ヘラケズリ，貼付ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白7.5Y7/1 | |

①土器・土製品（６）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 246 | 71-1 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | E19 | SE26 掘形 | 30.6 | 14.0 | 10.5 | 3/12 | （外）ロクロナデ,ヘラケズリ,貼付ナデ,ヘラオコシ後ナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 247 | 48-2 | 土師器 | 皿 | B | D16 | SE10 | 9.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 248 | 48-3 | 土師器 | 皿 | B | D16 | SE10 | 9.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ？<br>（内）ヨコナデ？ | 密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 249 | 48-7 | 土師器 | 鍋 | B | D16 | SE10 | 15.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 外面煤付着 |
| 250 | 48-1 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SE10 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰黄褐10YR4/2 | 外内面煤付着 |
| 251 | 48-4 | 青磁 | 椀 | B | D16 | SE10 | 12.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）施釉<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白5Y8/1<br>釉：灰白5Y7/2 | |
| 252 | 48-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | D16 | SE10 | 12.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 外内面煤付着 |
| 253 | 48-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | D16 | SE10 | — | 6.4 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 外内面断面煤付着、籾殻痕 |
| 254 | 57-1 | 土師器 | 皿 | B | G17 | SE23 | 8.3 | — | 1.4 | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 255 | 57-2 | 土師器 | 皿 | B | G17 | SE23 | 8.5 | — | 0.9 | 3/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや粗 | 灰白10YR8/2 | |
| 256 | 57-6 | 土師器 | 鍋 | B | G17 | SE23 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外面煤付着 |
| 257 | 57-3 | 青磁 | 皿 | B | G17 | SE23 | 11.7 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）施文，施釉<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白7.5Y7/1<br>釉：灰106/1 | 蓮弁文 |
| 258 | 57-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | G17 | SE23 | — | 7.1 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 灰白5Y7/1 | |
| 259 | 57-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | G17 | SE23 | — | 5.4 | — | 底部 2/12 | （外）貼付ナデ，工具痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白7.5Y7/1 | |
| 260 | 56-8 | 須恵器 | 杯 | B | E18 | SE21 | 14.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ロクロナデ，ロクロケズリ<br>（内）ロクロナデ，ナデ | やや粗 | 灰白5Y7/1 | |
| 261 | 6-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | — | 8.0 | — | 底部 3/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白N7/1 | |
| 262 | 175-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | — | 5.0 | — | 底部 2/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 底部外面に墨書 |
| 263 | 5-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | 14.0 | — | — | 口縁部 4/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 264 | 6-10 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | 14.8 | 6.2 | 5.0 | 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 265 | 6-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | 15.0 | 7.0 | 5.5 | 3/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 266 | 5-7 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | 16.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 267 | 5-6 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | — | 14.0 | — | 底部 2/12 | （外）ロクロケズリ，貼付ナデ，ケズリ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 褐灰10YR6/1 | 漬け掛け |
| 268 | 7-2 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | — | 12.8 | — | 底部 1/12 | （外）ロクロナデ，ケズリ，貼付ナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 269 | 6-5 | 土師器 | 皿 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 270 | 7-3 | 土師器 | 鍋 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | 28.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰黄褐10YR4/2 | 外面煤付着 |
| 271 | 7-1 | 土師器 | 鍋 | B | H18 | SE27 井戸枠内 | 40.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰白N7/1 | 外内面煤付着 |
| 272 | 5-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 掘形 | 15.2 | 6.8 | 5.4 | 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | 外内面煤付着 |
| 273 | 7-5 | 土師器 | 皿 | B | H18 | SE27 | 12.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 274 | 7-4 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | H18 | SE27 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 275 | 6-9 | 青磁 | 椀 | B | H18 | SE27 | — | — | — | 口縁部 小片 | 施文、施釉 | 密 | 灰白7.5Y7/1 | |
| 276 | 6-8 | 陶器（山茶椀） | 皿 | B | H18 | SE27 | 8.2 | 6.4 | 1.7 | 8/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 灰釉漬け掛け |
| 277 | 6-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 | — | 6.0 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 278 | 6-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 | — | 6.4 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 279 | 5-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 | — | 6.4 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 280 | 6-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 | — | 7.0 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用面 |
| 281 | 5-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 | — | 7.6 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 282 | 5-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 | — | 8.0 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 283 | 6-7 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | H18 | SE27 | — | 8.0 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白N7/1 | 内面煤付着 |
| 284 | 65-3 | 土師器 | 皿 | B | G18 | SE25 | 12.0 | — | 2.6 | 口縁部 5/12 | （外）ナデ後ユビオサエ<br>（内）ナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | |
| 285 | 65-4 | 土師器 | 皿 | B | G18 | SE25 | — | — | 2.1 | 小片 | （外）ナデ後ユビオサエ<br>（内）ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 286 | 65-5 | 土師器 | 鍋 | B | H18 | SE25 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 淡黄2.5Y8/3 | |
| 287 | 65-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | G18 | SE25 | — | 6.4 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 288 | 64-4 | 土師器 | 杯蓋 | B | H18 | SE25-A | — | — | — | ツマミ部のみ | （外）ナデ<br>（内）ナデ | 密 | 橙5YR7/6 | |
| 289 | 64-3 | 須恵器 | 杯蓋 | B | G18 | SE25 | 17.2 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ロクロケズリ，ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰黄褐10YR6/2 | |
| 290 | 65-6 | 土師器 | 椀 | B | H18 | SE25 | 13.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 291 | 64-5 | 須恵器 | 椀 | B | H18 | SE25 | — | 6.0 | — | 底部 3/12 | （外）ロクロナデ，ナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 黄灰2.5Y6/1 | |
| 292 | 64-2 | 土師器 | 甑 | B | G18 | SE25 | 19.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 293 | 65-1 | 土師器 | 甑 | B | G18 | SE25 | — | 16.8 | — | 底部 2/12 | （外）ハケ後ケズリ，ナデ，オサエ<br>（内）ケズリ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | |
| 294 | 64-1 | 陶器（古瀬戸） | 擂鉢 | B | G18 | SE25-B 井戸枠内 | 35.0 | 11.6 | 11.0 | 2/12 | （外）ヨコナデ，ナデ，ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい赤褐5YR5/3 | |

①土器・土製品（７）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 295 | 72-2 | 土師器 | 皿 | B | H17 | SE32 | 7.2 | — | 1.4 | 4/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | 口縁部一部煤付着 |
| 296 | 72-1 | 土師器 | 皿 | B | H17 | SE32 | 8.0 | — | 1.1 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 297 | 72-5 | 土師器 | 皿 | B | H17 | SE32 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ヨコナデ後ミガキ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 放射状暗文 |
| 298 | 72-3 | 土師器 | 椀 | B | H17 | SE32 | 8.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 299 | 73-4 | 土師器 | 鍋 | B | H17 | SE32 | 24.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | |
| 300 | 72-6 | 土師器 | 甕 | B | H17 | SE32 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 301 | 73-1 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | H17 | SE32 | — | 6.8 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 302 | 72-9 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | H17 | SE32 | — | 6.4 | — | 底部<br>11/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 黄灰2.5Y6/1 | 内面煤付着、<br>籾殻痕 |
| 303 | 72-10 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | H17 | SE32 | — | 6.8 | — | 底部<br>4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，回転糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 304 | 73-2 | 陶器<br>（山茶椀） | 片口鉢 | B | H17 | SE32 | — | 9.2 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ヘラオコシ後ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰10Y5/1 | 外内面断面煤付着 |
| 305 | 72-8 | 須恵器 | 杯身 | B | H17 | SE32 | 9.6 | — | — | 口縁部<br>4/12 | (外) ロクロナデ，ロクロケズリ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰N5/ | |
| 306 | 72-4 | 土師器 | 皿 | B | H17 | SE32-A<br>井戸枠内 | 10.4 | — | 2.5 | 口縁部<br>3/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 307 | 73-3 | 土師器 | 鍋 | B | H17 | SE32-A | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/1 | 外内面煤付着 |
| 308 | 72-7 | 須恵器 | 杯蓋 | B | H17 | SE32-A | 9.2 | — | 3.0 | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，ロクロケズリ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白7.5Y5/1 | |
| 310 | 10-2 | 土師器 | 皿 | B | O15・16 | SE37 | 6.2 | — | 1.1 | 2/12 | (外) ナデ<br>(内) ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 311 | 10-1 | 土師器 | 皿 | B | O15・16 | SE37 | 7.3 | — | 1.1 | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 淡橙5YR8/4 | |
| 312 | 10-3 | 土師器 | 皿 | B | O15・16 | SE37 | 12.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい橙5YR7/4 | |
| 313 | 10-4 | 陶器<br>（古瀬戸） | 卸目付<br>大皿 | B | N15・16 | SE37 | 31.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | ロクロナデ，卸目，施釉 | 密 | 素地：灰白5Y7/2<br>釉：オリーブ5Y5/4 | |
| 314 | 9-5 | 土師器 | 鍋 | B | N15・16 | SE37 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外内面煤付着 |
| 315 | 9-9 | 土師器 | 鍋 | B | N15・16 | SE37 | 18.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 316 | 9-3 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | N15・16 | SE37 | — | 5.4 | — | 底部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 317 | 9-2 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | N15・16 | SE37 | — | 7.1 | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面煤付着、<br>内面使用痕 |
| 318 | 9-6 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | N15・16 | SE37 | — | 6.8 | — | 底部<br>1/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 319 | 9-4 | 須恵器 | 長頸壺 | B | N15・16 | SE37 | — | — | — | 頸部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 黄灰2.5Y6/1 | |
| 320 | 9-7 | 陶器<br>（常滑） | 壺 | B | N15・16 | SE37 | 16.7 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰N5/ | 外面肩部に線刻 |
| 321 | 13-4 | 土師器 | 鍋 | B | O17 | SE41 | 37.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | 外面煤付着 |
| 322 | 13-1 | 土師器 | 鍋 | B | O17 | SE41 | 33.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | 外面煤付着 |
| 323 | 13-2 | 土師器 | 鍋 | B | O17 | SE41 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 324 | 15-3 | 陶器<br>（山茶椀） | 皿 | B | O17 | SE41 | — | 3.8 | — | 底部<br>5/12 | (外) ロクロナデ，糸切痕，ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 325 | 15-4 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | O17 | SE41 | — | 7.2 | — | 底部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 326 | 15-2 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | O17 | SE41 | — | 6.7 | — | 底部<br>12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 327 | 15-5 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | O17 | SE41 | — | 7.6 | — | 底部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | 籾殻痕、<br>内面使用痕 |
| 328 | 15-1 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | O7 | SE41 | 15.8 | 8.2 | 5.5 | 7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | 籾殻痕 |
| 329 | 14-7 | 土師器 | 把手 | B | O17 | SE41 | — | — | — | 把手のみ | (外) ナデ<br>(内) ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 330 | 14-4 | 土師器 | 皿 | B | O17 | SE41 | 13.8 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ナデ，オサエ<br>(内) ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 331 | 15-7 | 須恵器 | 杯身 | B | O17 | SE41 | 12.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 332 | 14-2 | 陶器<br>（古瀬戸） | 天目<br>茶椀 | B | O17 | SE41 | 12.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | 施釉 | 密 | 釉：黒褐7.5YR3/1<br>暗赤灰5Y4/1 | |
| 333 | 14-3 | 土師器 | 壺 | B | O16 | SE40 | — | 14.0 | — | 底部<br>1/12 | (外) ハケ<br>(内) ナデ，オサエ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 334 | 16-10 | 須恵器 | 壺 | B | N17 | SE43 | 12.5 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ロクロナデ<br>(内) ヨコナデ，ロクロナデ | 密 | 橙2.5YR6/6 | |
| 335 | 17-1 | 陶器<br>（古瀬戸） | 大皿か<br>深皿 | B | N17 | SE43 | — | 14.0 | — | 1/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，施釉<br>(内) ロクロナデ | 密 | 素地：灰白2.5Y7/1<br>釉：にぶい黄2.5Y6/4 | |
| 336 | 27-1 | 土師器 | 茶釜 | B | N17 | SE43 | 12.8 | — | — | 11/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ユビオサエ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，板ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 337 | 17-2 | 土師器 | 鍋 | B | J19 | SE29 | 27.2 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰黄褐10YR4/2 | 外面煤付着 |
| 338 | 16-8 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | J19 | SE29 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外内面煤付着 |
| 339 | 17-3 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | J19 | SE29 | — | 7.5 | — | 底部<br>6/12 | (外) 貼付ナデ，糸切痕，ナデ<br>(内) ナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 340 | 17-4 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | J19 | SE29 | — | 8.1 | — | 底部<br>12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 赤灰10R6/1 | |
| 341 | 16-9 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | I19 | SE29 | — | 7.4 | — | 底部<br>4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 342 | 14-6 | 土師器 | 皿か | B | N14 | SE39 | 20.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 橙2.5YR6/6 | |
| 343 | 15-8 | 土師器 | 皿 | B | N14 | SE39 | 8.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 344 | 15-9 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | N14 | SE39 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |

①土器・土製品（８）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 345 | 15-6 | 土師器 | 鍋 | B | O14・15 | SE39<br>井戸枠内 | 20.2 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 外面煤付着 |
| 346 | 14-1 | 土師器 | 甕 | B | N14 | SE39 | 17.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 347 | 14-5 | 土師器 | 甕 | B | O14・15 | SE39 | 19.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 348 | 66-7 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 6.4 | — | 0.9 | 口縁部<br>3/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | |
| 349 | 67-1 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 7.2 | — | 1.1 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 350 | 67-2 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 7.3 | — | 1.6 | 口縁部<br>1/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 351 | 66-6 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 7.5 | — | 1.2 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙5YR7/4 | |
| 352 | 66-4 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 7.8 | — | 1.1 | 9/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 353 | 66-3 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 8.2 | — | 1.2 | 6/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | |
| 354 | 67-7 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | — | — | 1.5 | 口縁部<br>小片 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 355 | 67-3 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 10.6 | — | 1.8 | 口縁部<br>1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 356 | 67-4 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 10.6 | — | 1.8 | 口縁部<br>1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 357 | 66-8 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 12.2 | — | 1.3 | 口縁部<br>1/12 | (外) ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 358 | 66-5 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 12.3 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 359 | 67-5 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 12.4 | — | 1.8 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 360 | 67-6 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SE30 | 12.4 | — | 2.2 | 口縁部<br>4/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 361 | 68-1 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | 22.8 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | にぶい橙7.5YR7/3 | 外内面煤付着 |
| 362 | 67-10 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | 浅黄橙7.5YR8/3 | 外面煤付着 |
| 363 | 68-4 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 364 | 67-12 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 365 | 67-8 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 366 | 67-9 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 367 | 67-11 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | 灰白2.5Y8/2 | 外面煤付着 |
| 368 | 68-3 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 369 | 68-2 | 土師器 | 鍋 | B | I18 | SE30<br>井戸枠内 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ヨコナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 370 | 66-2 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | I18 | SE30 | — | 7.0 | — | 底部<br>2//12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 371 | 175-2 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | I18 | SE30 | 14.0 | 5.0 | 5.5 | 口縁部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | 体部外面に墨書 |
| 372 | 66-1 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | I18 | SE30 | 14.7 | 6.7 | 5.1 | ほぼ完存 | (外) ロクロナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 黄灰2.5Y6/1 | 内面煤付着 |
| 373 | 11-8 | 土師器 | 皿 | B | L16 | SE52 | 6.8 | 0.9 | — | 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 374 | 75-6 | 土師器 | 皿 | B | L16 | SE52 | 10.4 | — | 2.0 | 口縁部<br>1/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 375 | 75-4 | 土師器 | 皿 | B | L16 | SE52 | 11.2 | — | 1.7 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 376 | 75-5 | 土師器 | 皿 | B | L16 | SE52 | 6.8 | — | 2.0 | 3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 口縁部内面油煙付着 |
| 377 | 75-7 | 土師器 | 皿 | B | L16 | SE52 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ナデ，ユビオサエ<br>(内) ナデ，ユビオサエ | 密 | 橙7.5YR6/6 | |
| 378 | 75-3 | 土師器 | 皿 | B | L16 | SE52 | 13.9 | — | 3.0 | 6/12 | (外) ヨコナデ，工具ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 379 | 74-2 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 23.6 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 粗 | にぶい黄褐10YR5/3 | 外面煤付着 |
| 380 | 11-6 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 26.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | 外面煤付着 |
| 381 | 11-5 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 26.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 382 | 74-3 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 28.2 | — | — | 口縁部<br>4/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 383 | 75-2 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 27.7 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 粗 | にぶい黄褐10YR5/3 | 外面煤付着 |
| 384 | 12-2 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 31.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 385 | 75-1 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 25.2 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 386 | 74-1 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | SE52 | 29.2 | — | — | 口縁部<br>3/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ | 粗 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 387 | 76-4 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | 14.0 | 5.4 | 4.6 | 6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや粗 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着、<br>籾殻痕 |
| 388 | 11-3 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | 15.2 | 6.4 | 5.4 | 2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | 外面煤付着 |
| 389 | 76-3 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | — | 6.6 | — | 底部<br>12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 外内面断面煤付着 |
| 390 | 12-1 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | — | 7.0 | — | 底部<br>12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 391 | 11-7 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | — | 7.9 | — | 底部<br>11/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 392 | 76-5 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | — | 7.8 | — | 底部<br>6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや粗 | 灰黄2.5Y7/2 | 内面煤付着 |
| 393 | 12-3 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | — | 6.9 | — | 底部<br>12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | 内面使用痕 |

①土器・土製品（９）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 394 | 76-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | — | 7.2 | — | 底部 3/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着、籾殻痕 |
| 395 | 11-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | L16 | SE52 | — | 8.4 | — | 底部 6/12 | （外）ヨコナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 396 | 76-1 | 青磁 | 椀 | B | L16 | SE52 | 15.7 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）鎬蓮弁文、施釉<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白5Y7/2<br>釉：灰オリーブ5Y5/3 | |
| 397 | 24-9 | 土師器 | 皿 | B | N15 | SE58 | 6.8 | — | 1.1 | 口縁部 5/12 | （外）ナデ<br>（内）ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 398 | 16-1 | 土師器 | 皿 | B | N14・15 | SE58 井戸枠内 | 7.0 | — | 1.0 | 9/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 399 | 16-2 | 土師器 | 皿 | B | N14・15 | SE58 井戸枠内 | 7.0 | — | 0.8 | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 400 | 16-3 | 土師器 | 皿 | B | N14・15 | SE58 井戸枠内 | 7.2 | — | 0.6 | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 401 | 24-6 | 土師器 | 皿 | B | N15 | SE58 | 7.7 | — | 2.1 | 3/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 402 | 16-4 | 土師器 | 皿 | B | N15 | SE58 | 8.2 | — | 2.3 | 口縁部 9/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 403 | 24-3 | 土師器 | 皿 | B | N15 | SE58 | 9.1 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ、ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 404 | 11-4 | 土師器 | 皿 | B | N14・15 | SE58 | 9.9 | — | 2.5 | 完形 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | |
| 405 | 11-1 | 土師器 | 皿 | B | N14・15 | SE58 | 10.4 | 2.9 | — | 完形 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面藁付着 |
| 406 | 16-5 | 土師器 | 台付椀 | B | N14・15 | SE58 | 8.5 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 407 | 83-3 | 陶器（瀬戸美濃） | 端反皿 | B | J・K13 | SE71 | 10.9 | 5.6 | 2.6 | 3/12 | （外）施釉，削り出し高台<br>（内）施釉 | やや密 | 素地：灰白5Y8/1<br>釉：灰白7.5Y7/2 | |
| 408 | 83-1 | 陶器（古瀬戸） | 平椀 | B | K13 | SE71 | 15.4 | 4.9 | 7.2 | 5/12 | （外）施釉，ロクロケズリ、削り出し高台，糸切痕<br>（内）施釉 | やや密 | 素地：灰白5Y8/2<br>釉：浅黄5Y7/3 | ﾄﾁ2か所残 |
| 409 | 83-2 | 陶器（古瀬戸） | 大皿 | B | K13 | SE71 | — | 12.0 | — | 底部 5/12 | （外）貼付ナデ，ロクロケズリ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰黄2.5Y7/2 | 脚三方か |
| 410 | 84-2 | 陶器（常滑） | 鉢 | B | J・K13 | SE71 | 32.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや粗 | にぶい橙7.5YR7/3 | |
| 411 | 83-6 | 陶器（常滑） | 鉢 | B | K13 | SE71 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ロクロナデ，ユビオサエ後ヨコナデ<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 灰赤2.5YR4/2 | |
| 412 | 83-7 | 陶器（常滑） | 甕 | B | K13 | SE71 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | にぶい赤褐5YR5/3 | |
| 413 | 84-1 | 陶器（常滑） | 甕 | B | J・K13 | SE71 | 23.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰褐5Y4/2 | |
| 414 | 83-5 | 陶器（常滑） | 壺 | B | K13 | SE71 | — | — | — | 頸部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ユビオサエ，ナデ | やや密 | 灰5Y6/1 | 外面肩部に線刻 |
| 415 | 84-6 | 土師器 | 皿 | B | K13 | SE71 | 7.2 | — | 1.1 | 口縁部 3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 416 | 84-8 | 土師器 | 皿 | B | K13 | SE71 | 7.6 | — | 1.8 | 口縁部 4/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 417 | 84-5 | 土師器 | 皿 | B | K13 | SE71 | 8.0 | — | 1.1 | 口縁部 2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 418 | 84-4 | 土師器 | 皿 | B | K13・14 | SE71 井戸枠内 | 9.2 | — | 2.5 | 口縁部 3/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | 口縁部煤付着 |
| 419 | 84-7 | 土師器 | 皿 | B | K13・14 | SE71 井戸枠内 | 9.6 | — | 2.3 | 口縁部 3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ナデ | やや粗 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 420 | 84-3 | 土師器 | 鍋 | B | J・K13 | SE71 | — | 11.4 | — | 体部 2/12 | （外）ハケ，工具ナデ<br>（内）ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | 外面煤付着 |
| 421 | 83-4 | 土師器 | 台付椀 | B | K13・14 | SE71 井戸枠内 | 9.4 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | やや粗 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 422 | 87-1 | 土師器 | 茶釜 | B | K13 | SE71 | 13.8 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外内面煤付着 |
| 423 | 87-2 | 土師器 | 羽釜 | B | K13 | SE71 | 24.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 424 | 87-4 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE71 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや粗 | 灰白2.5Y8/2 | 外面煤付着 |
| 425 | 87-3 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE71 井戸枠内 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 淡黄2.5Y8/3 | 外面煤付着 |
| 426 | 85-3 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE71 井戸枠内 | 26.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | 灰白2.5Y7/1 | 外内面煤付着 |
| 427 | 86-2 | 土師器 | 鍋 | B | J・K13 | SE71 | 26.1 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | やや密 | 灰黄褐10YR5/2 | 外面煤付着 |
| 428 | 86-1 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE71 | 26.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ハケ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 429 | 85-2 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE71 | 28.0 | — | — | 口縁部 6/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ | やや密 | にぶい橙7.5Y6/4 | 外面煤付着 |
| 430 | 86-3 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE71 | 31.9 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外面煤付着 |
| 431 | 85-1 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE71 | 36.2 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ケズリ | やや密 | 橙7.5YR7/6 | 外面煤付着 |
| 432 | 88-4 | 土師器 | 脚付椀 | B | K13 | SE76 井戸枠内 | 9.4 | — | 5.1 | 9/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，貼付ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | 脚部２か所残 |
| 433 | 88-1 | 土師器 | 皿 | B | K13 | SE76 井戸枠内 | 10.8 | — | — | 口縁部 5/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 434 | 88-2 | 土師器 | 皿 | B | K13 | SE76 | 11.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | |
| 435 | 88-3 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SE76 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 436 | 36-1 | 縄文土器 | 鉢 | B | M16・17 | SK49 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ナデ<br>（内）ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR5/4 | |
| 437 | 12-5 | 弥生土器 | 壺 | B | L19 | SK48 | 25.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，刺突文<br>（内）ヨコナデ，瘤状突起 | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | |
| 438 | 12-4 | 弥生土器 | 壺 | B | L19 | SK48 | 14.6 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，刺突文，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい褐7.5YR5/3 | №716と同一個体 |
| 439 | 26-1 | 須恵器 | 杯身 | B | G18 | SK35 | 10.3 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰N4/ | |
| 440 | 16-6 | 土師器 | 高杯 | B | K19 | SK53 | — | — | — | 脚柱部 のみ | （外）ナデ，ヨコナデ<br>（内）ナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 441 | 16-7 | 須恵器 | 高杯 | B | K19 | SK53 | — | 11.5 | — | 脚柱部 4/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 442 | 21-5 | 土師器 | 甕 | B | F16 | SK15 | 16.3 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい橙5YR6/4 | |

①土器・土製品（10）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 443 | 21-7 | 土師器 | 甕 | B | F16 | SK15 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | |
| 444 | 21-6 | 土師器 | 甕 | B | F16 | SK15 | — | — | — | 頸部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | |
| 445 | 21-4 | 須恵器 | 杯蓋 | B | F16 | SK15 | 11.3 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 446 | 21-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | C16 | SK6 | 16.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 黄灰2.5Y6/1 | |
| 447 | 21-1 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | C16 | SK6 | — | 7.8 | — | 底部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | |
| 448 | 21-2 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | C16 | SK6 | — | 7.7 | — | 底部<br>7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 449 | 22-3 | 陶器<br>(渥美) | 甕 | B | C16 | SK6 | — | 18.4 | — | 底部<br>2/12 | (外) 施釉<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 素地：黄灰2.5Y6/1<br>釉：暗オリーブ5Y4/3 | |
| 450 | 22-1 | 土師器 | 甕 | B | C16 | SK16 | 22.6 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 451 | 21-8 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | C16 | SK16 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 褐灰10YR6/1 | |
| 452 | 56-5 | 土師器 | 皿 | B | E10 | SK17 | 7.4 | — | 1.1 | 6/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 453 | 56-2 | 土師器 | 皿 | B | E10 | SK17 | 7.5 | — | 0.9 | 11/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | |
| 454 | 56-3 | 土師器 | 皿 | B | E10 | SK17 | 7.7 | — | 1.5 | 6/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 籾殻痕 |
| 455 | 56-1 | 土師器 | 皿 | B | E10 | SK17 | 8.0 | — | 0.7 | 3/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 456 | 56-4 | 土師器 | 皿 | B | E19 | SK17 | 11.5 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ナデ | やや密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | |
| 457 | 56-7 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | F19 | SK17 | — | 6.0 | — | 底部<br>5/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 458 | 56-6 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | F19 | SK17 | — | 6.8 | — | 底部<br>5/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/1 | 籾殻痕 |
| 459 | 56-9 | 陶器<br>(山茶椀) | 片口鉢 | B | F19 | SK17 | 30.3 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ，工具痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 460 | 44-1 | 土師器 | 鍋 | B | D19 | SK18 | 27.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ | やや粗 | にぶい黄褐10YR5/3 | 外面煤付着 |
| 461 | 44-4 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | D19 | SK18 | 13.7 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | |
| 462 | 44-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 椀 | B | D19 | SK18 | 15.8 | 5.4 | 4.8 | 3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 粗 | 灰白5Y7/1 | 外内面煤付着 |
| 463 | 44-2 | 陶器<br>(常滑) | 壺 | B | D19 | SK18 | 16.3 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | やや密 | 暗赤褐5YR3/2 | |
| 464 | 22-2 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SK24 | 7.1 | — | 0.8 | 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 465 | 21-9 | 土師器 | 皿 | B | I18 | SK24 | 14.4 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 466 | 26-2 | 土師器 | 皿 | B | N15 | SK42 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 橙5YR6/8 | |
| 467 | 26-4 | 土師器 | 皿 | B | N14・15 | SK57 | 11.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 468 | 26-3 | 陶器 | 皿 | B | N14・15 | SK57 | — | — | — | 底部<br>3/12 | (外) ロクロナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 素地：灰黄2.5Y7/2<br>釉：にぶい黄2.5Y6/3 | |
| 469 | 26-5 | 土師器 | 鍋 | B | L15 | SK63 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 470 | 26-6 | 土師器 | 鍋 | B | K11 | SK72 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 471 | 29-5 | 須恵器 | 短頸壺 | B | M11 | SK73 | 8.4 | — | — | 口縁部<br>1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 472 | 29-4 | ロクロ<br>土師器 | 椀 | B | M11 | SK73 | — | 6.6 | — | 底部<br>4/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 473 | 30-7 | 土師器 | 羽釜 | B | K11・12 | SK74 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 474 | 44-6 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 7.0 | — | 1.2 | 6/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 475 | 44-5 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 7.8 | — | 1.5 | 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ後ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 476 | 45-6 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 10.7 | — | 2.0 | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 477 | 45-7 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 11.2 | — | 2.5 | 口縁部<br>2/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | やや粗 | 浅黄橙7.5YR8/3 | |
| 478 | 45-5 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 9.9 | — | 3.0 | 口縁部<br>1/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | やや粗 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 479 | 44-7 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 10.8 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ナデ，ユビオサエ<br>(内) ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 480 | 45-8 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 11.8 | — | 3.3 | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 481 | 45-9 | 土師器 | 皿 | B | F19 | SK34 | 12.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 482 | 45-4 | 土師器 | 甕 | B | F19 | SK34 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR6/3 | |
| 483 | 45-1 | 土師器 | 甕 | B | F19 | SK34 | 13.8 | — | — | 口縁部<br>3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | やや粗 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 484 | 44-8 | 土師器 | 甕 | B | F19 | SK34 | 14.8 | — | — | 口縁部<br>3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ | やや粗 | にぶい橙7.5YR7/3 | |
| 485 | 45-2 | 土師器 | 甕 | B | F19 | SK34 | 14.4 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ？ | 粗 | 浅黄橙7.5YR8/3 | 外面煤付着 |
| 486 | 46-1 | 土師器 | 甕 | B | F19 | SK34 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ | やや密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 487 | 46-2 | 土師器 | 鍋 | B | F19 | SK34 | 24.4 | — | — | 口縁部<br>2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 488 | 46-3 | 陶器<br>(山茶椀) | 片口鉢 | B | F19 | SK34 | — | 13.4 | — | 底部<br>2/12 | (外) ロクロケズリ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | 粗 | 褐灰10YR5/1 | |
| 489 | 45-3 | 土師器 | 把手 | B | F19 | SK34 | — | — | — | 把手のみ | (外) ユビオサエ，ハケ<br>(内) ユビオサエ，ケズリ | やや粗 | 橙7.5YR7/6 | |
| 490 | 81-1 | 土師器 | 皿 | B | L12 | SK69 | 9.9 | — | 2.0 | 10/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | 外面煤付着 |
| 491 | 81-2 | 土師器 | 皿 | B | L12 | SK69 | 12.4 | — | 2.2 | 11/12 | (外) ユビオサエ後ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外内面煤付着 |

①土器・土製品（11）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 492 | 81-3 | 土師器 | 皿 | B | L12 | SK69 | 12.8 | — | 1.9 | 5/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | 外面煤付着 |
| 493 | 81-4 | 土師器 | 鍋 | B | L12 | SK69 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 494 | 81-7 | 土師器 | 羽釜 | B | L12 | SK69 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 495 | 81-5 | 土師器 | 甕 | B | L12 | SK69 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |
| 496 | 81-8 | 土師器 | 甕 | B | L12 | SK69 | 15.6 | — | — | 口縁部2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ<br>（内）ハケ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 497 | 81-6 | 陶器 | 皿 | B | L12 | SK69 | — | 8.4 | — | 底部5/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | トチン跡１箇所残 |
| 498 | 82-1 | 土師器 | 鍋 | B | L12 | SK69 | 26.6 | — | — | 口縁部1/12 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 外面煤付着 |
| 499 | 80-1 | 土師器 | 鍋 | B | L12 | SK69 | 29.8 | — | — | 口縁部7/12 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 500 | 30-4 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | SK77 | 31.4 | — | — | 口縁部2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，板ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | 外面煤付着 |
| 501 | 20-4 | 弥生土器 | 壺 | B | I16 | SD1 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ナデ，浮文<br>（内）ナデ | 密 | 明褐灰7.5YR7/2 | |
| 502 | 36-4 | 縄文土器 | 鉢 | B | G16 | SD1 | — | — | — | 体部小片 | （外）ナデ，条線<br>（内）ナデ | やや密 | にぶい褐7.5YR5/3 | |
| 503 | 19-3 | 山茶椀 | 椀 | B | E18 | SD14 | — | 7.8 | — | 底部9/12 | （外）貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | 加工円盤か |
| 504 | 19-4 | 山茶椀 | 椀 | B | E17 | SD14 | — | 6.4 | — | 底部6/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 505 | 19-1 | 山茶椀 | 椀 | B | H18 | SD20 | — | 7.2 | — | 底部6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 外内面煤付着 |
| 506 | 20-1 | 土師器 | 鍋 | B | L17 | SD46 | 24.8 | — | — | 口縁部3/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 507 | 104-9 | 土師器 | 甑 | B | K16 | SD55 | 19.0 | — | — | 口縁部2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 508 | 104-5 | 土師器 | 鍋 | B | J14 | SD55 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | |
| 509 | 104-7 | 土師器 | 鍋 | B | K16 | SD55 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | |
| 510 | 104-8 | 土師器 | 鍋 | B | K16 | SD55 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 511 | 104-6 | 土師器 | 羽釜 | B | J14 | SD55 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ，貼付ナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 外面煤付着 |
| 512 | 104-4 | 土製品 | 加工円盤 | B | K16 | SD55 | 長5.0 | 幅4.8 | 厚1.3 | 完形 | （外）ナデ<br>（内）ナデ | 密 | にぶい褐7.5YR5/3 | 陶器（常滑）甕を転用、41.9g |
| 513 | 17-7 | 土師器 | 皿 | B | M10 | SD67 | 7.4 | — | 1.2 | 口縁部9/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | 焼成後孔を１カ所穿つ |
| 514 | 17-6 | 土師器 | 皿 | B | M10 | SD67 | 11.5 | — | 2.4 | 口縁部2/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 515 | 18-1 | 土師器 | 皿 | B | M10 | SD67 | 11.7 | — | 2.3 | 口縁部4/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 516 | 18-2 | 陶器（常滑） | 香炉 | B | M10 | SD67 | — | — | — | 底部2/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 素地：黄灰2.5Y6/1<br>釉：暗褐7.5YR3/3 | |
| 517 | 17-9 | 土師器 | 皿 | B | N12 | SD66 | 11.7 | — | 2.3 | 3/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 518 | 104-3 | 土師器 | 皿 | B | L13 | SD65 | 11.8 | — | 1.4 | 口縁部1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙7.5YR6/6 | 底部外面に墨書 |
| 519 | 104-1 | 土師器 | 甕 | B | L12 | SD65 | 16.8 | — | — | 口縁部10/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ハケ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 520 | 104-2 | 土師器 | 甕 | B | M・N13・14 | SD65 | 23.2 | — | — | 口縁部1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 521 | 102-4 | 土師器 | 鍋 | B | M15 | SD36 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや粗 | 灰白10YR8/2 | 外内面煤付着 |
| 522 | 103-1 | 土師器 | 皿 | B | O17 | SD36 | 11.2 | — | 1.9 | 口縁部2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや粗 | 灰白2.5Y8/1 | |
| 523 | 100-2 | 青磁 | 椀 | B | K・L13 | SD36 | — | 5.4 | — | 底部12/12 | （外）施釉，削り出し高台<br>（内）施釉 | 密 | 釉：灰白7.5Y8/1 | |
| 524 | 102-2 | 土師器 | 甕 | B | J・K11・12 | SD36 | 16.2 | — | — | 口縁部1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ハケ後ナデ，ナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 525 | 102-3 | 土師器 | 甕 | B | M15 | SD36 | 17.8 | — | — | 口縁部1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/4 | |
| 526 | 103-3 | 土師器 | 皿 | B | K・L13 | SD36 | 7.5 | — | — | 口縁部2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 527 | 103-2 | 土師器 | 椀 | B | N17 | SD36 | 8.6 | — | 3.3 | 口縁部4/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ後ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 528 | 103-4 | 土師器 | 椀 | B | K・L13 | SD36 | 9.8 | — | — | 口縁部1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい褐7.5YR6/3 | |
| 529 | 100-3 | 土師器 | 高杯 | B | N15 | SD36 | — | 10.5 | — | 脚部12/12 | （外）ナデ，刺突文，ハケ，ミガキ，ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや粗 | にぶい橙7.5YR7/4 | 三方透孔 |
| 530 | 101-1 | 土師器 | 甑 | B | M15 | SD36 | — | 13.3 | — | 底部7/12 | （外）ナデ，ハケ後ケズリ<br>（内）ハケ後ナデ，ハケ後ケズリ | やや密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | |
| 531 | 102-1 | 土師器 | 片口鉢 | B | M16 | SD36 | 38.8 | 27.3 | 16.1 | 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 533 | 124-8 | 土師器 | 杯 | B | D15 | SD3 | 9.6 | — | — | 口縁部3/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | |
| 534 | 135-6 | 土師器 | 杯 | B | E15 | SD3 | 8.8 | — | — | 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | 灰白7.5YR8/2 | 内面煤付着 |
| 535 | 108-4 | 土師器 | 高杯 | B | B15 | SD3 | — | — | — | 脚柱部のみ | （外）工具ナデ，ナデ<br>（内）ナデ | やや粗 | 灰黄褐10YR6/2 | 黒斑あり |
| 536 | 136-2 | 土師器 | 高杯 | B | E15 | SD3 | — | 10.2 | — | 底部8/12 | （外）工具ナデ，ヨコナデ<br>（内）ナデ，ヨコナデ | 密 | 橙5YR6/8 | |
| 537 | 142-1 | 土師器 | 皿 | B | G15 | SD3 | 13.2 | — | 3.3 | 6/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR6/3 | |
| 538 | 142-3 | 土師器 | 甕 | B | H16 | SD3 | 13.6 | — | — | 口縁部2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 539 | 138-6 | 土師器 | 甕 | B | F15 | SD3 | — | — | — | 口縁部小片 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | やや密 | にぶい黄橙10YR6/4 | |
| 540 | 142-4 | 須恵器 | 杯身 | B | I16 | SD3 | 11.3 | — | 4.8 | 3/12 | （外）ロクロナデ，ロクロケズリ<br>（内）ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰5Y6/1 | |
| 541 | 136-3 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 5.8 | — | 1.3 | 6/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）工具ナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | |

①土器・土製品（12）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 542 | 136-4 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 6.4 | — | 1.3 | 4/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 543 | 136-5 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 6.4 | — | 1.5 | 3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 544 | 142-6 | 土師器 | 皿 | B | H16 | SD3 | 7.1 | — | 1.5 | 口縁部<br>4/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 545 | 142-5 | 土師器 | 皿 | B | H16 | SD3 | 8.1 | — | 2.2 | 口縁部<br>3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 546 | 107-5 | 土師器 | 皿 | B | B15 | SD3 | 11.0 | — | 1.8 | 口縁部<br>1/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 547 | 123-10 | 土師器 | 皿 | B | D15 | SD3 | 12.0 | — | 2.1 | 口縁部<br>2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 548 | 142-7 | 土師器 | 皿 | B | I16 | SD3 | 7.0 | — | 0.6 | 4/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | |
| 549 | 136-6 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 8.4 | — | 1.3 | 5/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | 口縁部煤付着 |
| 550 | 136-7 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 8.4 | — | 1.4 | 4/12 | （外）ナデ，ユビオサエ<br>（内）ナデ，ユビオサエ | 密 | 橙5YR7/6 | |
| 551 | 135-4 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 8.4 | — | 1.5 | 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | 口縁部煤付着 |
| 552 | 134-8 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 8.8 | — | 1.2 | 8/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 553 | 108-1 | 土師器 | 皿 | B | B15 | SD3 | 9.4 | — | 1.1 | 口縁部<br>2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 554 | 123-8 | 土師器 | 皿 | B | D15 | SD3 | 10.8 | — | 1.7 | 口縁部<br>3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 暗灰黄2.5Y5/2 | |
| 555 | 135-3 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 8.4 | — | 1.2 | 5/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | |
| 556 | 123-9 | 土師器 | 皿 | B | D15 | SD3 | 10.0 | — | 1.5 | 口縁部<br>3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 557 | 135-5 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 11.2 | — | 2.1 | 6/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/3 | |
| 558 | 134-9 | 土師器 | 皿 | B | E15 | SD3 | 11.6 | — | 2.0 | 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 559 | 124-6 | 土師器 | 台付椀 | B | D15 | SD3 | 8.8 | — | — | 口縁部<br>4/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 560 | 124-7 | 土師器 | 台付椀 | B | D15 | SD3 | 9.6 | — | — | 口縁部<br>7/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/3 | |
| 561 | 123-7 | 土師器 | 台付椀 | B | D15 | SD3 | — | 4.2 | — | 底部<br>12/12 | （外）ナデ，貼付ナデ<br>（内）ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 562 | 132-6 | 土師器 | 台付椀 | B | E15 | SD3 | — | 4.2 | — | 底部<br>6/12 | （外）貼付ナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 563 | 123-6 | 土師器 | 台付椀 | B | D15 | SD3 | — | 4.4 | — | 底部<br>12/12 | （外）ナデ，貼付ナデ<br>（内）ナデ | やや密 | 浅黄橙7.5YR8/4 | |
| 564 | 134-5 | 土師器 | 台付椀 | B | E15 | SD3 | — | 4.4 | — | 底部<br>12/12 | （外）ナデ，貼付ナデ，ナデ<br>（内）ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 565 | 133-6 | 土師器 | 台付鍋 | B | E15 | SD3 | — | 7.3 | — | 底部<br>1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ハケ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 566 | 123-1 | 土師器 | 台付鍋 | B | D15 | SD3 | — | 12.0 | — | 底部<br>3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ，貼付ナデ，ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや密 | 灰黄褐10YR6/2 | 外面煤付着 |
| 567 | 123-2 | 土師器 | 台付鍋 | B | D15 | SD3 | — | 10.8 | — | 底部<br>3/12 | （外）ハケ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ハケ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外内面煤付着 |
| 568 | 120-3 | 土師器 | 鉢 | B | D15 | SD3 | 16.8 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/3 | 外内面煤付着 |
| 569 | 114-3 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 16.0 | — | — | 4/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，工具ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | やや密 | 淡赤橙7.5YR7/4 | |
| 570 | 123-5 | 土師器 | 蓋 | B | D15 | SD3 | — | — | — | ツマミ部<br>のみ | （外）ナデ<br>（内）ユビオサエ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | |
| 571 | 107-4 | 土師器 | 蓋 | B | B15 | SD3 | 14.4 | — | 1.9 | 8/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ，貼付ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 572 | 123-4 | 土師器 | 蓋 | B | D15 | SD3 | 12.8 | — | 2.1 | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙7.5YR6/6 | 外面煤付着 |
| 573 | 136-8 | 土師器 | 蓋 | B | E15 | SD3 | 14.0 | — | 2.0 | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ，工具ナデ後ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 574 | 123-3 | 土師器 | 蓋 | B | D15 | SD3 | 14.4 | — | 2.0 | 口縁部<br>3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 575 | 114-6 | 土師器 | 茶釜 | B | C15 | SD3 | 12.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 576 | 120-4 | 土師器 | 茶釜 | B | D15 | SD3 | 12.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | 浅黄橙7.5Y8/4 | 外面煤付着 |
| 577 | 120-7 | 土師器 | 茶釜 | B | D15 | SD3 | 12.8 | — | — | 口縁部<br>3/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 578 | 120-6 | 土師器 | 茶釜 | B | D15 | SD3 | 13.2 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ | やや密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外内面煤付着 |
| 579 | 114-4 | 土師器 | 茶釜 | B | C15 | SD3 | 13.2 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 580 | 120-5 | 土師器 | 茶釜 | B | D15 | SD3 | 12.8 | — | — | 口縁部<br>3/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 581 | 114-5 | 土師器 | 茶釜 | B | C15 | SD3 | 13.2 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 582 | 140-2 | 土師器 | 茶釜 | B | F15 | SD3 | 12.4 | — | — | 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ユビオサエ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ハケ，ナデ | 密 | にぶい橙5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 583 | 126-1 | 土師器 | 茶釜 | B | E15 | SD3 | 11.6 | — | — | 口縁部<br>8/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，貼付ナデ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ，ユビオサエ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 584 | 130-4 | 土師器 | 茶釜 | B | E15 | SD3 | 13.0 | — | — | 口縁部<br>6/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 585 | 117-1 | 土師器 | 茶釜 | B | D15 | SD3 | 14.2 | — | — | 口縁部<br>11/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 586 | 132-1 | 土師器 | 茶釜 | B | E15 | SD3 | 27.4 | — | — | 口縁部<br>11/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 587 | 117-2 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 19.4 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR2/12 | |
| 588 | 126-3 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 19.4 | — | — | 口縁部<br>3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ケズリ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/3 | 内面煤付着 |
| 589 | 114-7 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 20.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 590 | 137-1 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 20.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ，ナデ | 密 | 橙5YR7/6 | 外面煤付着 |

①土器・土製品（13）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 591 | 117-3 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 20.3 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 592 | 136-9 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 20.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ，ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 593 | 120-1 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 21.2 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | 橙7.5YR6/6 | 外内面煤付着 |
| 594 | 139-1 | 土師器 | 鍋 | B | G16 | SD3 | 21.2 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ | 密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 595 | 126-4 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 21.6 | — | — | 口縁部 5/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 596 | 126-5 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 21.6 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ケズリ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 597 | 120-2 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 22.8 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，板ナデ，ナデ | やや密 | 灰黄褐10YR6/2 | 外内面煤付着 |
| 598 | 113-3 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 24.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/6 | 外面煤付着 |
| 599 | 130-3 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 21.9 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 600 | 116-2 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 22.4 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 外面煤付着 |
| 601 | 128-1 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 22.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 602 | 121-2 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 23.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 603 | 113-1 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 25.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | 外面煤付着 |
| 604 | 121-1 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 25.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ケズリ | やや粗 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 605 | 126-2 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 27.2 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR5/2 | 外面煤付着 |
| 606 | 131-1 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 27.4 | — | — | 口縁部 4/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ナデ後ケズリ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 607 | 113-2 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 27.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | 外面煤付着 |
| 608 | 131-2 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 27.8 | — | — | 口縁部 5/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | 灰黄褐10YR5/2 | 外面煤付着 |
| 609 | 139-3 | 土師器 | 鍋 | B | F15 | SD3 | 28.0 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 610 | 116-1 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 28.4 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | 外面煤付着 |
| 611 | 118-1 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 29.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ケズリ | やや密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |
| 612 | 119-2 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 29.2 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 613 | 137-2 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 30.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外面煤付着 |
| 614 | 119-3 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 30.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ケズリ？<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 615 | 139-2 | 土師器 | 鍋 | B | F15 | SD3 | 26.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 616 | 122-3 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 26.1 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ，ヨコナデ，ハケ，ハケ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外面煤付着 |
| 617 | 127-3 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 30.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 618 | 110-1 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 31.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 619 | 118-2 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 31.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 620 | 115-3 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 32.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ヘラ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外面煤付着 |
| 621 | 121-4 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 32.1 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 622 | 127-1 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 33.4 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外内面煤付着 |
| 623 | 122-1 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 33.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ハケ，ナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 624 | 125-6 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 34.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外内面煤付着 |
| 625 | 127-2 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 34.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | |
| 626 | 122-4 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 35.5 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ハケ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 627 | 133-1 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 35.7 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/3 | 外面煤付着 |
| 628 | 132-5 | 灰釉陶器 | 椀 | B | E15 | SD3 | — | 6.1 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | 重ね焼き痕 |
| 629 | 105-8 | 灰釉陶器 | 椀 | B | B15 | SD3 | — | 6.3 | — | 底部 3/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 内面使用痕 |
| 630 | 138-1 | 灰釉陶器 | 椀 | B | F15 | SD3 | — | 6.6 | — | 底部 7/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 素地：灰白N7/<br>釉：灰白10Y8/1 | 漬け掛け？ |
| 631 | 105-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | B15 | SD3 | — | 6.2 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 632 | 105-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | B15 | SD3 | — | 6.2 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕、<br>籾殻痕 |
| 633 | 134-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E15 | SD3 | — | 6.4 | — | 底部 8/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | 籾殻痕 |
| 634 | 134-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E15 | SD3 | — | 6.4 | — | 底部 11/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 635 | 132-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E15 | SD3 | — | 6.5 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白2.5Y8/1 | 高台煤付着 |
| 636 | 138-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | F15 | SD3 | — | 6.2 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 637 | 112-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | C15 | SD3 | — | 6.5 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 638 | 134-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E15 | SD3 | — | 6.6 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 639 | 138-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | F15 | SD3 | — | 6.8 | — | 底部 3/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |

①土器・土製品（14）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 640 | 134-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E15 | SD3 | — | 7.0 | — | 底部 8/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 砂粒痕<br>重ね焼き痕 |
| 641 | 114-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | C15 | SD3 | — | 7.0 | — | 底部 11/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 藁痕 |
| 642 | 132-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E15 | SD3 | 15.5 | 7.0 | 4.9 | 11/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕後ナデ<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 灰白5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 643 | 138-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | F15 | SD3 | — | 7.0 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 644 | 124-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | D15 | SD3 | — | 7.0 | — | 底部 7/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面断面煤付着 |
| 645 | 112-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | C15 | SD3 | — | 7.0 | — | 底部 11/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 646 | 141-2 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | F15 | SD3 | — | 7.1 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>（内）ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰白10YR7/1 | 籾殻痕、<br>内面使用痕 |
| 647 | 105-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | A15 | SD3 | — | 7.2 | — | 底部 8/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 648 | 105-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | B15 | SD3 | — | 7.2 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面使用痕、<br>籾殻痕、砂粒痕 |
| 649 | 141-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | F15 | SD3 | — | 7.3 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/1 | 籾殻痕、<br>内面使用痕 |
| 650 | 132-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E15 | SD3 | — | 7.3 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，ナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ，ナデ | やや粗 | 灰白5Y7/1 | |
| 651 | 105-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | B15 | SD3 | — | 7.4 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕、籾殻痕、<br>重ね焼き痕 |
| 652 | 124-1 | 陶（山茶椀） | 椀 | B | D15 | SD3 | — | 7.6 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白7.5YR7/1 | 内面煤付着 |
| 653 | 105-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | A15 | SD3 | — | 8.2 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 654 | 124-5 | 陶器（瀬戸美濃） | 天目茶椀 | B | D15 | SD3 | 10.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）施釉，ロクロケズリ<br>（内）施釉 | 密 | 素地：黒黄2.5Y7/2<br>釉：黒5Y2/1 | |
| 655 | 112-5 | 陶器（瀬戸美濃） | 天目茶椀 | B | C15 | SD3 | 11.6 | — | — | 2/12 | （外）施釉，ロクロナデ，削り出し高台<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白10YR8/2<br>釉：灰黄褐10YR4/2 | |
| 656 | 124-4 | 陶器（瀬戸美濃） | 天目茶椀 | B | D15 | SD3 | 11.4 | 4.4 | 6.4 | 9/12 | （外）施釉，ロクロケズリ，削り出し高台<br>（内）施釉 | 密 | 素地：黒2.5Y2/1<br>釉：にぶい褐7.5YR5/3 | |
| 657 | 133-3 | 陶器（瀬戸美濃） | 茶入 | B | E15 | SD3 | 4.3 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）施釉<br>（内）施釉，ロクロナデ | 密 | 素地：淡黄2.5Y8/3<br>釉：暗灰黄2.5Y4/2 | |
| 658 | 124-3 | 陶器（瀬戸美濃） | 平椀 | B | D15 | SD3 | 17.6 | 5.0 | 6.1 | 3/12 | （外）施釉，ロクロナデ，ロクロケズリ，削り出し高台<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白2.5Y8/2<br>釉：浅黄2.5Y7/4 | |
| 659 | 106-3 | 陶器（瀬戸美濃） | 平椀 | B | B15 | SD3 | 17.8 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）施釉，ロクロナデ，ロクロケズリ<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白2.5Y8/2<br>釉：灰オリーブ7.5Y6/2 | 内面にトチン痕 |
| 660 | 129-2 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 36.0 | — | — | 口縁部 4/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 661 | 121-3 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 36.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |
| 662 | 129-1 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 38.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 663 | 129-3 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 39.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ、ハケ後ヨコナデ・ハケ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 664 | 116-3 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | 28.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 665 | 130-1 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | 31.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 暗灰黄2.5Y5/2 | 外面煤付着 |
| 666 | 119-1 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 33.8 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 667 | 122-2 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 34.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ，工具ナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 668 | 118-3 | 土師器 | 鍋 | B | D15 | SD3 | 36.2 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |
| 669 | 108-2 | 土師器 | 鍋 | B | A15 | SD3 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ユビオサエ後ヨコナデ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ | やや粗 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 670 | 130-2 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | SD3 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |
| 671 | 116-4 | 土師器 | 鍋 | B | C15 | SD3 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 672 | 140-1 | 土師器 | 羽釜 | B | G16 | SD3 | 20.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 673 | 108-3 | 土師器 | 羽釜 | B | B15 | SD3 | 22.6 | — | — | 鍔部 1/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | 灰白10YR8/2 | 外面煤付着 |
| 674 | 125-4 | 土師器 | 羽釜 | B | D15 | SD3 | 41.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，貼付ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 675 | 106-4 | 陶器（古瀬戸） | 緑釉卸皿 | B | B15 | SD3 | 5.2 | 3.8 | 2.3 | 口縁部 1/12 | （外）施釉，ロクロナデ，糸切痕<br>（内）施釉，卸目 | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | |
| 676 | 141-6 | 陶器（瀬戸美濃） | 灯明皿 | B | G15 | SD3 | 10.2 | 4.8 | 2.4 | 口縁部 2/12 | （外）ロクロナデ，施釉，ロクロケズリ<br>（内）ロクロナデ，施釉 | 密 | 素地：灰白10YR8/2<br>釉：灰褐7.5Y5/2 | 三又トチン痕 |
| 677 | 142-2 | 陶器（瀬戸美濃） | 丸皿 | B | H16 | SD3 | 9.8 | 4.4 | 2.2 | 5/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕，施釉<br>（内）ロクロナデ，施釉 | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 678 | 133-4 | 陶器（瀬戸美濃） | 丸皿 | B | E15 | SD3 | — | 5.0 | — | 底部 6/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 素地：灰白5Y8/1<br>釉：灰白7.5Y7/2 | 三又トチン痕 |
| 679 | 107-2 | 陶器（瀬戸美濃） | 仏餉具 | B | B15 | SD3 | — | 5.3 | — | 底部 12/12 | （外）ロクロナデ，ヘラオコシ，ケズリ<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白2.5Y7/<br>釉：黒褐10YR3/1 | |
| 680 | 112-4 | 陶器（瀬戸美濃） | 花瓶 | B | C15 | SD3 | — | 7.5 | — | 底部 1/12 | （外）ロクロナデ，ナデ，施釉<br>（内）ロクロナデ，施釉 | 密 | 素地：灰白10YR8/2<br>釉：黒褐10Y3/1 | |
| 681 | 106-1 | 陶器（瀬戸美濃） | 鉢 | B | A15 | SD3 | 19.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | 灰釉漬け掛け |
| 682 | 106-2 | 陶器（瀬戸美濃） | 鉢 | B | B15 | SD3 | 25.6 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）施釉，ロクロケズリ<br>（内）施釉，ロクロナデ | 密 | 素地：灰白2.5Y8/2<br>釉：灰白10Y7/2 | |
| 683 | 136-1 | 陶器（瀬戸美濃） | 柄付片口 | B | E15 | SD3 | 16.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）施釉，ロクロケズリ<br>（内）施釉 | 密 | 素地：にぶい黄橙10YR7/3<br>釉：灰白7.5Y7/2 | |
| 684 | 114-1 | 陶器（常滑） | 壺 | B | C15 | SD3 | — | 8.8 | — | 体部 3/12 | （外）ロクロナデ，ヘラケズリ，ヘラオコシ後ナデ<br>（内）ロクロナデ，ナデ | 密 | 褐灰7.5YR7/2 | 内面全体付着物 |
| 685 | 106-5 | 陶器（常滑） | 壺 | B | B15 | SD3 | — | 8.0 | — | 底部 4/12 | （外）ロクロナデ，ケズリ，ナデ<br>（内）ユビオサエ後ヨコナデ | やや密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面全体付着物 |
| 686 | 134-6 | 陶器（常滑） | 壺 | B | E15 | SD3 | — | 8.4 | — | 底部 4/12 | （外）ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 褐灰5YR4/1 | |
| 687 | 141-4 | 土製品 | 加工円盤 | B | G15 | SD3 | 長 4.8 | 幅 4.4 | — | 完形 | 打ち欠き | 密 | 灰褐7.5YR7/2 | 陶器（常滑）甕を転用、33.7 g |
| 688 | 138-7 | 陶器（常滑） | 甕 | B | F15 | SD3 | — | — | — | 体部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | にぶい褐7.5YR5/3 | 体部に押印文 |

①土器・土製品（15）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 689 | 141-5 | 青磁 | 椀 | B | G15 | SD3 | — | 5.8 | — | 底部<br>6/12 | （外）施釉，削り出し高台<br>（内）施釉 | 密 | 素地：灰白5Y7/1<br>釉：灰白10Y7/1 | |
| 691 | 110-2 | 陶器<br>（常滑） | 擂鉢 | B | C15 | SD3 | — | 11.6 | — | 底部<br>3/12 | （外）ロクロナデ，糸切痕後ナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 素地：10YR8/3<br>釉：にぶい橙7.5YR6/4 | |
| 692 | 125-5 | 陶器<br>（常滑） | 擂鉢 | B | D15 | SD3 | 26.8 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ユビオサエ，ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 褐灰5YR4/1 | |
| 693 | 135-2 | 陶器<br>（常滑） | 擂鉢 | B | E15 | SD3 | 29.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | にぶい赤褐10YR8/2 | |
| 694 | 109-1 | 陶器<br>（常滑） | 擂鉢 | B | C15 | SD3 | 29.4 | — | — | 6/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 素地：浅黄橙10YR8/4<br>釉：褐灰5YR7/1 | |
| 695 | 133-2 | 陶器<br>（常滑） | 鉢 | B | E15 | SD3 | 18.5 | 10.2 | 6.5 | 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ユビオサエ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | やや粗 | 黄灰2.5Y5/1 | |
| 696 | 115-2 | 陶器<br>（常滑） | 鉢 | B | C15 | SD3 | 27.7 | 16.0 | 10.1 | 2/12 | （外）ロクロナデ，工具ナデ，ヘラオコシ<br>（内）工具ナデ後ロクロナデ | 密 | 褐灰7.5YR5/1 | |
| 697 | 107-3 | 陶器<br>（常滑） | 鉢 | B | B15 | SD3 | 28.6 | 11.2 | 9.2 | 底部<br>3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ，ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | やや粗 | 橙2.5YR6/6 | |
| 698 | 141-3 | 陶器<br>（常滑） | 片口鉢 | B | G15 | SD3 | 31.6 | — | — | 口縁部<br>3/12 | （外）ヨコナデ後ユビオサエ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | 橙5YR7/6 | 内面使用痕 |
| 699 | 112-1 | 陶器<br>（常滑） | 鉢 | B | C15 | SD3 | 34.2 | — | — | 口縁部<br>3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | やや粗 | にぶい褐7.5YR5/4 | |
| 700 | 134-7 | 陶器<br>（常滑） | 甕 | B | E15 | SD3 | 21.8 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 暗赤褐10YR3/2 | |
| 701 | 107-1 | 陶器<br>（常滑） | 甕 | B | B15 | SD3 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | （外）ナデ<br>（内）ナデ | やや粗 | にぶい赤褐5YR5/3 | |
| 702 | 115-1 | 陶器<br>（常滑） | 甕 | B | C15 | SD3 | 28.6 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 赤灰2.5YR4/1 | |
| 703 | 125-3 | 陶器<br>（常滑） | 甕 | B | D15 | SD3 | 32.6 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 淡橙5YR8/3 | |
| 704 | 135-1 | 陶器<br>（常滑） | 甕 | B | E15 | SD3 | 39.6 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 浅黄橙7.5YR8/4 | |
| 705 | 125-2 | 陶器<br>（常滑） | 甕 | B | D15 | SD3 | 39.6 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 灰褐5YR4/2 | |
| 706 | 125-1 | 陶器<br>（常滑） | 甕 | B | D15 | SD3 | 64.4 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや粗 | 橙5YR7/6 | |
| 707 | 141-7 | 瓦質土器 | 浅鉢 | B | G16 | SD3 | 24.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ後ミガキ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 褐灰10YR4/1 | |
| 708 | 110-3 | 瓦質土器 | 火鉢 | B | C15 | SD3 | 37.8 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | |
| 709 | 111-1 | 瓦質土器 | 火鉢 | B | C15 | SD3 | 32.6 | 25.4 | 25.0 | 4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ<br>（内）ユビオサエ後ロクロナデ | やや粗 | 黒褐7.5YR3/1 | 脚三方 |
| 710 | 19-9 | 弥生土器 | 壺 | B | I17 | SD62 | 11.4 | — | — | 口縁部<br>6/12 | （外）ヨコナデ，刺突文，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/4 | |
| 711 | 19-6 | 土師器 | 甕 | B | J19 | SD9 | 15.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | 外面煤付着 |
| 712 | 20-6 | 須恵器 | 壺 | B | K20 | SD9 | — | 8.0 | — | 底部<br>8/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰N6/1 | |
| 713 | 19-2 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | G15 | SD9 | — | 7.4 | — | 底部<br>6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 714 | 36-3 | 縄文土器 | 鉢 | B | J17 | SD8 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | （外）ナデ，円点<br>（内）ナデ | 密 | 黒褐2.5Y3/2 | |
| 715 | 36-2 | 縄文土器 | 鉢 | B | J16 | SD8 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | （外）ナデ，沈線<br>（内）ナデ | やや粗 | 灰黄褐10YR4/2 | |
| 716 | 20-2 | 弥生土器 | 壺 | B | L19 | SD8 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>4/12 | （外）ヨコナデ，列点文<br>（内）ヨコナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | 外面煤付着<br>№438と同一個体 |
| 717 | 19-5 | 弥生土器 | 壺 | B | J15 | SD8 | — | 8.4 | — | 底部<br>4/12 | （外）ハケ，ナデ，オサエ<br>（内）ナデ | 密 | 橙2.5YR7/8 | 外面煤付着 |
| 718 | 19-7 | 土師器 | 甕 | B | J17 | SD8 | 13.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | |
| 719 | 19-8 | 土師器 | 甕 | B | I15 | SD8 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ，ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/6 | 外面煤付着 |
| 720 | 20-3 | 土師器 | 皿 | B | K18 | SD8 | 18.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ，ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙7.5YR8/6 | |
| 721 | 20-5 | 磁器 | 染付椀 | B | L19 | SD8 | 11.6 | 4.4 | 5.9 | 3/12 | 施釉，染付 | 密 | 素地：灰白N8/<br>釉：藍 | |
| 722 | 97-1 | 縄文土器 | 鉢 | B | O18 | SD2 | 16.0 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ナデ，沈線<br>（内）ナデ | 粗 | 灰白10YR8/2 | |
| 723 | 98-7 | 土師器 | 皿 | B | B17 | SD2 | 7.2 | — | 0.7 | 6/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白10YR8/2 | |
| 724 | 98-8 | 土師器 | 鍋 | B | O18 | SD2 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | （外）ヨコナデ，ハケ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 725 | 98-9 | 土師器 | 鍋 | B | B17 | SD2 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 726 | 98-6 | 土師器 | 鍋 | B | B17 | SD2 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 727 | 98-5 | 土師器 | 鍋 | B | O18 | SD2 | — | — | — | 口縁部<br>小片 | （外）ヨコナデ，ナデ，オサエ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 728 | 99-1 | 土師器 | 鍋 | B | A15 | SD2 | 27.2 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR6/4 | |
| 729 | 99-2 | 土師器 | 羽釜 | B | B17 | SD2 | 20.0 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 外面煤付着 |
| 730 | 99-4 | 土師器 | 甕 | B | E20 | SD2 | 20.8 | — | — | 口縁部<br>2/12 | （外）ヨコナデ，ナデ，オサエ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ハケ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 731 | 99-3 | 土師器 | 甕 | B | N19 | SD2 | 21.6 | — | — | 口縁部<br>1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 732 | 97-8 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | D19 | SD2 | 15.5 | 6.4 | 4.9 | 5/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | |
| 733 | 97-7 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | D19 | SD2 | — | 5.8 | — | 底部<br>7/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 734 | 97-5 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | E19 | SD2 | — | 6.0 | — | 底部<br>6/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 735 | 98-2 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | B18 | SD2 | — | 6.7 | — | 底部<br>3/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白7.5Y8/1 | |
| 736 | 98-4 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | E20 | SD2 | — | 7.2 | — | 底部<br>4/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | |
| 737 | 105-7 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | B17 | SD2 | — | 7.2 | — | 底部<br>12/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | 内面煤付着、使用痕あり、籾殻痕 |
| 738 | 98-3 | 陶器<br>（山茶椀） | 椀 | B | C18 | SD2 | — | 7.2 | — | 底部<br>3/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |

①土器・土製品（16）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 739 | 98-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | B17 | SD2 | — | 8.0 | — | 底部 5/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y8/1 | 輪トチ<br>重ね焼き |
| 740 | 97-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | B17 | SD2 | — | 8.0 | — | 底部 7/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，ヘラオコシ後ナデ<br>（内）ロクロナデ，ナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 741 | 97-4 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | B17 | SD2 | — | 10.0 | — | 底部 3/12 | （外）ケズリ，貼付ナデ，ヘラオコシ後ナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白7.5Y7/1 | |
| 742 | 97-3 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | B18 | SD2 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | やや密 | 灰白5Y7/1 | |
| 743 | 97-2 | 陶器（常滑） | 鉢 | B | A16 | SD2 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰褐5Y5/2 | |
| 744 | 170-6 | 縄文土器 | 深鉢 | B | L11 | SD56 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ナデ，沈線，円点<br>（内）ナデ | 粗 | にぶい黄橙10Y R7/3 | |
| 745 | 175-3 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | K12 | SD56 | — | — | — | 口縁部 小片 | （外）ロクロナデ<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | 体部外面に墨書 |
| 746 | 172-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | M10<br>N10 | SD56<br>上層 | — | 7.4 | — | 底部 5/12 | （外）ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>（内）ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 747 | 172-2 | 陶器（瀬戸美濃） | 稜皿 | B | M11 | SD56 | 10.6 | 4.6 | 2.7 | 2/12 | （外）施釉，ロクロナデ<br>（内）施釉，ロクロナデ | 密 | 素地：灰白10Y R8/2<br>釉：暗褐7.5Y R3/3 | |
| 748 | 172-3 | 陶器（古瀬戸） | 袴腰形香炉 | B | M11 | SD56 | 10.6 | 5.2 | 3.6 | 3/12 | （外）施釉，ロクロナデ，糸切痕<br>（内）施釉，ロクロナデ | 密 | 素地：灰白2.5Y8/2<br>釉：にぶい黄褐10Y R4/3 | 脚三方か（１か所残） |
| 749 | 145-7 | 瓦質土器 | 火鉢 | B | K12 | SD56 | — | — | — | 底部 小片 | （外）ヨコナデ，貼付ナデ<br>（内）ユビオサエ，ヨコナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 750 | 172-4 | 土製品 | 加工円盤 | B | M11 | SD56 | 長 7.1 | 幅 7.2 | — | 完形 | 打ち欠き | やや密 | 橙5Y R6/6 | 陶器（常滑）甕を転用、摺痕あり、85.4g |
| 751 | 174-4 | 土師器 | 皿 | B | N10・11 | SD56 | 6.4 | — | 1.3 | 6/12 | （外）ユビオサエ，ナデ<br>（内）ユビオサエ，ナデ | 密 | 灰白10Y R8/2 | |
| 752 | 163-7 | 土師器 | 皿 | B | K12 | SD56 | 6.7 | — | 1.2 | 8/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5Y R8/3 | |
| 753 | 163-6 | 土師器 | 皿 | B | K・L12 | SD56 | 6.9 | — | 1.3 | 8/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5Y R8/3 | |
| 754 | 170-1 | 土師器 | 皿 | B | L11 | SD56 | 7.6 | — | 1.4 | 4/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5Y R7/4 | |
| 755 | 145-6 | 土師器 | 皿 | B | K11・12 | SD56 | 8.2 | — | 1.1 | 口縁部 4/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 756 | 170-3 | 土師器 | 皿 | B | L11 | SD56 | 8.3 | — | 1.1 | 6/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙7.5Y R8/3 | |
| 757 | 163-5 | 土師器 | 皿 | B | K12 | SD56 | 8.5 | — | 1.3 | ほぼ完存 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰白2.5Y8/2 | |
| 758 | 145-5 | 土師器 | 皿 | B | K11・12 | SD56 | 9.0 | — | 1.8 | 口縁部 2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 759 | 170-2 | 土師器 | 皿 | B | L11 | SD56 | 9.4 | — | 1.7 | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10Y R8/3 | |
| 760 | 170-5 | 土師器 | 皿 | B | L11 | SD56 | 10.0 | — | 1.7 | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 浅黄橙10Y R8/4 | |
| 761 | 145-4 | 土師器 | 皿 | B | K11・12 | SD56 | 10.4 | — | 1.9 | 口縁部 3/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 762 | 145-3 | 土師器 | 皿 | B | K11・12 | SD56 | 11.0 | — | 1.6 | 口縁部 2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | |
| 763 | 170-4 | 土師器 | 皿 | B | L11 | SD56 | 11.1 | — | 2.0 | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10Y R6/4 | |
| 764 | 145-2 | 土師器 | 皿 | B | K11・12 | SD56 | 11.1 | — | 1.9 | 口縁部 1/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 765 | 145-1 | 土師器 | 皿 | B | K11・12 | SD56 | 12.1 | — | 1.8 | 口縁部 2/12 | （外）ユビオサエ後ナデ<br>（内）ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 766 | 163-3 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 18.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ，ケズリ | やや密 | にぶい橙7.5Y R7/4 | 外面煤付着 |
| 767 | 150-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 20.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 768 | 150-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 20.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄褐10YR5/3 | 外面煤付着 |
| 769 | 163-4 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 21.5 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ | やや粗 | 灰黄褐10Y R6/2 | 外面煤付着 |
| 770 | 163-2 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 21.8 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，ケズリ | やや密 | 浅黄橙7.5Y R8/4 | 外面煤付着 |
| 771 | 163-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 23.4 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ後ユビオサエ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ，ケズリ | やや密 | 浅黄橙10Y R8/3 | 外面煤付着 |
| 772 | 152-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 33.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 773 | 152-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 33.6 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ？<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |
| 774 | 153-3 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 34.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/2 | 外面煤付着 |
| 775 | 152-3 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 34.0 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 776 | 168-2 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 34.1 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ナデ?，ケズリ？<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ | やや密 | にぶい橙7.5Y R6/4 | 外面煤付着 |
| 777 | 169-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12<br>L11 | SD56 | 34.6 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ，ケズリ | 密 | にぶい褐7.5Y R5/3 | 外面煤付着 |
| 778 | 153-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 35.2 | — | — | 口縁部 2/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ，ケズリ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 779 | 174-5 | 土師器 | 羽釜 | B | N11 | SD56 | 39.4 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，オサエ，ナデ，貼付ナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | 灰白10Y R8/2 | 外面煤付着 |
| 780 | 149-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 35.2 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ，ケズリ | やや密 | 浅黄橙10YR8/3 | 外面煤付着 |
| 781 | 158-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 35.4 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ、ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 浅黄橙10Y R8/3 | 外面煤付着 |
| 782 | 149-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 35.7 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 783 | 154-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 35.8 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ，ケズリ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |
| 784 | 151-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 36.0 | — | — | 口縁部 4/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 外面煤付着 |
| 785 | 155-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 36.0 | — | — | 口縁部 1/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 786 | 164-2 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 36.0 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>（内）ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，工具ナデ | やや密 | 灰褐7.5Y R5/2 | 外面煤付着 |
| 787 | 154-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 36.0 | — | — | 口縁部 3/12 | （外）ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ<br>（内）ヨコナデ，ナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外面煤付着 |

①土器・土製品（17）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 788 | 143-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 21.4 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ナデ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 789 | 167-2 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 22.1 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ，ナデ | やや密 | 橙7.5Y R7/6 | 外面煤付着 |
| 790 | 173-3 | 土師器 | 鍋 | B | M11・12 | SD56 | 22.2 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | 浅黄橙7.5Y R8/3 | 外面煤付着 |
| 791 | 162-2 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 22.4 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄褐10Y R5/3 | 外面煤付着 |
| 792 | 156-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12<br>L11 | SD56 | 23.1 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/3 | 外面煤付着 |
| 793 | 173-2 | 土師器 | 鍋 | B | M11・12 | SD56 | 23.2 | — | — | 口縁部 4/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ・ナデ，ケズリ | 密 | 浅黄橙7.5Y R8/4 | 外面煤付着 |
| 794 | 166-2 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 24.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ，ハケ後ヨコナデ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10Y R2/12 | 外面煤付着 |
| 795 | 156-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 24.4 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ・ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | 灰黄褐10YR5/2 | 外面煤付着 |
| 796 | 166-4 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 25.2 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ・ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/3 | 外面煤付着 |
| 797 | 148-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 36.2 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/4 | 外面煤付着 |
| 798 | 165-2 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 36.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | 浅黄橙10Y R8/3 | 外面煤付着 |
| 799 | 153-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 36.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ・ハケ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 灰黄褐10YR6/2 | 外面煤付着 |
| 800 | 151-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 36.4 | — | — | 口縁部 6/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ・ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，ケズリ | やや密 | 灰白2.5Y7/1 | 外面煤付着 |
| 801 | 148-3 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 36.7 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ，ケズリ | やや密 | にぶい黄橙10Y6/3 | 外面煤付着 |
| 802 | 156-3 | 土師器 | 鍋 | B | K12<br>K11・12 | SD56 | 25.4 | — | — | 口縁部 6/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ・ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰黄褐10YR6/2 | 外面煤付着 |
| 803 | 159-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 25.8 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10Y R7/2 | 外面煤付着 |
| 804 | 159-2 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 25.8 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10Y R7/3 | 外面煤付着 |
| 805 | 143-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 16.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ，ケズリ | 密 | 灰黄褐10YR6/2 | 外面煤付着 |
| 806 | 167-1 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 27.1 | — | — | 口縁部 4/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | やや密 | 灰褐7.5Y R5/2 | 外面煤付着 |
| 807 | 162-3 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 27.2 | — | — | 口縁部 5/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ・ハケ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 暗灰黄2.5Y5/2 | 外面煤付着 |
| 808 | 161-3 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 28.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10Y R6/4 | 外内面煤付着 |
| 809 | 147-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 28.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ヨコナデ後ハケ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄褐10YR5/4 | 外面煤付着 |
| 810 | 160-2 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 27.5 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ？<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10Y R7/3 | 外面煤付着 |
| 811 | 146-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 28.0 | — | — | 口縁部 4/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10YR6/4 | 外内面煤付着 |
| 812 | 157-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 28.6 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 灰黄褐10YR6/2 | 外面煤付着 |
| 813 | 160-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 37.6 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 浅黄2.5Y7/4 | 外面煤付着 |
| 814 | 155-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 38.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/4 | 外面煤付着 |
| 815 | 161-2 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 38.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5Y R6/4 | 外面煤付着 |
| 816 | 149-3 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 38.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ハケ，ナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/4 | 外面煤付着 |
| 817 | 148-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 39.7 | — | — | 口縁部 4/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ、ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | やや密 | にぶい褐7.5YR6/3 | 外面煤付着 |
| 818 | 158-2 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 39.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ユビオサエ後工具ナデ | 密 | 浅黄橙10Y R8/4 | 外面煤付着 |
| 819 | 158-3 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 39.6 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 浅黄橙10Y R8/4 | 外面煤付着 |
| 820 | 169-2 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 28.4 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ・ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10Y R7/4 | 外面煤付着 |
| 821 | 157-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 28.8 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | やや密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 822 | 144-1 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 28.9 | — | — | 口縁部 8/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |
| 823 | 165-1 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 29.2 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ・ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10Y R7/3 | |
| 824 | 161-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 29.2 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | 灰黄褐10Y R5/2 | 外内面煤付着 |
| 825 | 173-1 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 29.4 | — | — | 口縁部 5/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | 橙5Y R6/6 | 外面煤付着 |
| 826 | 164-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 29.6 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，工具ナデ | やや密 | にぶい黄橙10Y R7/3 | 外面煤付着 |
| 827 | 144-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 29.6 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ケズリ | やや密 | 灰黄褐10YR5/2 | 外面煤付着 |
| 828 | 147-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 30.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ，ユビオサエ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 829 | 146-2 | 土師器 | 鍋 | B | K11・12 | SD56 | 30.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ケズリ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外内面煤付着 |
| 830 | 166-1 | 土師器 | 鍋 | B | L11 | SD56 | 30.4 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ，ハケ後ヨコナデ，ユビオサエ後ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5Y R7/5 | 外面煤付着 |
| 831 | 162-1 | 土師器 | 鍋 | B | K12 | SD56 | 31.2 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ後ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，工具ナデ | 密 | にぶい黄橙10Y R2/12 | 外面煤付着 |
| 832 | 169-3 | 土師器 | 蓋 | B | L11 | SD56 | 14.0 | — | 1.8 | 6/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ，ユビオサエ | 密 | にぶい褐7.5Y R5/3 | 外内面煤付着 |
| 833 | 167-3 | 土師器 | 茶釜 | B | L11 | SD56 | 9.4 | — | — | 口縁部 10/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | やや密 | 灰黄褐10Y R6/2 | 外面煤付着 |
| 834 | 150-4 | 土師器 | 茶釜 | B | K11・12 | SD56 | 10.0 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/3 | 口縁部煤付着 |
| 835 | 150-3 | 土師器 | 茶釜 | B | K11・12 | SD56 | 12.0 | — | — | 口縁部 7/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ | 密 | にぶい黄橙10YR6/3 | 外内面煤付着 |
| 836 | 150-5 | 土師器 | 茶釜 | B | K11・12 | SD56 | 12.4 | — | — | 口縁部 3/12 | (外) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後工具ナデ | 密 | にぶい橙7.5YR6/4 | 外面煤付着 |

①土器・土製品（18）

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 胎土 | 色調 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 口径 | 底径 | 器高 | | | | | |
| 837 | 168-1 | 土師器 | 茶釜 | B | L11 | SD56 | 34.1 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，貼付ナデ，ケズリ<br>(内) ヨコナデ，ユビオサエ後ナデ，オサエ | やや密 | にぶい黄橙10Y R7/2 | 外面煤付着 |
| 838 | 166-3 | 土師器 | 茶釜 | B | L11 | SD56 | 14.6 | — | — | 口縁部 5/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | にぶい黄橙10Y R7/4 | |
| 839 | 174-3 | 陶器（常滑） | 甕 | B | N10 | SD56 | 23.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰褐7.5Y R4/2 | |
| 840 | 174-2 | 陶器（常滑） | 甕 | B | N11 | SD56 | 43.6 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 暗赤褐5Y R3/3 | |
| 841 | 174-1 | 陶器（常滑） | 甕 | B | N10 | SD56 | 53.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 橙5Y R7/6 | |
| 842 | 171-1 | 陶器（常滑） | 甕 | B | L11 | SD56 | — | 12.2 | — | 底部 9/12 | (外) ケズリ，ナデ<br>(内) ユビオサエ後ナデ，ナデ | 粗 | にぶい赤褐5YR5/3 | |
| 843 | 34-2 | 縄文土器 | 深鉢 | B | N15 | 包含層 | — | — | — | 口縁部 小片 | (外) 条線<br>(内) 摩耗により不明瞭 | 粗 | 橙5YR6/8 | |
| 844 | 31-5 | 土師器 | 高杯 | B | E19 | 包含層 | — | 9.2 | — | 脚部 1/12 | (外) ミガキ，ナデ<br>(内) ハケ | 密 | 橙7.5YR6/6 | 三方透孔 |
| 845 | 34-4 | 須恵器 | 杯蓋 | B | K13 | 包含層 | 13.6 | — | 2.7 | 口縁部 1/12 | (外) ロクロナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白N7/1 | |
| 846 | 34-5 | 須恵器 | 杯蓋 | B | L13 | 包含層 | 15.0 | — | 3.5 | 口縁部 1/12 | (外) ロクロナデ，ロクロケズリ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰N6/1 | |
| 847 | 24-10 | 土師器 | 皿 | B | F19 | 包含層 | 12.4 | — | 2.3 | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙7.5YR7/6 | |
| 848 | 34-3 | 土師器 | 皿 | B | K18 | 包含層 | 19.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい橙7.5YR7/4 | |
| 849 | 33-2 | 陶器（山茶椀） | 皿 | B | F20 | 包含層 | 6.8 | 3.2 | 1.5 | 4/12 | (外) ロクロナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 850 | 33-3 | 陶器（山茶椀） | 皿 | B | M10 | 包含層 | 8.0 | 5.0 | 1.3 | 4/12 | (外) ロクロナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | |
| 851 | 33-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | B16 | 包含層 | — | 6.8 | — | 底部 1/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/1 | 籾殻痕 |
| 852 | 23-6 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | F19 | 包含層 | — | 7.8 | — | 底部 7/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 853 | 33-1 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | M10 | 包含層 | — | 7.8 | — | 底部 3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白5Y7/1 | |
| 854 | 33-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | E19 | 包含層 | — | 7.2 | — | 底部 6/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面煤付着 |
| 855 | 33-7 | 陶器（瀬戸美濃） | 鉢 | B | M10 | 包含層 | — | 11.2 | — | 底部 5/12 | (外) ヘラケズリ，ロクロケズリ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 暗赤褐5YR3/3 | |
| 856 | 23-7 | 土師器 | 鍋 | B | C18 | 包含層 | 16.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ，ナデ<br>(内) ヨコナデ，ハケ | 密 | 淡黄2.5Y8/3 | |
| 857 | 34-1 | 土師器 | 鍋 | B | K13 | 包含層 | 21.0 | — | — | 口縁部 2/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 橙5YR7/6 | 外面煤付着 |
| 858 | 23-9 | 土師器 | 鍋 | B | E15 | 包含層 | 24.4 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 859 | 32-1 | 土師器 | 鍋 | B | L16 | 包含層 | 28.4 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | やや密 | にぶい橙7.5YR7/3 | |
| 860 | 32-4 | 土師器 | 鍋 | B | D19 | 包含層 | 30.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 861 | 32-3 | 土師器 | 鍋 | B | D16 | 包含層 | 36.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | |
| 862 | 32-2 | 土師器 | 鍋 | B | G16 | 包含層 | 41.4 | — | — | 口縁部 小片 | (外) ヨコナデ，ナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | にぶい黄橙10YR7/3 | 外面煤付着 |
| 863 | 24-11 | 陶器（瀬戸美濃） | 羽釜 | B | C18 | 包含層 | 2.8 | 1.8 | 2.0 | 5/12 | (外) 施釉，ナデ<br>(内) ケズリ，ナデ | 密 | 素地：灰白2.5Y8/2<br>釉：オリーブ黒10Y3/2 | 玩具 |
| 866 | 31-3 | 土師器 | 羽釜 | B | — | 重機掘削 | 27.2 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ<br>(内) ヨコナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 867 | 33-9 | 土師器 | 甕 | B | — | 排土 | 18.0 | — | — | 口縁部 1/12 | (外) ヨコナデ，ハケ<br>(内) ヨコナデ，ナデ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | 内面煤付着 |
| 868 | 33-5 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | — | 表土 | — | 6.8 | — | 底部 6.8 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | 籾殻痕<br>内面使用痕 |
| 869 | 23-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | — | 重機掘削 西部 | — | 7.4 | — | 底部 8/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 870 | 31-4 | 陶器（山茶椀） | 椀 | B | — | 重機掘削 | — | 7.5 | — | 底部 12/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰白2.5Y7/1 | |
| 871 | 31-2 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | — | 重機掘削 | — | 10.2 | — | 底部 5/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，糸切痕<br>(内) ロクロナデ | 密 | 褐灰10YR6/1 | |
| 872 | 33-8 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | — | 表土 | — | 12.0 | — | 底部 3/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ナデ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰黄2.5Y7/2 | |
| 873 | 31-1 | 陶器（山茶椀） | 片口鉢 | B | — | 重機掘削 | — | 14.6 | — | 底部 1/12 | (外) ロクロナデ，貼付ナデ，ロクロケズリ<br>(内) ロクロナデ | 密 | 灰2.5Y7/1 | 内面使用痕 |
| 874 | 25-2 | 土製品 | 紡錘車 | B | — | 排土 | — | — | — | 6 /12 | ケズリ | 密 | 橙5YR7/6 | 土師質 |
| 875 | 25-1 | 土師器 | 把手 | B | — | 重機掘削 | — | — | — | 把手のみ | (外) ナデ<br>(内) ハケ | 密 | 浅黄橙10YR8/3 | |
| 876 | 35-1 | 土製品 | 加工円盤 | B | — | 表土 | 長 6.4 | 幅 6.0 | 厚 2.0 | 完形 | 打ち欠き | 密 | 暗オリーブ灰5GY7/1 | 青磁椀を転用、外内施釉、削り出し高台、82.95 g |

②石製品

| No. | 実測番号 | 種類 | 器種 | 地区 | グリッド | 遺構・層位 | 法量（cm） | | | 部位・残存度 | 器面調整 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長 | 幅 | 厚 | | | |
| 309 | 73-5 | 石製品 | 砥石 | B | H17 | SE32 | 5.3 | 3.8 | 1.1 | — | | 三面使用、34.7 g |
| 532 | 100-1 | 石製品 | 石包丁 | B | M15 | SD36 | 12.5 | 15.1 | 1.6 | 完形 | 刃部は研磨、握り部は打割成形 | 335.2 g |
| 690 | 138-5 | 石製品 | 砥石 | B | F15 | SD3 | 4.4 | 3.2 | 2.3 | — | | 四面使用、59.0 g |
| 864 | 34-7 | 石製品 | 砥石 | B | F20 | 包含層 | 5.8 | 2.6 | 1.7 | — | | 一面使用、砂岩、43.82 g |
| 865 | 34-6 | 石製品 | 砥石 | B | N18 | 包含層 | 8.6 | 3.4 | 3.0 | — | | 一面使用、二面に線刻、砂岩、140.5 g |

③木製品（１）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 877 | 35-1 | 井戸枠材（縦板） | A | G・H16 | SE81 | 東縦板１ | 78.5 | 25.3 | 5.6 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 878 | 36-1 | 井戸枠材（縦板） | A | G・H16 | SE81 | 東縦板２ | 76.8 | 20.7 | 4.2 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 879 | 37-1 | 井戸枠材（縦板） | A | G・H16 | SE81 | 東縦板３ | 67.6 | 18.0 | 5.9 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | － | 柾目 | スギ | |
| 880 | 33-1 | 井戸枠材（縦板） | A | G・H16 | SE81 | 西縦板１段目 | 31.5 | 4.4 | 2.1 | 外面　腐食のため不明<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリか、腐食のため不明瞭 | － | 柾目 | ヒノキ | |
| 881 | 33-2 | 井戸枠材（縦板） | A | G・H16 | SE81 | 西縦板２段目 | 65.2 | 15.9 | 3.1 | 外面　打割か、腐食のため不明瞭<br>内面　打割か、腐食のため不明瞭<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリか、腐食のため不明瞭 | － | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 882 | 38-1 | 井戸枠材（縦板） | A | G・H16 | SE81 | 西縦板３段目 | 76.7 | 16.4 | 4.3 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリ | － | 柾目 | スギ | |
| 883 | 31-1 | 井戸枠材（縦板） | A | G・H16 | SE81 | 西縦板４段目 | 62.4 | 22.4 | 4.4 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 884 | 39-2 | 井戸枠材（横板） | A | G・H16 | SE81 | 北（横板）１段目 | 82.1 | 16.0 | 3.9 | 外面　打割か、器面荒い、腐食のため不明瞭<br>内面　打割か、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>側面　ヤリガンナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 885 | 40-1 | 井戸枠材（横板） | A | G・H16 | SE81 | 北横板２段目 | 97.4 | 19.9 | 6.5 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>側面　ヤリガンナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリ | 欠込、ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 886 | 39-1 | 井戸枠材（横板） | A | G・H16 | SE81 | 北横板３段目 | 89.4 | 17.6 | 6.2 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割か、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 887 | 38-2 | 井戸枠材（横桟） | A | G・H16 | SE81 | 東横桟 | 107.8 | 8.0 | 8.5 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、ノコギリ、ノミ、切欠き２箇所<br>小口　ノコギリ | 欠込 | 分割角材 | スギ | |
| 888 | 34-3 | 井戸枠材（横桟） | A | G・H16 | SE81 | 西横桟 | 97.1 | 6.5 | 6.5 | 外面　ヤリガンナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>内面　腐食のため不明<br>側面　腐食のため不明<br>小口　ノコギリ | 欠込 | 分割角材 | ヒノキ | |
| 889 | 34-1 | 井戸枠材（横板） | A | G・H16 | SE81 | 南横板１段目 | 83.8 | 12.6 | 3.4 | 外面　腐食のため不明<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリか、腐食のため不明瞭 | － | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 890 | 32-1 | 井戸枠材（横板） | A | G・H16 | SE81 | 南横板３段目 | 86.8 | 20.0 | 6.6 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>内面　チョウナ、ホゾ穴１箇所<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　ノコギリ | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 891 | 34-2 | 井戸枠材（横板） | A | G・H16 | SE81 | 南横板２段目 | 83.5 | 12.9 | 4.9 | 外面　腐食のため不明<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　腐食のため不明 | － | 柾目 | ヒノキ科 | |
| 892 | 27-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ３段目北 | 106.2 | 28.5 | 5.0 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>側面　ヤリガンナ、ノコギリ、ノミ<br>小口　ノコギリ、オノ | 相欠、ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 893 | 22-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ３段目東 | 105.0 | 30.0 | 6.1 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>側面　ヤリガンナ、ノコギリ、ノミ<br>小口　ノコギリ、オノ | 相欠、ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 894 | 30-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ３段目南 | 116.5 | 29.7 | 5.8 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、ノコギリ、ノミ<br>小口　ノコギリ | 相欠 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 895 | 28-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ３段目西 | 115.3 | 32.5 | 6.6 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑、線刻<br>内面　打割後チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ、オノ | 相欠 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | 線刻 |
| 896 | 20-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ２段目北 | 93.3 | 25.1 | 5.1 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、ノコギリ、ノミ<br>小口　ノコギリ、オノ | 相欠 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 897 | 26-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ２段目東 | 109.5 | 23.8 | 5.3 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、ノコギリ、ノミ<br>小口　オノ | 相欠 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 898 | 29-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ２段目南 | 106.4 | 27.2 | 4.7 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　チョウナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | 相欠 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 899 | 21-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | ２段目西 | 105.6 | 24.5 | 6.1 | 外面　チョウナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>内面　チョウナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　オノ | 相欠、ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 900 | 24-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | 北１段目 | 56.3 | 10.6 | 3.9 | 外面　腐食のため不明<br>内面　腐食のため不明<br>側面　腐食のため不明<br>小口　腐食のため不明 | － | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ科 | |
| 901 | 23-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | 東１段目 | 80.5 | 18.0 | 4.5 | 外面　チョウナか、腐食のため不明瞭<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　腐食のため不明 | 相欠 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ科 | |
| 902 | 25-1 | 井戸枠材（横板） | B | K14・15 | SE75 | 井戸枠１段目 | 99.3 | 17.1 | 5.9 | 外面　チョウナか、腐食のため不明瞭<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　オノか、腐食のため不明瞭 | 相欠 | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 903 | 46-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 11 | 73.1 | 26.9 | 3.1 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　チョウナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>側面　ヤリガンナ、ホゾ穴２箇所<br>小口　ノコギリ | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 904 | 44-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 1 | 74.8 | 26.3 | 2.8 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか、ホゾ穴２箇所<br>小口　ノコギリ | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 905 | 45-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 2 | 77.3 | 25.7 | 3.3 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、ホゾ穴２箇所<br>小口　オノか | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 906 | 43-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 4 | 79.1 | 24.8 | 4.2 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナ、器面荒い<br>側面　腐食のため不明<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 907 | 49-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 3 | 79.4 | 9.1 | 2.0 | 外面　打割後一部ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割か、器面荒い、腐食のため不明瞭<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 908 | 53-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 14 | 58.0 | 49.5 | 4.1 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　チョウナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　オノ | － | 板目<br>木表が外向き | モミ属 | |
| 909 | 49-2 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 13 | 49.9 | 5.0 | 0.6 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | スギ | 板葺材か |
| 910 | 42-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 6 | 53.3 | 14.9 | 3.8 | 外面　打割後チョウナか、器面平滑、腐食のため不明瞭<br>内面　打割か、器面荒い、腐食のため不明瞭<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　腐食のため不明 | － | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 911 | 47-1 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 7 | 33.7 | 10.9 | 0.7 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナか、器面平滑<br>小口　ノコギリ | － | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 板葺材か |
| 912 | 47-2 | 井戸枠材（縦板） | B | H18 | SE27 | 8 | 66.8 | 8.1 | 4.1 | 外面　腐食のため不明、器面平滑<br>内面　腐食のため不明、器面平滑<br>側面　腐食のため不明<br>小口　腐食のため不明 | － | 分割角材 | スギ | |

③木製品（２）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 913 | 47-3 | 井戸枠材<br>（縦板） | B | H18 | SE27 | 9 | 62.1 | 8.5 | 2.2 | 外面　腐食のため不明<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、器面平滑<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 914 | 41-1 | 井戸枠材<br>（縦板） | B | H18 | SE27 | 枠内 | 41.1 | 21.3 | 2.0 | 外面　打割後ヤリガンナか、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>内面　腐食のため不明<br>側面　ヤリガンナか、腐食のため不明瞭<br>小口　腐食のため不明 | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 915 | 48-1 | 井戸枠材<br>（縦板） | B | H18 | SE27 | 枠内 | 54.5 | 15.0 | 2.0 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後チョウナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか、ホゾ穴２箇所<br>小口　ノコギリ | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 916 | 48-2 | 井戸枠材<br>（縦板） | B | H18 | SE27 | 枠内 | 67.2 | 9.6 | 0.9 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | 板葺材か |
| 917 | 51-1 | 井戸枠材<br>（土居桁） | B | H18 | SE27 | 16 | 69.8 | 6.1 | 3.3 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ、ノミ | 三枚組接ぎ | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 918 | 52-1 | 井戸枠材<br>（土居桁） | B | H18 | SE27 | 18 | 70.7 | 5.8 | 4.2 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑、ホゾ穴１箇<br>内面　ヤリガンナ、器面平滑、ホゾ穴１箇<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ、ノミ | 三枚組接ぎ<br>ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 919 | 50-1 | 井戸枠材<br>（土居桁） | B | H18 | SE27 | 15 | 75.5 | 10.2 | 3.7 | 外面　ヤリガンナ、器面平滑、ホゾ穴２箇所<br>内面　ヤリガンナ、器面平滑、ホゾ穴２箇所<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ、ノミ | 三枚組接ぎ<br>ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 920 | 51-2 | 井戸枠材<br>（土居桁） | B | H18 | SE27 | 17 | 68.5 | 10.0 | 3.3 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑、ホゾ穴１箇所<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑、ホゾ穴２箇所<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ、ノミ | 三枚組接ぎ<br>ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 921 | 116-3 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 18 | 140.3 | 9.0 | 2.6 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナか<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 922 | 116-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 17 | 153.7 | 10.3 | 3.5 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 923 | 116-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 16 | 149.5 | 8.8 | 3.0 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 924 | 115-3 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 15 | 145.8 | 7.6 | 3.1 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 925 | 115-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 14 | 139.1 | 8.9 | 2.9 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 926 | 115-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 13 | 156.8 | 8.5 | 3.1 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 927 | 114-3 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 12 | 148.2 | 10.7 | 3.0 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 928 | 114-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 11 | 145.3 | 8.5 | 3.0 | 外面　打割後チョウナ・ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 929 | 114-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 10 | 142.0 | 10.6 | 3.0 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 930 | 113-3 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 9 | 139.5 | 9.0 | 2.6 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑、線刻<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 「×」状線刻 |
| 931 | 113-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 8 | 145.8 | 9.3 | 3.4 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 932 | 113-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 7 | 136.0 | 11.0 | 3.5 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 933 | 112-3 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 6 | 139.2 | 11.0 | 3.0 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 934 | 112-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 5 | 150.0 | 10.0 | 3.0 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 935 | 112-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 4 | 143.3 | 9.0 | 2.6 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 936 | 111-3 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 3 | 138.2 | 10.0 | 3.1 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 937 | 111-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 2 | 131.5 | 10.5 | 3.4 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 938 | 111-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE7 | 1 | 148.4 | 12.0 | 3.1 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 939 | 70-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 1<br>２段目 | 41.6 | 9.4 | 2.6 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 940 | 70-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 2<br>２段目 | 52.3 | 13.0 | 3.2 | 外面　チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 941 | 71-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 3<br>２段目 | 37.9 | 10.0 | 2.9 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 942 | 71-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 4<br>２段目 | 54.8 | 11.8 | 3.0 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 943 | 72-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 5<br>２段目 | 47.5 | 13.6 | 2.5 | 外面　チョウナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 944 | 72-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 6<br>２段目 | 53.0 | 9.5 | 2.7 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 945 | 73-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 7<br>２段目 | 58.8 | 10.4 | 3.1 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 946 | 73-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 8<br>２段目 | 48.1 | 8.0 | 2.7 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 947 | 74-1 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 9<br>２段目 | 59.0 | 11.2 | 3.2 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 948 | 74-2 | 井戸枠材<br>（結物） | B | F・G16 | SE13 | 10<br>２段目 | 55.6 | 7.6 | 2.8 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |

③木製品（３）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 949 | 83-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 28<br>２段目 | 46.1 | 9.1 | 2.9 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 950 | 82-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 29<br>２段目 | 54.4 | 9.4 | 3.2 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 951 | 81-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 30<br>２段目 | 47.1 | 12.6 | 2.5 | 外面　チョウナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 952 | 82-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 31<br>２段目 | 50.1 | 9.6 | 2.6 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 953 | 83-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 32<br>２段目 | 52.1 | 9.4 | 2.8 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、内面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 954 | 81-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 33<br>２段目 | 48.6 | 12.9 | 2.9 | 外面　チョウナ後一部ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 955 | 76-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 13<br>１段目 | 82.0 | 9.0 | 3.0 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 956 | 76-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 14<br>１段目 | 83.7 | 8.6 | 3.5 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 957 | 76-3 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 15<br>１段目 | 86.0 | 10.5 | 2.5 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面やや平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 958 | 77-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 16<br>１段目 | 83.8 | 8.0 | 3.0 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 959 | 77-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 17<br>１段目 | 86.0 | 8.5 | 2.6 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 960 | 78-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 18<br>１段目 | 82.5 | 10.7 | 2.5 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 961 | 77-3 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 19<br>１段目 | 87.2 | 8.0 | 2.6 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 962 | 78-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 20<br>１段目 | 86.5 | 10.0 | 2.5 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 963 | 79-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 21<br>１段目 | 83.5 | 8.7 | 3.5 | 外面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 964 | 79-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 22<br>１段目 | 86.3 | 11.5 | 3.8 | 外面　ヤリガンナ、器面平滑、線刻<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 「×」状線刻 |
| 965 | 78-3 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 23<br>１段目 | 83.0 | 10.5 | 3.5 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 966 | 79-3 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 24<br>１段目 | 86.8 | 11.0 | 3.8 | 外面　ヤリガンナ、器面平滑、線刻<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 「＊」状線刻 |
| 967 | 80-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 25<br>１段目 | 82.1 | 12.0 | 3.1 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 968 | 80-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 26<br>１段目 | 81.9 | 7.3 | 3.6 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 969 | 80-3 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 27<br>１段目 | 82.4 | 8.5 | 3.2 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 970 | 75-2 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 12<br>１段目 | 83.0 | 11.5 | 2.6 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 971 | 75-1 | 井戸枠材（結物） | B | F・G16 | SE13 | 11<br>１段目 | 83.8 | 12.5 | 3.2 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 972 | 124-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 17 | 87.7 | 13.3 | 2.9 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナかヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 973 | 123-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 16 | 91.5 | 12.5 | 2.9 | 外面　打割後チョウナ・ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 974 | 123-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 15 | 93.0 | 12.2 | 2.6 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナかヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 975 | 55-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 14 | 73.9 | 8.6 | 2.9 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 976 | 122-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 13 | 93.1 | 13.0 | 2.8 | 外面　打割後チョウナか、器面平滑<br>内面　打割後チョウナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 977 | 122-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 12 | 95.3 | 10.5 | 3.2 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 978 | 121-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 11 | 105.9 | 11.0 | 2.5 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 979 | 121-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 10 | 95.5 | 9.2 | 3.0 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナかヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 980 | 120-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 9 | 104.0 | 9.5 | 2.5 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナかヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 981 | 120-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 8 | 100.1 | 12.1 | 2.6 | 外面　打割、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナかヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 982 | 119-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 7 | 92.8 | 13.9 | 3.2 | 外面　打割後端のみチョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 983 | 119-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 6 | 102.9 | 10.3 | 2.7 | 外面　打割、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 984 | 118-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 5 | 102.1 | 15.3 | 2.4 | 外面　打割、線刻、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |

③木製品（４）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 985 | 118-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 4 | 97.3 | 12.0 | 1.3 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナか、木釘穴が両側に１箇所ずつ<br>小口　不明 | ホゾ穴 | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 986 | 117-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 3 | 89.5 | 14.0 | 2.2 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナか<br>小口　不明 | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 987 | 124-2 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 2 | 105.5 | 10.8 | 2.9 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 988 | 117-1 | 井戸枠材（結物） | B | E7 | SE12 | 1 | 93.5 | 9.5 | 2.4 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　台カンナか<br>小口　不明 | — | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | |
| 989 | 56-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 1 | 85.0 | 2.8 | 11.8 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 990 | 56-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 2 | 84.9 | 2.4 | 11.0 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 節が多い |
| 991 | 56-3 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 3 | 83.8 | 2.6 | 8.6 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 992 | 57-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 4 | 83.8 | 15.0 | 2.4 | 外面　打割後一部ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 993 | 57-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 5 | 87.7 | 10.0 | 2.5 | 外面　打割後一部チョウナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 994 | 57-3 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 6 | 86.6 | 8.8 | 2.5 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　オノか | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 995 | 58-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 7 | 75.5 | 12.9 | 2.0 | 外面　打割後一部チョウナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 節が多い |
| 996 | 58-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 8 | 64.9 | 9.0 | 2.0 | 外面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | |
| 997 | 59-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 10 | 66.4 | 14.5 | 2.9 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 998 | 59-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 11 | 72.0 | 8.9 | 2.0 | 外面　打割か、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　オノか | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 999 | 59-3 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 12 | 85.1 | 6.5 | 2.2 | 外面　ヤリガンナか、器面平滑<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1000 | 60-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 13 | 80.0 | 10.8 | 2.6 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1001 | 61-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 19 | 88.2 | 11.8 | 2.4 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後チョウナ、器面荒い<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1002 | 61-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 17 | 78.2 | 13.9 | 3.3 | 外面　ヤリガンナか、器面平滑<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1003 | 62-3 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 22 | 88.2 | 9.2 | 2.7 | 外面　打割後一部チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1004 | 63-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 23 | 80.5 | 13.5 | 2.4 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1005 | 63-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 24 | 81.1 | 11.2 | 1.8 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1006 | 63-3 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 25 | 79.3 | 8.2 | 2.5 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　オノ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1007 | 62-1 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 20 | 87.3 | 9.5 | 2.2 | 外面　打割後一部ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 全体に腐食する |
| 1008 | 62-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 21 | 80.1 | 15.1 | 2.5 | 外面　打割後一部ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1009 | 60-3 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 15 | 30.1 | 12.8 | 1.4 | 外面　打割<br>内面　打割<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　不明 | — | 追柾 | スギ | |
| 1010 | 60-2 | 井戸枠材（結物） | B | G17・18,<br>H17・18 | SE25<br>-A | 14 | 44.0 | 8.8 | 2.1 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1011 | 90-2 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 14 | 101.2 | 19.0 | 3.2 | 外面　打割後チョウナ<br>内面　打割<br>側面　台カンナ、両側木釘あり<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | |
| 1012 | 91-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 13 | 92.0 | 22.5 | 4.2 | 外面　オガ<br>内面　オガ<br>側面　台カンナ、両側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 柾目 | コウヤマキ | オガ使用 |
| 1013 | 87-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 12 | 103.3 | 20.0 | 3.5 | 外面　チョウナ後ヤリガンナ<br>内面　打割後チョウナ<br>側面　台カンナ、両側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | |
| 1014 | 90-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 11 | 101.0 | 20.0 | 3.6 | 外面　打割後チョウナ、両端ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナ？凹凸残る<br>側面　台カンナ、両側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1015 | 88-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 10 | 101.6 | 19.0 | 3.2 | 外面　打割後チョウナ、両端ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナ？<br>側面　台カンナ、両側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1016 | 86-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 9 | 104.0 | 21.0 | 3.9 | 外面　打割後チョウナ、両端ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナ？凹凸残る<br>側面　台カンナ、両側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 柾目 | コウヤマキ | 刃こぼれ痕 |
| 1017 | 89-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 8 | 78.5 | 23.6 | 4.3 | 外面　チョウナ後ヤリガンナ<br>内面　チョウナ後ヤリガンナ？<br>側面　台カンナ、両側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1018 | 86-2 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 7 | 66.6 | 9.0 | 3.6 | 外面　チョウナ、両端ヤリガンナ<br>内面　ヤリガンナ？平滑<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | 刃こぼれ痕 |
| 1019 | 84-3 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 6 | 67.6 | 13.5 | 3.3 | 外面　打割後ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナ？凹凸残る<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | ヒノキ | 刃こぼれ痕 |
| 1020 | 85-2 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16,<br>O15・16 | SE37 | 5 | 70.5 | 10.0 | 3.2 | 外面　打割後ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナ？凹凸残る<br>側面　台カンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | 刃こぼれ痕 |

③木製品（５）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 1021 | 84-2 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16, O15・16 | SE37 | 4 | 86.2 | 12.0 | 3.2 | 外面　打割後ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナ？凹凸残る<br>側面　台カンナ、右側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が外向き | スギ | 刃こぼれ痕 |
| 1022 | 84-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16, O15・16 | SE37 | 3 | 72.0 | 13.7 | 3.5 | 外面　打割後チョウナ、両端ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナか、凹凸残る<br>側面　台カンナ、木釘穴<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が外向き | スギ | 刃こぼれ痕 |
| 1023 | 85-1 | 井戸枠材（結物） | B | N15・16, O15・16 | SE37 | 1 | 106.0 | 18.5 | 3.3 | 外面　チョウナ後ヤリガンナ<br>内面　チョウナ<br>側面　台カンナ、両側木釘<br>小口　ノコギリ | 木釘 | 板目<br>木表が外向き | スギ | 刃こぼれ痕 |
| 1024 | 98-2 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 3 | 27.2 | 10.0 | 1.7 | 外面　ヤリガンナか、器面平滑<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　腐食のため不明<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1025 | 98-3 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 5 | 27.3 | 11.3 | 1.7 | 外面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1026 | 98-5 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 8 | 29.2 | 9.2 | 1.5 | 外面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　腐食のため不明 | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1027 | 99-2 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 10 | 30.0 | 11.7 | 1.8 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　腐食のため不明<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1028 | 98-4 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 6 | 31.3 | 10.0 | 1.9 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　腐食のため不明<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1029 | 99-4 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 11 | 32.7 | 10.2 | 1.3 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1030 | 99-1 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 9 | 29.8 | 9.5 | 1.4 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　腐食のため不明<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1031 | 99-3 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 12 | 30.2 | 9.4 | 2.0 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナか<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1032 | 97-1 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 1 | 87.5 | 22.2 | 3.3 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | |
| 1033 | 98-1 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 2 | 86.2 | 15.0 | 2.7 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1034 | 97-2 | 井戸枠材（結物） | B | N14・15, O14・15 | SE39 | 7 | 89.5 | 22.0 | 3.5 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | |
| 1035 | 100-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 1 | 80.8 | 10.5 | 2.0 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1036 | 100-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 2 | 80.7 | 5.8 | 2.0 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1037 | 100-3 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 3 | 81.4 | 9.0 | 1.8 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1038 | 101-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 4 | 80.2 | 6.5 | 2.0 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1039 | 101-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 5 | 79.3 | 13.0 | 2.4 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1040 | 102-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 6 | 80.3 | 9.0 | 2.3 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1041 | 102-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 7 | 81.0 | 11.5 | 2.7 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1042 | 103-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 8 | 80.8 | 9.8 | 2.3 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面やや荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面やや荒い<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1043 | 103-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 9 | 80.0 | 13.1 | 2.7 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>側面　ヤリガンナ、刃物打痕<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1044 | 104-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 10 | 80.5 | 12.8 | 2.0 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面やや荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、刃物打痕<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1045 | 104-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 11 | 80.3 | 10.8 | 2.5 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1046 | 105-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 12 | 80.0 | 12.5 | 2.9 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面やや荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1047 | 105-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 13 | 79.5 | 10.4 | 3.4 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面やや荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、刃物打痕<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1048 | 106-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 14 | 79.7 | 11.9 | 2.7 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面やや荒い<br>側面　ヤリガンナ、刃物打痕<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1049 | 106-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 15 | 80.0 | 11.7 | 2.4 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1050 | 107-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 16 | 80.5 | 9.4 | 2.3 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1051 | 107-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 17 | 79.8 | 12.3 | 2.5 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1052 | 108-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 18 | 79.8 | 11.5 | 2.5 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ、刃物打痕<br>小口　ノコギリ | — | 柾目 | スギ | |
| 1053 | 108-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 19 | 80.7 | 10.8 | 2.5 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1054 | 109-1 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 20 | 80.5 | 11.0 | 2.8 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1055 | 109-2 | 井戸枠材（結物） | B | N17・18, M17・18 | SE43 | 21 | 80.1 | 9.0 | 2.5 | 外面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | スギ | |
| 1056 | 67-1 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 15 | 83.6 | 9.5 | 3.8 | 外面　打割後ヤリガンナか、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |

③木製品（６）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 1057 | 66-2 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 14 | 86.7 | 13.2 | 2.8 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1058 | 66-3 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 13 | 85.0 | 13.8 | 3.1 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1059 | 66-1 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 12 | 81.5 | 9.0 | 3.0 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後端をヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1060 | 65-3 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 11 | 83.7 | 14.1 | 3.0 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1061 | 65-2 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 10 | 85.3 | 12.2 | 3.6 | 外面　打割後チョウナ、端をヤリガンナ、器面平滑<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1062 | 65-1 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 9 | 88.2 | 14.4 | 3.0 | 外面　チョウナ後端をヤリガンナ、器面平滑<br>内面　ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1063 | 69-1 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 8 | 90.1 | 9.0 | 3.8 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後チョウナ・ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1064 | 68-2 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 7 | 91.5 | 13.8 | 2.8 | 外面　打割後端をヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1065 | 64-3 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 6 | 90.3 | 7.3 | 3.3 | 外面　打割後ヤリガンナ<br>内面　打割後ヤリガンナ<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1066 | 64-2 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 5 | 94.0 | 12.5 | 3.2 | 外面　打割後チョウナ<br>内面　打割後ヤリガンナ<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1067 | 68-1 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 4 | 89.0 | 14.8 | 3.5 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1068 | 69-2 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 3 | 88.5 | 11.0 | 3.3 | 外面　打割後端をヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後部分的にヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1069 | 64-1 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 2 | 86.9 | 12.4 | 3.0 | 外面　打割後チョウナか<br>内面　打割後ヤリガンナか<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1070 | 67-2 | 井戸枠材（結物） | B | N・M17 | SE54 | 1 | 84.7 | 17.5 | 3.7 | 外面　打割後チョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1071 | 92-1 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 1 | 119.5 | 11.5 | 2.3 | 外面　打割後端のみチョウナ、器面荒い<br>内面　打割、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | 刃こぼれ痕 |
| 1072 | 92-2 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 2 | 107.5 | 13.0 | 2.0 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | |
| 1073 | 92-3 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 3 | 117.9 | 12.5 | 2.3 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割、器面荒い<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1074 | 93-1 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 4 | 116.2 | 12.0 | 2.0 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1075 | 93-2 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 5 | 118.5 | 11.8 | 2.8 | 外面　打割後チョウナ端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1076 | 93-3 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 6 | 116.4 | 12.1 | 3.0 | 外面　打割後チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1077 | 94-1 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 7 | 124.7 | 13.2 | 2.1 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が内向き | コウヤマキ | |
| 1078 | 94-2 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 8 | 114.0 | 10.3 | 2.8 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1079 | 94-3 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 9 | 118.3 | 12.9 | 3.0 | 外面　打割後端のみチョウナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1080 | 92-4 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 10 | 113.3 | 8.5 | 2.6 | 外面　打割、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1081 | 93-1 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 11 | 112.2 | 14.3 | 2.6 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、線刻、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | 「×」状線刻 |
| 1082 | 93-2 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 12 | 112.9 | 10.8 | 2.3 | 外面　打割後端のみヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1083 | 93-3 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 13 | 117.2 | 14.3 | 3.0 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナ、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1084 | 94-1 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 14 | 110.1 | 10.7 | 2.5 | 外面　打割後一部ヤリガンナ、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1085 | 94-2 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 15 | 109.5 | 12.1 | 2.0 | 外面　打割、器面荒い、器面荒い<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1086 | 94-3 | 井戸枠材（結物） | B | K13 | SE71 | 16 | 98.2 | 12.3 | 2.9 | 外面　チョウナ、器面平滑<br>内面　打割後ヤリガンナか、器面平滑<br>側面　ヤリガンナ<br>小口　ノコギリ | — | 板目<br>木表が外向き | コウヤマキ | |
| 1087 | 19-1 | 曲物 | B | E16・17 | SE11 | 1 | 43 | 10.7 | 0.5 | 内面に縦方向ケビキ | — | 板目 | — | |
| 1088 | 16-1 | 曲物 | B | H18 | SE27 | — | 38.5 | 15.9 | 0.5 | 内面に縦方向ケビキ、木釘穴 | 木釘穴 | 側板：板目<br>タガ：板目 | 側板：ヒノキ<br>タガ：ヒノキ | |
| 1089 | 13-1 | 曲物 | B | G17・18、H17・18 | SE25-A | — | 38.4 | 16.6 | 0.4 | 内面に縦方向ケビキ | — | 側板(内)：柾目<br>側板(外)：柾目 | 側板(内)：ヒノキ<br>側板(外)：ヒノキ | |
| 1090 | 1-1 | 曲物 | B | G17・18、H17・18 | SE25-B | — | 38.6 | 17 | 0.7 | 内面に縦・斜め方向ケビキ | — | 側板(内)：柾目側板(外)：板目 | ヒノキ | |
| 1091 | 18-1 | 曲物 | B | I 18 | SE30 | 1 | 45.7 | 19.5 | 0.6 | 内面に縦方向ケビキ、木釘穴 | 木釘穴 | 板目 | ヒノキ | |
| 1092 | 17-1 | 曲物 | B | I 18 | SE30 | 2 | 41 | 17 | 0.5 | 内面に縦・斜め方向ケビキ、水入れ穴 | — | 柾目 | ヒノキ | |
| 1093 | 4-1・2 | 曲物 | B | H17・18 | SE32-A | — | 49.3 | 18.7 | 0.6 | 内面に縦方向ケビキ | — | 側板(内)：柾目<br>側板(外)：板目 | ヒノキ | |
| 1094 | 12-1 | 曲物 | B | H17・18 | SE32-B | — | 58 | 28.7 | 0.4 | 内面に縦方向ケビキ | — | 板目 | — | |
| 1095 | 7-1・2 | 曲物 | B | N・M17 | SE54 | 1 | 51.1 | 34.4 | 0.9 | 内面に縦方向ケビキ、木釘穴 | 木釘穴 | 柾目 | ヒノキ | |
| 1096 | 15-1 | 曲物 | A | C16 | SE80 | — | 51.5 | 25.9 | 0.4 | 曲物２個体を樺皮で連結、内面に縦・斜め方向ケビキ | — | 側板上(内)：板目<br>側板上(外)：板目<br>側板下(内)：板目<br>側板下(外)：板目 | 側板上(内)：ヒノキ<br>側板上(外)：ヒノキ<br>側板下(内)：ヒノキ<br>側板下(外)：ヒノキ | |

③木製品（７）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 1097 | 8-1 | 曲物 | B | N14・15, M14・15 | SE58 | 1 | 37 | 12.7 | 0.5 | 内面に縦方向ケビキ、水入れ穴 | ― | 側板(内)：板目<br>側板(外)：柾目 | 側板(内)：ヒノキ<br>側板(外)：ヒノキ | |
| 1098 | 11-1 | 曲物 | B | N14・15, M14・15 | SE58 | 3 | 35.8 | 12.5 | 0.6 | 内面に縦方向ケビキ | ― | 板目 | ― | |
| 1099 | 9-1 | 曲物 | B | N14・15, M14・15 | SE58 | 2 | 36.3 | 9 | 0.4 | 内面に縦方向ケビキ | ― | 板目 | ヒノキ | |
| 1100 | 2-1 | 曲物 | B | K13 | SE76 | 2 | 40.8 | 25 | 0.5 | 内面に縦方向ケビキ、水入れ穴 | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1101 | 10-1 | 曲物 | B | K13 | SE76 | 3 | 36.7 | 12.7 | 0.4 | 内面に縦・斜め方向ケビキ | ― | 板目 | ― | |
| 1102 | 14-1 | 曲物 | B | K13 | SE76 | 4 | 29.6 | 12.1 | 0.4 | 内面に縦方向ケビキ | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1103 | 3-1 | 曲物 | A | G・H16 | SE81 | ― | 42.6 | 33 | 0.5 | 内面に縦方向ケビキ | 木釘穴 | 側板：板目<br>タガ：柾目 | 側板：スギ<br>タガ：ヒノキ | |
| 1104 | 5-1 | 曲物 | A | H20 | SE82 | 2 | 47.7 | 28.4 | 0.5 | 内面に縦方向ケビキ | ― | 側板：柾目<br>タガ：板目<br>縦板：板目 | 側板：スギ<br>タガ：スギ<br>縦板：スギ | |
| 1105 | 6-1 | 曲物 | A | F11 | SE89 | ― | 39.8 | 27.3 | 0.5 | 内面に縦方向ケビキ、水入れ穴 | 木釘穴 | 板目 | ― | |
| 1106 | 324-3 | 箸 | A | G16 | SE81 | 枠内№１ | 19.3 | 0.7 | ― | 刀子で断面八角形に加工、ケズリ幅が不均一 | ― | 削出棒状 | ヒノキ | |
| 1107 | 327-1 | 板状製品 | A | F16 | SE83 | 井戸枠内 | 40.6 | 5.2 | 1.2 | 外内面打割後ヤリガンナ、側面打割、剣先状に加工 | ― | 板目 | ヒノキ | |
| 1108 | 110-1 | 板材 | A | C16 | SE80 | №1 | 100.0 | 19.3 | 2.0 | 外面　チョウナ、器面平滑、<br>内面　チョウナか、腐食のため不明瞭、器面平滑<br>側面　ヤリガンナか、小口　ノコギリ | ― | 板目、縦板とり | ヒノキ | |
| 1109 | 323-1 | 曲物底板 | A | C16 | SE80 | ― | 10.8 | 10.0 | 0.5 | 腐食で調整不明 | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1110 | 358-2 | 楔 | A | F16 | SE84 | 曲物内 | 14.4 | 1.8 | 1.9 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1111 | 358-1 | 楔 | A | F16 | SE84 | 曲物内 | 16.5 | 2.6 | 1.8 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1112 | 359-1 | 楔 | A | F16 | SE84 | 曲物内 | 18.4 | 2.6 | 2.4 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1113 | 358-3 | 楔 | A | F16 | SE84 | 曲物内 | 22.3 | 3.1 | 2.2 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1114 | 359-2 | 楔 | A | F16 | SE84 | 曲物内 | 22.3 | 3.1 | 2.7 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1115 | 362-3 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 17.7 | 2.4 | 2.0 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1116 | 362-1 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 17.8 | 2.9 | 3.1 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1117 | 361-3 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 18.9 | 3.7 | 2.0 | 腐食で調整不明 | ― | 割材 | ― | |
| 1118 | 361-1 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 19.0 | 3.3 | 3.0 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1119 | 360-1 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 19.0 | 5.1 | 2.2 | 両面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1120 | 362-2 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 20.1 | 2.5 | 2.1 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1121 | 361-2 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 20.3 | 4.4 | 2.1 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1122 | 360-2 | 楔 | A | F17 | SE87 | ― | 20.7 | 3.9 | 3.6 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1123 | 313-1 | 曲物底板 | A | F17 | SE87 | 井戸枠内 | 19.7 | - | 0.7 | 刃物痕あり、まな板に転用か | ― | 柾目 | ― | |
| 1124 | 319-1 | 曲物底板 | A | F11・12 | SE88 | ― | 19.7 | 8.0 | 0.6 | 外面ヤリガンナ、内面ヤリガンナか、まな板に転用 | ― | 柾目 | ― | |
| 1125 | 318-1 | 曲物底板 | A | F11・12 | SE88 | ― | 20.0 | 16.7 | 0.8 | 外・内面ヤリガンナ | ― | 柾目 | ― | |
| 1126 | 317-1 | 曲物底板 | A | F11・12 | SE88 | ― | 20.1 | 15.9 | 0.8 | ２枚の板を木釘２箇所で継ぐ、外面ヤリガンナか、内・側面ヤリガンナ | 木釘穴 | 柾目 | ― | |
| 1127 | 363-3 | 楔 | A | F11・12 | SE88 | ― | 12.5 | 1.4 | 1.6 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1128 | 363-1 | 楔 | A | F11・12 | SE88 | ― | 14.2 | 3.4 | 2.1 | 片面先端ケズリ、１箇所に穿穴 | ― | 割材 | ― | |
| 1129 | 363-2 | 楔 | A | F11・12 | SE88 | ― | 13.2 | 2.9 | 1.4 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1130 | 321-1 | 折敷底板 | A | F11 | SE89 | ― | 19.8 | 10.8 | 0.7 | ヤリガンナ、１箇所穿孔 | ― | 柾目、横木取り | ― | |
| 1131 | 366-2 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 10.0 | 2.8 | 1.7 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1132 | 366-1 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 11.8 | 3.0 | 2.3 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1133 | 367-2 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 12.6 | 2.3 | 2.0 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1134 | 367-3 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 13.0 | 3.0 | 2.4 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1135 | 364-3 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 14.9 | 4.1 | 2.0 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1136 | 368-2 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 15.1 | 3.8 | 2.4 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1137 | 365-2 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 15.6 | 4.5 | 2.5 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1138 | 365-1 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 15.7 | 4.4 | 3.8 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1139 | 364-1 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 16.6 | 4.5 | 2.9 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1140 | 365-3 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 16.8 | 3.5 | 2.9 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1141 | 368-1 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 17.2 | 4.6 | 2.4 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1142 | 367-1 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 18.0 | 6.3 | 3.1 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1143 | 366-3 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 19.2 | 4.4 | 3.1 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1144 | 364-2 | 楔 | A | F11 | SE89 | ― | 19.5 | 3.4 | 2.8 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1145 | 328-1 | 連歯下駄 | A | C17 | SK86 | ― | 15.4 | 7.1 | 5.2 | 左足用、全体を刀子で成形、歯はノコギリで加工 | ― | 芯持材 | キハダ | |
| 1146 | 328-2 | 草履芯 | A | C17 | SK86 | ― | 16.0 | 7.3 | 0.2 | 板材２枚１組から成る、全体を刀子で成形、穿孔２箇所、巻きつけ痕あり | ― | 柾目、横木取り | コウヤマキ | |
| 1147 | 328-3 | 草履芯 | A | C17 | SK86 | ― | 9.3 | 5.5 | 0.3 | 板材１枚から成る、腐食で調整不明 | ― | 迫柾 | ヒノキ | |
| 1148 | 325-6 | 付木 | B | K14・15 | SE75 | 井戸枠内 | 14.7 | 3.6 | 0.9 | 打割、先端焼け | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1149 | 301-1 | 斎串 | B | K14・15 | SE75 | 井戸枠内 | 30.0 | 2.5 | 0.2 | 上端は主頭形、下端は剣先形 | ― | 柾目、横木取り | ヒノキ科<br>アスナロ属 | |
| 1150 | 301-2 | 斎串 | B | K14・15 | SE75 | 井戸枠内 | 19.9 | 2.6 | 0.3 | 下端は剣先形 | ― | 柾目、横木取り | ヒノキ科<br>ヒノキ属 | |
| 1151 | 337-2 | 楔 | B | G17 | SE23 | ― | 13.4 | 2.3 | 1.9 | 割肌残る | ― | 割材 | スギ | |
| 1152 | 338-2 | 楔 | B | G17 | SE23 | ― | 13.8 | 3.9 | 1.1 | 割肌残る | ― | 割材 | スギ | |
| 1153 | 339-2 | 楔 | B | G17 | SE23 | 井戸枠内 | 14.1 | 4.0 | 1.5 | 割肌残る | ― | 割材 | スギ | |
| 1154 | 338-1 | 楔 | B | G17 | SE23 | ― | 14.8 | 4.4 | 1.4 | 割肌残る | ― | 割材 | スギ | |
| 1155 | 337-3 | 楔 | B | G17 | SE23 | ― | 16.4 | 4.3 | 1.4 | 割肌残る | ― | 割材 | スギ | |

③木製品（８）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 1156 | 339-1 | 楔 | B | G17 | SE23 | 井戸枠内 | 17.0 | 4.3 | 1.5 | 割肌残る | ― | 割材 | スギ | |
| 1157 | 340-4 | 楔 | B | H18 | SE25 -A | ― | 7.6 | 3.2 | 1.6 | 割肌残る | ― | 半裁割 | ― | 樹皮付 |
| 1158 | 340-3 | 楔 | B | H18 | SE25 -A | ― | 13.7 | 3.6 | 2.0 | 割肌残る | ― | 半裁割 | ― | 樹皮付 |
| 1159 | 340-2 | 楔 | B | H18 | SE25 -A | 井戸枠内 | 13.8 | 3.5 | 1.9 | 割肌残る | ― | 半裁割 | ― | 樹皮付 |
| 1160 | 340-1 | 楔 | B | H18 | SE25 | ― | 13.2 | 3.5 | 1.8 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1161 | 304-1 | 曲物底板 | B | G16 | SE25 -B | ― | 12.7 | 3.7 | 0.7 | 外内面は工具痕不明瞭、側面ヤリガンナ | ― | 板目、縦木取り | ヒノキ | |
| 1162 | 304-2 | 曲物底板 | B | H18 | SE25 | ― | 17.5 | 7.5 | 0.8 | 樺皮で板の中央を綴じる、底部外面は割裂き、内面ヤリガンナか | 紐結合穴 | 板目、縦木取り | ― | |
| 1163 | 305-1 | 曲物底板 | B | H18 | SE27 | ― | 27.2 | 13.6 | 1.0 | 底部外内面は割裂き後ヤリガンナか、側面ヤリガンナか | ― | 板目、縦木取り | ヒノキ | |
| 1164 | 306-1 | 折敷底板 | B | H18 | SE27 | №10 | 26.5 | 8.2 | 0.5 | 底部外面は割裂き後ヤリガンナ、内面ヤリガンナ、側面ヤリガンナ、穿孔２箇所 | 紐結合穴 | 柾目、横木取り | ― | |
| 1165 | 329-1 | 曲物側板・底板 | B | H18 | SE27 | №5 | 16.5 | 7.9 | 側0.6 底1 | 側板を樺皮で綴じる、内面には縦方向ケビキ、側板と底板を４箇所に木釘で継ぐ | 木釘穴 | 側板：柾目 底板：柾目 | ― | |
| 1166 | 310-1 | 曲物底板 | B | O14・15 | SE39 | 井戸枠内 | 18.3 | - | 1.3 | 外面・内面・側面ヤリガンナ、側面の４箇所木釘 | 木釘穴 | 柾目、横木取り | ― | |
| 1167 | 309-1 | 曲物底板 | B | O14・15 | SE39 | 井戸枠内 | 14.3 | 3.8 | 0.5 | 外面・内面・側面ヤリガンナ | ― | 柾目 | ― | |
| 1168 | 326-1 | 付木 | B | N14 | SE39 | 掘形 | 9.9 | 2.0 | 1.0 | 打割、先端焼け | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1169 | 326-3 | 付木 | B | O14・15 | SE39 | 井戸枠内 | 10.5 | 1.5 | 0.8 | 先端焼け、断面長方形、刀子で削り面を作る | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1170 | 326-2 | 付木 | B | O14・15 | SE39 | 井戸枠内 | 15.0 | 1.3 | 1.3 | 打割、先端焼け | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1171 | 345-2 | 楔 | B | O14・15 | SE39 | 井戸枠内 | 14.4 | 3.0 | 1.5 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1172 | 345-1 | 楔 | B | O14・15 | SE39 | 井戸枠内 | 15.6 | 4.8 | 1.6 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1173 | 345-3 | 楔 | B | O14・15 | SE39 | 井戸枠内 | 20.1 | 2.5 | 1.3 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1174 | 320-1 | 曲物側板 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 19.8 | 10.3 | 1.0 | 外面腐食、内面・側面ヤリガンナ、内面に縦方向ケビキ | ― | 柾目 | ― | |
| 1175 | 311-2 | 曲物側板 | B | N・O17 | SE54 | ― | 11.2 | 4.2 | 0.7 | ヤリガンナ | ― | 板目 | ヒノキ | |
| 1176 | 311-1 | 曲物底板 | B | N・O17 | SE54 | ― | 18.5 | 6.6 | 0.6 | 外面・内面ヤリガンナか、側板ヤリガンナ | ― | 板目 | ヒノキ | |
| 1177 | 320-2 | 曲物底板 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 15.8 | 3.6 | 0.7 | 外面・内面・側面ヤリガンナ | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1178 | 354-2 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 14.1 | 4.9 | 2.2 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1179 | 354-1 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 15.3 | 4.7 | 1.4 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1180 | 351-2 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 15.5 | 5.1 | 1.1 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1181 | 350-3 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 16.2 | 4.8 | 2.5 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1182 | 353-2 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | №８ | 16.3 | 5.5 | 2.8 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1183 | 353-1 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | №３ | 16.5 | 4.5 | 2.5 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1184 | 351-1 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 16.8 | 4.1 | 1.8 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1185 | 350-2 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 17.0 | 5.1 | 2.1 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1186 | 350-1 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 17.1 | 4.9 | 1.3 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1187 | 356-1 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 12.0 | 3.0 | 2.6 | 両面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1188 | 356-3 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 16.7 | 2.1 | 1.9 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1189 | 352-1 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 17.6 | 2.1 | 1.8 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1190 | 355-3 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 17.6 | 2.5 | 2.0 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1191 | 356-2 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 18.2 | 2.2 | 2.6 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1192 | 355-1 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 13.3 | 2.0 | 2.3 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1193 | 352-3 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 19.0 | 2.2 | 2.5 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1194 | 355-2 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 19.8 | 2.3 | 2.8 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1195 | 352-4 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 19.6 | 2.4 | 1.8 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1196 | 352-2 | 楔 | B | N・O17 | SE54 | ― | 19.2 | 2.5 | 2.0 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1197 | 351-3 | 板状製品 | B | N・O17 | SE54 | ― | 16.1 | 4.9 | 2.0 | 腐食で調整不明、楔か | ― | 板目 | ― | |
| 1198 | 354-3 | 板状製品 | B | N・O17 | SE54 | 掘形 | 20.9 | 4.0 | 0.8 | 腐食で調整不明 | ― | 板目 | ― | |
| 1199 | 324-2 | 箸 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 20.2 | 0.8 | 0.8 | 刀子で加工、断面は楕円形であるが、形状は不均一 | ― | 分割棒状 | コウヤマキ | |
| 1200 | 54-1 | 板材 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 35.9 | 16.8 | 1.7 | 割肌残る | ― | 柾目 | ― | |
| 1201 | 332-2 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 17.0 | 4.7 | 2.2 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1202 | 333-1 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 17.7 | 3.8 | 2.1 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1203 | 332-1 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 17.8 | 3.8 | 1.5 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1204 | 333-3 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 24.7 | 5.7 | 1.2 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1205 | 330-2 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 24.8 | 4.0 | 1.9 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1206 | 334-1 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 27.4 | 5.1 | 2.5 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1207 | 330-1 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 28.2 | 5.5 | 2.7 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1208 | 334-2 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 28.6 | 5.4 | 2.6 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1209 | 331-1 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 16.2 | 2.7 | 2.5 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1210 | 331-2 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 16.7 | 1.3 | 2.0 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1211 | 333-2 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 17.3 | 3.6 | 2.1 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1212 | 331-3 | 楔 | B | E16・17 | SE11 | 井戸枠内 | 20.0 | 2.6 | 1.9 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1213 | 336-1 | 楔 | B | E17 | SE12 | 井戸枠内 | 14.3 | 3.9 | 2.5 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1214 | 337-1 | 楔 | B | E17 | SE12 | 井戸枠内 | 15.7 | 3.0 | 1.9 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1215 | 336-2 | 楔 | B | E17 | SE12 | 井戸枠内 | 19.7 | 4.0 | 1.7 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |

③木製品（９）

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構 | 取上№ | 法量（cm） | | | 加工痕・観察所見 | 継手・仕口 | 木取り | 樹種 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | | | | | |
| 1216 | 335-1 | 楔 | B | E17 | SE12 | 井戸枠内 | 20.4 | 3.9 | 2.1 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1217 | 335-2 | 楔 | B | E17 | SE12 | 井戸枠内 | 22.2 | 4.5 | 2.4 | 割肌残る | ― | 割材 | ― | |
| 1218 | 325-1 | 付木 | B | E17 | SE12 | ― | 4.1 | 1.6 | 0.9 | 先端焼け、断面長方形で刀子により削り面を作る | ― | 割材 | ヒノキ | |
| 1219 | 55-2 | 板材 | B | E17 | SE12 | 井戸枠内 | 59.6 | 6.3 | 1.3 | 腐食で調整不明 | ― | 板目 | ― | |
| 1220 | 344-3 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 11.5 | 4.9 | 1.5 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1221 | 342-2 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 15.2 | 4.6 | 2.0 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1222 | 343-1 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 16.2 | 4.6 | 2.4 | 片面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1223 | 344-1 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 16.9 | 4.2 | 1.1 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1224 | 343-3 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 17.6 | 3.7 | 1.3 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1225 | 343-2 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 18.0 | 4.3 | 0.5 | 小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1226 | 342-3 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 19.6 | 3.9 | 1.7 | 両面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1227 | 344-2 | 楔 | B | H17 | SE32 -A | ― | 16.6 | 3.0 | 2.1 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1228 | 307-1 | 曲物底板 | B | H17 | SE32 -B | 井戸枠内 | 19.9 | 9.1 | 0.6 | 底部外面は割裂き、内面は割裂き後ヤリガンナ、側面ヤリガンナ | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1229 | 325-4 | 付木 | B | H17 | SE32 -B | 井戸枠内 | 7.8 | 2.8 | 1.2 | 打割、先端焼け | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1230 | 325-3 | 付木 | B | H17 | SE32 -B | 井戸枠内 | 12.9 | 1.2 | 1.2 | 打割、先端焼け | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1231 | 325-2 | 付木 | B | H17 | SE32 -B | 井戸枠内 | 16.6 | 1.5 | 0.9 | 打割、先端焼け | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1232 | 342-1 | 楔 | B | H17 | SE32 | ― | 11.3 | 3.8 | 1.5 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1233 | 341-2 | 楔 | B | H17 | SE32 | ― | 20.7 | 4.0 | 1.1 | 両面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1234 | 341-1 | 楔 | B | H17 | SE32 | ― | 20.0 | 4.3 | 2.5 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1235 | 322-1・2 | 曲物側板 | B | K・L14 | SE64 | ― | 20.0 | ― | 0.9 | 外面腐食、内面・側面ヤリガンナ、側板と底板を６箇所に木釘で継ぐ | 木釘穴 | 板目 | ヒノキ | 1236と同一個体 |
| 1236 | 322-1・2 | 曲物底板 | B | K・L14 | SE64 | ― | 20.0 | ― | 0.9 | 外面腐食、内面・側面ヤリガンナ、側板と底板を６箇所に木釘で継ぐ | 木釘穴 | 板目 | ヒノキ | 1235と同一個体 |
| 1237 | 346-1 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | 曲物内 | 15.8 | 4.8 | 1.7 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1238 | 349-2 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | ― | 16.0 | 4.0 | 2.1 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1239 | 347-1 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | ― | 16.0 | 4.9 | 1.9 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1240 | 348-2 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | ― | 16.9 | 3.1 | 1.8 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1241 | 347-2 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | ― | 17.0 | 5.0 | 2.3 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1242 | 348-1 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | ― | 17.3 | 4.3 | 1.1 | 両面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1243 | 349-1 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | ― | 17.3 | 5.0 | 1.8 | 両面先端ケズリ、小口ノコギリ | ― | 割材 | ― | |
| 1244 | 346-2 | 楔 | B | K・L14 | SE64 | 曲物内 | 19.8 | 5.0 | 2.2 | 両面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1245 | 303-1 | 曲物底板 | B | G16 | SE13 | 井戸枠内 | 12.0 | 4.1 | 0.5 | 工具痕不明瞭、器面平滑 | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1246 | 302-1 | 曲物底板 | B | G16 | SE13 | 井戸枠内 | 21.0 | ― | 0.9 | 工具痕不明瞭、ヤリガンナか | ― | 柾目 | ― | |
| 1247 | 326-4 | 付木 | B | G16 | SE13 | 井戸枠内 | 14.5 | 1.2 | 0.9 | 打割、先端焼け | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1248 | 326-5 | 把手状製品 | B | G16 | SE13 | 井戸枠内 | 17.8 | 2.6 | 2.9 | 全体が平滑、両小口はノコギリで断たれ穿穴あり、仕口はノコギリとノミ | 木釘穴 | 板目 | ヒノキ科 アスナロ属 | |
| 1249 | 301-3 | 横櫛 | B | G16 | SE13 | 井戸枠内 | 9.5 | 4.9 | 1.1 | 歯数は35本、挽出し、器面を平滑に整える | ― | 板目 | イスノキ | |
| 1250 | 308-1 | 曲物底板 | B | N15 | SE37 | 井戸枠内 | 17.6 | ― | 0.7 | 底部外面はヤリガンナか、内面・側面はヤリガンナ | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1251 | 325-5 | 付木 | B | N15 | SE37 | 井戸枠内 | 16.6 | 1.1 | 0.8 | 打割、先端焼け | ― | 分割棒状 | マツ属 複維管束亜属 | |
| 1252 | 316-2 | 曲物底板 | B | K13 | SE71 | 井戸枠内 | 15.2 | 3.8 | 0.7 | 外面ヤリガンナか、内面ヤリガンナ | ― | 柾目 | ― | |
| 1253 | 315-1 | 曲物底板 | B | K13 | SE71 | 井戸枠内 | 16.3 | 4.0 | 0.5 | 外内面ヤリガンナか、側面ヤリガンナ | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1254 | 316-1 | 曲物底板 | B | K13 | SE71 | 井戸枠内 | 19.2 | 7.2 | 0.7 | 外面ヤリガンナ、内面ヤリガンナか | ― | 柾目 | ヒノキ | |
| 1255 | 315-2 | 曲物底板 | B | K13・14 | SE71 | 井戸枠内 | 20.6 | 10.2 | 1.1 | ２枚の板を木釘２箇所で継ぐ、外面・側面ヤリガンナ、内面ヤリガンナか | 木釘穴 | 柾目 | ― | |
| 1256 | 357-1 | 楔 | B | K13 | SE71 | 井戸枠内 | 16.7 | 5.3 | 2.1 | 片面先端ケズリ | ― | 割材 | ― | |
| 1257 | 357-2 | 楔 | B | K13 | SE71 | 井戸枠内 | 18.3 | 5.2 | 0.8 | 腐食で調整不明 | ― | 割材 | ― | |
| 1258 | 324-1 | 丸杭(杭先) | B | M15 | SD36 | ― | 19.7 | 5.6 | ― | 杭先をオノで加工、断面八角形 | ― | 芯持丸木 | ヒノキ | |
| 1259 | 314-1 | 曲物底板 | B | K13 | SE76 | 井戸枠内 | 17.2 | 4.6 | 0.7 | 外面ヤリガンナか、内・側面ヤリガンナ、側面２箇所に木釘 | 木釘穴 | 柾目 | ヒノキ | |
| 1260 | 312-1 | 曲物底板 | B | K13 | SE76 | 井戸枠内 | 20.0 | ― | 1.0 | 外・内・側面ヤリガンナ、側面４箇所に木釘 | 木釘穴 | 柾目 | ― | |

④金属製品

| № | 実測番号 | 器種 | 地区 | グリット | 遺構・層位 | 取上№ | 法量（cm） | | | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 長（径） | 幅（高） | 厚さ | |
| 1261 | 1-1 | 刃物状工具 | B | D16 | SE10 | 井戸枠内 | 31.5 | 2.5 | 0.5 | 木製柄が残存する、包丁又はノコギリか |
| 1262 | 3-2 | 鍋 | B | G16 | SE13 | 井戸枠内 | 28.0 | 4.0 | 0.6 | 口縁部片 |
| 1263 | 3-1 | 刀子 | B | N17 | SE43 | 掘形 | 21.2 | 2.3 | 0.6 | |
| 1264 | 2-7 | 釘 | B | F19 | SK34 | ― | 8.5 | 1.4 | 1.0 | |
| 1265 | 2-8 | 鎌 | B | G19 | SD1 | ― | 17.0 | 2.3 | 0.4 | |
| 1266 | 2-3 | 銭貨（咸平元宝） | B | N17 | SE43 | ― | 2.2 | 2.2 | 0.2 | |
| 1267 | 2-5 | 銭貨（祥符通宝） | B | N17 | SE43 | ― | 2.2 | 2.2 | 0.2 | |
| 1268 | 2-4 | 銭貨（紹聖元宝） | B | N17 | SE43 | ― | 2.4 | 2.3 | 0.2 | |
| 1269 | 2-2 | 銭貨（開元通宝） | B | G13 | SE13 | ― | 2.3 | 2.3 | 0.2 | |
| 1270 | 2-1 | 銭貨 | B | E15 | SD3 | ― | 2.3 | 2.3 | 0.2 | ２枚が付着する。銭種不明。 |
| 1271 | 2-6 | 銭貨 | B | H18 | 包含層 | ― | 2.2 | 0.8 | 0.2 | ■■元宝。 |

# Ⅴ　自然科学分析

## １　分析の種類と対象

出土した木製品の樹種同定、獣骨の分析を行うことで、植生利用や古環境の推定を行った。

（１）樹種同定

樹種同定は井戸枠や残存状況が良好な製品を対象とした。樹種同定は吉田生物による分析２例を１つの報告文にまとめた。また、吉田生物の分析結果はパリノ・サーヴェイ報告文へ反映させた。委託先と内容は以下の通りである。

①吉田生物研究所

「三重県堀町遺跡６次他出土木製品の樹種調査結果」

「三重県中坪遺跡出土木製品の樹種調査結果」

②パリノ・サーヴェイ株式会社

「平成27年度高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査（中坪遺跡）にかかる自然科学分析業務委託報告」

（２）獣骨同定

ＳＥ82出土の獣骨から動物種や骨格部位、年齢等を同定し、遺跡の周辺環境及び人間活動との関連性を探った。

（３）その他

この他に曲物を中心とする木製品の年輪年代測定を試みているが、成果がまとまっておらず、今後の朝見上地区の発掘調査報告中で触れることとしたい。

## ２　樹種同定

（１）三重県中坪遺跡出土木製品の樹種調査結果

（株）吉田生物研究所

１試料　資料は中坪遺跡（第１次）から出土した曲物（1090・1093・1095・1100）、把手状製品（1248）、服装具（1145・1146・1249）、祭祀具（1149・1150）の合計10点である。

２観察方法　剃刀で木口（横断面）、柾目（放射断面）、板目（接線断面）の各切片を採取し、永久プレパラートを作製した。このプレパラートを顕微鏡で観察して同定した。

３結果　樹種同定結果（針葉樹３種、広葉樹２種）は第５・６表と写真２・３に示し、以下に各種の主な解剖学的特徴を記す。

①コウヤマキ科コウヤマキ属コウヤマキ（*Sciadopitys verticillata* Sieb. et Zucc.）（写真３№10）　木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行はやや緩やかで晩材部の幅は極めて狭い。柾目では放射組織の分野壁孔は小型の窓状で１分野に１～２個ある。板目では放射組織はすべて単列であった。コウヤマキは本州（福島以南）、四国、九州（宮崎まで）に分布する。

②ヒノキ科ヒノキ属（*Chamaecyparis* sp.）（写真２№１～４・６）　木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行が急であった。樹脂細胞は晩材部に偏在している。柾目では放射組織の分野壁孔はヒノキ型で１分野に１～２個ある。板目では放射組織はすべて単列であった。数珠状末端壁を持つ樹脂細胞がある。ヒノキ属はヒノキ、サワラがあり、本州（福島以南）、四国、九州に分布する。

③ヒノキ科アスナロ属（*Thujopsis* sp.）（写真２・３№５・８）　木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行は緩やかであった。樹脂細胞は晩材部に散在または接線配列である。柾目では放射組織の分野壁孔はヒノキ型からややスギ型で１分野に２～４個ある。板目では放射組織はすべて単列であった。数珠状末端壁を持つ樹脂細胞がある。アスナロ属にはアスナロ（ヒバ､アテ）とヒノキアスナロ（ヒバ）があるが顕微鏡下では識別困難である。アスナロ属は本州、四国、九州に分布する。

④マンサク科イスノキ属イスノキ（*Distylium racemosum* Sieb. et Zucc.）（写真３№７）　散孔材である。木口ではやや小さい道管（～50μm）がおおむね単独で、大きさ数とも年輪全体を通じて変化なく平等に分布する。軸方向柔細胞は黒く接線方向に並び、ほぼ一定の間隔で規則的に配列している。放射組織は１～２列のものが多数走っているのが見られる。柾目では道管は階段穿孔と内部に充填物（チロース）がある。軸方向には黒いすじの柔細胞ストランドが多数走っており、一部は提灯状の細胞になっている。放射組織は平伏と直立細胞からなり

異性である。板目では放射組織は１～２細胞列、高さ～１㎜で多数分布している。イスノキは本州（関東以西）、四国、九州、琉球に分布する。

⑤ミカン科キハダ属キハダ（*Phellodendron amuren* ＳＥ Ruprecht）（写真３№９） 環孔材。木口では大道管（～300μm）が多列で孔圏部を形成している。孔圏外では小道管が散在、集団、波状に存在する。柾目では道管は単穿孔を持ち、着色物質、チロースが顕著である。小道管はさらに螺旋肥厚も有する。道管放射組織間壁孔は小型ないし中型である。放射組織は全て平伏細胞からなり同性である。板目では放射組織は１～５細胞列、高さ～500μmからなる。キハダは北海道、本州、四国、九州に分布する。

引用文献
伊東隆夫「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ～Ⅴ」京都大学木質科学研究所（1999）
島地　謙・伊東隆夫「日本の遺跡出土木製品総覧」雄山閣出版（1988）
北村四郎・村田　源「原色日本植物図鑑木本編Ⅰ・Ⅱ」保育社（1979）
奈良国立文化財研究所「奈良国立文化財研究所 史料第27冊 木器集成図録 近畿古代篇」（1985）
奈良国立文化財研究所「奈良国立文化財研究所 史料第36冊 木器集成図録 近畿原始篇」（1993）
林　昭三「日本産木材顕微鏡写真集」京都大学木質科学研究所（1991）

（２）平成27年度高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査（中坪遺跡）にかかる自然科学分析業務委託報告

パリノ・サーヴェイ株式会社

本遺跡では奈良時代から中世の井戸跡が多数検出された。今回の分析調査では、各時期の井戸の部材や井戸跡などから出土した木製品の樹種同定を実施し、各時期の木材利用状況に関する情報を得る。

１試料　試料は井戸枠や曲物221点と木製品35点の合計256点である。曲物の中には、複数の部材で構成される資料がある。

２分析方法　分析試料は各木製品の木取りを観察した上で、樹種同定用の試料として、剃刀を用いて木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の３断面の徒手切片を直接採取する。採取した切片をガム・クロラール（抱水クロラール、アラビアゴム粉末、グリセリン、蒸留水の混合液）で封入し、プレパラートとする。プレパラートは生物顕微鏡で木材組織の種類や配列を観察し、その特徴を現生標本と比較して種類（分類群）を同定する。

なお、木材組織の名称や特徴は島地・伊東（1988）、Richter他（2006）を参考にする。また、日本産木材の組織配列は林（1991）や伊東（1999）を参考にする。

３結果　樹種同定結果は第５～７表、写真４に示す。井戸部材と木製品は全て針葉樹で６分類群（マツ属複維管束亜属・モミ属・スギ・コウヤマキ・ヒノキ・ヒノキ科）に同定された。各分類群の解剖学的特徴等を記す。

①マツ属複維管束亜属（*Pinus* subgen. *Diploxylon*）マツ科　軸方向組織は仮道管と垂直樹脂道で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は急～やや緩やかで、晩材部の幅は広い。垂直樹脂道は晩材部に認められる。放射組織は、仮道管、柔細胞、水平樹脂道、エピセリウム細胞で構成される。分野壁孔は窓状となる。放射仮道管内壁には鋸歯状の突起が認められる。放射組織は単列、１～15細胞高。

②モミ属（*Abies*）マツ科　軸方向組織は仮道管のみで構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は比較的緩やかで、晩材部の幅は狭い。放射組織は柔細胞のみで構成される。柔細胞壁は粗く、垂直壁には数珠状の肥厚が認められる。分野壁孔はスギ型で１分野に１～４個。放射組織は単列、１～20細胞高。

③スギ（*Cryptomeria japonica*（L. f.）D. Don）スギ科スギ属　軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行はやや急で、晩材部の幅は比較的広い。樹脂細胞はほぼ晩材部に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はスギ型で、１分野に２～４個。放射組織は単列、１～10細胞高。

④コウヤマキ（*Sciadopitys verticillata*（Thunb.）Sieb. et Zucc.）コウヤマキ科コウヤマキ属　軸方向組織は仮道管のみで構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やかで、晩材部の幅は狭い。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔は窓状となり、通常１分野に１個。放射組織は単列、１

～５細胞高。

⑤ヒノキ（*Chamaecyparis obtusa*（Sieb. et Zucc.）Endlcher）ヒノキ科ヒノキ属　軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やか～やや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔はヒノキ型～トウヒ型で、１分野に１～３個。放射組織は単列、１～10細胞高。

⑥ヒノキ科（Cupressaceae）　軸方向組織は仮道管と樹脂細胞で構成される。仮道管の早材部から晩材部への移行は緩やか～やや急で、晩材部の幅は狭い。樹脂細胞は晩材部付近に認められる。放射組織は柔細胞のみで構成される。分野壁孔は保存が悪く観察できない。放射組織は単列、１～10細胞高。

上記ヒノキを含むヒノキ科のいずれかであり、組織の特徴からヒノキの可能性があるが、分野壁孔が観察できないために確定できず、ヒノキ科とした。

４考察　井戸部材　井戸部材は全て針葉樹でモミ属、スギ、コウヤマキ、ヒノキ、ヒノキ科の５種類が認められた。各種類の材質をみるとモミ属は木理が通直で割裂性が高く、強度と保存性は低い。スギ、コウヤマキ、ヒノキ、ヒノキ科は木理が通直で割裂性や耐水性が比較的高い。

本地域の井戸は、横板組、縦板・横板組、縦板組、結物１段、結物積み上げ、陶製・結物、石組の７タイプがあり、概ね古い方から横板組→縦板・横板組→縦板組および石組→結物１段および結物積み上げ→陶製・結物の順に変遷する（三重県埋蔵文化財センター，2015）。今回調査を実施した井戸についてみると斎宮Ⅰ期２～３段階の横板組井戸（ＳＥ75）、斎宮Ⅲ期２～３段階の縦板・横板組井戸（ＳＥ81）、中世Ⅰｂ期～Ⅱａ期の形態不明井戸（ＳＥ82）、中世Ⅱｂ期の縦板組井戸（ＳＥ27）、中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期の石組・結物の井戸（ＳＥ54）、中世Ⅲ期の結物１段の井戸（ＳＥ７、ＳＥ12、ＳＥ25‐Ａ）、結物積み上げの井戸（ＳＥ39）、形態不明井戸（ＳＥ25‐Ｂ、ＳＥ32‐Ａ、ＳＥ58、ＳＥ76、ＳＥ80）、中世Ⅳ期の結物１段の井戸（ＳＥ71）、結物積み上げの井戸（ＳＥ13、ＳＥ37、ＳＥ43）、形態不明井戸（ＳＥ30）がある。井戸部材の時代別・遺構別・部位別の種類構成を第７表に示す。

最も古い斎宮Ⅰ期２～３段階（奈良時代）の横板組井戸ＳＥ75は、横板を「井」の字形に組んでいる。全てヒノキ・ヒノキ科に同定されており、木取りは全て板目板であった。板目材は柾目材に比べて衝撃に強く割れにくいとされる。また、細胞密度の高い晩材部が板の平坦面に対して平行に層状に入るため、保水性が高いとされる。これらの結果から、耐水性の高い木材を強度や保水性に優れた木取りで用いたことが推定される。

斎宮Ⅲ期２～３段階の縦板・横板組井戸ＳＥ81は、「井」の字形に組まれた井戸枠のうち南北が横板、東西が縦板となり、縦板を固定するための横桟もある。また、井戸底部には曲物の水溜が据えられている。縦板、横板ともにヒノキ・ヒノキ科を主体としてスギが混じる組成を示し、横桟もスギとヒノキが各１点である。横板の木取りは樹種に関わらず板目板となる。一方、縦板はヒノキでは全て板目板であるが、スギは板目板と柾目板が混在する。曲物は側板がスギの板目板、その外側のたががヒノキの柾目板であった。奈良時代から引き続きヒノキが利用される一方でスギが混じるようになり、木材利用に変化がみられる。

中世Ⅰｂ期～Ⅱａ期のＳＥ82は井戸枠が抜き取られており、詳細な形態は不明である。水溜の曲物について樹種同定を実施した。曲物は柾目取の側板の外側上下２カ所に板目取のたがが巻かれ、側板とたがの間に縦板が１枚挿入されている。曲物の部材は、全てスギに同定された。

中世Ⅱｂ期の縦板組井戸ＳＥ27は縦板、土居桁、曲物（水溜）があり、縦板にはモミ属、スギ、コウヤマキが混在し、土居桁は全てスギ、曲物は側板とたががいずれもヒノキであった。縦板は板目板が多いが、幅の規格が不統一で中には板というより角材に近いものもある。井戸の機能と関係ない穿孔が認められる板もあることから、転用材が含まれていると考えられる。樹種が３種類混在する結果も転用によるものと推定される。なお、909・911・916は厚さが0.6～0.9㎝、幅が5.0～10.9㎝の薄板であり、板葺材の可能性が考えられている。いずれも板目板で、スギとコウヤマキに同定された。

板葺材は柳之御所遺跡でその存在が確認され、堅田Ｂ遺跡（石川県金沢市）の鎌倉時代とされる井戸に転用された例も確認されている（冨島, 2015）。堅田Ｂ遺跡の板葺材は、幅が約10～13㎝、厚さが0.8～1.3㎝とされており、ＳＥ27の薄板材も比較的近い規格を有している。板葺材とすれば周囲にスギやコウヤマキの薄板を用いた板葺建物の存在が推定される。

土居桁は全て板目板状で、端部が凹状に加工された資料と凸状に加工された資料とがある。凹状に加工された資料は幅が約10㎝、凸状の資料は約６㎝で、端部の形状で規格に違いがある。比較的規格が統一されているが、920の土居桁は中央に貫通する孔と貫通しない孔が並んで配置しており、転用材が含まれる可能性がある。

中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期の井戸ＳＥ54は石組の下に結物１段が設置されており、結物15点は全て板目取でコウヤマキに同定され、木取りと樹種は統一されている。部材の幅をみると11～15㎝の資料が多いが、全体では7.3～17.5㎝まであり幅がある。資料をみると節を持つ部材が多いのが特徴であり、そうした木材を意図的に集めている可能性もある。

中世Ⅲａ期の井戸は２基ありＳＥ32-ＡとＳＥ80は井戸枠が抜き取られ、形態は不明である。ＳＥ32-ＡとＳＥ80の曲物（水溜）は全てヒノキであった。中世Ⅲｂ期の井戸は７基で結物１段の井戸（ＳＥ25-Ａ、ＳＥ7、ＳＥ12）、結物積み上げ井戸（ＳＥ39）、形態不明の井戸（ＳＥ25-Ｂ、ＳＥ58、ＳＥ76）がある。

ＳＥ25-Ａは結物１段井戸で部材は大部分が板目材であり、追柾材が１点のみ含まれる。樹種をみると板目材は全てコウヤマキ、追柾材がスギであった。スギはコウヤマキに同定された部材と規格や木取りが異なることから修理などに伴う可能性がある。なお、各部材の幅をみると2.4～15.0㎝でＳＥ54と同じくサイズは不統一である。一方で、ＳＥ54に見られた節のある木材は少なく、利用状況はやや異なる。

ＳＥ７とＳＥ12は結物１段の井戸であるが、２基の種類構成は異なっており、ＳＥ７は18点全てがコウヤマキでそれ以前の結物の井戸と同様の木材利用となっている。一方、ＳＥ12はスギ、コウヤマキ、ヒノキが混在する結果となっている。ＳＥ７とＳＥ12の部材をみるとＳＥ12の方が若干幅広であるが、大きな違いは認められない。また、節の有無についても節の残る木材はいずれも少ない。ＳＥ12については縦板組の井戸ＳＥ27と同じく転用・再利用によって樹種が混在している可能性もある。この点は部材の検証も含めて検討したい。

結物積み上げのＳＥ39は11点全てがコウヤマキに同定された。全て板目板で木取りと樹種は統一されており、選択的な利用の可能性がある。一方、部材の幅は約10㎝の資料が多いが、9.2～22.2㎝まであり、幅がある。穴の存在や規格の違いから転用材が含まれている可能性もある。

ＳＥ25-Ｂ、ＳＥ58、ＳＥ76はいずれも井戸枠が抜き取られ井戸の形態は不明である。いずれも水溜として利用された曲物について同定を実施した。ＳＥ58の曲物は２点あるが、このうち1097は側板が二重になる曲物で、内側が板目、外側が柾目で、木取りが異なる。いずれの曲物もヒノキに同定された。

中世Ⅳａ期は結物積み上げ井戸（ＳＥ13、ＳＥ43）と形態不明（ＳＥ30）、中世Ⅳb期は結物１段井戸（ＳＥ71）と結物積み上げ井戸（ＳＥ37）がある。

ＳＥ13は結物積み上げの井戸で部材は板目板を主体となり樹種はすべてコウヤマキである。なお、ＳＥ13を構成する部材のうち960・967・968・969は、四隅の一角に節が残る。部材の幅や長さは不統一であるが、節に最も近いコーナーから節までの長さはほぼ同じであり節の形状からも同一材と考えられる。節の形状の変化から内側より968→969→960→967の順と考えられる。また、節と最も近いコーナーの位置関係が同じであることから、少なくとも板に分割する前にコーナーに面した長辺と短辺の分割が行われたことが推定される。部材の幅が不統一であることから本来はもう少し広い板であったが板分割後に幅を調整したことが推定される。この調整が結物を組むためのものか別の目的なのかは不明である。

ＳＥ43は結物積み上げの井戸であるが全てスギで構成されており、それまでの結物とは異なる木材利用を示す。部材の幅は5.8～13.1㎝であり、規格はそれ以前の結物と同様の規格に近いが、木取りをみると柾目板と板目板が混在しており統一性がみられない。木取りが不統一なこととスギの利用には、関連する可能性がある。

ＳＥ71は結物１段の井戸で全てコウヤマキとなり、それまでの結物の井戸と同様の木材利用が継続していたことが推定される。部材は全て板目板であり、幅も8.5～13.2㎝と規格はそれ以前の結物と同様の規格・木取りで用いられている。中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期のＳＥ54や中世Ⅲｂ期のＳＥ７・39、中世Ⅳａ期のＳＥ13と１世紀以上も継続して結物の井戸にコウヤマキを用いる用材選択が継続していたことが推定される。

ＳＥ37は結物物積み上げの井戸で部材は板目板を主体とするが、柾目板が２枚含まれている。樹種をみるとＳＥ37はスギ、コウヤマキ、ヒノキが混在する。また、部材に認められた２枚の柾目板のうち、1012は、柾目面の表面に節の断面が出でており、板作成時に含まれる節を縦に切断していることが推定される。こうした加工は縦挽きの鋸でなければできず、大鋸を用いた加工が想定される。

ＳＥ30の曲物（水溜）はヒノキであった。水溜の曲物についてみると、斎宮Ⅲ期２～３段階のＳＥ81に伴う曲物にスギが１点認められた他は、全てヒノキに同定されており、井戸の時期や形態に関わらず、継続してヒノキが利用される傾向がある。

木製品の樹種　木製品は伊東・山田（2012）の木器分類を参考にすると、工具（付木）、服飾具（草履芯）、容器（曲物底板）、食事具（箸）、土木材（丸杭）、施設材・器具材（板状製品）、その他（楔）に分けられる。これらの木製品はマツ属複維管束亜属、スギ、コウヤマキ、ヒノキの４種類に同定された。このうち井戸部材に認められなかったマツ属複維管束亜属の木材は、針葉樹としては重硬な部類に入り強度と保存性が高い。また、松脂を多く含み燃焼性が高い。

木製品を分類別にみると付木は斎宮Ⅰ期２～３段階の資料１点、中世Ⅲ期の資料７点、中世Ⅳ期の資料２点である。これらの付木は柾目板状の資料と不定型な分割棒状の資料とに分けることができる。柾目板状の資料は、斎宮Ⅰ期２～３段階の資料と中世Ⅲ期の資料の２点で、いずれもヒノキに同定されている。板状の資料はいずれも付木としては加工が丁寧であることから、別の用途に用いられた板状の木製品を転用した可能性がある。一方、不定型な分割棒状の資料は先端が炭化している他は形状に統一性は認められず、木理が湾曲しており節を除けたと思われる資料等も含まれる。一方、炭化部分はいずれの資料も表面のみが炭化しており、内部まで炭化している状況ではない。不定型な分割棒状の付木は全てマツ属複維管束亜属に同定され、樹種には選択制が認められる。木理が湾曲している部分を含むこと等から木材加工時に生じる不要な部分（木っ端）を利用している可能性がある。ただし、今回の調査では付木の他にマツ属複維管束亜属は認められず、どのような木製品加工時の木っ端かは不明である。参考までに伊東・山田（2012）のデータベースで、三重県内で中世の資料にマツ属複維管束亜属が確認された例をみると、六大Ａ遺跡の連歯下駄１点と地蔵前遺跡の杭１点の２例のみであり、当該期のマツ属複維管束亜属の利用状況には不明な点が多い。

なお、中世の付木については、北陸地方で出土例を整理して形状等を分類した例がある（藤田, 2014）。それによると中世の付木は先端を斜め方向にカットしたり、長さを切りそろえたりする他は目立った規格性は認められない。また、先端の炭化は表面のみが焦げた状態で内面まで炭化していない。こうした状況は今回の付木とも特徴が一致している。付木の利用については、カマドなど大きな火が必要な場合はそのまま投げ入れられて燃え尽きてしまうので灯明等の火移し等として利用されたと考えられている（藤田, 2014）。また、付木の炭化が表面のみであることについては炭化部位の走査型Ｘ線分析顕微鏡による調査で硫黄が検出された例があり、硫黄を含む着火剤が塗られていた可能性がある（宮田ほか, 2015）。

服飾具では、中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期の草履芯２点がある。草履芯は厚さが0.3㎝と薄い追柾状の板材でありコウヤマキ、ヒノキに同定された。この結果から、分割加工で薄い板を作りやすい木材が選択・利用されたと考えられる。

容器は曲物の底板と側板である。曲物は中世Ⅱｂ期の資料から中世Ⅳｂ期の資料まで各時期の資料がある。側板は、中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期と中世Ⅳa期の２点があるが、いずれも板目取である。底板の木取りは柾目取と板目取の２種類が認められるが、同時期でも２種類が混在している例もある。曲物の樹種は、時期・部位・木取りに関わらず全てヒノキであり、

中世を通してヒノキが継続的に利用されていたことが推定される。この結果は、井戸の水溜に使用された曲物の側板やたがの樹種同定結果とも整合的である。なお、三重県内の調査例では、六大Ａ遺跡でヒノキを主体にスギやサワラが混じる結果が報告されている（伊東・山田, 2012）。ヒノキを主体とする結果は、今回の結果とも整合的である。一方、スギやサワラは本遺跡では確認されておらず、遺跡・地域によって木材利用が若干異なっていた可能性もある。

食事具は箸２点で斎宮Ⅲ期２～３段階の資料と中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期の井戸から出土した資料である。前者が削出棒状でヒノキ、後者が分割棒状でコウヤマキに同定された。ヒノキとコウヤマキは井戸枠に多数利用が確認できる樹種である。箸の大きさを考慮すれば、井戸枠などの加工時に生じる木っ端等を箸に利用している可能性がある。なお、時期により樹種が異なるが、各１点の資料のため用材の時期差についてはさらに資料を蓄積して検討する必要がある。

土木材は中世Ⅲ期の丸杭１点で、ヒノキに同定された。丸杭についても、井戸枠等の大型部材に加工されたヒノキの枝を杭に利用している可能性がある。

施設材・器具材は、中世Ⅱａ期の板状製品１点である。板目板状の資料であり、ヒノキに同定された。曲物と同じく、薄い板状の加工が容易な樹種を利用したことが推定される。

その他は中世Ⅲａ期の楔６点である。楔は長さが13.4～17㎝、幅が2.3～4.4㎝、厚さが1.1～1.9㎝の厚板状を呈しており、いずれの資料も板目面が広い木取りとなる。全てスギに同定されており、スギの選択的な利用が推定される。

引用文献

伊東隆夫, 1999,「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ～Ⅴ」京都大学木質科学研究所
伊東隆夫・山田昌久(編), 2012, 木の考古学　出土木製品用材データベース. 海青社, 449p.
島地　謙・伊東隆夫, 1982, 図説木材組織. 地球社, 176p.
島地　謙・伊東隆夫, 1988,「日本の遺跡出土木製品総覧」雄山閣出版
冨島義幸, 2015, 日本建築の歴史に見る木の再利用.
小野正敏・五味文彦・萩原三雄(編)「木材の中世　利用と調達」, 高志書院, 29-67.
林　昭三, 1991,「日本産木材顕微鏡写真集」京都大学木質科学研究所
藤田慎一, 2014, 付け木について.「大丹保遺跡発掘調査報告－小牧線鉄塔建替（№5～9）工事に伴う埋蔵文化財著差報告書－」, 富山県砺波市教育委員会・北陸電力株式会社・株式会社上智, 22-23.
三重県埋蔵文化財センター , 2015, 水と大地といにしえの人びと～松阪市朝見地区の発掘調査から～ . 29p.
宮田佳樹・藤田慎一・勝田長貴・千葉博俊・高橋敦, 2015, 付け木着火部位の科学的検討. 日本文化財科学会第32回大会研究発表要旨集, 日本文化財科学会, 348-349.
Richter H.G.,Gros S Er D.,Heinz I. and Gasson P.E.(編),2006, 針葉樹材の識別　IAWAによる光学顕微鏡的特徴リスト. 伊東隆夫・藤井智之・佐野雄三・安部　久・内海泰弘（日本語版監修), 海青社, 70p.
［Richter H.G.,Gros S Er D.,Heinz I. and Gasson P.E.(2004) IAWA List of Microscopic Features for Softwood Identification］.

## ３　獣骨同定

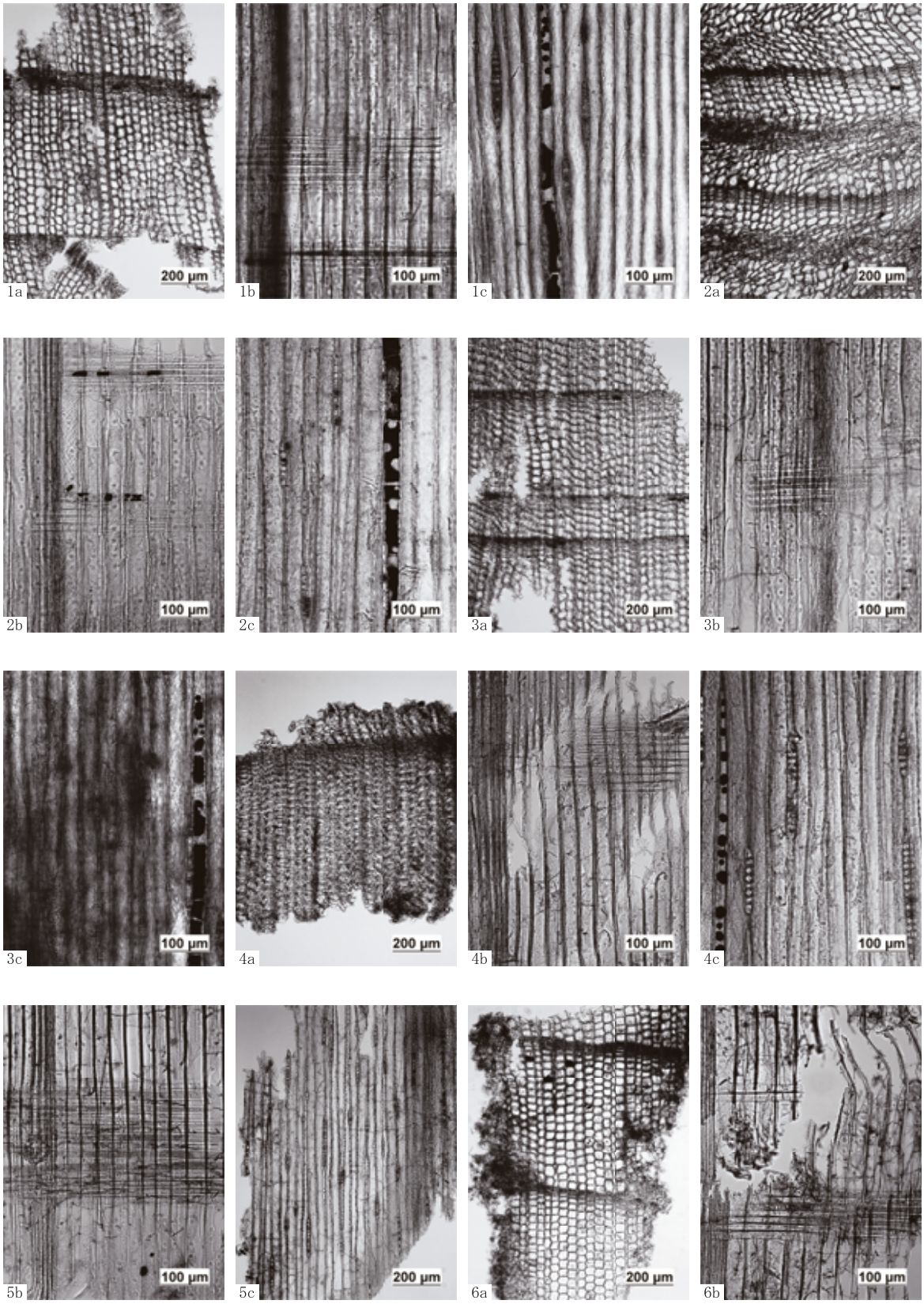
中坪遺跡（第１次）から出土したウマ

中村　賢太郎（パレオ・ラボ）

１はじめに　本遺跡では平安時代末頃の井戸（ＳＥ82）からウマの歯が出土した。ここでは、歯の同定結果と観察所見を報告する。

２試料と方法　試料はＳＥ82上層出土のウマの歯である。ウマの歯は列をなし、左右が並び、上下が咬合した状態で出土した。同定は肉眼で現生標本との比較および図録との比較により行った。歯冠高をノギスにより計測した。

３結果と考察（第10図・第８表・写真５）　歯はいずれもウマ（*Equus caballus*）の臼歯であった。下顎は左右ともに、Ｐ２（第２前臼歯）～Ｍ２（第２後臼歯）が列をなしていた。上顎は右がＰ２～Ｍ２まで列をなしていた。右の臼歯列は上顎と下顎が咬合した状態であった。歯が正位置を保って並んでいた点から、井戸内にウマ遺体が堆積した時点で頭蓋骨と下顎骨が存在し、埋没中に歯以外の骨が溶解したと考えられる。上顎の臼歯列が下位に、下顎の臼歯列は上位に位置しており、頭頂部を井戸の底へ向けていたと考えられる。仮に馬が全身を保った状態だったのであれば、頭部から逆さに井戸内へ放り込まれた可能性が考えられる。あるいは、頭部のみ切断され頭頂部を下に向けた状態で井戸内へ置かれた可能性も考えられる。

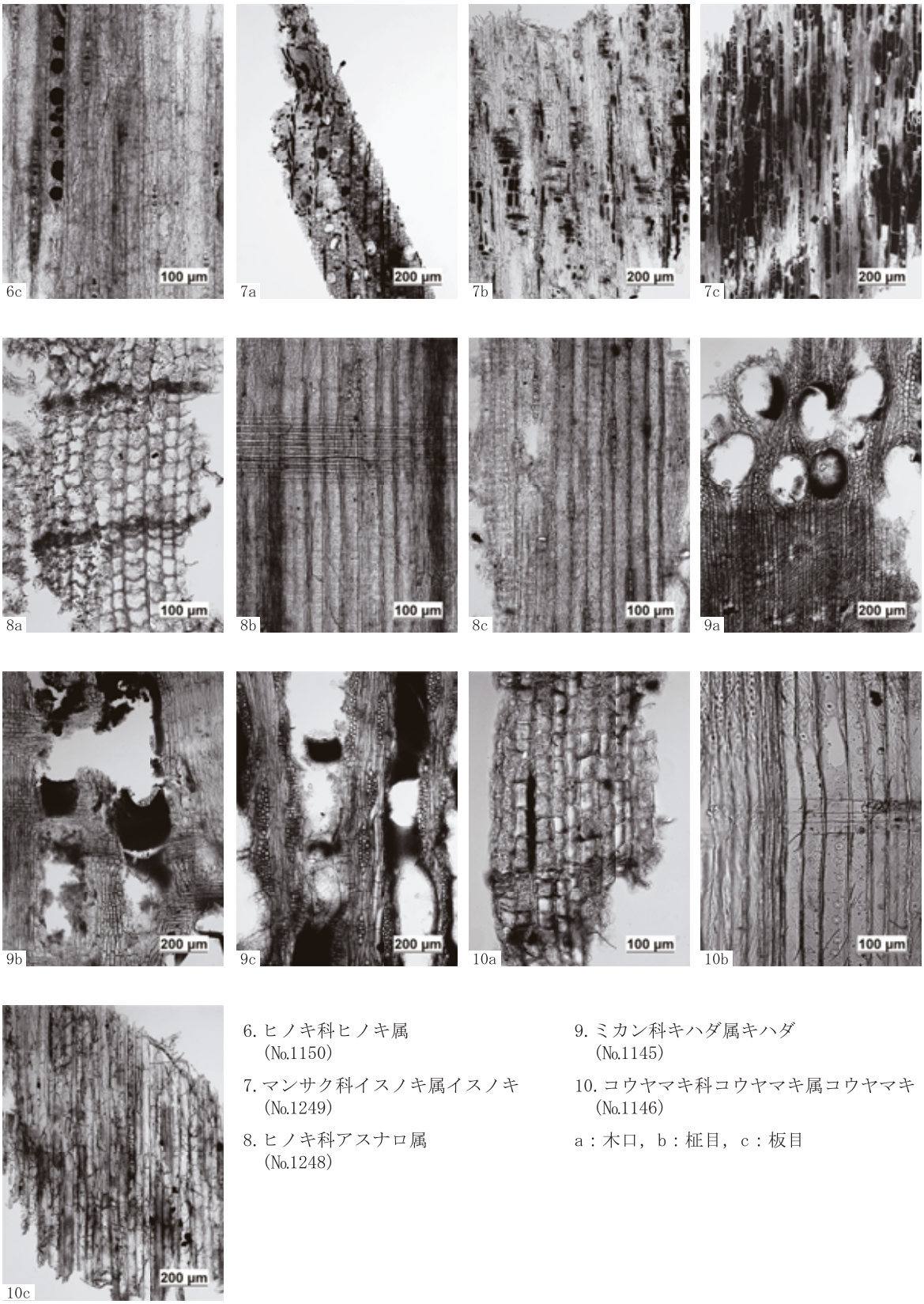



1. ヒノキ科ヒノキ属(№1090)　2. ヒノキ科ヒノキ属(№1093)　3. ヒノキ科ヒノキ属(№1095)

4. ヒノキ科ヒノキ属(№1100)　5. ヒノキ科アスナロ属(№1149)　6. ヒノキ科ヒノキ属(№1150)

a：木口
b：柾目
c：板目

写真２　出土木製品の光学顕微鏡写真（１）




6. ヒノキ科ヒノキ属
(№1150)

7. マンサク科イスノキ属イスノキ
(№1249)

8. ヒノキ科アスナロ属
(№1248)

9. ミカン科キハダ属キハダ
(№1145)

10. コウヤマキ科コウヤマキ属コウヤマキ
(№1146)

a：木口，b：柾目，c：板目

写真３　出土木製品の光学顕微鏡写真（２）

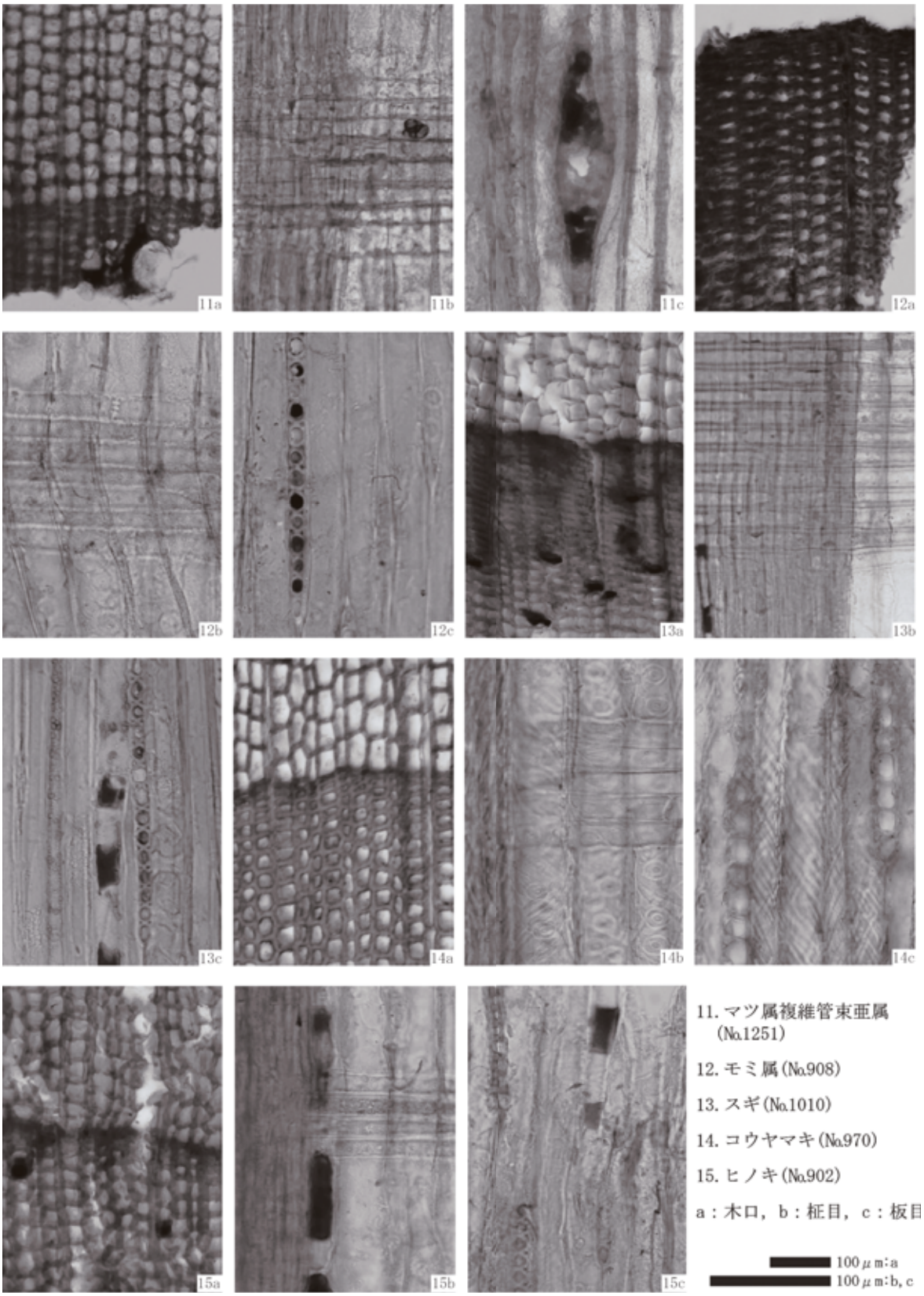



写真４　出土木製品の光学顕微鏡写真（３）

## 第５表　井戸部材の樹種同定結果

| 遺構・構造 | 時期 | № | 実測番号 | 器種 | 位置・取上№ | 部位 | 木取り | 樹種 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| SE75<br>横板組 | 斎宮Ⅰ期<br>２～３段階 | 892 | 27-1 | 井戸枠 | ３段目北 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 893 | 22-1 | 井戸枠 | ３段目東 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 894 | 30-1 | 井戸枠 | ３段目南 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 895 | 28-1 | 井戸枠 | ３段目西 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 896 | 20-1 | 井戸枠 | ２段目北 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 897 | 26-1 | 井戸枠 | ２段目東 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 898 | 29-1 | 井戸枠 | ２段目南 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 899 | 21-1 | 井戸枠 | ２段目西 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 900 | 24-1 | 井戸枠 | 北１段目 | 横板 | 板目 | ヒノキ科 |
| | | 901 | 23-1 | 井戸枠 | 東１段目 | 横板 | 板目 | ヒノキ科 |
| | | 902 | 25-1 | 井戸枠 | 井戸枠 １段目 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| SE81<br>縦板・横板組 | 斎宮Ⅲ期<br>２～３段階 | 877 | 35-1 | 井戸枠 | 東縦板１ | 縦板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 878 | 36-1 | 井戸枠 | 東縦板２ | 縦板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 879 | 37-1 | 井戸枠 | 東縦板３ | 縦板 | 柾目 | スギ |
| | | 880 | 33-1 | 井戸枠 | 西縦板１段目 | 縦板 | 柾目 | ヒノキ |
| | | 881 | 33-2 | 井戸枠 | 西縦板２段目 | 縦板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 882 | 38-1 | 井戸枠 | 西縦板３段目 | 縦板 | 柾目 | スギ |
| | | 883 | 31-1 | 井戸枠 | 西縦板４段目 | 縦板 | 板目 | スギ |
| | | 884 | 39-2 | 井戸枠 | 北横板１段目 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 885 | 40-1 | 井戸枠 | 北横板２段目 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 886 | 39-1 | 井戸枠 | 北横板３段目 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 887 | 38-2 | 井戸枠 | 東横桟 | 横桟 | 分割角材 | スギ |
| | | 888 | 34-3 | 井戸枠 | 西横桟 | 横桟 | 分割角材 | ヒノキ |
| | | 889 | 34-1 | 井戸枠 | 南横板１段目 | 横板 | 板目 | スギ |
| | | 890 | 32-1 | 井戸枠 | 南横板３段目 | 横板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 891 | 34-2 | 井戸枠 | 南横板２段目 | 横板 | 柾目 | ヒノキ科 |
| SE27<br>縦板組 | 中世Ⅱｂ期 | 904 | 44-1 | 井戸枠 | 1 | 縦板 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 903 | 46-1 | 井戸枠 | 11 | 縦板 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 905 | 45-1 | 井戸枠 | 2 | 縦板 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 906 | 43-1 | 井戸枠 | 4 | 縦板 | 板目 | スギ |
| | | 907 | 49-1 | 井戸枠 | 3 | 縦板 | 板目 | スギ |
| | | 908 | 53-1 | 井戸枠 | 14 | 縦板 | 板目 | モミ属 |
| | | 909 | 49-2 | 井戸枠 | 13 | 縦板 板葺材か | 板目 | スギ |
| | | 910 | 42-1 | 井戸枠 | 6 | 縦板 | 板目 | スギ |
| | | 911 | 47-1 | 井戸枠 | 7 | 縦板 板葺材か | 板目 | コウヤマキ |
| | | 912 | 47-2 | 井戸枠 | 8 | 縦板 | 分割角材 | スギ |
| | | 913 | 47-3 | 井戸枠 | 9 | 縦板 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 914 | 41-1 | 井戸枠 | 枠内 | 縦板 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 915 | 48-1 | 井戸枠 | 枠内 | 縦板 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 916 | 48-2 | 井戸枠 | 枠内 | 縦板 板葺材か | 板目 | スギ |
| | | 917 | 51-1 | 井戸枠 | 16 | 土居桁 | 板目 | スギ |
| | | 918 | 52-1 | 井戸枠 | 18 | 土居桁 | 板目 | スギ |
| | | 919 | 50-1 | 井戸枠 | 15 | 土居桁 | 板目 | スギ |
| | | 920 | 51-2 | 井戸枠 | 17 | 土居桁 | 板目 | スギ |
| SE54<br>石組・結物 | 中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期 | 1056 | 67-1 | 井戸枠 | 15 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1057 | 66-3 | 井戸枠 | 13 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1058 | 66-1 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1059 | 66-2 | 井戸枠 | 14 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1060 | 65-3 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1061 | 65-2 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1062 | 65-1 | 井戸枠 | 9 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1063 | 69-1 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1064 | 68-2 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1065 | 64-3 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1066 | 64-2 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1067 | 68-1 | 井戸枠 | 4 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1068 | 69-2 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1069 | 64-1 | 井戸枠 | 2 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1070 | 67-2 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| SE80不明・枠抜取 | 中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期 | 1108 | 110-1 | 井戸枠 | 1 | 板材 | 板目 | ヒノキ |
| SE25－A<br>結物 | 中世Ⅲｂ期 | 989 | 56-1 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 990 | 56-2 | 井戸枠 | 2 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 991 | 56-3 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 992 | 57-1 | 井戸枠 | 4 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 993 | 57-2 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 994 | 57-3 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 995 | 58-1 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 996 | 58-2 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 997 | 59-1 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 998 | 59-2 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 999 | 59-3 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1000 | 60-1 | 井戸枠 | 13 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1001 | 61-2 | 井戸枠 | 19 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1002 | 61-1 | 井戸枠 | 17 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1003 | 62-3 | 井戸枠 | 22 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1004 | 63-1 | 井戸枠 | 23 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1005 | 63-2 | 井戸枠 | 24 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1006 | 63-3 | 井戸枠 | 25 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1007 | 62-1 | 井戸枠 | 20 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1008 | 62-2 | 井戸枠 | 21 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1009 | 60-3 | 井戸枠 | 15 | 結物 | 追柾 | スギ |
| | | 1010 | 60-2 | 井戸枠 | 14 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |

| 遺構・構造 | 時期 | № | 実測番号 | 器種 | 位置・取上№ | 部位 | 木取り | 樹種 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| SE39<br>結物積み上げか | 中世Ⅲｂ期 | 1024 | 98-2 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1025 | 98-3 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1026 | 98-5 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1027 | 99-2 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1028 | 98-4 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1029 | 99-4 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1030 | 99-1 | 井戸枠 | 9 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1031 | 99-3 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1032 | 97-1 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1033 | 98-1 | 井戸枠 | 2 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1034 | 97-2 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| SE7<br>結物 | 中世Ⅲｂ期 | 921 | 116-3 | 井戸枠 | 18 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 922 | 116-2 | 井戸枠 | 17 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 923 | 116-1 | 井戸枠 | 16 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 924 | 115-3 | 井戸枠 | 15 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 925 | 115-2 | 井戸枠 | 14 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 926 | 115-1 | 井戸枠 | 13 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 927 | 114-3 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 928 | 114-2 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 929 | 114-1 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 930 | 113-3 | 井戸枠 | 9 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 931 | 113-2 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 932 | 113-1 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 933 | 112-3 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 934 | 112-2 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 935 | 112-1 | 井戸枠 | 4 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 936 | 111-3 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 937 | 111-2 | 井戸枠 | 2 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 938 | 111-1 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| SE13<br>結物積み上げ | 中世Ⅳａ期 | 939 | 70-1 | 井戸枠 | １：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 940 | 70-2 | 井戸枠 | ２：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 941 | 71-1 | 井戸枠 | ３：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 942 | 71-2 | 井戸枠 | ４：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 943 | 72-1 | 井戸枠 | ５：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 944 | 72-2 | 井戸枠 | ６：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 945 | 73-1 | 井戸枠 | ７：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 946 | 73-2 | 井戸枠 | ８：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 947 | 74-1 | 井戸枠 | ９：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 948 | 74-2 | 井戸枠 | 10：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 949 | 83-2 | 井戸枠 | 28：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 950 | 82-1 | 井戸枠 | 29：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 951 | 81-1 | 井戸枠 | 30：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 952 | 82-2 | 井戸枠 | 31：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 953 | 83-1 | 井戸枠 | 32：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 954 | 81-2 | 井戸枠 | 33：２段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 955 | 76-1 | 井戸枠 | 13：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 956 | 76-2 | 井戸枠 | 14：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 957 | 76-3 | 井戸枠 | 15：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 958 | 77-1 | 井戸枠 | 16：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 959 | 77-2 | 井戸枠 | 17：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 960 | 78-1 | 井戸枠 | 18：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 961 | 77-3 | 井戸枠 | 19：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 962 | 78-2 | 井戸枠 | 20：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 963 | 79-1 | 井戸枠 | 21：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 964 | 79-2 | 井戸枠 | 22：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 965 | 78-3 | 井戸枠 | 23：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 966 | 79-3 | 井戸枠 | 24：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 967 | 80-1 | 井戸枠 | 25：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 968 | 80-2 | 井戸枠 | 26：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 969 | 80-3 | 井戸枠 | 27：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 970 | 75-2 | 井戸枠 | 12：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 971 | 75-1 | 井戸枠 | 11：１段目 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| SE43<br>結物積み上げ | 中世Ⅳａ期 | 1035 | 100-1 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1036 | 100-2 | 井戸枠 | 2 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1037 | 100-3 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1038 | 101-1 | 井戸枠 | 4 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1039 | 101-2 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1040 | 102-1 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1041 | 102-2 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1042 | 103-1 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1043 | 103-2 | 井戸枠 | 9 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1044 | 104-1 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1045 | 104-2 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1046 | 105-1 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1047 | 105-2 | 井戸枠 | 13 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1048 | 106-1 | 井戸枠 | 14 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1049 | 106-2 | 井戸枠 | 15 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1050 | 107-1 | 井戸枠 | 16 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1051 | 107-2 | 井戸枠 | 17 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1052 | 108-1 | 井戸枠 | 18 | 結物 | 柾目 | スギ |
| | | 1053 | 108-2 | 井戸枠 | 19 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1054 | 109-1 | 井戸枠 | 20 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1055 | 109-2 | 井戸枠 | 21 | 結物 | 板目 | スギ |

| 遺構・構造 | 時期 | № | 実測番号 | 器種 | 位置・取上№ | 部位 | 木取り | 樹種 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| SE12<br>結物 | 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | 972 | 124-1 | 井戸枠 | 17 | 結物 | 板目 | ヒノキ |
| | | 973 | 123-2 | 井戸枠 | 16 | 結物 | 板目 | ヒノキ |
| | | 974 | 123-1 | 井戸枠 | 15 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 975 | 55-1 | 井戸枠 | 14 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 976 | 122-2 | 井戸枠 | 13 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 977 | 122-1 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 978 | 121-2 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 979 | 121-1 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 板目 | ヒノキ |
| | | 980 | 120-2 | 井戸枠 | 9 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 981 | 120-1 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 982 | 119-2 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 983 | 119-1 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 984 | 118-2 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 板目 | ヒノキ |
| | | 985 | 118-1 | 井戸枠 | 4 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 986 | 117-2 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 987 | 124-2 | 井戸枠 | 2 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 988 | 117-1 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | ヒノキ |
| SE71<br>結物 | 中世Ⅳｂ期 | 1071 | 92-1 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1072 | 92-2 | 井戸枠 | 2 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1073 | 92-3 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1074 | 93-1 | 井戸枠 | 4 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1075 | 93-2 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1076 | 93-3 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1077 | 94-1 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1078 | 94-2 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1079 | 94-3 | 井戸枠 | 9 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1080 | 92-4 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1081 | 95-1 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1082 | 95-2 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1083 | 95-3 | 井戸枠 | 13 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1084 | 96-1 | 井戸枠 | 14 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1085 | 96-2 | 井戸枠 | 15 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1086 | 96-3 | 井戸枠 | 16 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| SE37<br>結物積み上げか | 中世Ⅳｂ期 | 1011 | 90-2 | 井戸枠 | 14 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1012 | 91-1 | 井戸枠 | 13 | 結物 | 柾目 | コウヤマキ |
| | | 1013 | 87-1 | 井戸枠 | 12 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1014 | 90-1 | 井戸枠 | 11 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1015 | 88-1 | 井戸枠 | 10 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1016 | 86-1 | 井戸枠 | 9 | 結物 | 柾目 | コウヤマキ |
| | | 1017 | 89-1 | 井戸枠 | 8 | 結物 | 板目 | コウヤマキ |
| | | 1018 | 86-2 | 井戸枠 | 7 | 結物 | 板目 | ヒノキ |
| | | 1019 | 84-3 | 井戸枠 | 6 | 結物 | 板目 | ヒノキ |
| | | 1020 | 85-2 | 井戸枠 | 5 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1021 | 84-2 | 井戸枠 | 4 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1022 | 84-1 | 井戸枠 | 3 | 結物 | 板目 | スギ |
| | | 1023 | 85-1 | 井戸枠 | 1 | 結物 | 板目 | スギ |
| SE81<br>縦板・横板組 | 斎宮Ⅲ期２～３段階 | 1103 | 3 | 曲物 | | 側板 | 板目 | スギ |
| | | | | | | たが | 柾目 | ヒノキ |
| SE82<br>不明・枠抜取 | 中世Ⅰｂ期～Ⅱａ期 | 1104 | 5 | 曲物 | 2 | 側板 | 柾目 | スギ |
| | | | | | | たが | 板目 | スギ |
| | | | | | | 縦板 | 板目 | スギ |
| SE27<br>縦板組 | 中世Ⅱｂ期 | 1088 | 16 | 曲物 | | 側板 | 板目 | ヒノキ |
| | | | | | | たが | 板目 | ヒノキ |
| SE54<br>石組・結物 | 中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期 | 1095 | 7-1・２ | 曲物 | 1 | 側板 | 柾目 | ヒノキ |
| SE32－A<br>結物・枠抜取 | 中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期 | 1093 | 4-1・２ | 曲物 | | 側板 | 柾目 | ヒノキ |
| SE80<br>不明・枠抜取 | 中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期 | 1096 | 15 | 曲物 | | 側板（内側：上段） | 板目 | ヒノキ |
| | | | | | | 側板（内側：下段） | 板目 | ヒノキ |
| | | | | | | 側板（外側：上段） | 板目 | ヒノキ |
| | | | | | | 側板（外側：下段） | 板目 | ヒノキ |
| SE25－A<br>結物 | 中世Ⅲｂ期 | 1089 | 13 | 曲物 | | 側板（内側） | 柾目 | ヒノキ |
| | | | | | | 側板（外側） | 柾目 | ヒノキ |
| SE25－B<br>不明・枠抜取 | 中世Ⅲｂ期 | 1090 | 1 | 曲物 | | 側板 | 柾目 | ヒノキ |
| SE30<br>不明・枠抜取 | 中世Ⅳａ期 | 1091 | 18 | 曲物 | 1 | 側板 | 板目 | ヒノキ |
| | | 1092 | 17 | 曲物 | 2 | 側板 | 柾目 | ヒノキ |
| SE58<br>不明・枠抜取 | 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | 1097 | 8 | 曲物 | 1 | 側板（内側） | 板目 | ヒノキ |
| | | | | | | 側板（外側） | 柾目 | ヒノキ |
| | | 1099 | 9 | 曲物 | 2 | 側板 | 板目 | ヒノキ |
| SE76<br>不明・枠抜取 | 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | 1100 | 2-1 | 曲物 | 2 | 側板 | 柾目 | ヒノキ |
| | | 1102 | 14 | 曲物 | 4 | 側板 | 柾目 | ヒノキ |

## 第６表　木製品の樹種同定結果

| 時期 | 遺構 | 位置・層位 | № | 実測番号 | 器種 | 木取り | 樹種 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 斎宮Ⅰ期２～３段階 | SE75 | 枠内 | 1149 | 301-1 | 斎串 | | ヒノキ科アスナロ属 |
| | | | 1150 | 301-2 | 斎串 | | ヒノキ |
| | | | 1148 | 325-6 | 付木 | 柾目 | ヒノキ |
| 斎宮Ⅲ期２～３段階 | SE81 | 1 | 1106 | 324-3 | 箸 | 削出棒状 | ヒノキ |
| 中世Ⅱａ期 | SE83 | 枠内 | 1107 | 327-1 | 板状製品 | 板目 | ヒノキ |
| 中世Ⅱｂ期 | SE27 | | 1163 | 305-1 | 曲物底板 | 板目 | ヒノキ |
| 中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期 | SE54 | 掘形 | 1177 | 320-2 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| | | | 1176 | 311-1 | 曲物底板 | 板目 | ヒノキ |
| | | | 1174 | 311-2 | 曲物側板 | 板目 | ヒノキ |
| 中世Ⅲａ期 | SE23 | | 1151 | 337-2 | 楔 | 板目 | スギ |
| | | | 1155 | 337-3 | 楔 | 板目 | スギ |
| | | | 1154 | 338-1 | 楔 | 板目 | スギ |
| | | | 1152 | 338-2 | 楔 | 板目 | スギ |
| | | 枠内 | 1156 | 339-1 | 楔 | 板目 | スギ |
| | | | 1153 | 339-2 | 楔 | 板目 | スギ |
| 中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期 | SE32-B | 枠内 | 1228 | 307-1 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| | | | 1231 | 325-2 | 付木 | 分割棒状 | マツ属複維管束亜属 |
| | | | 1230 | 325-3 | 付木 | 分割棒状 | マツ属複維管束亜属 |
| | | | 1229 | 325-4 | 付木 | 分割材 | マツ属複維管束亜属 |
| 中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期 | SE80 | | 1109 | 323-1 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| 中世Ⅲｂ期 | SE25－B | | 1161 | 304-1 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| 中世Ⅲｂ期 | SE39 | 掘形 | 1168 | 326-1 | 付木 | 分割棒状 | マツ属複維管束亜属 |
| | | 枠内 | 1170 | 326-2 | 付木 | 分割棒状 | マツ属複維管束亜属 |
| | | | 1169 | 326-3 | 付木 | 分割棒状 | マツ属複維管束亜属 |
| 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | SE11 | 枠内 | 1199 | 324-2 | 箸 | 分割棒状 | コウヤマキ |
| 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | SE12 | | 1218 | 325-1 | 付木 | 柾目 | ヒノキ |
| 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | SE76 | 枠内 | 1259 | 314-1 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| 中世Ⅲｂ期～Ⅳｂ期 | SK86 | 第７層 | 1145 | 328-1 | 連歯下駄 | 芯持丸木 | キハダ |
| | | | 1146 | 328-2 | 草履芯 | 追柾 | コウヤマキ |
| | | | 1147 | 328-3 | 草履芯 | 追柾 | ヒノキ |
| 中世Ⅳａ期 | SE13 | 枠内 | 1249 | 301-3 | 横櫛 | | イスノキ |
| | | | 1248 | 326-5 | 紡織具 | | ヒノキ科アスナロ属 |
| | | | 1245 | 303-1 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| | | | 1247 | 326-4 | 付木 | 分割棒状 | マツ属複維管束亜属 |
| 中世Ⅳａ期 | SE64 | | 1235 | 322-1・2 | 曲物側板 | 板目 | ヒノキ |
| | | | 1236 | 322-1・2 | 曲物底板 | 板目 | ヒノキ |
| 中世Ⅳｂ期 | SE71 | 枠内 | 1253 | 315-1 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| | | | 1252 | 316-2 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| 中世Ⅳｂ期 | SE37 | 枠内 | 1250 | 308-1 | 曲物底板 | 柾目 | ヒノキ |
| | | | 1251 | 325-5 | 付木 | 分割棒状 | マツ属複維管束亜属 |
| 中世Ⅳｂ期 | SD36 | 落ち込み | 1258 | 324-1 | 丸杭(杭先) | 芯持丸木 | ヒノキ |

## 第７表　井戸部材の時期別・遺構別種類構成

| 時代 | 遺構名・井戸枠形態 | | 部位 | 樹種 | | | | | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | モミ属 | スギ | コウヤマキ | ヒノキ | ヒノキ科 | |
| 斎宮Ⅰ期２～３段階 | SE75 | 横板組 | 横板 | | | | 9 | 2 | 11 |
| 斎宮Ⅲ期２～３段階 | SE81 | 縦板・横板組 | 横桟 | | 1 | | 1 | | 2 |
| | | | 横板 | | 1 | | 4 | 1 | 6 |
| | | | 縦板 | | 3 | | 4 | | 7 |
| | | | 曲物 | | 1 | | 1 | | 2 |
| 中世Ⅰｂ期～Ⅱａ期 | SE82 | 不明・枠抜取 | 曲物 | | 3 | | | | 3 |
| 中世Ⅱｂ期 | SE27 | 縦板組 | 土居桁 | | 4 | | | | 4 |
| | | | 縦板 | 1 | 6 | 7 | | | 14 |
| | | | 曲物 | | | | 2 | | 2 |
| 中世Ⅱｂ期～Ⅲａ期 | SE54 | 石組・結物 | 結物 | | | 15 | | | 15 |
| | | | 曲物 | | | | 1 | | 1 |
| 中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期 | SE32－A | 結物・枠抜取 | 曲物 | | | | 1 | | 1 |
| 中世Ⅲａ期～Ⅲｂ期 | SE80 | 不明・枠抜取 | 板材 | | | | 1 | | 1 |
| | | | 曲物 | | | | 4 | | 4 |
| 中世Ⅲｂ期 | SE25－A | 結物 | 結物 | | 1 | 21 | | | 22 |
| | | | 曲物 | | | | 2 | | 2 |
| 中世Ⅲｂ期 | SE25－B | 不明・枠抜取 | 曲物 | | | | 1 | | 1 |
| 中世Ⅲｂ期 | SE39 | 結物積み上げか | 結物 | | | 11 | | | 11 |
| 中世Ⅲｂ期 | SE7 | 結物 | 結物 | | | 18 | | | 18 |
| 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | SE12 | 結物 | 結物 | | 5 | 7 | 5 | | 17 |
| 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | SE58 | 不明・枠抜取 | 曲物 | | | | 3 | | 3 |
| 中世Ⅲｂ期～Ⅳａ期 | SE76 | 不明・枠抜取 | 曲物 | | | | 2 | | 2 |
| 中世Ⅳａ期 | SE13 | 結物積み上げ | 結物 | | | 33 | | | 33 |
| 中世Ⅳａ期 | SE43 | 結物積み上げ | 結物 | | 21 | | | | 21 |
| 中世Ⅳａ期 | SE30 | 不明・枠抜取 | 曲物 | | | | 2 | | 2 |
| 中世Ⅳｂ期 | SE71 | 結物 | 結物 | | | 16 | | | 16 |
| 中世Ⅳｂ期 | SE37 | 結物積み上げか | 結物 | | 4 | 7 | 2 | | 13 |

また、左右の下顎臼歯列と右の上顎臼歯列は、前臼歯が東側、後臼歯が西側に位置しており、吻部を東に向けていたと考えられる。

歯冠高から推定される年齢は13 ～ 16才であった。性別については、犬歯の有無が確認できなかったため、不明である。


参考文献

松井　章（2008）動物考古学．京都大学学術出版会，p.312.


第８表　中坪遺跡（第１次）から出土したウマ

| 分析試料No. | 枝番号 | 遺構・層位 | 地区 | 分類群 | 部位 | 左右 | 歯種 | 部分・状態 | 数量 | 歯冠高計測値 | 推定年齢 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 1 | SE82　骨No. 1 | A区 H20 | ウマ | 下顎臼歯 | 左 | P２ | 破片 | 1 | － | － |
| | 2 | SE82　骨No. 2 | | | | | P３ | 破片 | 1 | － | － |
| | 3 | SE82　骨No. 3 | | | | | P４ | 破片 | 1 | － | － |
| | 4 | SE82　骨No. 4 | | | | | M１･M２ | 破片 | 2 | － | － |
| | 5 | SE82　骨No. 5 | | | | 右 | M２ | 破片 | 1 | － | － |
| | 6 | SE82　骨No. 6 | | | | | M１ | ほぼ完存 | 1 | 23.2㎜ | 16才 |
| | 7 | SE82　骨No. 7 | | | | | P４ | ほぼ完存 | 1 | 25.5㎜ | 14才 |
| | 8 | SE82　骨No. 8 | | | | | P３ | ほぼ完存 | 1 | 20.5㎜ | 15才 |
| | 9 | SE82　骨No. 9 | | | | | P２ | ほぼ完存 | 1 | 20.5㎜ | 13才 |
| | 10 | SE82　骨No.10 | | | 上顎臼歯 | 左 | 不明 | 破片 | 破片複数 | － | － |
| | 11 | SE82　骨No.11 | | | 臼歯 | 不明 | 不明 | 破片 | 破片複数 | － | － |
| | 12 | SE82　骨No.12 | | | 上顎臼歯 | 右 | P２ | 破片 | 1 | － | － |
| | 13 | SE82　骨No.13 | | | | | P３ | ほぼ完存 | 1 | 26.9㎜ | 13～14才 |
| | 14 | SE82　骨No.14 | | | | | P４ | 破片 | 1 | － | － |
| | 15 | SE82　骨No.15 | | | | | M１ | 破片 | 1 | － | － |
| | 16 | SE82　骨No.16 | | | | | M２ | 破片 | 1 | － | － |
| | 17 | SE82　骨No.17 | | | 臼歯 | 不明 | 不明 | 破片 | 破片複数 | － | － |
| | 18 | SE82　（骨片） | | | | 不明 | 不明 | 破片 | 破片複数 | － | － |
| | 19 | SE82　（骨片） | | | | 不明 | 不明 | 破片 | 破片複数 | － | － |

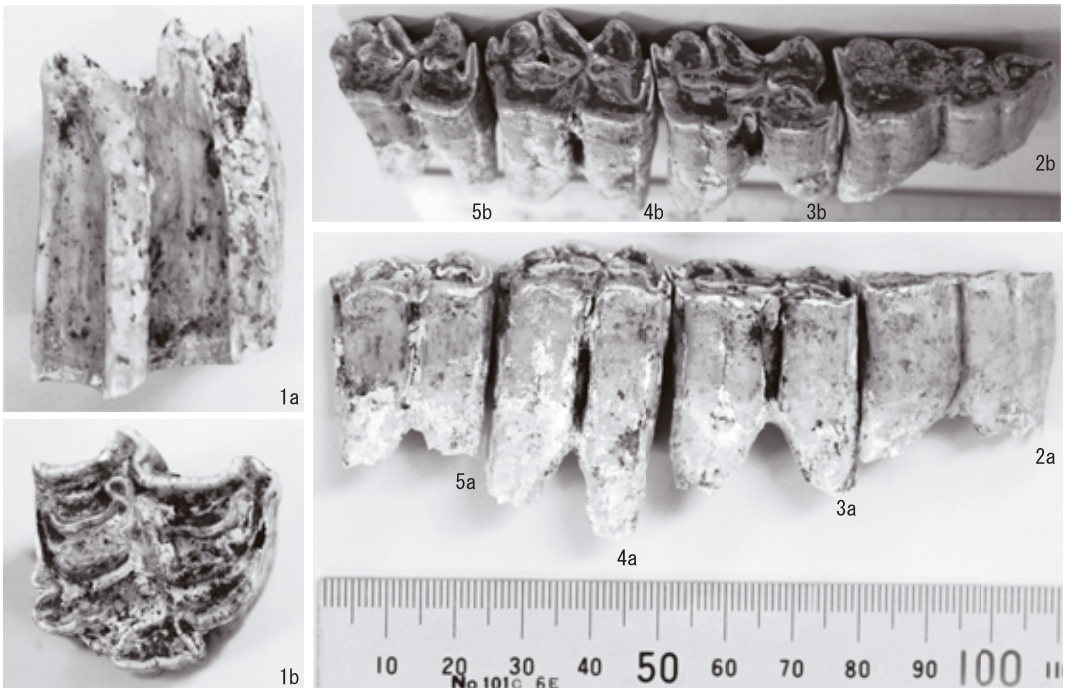



写真５　中坪遺跡（第１次）から出土したウマ（ａ：頬側面、ｂ：咬合面）

１. ウマ上顎右第３前臼歯（No.13）　２. ウマ下顎右第２前臼歯（No. ９）　３. ウマ下顎右第３前臼歯（No. ８）

４. ウマ下顎右第４前臼歯（No. ７）　５. ウマ下顎右第１後臼歯（No. ６）

# Ⅵ　総　　括

## １　各時代における遺構の様相（第105図）

各時代における遺構の様相を整理するために奈良時代以前、平安時代、平安時代末期（中世Ⅰ期）、平安時代末期～鎌倉時代（中世Ⅱ期）、室町時代（中世Ⅲ期）、戦国期（中世Ⅳ期）に分けて概説する。

（１）奈良時代以前

Ｂ区で奈良時代の井戸ＳＥ75があるのみで遺構密度が薄い。近隣の堀町遺跡や朝見遺跡においても、奈良時代の遺構は限られており、周辺の土地利用の解明には課題が残る。遺物は弥生土器や古墳時代の須恵器が少量出土している。ＳＫ48では弥生土器、ＳＫ35では７世紀の須恵器、複数の大溝から中世の遺物と共に弥生時代～古墳時代の遺物が混在する。遺物量が少ないため遺構の時期を断定し兼ねるものの、周辺の微高地などに集落の存在が想定される。

（２）平安時代

平安時代前期（斎宮Ⅱ期２～３段階）にあたるＡ区ＳＤ78とＢ区ＳＤ65のみで、奈良時代の状況と同様に遺構密度が希薄である。同時期の朝見遺跡では多量の緑釉陶器や初期貿易陶磁、石製銙帯、製塩土器があり、遺跡の性格として実務官人の存在や物流拠点、手工業生産のセンター機能が想定される。堀町遺跡においても流路跡から墨書土器や木製祭祀具が多く出土している。この両遺跡一帯から条里型地割を含む土地開発が本格化したと言える。

（３）平安時代末期（中世Ⅰ期）

Ａ区はこの時期から継続的な土地利用が見られ、遺構は井戸が４基あり、縦板・横板組横桟止め井戸ＳＥ81や馬の歯出土のＳＥ82が特筆される。Ｂ区ではこの段階の遺構は確認できない。周辺遺跡の状況は、集落跡の実態は掴めていないが朝見遺跡では流路から青銅鏡が出土する等の水辺祭祀が確認されている。堀町遺跡では流路から墨書「盛法寺」の山茶椀が出土しており、逸名寺院の存在が考えられる。

（４）平安時代末期～鎌倉時代（中世Ⅱ期）

Ａ区では井戸１基、土坑２基があり、ＳＫ91から完形の南伊勢系土師器皿・鍋が出土しており一括廃棄されたものと見られる。Ｂ区では、この時期から遺構が増加し井戸４基、土坑５基、大溝１条、溝３条を確認できる。井戸の構造は縦板組横桟止め（ＳＥ27）、石組・結物（ＳＥ54）が見られる。大溝（ＳＤ９）はN60°W前後の方位で南東から北西へ延びる水路で、戦国期にも同様の方位となる大溝（ＳＤ８・36・46）が確認できる。ＳＤ９は山茶椀の他に古代の土器も含むことから、前時代に形成され中世Ⅱ期に埋没したことも考えられる。

（５）室町時代（中世Ⅲ期）

Ａ区は井戸３基、土坑１基があり遺構密度は前時代から大きな変化は見られない。Ｂ区は井戸15基、土坑２基、溝１条が確認され、特に調査区北側を中心に井戸が増加し近い範囲での造り替えが顕著に見られる。井戸の構造は結物１段と結物積み上げがある。

（６）戦国期（中世Ⅳ期）

Ａ区は井戸２基のみで、遺構密度も希薄である。Ｂ区では井戸８基、土坑３基、大溝５条、溝２条が確認された。井戸は調査区南側中心に広がり、近い範囲で造り替えたものも見られる。井戸の構造は結物に限定される。

溝は大きく２つに分類でき、N60°W前後の方位の大溝（ＳＤ８・36・46）、屈曲が見られる大溝（区画溝：ＳＤ３・56）がある。ＳＤ８・36・46は埋土の様相から洪水堆積により比較的短期間に埋没しているものと見られる。これらの溝が埋没後にあたる中世Ⅳｂ期～中世Ⅳｃ期に区画溝（ＳＤ３・56）が形成されたと考える。なお、ＳＤ８は遺構の前後関係や古代の土器を含むことから、前時代に形成され中世Ⅳ期に埋没したことも考えられる。

（７）中世における土地利用

遺構密度が多い中世Ⅱ期～Ⅳ期を中心に土地利用の変遷について整理する。Ａ区は調査区外南側にＢ区から延びる溝（ＳＤ８・９・36・46）があり、調査区一帯が微高地上と考えられる。Ａ区は井戸が中心的な遺構となるが、井戸の造り替えは比較的緩やかに見て取れる。

一方でＢ区は井戸や溝の造り替えが頻繁に見られる。方位N60°W前後の大溝は南東側上流域から水を

引いていたと考えられるが、周囲に井戸があることから乾季は水量が少なく、雨期に水路として機能したことが想定される。大溝は中世Ⅱ期～Ⅳ期に機能していたが、多くは洪水等の影響で埋没しており、特に戦国期前半（Ⅳａ期）にかけて水路の付け替えと埋没を短期間に繰り返えしていたと考える。

大溝埋没後にあたる戦国期後半（Ⅳｂ期～Ⅳｃ期）には土地利用の様相が変化し、区画溝（ＳＤ３・56）が設けられ、その内側には屋敷地が展開すると考えられる。第１次調査の東側にあたる第２次調査区で掘立柱建物や区画溝が検出されており、ＳＤ３は屋敷地の南西側にあたることが想定される。ＳＤ３が区画する屋敷地とは別にＳＤ56の内側にも屋敷地の存在が想定され、ＳＤ56は屋敷地の北西側に位置すると見られる。屋敷地の展開については、第２次調査報告で詳細を述べることとする。

井戸は中世Ⅱ期から増加し調査区全体に広がりを見せるが、この時期には同じ位置での造り替えは見られない。中世Ⅲ期には調査区北側に密集しており、同じ位置での造り替えが目立つ。これらは井戸枠材を抜き取ったものが多く、造り替えに伴い古い井戸の枠材を転用するサイクルが存在したのであろう。

中世Ⅳ期には調査区南側に広がりを見せるが、中世Ⅲ期のものより密集度が減る。これは大溝の造り替えに伴い、井戸の設置場所を大きく変更する必要が生じたためであろう。大溝と井戸の位置関係や層位の前後関係からＳＤ８とＳＥ41・43・64・71が併存しており、ＳＤ８埋没後にＳＤ36又はＳＤ46へ造り替えた時点で、ＳＥ43・64・71が廃絶したと想定される。ＳＥ41は大溝から比較的離れた地点にあるため、少なくともＳＤ36が形成されるまで井戸の機能を保ち、ＳＥ37・40へと造り替えたことが推測される。区画溝が形成される時点で多くの井戸が機能を失っていたと見られ、新たに屋敷地が整備されたと考えられる。

鎌倉時代～戦国期にかけて46基の井戸が見られるが、これらは覆い屋等の上部構造は確認できないこと、戦国期に屋敷地が形成されるまで周囲には建物が確認できないことから、多くは田畑に伴う井戸であったと位置づけたい。

## ２　井戸の構造

### （１）構造と変遷（第106図）

朝見上地区の発掘調査では、数多くの井戸が見つかり構造が明らかになりつつある。井戸の分類と変遷は堀町遺跡（第５次）調査報告で整理されており、これに基づき中坪遺跡の井戸構造の変遷を検討する[(1)]。

井戸は大きく以下の２種類があり、さらに細別が可能である。朝見上地区の調査で構造ごとの消長も詳しく判明しつつあるが、ここでは本調査に関するものを取り上げる。

Ⅰ板組井戸：平面形が方・円形の井戸枠を持つ。井戸枠は大型の掘形中央に設置する。

①横板組：横板を井桁状に組み、数段重ねたもの。板材の隅は相互に切欠き、板材同士を交差させて組み合わせる（ＳＥ75）。

②縦板・横板組横桟止め：縦板と横板を井桁状に組み、横桟と裏込めの土圧により支持するもの（ＳＥ81）。

③縦板組横桟止め：上部と下部に横桟や土居桁を組み、土圧で縦板を支持するもの。湧水層が浅い地点で多用される（ＳＥ27）。

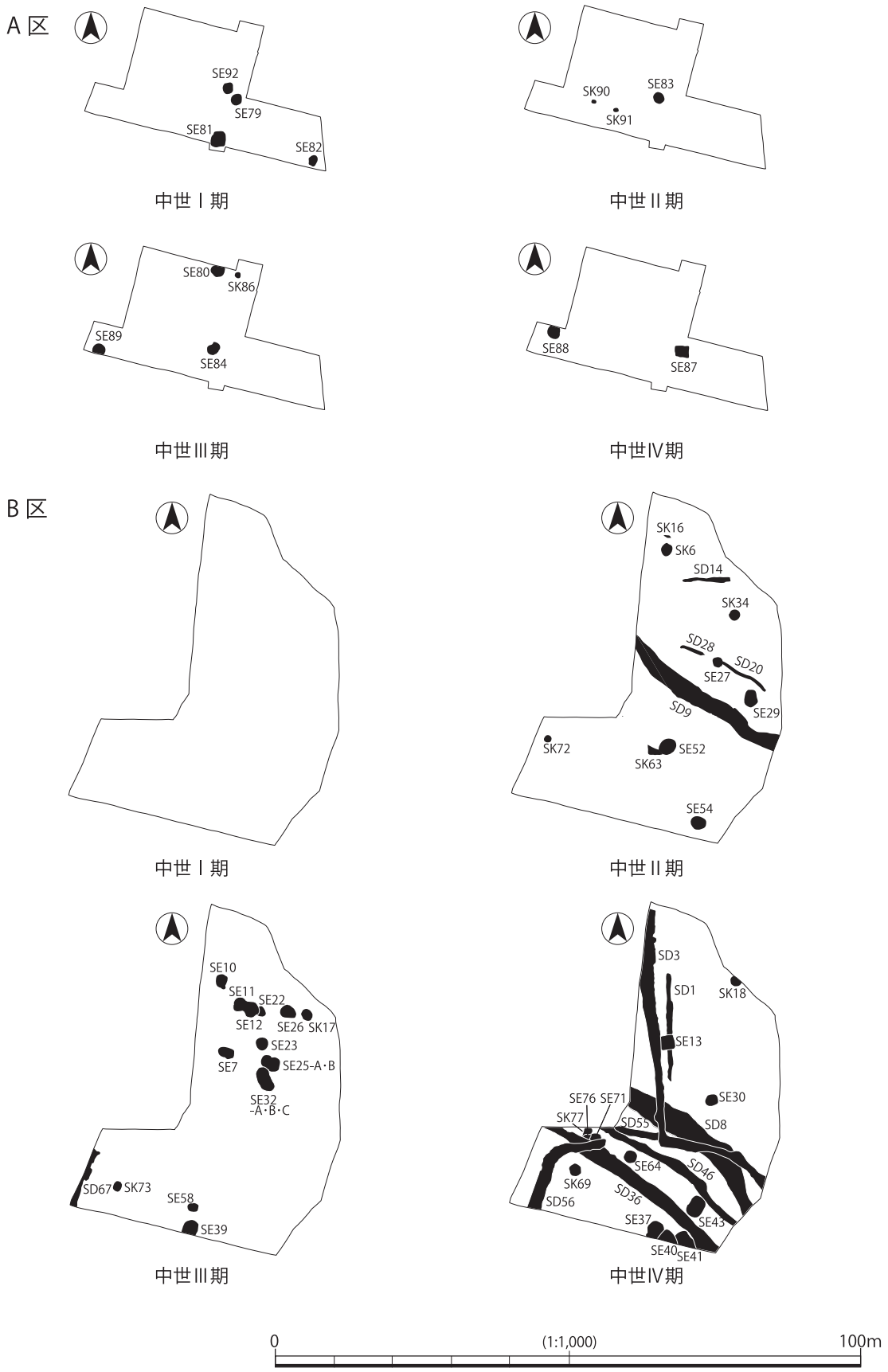
Ⅱ結物（結物・結筒）井戸：掘形はやや小さく、擂鉢状となるものもある。作業空間確保のため、井戸枠は掘形の隅に設置されるものがある。

①結物１段：長手の結物ないし結筒を１段据えるもの（ＳＥ７・71等）。

②結物積み上げ：結物ないし結筒を２段以上積み上げるもの（ＳＥ13・43等）。

③石組・結物：石組と結物ないし結筒を合わせたもの（ＳＥ54や松阪市中林･中道遺跡ＳＥ358[(2)]等に類例あり）。

第106図で朝見上地区における井戸の変遷を示した。近年の調査で井戸の調査事例が増加していることから、詳細な変遷は今後の検討課題となる。朝見上地区では、特に中世前期～後期にかけて結物井戸（１段・積み上げ）の増加が顕著であり、この時期には縦板組井戸も少数ながら見られる。堀町遺跡（第６次）の調査では江戸時代の結物積み上げ井戸、陶製枠と結物を組み合せた井戸が確認されており、井戸構造は結物井戸が主体となる。




第105図　A・B区時期別遺構状況（1：1,000）

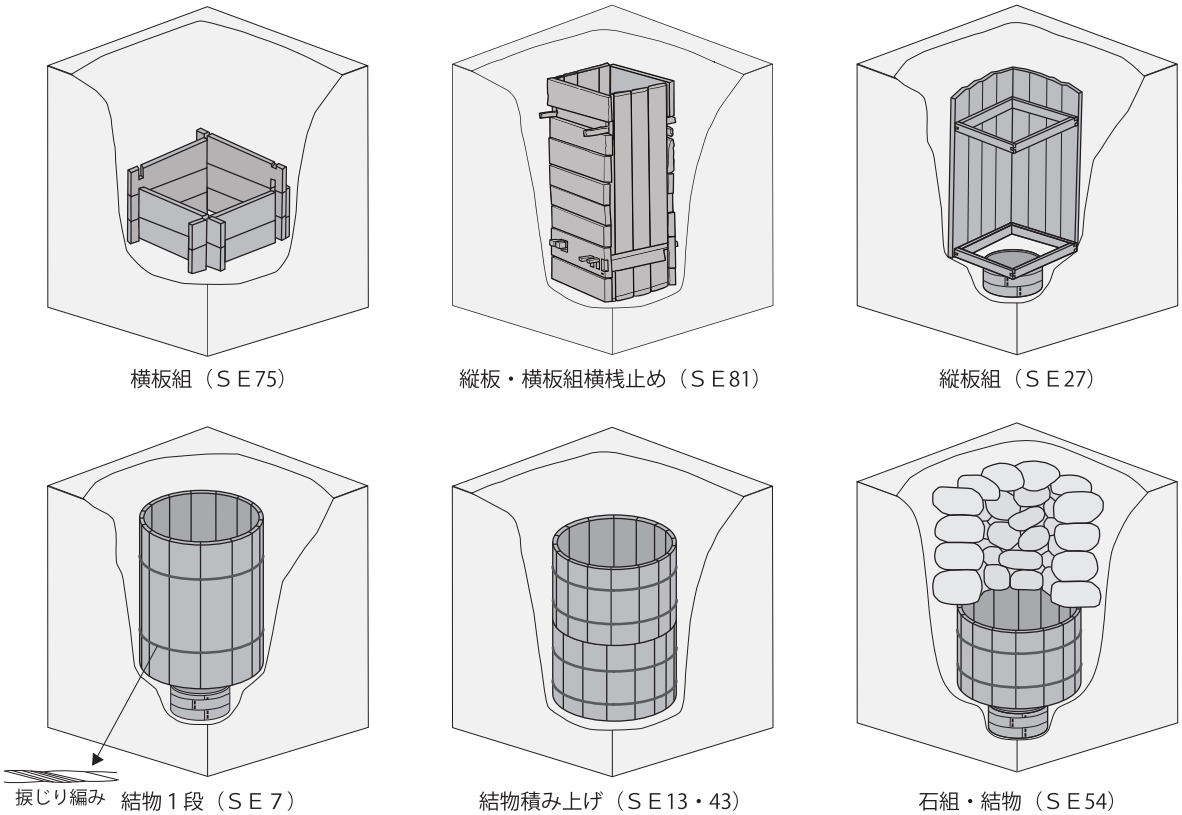
（２）板材の木取（第21表）

結物井戸の構造について、板材（板目材）の組み方と木表・木裏の向きの関係性に着目できる。木表は製材前に樹皮側にあった面、木裏は芯（髄）側の面を指す。広島県草戸千軒遺跡における井戸構造の分析では、方形縦板組や方形横板組、多角形縦板組の井戸枠で木表が井戸内面向きで配置され、結物井戸枠は木表が井戸外面（掘形側）向きで配置される傾向が指摘されている[3]。

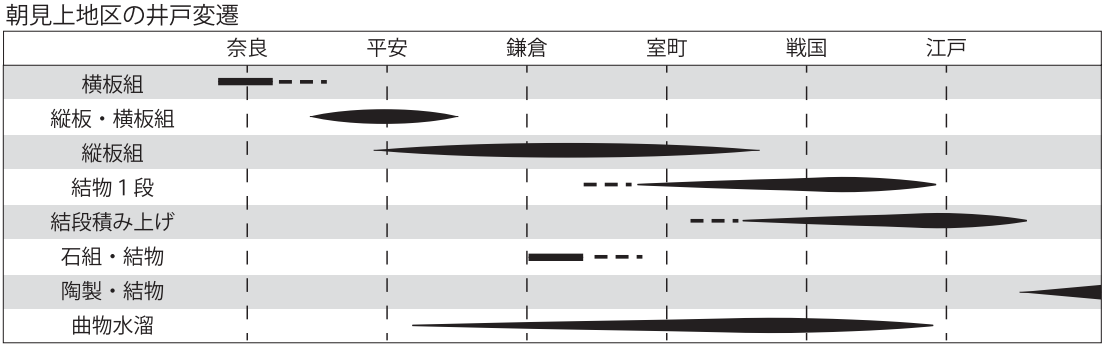
中坪遺跡とその周辺で結物井戸枠の板材の向きが明らかな遺構を整理した。結物井戸は全て木表が外向きの材で組んだ構造と木表が外向きの材が優位で木表が内向きの材が若干混在する構造のものがある。堀町遺跡（第５次）ＳＥ5328は、草戸千軒遺跡の多角形縦板井戸枠に類する構造で、木表が内向きの材が優位となる点でも共通性がある。

中坪遺跡の結物井戸を見ると、全て同一樹種の板材を用いた井戸（ＳＥ39・71）でも木表が外・内向きの材が混在している。また、複数の樹種で構成される井戸（ＳＥ12）であっても、木表が全て外向きの材となり、樹種構成と板材の向きの関連性は薄いようである。

結物の板材加工において、木表が外向きの板目材を作成する意向が働いており、用材の質や癖といった構造的・技術的要因から木取が判断されたものと推測される。また、柾目材や複数の樹種が混在する




朝見上地区の井戸変遷




第106図　中坪遺跡における井戸の分類と変遷

状況は、板材加工前にあたる用材調達の段階が影響していると見られ、背景には木材の流通や経済的要因等が想定できる。

（３）木材の再利用

朝見上地区おける板組井戸には建築部材の転用が多く見受けられ、堀町遺跡（第５次）調査報告において詳細な整理が行われた。特に、中世Ⅱａ期のＳＥ5187で、壁や床板、開口部材（扉・蔀・閾）、垂直材等の建築部材が転用されたことが判明した。中坪遺跡では板組井戸で転用材を確認したが、本来の用途が判明したものは限られる。

ＳＥ75（横板組）　井戸枠の構造と無関係の穴が施された板材（892・893・899）がある。板材を運搬するための縄掛け用の穴（繰穴）と考えられる。多くは穴のある端部を横挽鋸等で切り捨てるが、端部を切り取らずに井戸枠として用いる例も報告されている[4]。ＳＥ75の板材は端部を斧で荒く切断したものや、横挽鋸で切断した際の切り損じがあるもの、切口が歪んだものが目立つ。板材を２次加工し、井戸枠材に用いたと推測される。

ＳＥ81（縦板・横板組横桟止め）　井戸枠の構造と無関係のホゾ穴が主面に施された板材（890）がある。主面片側のホゾ穴周囲をチョウナにより窪める加工が見られ、建築部材の転用であろう。

ＳＥ27（縦板組横桟止め）　井戸枠の構造と無関係のホゾ穴が主面・側面に施された板材（903～905・915・918～920）。榑板（榑から分割された薄板）を転用した板材（909・911・916）。壁材と見られる大型板材（908）。この他の板材も幅が統一されてなく、多くが転用材であることが考えられる。板材（903～905・915）の側面は横断面が台形であり側面にホゾ穴が施されていることから、多角形縦板型井戸を転用したものと考えたい。穴には縦板を繋ぐための補助材として雇いホゾがあったと見られ、こうした構造は広島県草戸千軒遺跡の「縦板組ほぞとめ型井戸」で確認できる[5]。

## ３　木材利用と流通

（１）分析目的と方法（第107図・第９表）

中坪遺跡及び朝見上地区内遺跡（朝見遺跡、堀町遺跡）から出土した木製品の時期的、地域的な動向を検討すべく、三重県内出土木製品の樹種同定結果を集計し傾向を捉える。

分析は奈良時代～江戸時代の木製品（自然木・炭化材を除く）の内、樹種同定を行った資料を対象に時期の特定できる遺構から出土したものを選定した。該当する地域は旧伊勢国・伊賀国（以下、伊勢・伊賀地域とする）の遺跡40箇所で、この他の地域における分析事例は確認できなかった。

木製品樹種及び器種の分類は伊藤隆夫・山田昌久編『木の考古学』[6]等を参考としており、時期区分は奈良時代、平安時代前期～後期、平安時代末期～鎌倉時代（中世前期）、室町時代～戦国期（中世後期）、江戸時代の５期に分けて傾向を示した。

（２）伊勢・伊賀地域における樹種利用

第107・108図及び第10～13表では伊勢地域37遺跡、伊賀地域３遺跡で出土した計1900点を分析したもので、内訳は奈良時代102点、平安時代前期～後期381点、平安時代末期～鎌倉時代520点、室町時代～戦国期481点、江戸時代416点である。特徴的な傾向を示す樹種はヒノキ・ヒノキ科、スギで奈良時代～鎌倉時代にかけて70～80％を占める。特にスギは平安時代～鎌倉時代には50％以上の割合となるが、室町時代～戦国期には20％程まで減少し、さらに江戸時代には３％程にまで激減する。一方でヒノキ・ヒノキ科は室町時代～江戸時代にかけて30～40％を占め、針葉樹では中心的な用材となる。

各樹種の特徴を見ると、室町時代～戦国期にコウヤマキが増加するが、これは中坪遺跡での出土数が大きく反映しているため時期的な傾向を示すものか検証が必要である。しかし、松阪市に所在する小津遺跡や舞出北遺跡、堀町遺跡ではヒノキ・ヒノキ科、スギに次いでコウヤマキが用いられており、室町時代～戦国期にかけて木材利用の変化が考えられる。この他の針葉樹では、森林資源枯渇の指標となるマツ属は平安時代～江戸時代にかけて見られるが10％程度で、時期的な大きな変動は確認できなかった。

広葉樹は奈良時代～鎌倉時代で10％に満たないが、室町時代～戦国期は15％程、江戸時代には30％を上回る傾向にある。江戸時代の傾向は桑名城下町遺跡の資料が多くを占めているため、地域的な樹種利用の再検証が必要となるものの、江戸時代には広葉樹

が幅広く利用され始めると考えられる。

伊賀地域の樹種構成、伊勢地域内における小地域での樹種構成といった地域差は明確ではなく、分析資料の蓄積を待って再検証されるべきである。特に伊賀地域には古くから杣が存在した木材生産地であるが、こうした地域的特質からも樹種同定の事例を蓄積し、木材生産の実態を捉えることが課題である。この他に県内では志摩地域、尾鷲・熊野地域は空白地となっており、より意識的に調査・分析を進めることが重要であろう。

（３）周辺地域における樹種利用

先ず東海・中部地区（岐阜県・愛知県・静岡県）における樹種の変遷や各器種の用材傾向と比較する[7]。先行研究では、伊賀地域から静岡県西遠江地方（天竜川右岸）において、古墳時代以降ヒノキ・ヒノキ科が多くの遺跡で半数以上を占めるようになる。一方で、東遠江から伊豆地方では、大井川を境として西はヒノキ科、東はスギが多用される傾向が見出されている。

この他に清須城下町遺跡・吉田城遺跡（戦国期～江戸時代）では挽物の椀・皿類が多く出土しておりクリ・トチノキ・ブナ等が多くを占めている。三重県内の遺跡においても、上記の樹種は広葉樹の中で比較的多く用いられるものであり同様な傾向にあると言えよう。また、中坪遺跡で特徴的であったコウヤマキが多くを占める遺跡は見られず、マツ属やモミ属の時期的な大きな変動も確認できなかった。

次に三重県南部と隣接する和歌山県での樹種変遷を見ると、ヒノキ・ヒノキ科の利用が顕著で古代では80％程、中世では50％程を占める[8]。スギは古代・中世ともヒノキに次ぐ量を占めるものの古代で７％、中世で16％程度である。コウヤマキも見られるが、古代・中世ともに４％程度で、他の針葉樹の割合と大きな差異は見られない。

伊勢地域の遺跡と愛知県・岐阜県から静岡県西遠江地方（以下、遠江以西という）、和歌山県を比較すると、ヒノキ・ヒノキ科が主要な樹種となる共通性が見いだせる。スギは伊勢地域で奈良時代～鎌倉時代にかけて半数以上を占めるのに対して、愛知県西三河地域の郷上遺跡（鎌倉時代～室町時代）ではスギが30％を上回るものの、同時期の当該地域の多くでスギの比率は10％程度に留まる。こうした状況から、特に奈良時代～鎌倉時代の伊勢地域におけるスギを多用する状況は地域的な特徴と位置づけることができる。

（４）器種による用材の傾向

特徴的な用材利用が見られる器種を取り上げる。

①井戸枠材（第108図、第14・15表）

奈良時代～戦国期における井戸枠材の傾向を示す。江戸時代については分析数が少なく、今後の資料増加を待って検証したい。樹種の傾向を見ると、スギが奈良時代～鎌倉時代にかけて60～70％と主要な用材で、続くヒノキ・ヒノキ科は15～30％と比較的多く用いられる。室町時代～戦国期にかけて樹種構成に変化が見られ、スギの割合が減少傾向にあり、コウヤマキの割合が増加する。コウヤマキは中坪遺跡で多く見られるが、松阪市所在の小津遺跡・舞出遺跡・堀町遺跡においてもコウヤマキを用いた井戸枠材があり、室町時代以降にスギやヒノキ・ヒノキ科と並んで用いられたと考えられる。江戸時代のものは、多気町丁長遺跡で17世紀末の縦板組隅柱横桟止めのものがあり全てマツ属の用材である。この時期には大鋸や台鉋の製材道具の普及により大型板材等にも節の多いマツ属の利用が広まったと理解できる。

なお、遠江以西では井戸枠材は、ヒノキ科が主要な用材でスギ、コナラ節・マツ属・モモが次いで多く見られるが、駿河以東ではスギが多用されることが指摘される。

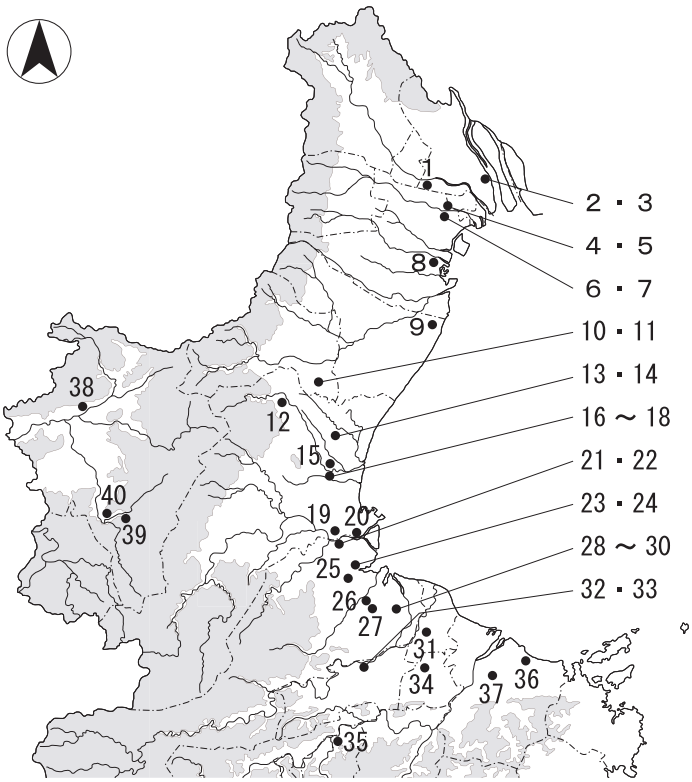
②曲物・折敷（第108図、第16・17表）

平安時代～戦国期における井戸の水溜に用いられた中・大型曲物（以下、曲物水溜）と容器の小型曲物の側板・底板、折敷に用いられた樹種の傾向を示す。曲物水溜は平安時代～鎌倉時代においてスギが主要な用材となるが、室町時代～戦国期にはスギが大幅に減少しヒノキ・ヒノキ科と比率が入れ替わる。小型曲物の側板・底板、折敷では各時代ともヒノキ・ヒノキ科が主要であるものの、室町時代～戦国期にかけてスギが減少するといった傾向である。

なお、遠江以西では曲物はほとんどがヒノキ科で、駿河以東はスギが８割であり、遠江以西と伊勢地域では地域的な差異が顕著である。井戸枠材や曲物水溜、小型曲物、折敷の状況から、伊勢地域では室町

第９表　樹種同定分析遺跡一覧

| № | 所在地 | 遺跡名 | 文献 |
|---|---|---|---|
| 1 | 桑名市 | 志知南浦遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『志知南浦遺跡発掘調査報告』2008年 |
| 2 | 桑名市 | 桑名城跡 | 桑名市教育委員会『桑名城跡発掘調査報告』2001年 |
| 3 | 桑名市 | 桑名城下町遺跡 | 桑名市教育委員会『桑名城下町遺跡発掘調査報告書　萱町93（法盛寺）地点』2002年 |
| 4 | 朝日町・四日市市 | 辻子遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『辻子遺跡発掘調査報告』2004年 |
| 5 | 四日市市 | 間ノ田遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『間ノ田遺跡・辻子遺跡（第４次）発掘調査報告』2005年 |
| 6 | 四日市市 | 久留倍遺跡 | 四日市市教育委員会『久留倍遺跡』５ 2013年 |
| | | | 四日市市教育委員会『久留倍遺跡』６ 2013年 |
| 7 | 四日市市 | 大矢知山畑遺跡 | 四日市市教育委員会『大矢知山畑遺跡』2002年 |
| 8 | 四日市市 | 四日市代官所跡 | 四日市市教育委員会『四日市代官所跡』2000年 |
| 9 | 鈴鹿市 | 大木ノ輪遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『大木ノ輪遺発掘調査報告』2008年 |
| 10 | 亀山市 | 岩瀬遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『三寺地内遺跡群発掘調査報告』2006年 |
| 11 | 亀山市 | 地蔵前遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『三寺地内遺跡群発掘調査報告』2006年 |
| 12 | 津市 | 北奥遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『北奥遺跡（発掘調査報告）』2010年 |
| 13 | 津市 | 六大Ｂ遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『六大Ｂ遺跡（Ｂ～Ｉ地区）発掘調査報告』2006年 |
| 14 | 津市 | 窪田大垣内遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『窪田大垣内遺跡（第１次）発掘調査報告』2009年 |
| 15 | 津市 | 蔵田遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『蔵田遺跡発掘調査報告』1999年 |
| 16 | 津市 | 立花堂遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『立花堂遺跡発掘調査報告』2008年 |
| 17 | 津市 | 替田遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『替田遺跡（第５次～第８次）発掘調査報告』2007年 |
| 18 | 津市 | 里前遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『里前遺跡（第３・４次）発掘調査報告』2006年 |
| 19 | 津市 | 木造赤坂遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『木造赤坂遺跡・池新田遺跡・井出ノ上遺跡発掘調査報告』2012年 |
| 20 | 津市 | 雲出島貫遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『嶋抜』Ⅱ2000年 |
| 21 | 松阪市 | 舞出北遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『舞出北遺跡発掘調査報告』2007年 |
| 22 | 松阪市 | 西肥留遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『西肥留遺跡（第１・２・３・５次）』2008年 |
| 23 | 松阪市 | 中林・中道遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『中林・中道遺跡発掘調査報告』2009年 |
| 24 | 松阪市 | 小津遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『小津遺跡発掘調査報告』2007年 |
| 25 | 松阪市 | 前沖遺跡 | 三重県教育委員会『前沖遺跡発掘調査報告』1986年 |
| 26 | 松阪市 | 松坂城跡 | 三重県埋蔵文化財センター『松阪城跡、久居城下町遺跡（第９次）・東鷹跡古墳発掘調査報告』2010年 |
| 27 | 松阪市 | 杉垣内遺跡 | 三重県教育委員会『昭和61年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』1989年 |
| 28 | 松阪市 | 朝見遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『朝見遺跡（第１・２次）発掘調査報告』2014年 |
| 29 | 松阪市 | 堀町遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『堀町遺跡』2000年 |
| | | | 三重県埋蔵文化財センター『堀町遺跡（第５次）発掘調査報告』2016年 |
| 30 | 松阪市 | 中坪遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『中坪遺跡（第１次）発掘調査報告』2017年 |
| 31 | 多気郡明和町 | 丁長遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『丁長遺跡（第２次）発掘調査報告』2007年 |
| 32 | 多気郡多気町 | 三疋田遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『三疋田遺跡発掘調査報告』2008年 |
| 33 | 多気郡多気町 | 上ノ垣外遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『上ノ垣外遺跡』1996年 |
| 34 | 度会郡玉城町 | 獅子焼遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『獅子焼遺跡発掘調査報告』2009年 |
| 35 | 度会郡大紀町 | 野添大辻遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『野添大辻遺跡（第２次）発掘調査報告』2015年 |
| 36 | 伊勢市 | 安養寺跡 | 二見町教育委員会『安養寺跡・豆石山中世墓・豆石山経塚群・五峰山２号墳』2004年 |
| 37 | 伊勢市 | 高河原遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『高河原遺跡発掘調査報告』2015年 |
| 38 | 伊賀市 | 森庵遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『森庵遺跡発掘調査報告』2008年 |
| 39 | 伊賀市 | 岡田向遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『岡田向遺跡・本田氏館跡発掘調査報告』2007年 |
| 40 | 伊賀市 | 上後瀬遺跡 | 三重県埋蔵文化財センター『上後瀬遺跡発掘調査報告』2007年 |




遺跡一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 志知南浦遺跡 | 21 | 舞出北遺跡 |
| 2 | 桑名城跡 | 22 | 西肥留遺跡 |
| 3 | 桑名城下町遺跡 | 23 | 中林・中道遺跡 |
| 4 | 辻子遺跡 | 24 | 小津遺跡 |
| 5 | 間ノ田遺跡 | 25 | 前沖遺跡 |
| 6 | 久留倍遺跡 | 26 | 松坂城跡 |
| 7 | 大矢知山畑遺跡 | 27 | 杉垣内遺跡 |
| 8 | 四日市代官所跡 | 28 | 朝見遺跡 |
| 9 | 大木ノ輪遺跡 | 29 | 堀町遺跡 |
| 10 | 岩瀬遺跡 | 30 | 中坪遺跡 |
| 11 | 地蔵前遺跡 | 31 | 丁長遺跡 |
| 12 | 北奥遺跡 | 32 | 三疋田遺跡 |
| 13 | 六大Ｂ遺跡 | 33 | 上ノ垣外遺跡 |
| 14 | 窪田大垣内遺跡 | 34 | 獅子焼遺跡 |
| 15 | 蔵田遺跡 | 35 | 野添大辻遺跡 |
| 16 | 立花堂遺跡 | 36 | 安養寺跡 |
| 17 | 替田遺跡 | 37 | 高河原遺跡 |
| 18 | 里前遺跡 | 38 | 森庵遺跡 |
| 19 | 木造赤坂遺跡 | 39 | 岡田向遺跡 |
| 20 | 雲出島貫遺跡 | 40 | 上後瀬遺跡 |

第107図　樹種同定分析遺跡位置図

時代～戦国期にスギからヒノキ・ヒノキ科への木材利用の転換があったと推定できる。

③斎串・形代（第18表）

奈良時代～平安時代にかけてヒノキ・ヒノキ科が半数以上となり、スギは10～20%程となる。遠江以西においてもヒノキ科が80%程、スギが10%程度で共通した傾向にある。

④横櫛（第11表）

横櫛は資料が８点と限定されるが奈良時代～戦国期のものはイスノキとなり、江戸時代にはサワラとツゲが見られる。分析の対象外とした津市六大Ａ遺跡の古墳時代中～後期の遺構からツゲ製横櫛が出土している[9]。遠江以西では奈良時代～江戸時代にかけてイスノキ、ツゲ、ヒサカキが見られる。

⑤下駄（第108図、第19表）

平安時代末期～鎌倉時代はスギ、ヒノキ・ヒノキ科が中心で、モミ属やクワ属のものが若干見られる。室町時代～戦国期にはスギやマツ属の針葉樹、キハダやクルミ属の広葉樹がある。江戸時代には特に広葉樹が増加しクリ、ケヤキ、センダン、トネリコ属のものがある。遠江以西ではヒノキ科が主要な樹種となるが、スギやコウヤマキの針葉樹、クリやクスノキ等の広葉樹も確認できる。

⑥漆器（第108図、第20表）

漆器は各時代とも広葉樹の利用が中心と言える。平安時代末期～鎌倉時代には針葉樹はヒノキのみで、トチノキやブナといった広葉樹が確認できる。室町時代～戦国期にかけて広葉樹が増加しておりクリ、ケヤキ、トチノキ、ブナ、アサガラ属、カバノキ属、スダジイ、トネリコ属、ハイノキ属のものがある。江戸時代では針葉樹はヒノキ科のみで、広葉樹はアカガシ亜属、クリ、ケヤキ、トチノキ、ブナ、センダン、トネリコ属となる。

遠江以西は挽物の統計資料がありクリやケヤキ、トチノキ、ブナといった広葉樹が多く、針葉樹はヒノキ科が見られる。

（５）木材利用の変化とその背景

中坪遺跡を始め朝見遺跡、堀町遺跡における木材利用の状況は大きく伊勢地域全体と同じ動向である。室町時代～戦国期にスギからヒノキ・ヒノキ科へ木材利用の転換が見られ、井戸枠材や曲物水溜といった大･中型の曲物もスギからヒノキへ移行する。また、この時期には井戸枠材を中心としてコウヤマキの利用が顕著となることも注目できる。背景には木材資源の減少や流通に関する視点が挙げられる。

①森林資源の減少

森林資源の減少については、特に戦国期の畿内において山林の伐採が進んだことで、松の増加や山の草地化、はげ山化といった環境変化が生じたことがわかっている。一方で、戦国期においても畿内各地からの材木の供給があり、完全に枯渇した状況ではなく、各地域で山林資源の状況は様々であったことが指摘される[10]。

伊勢地域や尾張・三河・美濃・西遠江における樹種同定の変遷を見ても、マツ属の急激な増加やヒノキ科・スギの激減などの木材流通の大きな変化は見受けられず、現段階では戦国期の当地域における森林資源の枯渇を積極的に述べる成果は得られていない。伊勢地域では、江戸時代における木材利用の変化が著しいと評価できる。

②都市・湊津の発展と木材流通

もう１つの背景に木材流通の変化が想定でき、特に伊勢湾西岸域における都市・湊津の発展が影響することが考えられる。先ず木材流通に関して文献史学の研究では、建築部材を中心とした木材資源は畿内（京都・奈良）と関東（鎌倉）へと向かう大きな流れがあり、中世後期には広域的な流通経路が成立したことが示されている[11]。同時に中核的な集散地への木材の流れもあり、地域の市場において小型･中型の規格材の調達、大型建築部材等の発注・調達が成されている。これらの建築木材の流通には「近隣材」と「流通商品材」があり、前者は消費の場となる地元や近隣となる「地域」で調達するもの、後者は「地域」の外から流通商品として供給されるものと位置づけられている。「近隣材」の中には流通市場に依頼することなく、地域内の山林から調達される材木があり、これらも大きな比重を占めるという。流通する木材の具体像は、「近隣材」には小型～大型の非規格材、「流通商品材」には大型の非規格材・高級質材、榑・板・柱といった規格材が挙げられている。

先述した研究成果から建築部材以外の製品につい

## 第10表　遺跡別樹種同定一覧

| 時期 | 奈良 | | | | | | 平安 | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所在地 | 四日市市 | 津市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 | 四日市市 | 四日市市 | 津市 | 津市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 |
| 遺跡 | 久留倍 | 六大B | 蔵田 | 立花堂 | 杉垣内 | 中坪 | 辻子 | 大矢知山畑 | 窪田大垣内 | 立花堂 | 替田 | 木造赤坂 | 中林・中道 | 前沖 | 杉垣内 | 朝見 |
| ヒノキ | | | | | 25 | 11 | | | | | | | | 5 | | 36 |
| ヒノキ科 | 2 | | 1 | 1 | | 3 | 1 | | 12 | 2 | 1 | 3 | | | | 44 |
| スギ | | | 3 | 27 | 6 | | 2 | 1 | 7 | 8 | 34 | 10 | 6 | 13 | 4 | 78 |
| コウヤマキ | 2 | | | | | | | | | | | | | 1 | | 1 |
| カヤ | | | | | 11 | | | | | | | | | | | |
| イヌガヤ | | | | | 6 | | | | | | | | | | | |
| マキ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| マツ属 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | 9 |
| モミ属 | | | | | | | | | | | 3 | | | | | |
| その他針葉樹 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | |
| アカガシ亜属 | | | | | | | 1 | | | 1 | | | | | | 1 |
| コナラ節 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| クヌギ節 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| クリ | 1 | | | | | | | | | | | | | | | |
| サカキ | | | | | | | | | | | 1 | 3 | | | | |
| ヤブツバキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ケヤキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クワ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クスノキ | | | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| シイノキ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トチノキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ブナ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他広葉樹 | 1 | 1 | | | | | 1 | | 2 | | 4 | 3 | | | 1 | 8 |
| タケ亜属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 草本その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 時期 | 平安 | | | | 中世前期 | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所在地 | 松阪市 | 松阪市 | 多気町 | 伊賀市 | 桑名市 | 四日市市 | 四日市市 | 四日市市 | 鈴鹿市 | 亀山市 | 津市 | 津市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 |
| 遺跡 | 堀町 | 中坪 | 三疋田 | 上後瀬 | 志知南浦 | 辻子 | 間ノ田 | 久留倍 | 大木ノ輪 | 地蔵前 | 立花堂 | 里前 | 木造赤坂 | 雲出島貫 | 西肥留 | 中林・中道 |
| ヒノキ | 1 | 10 | 3 | | 1 | 3 | | | | | | | | 1 | | |
| ヒノキ科 | 1 | 1 | | 2 | 10 | 7 | 2 | 3 | | | 2 | 8 | 17 | | 17 | |
| スギ | 42 | 6 | 1 | | 20 | 41 | 20 | 13 | | | | 2 | 6 | | 6 | 15 |
| コウヤマキ | | | | | | | | | 1 | | | 1 | | | 6 | |
| カヤ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イヌガヤ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| マキ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| マツ属 | | | | | | 3 | | 18 | | | | | 1 | | | |
| モミ属 | | | | | | 1 | | | | | | 4 | | | | 1 |
| その他針葉樹 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| アカガシ亜属 | 2 | | | | | 4 | | | | | | | | | | |
| コナラ節 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | |
| クヌギ節 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クリ | | | | | 1 | 1 | | 2 | | | | | 1 | | | |
| サカキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ヤブツバキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ケヤキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クワ属 | | | | | | 1 | | 1 | | | | | | | | |
| クスノキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| シイノキ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トチノキ | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| ブナ | | | | | | | | | | 1 | | | | | | |
| その他広葉樹 | 1 | | | | 1 | 3 | | 3 | | | | | 1 | | | |
| タケ亜属 | | | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| 草本その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 時期 | 中世前期 | | | | | | | | 中世後期 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所在地 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 多気町 | 玉城町 | 伊勢市 | 伊賀市 | 桑名市 | 四日市市 | 亀山市 | 亀山市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 |
| 遺跡 | 小津 | 朝見 | 堀町 | 中坪 | 上ノ垣外 | 獅子焼 | 安養寺 | 岡田向 | 志知南浦 | 久留倍 | 岩瀬 | 地蔵前 | 北奥 | 木造赤坂 | 舞出北 | 中林・中道 |
| ヒノキ | | | 8 | 8 | | | 2 | 1 | | | | | | | | |
| ヒノキ科 | | | 3 | | | 1 | | | 3 | | | 1 | | 6 | 2 | 3 |
| スギ | 1 | 37 | 98 | 13 | | | 1 | 2 | 2 | 1 | | | | | | 4 |
| コウヤマキ | | | 1 | 22 | | | | | | | | | | | 17 | |
| カヤ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イヌガヤ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| マキ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| マツ属 | | 28 | | | | | | | 5 | | 1 | | | | | 1 |
| モミ属 | | 10 | 1 | 1 | | | | | | | | 1 | | | | |
| その他針葉樹 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アカガシ亜属 | | | | | | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| コナラ節 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クヌギ節 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クリ | | 1 | | | | | | | 2 | | | | | | | 7 |
| サカキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ヤブツバキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ケヤキ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クワ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クスノキ | | | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| シイノキ属 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トチノキ | | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| ブナ | | | | | | | | | | | | | 2 | | | |
| その他広葉樹 | | 18 | 4 | | 1 | | | | | | | | 1 | | | 5 |
| タケ亜属 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | |
| 草本その他 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 時期 | 中世後期 | | | | | | 江戸 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所在地 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 大紀町 | 伊賀市 | 桑名市 | 桑名市 | 四日市市 | 亀山市 | 松阪市 | 津市 | 松阪市 | 明和町 | 伊勢市 |
| 遺跡 | 小津 | 朝見 | 堀町 | 中坪 | 野添大辻 | 森庵 | 桑名城跡 | 桑名城下町 | 四日市代官所跡 | 地蔵前 | 小津 | 六大B | 松坂城跡 | 丁長 | 高河原 |
| ヒノキ | 24 | | 34 | 36 | | | 2 | 69 | 3 | | 2 | | | | 4 |
| ヒノキ科 | 29 | | | 1 | | | 5 | 75 | | 3 | 4 | | | | 1 |
| スギ | 19 | 1 | 17 | 37 | | 3 | 2 | 1 | 1 | | 6 | | | 1 | 2 |
| コウヤマキ | 6 | | 15 | 115 | | | | | | | | | | | |
| カヤ | | | 3 | | | | | | | | 1 | | | | |
| イヌガヤ | | | | | | | | | | | | | | | |
| マキ属 | | | | | | | 1 | | | | | | | | |
| マツ属 | 4 | 9 | 5 | 8 | | 1 | 23 | 11 | | | | | | 6 | |
| モミ属 | 1 | | | | | | | 28 | | | | | | | |
| その他針葉樹 | | | | | | | 2 | 2 | | | | | | | 1 |
| アカガシ亜属 | | | | | | | | 1 | | | | | | | |
| コナラ節 | | | | | | | | | | | | | | | |
| クヌギ節 | | | | | | | | | | | | | | | |
| クリ | 9 | 1 | 2 | | | | 9 | 2 | | | 1 | | | | |
| サカキ | | | | | | | | | | | | | | | |
| ヤブツバキ | | | | | | | | | | | | | | | |
| ケヤキ | 1 | | 2 | | 1 | | | | 2 | | 5 | | | | 2 |
| クワ属 | | | | | | | | | | | | | | | |
| クスノキ | | | | | | | | 1 | | | | | | | |
| シイノキ属 | | | | | | | | | | | | | | | |
| トチノキ | 2 | | | | | | | 5 | 1 | | | 1 | 1 | | |
| ブナ | 2 | | | | | | | | 1 | | 1 | 1 | 1 | | 1 |
| その他広葉樹 | 7 | 13 | 2 | 2 | | 1 | 1 | 111 | 3 | | 2 | | | | 2 |
| タケ亜属 | | 1 | | | | | | 5 | | | | | | | |
| 草本その他 | | | | | | | | | | | | | | | |

# 第11表　器種別樹種一覧

| 分類群 | 器種名 | 器種細分名 | 奈良 | | | | | | 平安 | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 四日市市 | 津市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 | 朝日町・四日市市 | 四日市市 | 津市 | 津市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 多気町 | 伊賀市 |
| | | | 久留倍 | 六大B | 蔵田 | 立花堂 | 杉垣内 | 中坪 | 辻子 | 大矢知山畑 | 窪田大垣内 | 立花堂 | 替田 | 木造赤坂 | 中林・中道 | 前沖 | 杉垣内 | 朝見 | 堀町 | 中坪 | 三疋田 | 上後瀬 |
| 工具 | 刀子 | 鞘 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 槌 | 横槌 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | |
| | 発火具 | 火きり臼 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 付け木 | | | | | | 1 | | | | | | | | | | 15 | | | | |
| 編み具・紡織具 | 糸巻具 | 舞羽 | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | 1 | | | |
| 服飾具 | 桧扇 | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 櫛 | 横櫛 | | 1 | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | | | |
| 容器 | 皿 | 挽物 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| | 側板 | 曲物 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | |
| | 底板・蓋板 | | | | | | | | 2 | | 9 | 2 | | | | | | 3 | 5 | | | 2 |
| 食事具 | 箸 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | |
| | 折敷 | 底板 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | 1 | |
| 祭祀具 | 斎串 | | | | | | 48 | 2 | | | | | | | | | 4 | 73 | | | | |
| | 形代 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | |
| 建築部材 | 柱 | 掘立柱建物 | 4 | | | | | | | 1 | | | | | | 19 | | | | | | |
| | 屋根葺き材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 礎板 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設材 | 井戸 | 井戸側 | | | 4 | 27 | | 11 | | | | 4 | 37 | 19 | 6 | | | 40 | 34 | 15 | | |
| | | 水溜 刳り抜 | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | |
| | | 水溜 曲物 | | | | | | | | | | 3 | | | | | | | 5 | 1 | | |
| 土木材 | 杭 | | 2 | | | | | | | | | | 4 | | | | | 6 | 1 | | 1 | |
| 用途不明品 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | |
| その他 | 加工材 | | | | | 1 | | | 3 | | 11 | 2 | 2 | | | | | 32 | 1 | | 2 | |
| | 樹皮材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 分類群 | 器種名 | 器種細分名 | 中世前期 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 桑名市 | 朝日町・四日市市 | 四日市市 | 四日市市 | 鈴鹿市 | 亀山市 | 津市 | 津市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 多気町 | 玉城町 | 伊勢市 | 伊賀市 |
| | | | 志知南浦 | 辻子 | 間ノ田 | 久留倍 | 大木ノ輪 | 地蔵前 | 立花堂 | 里前 | 木造赤坂 | 雲出島貫 | 西肥留 | 中林・中道 | 小津 | 朝見 | 堀町 | 中坪 | 上ノ垣外 | 獅子焼 | 安養寺跡 | 岡田向 |
| 工具 | 楔 | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | |
| | 槌 | 横槌 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| | 発火具 | 火きり臼 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 付け木 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| 編み具・紡織具 | 編台 | 錘 | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 紡錘車 | 紡輪 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| | 織機部材 | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 服飾具 | 履物 | 下駄 | 1 | 5 | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | 2 |
| | 櫛 | 横櫛 | | | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| 容器 | 蓋 | 挽物 | | | | | | | | | | | | | | | 1 | | | | | |
| | 椀（漆器） | | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 箱（漆器） | | | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | |
| | 側板＋底板 | 曲物 | | | | 1 | | | 1 | | 1 | | | | | | 4 | | | | | |
| | 側板 | | | 1 | | | | | | | 2 | | | | | | | | | | | |
| | 底板・蓋板 | | 3 | 1 | 1 | 1 | | | | 2 | 9 | | | 3 | | | | 4 | | 1 | | 1 |
| 食事具 | 折敷 | 底板 | 1 | | | | | | 1 | | | | 1 | | | | 1 | | | | | |
| 文房具 | | 札 | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建築部材 | 柱 | 掘立柱建物 | 1 | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | | 2 | |
| | 屋根葺き材 | | | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 礎板 | | | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設材 | 井戸 | 井戸側 | 20 | | 17 | | | | | 9 | 7 | | 25 | 3 | | | 74 | 33 | | | | |
| | | 水溜 刳り抜 | | | | | | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| | | 水溜 曲物 | 4 | | 4 | 2 | | | | 4 | 1 | | 1 | 6 | 1 | | 23 | 6 | | | | |
| 土木材 | 杭 | | | 3 | | 24 | | | | | | | | 2 | | 96 | 4 | | | | | |
| 用途不明品 | | | | | | 13 | | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| その他 | 加工材 | | 2 | 26 | | | 1 | | | | 4 | | 2 | 3 | | | 1 | 1 | | | | |
| | 樹皮材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 分類群 | 器種名 | 器種細分名 | 中世後期 | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 桑名市 | 四日市市 | 亀山市 | 亀山市 | 津市 | 津市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 松阪市 | 大紀町 | 伊賀市 |
| | | | 志知南浦 | 久留倍 | 岩瀬 | 地蔵前 | 北奥 | 木造赤坂 | 舞出北 | 中林・中道 | 小津 | 朝見 | 堀町 | 中坪 | 野添大辻 | 森庵 |
| 工具 | 刀子 | 鞘 | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| | 楔 | | | | | | | | | | 32 | | 16 | 6 | | 1 |
| | 発火具 | 付け木 | | | | | | | | | 2 | | 5 | 9 | | |
| 農耕具 | 馬鍬 | | | | 1 | | | | | | | | | | | |
| 編み具・紡織具 | 糸巻具 | 舞羽 | | | | | | | | | | | | | | |
| 服飾具 | 履物 | 下駄 | | | | | | | | 1 | 1 | | 1 | 1 | | 1 |
| | | 板草履 | | | | | | | | | | | | 2 | | |
| | 櫛 | 横櫛 | | | | | | | | | | | | 1 | | |
| 容器 | 椀 | 挽物 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 蓋 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 箱 | 板組物 | | 1 | | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| | 椀（漆器） | 挽物 | | | | | 3 | | | 4 | 6 | | 3 | | | 1 |
| | 側板＋底板 | 曲物 | | | | | | | | | | | 4 | | | |
| | 側板 | | | | | | | | | | | | | 1 | | |
| | 底板・蓋板 | | 1 | | | | | 5 | | 2 | 11 | | 13 | 8 | | |
| 調理加工具 | 柄杓 | 柄 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 笊籠類 | | | | | | | | | | | | 1 | | | |
| 食事具 | 箸 | | | | | | | | | | | | | 1 | | |
| | 匙 | | | | | | | | | | 1 | | | | | |
| | 折敷 | 底板 | | | | | | 1 | | | 4 | | 1 | | | |
| 祭祀具 | 仏具・荘厳具 | 数珠 | | | | | | | | | | | | | | |
| 遊戯具 | 毬 | | | | | | | | | | 2 | | | | | |
| 文房具 | 木簡・札 | 札 | 1 | | | | | | | | 1 | | | | | |
| 建築部材 | 柱 | 掘立柱建物 | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| 施設材 | 井戸 | 井戸側 | | | | | | | 18 | 4 | 11 | | 29 | 152 | | |
| | | 水溜 刳り抜 | | | | | | | | | | | | | 1 | |
| | | 水溜 曲物 | 2 | | | 1 | | | 1 | | 14 | | 6 | 16 | | |
| 土木材 | 基礎・土台 | 胴木 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 杭 | | 5 | | 1 | | | | | 9 | 14 | 25 | | 1 | | 1 |
| 用途不明品 | | | | | | | | | | | | | 1 | 1 | | |
| その他 | 加工材 | | | | | 1 | | | | 2 | 4 | | | | | |

| 分類群 | 器種名 | 器種細分名 | 江戸 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 桑名市 | 桑名市 | 四日市市 | 亀山市 | 松阪市 | 津市 | 松阪市 | 多気町 | 伊勢市 |
| | | | 桑名城跡 | 桑名城下町 | 四日市代官所跡 | 地蔵前 | 小津 | 六大B | 松坂城跡 | 丁長 | 高河原 |
| 工具 | 箆状品 | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | | 付け木 | | | | | | | | | |
| 服飾具 | 履物 | 下駄 | | 5 | 2 | | 11 | | | | 1 |
| | 櫛 | 横櫛 | | 1 | 1 | | | | | | |
| 容器 | 椀 | 挽物 | | 3 | | | | | | | |
| | 皿 | | | | | | | | | | 1 |
| | 蓋 | | | | | | | | | | 1 |
| | 椀（漆器） | | | 6 | 2 | | 2 | 2 | 2 | | 1 |
| | 蓋（漆器） | | | | | | 1 | | | | |
| | 皿等（漆器） | | | | 2 | | | | | | 3 |
| | 不明（漆器） | | | 1 | | | 1 | | | | |
| | 側板 | 曲物 | | 1 | | | | | | | |
| | 底板・蓋板 | | | 2 | | | 1 | | | | 2 |
| 調理加工具 | | 柄 | | | | | | | | | 1 |
| 食事具 | 箸 | | | | | | | | | | 1 |
| 祭祀具 | 仏具・荘厳具 | 数珠 | | 104 | | | | | | | |
| 遊戯具・日用品 | 独楽 | | | 3 | 1 | | | | | | |
| | 羽子板 | | | 1 | | | | | | | |
| | 木刀 | | | | 1 | | | | | | |
| | 人形部品 | | | 7 | | | | | | | |
| | 入れ歯 | | | | 1 | | | | | | |
| | その他 | | | 1 | | | | | | | |
| 文房具 | | 札 | | | | | | | | 1 | |
| 施設材 | 井戸 | 井戸側 | | | | | | | | 6 | |
| 土木材 | 基礎・土台 | 胴木 | 41 | | | | | | | | |
| 埋葬具・装具 | 棺材 | 組合せ | | 170 | | | | | | | |
| | 結合補助具 | 木釘 | | 5 | | | | | | | |
| 用途不明品 | | | | | | | 1 | | | | |
| その他 | 加工材 | | 4 | | | 3 | 5 | | | | 2 |

第12表　伊勢・伊賀地域樹種一覧

| 樹種 | 奈良時代 | 平安時代 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|---|---|
| ヒノキ | 36 | 55 | 24 | 94 | 80 |
| ヒノキ科 | 7 | 67 | 70 | 45 | 88 |
| スギ | 36 | 212 | 275 | 84 | 13 |
| コウヤマキ | 2 | 2 | 31 | 153 | 0 |
| カヤ | 11 | 0 | 0 | 3 | 1 |
| イヌガヤ | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| マキ属 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| マツ属 | 0 | 10 | 50 | 34 | 40 |
| モミ属 | 0 | 3 | 18 | 2 | 28 |
| その他針葉樹 | 0 | 1 | 1 | 0 | 5 |
| アカガシ亜属 | 0 | 5 | 4 | 2 | 1 |
| コナラ節 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| クヌギ節 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| クリ | 1 | 0 | 6 | 21 | 12 |
| サカキ | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 |
| ケヤキ | 0 | 0 | 0 | 4 | 9 |
| クワ属 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| クスノキ | 0 | 1 | 2 | 0 | 1 |
| トチノキ | 0 | 0 | 1 | 3 | 8 |
| ブナ | 0 | 0 | 1 | 4 | 5 |
| その他広葉樹 | 2 | 20 | 31 | 31 | 119 |
| タケ亜属 | 0 | 0 | 3 | 1 | 5 |
| 計 | 102 | 381 | 520 | 481 | 416 |

※朝見・堀町・中坪遺跡を含む

第13表　朝見・堀町・中坪遺跡樹種一覧

| 樹種 | 奈良時代 | 平安時代 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|---|---|
| ヒノキ | 11 | 47 | 16 | 70 | 0 |
| ヒノキ科 | 3 | 46 | 3 | 1 | 0 |
| スギ | 0 | 126 | 148 | 55 | 0 |
| コウヤマキ | 0 | 1 | 23 | 130 | 0 |
| カヤ | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| イヌガヤ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| マキ属 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| マツ属 | 0 | 9 | 28 | 22 | 0 |
| モミ属 | 0 | 0 | 12 | 0 | 0 |
| その他針葉樹 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| アカガシ亜属 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| コナラ節 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| クヌギ節 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| クリ | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 |
| サカキ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ケヤキ | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| クワ属 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| クスノキ | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| トチノキ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ブナ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他広葉樹 | 0 | 9 | 22 | 17 | 0 |
| タケ亜属 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 |
| 計 | 14 | 242 | 257 | 304 | 0 |

第14表　伊勢・伊賀地域井戸枠材樹種一覧

| 樹種 | 奈良時代 | 平安時代 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|---|---|
| ヒノキ | 9 | 11 | 1 | 17 | 0 |
| ヒノキ科 | 3 | 8 | 28 | 3 | 0 |
| スギ | 30 | 124 | 123 | 54 | 0 |
| コウヤマキ | 0 | 0 | 29 | 137 | 0 |
| カヤ | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| マツ属 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| モミ属 | 0 | 3 | 6 | 0 | 0 |
| アカガシ亜属 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| サカキ | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 |
| その他広葉樹 | 0 | 5 | 1 | 0 | 0 |
| タケ亜属 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 42 | 155 | 188 | 214 | 6 |

※朝見・堀町・中坪遺跡を含む

第15表　朝見・堀町・中坪遺跡井戸枠材樹種一覧

| 樹種 | 奈良時代 | 平安時代 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|---|---|
| ヒノキ | 9 | 11 | 1 | 17 | 0 |
| ヒノキ科 | 2 | 5 | 1 | 0 | 0 |
| スギ | 0 | 70 | 80 | 42 | 0 |
| コウヤマキ | 0 | 0 | 22 | 119 | 0 |
| カヤ | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| マツ属 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| モミ属 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| アカガシ亜属 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| サカキ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他広葉樹 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| タケ亜属 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 11 | 89 | 107 | 181 | 0 |

第16表　曲物水溜樹種一覧

| 樹種 | 平安時代 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|---|
| ヒノキ | 0 | 4 | 32 | 0 |
| ヒノキ科 | 0 | 10 | 7 | 0 |
| スギ | 9 | 38 | 1 | 0 |
| カヤ | 0 | 0 | 0 | 0 |
| アカガシ亜属 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 9 | 52 | 40 | 0 |

第17表　曲物側板・底板・折敷樹種一覧

| 樹種 | 平安時代 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|---|
| ヒノキ | 3 | 9 | 38 | 4 |
| ヒノキ科 | 14 | 20 | 12 | 1 |
| スギ | 8 | 11 | 1 | 0 |
| カヤ | 0 | 0 | 0 | 1 |
| アカガシ亜属 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 26 | 40 | 51 | 6 |

第18表　斎串・形代樹種一覧

| 樹種 | 奈良時代 | 平安時代 |
|---|---|---|
| ヒノキ | 26 | 33 |
| ヒノキ科 | 1 | 32 |
| スギ | 6 | 14 |
| カヤ | 11 | 0 |
| イヌガヤ | 6 | 0 |
| 計 | 50 | 79 |

第19表　下駄樹種一覧

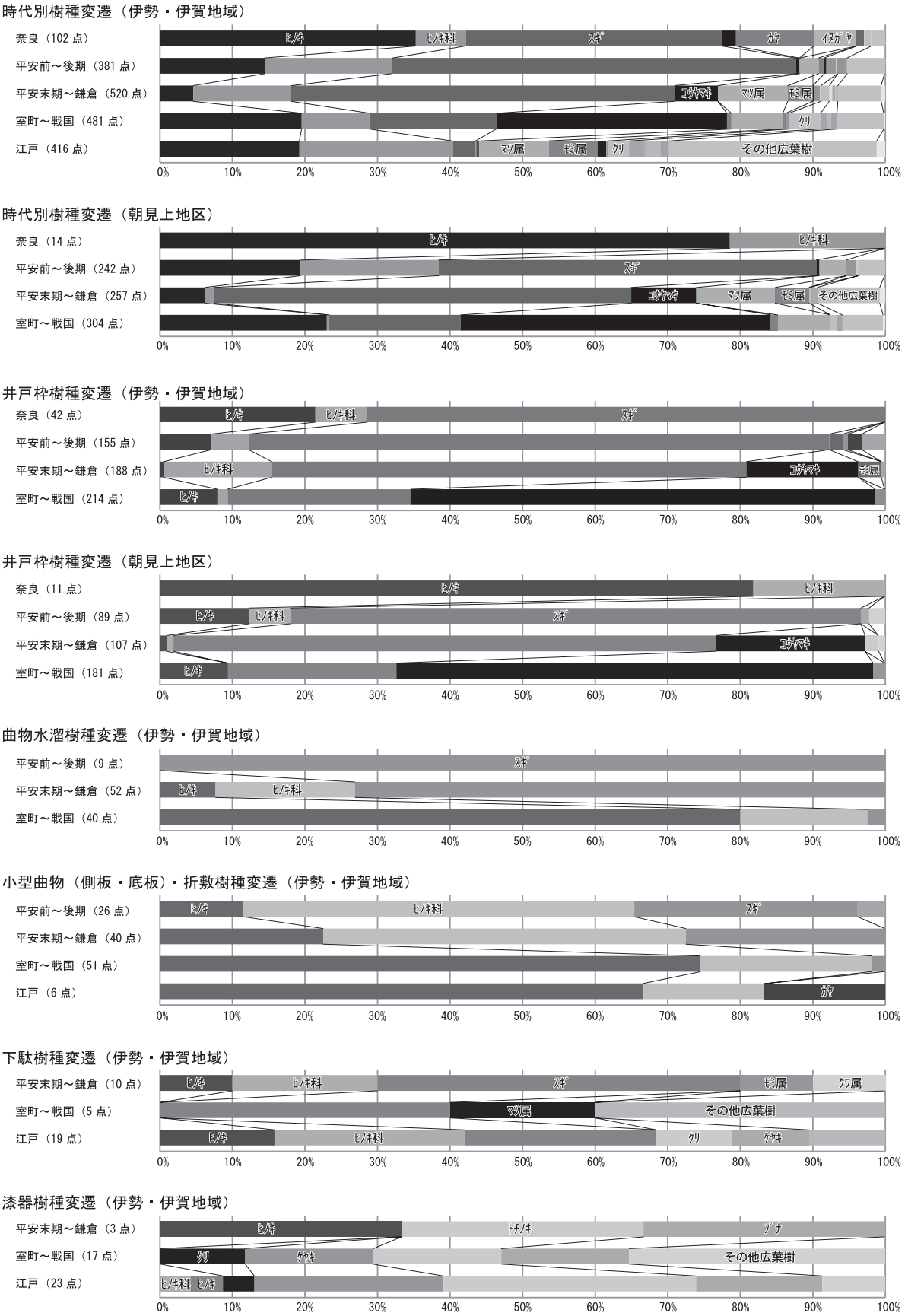
| 樹種 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|
| ヒノキ | 1 | 0 | 3 |
| ヒノキ科 | 2 | 0 | 5 |
| スギ | 5 | 2 | 5 |
| マツ属 | 0 | 1 | 0 |
| モミ属 | 1 | 0 | 0 |
| クリ | 0 | 0 | 2 |
| ケヤキ | 0 | 0 | 2 |
| クワ属 | 1 | 0 | 0 |
| その他広葉樹 | 0 | 2 | 2 |
| 計 | 10 | 5 | 19 |

第20表　漆器樹種一覧

| 樹種 | 中世前期 | 中世後期 | 江戸時代 |
|---|---|---|---|
| ヒノキ | 1 | 0 | 0 |
| ヒノキ科 | 0 | 0 | 1 |
| アカガシ亜属 | 0 | 0 | 1 |
| クリ | 0 | 2 | 1 |
| ケヤキ | 0 | 3 | 6 |
| トチノキ | 1 | 3 | 8 |
| ブナ | 1 | 3 | 4 |
| その他広葉樹 | 0 | 6 | 2 |
| 計 | 3 | 17 | 23 |

第21表　井戸枠木取一覧

| 所在地 | 遺跡 | 遺構 | 井戸形態 | 時期 | 板目 | | 柾目 | 樹種構成 | 文献 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 木表外向 | 木表内向 | | | |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE54 | 結物 | 中世Ⅱb～Ⅲa | 15 | | | コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 堀町遺跡（５次） | SE5218 | 結物 | 中世Ⅲb | | | 14 | スギ | 31 |
| 松阪市 | 堀町遺跡（５次） | SE5319 | 結物 | 中世Ⅲb | 7 | 2 | | コウヤマキ | 31 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE7 | 結物 | 中世Ⅲb | 18 | | | コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE25-A | 結物 | 中世Ⅲb | 21 | | 1 | スギ、コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE39 | 結物 | 中世Ⅲb | 9 | 2 | | コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE12 | 結物 | 中世Ⅲb～Ⅳa | 17 | | | ヒノキ、スギ、コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE13 | 結物 | 中世Ⅳa | 33 | | | コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE43 | 結物 | 中世Ⅳa | 11 | | 10 | スギ | 32 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE71 | 結物 | 中世Ⅳb | 14 | 2 | | コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 中坪遺跡（１次） | SE37 | 結物 | 中世Ⅳb | 9 | 2 | 2 | ヒノキ、スギ、コウヤマキ | 32 |
| 松阪市 | 中林・中道遺跡 | SE358 | 結物 | 中世Ⅳb～Ⅳc | 15 | | 5 | スギ | 24 |
| 松阪市 | 堀町遺跡（５次） | SE5328 | 結物 | 中世Ⅳ | 4 | 12 | 1 | カヤ、スギ | 31 |
| 松阪市 | 小津遺跡 | SE274 | 結物 | 中世Ⅳ | 20 | | | ヒノキ科サワラ | 25 |




第108図　樹種変遷グラフ

ても「近隣材」・「流通商品材」という捉え方が援用できる。前者は地域内で調達した木材から容器や服飾具等の製品へ加工する場合、後者は地域外から流通した木材を材料とし、製品加工したものが地域内で消費される場合が想定される。木材生産地近隣で製品化されたものが、都市・湊津を経由して他地域へ流通することも考えられる。こうした場合、木材生産地における山林の植生や樹種選択が消費地における製品の構成と深く関連し、発掘調査で出土する製品の樹種構成に反映されるものと仮定できる。

次に伊勢湾地域における木材流通と湊津の関わりを整理する。中世後期の伊勢湾には大小さまざまな湊津があり、その中でも宮川河口部に位置する山田・大湊は都市や交易の発展に伴い、大きな経済的求心力を得ている[12]。山田・大湊は伊勢湾を介して安濃津や木曽山の材木流通に関わった桑名といった各所と広域流通経路が形成される[13]。

桑名の木材流通について、『円覚寺文書』に応永年間の鎌倉円覚寺の造営材取得に際して、木曽から桑名へ木材を集荷し、鎌倉まで輸送したことが記してある。こうした状況からも伊勢湾西岸域の都市や湊津へ木曽産木材の流れが想定できる。

この他の木材産地として熊野地域が挙げられる。熊野における木材生産は、14世紀前半における鎌倉幕府の称名寺改修工事に関する史料に現れる。史料からは鎌倉幕府により熊野が木材産地として認知されており、熊野に杣人・大工といった木材調達や運搬に関する人物の存在がわかる[14]。熊野北部に位置する尾鷲は、中世後期に木材生産が盛んとなり、大工・オガ引き・鍛冶といった職種が多く存在した。また、熊野地域の木材が山田・大湊を経由して、各地へ輸送されたことが明らかとされている。

この他の木材産地は河川流域の山間部が想定される。神宮造営にかかる文書に暦応２（1339）年壱志河上から檜皮と榑を調達したことが記されている[15]。壱志河上は一志郡川上にあたり雲出川最上流域の在所にあたることから、物資の輸送に河川を利用したことが想定される。さらに、雲出川河口部の香良洲町には中世の湊津である矢野があり、雲出川水運を利用した木材集荷地の機能が指摘される[16]。伊勢地域の地形は山間部から平野部にかけて河川が発達しており、雲出川における水運を例とした木材の流通形態が各地に存在したと考えられる。

以上の伊勢湾岸における木材流通の動向から伊勢地域における樹種構成の変化を考察する。古代～中世前期におけるスギを主体とする木材利用は、伊勢湾岸において伊勢地域特有のものと位置づけられる。伊勢地域では地元産のスギを中心とした「近隣材」が流通の多くを占め、「流通商品材」を上回る段階であったと考える。

中世後期は伊勢湾岸の都市や湊津の飛躍的発展により木曽や熊野産木材が大量かつ広域に流通する。伊勢湾岸における「流通商品材」を中心とした木材流通の影響から、伊勢地域の木材流通は「流通商品材」が「近隣材」を上回ったと考える。伊勢地域を含む伊勢湾岸一帯でヒノキ・ヒノキ科を主とした木材構成への変化は、こうした背景が想定できる。

朝見上地区は都と伊勢神宮を結ぶ中世伊勢道が通ることから、人・物の往来が活発であった。山田・大湊を中心とした商品流通が街道沿いの集落や市場にも大きな影響を与えたことが考えられよう。三重県内における「市場」地名からその立地を検討した研究では①街道、②河川、③海（湊）、④寺社門前、⑤城館跡に市場が展開することが明らかとなった[17]。特に、①街道は主要街道やそれに繋がる道路、交差する場に市場が成立する。朝見上地区における市場の存在は明らかではないが、近隣の中世伊勢道と道路が交差する場において市場が展開したことも想定できる。また、堀町遺跡（第５次）の調査では中世前期の墨書土器「盛法寺」、室町時代以降に現地で成立したと見られる朝田寺があり、中世の時点で街道沿いに寺院が存在したことが考えられる。こうした寺院の周辺に市場が展開したことも想定できよう。このように、朝見上地区の集落は街道沿いという立地から「流通商品材」の調達に比較的恵まれ、持続的に井戸枠材として木材を用いることができる環境であったと考える。朝見上地区の南側にあたる櫛田川中流域の遺跡では石組井戸を多く利用するといった傾向にあり[18]、都市・湊津を中心に動く「流通商品材」の流通経路が木材調達・利用の地域性に反映された可能性も指摘できる。

## 4　課題と展望

本調査では中世前期～後期にかけて、都市・湊津の発展と経済的影響下にある街道沿い集落の動向を捉えることができた。朝見上地区の発掘調査がその土台と成りえたことは、大変有意義なことである。また、大溝の埋没後に屋敷地を区画する溝が整備されるといった土地利用のあり方が判明した。第２次調査における屋敷地や区画溝との時期的、空間的な検証、出土遺物の構成といった課題は次期報告書で整理していきたい。

さらに、木製品が豊富に出土したことも特筆される。朝見遺跡、堀町遺跡の調査成果も踏まえた井戸構造の変遷も明らかとしたが、井戸の調査事例が近年の調査でより増加している。今後、本地域における井戸の変遷や詳細な構造の他、転用材を中心とした木材資源再利用の実態を明らかにできる。また、伊勢地域における木製品の樹種利用を明らかにする中で、中世後期における木材利用の変化は、伊勢湾における都市・湊津の発展が関連すると考察した。樹種同定から木材資源の生産・流通を時期的・地域的に検討するには、分析事例の充実がより必須となる。朝見上地区における遺跡は木材資源が豊富に出土する特性あり、本地域で分析を充実させることが、伊勢地域における木材生産・流通の解明の足掛かりとなる。今後の調査では木製品の時期、器種等をより意識して樹種同定の成果を示すことも重要な課題である。

註

（１）三重県埋蔵文化財センター『堀町遺跡（第５次）発掘調査報告』2016年

（２）三重県埋蔵文化財センター『中林・中道遺跡発掘調査報告』2009年

（３）鈴木康之「湾岸集落における木材加工技術」『木材の中世－利用と調達－』考古学と中世史研究12　高志書院　2015年

（４）註３前掲

（５）広島県草戸千軒町遺跡調査研究所編『草戸千軒町遺跡発掘調査報告』Ⅴ　広島県教育委員会　1996年

（６）木製品の樹種及び器種分類は以下の文献を参考とした。
①伊藤隆夫・山田昌久編『木の考古学』海青社　2012年
②山口正紀「中世都市鎌倉の木の利用と役割」『木材の中世－利用と調達－』考古学と中世史研究12　高志書院　2015年
樹種分類における「ヒノキ科」にはアスナロ属･サワラ･ネズコ属、「その他針葉樹」にはツガ・トウヒ属・トガサワラ属、「その他広葉樹」にはアカメガシワ・アサガラ属・イスノキ・ウツギ属・ウルシ属・エゴノキ属・カエデ属・カキノキ属・カバノキ属・キハダ・クスノキ科・クスノキ属ヤブニッケイ・クルミ属・クワ属ヤマグワ・サクラ属・サワグルミ・シイ属・シイ属ツブラジイ・シキミ・スノキ属シャシャンボ・センダン・タブノキ属・ツゲ・ツバキ属・トネリコ属・トネリコ属アオダモ・ナシ亜科・ニシシギ・ニワトコ・ネムノキ・ハイノキ属・ハイノキ属クロバイ・ムクノキ・モクセイ属ヒイラギ・モチノキ属・ヤナギ属がある。

（７）樋上　昇「16章　東海・中部 －三重県・岐阜県・愛知県・静岡県－」『木の考古学』海青社　2012年
本論における岐阜県・愛知県・静岡県における樹種の傾向は、この研究によるものである。

（８）黒須亜希子「19章　南近畿（１）－大阪府・和歌山県－」『木の考古学』海青社　2012年。

（９）三重県埋蔵文化財センター『六大Ａ遺跡発掘調査報告（木製品編）』2000年

（10）盛本昌広『草と木が語る日本の中世』岩波書店　2012年

（11）田村憲美「中世「材木」の地域社会論」『日本史研究』第488　日本史研究会　2003年。

（12）伊藤裕偉『中世伊勢湾岸の湊津と地域構造』岩田書院　2007年

（13）伊藤裕偉「「都市」の相対性、あるいはその「うち」と「そと」」『都市をつなぐ』中世都市研究13　新人物往来社　2007年

（14）伊藤裕偉「熊野北部の木材生産地とその地域構造 －中近世移行期の尾鷲－」『織豊期研究』第十号　織豊期研究会　2008年

（15）「砂厳」柳原家記録八六『神宮御杣山記録』第１巻　神宮司庁編　1974年

（16）註12前掲

（17）笠井賢治「「市場」地名に関する試論－三重県の事例から－」『都市をつなぐ』中世都市研究13　新人物往来社　2007年

（18）駒田利治「井戸跡」『三重県史』資料編考古２　三重県　2008年

# 写 真 図 版

朝見上地区遠景（三重県農林水産部提供）

調査地周辺航空写真（2006年三重県共有デジタル地図、上が北、矢印先が遺跡中心）

Ａ区調査前風景（東から、矢印先が調査区）

Ｂ区調査前風景（北から）

Ｂ区調査前風景（西から）

B区前半調査風景（北から）

B区後半調査風景（西から）

Ａ区調査全景（東から）

A区調査全景（西から）

Ｂ区前半調査全景（南から）

B区後半調査全景（北から）

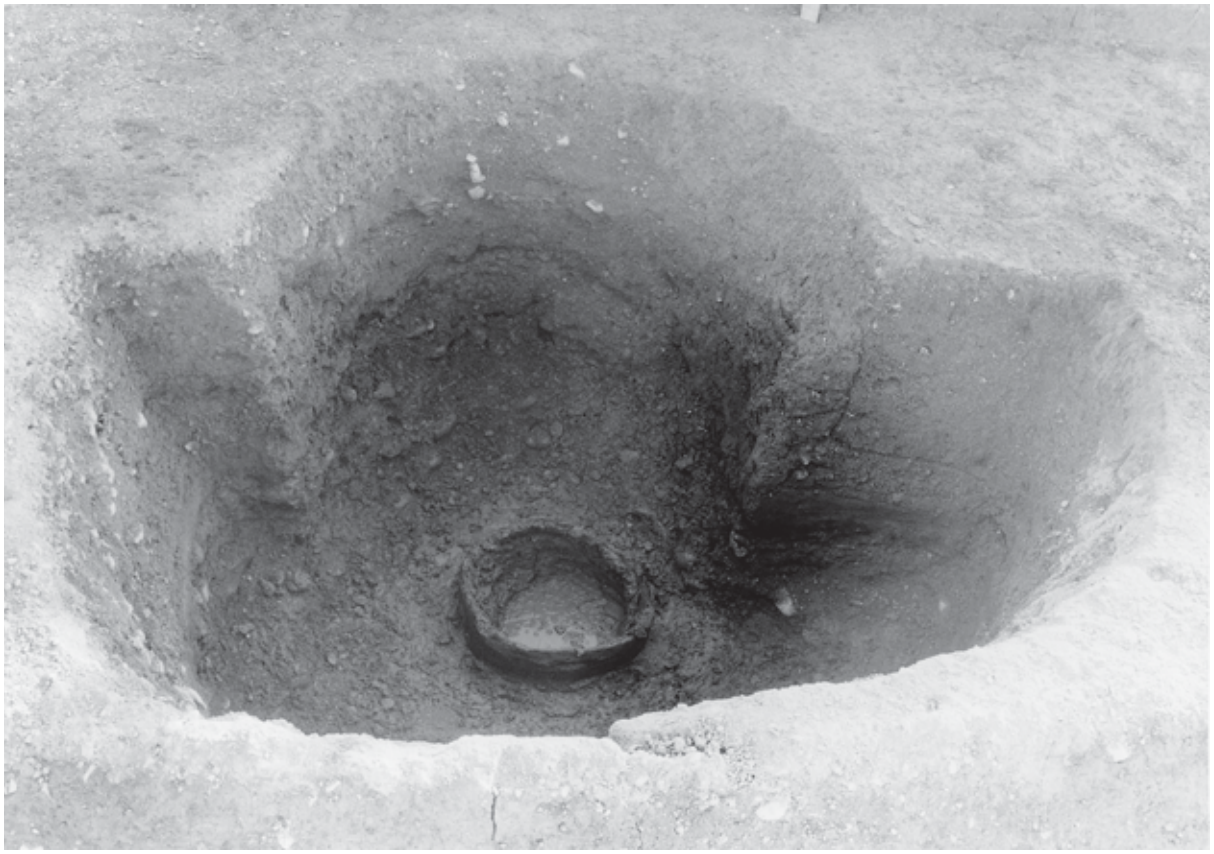
ＳＥ81井戸枠材（南から）

ＳＥ81井戸枠材（西から）

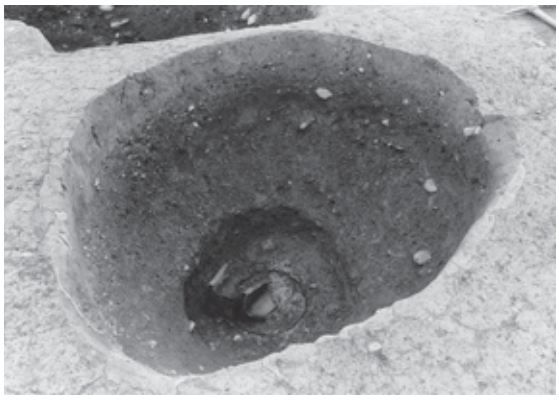
ＳＥ82半裁状況（北から）

ＳＥ82馬の歯出土状況（南から）

ＳＥ82曲物内土器出土状況（北から）



ＳＥ82完掘状況（北から）



ＳＥ79土器出土状況（北から）

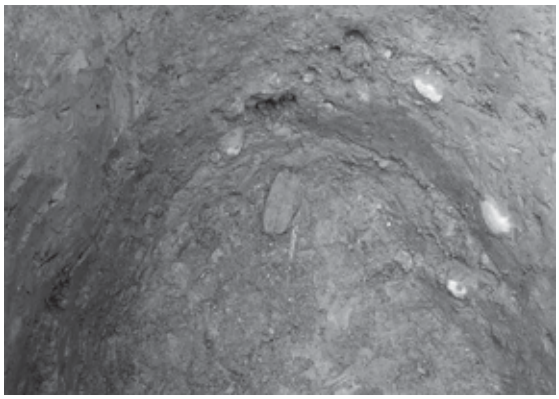
ＳＥ80曲物（西から）

ＳＥ84曲物（南西から）

ＳＥ88曲物（北から）

ＳＥ89曲物（北から）

ＳＫ86草履芯出土状況（北から）



ＳＫ86草履芯詳細状況（北から）

ＳＫ90土器出土状況（南から）

ＳＥ75井戸枠材（南東から）

ＳＥ75井戸枠材（南西から）

ＳＥ75土器出土状況（南東から）

ＳＥ64曲物（南東から）

ＳＥ25－Ａ・Ｂ・ＳＥ27井戸枠材曲物（北西から）

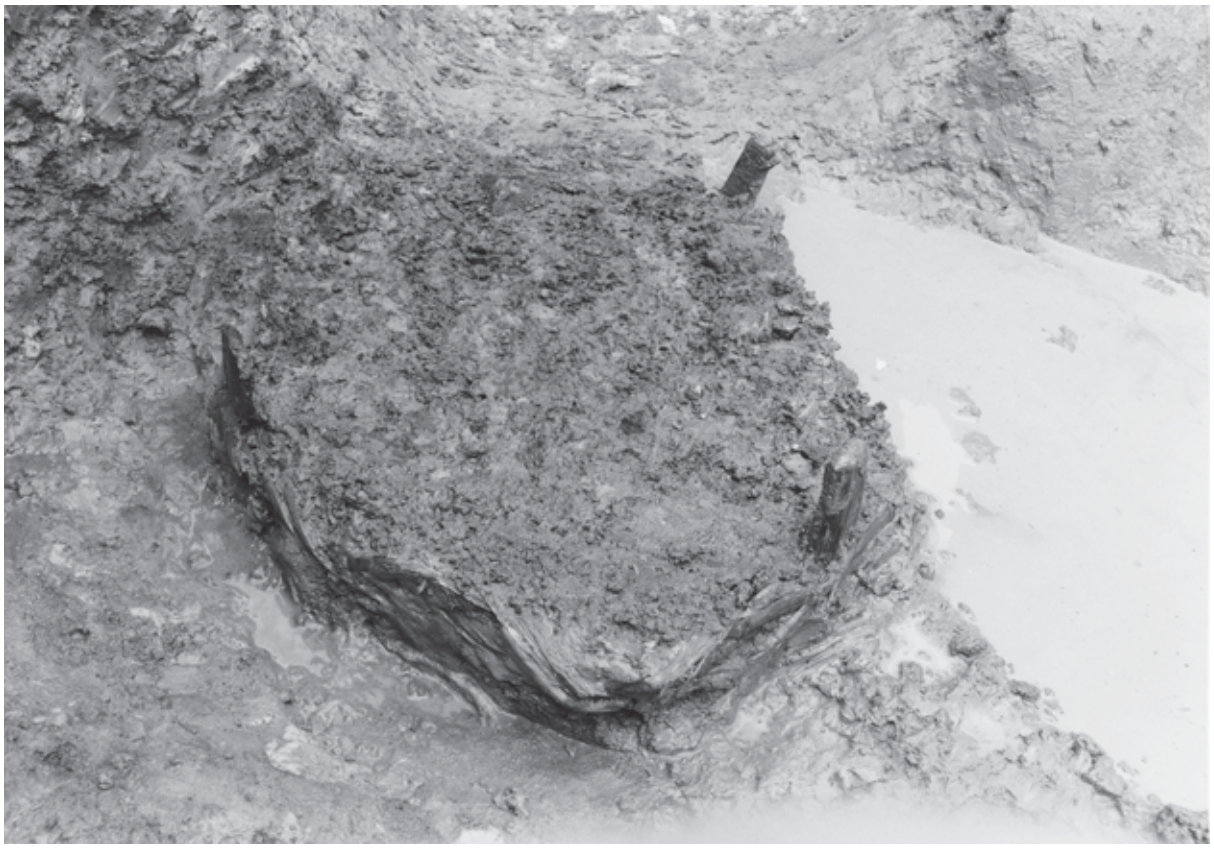
ＳＥ25－Ａ井戸枠材（南から）

ＳＥ27井戸枠材（北東から）

ＳＥ27井戸枠内状況（北東から）

ＳＥ７井戸枠材（東から）

ＳＥ13井戸枠材（西から）



ＳＥ11タガ・楔出土状況（北から）

ＳＥ12井戸枠材（北から）

ＳＥ54石組出土状況（北から）

ＳＥ54石組・結物出土状況（北東から）

ＳＥ54井戸枠材（北から）

ＳＥ37井戸枠材（北から）

ＳＥ39井戸枠材（南から）

ＳＥ43井戸枠材（北から）

ＳＥ71井戸枠材（東から）

ＳＥ71・ＳＥ76曲物（東から）

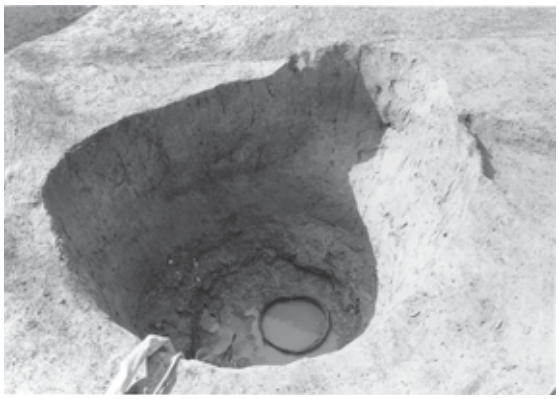
ＳＥ76曲物（北から）

ＳＥ76曲物（東から）

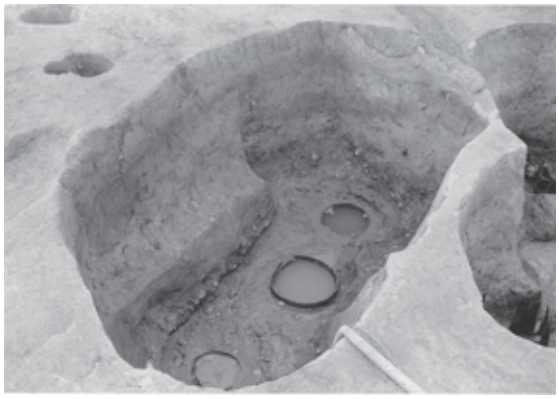
ＳＥ10完掘状況（南から）

ＳＥ23曲物（北から）

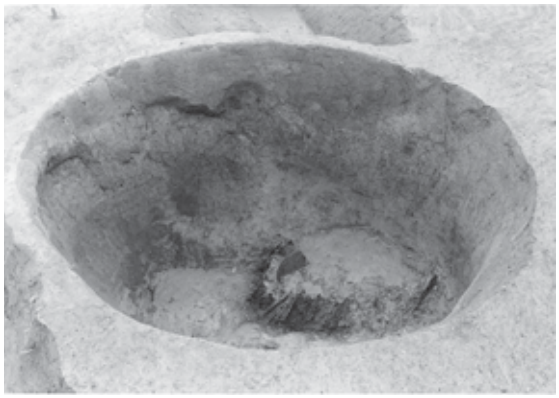
ＳＥ26曲物（北から）



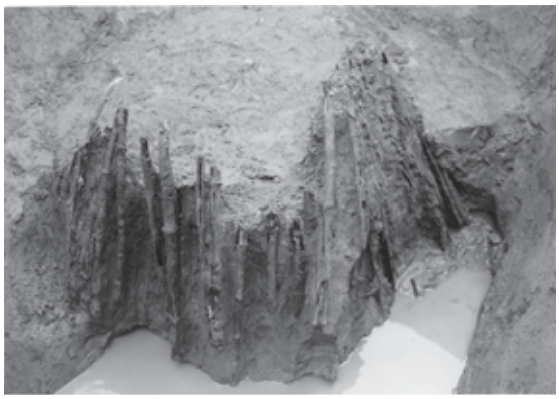
ＳＥ30曲物（北から）



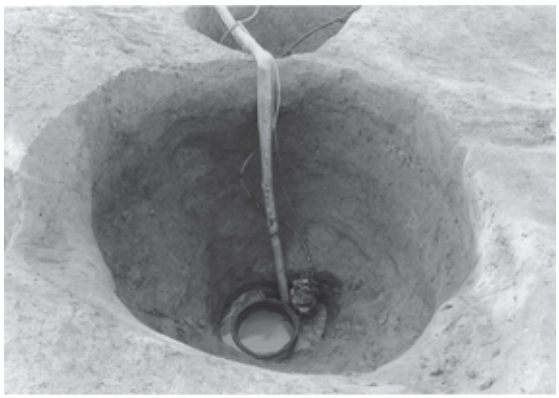
ＳＥ32－Ａ・Ｂ・Ｃ曲物（北から）



ＳＥ52竹材出土状況（北西から）



ＳＥ52竹材詳細状況（北から）



ＳＥ58曲物（東から）

ＳＤ３土層断面（西から）

ＳＤ３・８土層断面（西から）

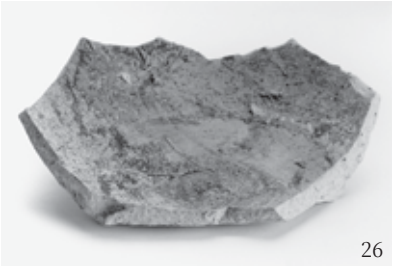
4

6

17

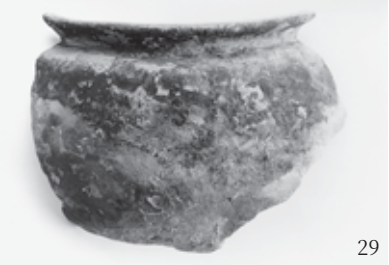
19

20

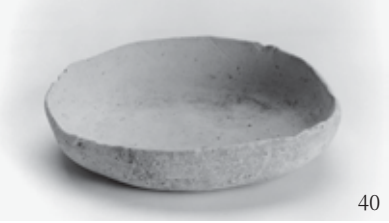

26

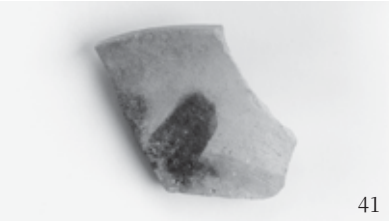
25

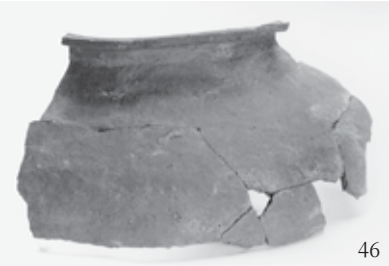
30


29

35

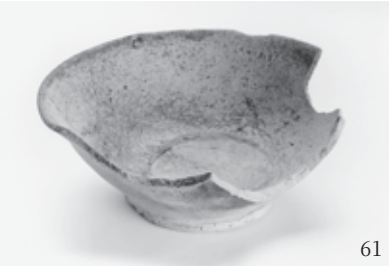

40


41


46

48

60


61

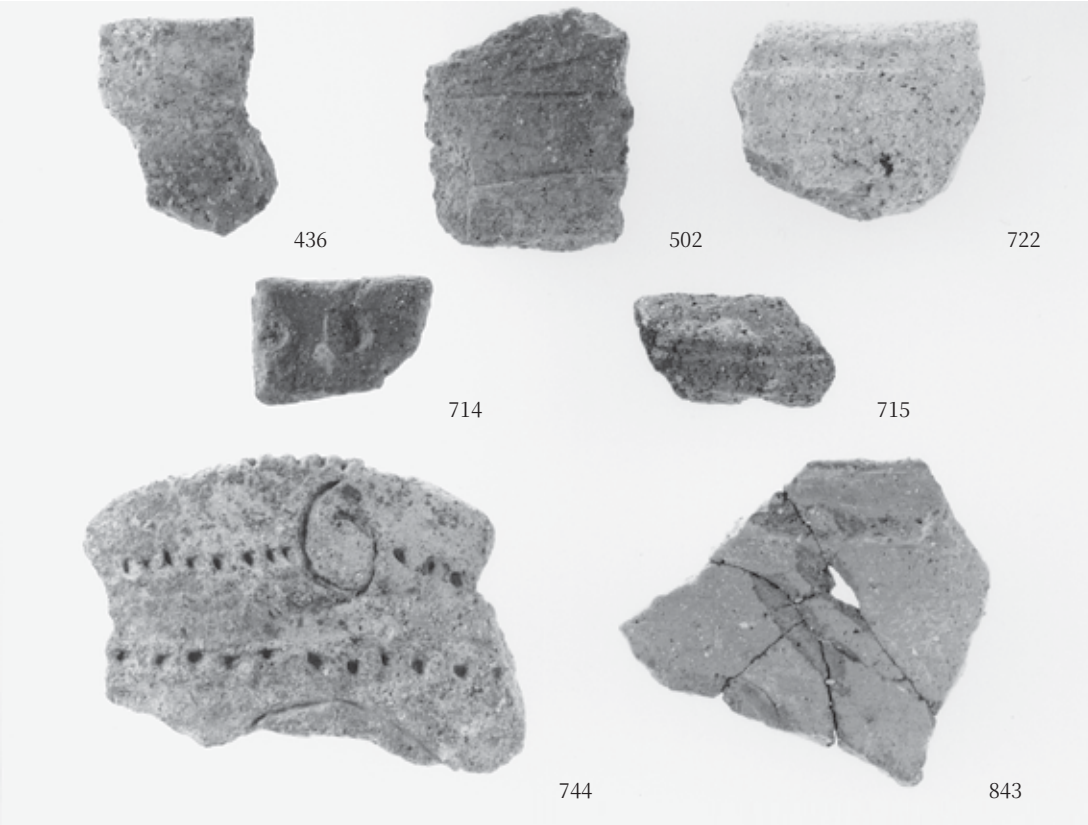
62

63

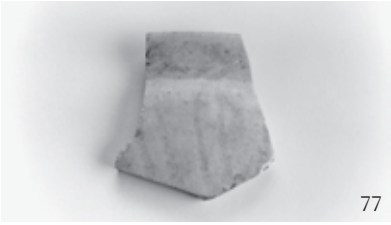
64

65

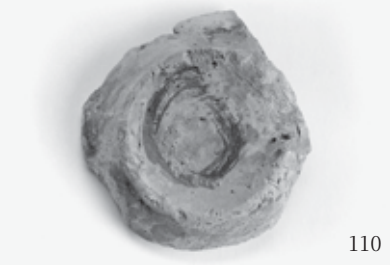
69


436
502
722
714
715
744
843

76


77

87


110

112

115

117

114

124

125

124
底部

125
底部

126

127

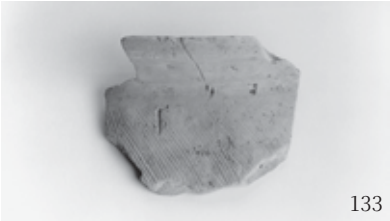
126
底部

131

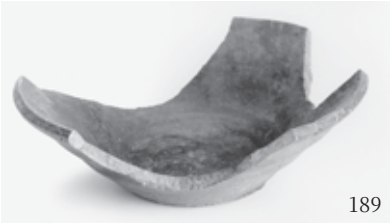
135

137

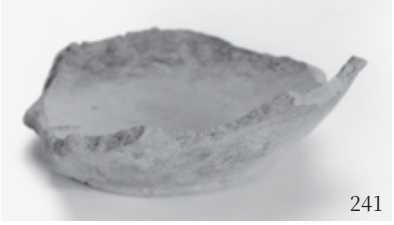
130

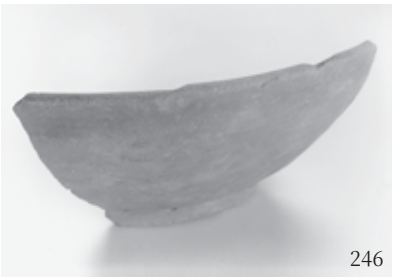

133

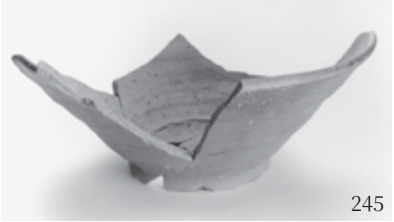
185


189

209

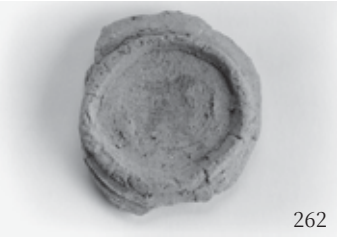

241


246


245

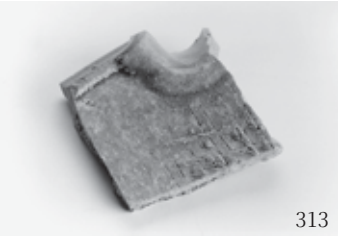
253

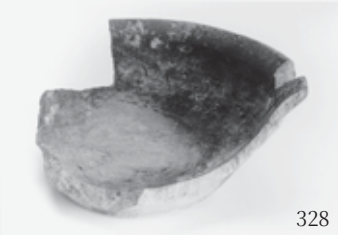
257

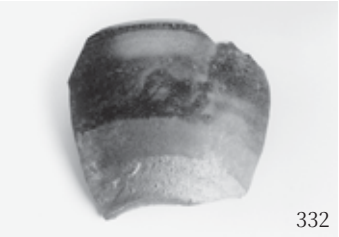

262

272

294


313


328

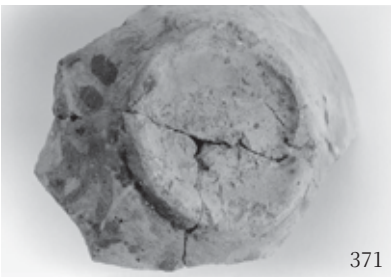

332

336

372

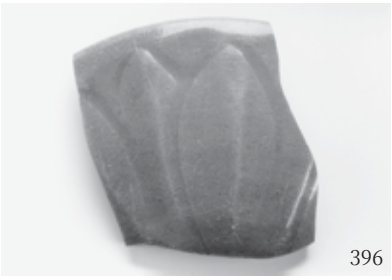
407

437

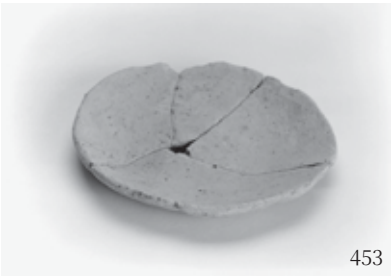

371

408

438


396

420

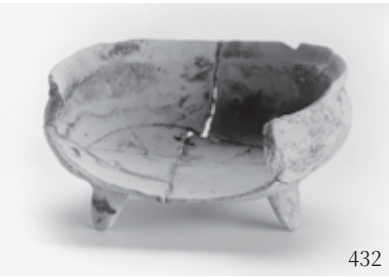

453

388

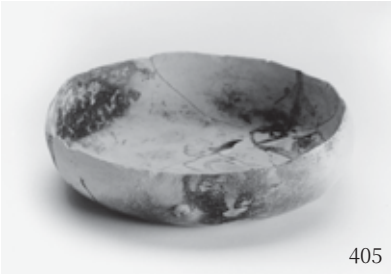
421

490

404

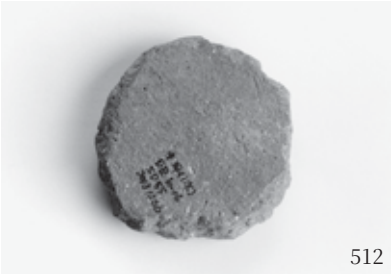

432

491


405

432
底部

499


512

529

569

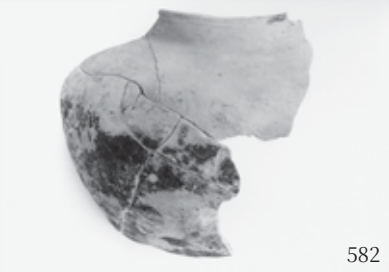
513

530

571

516

531


582

519

710

586

523

712

642

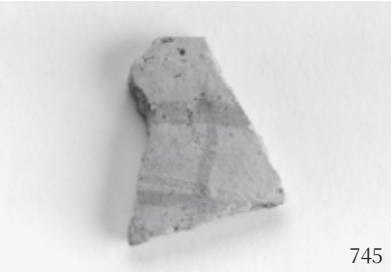
679

534

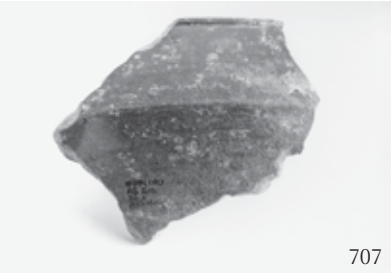
657

656

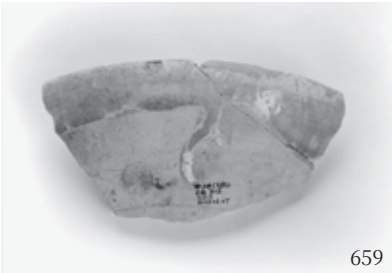
696

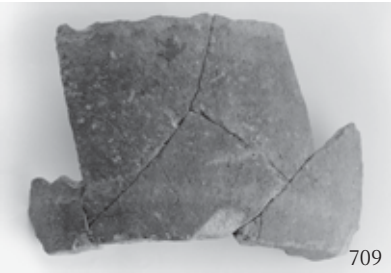

745

658

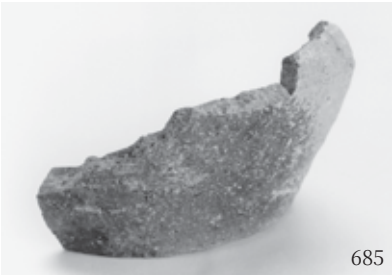

707

747

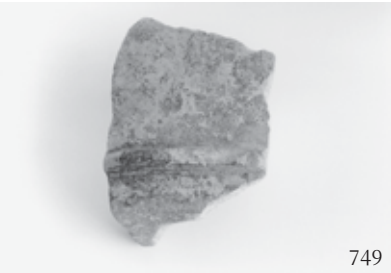

659


709

748


685

757


749

694

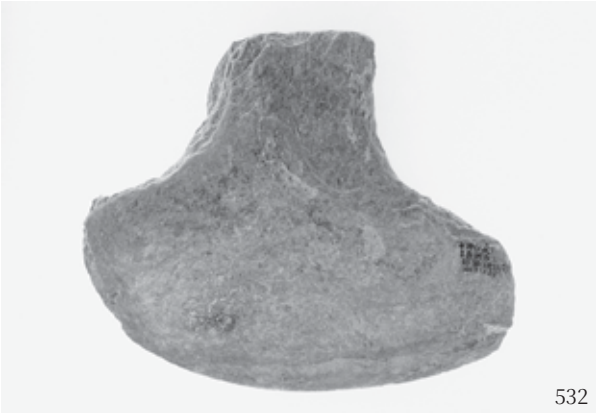
832

874

695

822

876


532

532

690

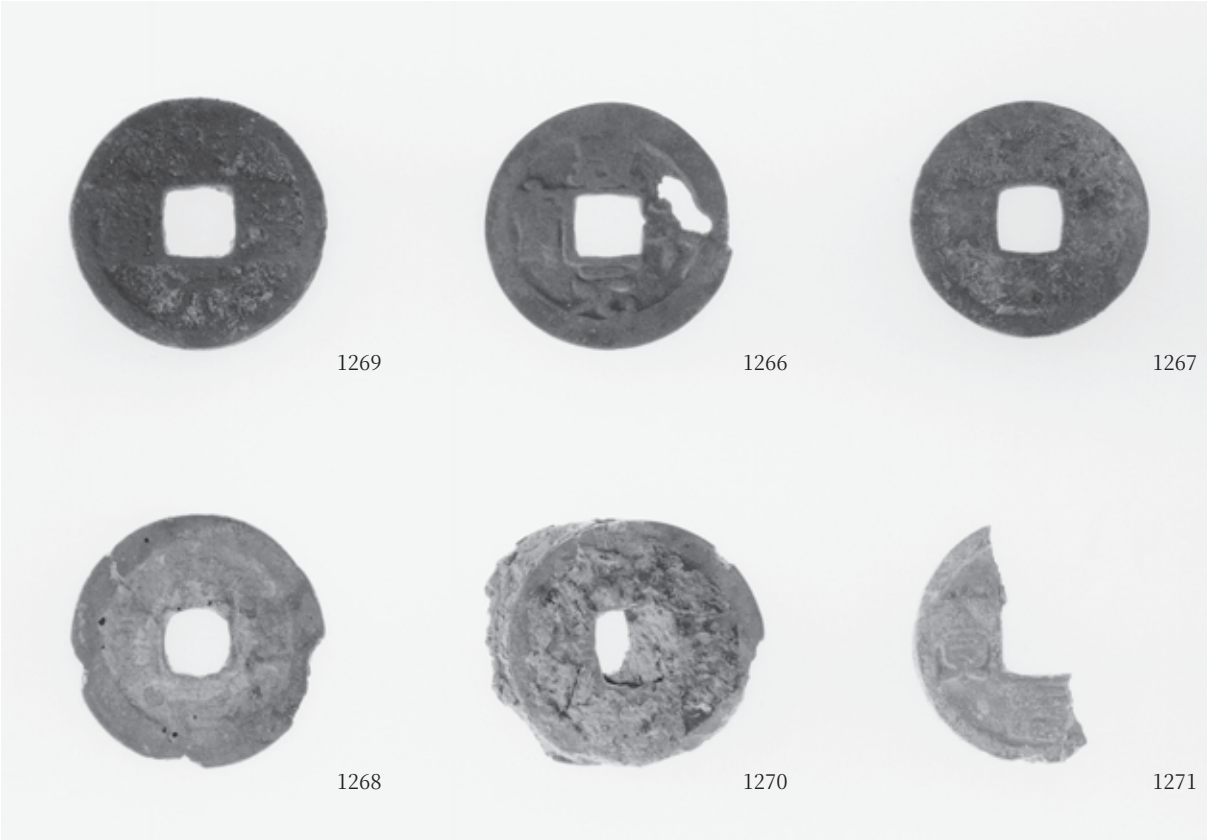
309

865

865

864

1262


1269
1266
1267
1268
1270
1271

1261

1261
1264

1087

1088

1089

1091

1092

1094

1096

1097

1098

1099

1101

1102

1103

1104

1105

1249（表）

1249（裏）

1146（表）

1146（裏）

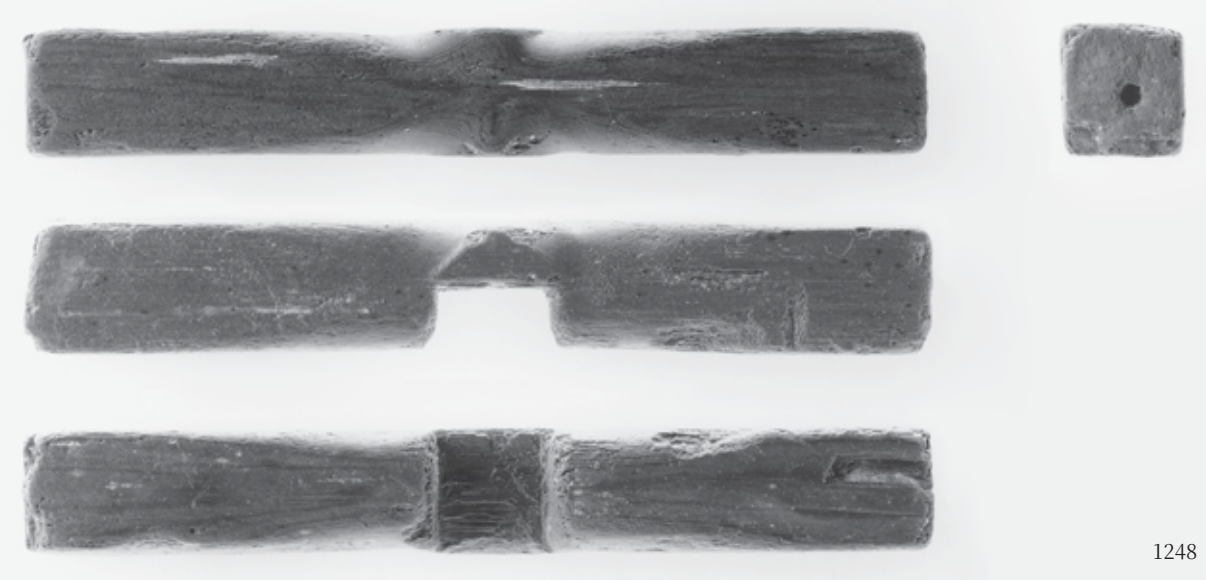
1107

1147（表）

1147（裏）

1145

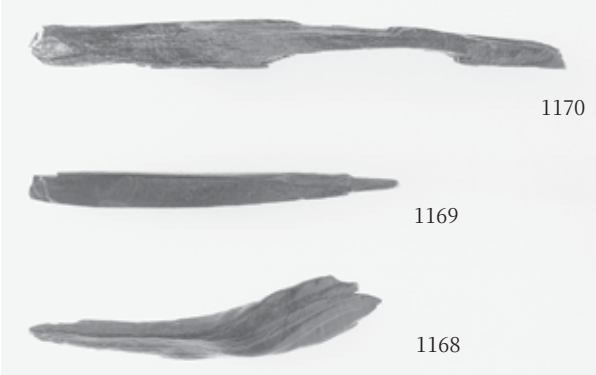
1145


1248

1106

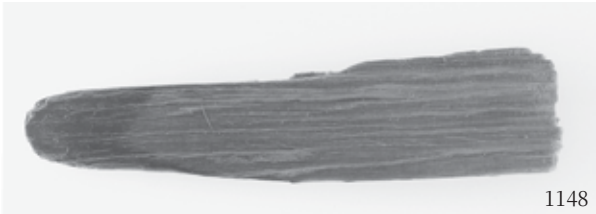
1199

1231
1230
1229


1170
1169
1168

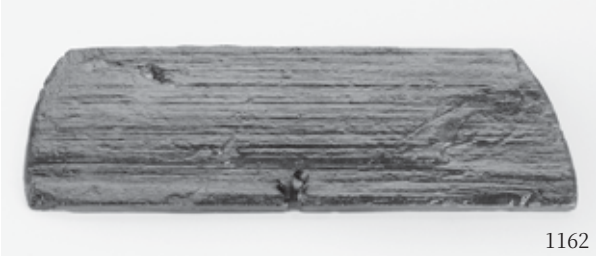
1247

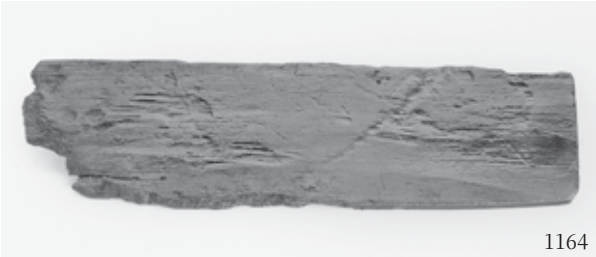
1251


1148

1258

1165


1162


1164

1130

1259

1123

1125

1126

1126（木釘穴）

1166

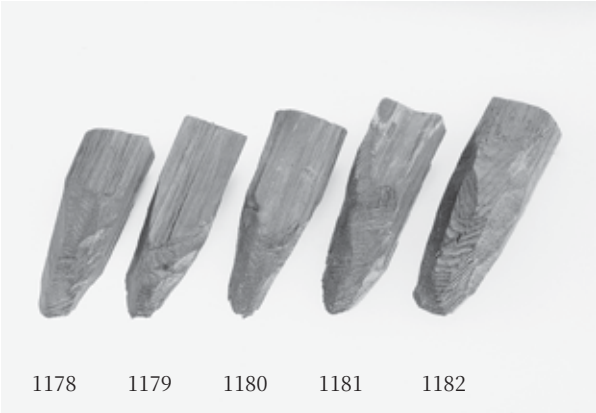
1236

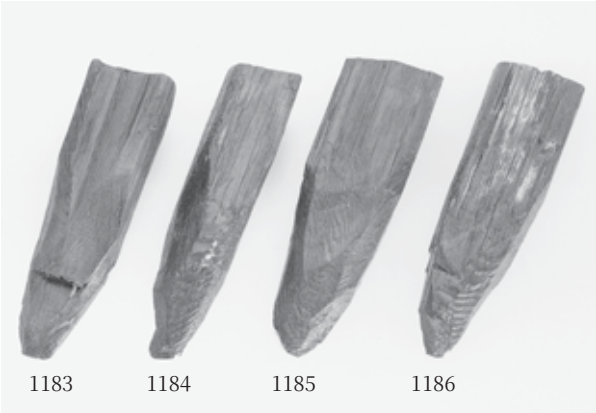
1246

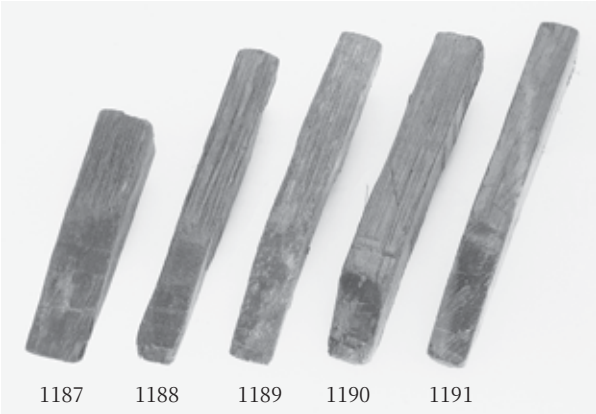
1250

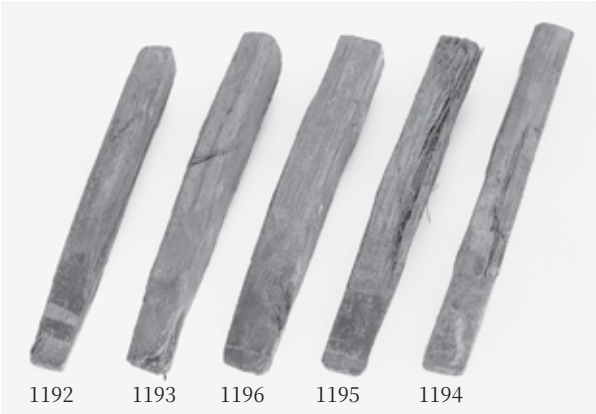
1260

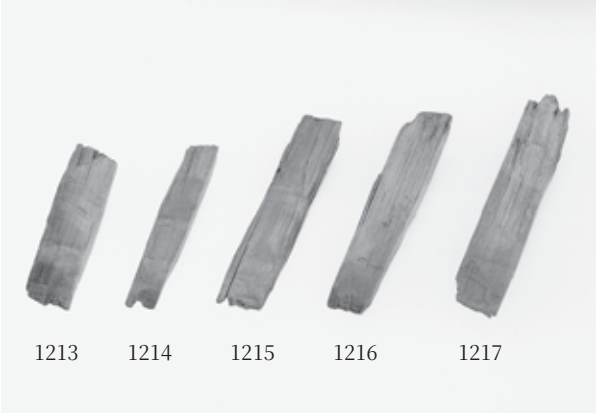
1255（木釘穴）

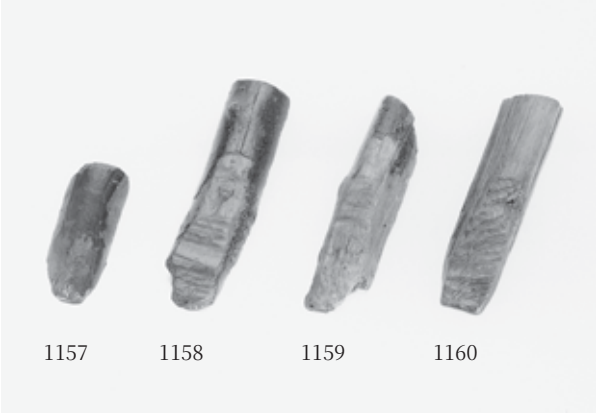

1178　1179　1180　1181　1182

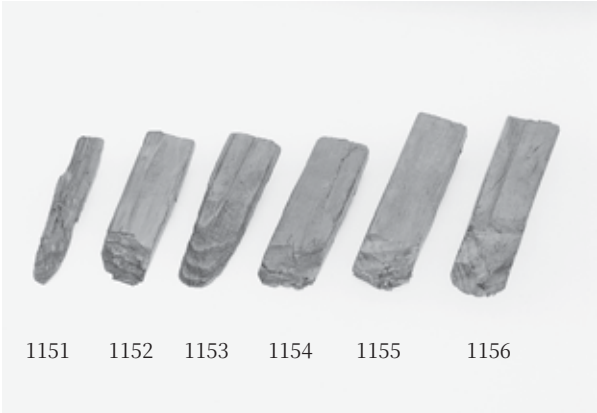

1183　1184　1185　1186

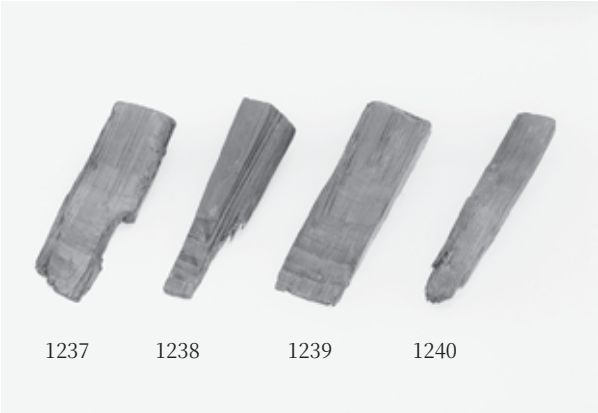

1187　1188　1189　1190　1191


1192　1193　1196　1195　1194


1213　1214　1215　1216　1217

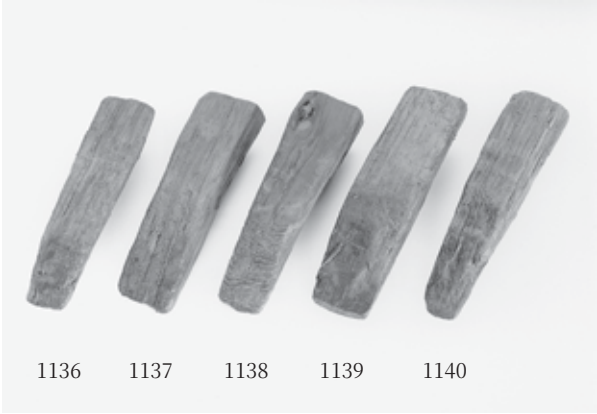

1157　1158　1159　1160


1151
1152
1153
1154
1155
1156

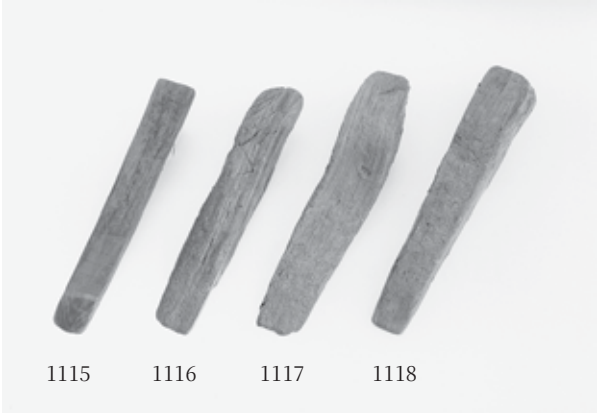

1237
1238
1239
1240

1241
1242
1243
1244

1131
1132
1133
1134
1135

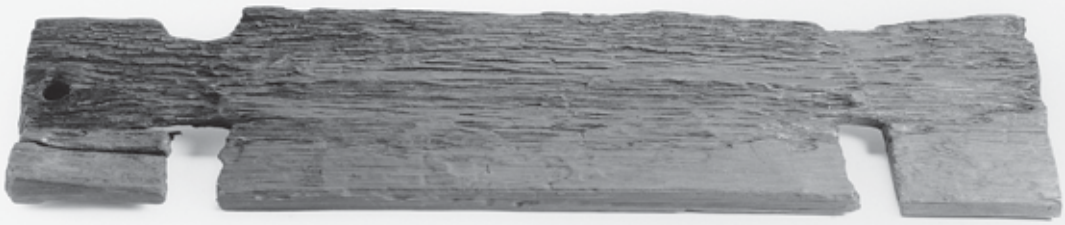

1136
1137
1138
1139
1140

1141
1142
1143
1144


1115
1116
1117
1118

1119
1120
1121
1122

898（外面）



898（内面）

899（外面）

899（内面）

896（外面）

ＳＥ75井戸枠材横板

896（内面）

897（外面）

897（内面）

892（外面）

892（内面）

ＳＥ75井戸枠材横板

893（外面）

893（内面）

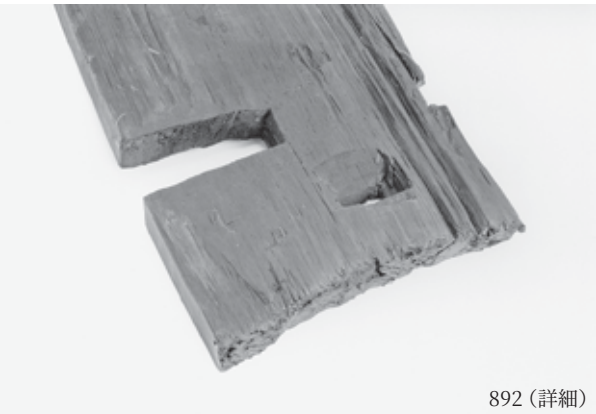
894（外面）

894（内面）

ＳＥ75井戸枠材横板

895（外面）

895（内面）

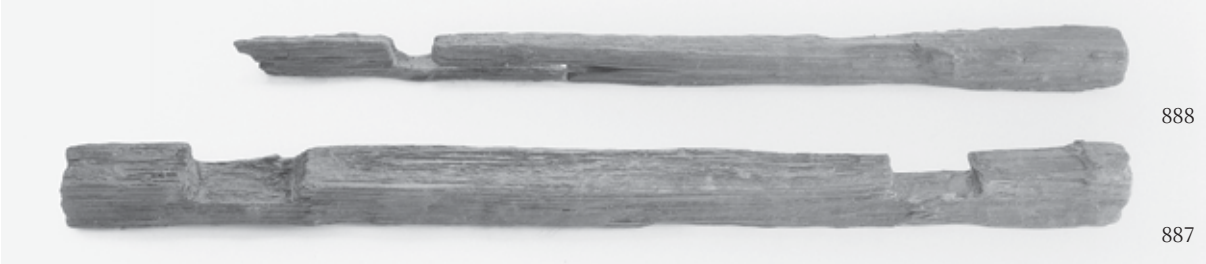

892（詳細）

893（詳細）

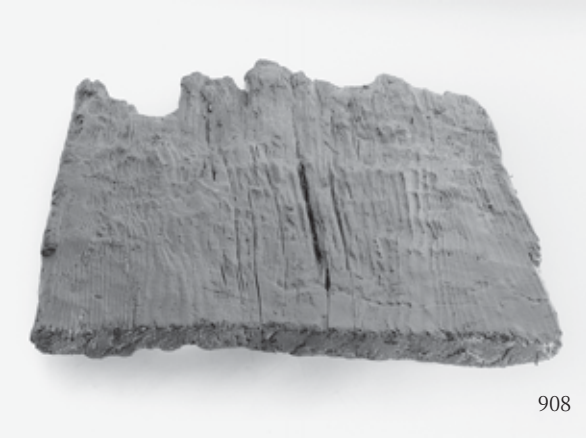
894（詳細）

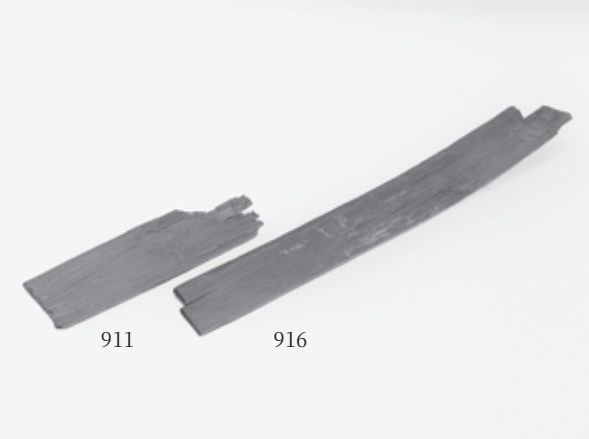
895（詳細）

ＳＥ75井戸枠材横板




ＳＥ81井戸枠材縦板・横板・横桟

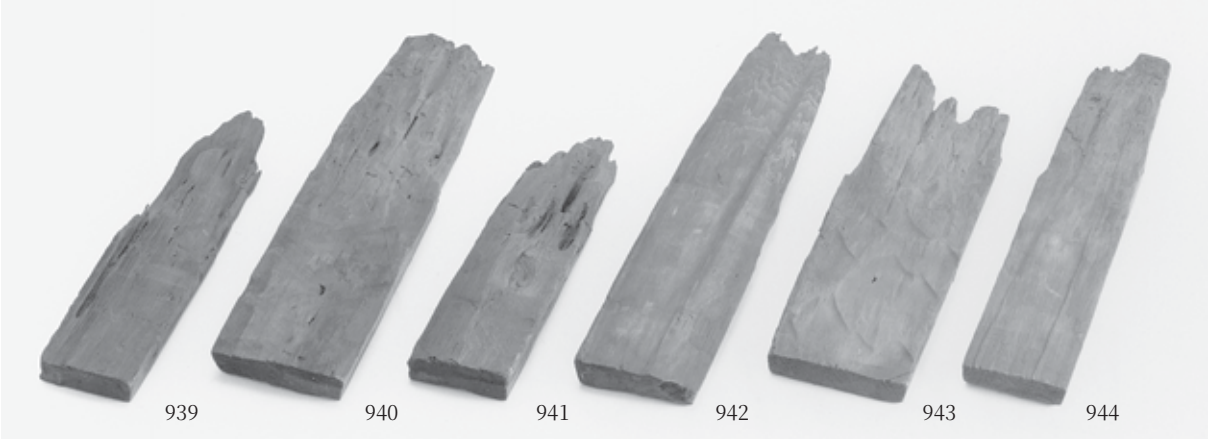


ＳＥ27井戸枠材縦板・土居桁

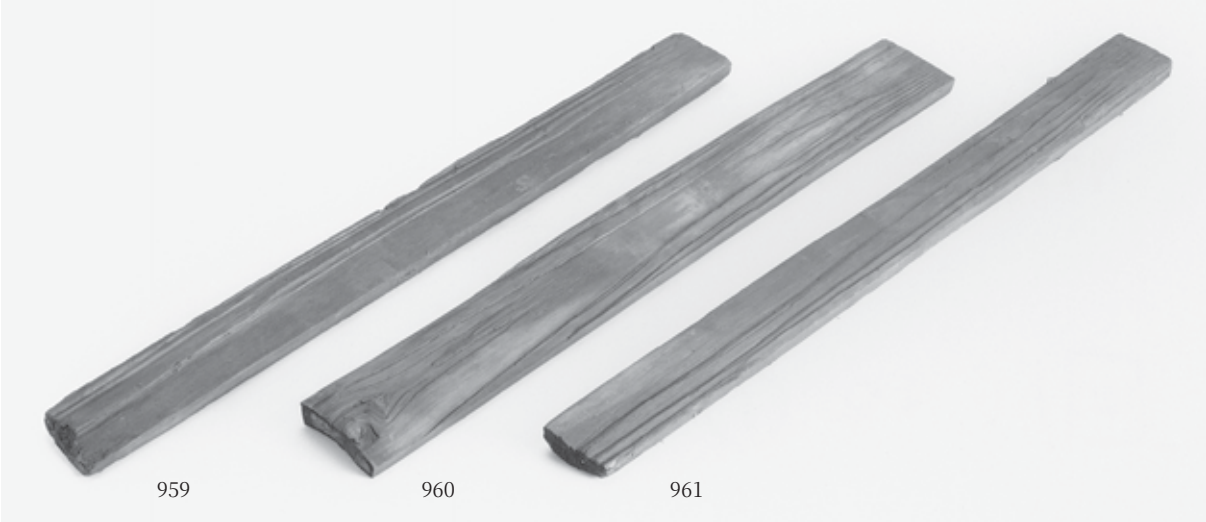
934（外面詳細）

934（内面詳細）



951（外面詳細）

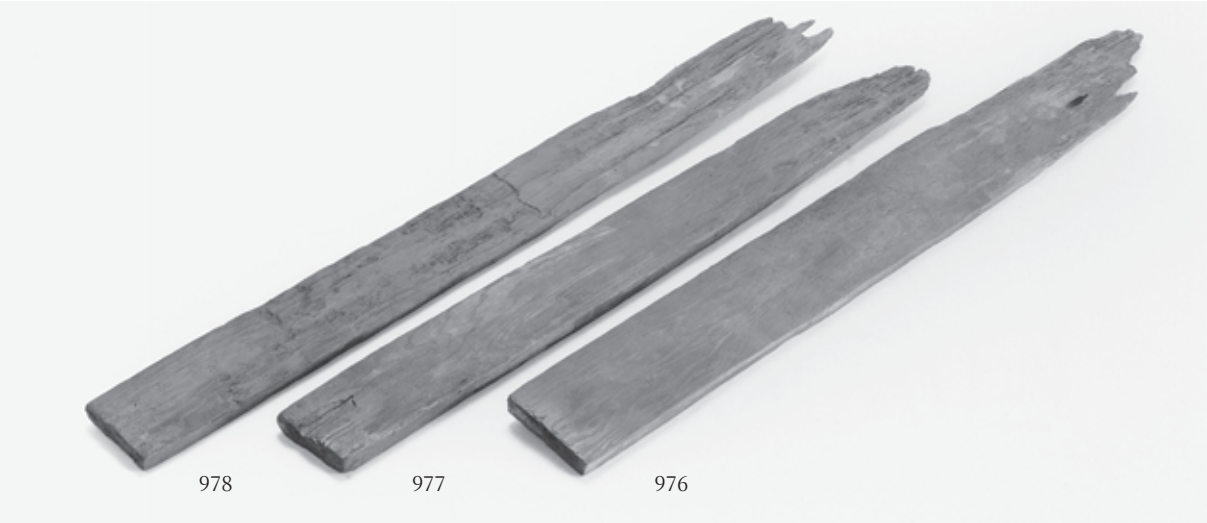
ＳＥ７・13井戸枠材結物

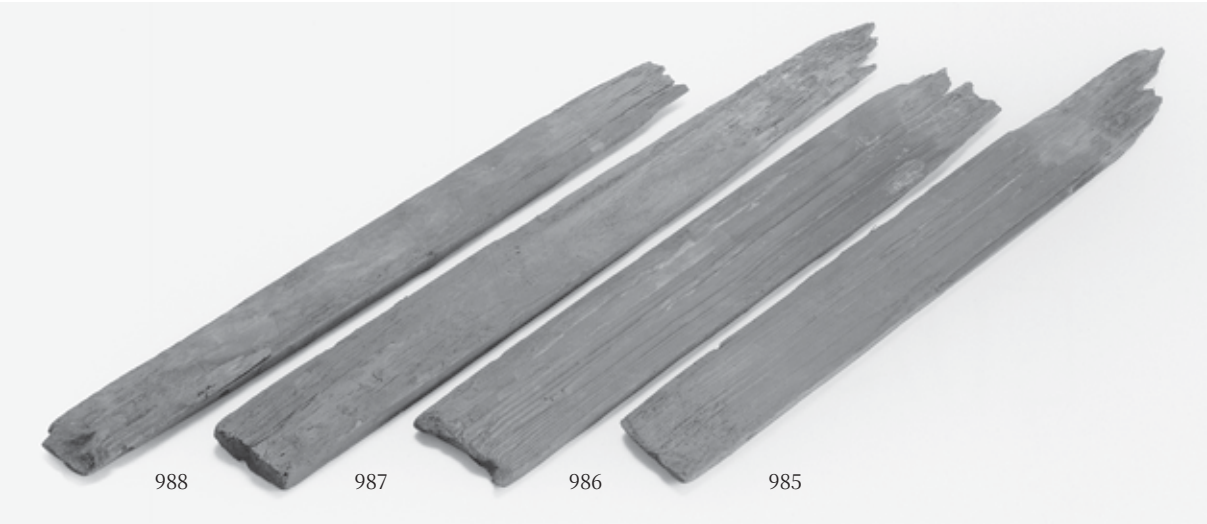


ＳＥ13井戸枠材結物

964（外面詳細）

965（内面詳細）

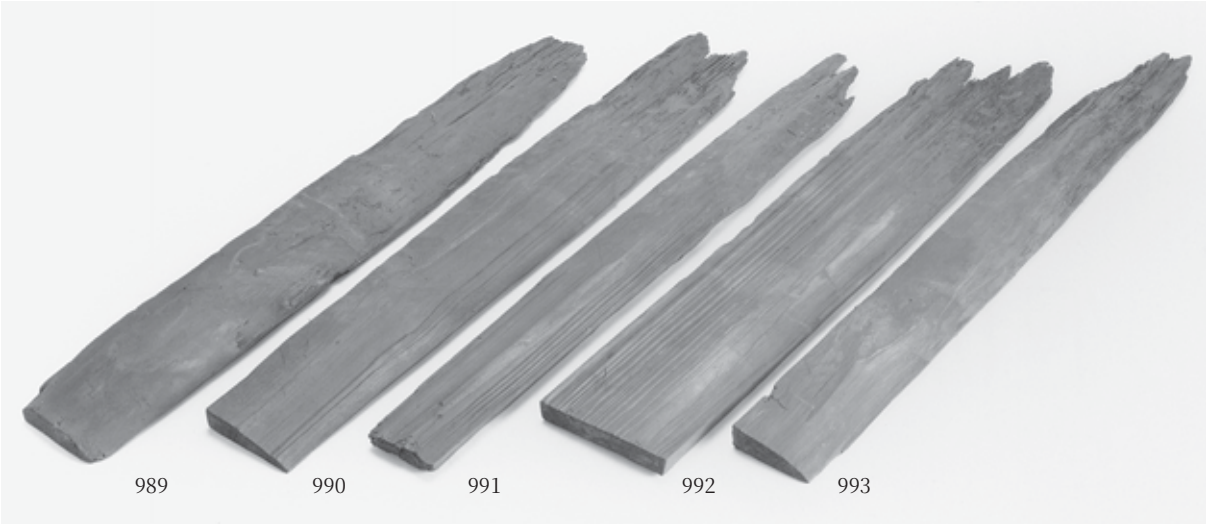


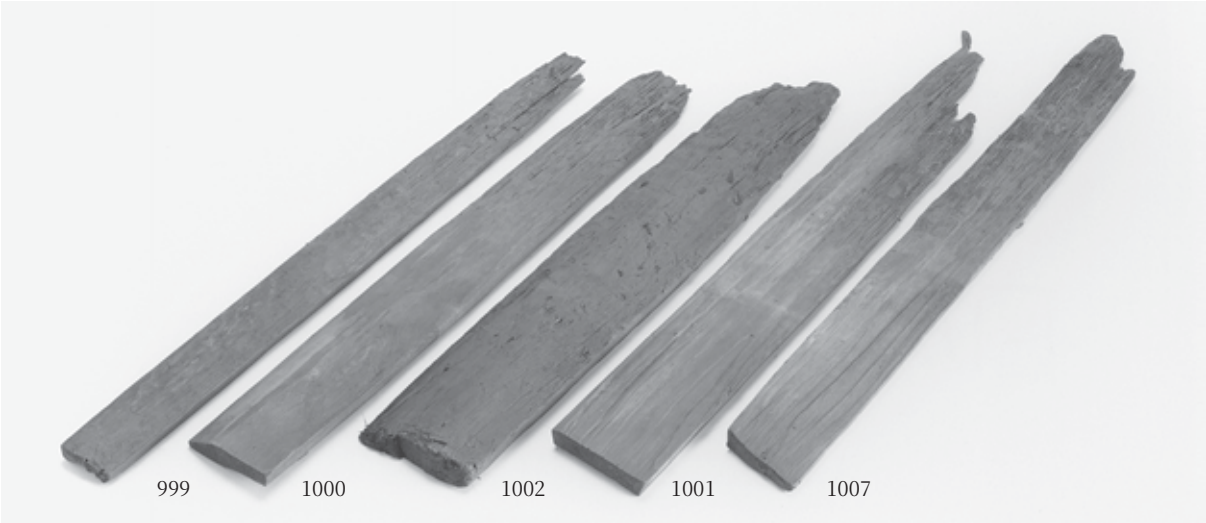



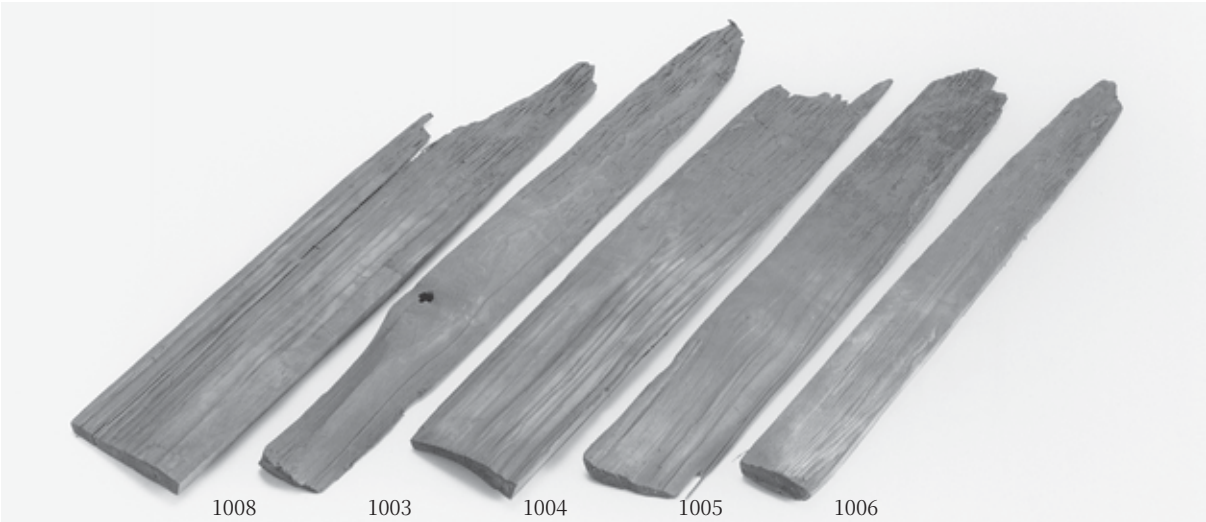
974（外面詳細）

974（内面詳細）

ＳＥ12井戸枠材結物



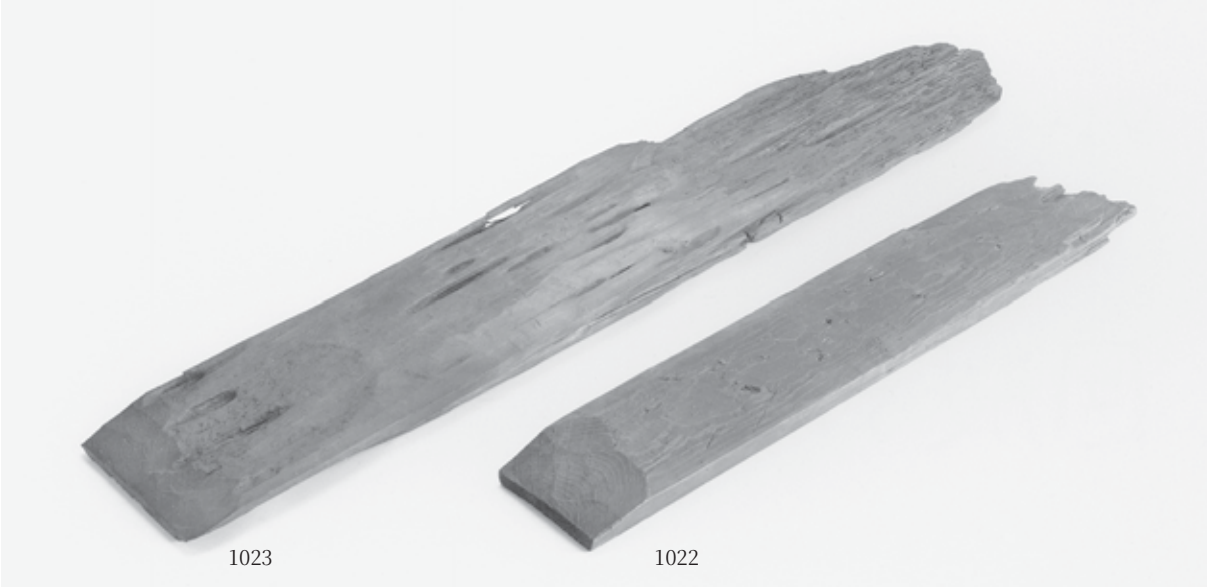



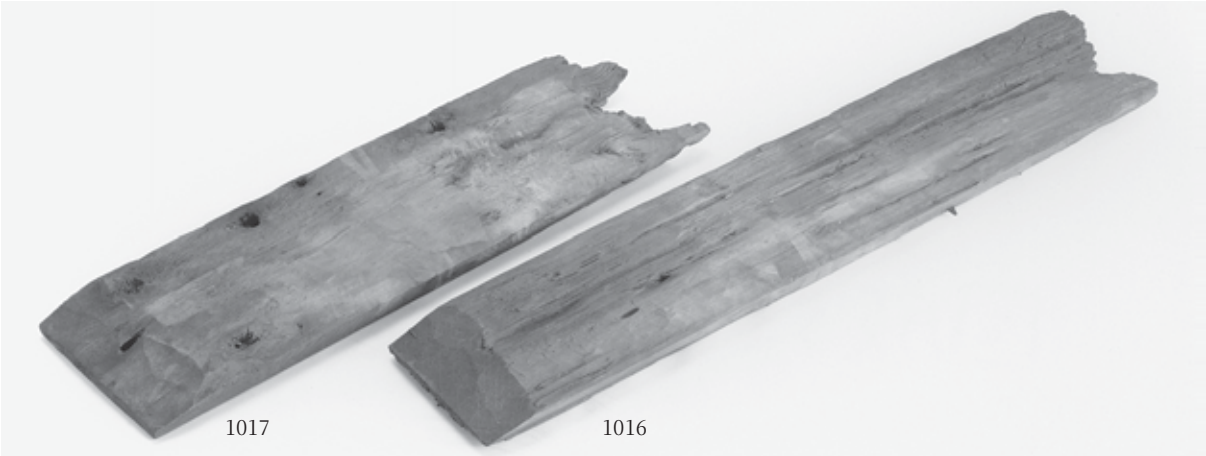
992（外面詳細）

992（内面詳細）

ＳＥ25－Ａ井戸枠材結物




ＳＥ37井戸枠材結物



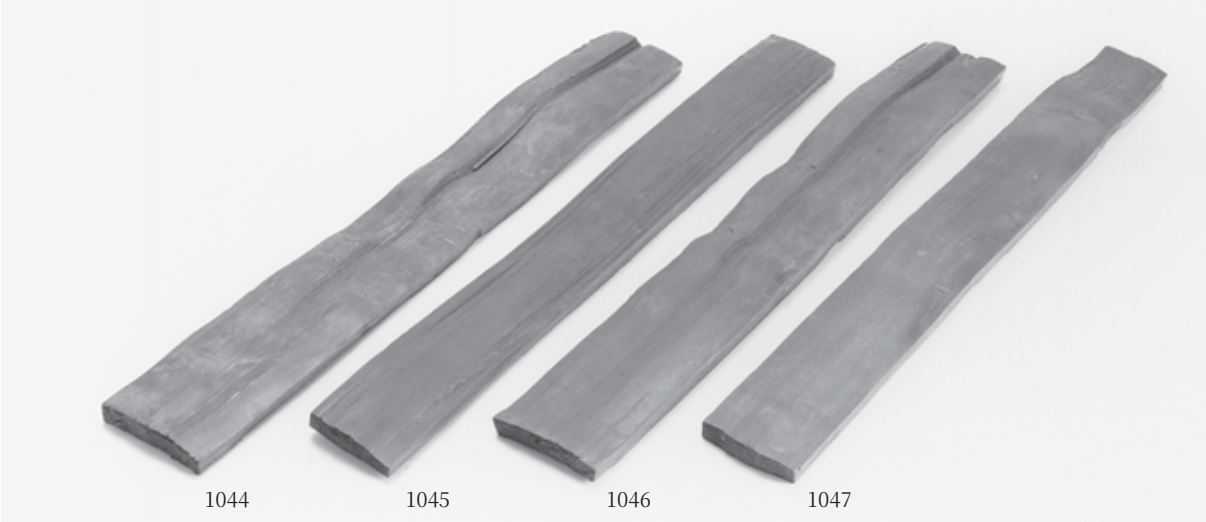
1018（外面詳細）

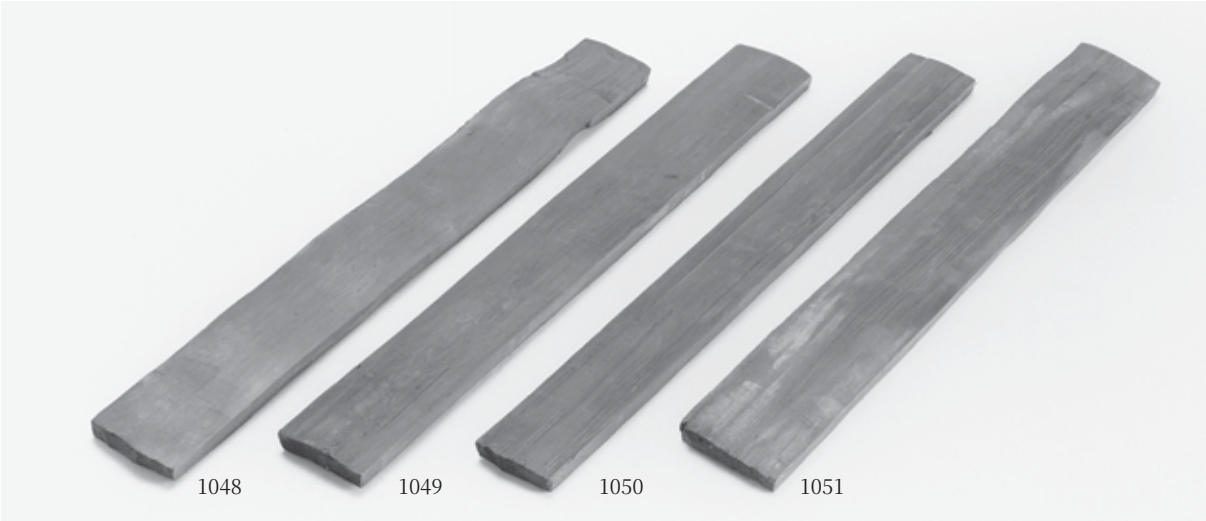
1018（内面詳細）

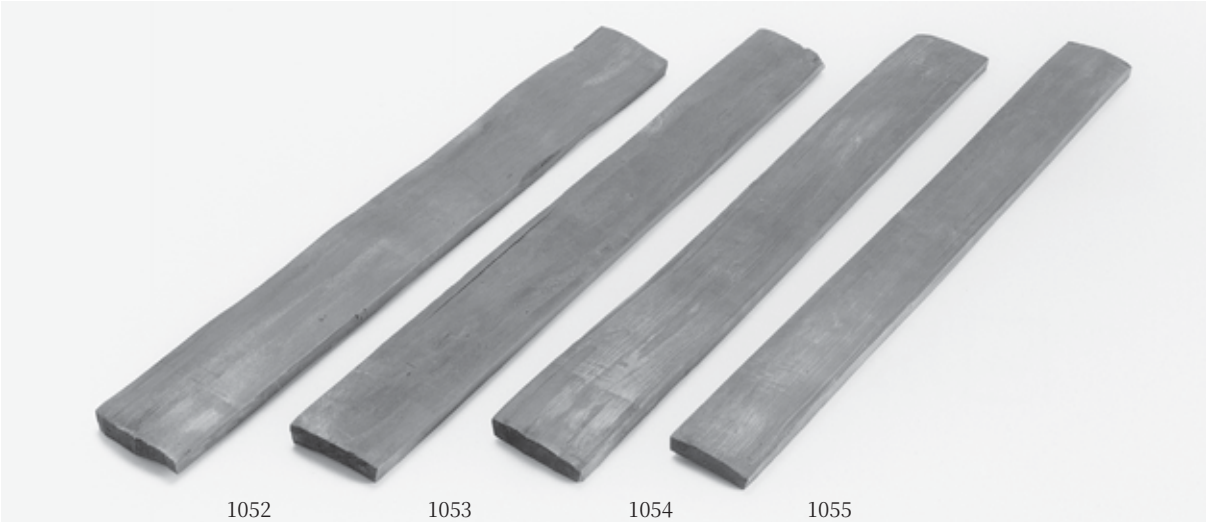
1032（外面詳細）

1032（内面詳細）

ＳＥ37・39井戸枠材結物



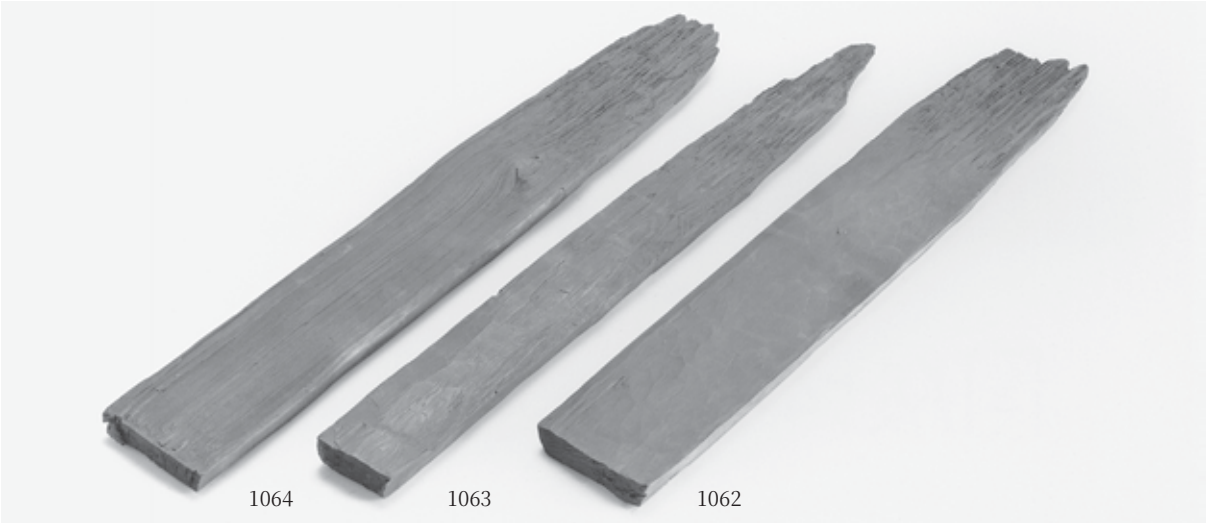



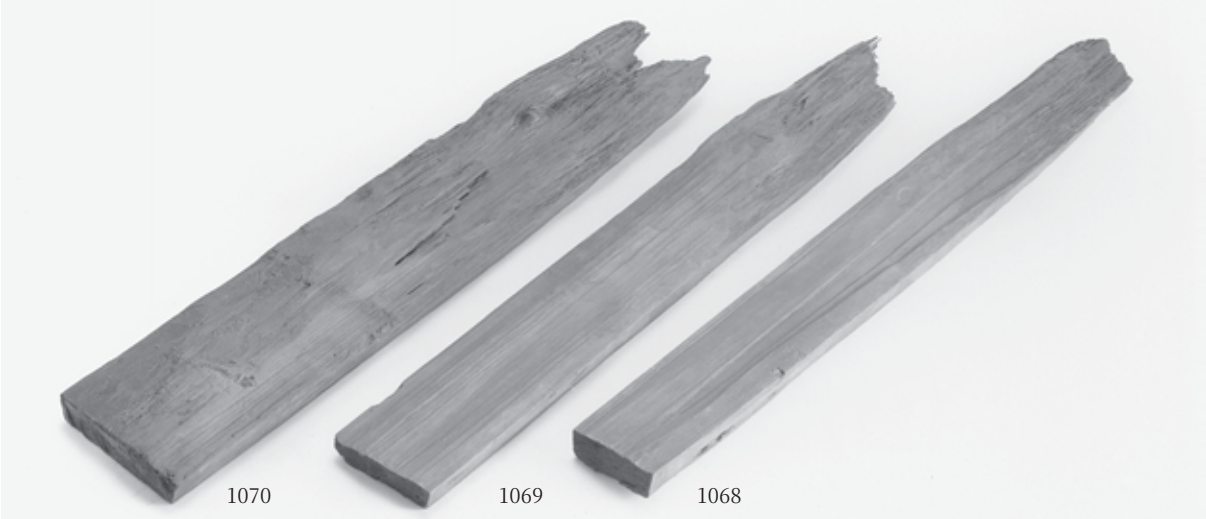



1039（外面詳細）

1039（内面詳細）

ＳＥ43井戸枠材結物



ＳＥ54井戸枠材結物

1062（外面詳細）

1062（内面詳細）

1071（外面詳細）

1071（内面詳細）

ＳＥ71井戸枠材結物

# 報告書抄録

| | |
|---|---|
| ふりがな | なかつぼいせき（だい１じ）はっくつちょうさほうこく |
| 書名 | 中坪遺跡（第１次）発掘調査報告 |
| 副書名 | |
| 巻次 | |
| シリーズ名 | 三重県埋蔵文化財調査報告 |
| シリーズ番号 | ３７０ |
| 編著者名 | 小原雄也 |
| 編集機関 | 三重県埋蔵文化財センター |
| 所在地 | 〒515―0325　三重県多気郡明和町竹川503　　TEL 0596（52）1732 |
| 発行年月日 | 2017（平成29）年 3月22日 |

| ふりがな<br>所収遺跡名 | ふりがな<br>所在地 | コード | | 北緯 | 東経 | 調査期間 | 調査面積 | 調査原因 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 市町村 | 遺跡番号 | | | | | |
| なかつぼいせき<br>中坪遺跡 | まつさかしたつたちょう<br>松阪市立田町 | 204 | a907 | 34度<br>33分<br>58秒 | 136度<br>34分<br>24秒 | 20130510<br>～<br>20140212 | 1,955㎡ | 高度水利機能確保基盤整備事業（朝見上地区） |

| 所収遺跡名 | 種別 | 主な時代 | 主な遺構 | 主な遺物 | 特記事項 |
|---|---|---|---|---|---|
| 中坪遺跡 | 集落跡 | 奈良～戦国 | 井戸・土坑・溝 | 土器･陶磁器･石製品･金属製品･木製品 | |


要約

中坪遺跡は櫛田川左岸の低地に位置する。調査は事業地内の２カ所で実施し、奈良時代前期～江戸時代の遺構を確認した。Ａ区の主な遺構は平安時代後期～鎌倉時代の井戸５基、室町時代～戦国期の井戸５基である。平安時代末期～鎌倉時代の井戸から完形の山茶椀と共に馬の歯が出土したことが特筆される。Ｂ区の主な遺構は、奈良時代～平安時代の井戸２基、平安時代末期～鎌倉時代の井戸４基、幅1.5m以上の大溝１条、室町時代～戦国期の井戸23基、大溝３条、区画溝２条である。特に奈良時代～戦国期までの井戸が多く確認されたことで、井戸構造の変遷を考察できた。変遷の大枠は横板組（奈良時代）、縦板・横板組（平安時代）、縦板組（鎌倉時代）、石組・結物（鎌倉時代）、結物（鎌倉～戦国期）である。また、特徴的な遺物は奈良時代の横板組井戸出土の土師器甕３点、須恵器長頸壺、斎串２点が挙げられる。

自然科学分析は樹種同定、獣骨同定を行い古環境に関する資料を得た。特に樹種同定の分析では、中坪遺跡を含む朝見上地区の遺跡において、木製品は奈良時代～中世前期ではスギが多く、中世後期にはヒノキ・ヒノキ科が優位になると共にコウヤマキが急増することが判明した。さらに、奈良時代～江戸時代における伊勢湾西岸域の遺跡の樹種変遷も合わせて分析した結果、伊勢地域では中世前期までスギが優位であり、中世後期にはヒノキ・ヒノキ科が優位になることが判明した。中坪遺跡における樹種の変遷は、中世後期の伊勢湾西岸域における都市・湊津の発展と木材流通との関連が想定された。

三重県埋蔵文化財調査報告３７０

中坪遺跡（第１次）発掘調査報告

2017（平成29）年３月22日
編集・発行　三重県埋蔵文化財センター
印　　刷　文化印刷有限会社